宗学科生のための文献案内

ここでは、日蓮聖人ならびに日蓮教団の研究に際して、重要と思われる図書を紹介する。次に掲げた遺文集・史料集・経論疏・辞典・年表・各種専門研究書等は、日蓮聖人の教義や日蓮教団の歴史を研究するにあたって、基礎的な知識を培うための必須の文献でもある。ここに紹介した以外にも、本書の目録に掲載した著作や論文の中から自分の研究分野に該当するものを、適宜通読することを勧める。

日蓮聖人遺文集

日蓮教学および日蓮聖人の生涯を知るには、日蓮聖人が書かれた著述や手紙を集めた「遺文集」を読む必要がある。そのなかで立正大学日蓮教学研究所編『昭和定本日蓮聖人遺文』は、現在まで確認された日蓮聖人の全遺文を収録し、日蓮聖人研究の基本遺文集となっている。平成６年に刊行された米田淳雄編『平成新修日蓮聖人遺文集』は、現存する真蹟遺文および過去に存していたことが確認できた真蹟遺文（真蹟曾存遺文）を、漢文体の遺文は訓読にし、振り仮名を付けて編纂したものである。このほかにも、加藤文雅編『日蓮聖人御遺文』（縮冊遺文）、浅井要麟編『昭和新修日蓮聖人遺文全集』などがある。現存する日蓮聖人真蹟遺文を影印（写真）で収めて出版したものに日蓮聖人真蹟集成法蔵館編集部編『日蓮聖人真蹟集成』がある。

日蓮聖人遺文注釈・解説書

日蓮聖人の遺文を理解するための参考となるのが、日蓮聖人遺文の注釈書や解説書である。主要なものに昭和戦前期に刊行された鈴木一成他著『日蓮聖人御遺文講義』や清水龍山他著『日蓮聖人遺文全集講義』などがある。現代語訳には、渡邊寶陽他編『日蓮聖人全集』が挙げられる。また、浅井圓道撰『法華品類日蓮遺文抄』と関戸堯海撰『日蓮聖人遺文涅槃経引用集』は、遺文中から法華経ならびに涅槃経を引証する部分を類集したものである。

日蓮宗教学史史料集・日蓮教団史史料集

日蓮教団の歴史や教学史を知るには、各寺院や教団に残る史料を見る必要がある。そのなかで立正大学日蓮教学研究所編『日蓮宗宗学全書』は、日蓮教団各派に秘蔵されていた書物や史料を集成して刊行したものである。また、日蓮宗全書刊行会編『日蓮宗全書』は、江戸時代に出版された日蓮宗主要著書を集録し出版したものである。同じく江戸時代に出版された著書を複写刊行したものに山口晃一監修『日蓮教学全書』がある。

各派の史料を集めたものとして、堀日亨編『富士宗学要集』（富士門流）、窪田哲城編『顕本法華宗史料』（顕本法華宗）、法華宗全書刊行委員会編『法華宗全書』（法華宗本門流）、法華宗宗学研究所編『法華宗全書』（法華宗陣門流）、日蓮宗不受不施派研究所編『不受不施史料』（日蓮宗不受不施派）などが刊行されている。特定の寺院の史料をまとめたものについては、中山法華経寺文書を中心に編纂された中尾堯編『中山法華経寺史料』、池上本門寺系統の東京都・千葉県他の寺院文書を収めた新倉善之編『大田区史（資料編）寺社』、堀之内妙法寺の文書を編纂した庄司寿完編『堀之内妙法寺史料』、法華宗本門流の本山である京都本能寺の文書を収録した藤井学編『本能寺史料』、尼崎本興寺の文書を収録した本興寺編『本興寺文書』などがある。

個人の史料をまとめたものには、江戸時代の詩人・文人としても著名な京都深草瑞光寺の元政の著作等を収めた島原泰雄編『深草元政集』、本妙院日臨の著作を収録した音馬実蔵編『本妙日臨律師全集』、近世日蓮教学の大成者である優陀那院日輝の著作を編纂した充洽園全集刊行会編『充洽園全集』、本門佛立宗開導長松日扇の著作等を編纂した日扇聖人全集刊行会編『日扇聖人全集』などがある。

経論疏

日蓮聖人の遺文や先師の著作に引用される経典・論疏の出典等を調べる場合、これら経論疏を収集した「一切経」を参照する必要がある。印度・中国・朝鮮・日本の仏教資料を網羅したものに高楠順次郎他編『大正新脩大蔵経』があり、経典を

引用する場合は、これを用いることが通例となっている。また、和訳として国訳一切経刊行会編『国訳一切経』、国民文庫刊行会編『国訳大蔵経』などがある。法華経については法華経普及会編『真訓両読妙法蓮華経並開結』や坂本幸男他訳註『法華経』（岩波文庫）を参照するのもよい。このほか、天台教学関係では、日蓮聖人が特に影響を受けた天台大師の著作をまとめた多田厚隆編『天台大師全集』や、伝教大師の著作をまとめた比叡山専修学院編『伝教大師全集』がある。

辞　典

辞典については、その内容によっていくつかに区分される。自分の探している語彙が特定分野に属することがわかっている場合は、その分野の辞典を用いるのがよい。日蓮聖人・日蓮宗関係の辞典としては次に掲げるものがある。

まず、日蓮聖人遺文の用語を調べるうえで、必要不可欠な辞典として立正大学日蓮教学研究所編『日蓮聖人遺文辞典（歴史篇・教学篇)』がある。内容は、各遺文の解説から、遺文中の歴史的語彙・教学的語彙の説明を中心に編纂されている。また、師子王文庫編『本化聖典大辞林』は『日蓮聖人遺文辞典（歴史篇)』が刊行されるまでの遺文用語辞典として、長く活用されてきた。

日蓮宗関係の事項を総合的に解説したものには、日蓮宗事典刊行会編『日蓮宗事典』がある。教学、歴史、組織・機構、布教・社会、修法、法式、文学、書・画・建築の８部門に分かれ、唯一の総合事典として広く活用されている。また、コンパクト版では、宮崎英修編『日蓮辞典』、小松邦彰他編『日蓮宗小事典』がある。これは、日蓮聖人の宗教・思想・生涯、弟子・檀越の動向、聖人滅後の教団の歴史などにおいて、肝要な語句を選んで解説したものである。

このほか、各宗派の教義等を解説したものに、田村晃祐編『最澄辞典』、金岡秀友編『空海辞典』、福田亮成編『真言宗小事典』、藤井正雄編『法然辞典』、石上善應編『浄土宗小事典』、菊村紀彦編『親鸞辞典』、瓜生津隆真他編『真宗小事典』、菅沼晃編『道元辞典』、石川力山編『禅宗小事典』、今井雅晴編『一遍辞典』、宮家準編『修験道小事典』などがある。また、仏教一般の辞典にも多くの種類があるが、その主なものとして望月信亨編『望月仏教大辞典』、鎌田茂雄他編『仏教大辞典－ブッディカ－』、中村元他編『岩波仏教辞典』、宇井伯寿編『仏教辞典』、織田得能著『織田仏教大辞典』、中村元著『佛教語大辞典』、同『広説佛教語大辞典』、日本佛教学会編『仏教事典』などが挙げられる。

年　表

日蓮宗および日蓮門下各宗派から、それぞれの宗派の事項を中心に収録した年表が発行されている。なかでも、影山堯雄編『新編日蓮宗年表』は、昭和16年に発行された稲田海素他編『日蓮宗年表』を底本として、日蓮聖人が生誕した貞応元年から昭和20年までの日蓮宗関係の事項を網羅した年表で、広く日蓮門下各派にまでわたっている。更に、明治元年から昭和56年までの日蓮宗関係の事項を集めた年表として近代日蓮宗年表編集委員会他編『近代日蓮宗年表』がある。ほかにも、日蓮本宗の事項を中心に編纂した富谷日震編『日宗年表』、日蓮正宗の事項を中心に編纂した富士年表作成委員会編『日蓮正宗富士年表』、法華宗本門流の事項を中心に編纂した法華宗宗門史編纂委員会編『法華宗年表』、法華宗門真門流の事項を中心に編纂した法華宗真門流宗学研鑽所編『法華宗真門年表』、不受不施派の事項を中心に編纂した長光徳和他著『不受不施派読史年表』などがある。また、特定の寺院に関係する事項を中心に収録したものに、身延山久遠寺の身延山短期大学仏教文化研究所編『身延山史年表』や京都妙顕寺の山田日真編『日宗龍華年表』などがある。

法華経研究

日蓮教学の原点は法華経に集約される。法華経は仏教経典中、最も崇高な思想を説いたものであり、初期大乗経典として重要な位置を占めている。このため、法華経に関する研究は、宗派を問わず行われているが、殊に日蓮宗における研究が盛んである。その法華経の教理を概説した書として、主要なものに望月歓厚著『法華経講話』が挙げられる。これは、主として天台教学の釈義に準じて経の説相と品々の生起次第を述べ、更には天台大師と日蓮聖人の法華経観・題目観の相違にまで言及している。法華経の概説書として、茂田井教亨著『法華経入門』、田村芳朗著『法華経』、鎌田茂雄著『法華経を読む』などがある。このほか、布施浩岳著『法華経成立史』は、法華経の成立の過程を論じたもの、同『法華経精神史』は、法華思想の伝承の過程を論じたもの、兜木正亨著『法華版経の研究』および『法華写経の研究』は、版経や写経を通じて法華経経典が伝承されていった過程を論究したものである。

日蓮教学・日蓮宗教学史

日蓮教学および日蓮宗教学史の全般を扱ったものとして、立正大学日蓮教学研究所編『日蓮宗読本』、日蓮宗勧学院監修『宗義大綱読本』がある。これは、釈尊の生涯から印度・中国・日本の三国仏教の流れ、および日蓮聖人の生涯とその教義、日蓮教団の展開など、日蓮宗を中心に広い範囲にわたって解説するもので、日蓮宗を学術的に理解する上での基本文献である。ほかに、日蓮教学について統合的に研究したものとして、浅井要麟著『日蓮聖人教学の研究』、望月歓厚著『日蓮教学の研究』、茂田井教亨著『日蓮教学の根本問題』などがある。一方、日蓮教学史の研究では、主なものとして、日蓮宗教団史の動向の上に各派の教義の展開を論述した執行海秀著『日蓮宗教学史』や、代表的な教学者を中心に豊富な文献を挙げて日蓮宗の教理史を論じた望月歓厚著『日蓮宗学説史』などがある。なお、近年の研究では、渡邊寶陽著『日蓮宗信行論の研究』、北川前肇著『日蓮教学研究』、庵谷行亨著『日蓮聖人教学研究』、関戸堯海著『日蓮聖人教学の基礎的研究』、原愼定著『日蓮教学における罪の研究』などが挙げられる。

日蓮教団史

日蓮教団の歴史を研究したものとしては以下の書が挙げられる。

まず、日蓮聖人在世の教団の姿を論じたものとして、高木豊著『日蓮とその門弟』がある。これは日蓮聖人の生涯とその門弟の動向を研究した書である。

日蓮教団の歴史を体系的に論じたものに立正大学日蓮教学研究所編『日蓮教団全史　上』がある。これは、安土桃山時代までの教団史を扱ったものである。近代までを概観したものに、影山堯雄著『日蓮教団史概説』がある。また、鎌倉末から室町中期にかけての京都を中心とする教団史を扱ったものに、糸久宝賢著『京都日蓮教団門流史の研究』がある。中世の中山門流を中心とする教団史を扱ったものに、中尾堯著『日蓮宗の成立と展開－中山法華経寺を中心にして－』があり、江戸時代の日蓮宗僧侶の教育機関であった檀林について概説したものとしては、影山堯雄著『諸檀林並親師法縁』があり、法要儀礼の教団史的展開を追ったものとして、松村壽巖著『日蓮宗儀礼史の研究』が挙げられる。明治時代以降の日蓮宗教団と他教団との関わりを歴史的に検証しつつ分析解明したものとして、日蓮宗現代宗教研究所編『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ』がある。また、戦前期の日蓮主義運動を対象として、近代日本の国家と宗教の関係を検討したものとして、大谷栄一著『近代日本の日蓮主義運動』がある。

このほか、日蓮門下教団各派の歴史を扱ったものに、影山堯雄編『日蓮宗不受不施派の研究』、宮崎英修著『不受不施派の源流と展開』、宗門史編纂委員会編『法華宗宗門史』、富谷日震著『本宗史綱』などがある。

祖書学

祖書学とは、日蓮聖人遺文を書誌学的・文献学的に研究する学問分野である。主な研究書に、山川智応著『日蓮聖人研究』、浅井要麟著『日蓮聖人教学の研究』、鈴木一成著『日蓮聖人遺文の文献学的研究』、山中喜八著『日蓮聖人真蹟の世界』、岡元錬城著『日蓮聖人遺文研究』などが挙げられる。また、冠賢一著『近世日蓮宗出版史研究』は、日蓮教団に伝わる日蓮聖人遺文の写本・版本の研究を通じて、近世日蓮教団の歴史を明らかにした書である。寺尾英智著『日蓮聖人真蹟の形態と伝来』は、最新の調査データと新出資料をもとに、真蹟の曼荼羅本尊や日蓮聖人遺文が今日に伝存する状態に着目し、その形態と伝来を詳細に分析・検討したものである。

日蓮聖人伝

日蓮聖人の伝記を扱ったものとして、姉崎正治著『法華経の行者日蓮』、山川智応著『日蓮聖人伝十講』、鈴木一成著『日蓮聖人正伝』などがある。ともに、日蓮聖人遺文の引用等を通じて、学術的に聖人伝を研究した書である。近年では、高木豊著『日蓮－その行動と思想－』や川添昭二著『日蓮と鎌倉文化』、中尾堯著『日蓮』が挙げられる。これは、日本仏教史という広い視野から日蓮聖人の生涯を論究し、確実な資料をもとにその足跡をたどって、日蓮聖人の実像を浮き彫りにしたものである。

天台教学

日蓮聖人の教学は、天台大師智顗・妙楽大師湛然等による天台法華教学を継承しつつ、末法の時機に相応して主体的に法華経を受容・実践し、構築された独自の法華教学と言うことができる。かかる日蓮教学の基礎とも言える智顗・湛然の教学を概説的に示した書として、福田堯穎著『天台学概論』、佐々木憲徳著『天台教学』、安藤俊雄著『天台学－根本思想とその展開』などが挙げられる。また、智顗の生涯・著述・教学を詳細に検討した書として佐藤哲英著『天台大師の研究』などがあり、湛然についてこれらを検討した書として日比宣正著『唐代天台学序説』『唐代天台学研究』がある。なお、天台の修行法である止観について研究した書として関口真大著『天台止觀の研究』、安藤俊雄著『天台学論集 止観と浄土』などがある。このほか、天台教学の思想史的展開を追った書として島地大等著『天台教学史』、安藤俊雄著『天台性具思想論』『天台思想史』などが挙げられる。智顗にはじまる天台法華の教学は伝教大師最澄によって日本にもたらされ、日蓮聖人に至る。日本天台宗の歴史・日本天台教学史を扱った書は、「日本仏教」の一覧で紹介する。

日本仏教

日本仏教の沿革と変遷を体系的に論じた書として、辻善之助著『日本仏教史』がある。このほか、日本仏教を時代別の特異性に着目して論じたものに、大野達之助著『鎌倉新仏教成立論』、高木豊著『平安時代法華仏教史研究』、同『鎌倉仏教史研究』などがある。近年における日本仏教通史の研究には、速水侑著『日本仏教史 古代』、大隅和雄・中尾堯著『日本仏教史 中世』、圭室文雄著『日本仏教史 近世』、柏原祐泉著『日本仏教史 近代』、蓑輪顕量編『事典 日本の仏教』、佛教史学会編『仏教史研究ハンドブック』などがある。これらは、日蓮教団が日本仏教の歴史のなかにおいて如何なる位置にあるかを知るうえでも重要な文献である。

仏教文学

仏教文学には、仏教経典や仏教論疏そのものを文学的見地から研究する立場と、仏教の影響を受けた古典などの文学を研究する立場とがある。本書に紹介した図書は、直接的に日蓮教学や日蓮教団史の研究に関わりのないものであるが、宮澤賢治の文学などに代表されるように、これらの文学作品には法華思想の影響を受けたものが多く、法華思想の普及・浸透を知る上で大いに参考になる。

論文集

論文集は、ひとつの共通テーマに基づいて複数の研究者の論文を集成したものである。研究雑誌と異なり定期的に発行されることはない。本書に掲げた論文集は、日蓮聖人・日蓮教団史に関する論文を収録するものを中心に取りあげたものである。これらの論文集に収録される具体的な論文名に関しては、本書の「日蓮聖人・日蓮教団史関係研究雑誌論集目録」を参照のこと。

研究雑誌

日蓮聖人・日蓮教団史に関する論文を収録した雑誌としては、主に『大崎学報』・『日蓮教学研究所紀要』・『棲神』・『身延論叢』などがある。このほか、他の学会に発表された論文については、『日本佛教学会年報』・『印度学仏教学研究』・『宗教研究』などに収録されている。これらの研究雑誌に収録される具体的な論文名に関しては、各種の論文目録を参照のこと。

研究著作論文目録

論文等を書くときに、参考となる文献を探すのに必須なのが各種の論文目録である。そのなかで日蓮宗関係の著作目録としては、まず立正大学日蓮教学研究所編『日蓮宗宗学章疏目録』が挙げられる。これは入寂の年月にしたがって日蓮宗関係

著作者名を掲げて略歴を述べ、著書を配列し、著作年月日、正本・写本の所在を記載したものである。

高橋謙祐編『明治元年～昭和60年日蓮聖人・日蓮教団史研究雑誌論集目録』（日蓮宗宗務院・現代宗教研究所）は、明治元年から昭和60年に至るまでの論文を収集し、研究分野別に著者名、論文名、収録雑誌、発行年月を記載したものである。本書所収の「日蓮聖人・日蓮教団史関係研究雑誌論集目録」は、この目録を参照し、合わせてこれに引き続いて昭和61年から以降の論文をも収集し、執筆者を50音順にして、論文名、収録誌名、発行年月を列記したものである。

総合的な仏教関係の雑誌文献目録としては龍谷大学仏教学研究室編『仏教学関係雑誌論文分類目録』がある。このほか、研究雑誌別の目録としては立正大学仏教学会編「大崎学報総目次」、身延山短期大学学会編「棲神総目録」、日本印度学仏教学会編『印度学仏教学研究索引』等があり、それぞれの雑誌に収録されている論文の著者名、論文名、巻・号数が記載されている。

また、近年インターネットの普及により、論文の検索が可能になった。国立情報学研究所が運営する学術論文や図書・雑誌などの学術情報データベース「CiNii」、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が運営する「科学技術情報発信・流通総合システム（J-STAGE）」、日外アソシエーツ株式会社が運営する雑誌・論文情報の検索機能「magazineplus」、日本宗教学会が運営する「『宗教研究』データベース論文検索」、日本印度学仏教学会が運営するインド学仏教学論文データベース「INBUDS」等によって公開されている。

日蓮聖人・日蓮教団史関係研究図書目録

（明治元年～令和２年）

凡　例

1　本目録は、明治元年(1868)１月から令和２年(2020)12月までに刊行された日蓮聖人・日蓮教学・日蓮教団史に関する学術図書（論文集・研究誌・講座・叢書等を含む）や資(史)料を分野別に編集した文献目録である。但し、一部に関しては令和３年(2021)３月までに発刊された図書も収録した。

2　広く日蓮聖人あるいは日蓮教団の研究に資するもの、日蓮聖人・日蓮教団について直接的・間接的に参考になるものの採録に努め、また仏教学・宗教学・仏教文学等の研究図書も適宜加えた。

3　内容を、日蓮聖人遺文集、日蓮聖人遺文注釈・解説書、日蓮宗教学史史料集・日蓮教団史史料集、経論疏、辞典、年表、法華経研究、日蓮教学・日蓮宗教学史、日蓮教団史、祖書学、日蓮聖人伝、天台教学、日本仏教、仏教文学、論文集、研究雑誌などの各分野に区分した。

4　配列は、著者名（あるいは編者名・訳者名・監修者名など)・書名（含巻号数)・出版社名・刊行年次の順に収録し、原則として初版の出版年次順に列記した。

5　出版年次が多年に亙る場合は、・もしくは～で結んだ。重版や改訂版などが出版された場合は、出版年次を／で区切った。

6　出版社が変更になった場合は、出版社ごとに刊行年次を併記した。

7　収録にあたっては原則として通用の文字を使用した。

8　書名・筆者名等に関し、印刷誤植とはっきりわかる場合は、これを適宜修正した。

9　研究上、具体的内容について知りたいと思われる図書については、別に「主要図書目次」の項を設けて紹介した。目次は、原則として章・節ごと（あるいは章・節に相当すると思われる論文ごと）に／で区切った。

▼日蓮聖人遺文集

小川泰堂校訂	『高祖遺文録』全30巻（木版）／全20巻（活版）	須原屋書店	1880／1885年
齋藤日一編	『高祖遺書』全12巻	祖書縮刷局	1882年
加藤文雅編	『日蓮聖人御遺文』（縮冊遺文）	霊艮閣／山喜房佛書林	1904／1967年
柴田一能・山田一英共編	『日蓮宗聖典』	無我山房	1912年
牧口泰存編	『日蓮聖人遺文要編』	藻江社	1912年
神保弁静編	『日蓮聖人御真蹟』全20巻（影印本）	日蓮宗宗務院	1913～1914年
神保弁静編	『日蓮聖人御真蹟対照録』全13巻	対照録出版会	1913～1914年
日蓮宗全書出版会編	『日蓮聖人全集』全３巻	須原屋書店	1914～1916年
加藤文雅編	『日蓮聖人要集』	日宗新報社	1914年
田中智学監修	『類纂高祖遺文録』	師子王文庫	1914年
塚本哲三編	『日蓮上人文集』	有朋堂書店	1914年
大日本仏教普及会著	『大聖日蓮乃十大法門』	大日本仏教普及会	1917年
小林一郎編	『日蓮聖人遺文集』	法華会	1918年
師子王文庫編輯部編	『日蓮聖人五大名篇』	天業民報社	1922年
聖典刊行会編輯部編	『日蓮宗聖典』	東方書院	1928年
佐藤慈豊編	『日蓮大聖人御書新集』	日蓮聖人御書新集刊行会	1929年
平楽寺編輯局編	『立正安国論　観心本尊抄』	平楽寺書店	1929年
堀　日亨編	『日蓮大聖人御真筆写真帖』（影印本）	大石寺大学寮	1931年
里見岸雄監輯	『日蓮聖人遺文索引』	里見研究所出版部	1932年
清水龍山編	『新修略註日蓮聖人遺文集』	久遠閣	1932年
祖書普及期成会編	『日蓮聖人註法華経』上・下・別巻	日宗社	1932年
高佐貫長編	『日蓮聖人御遺文　全』	本化聖典普及会／行道文庫	1932／1991年
浅井要麟編	『昭和新修日蓮聖人遺文全集』全３巻	平楽寺書店	1934年
金沢文庫同好会編	『授決円多羅義集唐決景本』	金沢町	1935年
和田利彦校訂	『大日本仏教文庫篇　日蓮上人集』	春陽堂書店	1937年
鈴木日恭編・小笠原慈聞・佐藤慈豊・井上慊二郎校訂	『日蓮大聖人御書十部抄』	冨士書房	1939年
山川智応編	『義類結集日蓮聖人遺文抄』	信人社／義類抄刊行会	1948／1963年
山川智応編	『現存日蓮聖人御真蹟』（影印本）	日蓮聖人御真蹟刊行会	1949～1968年
堀　日亨著	『日蓮大聖人御書全集』／新編	創価学会	1952／1975年
山中喜八編	『御本尊集目録』／訂補	立正安国会	1952／1974年
立正大学宗学研究所／立正大学日蓮教学研究所編	『昭和定本日蓮聖人遺文』全４巻／改訂増補版	身延山久遠寺	1952～1959／1988／1991／2000年
立正安国会編	『日蓮大聖人御真蹟』全48巻22冊（影印本）	立正安国会	1957年
立正大学日蓮教学研究所編	『日蓮聖人遺文要集』／改訂版	身延山久遠寺	1960／1988年
梅本正雄編	『日乾対校　開目抄』	本満寺	1964年
梅本正雄編	『日乾対校　報恩抄』	本満寺	1965年
寺内泰徹編	『開目抄　日存聖人筆』	本能寺	1965年
梅本正雄編	『本満寺御書』上・下巻	本満寺	1966～1967年
里見岸雄・小川雪夫共編	『日蓮聖人遺文抄』	錦正社	1966年
昭和新定日蓮大聖人御書編纂会編	『昭和新定日蓮大聖人御書』全３巻	富士学林	1966／1971／1979年
松本日仁校訂	『日蓮大聖人御書十大部』	日蓮正宗妙信講	1966年
細井日達監修	『大石寺蔵日蓮大聖人御自筆聚』全４巻・別冊（影印本）	大石寺	1967年
山川智応編	『日蓮聖人御真蹟』全10巻（影印本）	北望社	1967～1969年

山川智応・山中喜八照校	『現存真蹟写真対照　日蓮聖人標準御書』全４巻	北望社	1967～1969年
立正安国会編	『日蓮大聖人御真蹟対照録』全３巻	立正安国会	1967～1968年
藤井教雄編	『御本尊鑑　遠沾院日亨上人』（影印本）	身延山久遠寺	1970年
立正安国会編	『私集最要文注法華経』	本満寺	1970年
創価学会教学部編	『編年体日蓮大聖人御書』	創価学会	1973年
日蓮聖人真蹟集成法蔵館編集部編	『日蓮聖人真蹟集成』全10巻（影印本）	法蔵館	1976～1977年
山川智応編・稲葉与八・山川百男増補	『日蓮聖人御真蹟大集』（影印本）	国書刊行会	1976年
山川智応編・稲葉与八・山川百男増補	『日蓮聖人御真蹟大集・対照御書集』全２冊	国書刊行会	1976年
加藤文雄・加藤文淵編	『日蓮聖人註法華経』上・下・別巻	ピタカ	1977年
日蓮聖人五大名編刊行会編	『日蓮聖人五大名編』全５巻	師子王学会出版部	1977～1979年
山中喜八編著	『定本注法華経』上・下巻	法蔵館	1980年
片岡善蔵編	『日蓮大聖人御真蹟目録』	立正安国会	1981年
山中喜八監修・中尾　堯編	『日蓮大聖人御真蹟遺文（法華経寺聖教殿所蔵・複製）』（影印本）	中山法華経寺	1981年
山中喜八編	『日蓮大聖人御真蹟　御本尊集』	立正安国会	1990年
平成新編日蓮大聖人御書編纂会	『平成新編日蓮大聖人御書』	大石寺	1994年
米田淳雄編	『平成新修日蓮聖人遺文集』本編・索引	連紹寺／地人館	1994～1995／1998年
北川前肇編	『原文対訳立正安国論』	大東出版社	1999年
創価学会編	『英訳　日蓮大聖人御書』上・下巻	聖教新聞社	1999・2006年
櫻井智堅監修	『類纂日蓮聖人遺文集』平成版	本化妙宗聯盟	2000年
宗旨建立750年慶祝記念出版委員会編纂	『平成校定日蓮大聖人御書』全３巻	大日蓮出版	2002～2003年
立教開宗七百五十年慶讃会CD-ROM作成プロジェクト編	『日蓮宗電子聖典』〈CD-ROM〉	日蓮宗宗務院	2002年
創価学会著	『英訳　御義口伝』	聖教新聞社	2004年
日蓮宗北海道西部教化センター編	『立正安国論』（影印本）	日蓮宗北海道西部教化センター	2005年
本門佛立宗佛立研究所編	『高祖日蓮大士御妙判集』全３巻	本門佛立宗宗務本庁	2006・2011・2013年
中尾　堯編	『立正安国論』（影印本）	同朋舎メディアプラン	2007年
中尾　堯編	『立正安国論　朱筆訓点本・釈文篇』	同朋舎メディアプラン	2007年
日蓮宗東京都西部教化センター編	『如来滅後五五百歳始観心本尊抄』（影印本）	日蓮宗東京都西部教化センター	2007年
日蓮宗東京都西部教化センター編	『日蓮聖人御真蹟選集』（一）～（五）（影印本）	日蓮宗東京都西部教化センター	2008・2010・2012・2013・2015年
『境妙庵御書』目録編集委員会編	『境妙庵御書目録』	『境妙庵御書目録』編集委員会	2013年
寺尾英智監修・日蓮宗全国布教師会連合会編	『安房御書類聚』	日蓮宗全国布教師会連合会	2013年
小林正博著	『日蓮の真筆文書をよむ』	第三文明	2014年
『朝夕諷誦日蓮聖人御遺文』編集委員会編	『朝夕諷誦日蓮聖人御遺文』上・下・附巻	池上本門寺	2019年

原　慎定監修・日蓮宗新聞社編	『佐渡御書類聚』Ⅰ・Ⅱ	日蓮宗全国布教師会連合会	2020年

▼日蓮聖人遺文注釈・解説書

谷海淑注釈	『立正安国論和註』全３巻	北畠茂兵衛	1890～1891年
河合日辰著	『観心本尊鈔探霊』	三倉文林堂	1894年
田中智学訳	『立正安国論訓訳読本』	立正安国会大阪布教所	1894年
黒澤一郎著	『立正安国論活用篇』	矢島嘉平次	1895年
河合日辰著	『立正安国論宝鑑』	三倉文林堂	1896年
森川寛行編	『立正安国論集註』	森川寛行	1897年
日蓮宗全書出版会編	『録内啓蒙』全７巻	須原屋書店	1910～1915年
小山円泰著	『高祖遺文録解題』	祖山学院出版部	1911年
日蓮宗全書出版会編	『録内扶老』上・下巻	須原屋書店	1911年
日蓮宗全書出版会編	『録内拾遺』	須原屋書店	1912年
日蓮宗全書出版会編	『録外考文附微考』	須原屋書店	1912年
日蓮宗全書出版会編	『御書鈔』上・中・下巻	須原屋書店	1913年
了義日達述・吉沢孝順校訂	『立正安国論講義』	平楽寺書店	1913／1921年
日蓮宗全書出版会編	『御書註』上・下巻	須原屋書店	1914～1915年
柴田一能著	『立正安国論略解』	日月社	1915年
山川智応著	『種々御振舞御書略註』	新潮社	1915年
長滝智大著	『立正安国論新釈』	新潮社	1916年
仏教大系刊行会／仏教大系完成会編	『仏教大系32・33巻　開目抄』	仏教大系刊行会／仏教大系完成会	1919／1978年
仏教大系刊行会／仏教大系完成会編	『仏教大系33・34巻　観心本尊抄』	仏教大系刊行会／仏教大系完成会	1919／1978年
本多日生著	『日蓮聖人聖訓要義』全10巻	大鎧閣	1919～1921年
本多日生著	『開目鈔詳解』上巻	大鎧閣	1919年
嶼村日正著	『如説修行抄講義』	平楽寺書店	1921年
清水龍山編	『原文対照口語訳　日蓮聖人全集』全７巻	隆文館	1921～25年
大須賀秀道著	『観心本尊鈔講録』	大谷派本願寺々務所編纂課	1922年
北尾日大著	『新撰立正安国論講義』	新光社	1922年
田辺善知著	『観心本尊鈔通解』	大法館	1922年
中村素山著	『通俗講話立正安国論　日蓮上人の大奮闘』	心友社	1922年
玉谷堯海編	『優陀那院日輝和尚述　本尊鈔略要』	宗典刊行会附属充洽園出版会	1923年
玉谷堯海編	『優陀那院日輝和尚述　撰時鈔略要』	宗典刊行会附属充洽園出版会	1923年
小林一郎著	『立正安国論要解』	地涌学会出版部	1924年
安居事務所編	『開目鈔講録』	安居事務所	1926年
高橋善中著	『日蓮聖人譬喩集』	平楽寺書店	1926年
清水龍山編	『開目鈔鑽仰資料』	古愚庵	1928年
三谷六郎釈	『立正安国論精釋』／覆刻版	弾正社／興門資料刊行会	1929／2003年
姉崎正治校注	『日蓮上人文抄』	岩波書店	1930年
鈴木一成他著	『日蓮聖人御遺文講義』全19巻	龍吟社	1931～1936年
清水龍山講述	『立正安国論講要』	清明文庫	1932年
清水龍山他著	『日蓮聖人遺文全集講義』全28巻32冊	大林閣／ピタカ	1932～1940／1977～79年
鈴木一成著	『諸人御返事講述』	本土寺	1932年
田村玄詳著	『如説修行鈔講話』	平楽寺書店	1932年

中川日史著	『開目鈔提要』	研文館	1932年
清水龍山著	『観心本尊鈔鑽仰』	平楽寺書店	1934年
清水龍山著	『立正安国論講義』	東方書院	1934年
山川智応著	『観心本尊鈔四十五字法体段正義』	信人社	1934年
馬田行啓述	『開目鈔講話』	大東出版社	1935年
柴田一能著	『聖典講義　持法華問答鈔』	日本放送出版協会	1935年
三浦精翁著	『現代と如説修行鈔』	行学協会	1935年
山川智応著	『開目抄講話』	龍吟社／平楽寺書店／浄妙全集刊行会／師子王学会出版部	1935／1953／1970／2008年
五十嵐要諦編	『立正安国論要解』	高崎八品講	1936年
小林一郎著	『日蓮聖人遺文大講座』全12巻	平凡社／日新出版	1936～1937／1966年
中川日史著	『立正安国論提要』	平楽寺書店	1937年
中川日史著	『観心本尊鈔提要』	平楽寺書店	1937年
中川日史著	『撰時鈔提要』	平楽寺書店	1937年
中川日史著	『報恩鈔提要』	平楽寺書店	1937年
山川智応著	『観心本尊抄講話』	龍吟社／浄妙全集刊行会／師子王学会出版部	1939／1969／2009年
北尾日大著	『立正安国論講義』	平楽寺書店	1941年
高田恵忍著	『日蓮聖人御遺文　撰時鈔講義』	平楽寺書店	1941年
小林一郎著	『立正安国論通釈』	慈念会	1942年
高田聖泉編	『田中智学先生講述『報恩抄大意』』	信人社	1942年
田中喜久三著	『立正安国論の文体の研究』	平楽寺書店	1942年
藤本蓮城（秀之助）著	『観心本尊鈔』	日本不二通信社	1942年
田辺善知著	『立正安国論通釈』	平楽寺書店	1943年
山川智応著	『開目抄の研究』	信人社	1944年
田辺善知著	『観心本尊鈔通解』	平楽寺書店	1951年
山川智応著	『観心本尊抄　聖文対照口語意訳』	信人社	1952年
村野宣忠	Nyorai metsugo go gohyakusai shi kanjin honzon shō or The true object of worship revealed for the first time in the fifth of five-century periods after the gread decease of the Tathāgata ［英文観心本尊抄］.	日蓮宗聖典英訳研究会	1954年
茂田井教亨著	『法華新書３　日蓮聖人の書簡』	平楽寺書店	1955年
望月歓厚著	『観心本尊抄講義』	日蓮聖人遺文研究会	1957年
望月歓厚・執行海秀・茂田井教亨他編著	『国訳一切経　和漢撰述部諸宗部25』	大東出版社	1958年
星野武男著	『現代語訳立正安国論』	真世界社	1959年
山川智応著	『観心本尊抄解説』	松楓居	1959年
山川智応著	『撰時抄の研究』	松楓居	1960年
山川智応著	『撰時抄講話』	浄妙全集刊行会	1962／2004年
井上清純纂述	『日蓮聖人御遺文　六大疏』	誠文堂新光社	1964年
茂田井教亨著	『日蓮聖人御消息文講話』	山喜房佛書林	1964年
茂田井教亨著	『観心本尊鈔研究序説』	山喜房佛書林	1964年 →目次掲載
田中応舟著	『日蓮聖人遺文講座』全７巻	本聖堂・斯人会出版部	1965～1974年
日蓮聖人遺文研究会編	『日蓮聖人御真蹟　立正安国論　訓読解説』	日本仏書刊行会	1965年
室住一妙著	『開目抄に聞く』	教育新潮社	1966年

茂田井教亨著	『日蓮書簡に聞く』	教育新潮社	1966年
田村芳朗著	『予言者の仏教－立正安国論－』	筑摩書房	1967年
増谷文雄著	『日蓮－書簡を通してみる人と思想－』	筑摩書房	1967年
兜木正亨校注	『日蓮文集』	岩波書店	1968／1987年
石井日受著	『観心本尊抄の解説』全３巻	大方光社	1969年
田村芳朗編	『日本の思想４　日蓮集』	筑摩書房	1969年
紀野一義編	『日本の名著８　日蓮』	中央公論社	1970年
戸頃重基・高木　豊編	『日本思想大系14　日蓮』	岩波書店	1970年
塚本善隆・早島鏡正・茂田井教亨編	『世界教育宝典・仏教教育宝典４　法然・親鸞・日蓮集』	玉川大学出版部	1972年
木下順二著	『日本の古典12　親鸞・道元・日蓮』	河出書房新社	1973年
田村完誓訳	『日蓮　立正安国論　付観心本尊抄』	徳間書店	1973年
泉　日恒著	『観心本尊鈔講話』	佛立修学校	1974年
湯川日淳講述	『観心本尊抄講話』	開明社	1974年
梅本正雄編	『録内啓蒙』上・下巻	本満寺	1975年
梅本正雄編	『録外考文附微考』	本満寺	1975年
石川康明編	『現代語訳日蓮聖人の手紙』１・２巻	国書刊行会	1976年
梅本正雄編	『録内拾遺』	本満寺	1976年
梅本正雄編	『御書鈔』上・下巻	本満寺	1976年
興隆学林専門学校編	『日隆聖人文段　主要御書』	法華宗（本門流）宗務院	1976／2008年
梅本正雄編	『録内扶老』	本満寺	1977年
梅本正雄編	『御書註』	本満寺	1977年
茂田井教亨述	『開目抄講讃』上・下巻	山喜房佛書林	1977・1988年
池田大作著	『立正安国論講義』全５巻	聖教新聞社	1978～1979年
木下順二著	『古典を訳す』	福音館書店	1978年
本門仏立宗教育院教学研究会編	『観心本尊鈔見聞』	本門佛立宗教育院教学研究会	1978年
渡邊寶陽著	『日蓮のことば』	雄山閣出版	1978年
山口晃一監修	『法華三大部集註』全８巻	法華ジャーナル	1981～1983年
株橋日涌著	『観心本尊抄講義』上・下巻	法華宗（本門流）宗務院	1982・1987年
浅井圓道著	『仏典講座38　観心本尊抄』	大蔵出版	1982年
兜木正亨・新間進一校注	『日本古典文学大系82　親鸞集　日蓮集』	岩波書店	1982年
笹川義孝著	『観心本尊抄解明』	山喜房仏書林	1982年
茂田井教亨述	『本尊抄講讃』上・中・下巻	山喜房佛書林	1983～1987年
教学委員会編	『観心本尊抄ノート』	全国日蓮宗青年会	1984年
教学委員会編	『開目抄ノート』	全国日蓮宗青年会	1984年
茂田井教亨述	『立正安国論講話解説書』	法経教育開発	1984年
株橋日涌著	『開目抄十講』	興隆学林専門学校	1985年
京都日蓮宗青年会編	『御真筆対照　立正安国論』	京都日蓮宗青年会	1987年
浅井圓道撰	『法華品類日蓮遺文抄』	山喜房佛書林	1988年
浅井昭衛著	『立正安国論謹講』	日蓮正宗顕正会	1988年
渡邊寶陽・小松邦彰編	『日本の仏典９　日蓮』	筑摩書房	1988年
茂田井教亨著	『報恩抄講讃』	佼成出版社	1989年
大草一男編	『立正安国論の解説』	暁鐘編集室	1990年
岡元錬城編著	『日蓮聖人の御手紙』全３巻	東方出版	1990年
関戸堯海撰	『日蓮聖人遺文涅槃経引用集』	山喜房佛書林	1990年
山川智応著	『立正安国論総釈』	浄妙全書刊行会	1990年
渡邊寶陽他編	『日蓮聖人全集』全７巻／新装版	春秋社	1992～1996／2011年

藤井　学訳	『大乗仏典24　日蓮』	中央公論社	1993年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ１　矢の走ることは弓の力『富木尼御前御書』に聞く』	日蓮宗宗務院護法伝道部	1994年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ２　日本第一の智者となしたまえ『清澄寺大衆中』に聞く』	日蓮宗宗務院護法伝道部	1994年
藤井日達著	『藤井日達全集１巻　立正安国論』	隆文館	1994年
北川前肇講述	『立正安国論に聞く』	本門法華宗学院	1995年
小松邦彰訳注	『観心本尊抄訳註』／新訂	山喜房佛書林	1995／2010年
関戸堯海著	『『立正安国論』入門』	山喜房佛書林	1995年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ３　自身仏に成らずしては父母をだにも救いがたし『盂蘭盆御書』に聞く』	日蓮宗宗務院護法伝道部	1995年
北川前肇講述	『観心本尊抄に聞く』全３巻	本門法華宗学院	1996～1997年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ４　前代に超えたる大地震『安国論御勘由来』に聞く』	日蓮宗宗務院護法伝道部	1996年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ５　病によりて道心は起こり候か『妙心尼御前御返事』に聞く 』	日蓮宗宗務院護法伝道部	1996年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ６　この五字の大曼荼羅『新尼御前御返事』に聞く』	日蓮宗宗務院護法伝道部	1997年
加藤日達著	『観心本尊鈔の研究』	日本図書刊行会	1998年
北川前肇講述	『開目抄に聞く』全２巻	本門法華宗学院	1998年
北川前肇講述	『顕仏未来記に聞く』	本門法華宗学院	1998年
高森大乗／立正大学仏教学部宗学科編	『昭和定本日蓮聖人遺文諸本対照総覧』	山喜房佛書林／立正大学仏教学部	1998／1999年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ７　いま日蓮法華経一部読みて候『転重軽受法門』に聞く』	日蓮宗宗務院護法伝道部	1998年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ８　ただ一円に思い切れ『聖人御難事』に聞く』	日蓮宗宗務院護法伝道部	1999年
北川前肇講述	『撰時抄に聞く』全３巻	本門法華宗学院	2000～2001年
庵谷行亨・高森大乗編	『傍訳　日蓮聖人御遺文　開目抄』上・下巻	四季社	2001年
紀野一義訳	『日蓮　立正安国論ほか』	中央公論新社	2001年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ９　汝が身をば誰が生しぞや『富木殿御返事』に聞く』	日蓮宗宗務院護法伝道部	2001年
河村孝照編	『傍註　開目鈔通解』	山喜房佛書林	2002年
小松邦彰・田村完爾編著	『傍訳　日蓮聖人御遺文　観心本尊抄』	四季社	2002年
斎藤信雄著	『立正安国論』	まどか出版	2002年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ特別編　我れ日本の柱とならむ『開目抄』に聞く』	日蓮宗宗務院護法伝道部	2002年
日蓮宗宗務院護法伝道部編	『日蓮聖人御遺文習学シリーズ特別編　一閻浮提第一の本尊、この国に立つべし『観心本尊抄』に聞く』	日蓮宗宗務院護法伝道部	2002年
茂田井教亨著	『『観心本尊抄』を語る』	大東出版社	2002年
河村孝照編	『傍註　立正安国論通解』	山喜房佛書林	2003年
青山社編集部編	『日蓮聖人譬喩要文集』	青山社	2003年
関戸堯海監修	『撰時抄ノート』	東方出版	2003年
田中日常編	『立正安国論　やさしい現代語訳』	国書刊行会	2003年
河村孝照編	『傍註　観心本尊抄通解』	山喜房佛書林	2004年
北川前肇・原　愼定編	『傍訳　日蓮聖人御遺文　立正安国論』	四季社	2004年
功刀貞如著	『現代に『立正安国論』を読む』	知人館	2005年

浅井圓道講述	『私の開目抄』	山喜房仏書林	2006年
河村孝照編	『傍註　撰時抄通解』	山喜房佛書林	2006年
庵谷行亨・関戸堯海監修	『報恩抄ノート』	東方出版	2007年
河村孝照編	『傍註　報恩抄通解』	山喜房佛書林	2007年
北川前肇著	『日蓮聖人『観心本尊抄』を読む』	大法輪閣	2008年
佐藤弘夫訳注	『日蓮「立正安国論」全訳注』	講談社	2008年
中尾　堯著	『読み解く「立正安国論」』	臨川書店	2008年
日蓮宗東京都南部布教師会編	『『立正安国論』転読会ノート』	日蓮宗東京都南部布教師会	2008年
菅野道渉編	『御真蹟対照　立正安国論並御指南抄』	大日蓮出版	2009年
北川前肇著	『『立正安国論』を読む』	日蓮宗新聞社	2009年
後城良謙編	『立正安国論拝考』	後城良謙	2009年
中尾　堯著	『名句で読む『立正安国論』』	日蓮宗新聞社	2009年
福島正堯著	『立正安国論について』	大阪日蓮宗青年会	2009年
阿部日顕著	『観心本尊抄講話』全５巻	大日蓮出版	2010～2012年
菅野日彰著	『日蓮聖人のことば－「ご遺文」にきく真実の生き方－』	大法輪閣	2010年
小松邦彰著	『日蓮「立正安国論」「開目抄」』	角川学芸出版	2010年
関戸堯海監修	『立正安国論ノート』	東方出版	2010年
大黒喜道編著	『開目抄　現代語訳・注解』	恵日山源立寺	2010年
木村日覚著	『観心本尊抄　修学』	本門佛立宗宗務本庁	2011年
鈴木英正監修	『絵入り日蓮聖人『十王讃歎鈔』』	四季社	2011年
中川日史著	『日蓮聖人御書五大部提要』上・下巻	顕本法華一乗会	2011年
山上弘道著	『日蓮の諸宗批判 「四箇格言の再歴史化」の前提』	本化ネットワークセンター	2011年 →目次掲載
市川智康監修	『池上御書類聚』	日蓮宗全国布教師会連合会	2012年
中尾　堯著	『日蓮聖人からあなたへの手紙』	日蓮宗新聞社	2012年
松岡幹夫著	『超訳　日蓮のことば』	柏書房	2013年
渡邊寶陽著	『国宝『観心本尊抄』鑽仰』	山喜房佛書林	2013年
池田大作監修	『現代語訳開目抄』上･下巻	聖教新聞社	2016年
池田大作監修	『立正安国論：現代語訳』	聖教新聞社	2017年
池田大作監修	『撰時抄：現代語訳』	聖教新聞社	2017年
河村孝照編訳	『現代語訳　日蓮聖人の宗旨』	国書刊行会	2017年
正木　晃著	『現代日本語訳　日蓮の立正安国論』	春秋社	2017年
渡邊寶陽・関戸堯海・高森大乗著	『全篇解説　日蓮聖人遺文』	佼成出版社	2017年
池田大作監修	『観心本尊抄：現代語訳』	聖教新聞社	2018年
池田大作監修	『報恩抄：現代語訳』	聖教新聞社	2018年

▼日蓮宗教学史史料集・日蓮教団史史料集

富士本智境著	『宗内通俗問答大意』／再版／覆刻版／再版改訂	妙光寺／精文館書店／興門資料刊行会／大日蓮出版	1897／1957／2003／2010年
小原詮誠著	『興門宗制』	興門宗務院	1892年
	『富士諸山文書』	本門宗宗務院／興門資料刊行会	1903／2002年
丹治日梁編	『本門宗宗制』	本門宗宗務院／興門資料刊行会	1903／2003年
身延学院出版部編	『本尊論資料』全２巻	身延学院	1908・1909年

日蓮宗全書刊行会編	『日蓮宗全書』全27巻	日蓮宗全書刊行会・須原屋書店	1910～1916年
梶原竹軒編	『金岳公子著書集』	香川新報社	1915年
日蓮宗宗学全書刊行会編	『日蓮宗宗学全書』全18巻	日蓮宗宗学全書刊行会	1921～1926年
充洽園全集刊行会編	『充洽園全集』全５巻	大東出版社	1922～1924／1975年
日隆聖人全集御聖教刊行会編	『原文対訳日隆聖人全集』全11巻	日隆聖人御聖教刊行会	1925～1935年
大崎日行編	『原文対訳万代亀鏡録』上・下巻	万代亀鏡録刊行会	1931年
田中智学著	『師子王全集』全36巻	師子王全集刊行会	1931～1940年
堀　日亨編	『四聖一士御遠忌記念写真帳　付録・日蓮正宗総本山大石寺境内全図』	雪山書房／興門資料刊行会	1931／2000年
北田秀達編	『皆久問題資料集』全７巻	大原閣出版部	1933～1934年
近藤勇道著	『興門正義』	本山勧学寮図書課／興門資料刊行会	1933／2004年
山根日東編	『日経上人御消息集』	日東文庫	1936年
音馬実蔵編	『本妙日臨律師全集』	平楽寺書店	1942年
山中喜八編	『御本尊集目録』／訂補	立正安国会	1952／1974年
稲垣国三郎編	『日乗上人日記』	日乗上人日記刊行会	1954年
中川日史著	『日什上人諷誦章信解』	平楽寺書店／江見寿昭	1956／1999年
尾崎日保他編	『松平金岳公子小伝遺著集』	松平金岳公子九十年記念奉賛会	1957年
野崎日丞編	『日扇聖人全集』全35巻・別巻	日扇聖人全集刊行会	1957～2004・2009年
堀　日亨編	『富士宗学要集』全11巻	山喜房佛書林	1957～1959／1974～1979年
窪田哲城著	『顕本法華聖典』	顕本法華仏国会	1958年
佛立教学院編	『佛立宗義書』全４巻	本門佛立宗宗務本庁	1958～1960年
立正大学日蓮教学研究所編	『日蓮宗宗学全書』全23巻	山喜房佛書林	1959～1962年
恩師伝編纂所編	『田中智学先生影譜』	師子王文庫	1960年
日隆聖人御聖教刊行会編	『開迹顕本宗要集－日隆聖人御聖教－』全５巻	日隆聖人御聖教刊行会	1961～1976年
笹川日陞・上島日敬編	『法華宗真門要集』全３巻	法華宗真門流宗務庁教学部	1962～1969年
中尾　堯編	『中山法華経寺史料』／増補	吉川弘文館	1968／1994年
和田茂右衛門編	『千葉市資料集　本行寺文書』	千葉市	1968年
角川源義編	『貴重古典籍叢刊３　妙本寺本曾我物語』	角川書店	1969年
長光徳和編	『不受不施派法難史料集』	岡山県地方史研究協議会	1969年
石橋湛山全集編纂委員会編	『石橋湛山全集』全15巻／再版　全16巻	東洋経済新報社	1970～1972／2010～2011年
富士学林編	『富士学林教科書研究教学書』全30巻	富士学林	1970～1971年
松井日宏編	『原文対訳法華宗本門弘経抄』全11巻	法華宗（本門流）宗務院	1970～1971年
小林啓善著	『身延道の記』	山喜房佛書林	1971年
立正大学寺院史料研究会編	『日蓮宗寺院史料目録－鎌倉松葉谷妙法寺文書－』	立正大学寺院史料研究会	1971年
正本堂建立記念出版委員会編	『日蓮正宗歴代法主全書』全７巻	大石寺	1972～1987年
石橋湛山全集編纂委員会編	『石橋湛山－自由主義者の歩み　写真譜－』	東洋経済新報社	1973年
梅本正雄編	『本化別頭仏祖統紀』	本満寺	1973年
柏原祐泉他校注	『日本思想大系57　近世仏教の思想』	岩波書店	1973年
立正大学寺院史料研究会編	『京都・北龍華妙覚寺文書目録』	妙覚寺	1973年
梅本正雄編	『日蓮上人伝記集』	本満寺	1974年

庄司寿完編	『堀之内妙法寺史料』正・続	堀之内妙法寺	1974・1986年
鈴木　博編	『妙本寺蔵永禄二年いろは字影印・解説・索引』	清文堂出版	1974年
東都本門八品講編輯	『事妙院日然聖人遺稿集』	梅沢佐蔵	1975年
山口晃一監修	『日蓮教学全書』全58巻	法華ジャーナル	1975～1987年
梅本正雄編	『標註草山集』	本満寺	1977年
島原泰雄編	『深草元政集』全４巻	古典文庫	1977～1978年
日重上人集刊行会編	『日重上人集』全５巻	本満寺	1979～1981年
日遠上人集刊行会編	『日遠上人集』	日遠上人集刊行会	1980年
法華宗宗学研究所編	『法華宗全書』全12巻	法華宗（陣門流）宗務院	1980～1985年
熊本県立美術館編	『本妙寺歴史資料調査報告書』	熊本県立美術館	1981年
大本山光長寺編	『光長寺宝物写真集』	光長寺	1981年
新倉善之編	『大田区史　寺社１・２（資料編）』	大田区	1981・1983年
日蓮宗寺院大鑑編集委員会編	『日蓮宗寺院大鑑』	池上本門寺	1981年
日蓮宗名古屋寺院名鑑編集委員会編	『日蓮宗名古屋寺院名鑑』	日蓮宗名古屋宗務所	1981年
日蓮宗不受不施派研究所編	『不受不施史料』１・１巻別冊・５巻	平楽寺書店	1981・1983年
加藤瑞光・宮川了篤編	『日蓮宗祈祷聖典』	鎌倉新書	1982年
釈　日正編	『万代亀鏡録』全３巻	出版科学総合研究所	1982年
千葉県企画部広報県民課編	『千葉県史料　中世篇　本土寺過去帳』	千葉県	1982年
窪田哲城編	『顕本法華宗史料』全４巻	法華ジャーナル	1983～1996年
梅田清幸訳	『日憲上人著『即身成仏名字口唱決』口語訳』	興立寺・妙扇寺教務部	1984年
燈明寺編	『龍華御本尊集』	燈明寺	1984年
法華宗宗務院編	『本有院日相上人全集』全７巻	法華宗宗務院	1984～1985年
日蓮宗豊能青年会編	『日蓮宗豊能寺院名鑑』	日蓮宗豊能青年会	1985年
松戸市編	『松戸市史史料編４　本土寺資料』	松戸市立図書館	1985年
森田洋平編	『本土寺過去帳年表』	我孫子市教育委員会	1985年
山口照子監修	『日親上人全集』	日親上人第五百遠忌報恩奉行会	1985年
頂妙寺文書編纂会編	『頂妙寺文書・京都十六本山会合用書類』全４巻	頂妙寺・本法寺・大塚巧芸社	1986～1989年
本法寺文書編纂会編	『本法寺文書』１・２巻	大塚巧芸社	1986・1989年
日蓮聖人門下歴代大曼荼羅本尊集成刊行会編	『日蓮聖人門下歴代大曼荼羅本尊集成』	日蓮聖人門下歴代大曼荼羅本尊集成刊行会	1986年
日蓮宗北海道大鑑刊行会編	『日蓮宗北海道大鑑』	日蓮宗北海道大鑑刊行会	1987年
森田洋平編	『本土寺過去帳地名総覧』上・下巻	我孫子市教育委員会	1987年
泉　日恒編	『新編皆成久遠法論資料集』	皆久問題研修会	1988年
大橋冨士子著	『田中智学先生の碑』	真世界社	1988年
延原四朗著	『八丈島流僧　日巡聖人御消息』	延原四朗	1988年
市立市川歴史博物館編	『市川市石造文化財資料集１　市川の板碑』	市川市立市川歴史博物館	1990年
関根龍雄編	『本山妙覚寺史』	妙覚寺	1990年
日法聖人御所持本調査委員会編	『御法門御聞書』	光長寺	1990年
要法寺文書編纂会編	『要法寺文書』	要法寺	1990年
興風談所編	『興風叢書１　抜書雑々集（上・下）・雑要集（天）』	興風談所	1991年
妙顕寺文書編纂会編	『妙顕寺文書』１・２巻	妙顕寺	1991・2013年
誕生寺文書編纂会編	『誕生寺文書』	誕生寺	1992年
藤井　学編	『本能寺史料』全６冊	思文閣出版	1992～2006年

興風談所編	『興風叢書２　法華本門開目抄聞書・一生御立願十三箇条』	興風談所	1993年
延原四朗著	『八丈島流僧　日巡聖人御消息追録』	延原四朗	1994年
妙蓮寺文書編纂会編	『妙蓮寺文書』	妙蓮寺・大塚巧芸社	1994年
興風談所編	『興風叢書３　一代大意抄見聞・四信五品抄草案私・法華本門本尊問答抄・当家朝口伝〈上・下〉』	興風談所	1995年
御牧日勤他編	『佛立開導日扇聖人御本尊集』	本門佛立宗宗務本庁	1995年
日蓮宗実践叢書編纂委員会編	『日蓮宗実践叢書』全７巻	大蔵舎	1995～2003年
佛立研究所三帖抄研究班編	『日隆著　真訓両読『本門戒体見聞』（全）』	佛立研究所	1995年
桑名貫正・望月真澄編	『本山妙傳寺資料鑑』	大塚巧芸社	1996年
杉並区教育委員会編	『妙法寺文化財総合調査』	杉並区教育委員会	1996年
寺尾英智編	『了義院日達上人遺芳』	達門会	1996年
日興上人御本尊集編纂委員会編	『日興上人御本尊集』	興風談所	1996年
日興上人全集編纂委員会編	『日興上人全集』	興風談所	1996年
身延町誌資料編集委員会編	『身延町誌　資料編』	身延町役場	1996年
冠　賢一編	『六牙院日潮上人遺芳目録』	潮師法縁本部	1997年
佐々博史編	『久昌寺文書』	本山久昌寺	1997年
多古町教育委員会編	『日本寺檀林関係資料目録』	多古町	1997年
千葉県史料研究財団編	『県史シリーズ15　千葉県の歴史「資料編」中世２県内文書１』	千葉県	1997年
戸村堯澄著	『藻原寺史談』	表現社	1997年
平野邦雄・杉山　博監修	『東京都古代中世古文書金石文集成４巻　金石文編』	角川書店	1997年
天津小湊町史編さん委員会編	『天津小湊の歴史』上・下巻	天津小湊町	1998年
多古町教育委員会編	『中村日本寺の文化財』	多古町	1998年
日目上人出版委員会編	『日目上人』	継命新聞社	1998年
望月真澄編	『一円院日脱上人遺芳』	日蓮宗脱師法縁	1998年
山梨県教育委員会県史編さん室編	『山梨県史資料叢書　山梨県棟札調査報告書』河内１	山梨県	1998年
渡辺信朝編	『興風叢書４　宗旨建立三四月会合抄』	興風談所	1998年
井上日慶監修	『佛立開導日扇聖人御遺墨集』御教歌・御教句の部	本門佛立宗宗務本庁	1999年
大黒喜道編	『興風叢書５　宮城県題目石塔調査レポート』	興風談所	1999年
千葉県史料研究財団編	『県史シリーズ34　千葉県の歴史』「別編」民俗１総論	千葉県	1999年
新倉日立監修	『安国論寺資料輯集別冊　安国論寺過去帳』	安国論寺	1999年
新倉日立監修	『鎌倉名越松葉谷　安国論寺資料輯』寺誌・第一輯	安国論寺	1999年
法華宗全書刊行委員会編	『法華宗全書　日隆Ⅰ　法華天台両宗勝劣抄（四帖抄）』	法華宗（本門流）宗務院・東方出版	1999年
都守基一編	『中村檀林資料１　西谷入看控帳』	正東山日本寺	2000年
寺尾英智著	『小湊山史の散策』	小湊誕生寺	2000年
早川正司著	『天津小湊の石像物』	天津小湊町	2000年
望月真澄編	『大阪 読経山蓮光寺寺宝鑑』Ⅰ・Ⅱ	読経山蓮光寺	2000・2012年
石橋湛一・伊藤　隆編	『石橋湛山日記－昭和20―31年』上・下巻	みすず書房	2001年
神奈川県立金沢文庫編	『蒙古襲来と鎌倉仏教』	神奈川県立金沢文庫	2001年
坂輪宣敬・寺尾英智編	『高岡大法寺宝物集成』	大法寺	2001年
千葉県史料研究財団編	『県史シリーズ16　千葉県の歴史』資料編中世３	千葉県	2001年

藤井日光編著	『新訂　身延鑑』	身延山久遠寺	2001年
茂原市立美術館・郷土資料館編	『門前町茂原と日蓮聖人』	茂原市立美術館・郷土資料館	2001年
立正大学考古学研究室編	『中山法華経寺・祖師堂発掘調査報告書』	立正大学文学部考古学研究室	2001年
立正大学日蓮教学研究所編	『京都本法寺宝物目録』	本法寺	2001年
立本寺文書編纂会編	『立本寺文書』	立本寺	2001年
小此木輝之著	『中世寺院と関東武士』	青史出版	2002年
興門資料刊行会編	『日蓮正宗近代相承問題資料集』	興門資料刊行会	2002年
島薗　進編	『シリーズ日本の宗教学１　姉崎正治集』全９巻	クレス出版	2002年
中尾　堯編	『壽福山経王寺史』	経王寺	2002年
楢原光晴著	『七面山　仏教の秘峰』	サンウイング・星雲社	2002年
渡辺信朝編	『興風叢書６　御書目録日記事』	興風談所	2002年
栗山佳也	『ふるさと衾とくりやま花店の70年』上・下巻	栗山佳也	2003年
興風談所編	『興風叢書７　一流相伝大事私』	興風談所	2003年
鈴木英正編著	『傍訳日蓮宗修法古典資料大系５・６・７巻　法華験家訓蒙〈上・中・下〉』	四季社	2003年
田中日常編著	『傍訳日蓮宗修法古典資料大系１・２巻　修験故事便覧〈上・下〉』	四季社	2003年
頂岳龍乗編	『妙覚寺寺宝集成』	妙覚寺	2003年
東京国立博物館編	『大日蓮展－立教開宗750年記念－』	産経新聞社	2003年
身延文庫典籍調査会編	『身延文庫典籍目録』上・中・下巻	身延山久遠寺	2003～2005年
隆盛寺編	『元政上人寶物殿総目録』	隆盛寺	2003年
夷隅町史編さん委員会編	『夷隅町史』通史編	夷隅町	2004年
開闢七百年法藏寺誌編集委員会編	『開闢七百年記念　法藏寺誌』	圓俵山香華院法藏寺	2004年
田中日常編	『日蓮宗修法古典資料大系３巻　御祈祷経』	四季社	2004年
田中日常編	『傍訳日蓮宗修法古典資料大系４巻　加持病患祈祷肝文鈔・祈祷故事略旨・行者十題略説』	四季社	2004年
都守基一編著	『中村檀林資料２　惠雲院日圓聖人と中村檀林』	正東山日本寺	2004年
能勢順道編	『諸記録』研究資料１～８部	能勢順道	2004～2005年
富久成寺七百年誌編集委員会編	『富久成寺七百年誌』	富久成寺	2004年
便妙日満著	『興門秘奥抄』	興門資料刊行会	2004年
山梨県編	『山梨県史』資料編13　近世６上・下	山梨日日新聞社	2004年
渡辺信朝編	『興風叢書８　過去帳・日蓮門下系図』	興風談所	2004年
姉歯量平著	『中世における日蓮宗奥州布教と登米氏の究明』	宮城地域史学協議会	2005年
加藤敬事編	『続・現代史資料７　特高と思想検事』	みすず書房	2005年
河上順光編著	『本土寺物語』	本土寺	2005年
冠　賢一編	『六牙院日潮上人遺芳』	潮師法縁東京支部	2005年
坂井法曄編	『興風叢書９　宮城県の題目板碑』	興風談所	2005年
都守基一編	『上海本圀寺別院略史』	都守基一	2005年
西海賢治著	『天津小湊町の日蓮宗信仰と講集団　妙蓮寺の歌題目・ひげ題目の調査報告をかねて』	天津小湊町	2005年
西山　茂著	『福祉を築く　鈴木修学の信仰と福祉』	中央法規出版	2005年
藤井寛清著	『図解雑学日蓮』	ナツメ社	2005年
法華仏教文化総合研究会編	『法華学報別冊11号　日蓮宗霊場参拝案内図　附 日蓮宗徒信行の栞－懐かしき昭和初期の日蓮宗－』	法華仏教文化総合研究会	2005年
大黒喜道編	『興風叢書10～14　法華問答正義抄』一～五	興風談所	2006～2010年

寺尾英智著	『続小湊山史の散策』	小湊誕生寺	2006年
望月真澄著	『御宝物で知る　身延山の歴史』	日蓮宗新聞社	2006年
櫻井敏雄著	『重要文化財　妙成寺の伽藍と建築に関する調査研究』	妙成寺	2007年
頂岳龍乗編	『京都北龍華妙覚寺文書　調査稿』	妙覚寺	2007年
圭室文雄監修・解説	『明治初年寺院明細帳』１～７巻・別巻１・２巻・総索引	アルヒーフ・すずさわ書店	2008～2018年
西谷鏡師法縁講編	『善学院日鏡上人四五〇遠忌記念誌　西谷檀林・西谷法縁略史』	青龍山本覚寺	2008年
法華宗全書刊行委員会編	『法華宗全書　日忠Ⅰ　妙経直談抄』	法華宗（本門流）宗務院・東方出版	2008年
神奈川県立歴史博物館編	『特別展　鎌倉の日蓮聖人　中世人の信仰世界』	日蓮宗神奈川県第二部宗務所	2009年
池上本門寺霊宝殿編	『池上本門寺多宝塔　平成の大修理』	池上本門寺	2010年
立正大学日蓮教学研究所編	『本満寺宝物目録』	本満寺	2010年
安中尚史編集責任	『ハーバード大学燕京図書館所蔵ブルーノ・ペツォールド旧蔵資料（軸装・巻子装）目録』	日蓮宗	2011年
寺尾英智編	『身延山資料叢書』一　目録集一	身延山大学東洋文化研究所	2011年
日本寺古文書学習会編	『中村檀林資料３　満山制法大帖・聚塵１』	正東山日本寺	2011年
渡辺信朝編	『興風叢書15　要決法華知謗法論　助顕法華略記集』	興風談所	2011年
坂井法曄編	『興風叢書16　問答用意抄』	興風談所	2012年
中尾　堯他編	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』全７巻	同朋舎メディアプラン・同朋舎新社	2012～2015年
望月真澄・木村中一編	『身延山資料叢書』二　目録集二	身延山大学東洋文化研究所	2012年
木村中一・金　天鶴編	『身延山資料叢書』三　目録集三	身延山大学東洋文化研究所	2013年
寺尾英智編	『西龍華妙性山妙顕寺寺宝集成』	妙顕寺	2013年
成田教道編	『興風叢書17　恵檀両流秘訣　他』	興風談所	2013年
日親上人鑽仰会編	『京都本法寺宝物研究』	日親上人鑽仰会	2013年
本興寺編	『本興寺文書』１～５巻	清文堂出版	2013～2019年
立正大学日蓮教学研究所 編	『藻原寺宝物目録』	本山藻原寺	2013年
池上本門寺霊宝殿	『両山第十八世　円是院日耀聖人』	池上本門寺霊宝殿	2014年
木村中一・金　炳坤編	『身延山資料叢書』四　目録集四	身延山大学東洋文化研究所	2014年
自厚山清兮寺編	『清兮寺宝物目録』	堀之内妙法寺	2014年
菅原関道編	『興風叢書18　行忍抄・秘蔵要文　他』	興風談所	2014年
寺尾英智編	『日源上人第七百遠忌記念　日源上人とゆかりの寺院』	日源上人第七百遠忌記念奉行会	2014年
木村中一編	『身延山資料叢書』五　目録集五	身延山大学東洋文化研究所	2015年
光長寺寺宝集編纂委員会編	『光長寺　寺宝集』	光長寺	2015年
大黒喜道編	『興風叢書19　三種教相見聞』	興風談所	2015年
法華宗東海教区宗務所編	『法華宗東海教区 寺院・教会　歴代譜　大本山光長寺関係全寺院・教区』	法華宗東海教区宗務所	2015年
近江正典編	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』	勉誠出版	2016年
大黒喜道編	『興風叢書20　法華経迹門分・本門分　他』	興風談所	2016年
萩原是正編著	『深草元政上人墨蹟』（上）・（下）	大神山隆盛寺	2016年
蓮華山正法寺編	『甲州押越正法寺古寺記』	蓮華山正法寺	2016年
中延法縁史編集委員会編	『池上法類中延法縁史』	中延法縁	2017年

西山本門寺寺宝類聚刊行会編	『西山本門寺寺宝類聚』一・二	富士山西山本門寺	2018・2019年
本迹同異決会本刊行委員会編	『本迹同異決会本』上・下巻	法華宗宗務院	2018年
池上本門寺霊宝殿編	『第七百遠忌報恩　日朗菩薩』	池上本門寺	2019年
本門寺根源山務庁編	『日蓮宗大本山富士山法華本門寺根源　御霊宝御風入会奉奠目録』	日蓮宗大本山富士山法華本門寺根源	2019年
大谷栄一・戸田教敞編	『中濃教篤資料目録』	戦後日本の宗教者平和運動のトランスナショナル・ヒストリー研究プロジェクト	2020年
光勝寺宝物調査団編	『開闢七百年記念　鎮西本山松尾山護国光勝寺宝物目録』	鎮西本山松尾山護国光勝寺	2020年
妙成寺文化財調査委員会・北國総合研究所編	『妙成寺文化財総合調査報告書』	日蓮宗本山金榮山妙成寺	2020年

▼経論疏

仏書刊行会編	『大日本仏教全書』全150巻	仏書刊行会	1912～1922年
高楠順次郎編	『大正新脩大蔵経』全85巻	大蔵出版	1924～1934年
昭和新纂国訳大蔵経編輯部編	『昭和新纂国訳大蔵経』全48巻	東方書院	1928～1932年
関口真大編	『昭和校訂　天台四教儀』	山喜房佛書林	1935年
国訳一切経刊行会編	『国訳一切経』全255巻	大東出版社	1936～1978年
渋谷亮泰編	『昭和現存天台書籍綜合目録』上・下巻／増補版全3巻	明文社／法蔵館	1940～1943／1978年
石井教道編	『昭和新修法然上人全集』	平楽寺書店	1955年
坂本幸男他訳註	『法華経』上・中・下巻	岩波書店	1962～1967年
大蔵経学術研究会編	『大正新脩大蔵経索引』全45巻	大正新脩大蔵経刊行会	1962～1990年
比叡山専修学院編	『伝教大師全集』全５巻・索引	世界聖典刊行協会	1966～1968・1988年
勝又俊教編	『弘法大師著作全集』全３巻	山喜房佛書林	1968～1970年
親鸞聖人全集刊行会編	『定本親鸞聖人全集』全９巻	法蔵館	1969～1976年
多田厚隆編	『天台大師全集』全15巻	日本仏書刊行会	1969～1985年
家永三郎他編	『日本思想大系』全39巻	岩波書店	1970～1981年
大久保道舟編	『道元禅師全集』上・下巻	筑摩書房	1970／1989年
鈴木学術財団編	『大日本仏教全書』全100巻	鈴木学術財団	1970～1973年
天台宗典編纂所編	『天台宗全書』全26巻	第一書房	1973～1974年
国民文庫刊行会編	『国訳大蔵経』全31巻	第一書房	1974～1975年
河村孝照編	『新纂大日本続蔵経』全90巻	国書刊行会	1975～1989年
松濤誠廉他編	『大乗仏典４・５　法華経１・２』	中央公論社	1975・1976年
兜木正亨著	『法華三部経章句索引』真読	佼成出版社	1977年
東洋哲学研究所編	『法華経一字索引付開結二経』	東洋哲学研究所	1977年
兜木正亨著	『法華三部経章句索引』訓読	佼成出版社	1978年
弘法大師空海全集編輯委員会編	『弘法大師空海全集』全８巻	筑摩書房	1983～1985年
多田孝文著	『仏典講座26　法華玄義』	大蔵出版	1985年
天台宗典編纂所編	『続天台宗全書』全25巻	春秋社	1987年～2012年
鈴木格禅編	『道元禅師全集』全７巻	春秋社	1988～1993年
田村芳朗・藤井教公訳	『仏典講座７　法華経』上・下巻	大蔵出版	1988・1992年

新田雅章著	『仏典講座25　摩訶止觀』	大蔵出版	1989年
弘法大師著作研究会編	『定本弘法大師全集』全７巻	密教文化研究所	1991～1993年
菅野博史著	『一念三千とは何か　『摩訶止観』（正修止観章）現代語訳』	第三文明社	1992年
仏教大系完成会編纂	『仏教大系　四教儀集註』全２巻	新分豊出版	1992年
菅野博史訳注	『法華玄義』上・中・下巻	第三文明社	1995年
多田孝文・多田孝正訳註	『新国訳大蔵経　インド撰述部４　法華部１　無量義経・法華経（上）』	大蔵出版	1996年
多田孝文・多田孝正訳註	『新国訳大蔵経　インド撰述部４　法華部２　法華経（下）・観普賢菩薩行法経』	大蔵出版	1997年
富士学林研究室	『訓読法華玄義釈籤会本』上・下巻	大日蓮出版	1998・1999年
道元　述	『道元禅師全集　原文対照現代語訳』全17巻	春秋社	1999～2013年
三木随法編著	『平成訓読法華三部経』	東方出版	1999年
望月良晃訳註	『新国訳大蔵経　インド撰述部６　涅槃部５　大般泥洹経・大般涅槃経後分』	大蔵出版	1999年
富士学林研究室	『訓読法華文句会本』上・中・下巻	大日蓮出版	2000～2001年
富士学林研究室	『訓読摩訶止観弘決会本』上・中・下巻	大日蓮出版	2000～2001年
三木随法編著	『真訓対照法華三部経』	東方出版	2003年
高木　豊発願	『真訓両読妙法蓮華経　嘯月撰』	地人館	2005年
濱塚一英著	『口語訳　法華経』	郁朋社	2006年
菅野博史訳注	『法華文句』全４巻	第三文明社	2007～2011年
大蔵経テキストデータベース研究会・大蔵経データベース化支援募金会	『大正新脩大蔵経テキストデータベース』〈CD-ROM〉	大蔵経テキストデータベース研究会・大蔵経データベース化支援募金会	2007年
池田魯参・塚本啓祥・多田孝正監修	『傍訳　法華三部経全書』全６巻	四季社	2008・2009年
植木雅俊訳	『梵漢和対照・現代語訳法華経』上・下巻	岩波書店	2008年
塚本啓祥・磯田熙文訳註	『新国訳大蔵経　インド撰述部６　涅槃部１～４大般涅槃経（南本）Ⅰ～Ⅳ』	大蔵出版	2008・2009年
菅野博史訳注	『新国訳大蔵経　中国撰述部１－２　法華天台部法華玄義』	大蔵出版	2011・2013年

▼辞典・事典

龍谷大学編	『仏教大辞彙』全７巻	冨山房	1914年
師子王文庫編	『本化聖典大辞林』全３巻	師子王文庫	1920年
日宗十万人団結報恩会編	『現代語訳法華辞典』	山喜房佛書林	1927年
密教大辞典編纂会編	『密教大辞典』上・中・下／増訂版全６巻／縮刷版	法蔵館	1931～1933／1968～1970／1983年
宇井伯寿編	『仏教辞典』	大東出版社	1938年
織田得能著	『織田仏教大辞典』	大蔵出版	1954年
望月信亨編	『望月仏教大辞典』全10巻	世界聖典刊行会	1954～1963年
多屋頼俊・横超慧日・舟橋一哉編	『仏教学辞典』／新版	法蔵館	1955／1995年
世界宗教辞典編纂所編	『世界宗教辞典』	創元社	1956年
日本宗教辞典編纂所編	『日本宗教辞典』	創元社	1956年
中村　元監修	『新・仏教辞典』	誠信書房	1962年
中村又衛編	『法華辞典』	山喜房佛書林	1962年
岡村周薩編	『真宗大辞典』全３巻	鹿野苑	1963年

小野玄妙編	『仏書解説大辞典』全13巻・別巻２巻／縮刷版	大東出版社	1964～1988／1999年
創価学会教学部編	『仏教哲学大辞典』全５巻	創価学会	1964～1969年
山田孝道著	『禅宗辞典』	日本仏書刊行会	1965年
全日本仏教会寺院名鑑刊行会編	『全国寺院名鑑』	全日本仏教会寺院名鑑刊行会	1966～1976年
堀　由蔵編	『大日本寺院総覧』	名著刊行会	1966年
日本歴史大辞典編集委員会編	『日本歴史大辞典』全12巻	河出書房	1968年
長野嘗一編	『説話文学辞典』	東京堂出版	1969年
鷲尾順敬編	『日本仏家人名辞書』	東京美術	1969年
金岡秀友編	『古寺名刹辞典』	東京堂出版	1970年
小口偉一・堀一郎監修	『宗教学辞典』	東京大学出版会	1973年
中尾　堯編	『古寺巡礼辞典』	東京堂出版	1973年
浄土宗大辞典編纂委員会編	『浄土宗大辞典』全４巻	浄土宗大辞典刊行会	1974～1982年
仏教大学仏教文化研究所編	『新浄土宗辞典』／改訂版	隆文館	1974／1978年
金岡秀友編	『仏教宗派辞典』	東京堂出版	1974年
佐和隆研編	『密教辞典』	法蔵館	1975年
中村　元著	『仏教語大辞典』全３巻／縮刷版	東京書籍	1975／1981年
神保如夫・安藤文英編	『禅学辞典』	平楽寺書店	1976年
創価学会教学部編	『日蓮大聖人御書辞典』	聖教新聞社	1976年
中尾　堯・今井雅晴編	『日本名僧辞典』	東京堂出版	1976年
河村孝照編	『法華経読誦音義字典』	国書刊行会	1977年
菅沼　晃編	『道元辞典』	東京堂出版	1977年
水野弘元他編	『仏典解題事典』	春秋社	1977年
河村孝照監修	『明治・大正・昭和　日蓮門下仏家人名辞典』	国書刊行会	1978年
菊村紀彦編	『親鸞辞典』	東京堂出版	1978年
禅学大辞典編纂所編	『禅学大辞典』全３巻／新版	大修館	1978／1985年
村上重良編	『日本宗教事典』	講談社	1978年
宮崎英修編	『日蓮辞典』	東京堂出版	1978年
井上光貞監修	『図説　歴史散歩事典』	山川出版社	1979年
大野達之助編	『日本仏教史辞典』	東京堂出版	1979年
金岡秀友編	『空海辞典』	東京堂出版	1979年
国史大辞典編集委員会編	『国史大辞典』全15巻	吉川弘文館	1979～1993年
斎藤昭俊編著	『仏教教育辞典』	国書刊行会	1979年
田村晃祐編	『最澄辞典』	東京堂出版	1979年
現代仏教を知る大事典編集委員会編	『現代仏教を知る大事典』	金花舎	1980年
桜井徳太郎編	『民間信仰辞典』	東京堂出版	1980年
菅沼　晃・武石彰夫編	『仏教文学辞典』	東京堂出版	1980年
貫　達人・川副武胤著	『鎌倉廃寺事典』	有隣堂	1980年
藤井正雄・花山勝友・中野東禅著	『仏教葬祭大事典』	雄山閣出版	1980年
鎌田茂雄編	『中国仏教史辞典』	東京堂出版	1981年
日蓮宗寺院大鑑編集委員会編	『日蓮宗寺院大鑑』	池上本門寺	1981年
日蓮宗事典刊行会編	『日蓮宗事典』	日蓮宗宗務院	1981年
藤岡謙二郎編	『日本歴史地名辞典』	東京堂出版	1981年
武邑尚邦著	『仏教思想辞典』	教育新潮社	1982年

中村錬敬編	『仏教道語辞典』	鎌倉新書	1982年
荒居英次他編	『古文書用語辞典』	柏書房	1983年
河村孝照・石川教張編	『日蓮聖人大事典』	国書刊行会	1983年
真宗新辞典編纂会編	『真宗新辞典』	法蔵館	1983年
松野純孝編	『新宗教辞典』	東京堂出版	1984年
小野泰博編	『日本宗教事典』／縮刷版	弘文堂	1985／1994年
永畑恭典編	『明解仏教辞典』	本の友社	1985年
立正大学日蓮教学研究所編	『日蓮聖人遺文辞典　歴史篇』	身延山久遠寺	1985年
小野泰博編	『日本宗教ポケット辞典』	弘文堂	1986年
金岡秀友他編	『日本仏教典籍大事典』	雄山閣出版	1986年
斎藤昭俊・成瀬良徳編	『日本仏教人名辞典』	新人物往来社	1986年
仏教民俗学会編	『仏教民俗辞典』	新人物往来社	1986年
大野達之助編	『日本仏教史辞典』	東京堂出版	1987年
小松邦彰・冠　賢一編	『日蓮宗小事典』	法蔵館	1987年
総合仏教大辞典編集委員会編	『総合仏教大辞典』全３巻	法蔵館	1987年
早島鏡正監修・高崎直道編集代表	『仏教・インド思想辞典』／新装版	春秋社	1987／2013年
森　章司編	『仏教比喩例話辞典』	東京堂出版	1987年
岩本　裕編	『日本仏教語辞典』	平凡社	1988年
木下寂善編	『天台宗寺院大観』	名著普及会	1988年
斎藤昭俊・成瀬良徳編	『日本仏教宗派辞典』	新人物往来社	1988年
全真言宗総鑑出版会編	『全真言宗総鑑　全宗派解説・全寺院名簿』	全真言宗総鑑出版会	1988年
中村　元編	『図説仏教語大辞典』	東京書籍	1988年
古田紹欽他監修	『仏教大事典－ブッディカ－』	小学館	1988年
有賀要延編	『仏教語読み方辞典』／縮刷版／新装版	国書刊行会	1989／1991／2012年
今井雅晴編	『一遍辞典』	東京堂出版	1989年
金岡秀友・柳川啓一監修・菅沼　晃・田丸徳善編	『仏教文化事典』	佼成出版社	1989年
斎藤昭俊・李　載昌編	『東洋仏教人名事典』	新人物往来社	1989年
井上順孝他編	『新宗教事典』／縮刷版	弘文堂	1990／1994年
河村孝照著	『天台学辞典』	国書刊行会	1990年
中村　元他編	『岩波仏教辞典』	岩波書店	1990／2002年
福永勝美著	『仏教医学事典　補ヨーガ』	雄山閣出版	1990年
全国寺院大観編纂委員会編	『全国寺院大観』全３巻	法蔵館	1991年
松本慈恵編	『日蓮聖人書体字典』	国書刊行会	1991年
森　章司編	『国語のなかの仏教語辞典』	東京堂出版	1991年
山折哲雄監修	『世界宗教大事典』	平凡社	1991年
日本仏教人名辞典編纂委員会編	『日本仏教人名辞典』	法蔵館	1992年
吉成　勇編	『日本「寺院」総覧』	新人物往来社	1992年
水野弘元他編	『仏典解題事典』	春秋社	1993年
奈良康明著	『日本の仏教を知る事典』／新版	東京書籍	1994／2005年
観音経事典編纂委員会編	『観音経事典』	柏書房	1995年
市川智康・早水日秀・石川教張監修	『法要・儀式・伝道教化　日蓮宗実用事典』	国書刊行会	1996年
井上順孝他編	『新宗教教団・人物事典』	弘文堂	1996年
石田瑞麿著	『例文仏教語大辞典』	小学館	1997年

勝崎裕彦他編	『大乗経典解説事典』	北辰堂	1997年
鎌田茂雄他編	『大蔵経全解説大事典』／新装版	雄山閣出版	1998／2016年
佐々木宏幹・宮田　登・山折哲雄監修・池上良正他編	『日本民俗宗教辞典』	東京堂出版	1998年
福田亮成編	『空海要語辞典』全４巻	山喜房佛書林	1998～2018年
宮田　登編	『神仏信仰事典シリーズ』全10巻	戎光祥出版	1998～2006年
今泉淑夫編	『日本仏教史辞典』	吉川弘文館	1999年
中野東禅・松涛弘道・渡邊寶陽編	『仏縁を活かす最新法話データ大事典』	雄山閣出版	1999年
瓜生津隆真・細川行信編	『真宗小辞典』	法蔵館	2000年
大黒喜道編著	『日興門流上代事典』	興風談所	2000年
藤井正雄監修	『釈尊祖師高僧例話事例活用大事典』	四季社	2000年
佛立事典編集委員会編	『佛立事典』全３巻	本門佛立宗宗務本庁	2000～2007年
宮元啓一著	『仏教法数辞典』	鈴木出版	2000年
大島建彦他編	『日本の神仏の辞典』	大修館書店	2001年
大蔵経学術用語研究会編	『仏典入門事典』	永田文昌堂	2001年
中村　元著	『広説仏教語大辞典』上・中・下巻、別冊１巻／縮刷版	東京書籍	2001／2010年
日蓮宗戒名法話事典編集委員会編	『日蓮宗戒名法話事典』	四季社	2001年
中村　元・久野健監修	『仏教美術事典』	東京書籍	2002年
間中　進著	『仏教おもしろ話題事典』	ぎょうせい	2002年
坂誥秀一編	『仏教考古学事典』／新装版	雄山閣出版	2003／2015年
須藤隆仙著	『世界宗教用語大事典』	新人物往来社	2004年
日蓮宗不受不施派研究所編	『日蓮宗不受不施派人名事典』	日蓮宗不受不施派研究所	2004年
ひろさちや著	『仏教法話大事典』	鈴木出版	2004年
松本慈恵監修	『仏教珍説・愚説辞典』	国書刊行会	2004年
真鍋俊照編	『日本仏像事典』	吉川弘文館	2004年
井上順孝編	『現代宗教事典』	弘文堂	2005年
現代仏教情報事典編纂委員会編	『現代仏教情報事典』	法蔵館	2005年
青山社編集部編	『日蓮宗仏事故事便覧』	青山社	2005年
日本仏教社会福祉学会編	『仏教社会福祉辞典』	法蔵館	2006年
辻本敬順編	『くらしの仏教語豆事典』上・下巻	本願寺出版社	2008年
クリストファー・パートリッジ編著・井上順孝監訳	『現代世界宗教事典』	悠書館	2009年
中尾　堯・今井雅晴編	『知っておきたい名僧の言葉事典』	吉川弘文館	2010年
星野英紀他編	『宗教学事典』	丸善出版	2010年
吉田邦博他編	『名僧の事典』	学研パブリッシング	2010年
大法輪閣編集部編	『ブッダ・高僧の《名言》事典』	大法輪閣	2011年
武石彰夫編	『仏教文学を読む事典』	佼成出版社	2011年
井上ウィマラ・葛西賢太・加藤博己編	『仏教心理学キーワード事典』	春秋社	2012年
川村邦光他編	『宗教の事典』	朝倉書店	2012年
世界宗教百科事典編集委員会編	『世界宗教百科事典』	丸善出版	2012年
尾崎雄二郎・竺沙雅章・戸川芳郎編	『中国文化史大事典』	大修館書店	2013年

浄土真宗本願寺派総合研究所編	『浄土真宗辞典』	本願寺出版社	2013年
満久崇麿著	『仏典の植物事典』	八坂書房	2013年
渡邊寶陽編	『法華経の事典』	東京堂出版	2013年
末木文美士・下田正弘・堀内伸二編	『仏教の事典』	朝倉書店	2014年
蓑輪顕量編	『事典　日本の仏教 』	吉川弘文館	2014年
荒川正憲・粂原恒久・後藤典生・神野哲州編集	『これだけは知っておきたい日本仏教文化事典』	仏教出版	2015年
宮家　準著	『修験道小事典』	法蔵館	2015年
綱本逸雄著	『京都三山石仏・石碑事典』	勉誠出版	2016年

▼年　表

望月信亨著	『仏教大年表』／増訂再版	武揚堂	1909／1930年
里見岸雄著	『日蓮聖人伝考證』	里見日本文化研究出版部	1925年
橋川　正編	『新撰日本仏教年表』	内外出版	1927年
荒木良仙・守山聖真編	『豊山年表』	豊山派史料編纂会	1928年
水原隨隆編	『仏教略年表』	大遠忌記念編輯部	1932年
森　大狂編	『日本禅宗年表』	龍吟社	1934年
大久保道舟編	『曹洞宗大年表』	仏教社	1935年
富谷日震編	『日宗年表』	平楽寺書店／要法寺	1935／1985年
渋谷慈鎧編	『日本天台宗年表』／訂正	渋谷慈鎧／第一書房	1937／1973年
重田勘次郎著	『仏の降誕を紀元と為る仏教大年表』	解説大日本校訂大蔵経発行所	1938年
稲田海素編	『日蓮宗年表』	日蓮宗史料編纂会	1941年
藤本了泰著／玉山成元編	『浄土宗大年表』／修訂	大東出版社／山喜房仏書林	1941／1994年
矢島玄亮著	『智山年表』	角川書店	1952年
山田日真編	『日宗龍華年表』／新訂増補版	妙顕寺／臨川書店	1952／1978年
富士年表作成委員会編／富士年表増補改訂出版委員会編	『富士年表』／増訂	富士学林／日蓮正宗宗務院	1964／2008年
歴史学研究会編	『日本史年表』	岩波書店	1966年
朝倉治彦校注	『東都歳事記』全３巻（『東洋文庫』159・177・221）	平凡社	1970～1972年
望月華山編	『時衆年表』	角川書店	1970年
能勢順道編	『末寺歴代譜』	観行坊／興門資料刊行会	1972／2002年
法華宗宗門史編纂委員会編	『法華宗年表』	法華宗（本門流）宗務院	1972年
大谷大学編	『真宗年表』	法蔵館	1973年
守山聖真編	『真言宗年表』	国書刊行会	1973年
笠原一男編	『日本宗教史年表』	評論社	1974年
長光徳和・妻鹿淳子編著	『不受不施派読史年表』	開明書院	1978年
山崎　宏・笠原一男監修	『仏教史年表』	法蔵館	1979年
近代日蓮宗年表編集委員会編	『近代日蓮宗年表』	日蓮宗宗務院	1981年
本願寺史料研究所編	『本願寺年表』	浄土真宗本願寺派	1981年
法華宗真門流宗学研鑽所編	『法華宗真門年表』	法華宗（真門流）宗務庁	1984年
身延山短期大学仏教文化研究所編	『身延山史年表』	身延山久遠寺	1985年
影山堯雄編	『新編日蓮宗年表』	日蓮宗宗務院	1989年

加藤興三郎編	『日本陰陽暦日対照表』上・下巻	績文堂出版	1991・1993年
改訂本隆寺門末寺院史編集委員会編	『本隆寺門末寺院史』	法華宗真門流宗務庁	1994年
斎藤昭俊編	『仏教年表』	新人物往来社	1994年
平岡定海・圭室文雄・池田英俊編	『論集日本仏教史10巻　日本仏教史年表』	雄山閣出版	1999年
日本宗教史年表編纂委員会編	『日本宗教史年表』	河出書房新社	2004年
日置英剛編	『新国史大年表』全10巻	国書刊行会	2006～2015年
霊友会史年表編集委員会編	『霊友会史年表』（DVD版）	霊友会	2006年
長谷川匡俊編	『戦後仏教社会福祉事業史年表』	法蔵館	2007年
飛鳥寛栗編	『日本仏教洋楽資料年表』	法蔵館	2008年
大久保良峻他監修	『八宗総覧日本仏教編年大鑑』	四季社	2009年
智山年表編纂室編	『智山年表　近現代篇』	真言宗智山派宗務庁	2009年
智山年表編纂室編	『智山年表　近世篇』	真言宗智山派宗務庁	2014年

▼法華経研究

織田得能著	『法華経講義』全８巻／全９巻	光融館／東方出版	1899／1978年
本多日生著	『法華経講義』全８巻／再版　上・下巻	博文館	1906／1916年
山川智応訳	『和訳法華経』	新潮社	1912年
清水梁山講述	『法華経講義』	唯一仏教団	1913年
南條文雄・泉　芳璟共訳	『梵漢対照新訳法華経』	平楽寺書店	1913年
島地大等編	『漢和対照妙法蓮華経』	明治書院	1914年
法華経普及会編	『訓訳法華経並開結』	平楽寺書店	1916年
江部鴨村訳	『口語全訳・妙法蓮華経』／改訂重版	隆文館／一人社	1919／1925年
清水龍山著	『天台日蓮対照論述法華経要義』	大阪屋号書店	1919年
里見達雄訳	『現代意訳・法華三部経』	仏教経典叢書刊行会	1921年
岡　教邃訳	『梵文和訳法華経』	大阪屋号書店	1923年
河口慧海訳	『梵蔵伝訳国訳法華経』（国訳仏教聖典）	世界文庫刊行会	1924年
里見岸雄著	『法華経の研究』	平楽寺書店	1924年
法華経普及会編	『真訓両読妙法蓮華経並開結』	平楽寺書店	1924年
中川日史著	『体系的法華経概観』上・下巻／改訂新版	研文館／平楽寺書店	1927／1988年
福重照平講述	『日蓮正宗法華経要品講話』／覆刻版	大日蓮社／興門資料刊行会	1931／2001年
境野黄洋著	『大蔵経講座１　妙法蓮華経講義』	東方書院	1934年
布施浩岳著	『法華経成立史』／改訂版	大東出版社	1934／1967年
本田義英著	『仏典の内相と外相』／新装版	弘文堂	1934／1967年
宮澤清六発行	『國譯妙法蓮華經』	山口活版所	1934年
山川智応著	『法華思想史上の日蓮聖人』	新潮社	1934年
小林一郎著／久保田正文増補	『法華経大講座』全13巻／増補　全12巻	平凡社／日新出版	1935～1936／1962～1965年
高羽五郎編	『法華経単字索引』	同心草舎	1935年
望月歓厚著	『法華経講話』	大林閣／平楽寺書店	1935／1982年
山口光円著	『法華経十講』	立命館出版部	1935年
山川智応著	『法華経十講』上・中・下巻	信人社／浄妙全集刊行会／師子王学会出版部	1940～1941／2002／2007年
大島仲太郎編	『妙法蓮華経索引』	平楽寺書店	1941年
小林一郎著／久保田正文増補・李　法華編訳	『法華経講義』全４巻／増補　全10巻	大乗仏教会／霊山法華寺出版部	1941～1945／1976年
塩田義遜著	『法華経の研究』	日蓮宗伝道要具	1943年

江南文三訳	『日本語の法華経』	大成出版	1944年
本田義英著	『法華経論』	弘文堂	1944年
兜木正亨著	『法華版経の研究』	平楽寺書店	1954年
布施浩岳著	『法華経精神史』成立篇	平楽寺書店	1954年
久保田正文著	『法華経講話』	河出新書	1955年
野村耀昌著	『法華新書２　法華史話』	平楽寺書店	1955年
久保田正文監修	『法華経新訳－現代生活の指針－』	中山書房	1956年
渡辺楳雄著	『法華経を中心にしての大乗経典の研究』	青山書院／臨川書店	1956／1989年
塩田義遜著	『法華教学史の研究』	地方書院	1960年
横超慧日著	『法華経序説』	法蔵館	1962年
紀野一義著	『法華経の探究』	平楽寺書店	1962年
坂本幸男・岩本　裕訳注	『法華経』上・中・下巻	岩波書店	1962～1967年
里見岸雄著	『法華経十話』	錦正社／日本国体学会	1964／2004年
島田友啓編	『法華経単字〈漢字　仮名〉索引』	（私家版）	1964年
庭野日敬著	『新釈法華三部経』全10巻	冬樹社／佼成出版社	1964～1968／1989年
紀野一義訳	『世界古典文学全集７　法華経』	筑摩書房	1965年
坂本幸男編	『法華経の思想と文化』	平楽寺書店	1965年
高楠順次郎監修	『大正新脩大蔵経　索引　法華部・涅槃部』	大蔵出版	1965年
久保田正文著	『法華経に聞く』	教育新潮社	1967年
村木清一郎訳	『詩訳法華経』	新樹社	1967年
金蔵円照編	『法華経の成立と展開』	平楽寺書店	1968年
庭野日敬著	『法華経の新しい解釈』	佼成出版社	1968年
丸山孝雄著	『法華教学研究序説－吉蔵における受容と展開－』	平楽寺書店	1968年
岩本　裕訳	『大乗仏典１　法華経抄』	読売新聞社	1969年
横超慧日著	『法華思想』	平楽寺書店	1969年
田村芳朗著	『法華経－真理・生命・実践－』	中公新書	1969年
梅本鳳泰・落井良英発行	『日相本　妙法蓮華経並開結』	本山本満寺	1970年
横超慧日著	『法華思想の研究』・２	平楽寺書店	1971・1986年
坂本幸男編	『法華経の中国的展開』	平楽寺書店	1972年
中田祝夫編	『足利市鑁阿寺所蔵　足利本　仮名書き法華経　影印篇』	勉誠社	1974年
稲荷日宣著	『法華経一乗思想の研究』	山喜房佛書林	1975年
松濤誠廉・長尾雅人・丹治昭義訳	『大乗仏典４・５　法華経Ⅰ・Ⅱ』	中央公論社	1975・1976年
久保田正文著	『法華経と日蓮聖人』	第一書房	1976年
中田祝夫編	『足利市鑁阿寺所蔵　足利本　仮名書き法華経　翻字篇』	勉誠社	1976年
野村耀昌編	『法華経信仰の諸形態』	平楽寺書店	1976年
茂田井教亨著	『法華経入門』	大蔵出版	1976年
兜木正亨監修	『法華三部経章句索引〈真読〉』	佼成出版社	1977年
河村孝照編	『法華経読誦音義宝典』	国書刊行会	1977年
東洋哲学研究所編	『法華経一字索引－附開結二経－』	東洋哲学研究所	1977年
中田祝夫編	『足利市鑁阿寺所蔵　足利本　仮名書き法華経　索引篇』	勉誠社	1977年
渡辺照宏著	『法華経物語』	大法輪閣	1977年
兜木正亨編	『唐招提寺蔵　春日版　定本法華経』	霊友会	1978年
兜木正亨監修	『法華三部経章句索引〈訓読〉』	佼成出版社	1978年
奈良国立博物館編	『法華経の美術』	奈良国立博物館	1979年

茂田井教亨著	『法華経者の精神』	大蔵出版	1979年
中村瑞隆編	『法華経の思想と基盤』	平楽寺書店	1980年
茂田井教亨著	『日蓮の法華経観』	佼成出版社	1980年
望月海淑著	『法華経における信の研究序説』	山喜房佛書林	1980年
山口晃一監修	『日蓮聖人御引用法華三大部集註』全８巻	法華ジャーナル	1981～1983年
兜木正亨著	『法華版経の研究』（兜木正亨著作集第１巻）	大東出版社	1982年
紀野一義著	『「法華経」を読む』	講談社／大法輪閣	1982／2017年
佐藤正忠著	『永劫の生命－法華経に魅かれて－苦難に負けない教えの秘密－』	経済界	1982年
塚本啓祥編	『法華経の文化と基盤』	平楽寺書店	1982年
兜木正亨著	『法華写経の研究』（兜木正亨著作集第２巻）	大東出版	1983年
苅谷定彦著	『法華経一仏乗の思想』	東方出版	1983年
平川　彰編	『講座大乗仏教４　法華思想』	春秋社	1983年
松原泰道著	『法華経入門－七つの比喩に凝集した人間性の真実－』	祥伝社	1983年
田村芳朗・渡邊寶陽編	『法華経を生きる』	講談社	1984年
中村瑞隆著	『仏教を読む④ほんとうの道　法華経』	集英社	1984年
江島恵教編著	『梵蔵漢　法華経原典総索引』Ⅰ～Ⅳ・分冊	霊友会	1985～1991年
金森天章訳	『現代訓読法華経』／新装版	東方出版	1985／2013年
兜木正亨著	『法華経と日蓮聖人』（兜木正亨著作集第３巻）	大東出版	1985年
平井俊榮著	『法華文句の成立に関する研究』	春秋社	1985年
茂田井教亨著	『法華経を味わう』	佼成出版社	1985年
庵谷行亨著	『法華経信仰の世界－生命の証－』	山喜房佛書林	1986年
塚本啓祥著	『法華経の成立と背景－インド文化と大乗仏教－』	佼成出版社	1986年
野村耀昌著	『『妙法蓮華経』の生いたち－鳩摩羅什三蔵について－』	日蓮宗新聞社	1986年
大山仁快・高崎直道・藤井教公解説	『日本の写経』	京都書院	1987年
河村孝照著	『法華経概説』	国書刊行会	1987年
久保継成著	『法華経菩薩思想の基礎』	春秋社	1987年
奈良国立博物館編	『法華経－写経と荘厳－』	東京美術	1987年
有賀祥隆編	『日本の美術269　法華経絵』	至文堂	1988年
田村芳朗・藤井教公訳著	『仏典講座７　法華経』上・下巻／新装版	大蔵出版	1988・1992／2001年
中田祝夫編	『妙一記念館本　仮名書き法華経　影印篇』	霊友会	1988年
勝呂信静著	『大東名著選17　法華経のおしえ　日蓮のおしえ』	大東出版社	1989年
中島尚志著	『法華経－仏教における法の光景－』	三一書房	1989年
中田祝夫編	『妙一記念館本　仮名書き法華経　翻字篇』	霊友会	1989年
平川　彰著	『興福寺仏教文化講座２　法華経の世界』	東方出版	1989年
中田祝夫編	『妙一記念館本　仮名書き法華経　索引篇』	霊友会	1990年
坂輪宣敬訳	『和訳―法華経』	東京美術	1991年
辛嶋静志著	『法華経漢訳の研究』	山喜房佛書林	1992年
菅野博史著	『法華とは何か－法華遊意を読む－』	春秋社	1992年
北川前肇著	『聞法一路』	大東出版社	1992年
西崎　亨著	『「法華文句」古点の国語的研究』本文篇・研究篇	桜楓社・おうふう	1992・1998年
菅野博史著	『新仏典入門叢書　法華経　永遠の菩薩道』	大蔵出版	1993年
勝呂信静著	『法華経の成立と思想』／増訂版	大東出版社	1993・1996年
勝呂信静著	『さだるま新書12・13　法華経講義　法華三部経略講』上・下巻	日蓮宗新聞社	1993年

勝呂信静著	『仏教入門シリーズ　法華入門』	春秋社	1993年
田賀龍彦編	『法華経の受容と展開』	平楽寺書店	1993年
中田祝夫編	『妙一記念館本　仮名書き法華経　研究篇』	霊友会	1993年
萩原義雄・木村　晟・近藤良一編	『西來寺蔵仮名書き法華経　影印編』	稜伽林	1993年
鎌田茂雄著	『学術文庫1112　法華経を読む』	講談社学術文庫	1994年
菅野博史著	『中国法華思想の研究』	春秋社	1994年
萩原義雄編	『西來寺蔵仮名書き法華経　翻字編』	勉誠社	1994年
萩原義雄編	『西來寺蔵仮名書き法華経　巻第1・第2翻刻』	勉誠社	1994年
渡邊寶陽著	『法華経・久遠の救い』	NHK出版	1994年
中村瑞隆訳	『法華経』上・下巻	春秋社	1995・1998年
奈良国立博物館編	『日本仏教美術名宝展』	奈良国立博物館	1995年
北川前肇著	『法華経に学ぶ』上・下巻	大東出版社	1996年
小林利裕著	『法華経研究』	近代文芸社	1996年
勝呂信静著	『ものがたり法華経』	山喜房佛書林	1996年
多田孝文・多田孝正校注	『新国訳大蔵経　法華部１無量義経・法華経上』・『新国訳大蔵経　法華部２法華経 下・観普賢菩薩行法経』	大蔵出版	1996～1997年
菅野博史著	『「法華玄義」入門』	第三文明社	1997年
菅野博史著	『法華経の出現』	大蔵出版	1997年
廣田哲通著	『天台談所で法華経を読む』	翰林書房	1997年
田島毓堂著	『法華経為字和訓の研究』	風間書房	1999年
三木随法著	『平成訓読法華三部経』	東方出版	1999年
望月海淑著	『法華経における信と誓願の研究』	山喜房佛書林	1999年
庵谷行亨著	『誰でもわかる法華経』	大法輪閣	2000年
田中日淳著	『法華経講話』上・下巻	水書房	2000年
田中日淳・北川前肇著	『法華経を生きる』	春秋社	2000年
平川　彰・望月良晃著	『法華経を読みとく』上・下巻	春秋社	2000年
菅野博史著	『岩波新書748　法華経入門』	岩波書店	2001年
勝呂信静編	『法華経の思想と展開』	平楽寺書店	2001年
松原泰道著	『わたしの法華経－「梁塵秘抄」を通して－』	弘文堂	2001年
藤井　学著	『法華文化の展開』	法蔵館	2002年
菅野博史著	『法華経思想史から学ぶ仏教』	大蔵出版	2003年
冠　賢一編著	『近世法華経談義聞書』	平楽寺書店	2003年
鈴木英正編著	『法華験家訓蒙』上・中・下巻	四季社	2003年
大法輪閣編集部編	『法華経入門－永遠のいのちを生きる－』	大法輪閣	2003年
中村　元著	『現代語訳大乗仏典２　法華経』	東京書籍	2003年
三木随法編著	『真訓対照法華三部経』	東方出版	2003年
渡邊寶陽著	『ブッダ　永遠のいのちを説く』上・下巻／再版	日本放送出版協会	2003／2005年
伊藤瑞叡著	『法華菩薩道の基礎的研究』	平楽寺書店	2004年
北畠聖龍著	『法華経二十八品巻物見返絵』	日貿出版社	2004年
高木　豊発願	『真訓両読妙法蓮華経　嘯月撰』	地人館	2005年
田村圓澄著	『法華経と古代国家』	吉川弘文館	2005年
菅野日彰著	『法華経・永遠のおしえ－全28章解説と唱題行－』	大法輪閣	2006年
野沢勝夫著	『「仮名書き法華経」研究序説』	勉誠出版	2006年
則武海源著	『法華経入門』	角川学芸出版	2006年
望月真澄著	『法華信仰のかたち』	大法輪閣	2007年
伊藤瑞叡著	『法華経成立論史　法華経成立の基礎的研究』	平楽寺書店	2008年
植木雅俊訳	『梵漢和対照・現代語訳 法華経』上・下巻	岩波書店	2008年

久保継成著	『法華経はなにを説くのか』	春秋社	2008年
木立随学著	『法華経の展望』	山喜房佛書林	2008年
塚本啓祥・多田孝正・池田魯参監修	『傍訳 法華三部経全書』全７巻	四季社	2008～2009年
苅谷定彦著	『法華経〈仏滅後〉の思想－法華経の解明（Ⅱ）－』	東方出版	2009年
勝呂信静著	『勝呂信静選集２　法華経の思想と形成』	山喜房佛書林	2009年
バートン・ワトソン訳・創価学会国際室書籍翻訳部編	『英訳　妙法蓮華経並開結』	聖教新聞社	2009年
上田本昌著	『日本文学に現れた法華信仰』	山喜房佛書林	2010年
大日蓮出版編・中野麻美 絵	『長者窮子の譬え』	大日蓮出版	2010年
高木　豊著	『法華経和歌論攷』	地人館	2010年 →目次掲載
服部信尊現代語訳	『法華三部経－読みやすい　日蓮聖人の遺文－読みやすい』	服部信尊	2010年
藤井教公訳	『現代語訳 妙法蓮華経』	アルヒーフ・すずさわ書店	2010年
松岡幹夫著	『法華経の社会哲学』	論創社	2010年
松本史朗著	『法華経思想論』	大蔵出版	2010年
大日蓮出版編・二木ちかこ絵	『三草二木の譬え』	大日蓮出版	2011年
大竹　晋校註	『新国訳大蔵経』法華経論・無量寿経論他	大蔵出版	2011年
大法輪閣編集部編	『これだけは知っておきたい法華経の基礎知識－全28章を読み解く－』	大法輪閣	2011年
植木雅俊著	『思想としての法華経』	岩波書店	2012年
北川前肇著	『NHKこころの時代　宗教・人生　永遠のいのちの教え－法華経のことば－』上・下巻	NHK出版	2012年
大黒喜道編	『訓下本　注法華経』	佐渡日蓮研究会	2012年
浜島典彦著	『法華経・全28章講義－その教えのすべてと信仰の心得－』	大法輪閣	2012年
平岡　聡著	『法華経成立の新解釈』	大蔵出版	2012年
正木　晃訳	『「法華経」って、そういうことだったんだ。』	三一書房	2013年
望月海淑著	『法華経を読む－法華二十三講－』	日蓮宗新聞社	2013年
渡邊寶陽著	『法華経のおしえ』	山喜房佛書林	2014年
植木雅俊訳	『サンスクリット原典現代語訳　法華経』上・下巻	岩波書店	2015年
北川前肇著	『法華経　永遠のいのちの教え』	春秋社	2015年
杉谷義純著	『はじめての法華経－戸津説法－』	春秋社	2015年
須田晴夫著	『新法華経論　現代語訳と各品解説』	ラピュータ	2015年
萩原義雄編	『西來寺蔵仮名書き法華経－対照索引並びに研究－』	勉誠社	2015年
ひろさちや著	『『法華経』日本語訳』	佼成出版社	2015年
正木　晃著	『現代日本語訳　法華経』	春秋社	2015年
浅田　徹編	『日本化する法華経』	勉誠出版	2016年
植田観樹著	『心に生きる法華経』	日蓮宗新聞社	2016年
芹澤寛隆編	『常在寺蔵法華経御鬮霊感籤』	常在寺	2016年
原口志津子著	『富山・本法寺蔵　法華経曼荼羅図の研究』	法蔵館	2016年
望月海淑著	『鳩摩羅什三蔵伝－私本－』	日蓮宗新聞社	2016年
河瀬幸夫・金　星周訳	『法華経諺解』上・下巻	春風社	2017・2018年
立松和平・横松心平著	『鳩摩羅什　法華経の来た道』	佼成出版社	2017年
萩原義雄編	『西來寺本仮名書き法華経　原色影印』	勉誠出版	2017年

藤本坦孝著	『法華経をインド仏教史から読み解く』	展転社	2017年
植木雅俊訳	『サンスクリット版縮訳法華経　現代語訳』	角川ソフィア文庫	2018年
植木雅俊著	『差別の超克　原始仏教と法華経の人間観』	講談社	2018年
大角　修訳	『全品現代語訳法華経』	角川ソフィア文庫	2018年
菅野日彰著	『法華経・永遠のおしえ　唱題行の実践のために』増補改訂版	大法輪閣	2018年
大日蓮出版編	『釈尊の生涯と法華経』	大日蓮出版	2018年
渡邊寶陽著	『『法華経』のはなし』	佼成出版社	2019年
相澤宏明著	『法華経世界への誘い』	展転社	2020年
久保継成著	『法華経菩薩思想論』	春秋社	2020年
中　哲裕著	『法華経曼荼羅の研究－制作者と伝承を担った人々－』	春秋社	2020年
村尾泰孝著	『『法華経』に学ぶ』	昌蓮山寶泉寺	2020年
望月海慧・金　炳坤編著	『Bibliography of the studies on the Saddharmapundarīkasūtra (1844-2020)』（法華経研究叢書１）	身延山大学国際日蓮学研究所	2020年
望月海慧・金　炳坤編著	『妙法蓮華経優波提舎の文献学的研究』（法華経研究叢書２）	身延山大学国際日蓮学研究所	2020年

▼日蓮教学・日蓮宗教学史

大石日応著	『辨惑観心抄』／再版	船橋利三郎／正宗教報社／日蓮正宗仏書刊行会／大日蓮出版	1894／1934／1994／2017年
富士本智境著	『宗内通俗問答大意』／再版／覆刻版／再版改訂	妙光寺／精文館書店／興門資料刊行会／大日蓮出版	1897／1957／2003／2010年
田中智学著	『本化摂折論』	師子王文庫	1902年
田中智学著	『日蓮聖人の教義』	師子王文庫	1907年
田中智学著	『日本国体の研究』／復刻	天業民報社／真世界社	1922／1981年
本多日生著	『立正大師－一名日蓮聖人の主義主張－』	中央出版社／統一団	1922／1980年
田中智学講述・山川智応整記	『日蓮主義教学大観』	天業民報社／真世界社／国書刊行会	1925～1927／1963～1964／1975年
大石日応著	『一念三千法門』／改訂新版	大日蓮社／大日蓮出版	1927／2017年
馬田行啓著	『日蓮聖人の宗教及び哲学』	丙午出版社／明治書院	1928／1944年
山川智応著	『日蓮聖人研究』１・２巻	新潮社／はちす文庫／師子王学会出版部	1929・1931／2004／2007年→目次掲載
山川智応著	『日蓮聖人の実現の宗教』	天業民報社／浄妙全集刊行会	1929／1967年
佐藤慈豊編著	『御書に現れたる日蓮大聖人』	日蓮正宗第一聖堂／興門資料刊行会	1931／2003年
高田恵忍著	『日蓮宗の安心』	大林閣／平楽寺書店／隆文館	1931／1934／1994年
富谷日震著	『甲州の生める教傑　白蓮日興』／覆刻版／復刻	日興上人誕生霊地保存会／興門資料刊行会／蓮華山正法寺	1937／2001／2013年
里見岸雄著	『田中智学の国体開顕』	錦正社	1940年
塩田義遜著	『日蓮宗宗学概論』	平楽寺書店	1944年

浅井要麟著	『日蓮聖人教学の研究』	平楽寺書店	1945年 →目次掲載
茂田井教亨著	『日蓮の宗教』	鹿野苑	1950年
山川智応著	『基督教と日蓮聖人の宗教』	乾元社／浄妙全集刊行会	1951／1984年
執行海秀著	『日蓮宗教学史』	平楽寺書店	1952年 →目次掲載
田中芳谷著	『田中智学先生略伝』	師子王文庫	1953年
兜木正亨著	『法華新書８　法華経と日蓮聖人』	平楽寺書店	1956年
中川日史著	『日什上人　諷誦章信解』	平楽寺書店／江見壽昭	1956／1999年
江利山義顕編／ 立正大学日蓮教学研究所編	『日蓮宗読本』／改訂版	日蓮宗宗務院／平楽寺書店	1957／1961／ 1985年
山川智応著	『大曼荼羅本尊御図式要義』	信心社	1957年
望月歓厚著	『日蓮教学の研究』	平楽寺書店	1958年 →目次掲載
苅谷日任著	『法華宗教義綱要』	法華宗（本門流）宗務院	1963年
勝呂信静著	『日蓮思想の根本問題』	教育新潮社	1965年
戸頃重基著	『日蓮の思想と鎌倉仏教』	冨山房	1965年 →目次掲載
執行海秀著	『日蓮宗信仰の種々相』	教育新潮社	1966年
里見岸雄監修・日本国体学会編	『日本の師表田中智学』	錦正社	1968年
茂田井教亨著	『日蓮宗入門』	教育新潮社	1968年
望月歓厚著	『日蓮宗学説史』	平楽寺書店	1968年 →目次掲載
株橋日涌著	『法華宗名目』	法華宗（本門流）宗務院	1969年
紀野一義・梅原　猛著	『仏教の思想12　永遠のいのち〈日蓮〉』	角川書店	1969年
宮崎英修・茂田井教亨編	『日蓮聖人研究』	平楽寺書店	1972年
戸頃重基著	『近代社会と日蓮主義』	評論社	1972年
田村芳朗・宮崎英修編	『講座日蓮１　日蓮と法華経』	春秋社	1972年 →目次掲載
田村芳朗・宮崎英修編	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』	春秋社	1972年 →目次掲載
田村芳朗・宮崎英修編	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』	春秋社	1972年 →目次掲載
田村芳朗・宮崎英修編	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』	春秋社	1972年 →目次掲載
浅井圓道著	『上古日本天台本門思想史』	平楽寺書店	1973年 →目次掲載
田村芳朗・宮崎英修編	『講座日蓮５　日蓮語録』	春秋社	1973年 →目次掲載
上原専禄著	『死者・生者－日蓮認識への発想と視点－』	未来社／評論社	1974／1988年
有賀要延著	『日蓮各派の教学』	山喜房佛書林	1975年
久保田正文著	『法華経と日蓮聖人』	第一書房	1976年
戸頃重基著	『日蓮教学の思想史的研究』	冨山房	1976年 →目次掲載
渡邊寶陽著	『日蓮宗信行論の研究』	平楽寺書店	1976年 →目次掲載
田中智学著	『田中智学自伝　わが経しあと』〔復刻〕全10巻	師子王文庫	1977年
田中香浦著	『田中智学』	真世界社	1977年

中濃教篤編	『近代日蓮教団の思想家－近代日蓮教団・教学史試論－』	国書刊行会	1977年
林　真芳(日圓)	『日真教学の研究』	法華宗真門流宗務庁	1977年
渡辺日守編	『佛立教学選集１集　野口日壌先生の部』	本門佛立宗宗務本庁教育院	1977年
山川智応著	『日蓮主義発展史』	真世界社	1978年
渡辺日守編	『佛立教学選集２集　伊達日彰先生の部』	本門佛立宗宗務本庁教育院	1978年
渡邊寶陽・中尾　堯編	『日本仏教基礎講座　第７巻　日蓮宗』	雄山閣出版	1978年
茂田井教亨著	『法華経者の精神』	大蔵出版	1979年
築島　裕・小林芳規編	『中山法華経寺蔵本　三教指帰注　総索引及び研究』	武蔵野書院	1980年
茂田井教亨著	『日蓮の法華経観』	佼成出版社	1980年
渡辺日守編	『佛立教学選集３集　田中日広先生の部』	本門佛立宗宗務本庁教育院	1980年
田中香浦著	『日蓮主義の研究』	真世界社	1981年
丸山照雄編	『近代日蓮論』	朝日新聞社	1981年
茂田井教亨著	『日蓮の行法観　その思想と生涯』	佼成出版社	1981年
茂田井教亨著	『日蓮教学の根本問題』	平楽寺書店	1981年 →目次掲載
上田本昌著	『日蓮聖人の救済観』	国際情報社	1982年
上田本昌著	『日蓮聖人における法華仏教の展開』	平楽寺書店	1982年 →目次掲載
中尾　堯・渡邊寶陽編	『日本名僧論集９　日蓮』	吉川弘文館	1982年
野崎日丞編	『佛立教学選集４集　泉日恒先生の部』	本門佛立宗宗務本庁教育院	1982年
新間智啓日進上人著作選集刊行会編	『新間智啓日進上人著作選集』	妙法華院	1983年
庵谷行亨著	『日蓮聖人教学研究』	山喜房佛書林	1984年 →目次掲載
執行海秀著	『興門教学の研究』／改訂新版	海秀舎／山喜房佛書林	1984／2011年
茂田井教亨著	『日蓮の人間観』上・下巻	佼成出版社	1984年
渡邊寶陽・庵谷行亨著	『わが家の宗教④　日蓮宗』	大法輪閣	1984年
石川教張著	『日蓮聖人のものがたり世界』全３冊（印度・中国・日本篇）	国書刊行会	1985年
渡邊寶陽編	『法華仏教の仏陀論と衆生論』	平楽寺書店	1985年
茂田井教亨著	『日蓮の信心観』	佼成出版社	1986年
泉日恒先生著作集刊行会編	『泉日恒先生著作集』全12巻	泉日恒先生著作集刊行会	1987～2003年
北川前肇著	『日蓮教学研究』	平楽寺書店	1987年 →目次掲載
室住一妙著	『純粋宗学を求めて』	山喜房佛書林	1987年
庵谷行亨著	『日蓮聖人教学の基礎１　日蓮教学の本質と課題－日蓮聖人の思想系譜－』	山喜房佛書林	1989年
庵谷行亨著	『日蓮聖人教学の基礎２　日蓮聖人の法華経観』	山喜房佛書林	1989年
庵谷行亨著	『日蓮聖人教学の基礎３・４　日蓮聖人の教義１・２』	山喜房佛書林	1990・1991年
日蓮宗宗務院教務部編	『宗義大綱読本』	日蓮宗新聞社	1989年
浅井圓道編	『本覚思想の源流と展開』	平楽寺書店	1991年
小川泰堂全集刊行編集委員会編	『小川泰堂全集　論義篇』	展転社	1991年
関戸堯海著	『日蓮聖人教学の基礎的研究』	山喜房佛書林	1992年 →目次掲載
大平宏龍著	『日隆聖人を読む』	東方出版	1993年

庵谷行亨著	『日蓮聖人教学基礎研究』	山喜房佛書林	1994年 →目次掲載
藤井日達著	『藤井日達全集』全10巻	隆文館	1994～1999年
鎌田敏輝著	『日蓮信仰のスケッチ』	展転社	1996年
中條暁秀著	『日蓮宗上代教学の研究－金綱集の研究－』	平楽寺書店	1996年 →目次掲載
浅井圓道著	『浅井圓道選集１巻　日蓮聖人教学の探求』	山喜房佛書林	1997年 →目次掲載
伊藤瑞叡著	『なぜいま三大秘法抄か』	隆文館	1997年
伊藤瑞叡著	『三大秘法抄なぜ真作か－計量文献学序説－』	隆文館	1997年
佐々木馨著	『中世仏教と鎌倉幕府』	吉川弘文館	1997年
佐藤弘夫・小島信泰・小林正博著	『日蓮大聖人の思想と生涯』	第三文明社	1997年
関戸堯海著	『草山要路－清らかな生き方－』	山喜房佛書林	1997年
柳沢宏道著	『石山本尊の研究』／増補版	はちす文庫	1997／2013年
庵谷行亨著	『日蓮聖人のこころ』	日蓮宗新聞社	1998年
庵谷行亨著	『法華信仰の道』	日蓮宗新聞社	1998年
田中智学門下青年協議会編	『戦後の田中智学論を糾す』	展転社	1998年
浅井圓道著	『浅井圓道選集２巻　日蓮聖人と天台宗』	山喜房佛書林	1999年 →目次掲載
庵谷行亨著	『日蓮聖人の観心論』	山喜房佛書林	1999年 →目次掲載
佐々木馨著	『日蓮の思想構造』	吉川弘文館	1999年 →目次掲載
原　愼定著	『日蓮教学における罪の研究』	平楽寺書店	1999年 →目次掲載
末木文美士著	『ちくま新書255　日蓮入門－現世を撃つ思想－』／増補	筑摩書房	2000／2010年
浄妙全集刊行会編	『勧請の本門本尊論』	浄妙全集刊行会	2001年
田村芳朗著	『法華シリーズ８　日蓮聖人と法華経』	東方出版	2001年
小林啓善著	『草山元政教学の研究』	瑞光寺・山喜房佛書林	2002年
大本山光長寺編	『日蓮大聖人－おん伝　教え　光長寺－』	光長寺	2002年
関戸堯海著	『日蓮聖人注法華経の研究』	山喜房佛書林	2003年 →目次掲載
福神研究所編	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』	太田出版	2003年
田中日常編	『祈祷経の研究』	国書刊行会	2003年
堀　日亨編	『神仏問題の帰趣』	興門資料刊行会	2003年
渡邊寶陽著	『日蓮仏教論－その基調をなすもの－』	春秋社	2003年 →目次掲載
浅井圓道著	『浅井圓道選集３巻　日蓮聖人と真言教学』	山喜房佛書林	2004年 →目次掲載
東　佑介著	『大石寺教学の研究』	平楽寺書店	2004年
石川教張著	『法華職業別歎徳文集』１・２	国書刊行会	2004年
石田日奥編	『佛立教学選集５集　野崎日丞先生の部』	本門佛立宗宗務本庁教務局	2004年
北川前肇講述	『四帖抄に聞く』（一）～（十七）	本門法華宗学院	2004～2020年
佐々木馨著	『日蓮とその思想』	平楽寺書店	2004年 →目次掲載
若江賢三・小林正博著	『日蓮の説いた故事・説話』	第三文明社	2004年
植木雅俊著	『釈尊と日蓮の女性観』	論創社	2005年

櫻川　忠著	『本門戒壇の本義　日蓮大聖人の御遺命とは何か』	星雲社	2005年
田中日常著	『日蓮聖人祈祷の事蹟』	寿徳寺	2005年
松岡幹夫著	『日蓮仏教の社会思想的展開　近代日本の宗教的イデオロギー』	東京大学出版会	2005年
執行海秀著	『御義口伝の研究』	山喜房佛書林	2006年 →目次掲載
阿部日顕著	『百六箇種脱対見拝述記』	大日蓮出版	2007年
木村日覚編	『佛立教学選集６集　石井日受先生の部』	本門佛立宗宗務本庁教務局	2007年
田中日常著	『日蓮宗秘妙五壇法の精要』	寿徳寺	2007年
山川智応著	『山川智応全集』全10巻	師子王学会出版部	2007～2010年
東　佑介著	『富士大石寺における本仏論の形成と展開』	東　佑介	2008年
芹澤泰謙講述	『総名について　総別と広略要』	本門法華宗学院	2008年
松岡幹生著	『現代思想としての日蓮』	長崎出版	2008年
小松邦彰監修	『詳解　日蓮と日蓮宗』	学研パブリッシング	2010年
宗旨建立750年慶祝記念出版委員会編纂	『日蓮正宗入門』	大日蓮出版	2010年
関　慈謙著	『伝燈への回帰　大石寺教学の改革』	鹿砦社	2010年
高木　豊著	『法華経和歌論攷』	地人館	2010年 →目次掲載
花野充道著	『天台本覚思想と日蓮教学』	山喜房佛書林	2010年
松岡幹夫著	『日蓮仏法と池田大作の思想』／新版	第三文明社	2010／2018年
斉藤日軌著	『日蓮宗の戒壇、その現代的意義』	国書刊行会	2011年
佐々木馨著	『日蓮の思想史的研究』	山喜房佛書林	2011年
柴田寛彦・秦孝悦・金光淨・村瀬正光著	『千代見草　仏教看護と臨終行儀　伝心性院日遠著』	日蓮宗ビハーラ・ネットワーク	2011年
勝呂信静著	『勝呂信静選集３　日蓮思想の根本論』	山喜房佛書林	2011年
都守健二著	『観心本尊の世界－都守健二上人遺稿－』	平井山妙広寺	2011年
山上弘道著	『日蓮の諸宗批判「四箇格言の再歴史化」の前提』	本化ネットワークセンター	2011年 →目次掲載
渡邊寶陽監修	『知識ゼロからの日蓮入門』	幻冬舎	2011年
伊藤日学編	『信行手帳－本門佛立宗 宗徒用法様式－』	大放光社	2012年
岩本暁顕著	『親鸞日蓮北条時宗』	いずみ書房	2012年
庵谷行亨著	『日蓮聖人の教え』	山喜房佛書林	2012年
北川前肇著	『永遠のいのちの教え』上・下巻	NHK出版	2012年
小島信泰著	『最澄と日蓮』	第三文明社	2012年
佐渡阿闍梨日向上人第七〇〇遠忌記念誌編集委員会編	『第七〇〇遠忌記念誌　身延山第二祖　佐渡阿闍梨日向上人』	身延山久遠寺	2013年
宮崎英修著	『工藤吉隆公と日澄寺』	明星山日澄寺	2013年
泉　日恒著	『佛立開導日扇聖人－その思想と行動－』	大放光社	2014年
亀井日魅編	『佛立教学選集７集　亀井日映先生の部』	本門佛立宗宗務本庁教務局	2014年
小松邦彰・花野充道編	『シリーズ日蓮１　法華経と日蓮』	春秋社	2014年 →目次掲載
小松邦彰・花野充道編	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』	春秋社	2014年 →目次掲載
瀬野泰光著	『南無妙法蓮華経のこころ』／改訂版	大東出版社	2014／2018年
西山　茂編	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』	春秋社	2014年 →目次掲載
藤本坦孝著	『日蓮思想の論理構造－一神教原理主義との対比－』	山喜房佛書林	2014年

村尾泰孝講述	『三大秘法について』（日蓮宗興統法縁　山梨正法寺大会　講演記録）	富士山本門寺根源塔頭西之坊	2014年
望月真澄著	『日像上人の北陸伝道－その足跡と伝説－』	最初具足山妙顕寺	2014年
相澤宏明著	『日蓮　王法思想への誘ひ』	展転社	2015年
今成元昭著	『日蓮・信仰と文学』	法蔵館	2015年
上杉清文・末木文美士編	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』	春秋社	2015年 →目次掲載
庵谷行亨編	『日蓮聖人と法華経本門寿量品』	本応寺	2015年
小松邦彰・花野充道編	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』	春秋社	2015年 →目次掲載
飯塚　浩著	『日蓮仮名書簡の文学的研究』	河出書房	2016年
法華宗全書編纂局編	『法華宗全書　日隆２　玄義教相見聞・法華宗本門戒体見聞』	法華宗（本門流）宗務院	2016年
伊藤瑞叡著	『本化菩薩道の基礎的研究』全５巻	華林山文庫求法講院学室	2017年
川口智康編	『深草元政『草山集』を読む　近世初期学僧のことばと心』	勉誠出版	2017年
鈴木隆英著	『日蓮聖人における「法華経の行者」の研究』	山喜房佛書林	2017年
間宮啓壬著	『日蓮における宗教的自覚と救済－「心み」の宗教－』	東北大学出版会	2017年
渡邉信勝著	『立像無伴仏問題追記二二　身延山御出立つ前最晩年の在りよう』	上行院	2017年
渡邉信勝著	『立像無伴仏問題追記三　日昭聖人・注法華経』	上行院	2017年
庵谷行亨著	『日蓮聖人教学講話』	法華コモンズ仏教学林	2018年
庵谷行亨著	『日蓮聖人教学の基調』	山喜房佛書林	2018年 →目次掲載
庵谷行亨著	『日蓮聖人教学の理念と実践』	山喜房佛書林	2018年 →目次掲載
米澤晋之助	『慶林坊日隆教学の研究』	山喜房佛書林	2018年 →目次掲載
法華宗全書編纂局編	『法華宗全書　日隆３　当家要伝　六即私記』	法華宗（本門流）宗務院・東方出版	2019年
原　愼定著	『法華経の信心－久遠釈尊からの要請に生きる－』	日蓮宗福岡県布教師会	2020年

▼日蓮教団史

鈴木日霑著	『日興上人略伝』	大阪教育社／興門資料刊行会	1883／2003年
沼田頼輔著	『備前日蓮宗沿革史』	沼田頼輔／不受不施青年団／／妙覚寺	1900／1935／1953年
富谷旭霑著	『先徳遺風』	本山塔頭眞如院／興門資料刊行会	1908／2002年
梶原竹軒著	『金岳公子著書集　金岳公子小伝』	香川新報社	1915年
影山堯雄他編	『諸檀林並精貞法類』	関観朗	1918年
富谷宣誠著	『本覚法印日大』	興門資料刊行会	1918年
堀　日亨著	『熱原法難史』	雪山書房／朝日ソノラマ／興門資料刊行会	1922／1980／2003年
笹川臨風著	『日扇上人』	総務局刊行部（清風寺）	1923年
身延山久遠寺編	『身延山史』	身延教報出版部	1923年
富谷日震著	『王城本山要法中興日辰上人伝』	日辰上人御遠忌記念法会出版事業部／興門資料刊行会	1925／2002年

柴田一能著	『仏教講座』	仏教芸術社	1926年
藤丸与吉郎著	『日隆聖人御一代記』	大獅子吼会	1929年
上島日珠著／久保日参編著	『小栗栖檀林』／増補	本妙法華宗学林／「鷲峰」発行所	1930／1980年
堀　日亨著	『日寛上人全傳』	杉田屋出版部／興門資料刊行会	1930／2000年
磯部満事著	『本多日生上人』	磯部満事／大空社	1931／1993年
高田恵忍編	『日布上人』	身延山久遠寺	1931年
日蓮宗伝道組合代理部編	『勅額拝戴』（写真集）	日蓮宗伝道組合代理部	1931年
勅額拝戴宗祖六百五十遠忌要録編纂委員編	『勅額拝戴宗祖六百五十遠忌要録』	日蓮宗宗務院護法伝道部	1936年
早川達道著	『富士日興上人身延離山の研究』	不二之根社／ニチレン出版／／法華ジャーナル／法華本門根源	1936／1973／／1986／2015年
堀　日亨著	『日興上人身延離山史』	大日蓮社／興門資料刊行会	1937／2002年
牧野内寛清著	『明治仏教史上に於ける新居日薩』	明治仏教研究会	1937年
日蓮宗宗務院編	『祖道復古』	日蓮宗宗務院	1938年
浜田康三郎著	『三浦為春』	紀伊郷土社	1939年
小笠原日堂著	『竹庵上人と金岳公子』	本門法華宗務庁	1940年
小川雪夫著	『小川泰堂伝』	天業民報社／錦正社	1940／1967年
音馬実蔵編	『旧中村檀林　正東山日本講寺歴代譜』	旧中村檀林記念奨学会	1940年
堀　龍淳編	『日謙上人余香』	身延山久遠寺	1943年
音馬実蔵著	『嗚呼孝子　元政上人』	平楽寺書店	1945年
小笠原日堂著	『曼陀羅国神不敬事件の真相』	無上道出版部／大本山本能寺出版部／批評社	1949／1968／2015年
宮崎英修著	『波木井南部氏事蹟考』	孔官堂出版部／山喜房佛書林	1950／2011年
室住一妙著	『行学院日朝上人』	身延教報社	1951年
小倉舜信著	『聞書伝　江戸に日蒼在り』	東都本門八品講編輯部	1956年
影山堯雄編	『日蓮宗不受不施派の研究』／増訂再版	立正大学仏教学会／平楽寺書店	1956／1972年
寺坂五夫編	『美作日蓮宗史』	寺坂五夫	1956年
宮崎英修著	『法華新書７　法華の殉教者たち』	平楽寺書店	1956年
林　是幹著	『西谷檀林略史』	西谷法縁鏡師講	1958年
宮崎英修著	『日蓮宗の守護神－鬼子母神と大黒天－』	平楽寺書店	1958年 →目次掲載
影山堯雄著	『日蓮教団史概説』	平楽寺書店	1959年
宮崎英修著	『禁制不受不施派の研究』	平楽寺書店	1959年 →目次掲載
相葉　伸著	『不受不施的思想の史的展開』	講談社	1961年
花田一重著	『日樹聖人伝』	日樹聖人遺徳顕彰会	1961年
堀　日亨著	『富士日興上人詳伝』／上・下巻	創価学会／聖教新聞社	1963／1974年
立正大学日蓮教学研究所編	『日蓮教団全史　上』	平楽寺書店	1964年 →目次掲載
加川治良著	『房総禁制宗門史』	加川治良／図書刊行会	1965／1977年
原　日認著	『無宿日生』	要法寺	1966年
江利山義顕著	『青森県日蓮宗寺院史』	日蓮宗青森県宗務所	1968年
諸檀林並親師法縁刊行会編	『諸檀林並親師法縁』	諸檀林並親師法縁刊行会	1968年
中濃教篤著	『近代日本の宗教と政治』	アポロン社	1968年

原　日認著	『日大上人』	要法寺	1968年
石川存静著	『池上本門寺史管見』	池上本門寺	1969年
宮崎英修著	『不受不施派の源流と展開』	平楽寺書店	1969／1990年 →目次掲載
小林啓善著	『身延道の記』	山喜房佛書林	1971年
中尾　堯著	『日親－その行動と思想－』	評論社	1971年
中村利枝著	『徳川養珠夫人伝』	中村亥一	1971年
宮崎英修著	『日蓮とその弟子』	毎日新聞社	1971年
佛立開講百年史編纂刊行委員会編	『佛立開講百年史』	本門佛立宗宗務本庁	1971年
田村芳朗・宮崎英修編	『講座日蓮１　日蓮と法華経』	春秋社	1972年 →目次掲載
田村芳朗・宮崎英修編	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』	春秋社	1972年 →目次掲載
田村芳朗・宮崎英修編	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』	春秋社	1972年 →目次掲載
田村芳朗・宮崎英修編	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』	春秋社	1972年 →目次掲載
中村錬敬著	『日蓮聖人と諸人供養』	平楽寺書店	1972年
田村芳朗・宮崎英修編	『講座日蓮５　日蓮語録』	春秋社	1973年 →目次掲載
中尾　堯著	『日蓮宗の成立と展開－中山法華経寺を中心にして－』	吉川弘文館	1973／1983年 →目次掲載
身延山久遠寺編	『続身延山史』	身延山久遠寺	1973年
稲垣真美著	『仏陀を背負いて街頭へ－妹尾義郎と新興仏教青年同盟－』	岩波書店	1974年
大島鳳淳編著	『奈良県日蓮宗寺院史』	日蓮宗奈良県宗務所	1974年
宝田日雄著	『了義院日達上人正伝』／新訂	行伝寺	1974／1988年
磯辺欣三・田中圭一著	『歴史選書27　佐渡流人史』	雄山閣出版	1975年
影山堯雄著	『日蓮宗布教の研究』	平楽寺書店	1975年 →目次掲載
高橋智遍著	『日持上人研究』	師子王学会出版部	1975年
原　日認著	『法灯よみがえる－広蔵院日辰上人－』	要法寺	1975年
相葉　伸著	『不受不施派殉教の歴史』	大蔵出版	1976年
菅野慈雲著	『小倉山房遺稿集』	和党編集室	1976年
南　信一著	『俳僧一瓢の研究』	風間書房	1976年
宮崎英修著	『日蓮宗の人びと』正・続	宝文館出版	1976・1987年
村上重良著	『仏立開導長松日扇』	講談社	1976年
岩間湛良編	『身延日雄上人』	身延山久遠寺	1977年
中濃教篤編	『近代日蓮教団の思想家－近代日蓮教団・教学史試論－』	国書刊行会	1977年
窪田哲城著	『日什と弟子達－顕本法華殉教史－』／増補	山喜房佛書林	1978／2002年
中尾　堯著	『日蓮宗の歴史』	教育社歴史新書	1980年
堀　日亨著	『南条時光伝』	朝日ソノラマ	1980年
宮崎英修著	『日蓮宗の祈祷法』	平楽寺書店	1980年 →目次掲載
菊池東太・中尾　堯著	『日本の聖域３　日蓮と身延・七面山』	佼成出版社	1981年
桜井甚一著	『金栄山妙成寺誌』	妙成寺	1981年
中山法華経寺編	『中山法華経寺誌』	同朋舎出版	1981年

新倉善之編	『池上本門寺百年史』	池上本門寺	1981年
松井日宏著	『法華を生きる松井日宏自伝』	東方出版	1981年
平原智光編	『長源寺史』	長源寺	1983年
前嶋信次著	『日持上人の大陸渡航－宣化出土遺物を中心として－』	誠文堂新光社	1983年
田中香浦監修	『国柱会百年史』	国柱会	1984年
小西徹龍著	『日隆聖人略伝』	東方出版	1985年
高木　豊編	『日蓮宗』	小学館	1985年
増田宏雄著	『門祖日隆聖人　伝記・教えと遺徳』	本門法華宗	1985年
宮崎英修編	『鬼子母神信仰』	雄山閣出版	1985年 →目次掲載
原　日認著	『寛政法難の展開』	要法寺	1986年
宮崎英修著	『さだるま新書１　日蓮聖人のお弟子たち』／改訂版	日蓮宗新聞社	1986／1990年
新井智清著	『近代日蓮宗の宗政－薩鑑修三師の時代を中心にして－』	国土安穏寺	1987年
新居日薩和上百遠忌顕彰会編	『日薩和上百遠忌記念集』	山喜房佛書林	1987年
池原錬昌著	『甲斐俳壇と芭蕉の研究』	日本国書刊行会	1987年
清田義英著	『日本中世寺院法の研究』	敬文堂	1987年
原　日認著	『明治維新の教傑　日貫上人』	要法寺	1987年
宗門史編纂委員会編	『法華宗宗門史』	法華宗（本門流）宗務院	1988年
今谷　明著	『天文法華の乱』／解題改訂『天文法華一揆　武装する町衆』	平凡社／洋泉社	1989／2009年
北村行遠著	『近世開帳の研究』	名著出版	1989年 →目次掲載
佐藤英夫著	『北野の萩の寺円頓寺物語』増補改訂版	円頓寺	1989年
糸久宝賢著	『京都日蓮教団門流史の研究』	平楽寺書店	1990年 →目次掲載
大島建彦編	『大黒信仰』	雄山閣出版	1990年
川嶌貴生著	『近世京都の日蓮宗寺院に関する研究』	川嶌貴生	1990年
窪田哲城編	『日什聖人伝』	山喜房佛書林	1990年
大石寺開山七百年記念出版委員会編	『日興上人』	継命新聞社	1990年
法華宗昭和法難五〇周年顕彰会編	『護り貫いた信心の燈　法華宗昭和法難』	法華宗宗務院	1991年
三吉廣明編	『追想　三吉日照上人』	妙寿寺	1991年
里見岸雄著	『日本国体学　第２巻　国体思想史』	日本国体学会・展転社	1992年
大学史編纂委員会編	『立正大学の120年』	立正大学学園	1992年
遠野市立博物館編	『博物館講座講義集』全６巻	遠野市立博物館	1992～1997年
小野眞一著	『南条時光』	富士史書刊行会	1993年
小野文珖著	『昭和法華人列伝－戦火を越えて二十八人－』	国書刊行会	1993年
林　是晋著	『身延山久遠寺史研究』	平楽寺書店	1993年
松井孝純著	『日典上人伝』	東方出版	1993年
宮崎英修著	『日蓮宗徒群像』	宝文館出版	1993年
山口範道著	『日蓮正宗史の基礎的研究』	山喜房佛書林	1993年
薩和上遺稿事績編纂会編	『新居日薩』	大空社	1994年
富谷日震著	『本宗史綱』上・下巻	要法寺	1994年
松井孝純著	『日良法印伝』	法華宗（本門流）宗務院	1994年

宗宝・全書に関する資料調査室編	『法華宗昭和法難　裁判関係資料一』	法華宗宗務院	1995年
清田義英著	『中世寺院の法史の研究－寺院の多数決制と寺院法式－』	敬文堂	1995年
法華仏教文化総合研究会編	『法華学報別冊特集２号　日蓮聖人と弟子檀那もう一つの伝承説』	法華仏教文化総合研究会	1995年
石原莞爾平和思想研究会編	『人類後史への出発』	展転社	1996年
日蓮宗現代宗教研究所編	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』	日蓮宗宗務院	1996年 →目次掲載
法式研究会編	『図説日蓮宗の法式』全３巻	斉々坊	1996年
慧光山傳燈録編纂委員会編纂	『慧光山傳燈録』	法華宗真門流宗務庁	1998年
北澤光昭著	『身延山図経の研究』	地人館	1998年
中村孝也著	『近世日什門流概説－信行論と殉教史を中心に－』	平楽寺書店	1998年
目黒きよ著	『日蓮聖人と女人の食供養』	講談社	1998年
川添昭二著	『日蓮とその時代』	山喜房佛書林	1999年 →目次掲載
中尾　堯著	『日蓮信仰の系譜と儀礼』	吉川弘文館	1999年 →目次掲載
身延山久遠寺編	『行学院日朝上人』	大東出版社	1999年
久住謙是編	『日蓮聖人補処位の人　日昭』	名瀬妙法寺	2000年
寺尾英智著	『小湊山史の散策』	小湊誕生寺	2000年
大谷栄一著	『近代日本の日蓮主義運動』	法蔵館	2001年 →目次掲載
河合陟明著	『法律と宗教』	鈴木京子	2001年
国文学研究資料館編	『芭蕉と元政』	臨川書店	2001年
松村壽巖著	『日蓮宗儀礼史の研究』	平楽寺書店	2001年 →目次掲載
夷隅町史編さん委員会	『夷隅町史　資料集』	夷隅町	2002年
磯前順一・深澤英隆編	『近代日本における知識人と宗教－姉崎正治の軌跡－』	東京堂出版	2002年
大野城研究会編	『大野城跡発掘調査報告書』	夷隅町教育委員会	2002年
中尾　堯編	『鎌倉仏教の思想と文化』	吉川弘文館	2002年
中尾　堯編	『中世の寺院体制と社会』	吉川弘文館	2002年
中尾　堯著	『日蓮真蹟遺文と寺院文書』	吉川弘文館	2002年 →目次掲載
高橋粛道著	『日蓮正宗史の研究』	妙道寺事務所	2002年
藤井　学著	『法華文化の展開』	法蔵館	2002年
望月真澄著	『近世日蓮宗の祖師信仰と守護神信仰』	平楽寺書店	2002年 →目次掲載
秋澤和雄編	『日蓮宗本山光明山孝勝寺五重塔建立記念』	本山孝勝寺	2003年
冠　賢一編著	『近世法華経談義聞書』	平楽寺書店	2003年
佐藤博信著	『中世東国日蓮宗寺院の研究』	東京大学出版会	2003年
富谷日震著	『日興上人正伝』	興門資料刊行会	2003年
日蓮宗全国本山会監修	『日蓮聖人とお弟子たちの歴史を訪ねて－日蓮宗本山めぐり－』／改訂新版	日蓮宗新聞社	2003／2010年
百年史編纂委員会編	『日蓮宗ハワイ開教百年史』	日蓮宗ハワイ開教庁	2003年
藤井　学著	『法華衆と町衆』	法蔵館	2003年 →目次掲載

藤井　学著	『本能寺と信長』	思文閣出版	2003年
東　佑介著	『大石寺教学の研究』	平楽寺書店	2004年
石村柳三著	『石橋湛山－信念を背負った言説－』	高文堂出版社	2004年
都守基一編著	『中村檀林資料２　惠雲院日圓聖人と中村檀林』	正東山日本寺	2004年
寺尾英智・北村行遠編	『日本の名僧14　反骨の導師　日親・日奥』	吉川弘文館	2004年 →目次掲載
東京都台東区教育委員会文化事業体育課編	『台東区文化財調査報告書34集　御府内備考５－時宗・法華宗－』	台東区教育委員会	2004年
里見岸雄著	『日本国体学　第１巻　国体学総論』	日本国体学会・展転社	2005年
田中日常著	『日蓮宗行法の研究』	国書刊行会	2005年
中村孝也著	『上総七里法華新門徒の研究』	平楽寺書店	2005年 →目次掲載
松岡幹夫著	『日蓮仏教の社会思想的展開　近代日本の宗教的イデオロギー』	東京大学出版会	2005年
東　佑介著	『二箇相承の真偽論』	東　佑介	2006年
東　佑介著	『法華本門宗要抄の真偽論』	東　佑介	2006年
東　佑介著	『本尊三度相伝の真偽論』	東　佑介	2006年
里見岸雄著	『日本国体学　第５・６巻　国体学創建史　上・下』	日本国体学会・展転社	2006年
台東区教育委員会生涯学習課編	『台東区文化財調査報告書37集　谷中天王寺の五重塔－天王寺五重塔跡出土遺物調査報告書－』	台東区教育委員会	2006年
竹谷靭負著	『富士山の祭神論』	岩田書院	2006年
寺尾英智著	『続小湊山史の散策』	小湊誕生寺	2006年
松岡幹夫著	『日蓮正宗の神話』	論創社	2006年
東　佑介著	『産湯相承事の真偽論』	東　佑介	2007年
東　佑介著	『日興門流文書とその真偽論』	東　佑介	2007年
開講百五十年史編纂委員会編	『佛立開講百五十年史』	本門佛立宗宗務本庁奉賛局	2007年
金原明彦著	『日蓮と本尊伝承　大石寺戒壇板本尊の真実』	水声社	2007年
佐藤博信著	『安房妙本寺日我一代記』	思文閣出版	2007年
里見岸雄著	『日本国体学　第３巻　国体論史』上	日本国体学会・展転社	2007年
早川正司著	『房州誕生寺石造三層塔と九州千葉氏－伝日蓮聖人供養塔とその周辺－』	青娥書房	2007年
宮下隆二著	『イーハトーブと満州国－宮沢賢治と石原莞爾が描いた理想郷－』	PHP研究所	2007年
東　佑介著	『京都要法寺の沿革と展開』	東　佑介	2008年
東　佑介著	『富士大石寺における本仏論の形成と展開』	東　佑介	2008年
東　佑介著	『西山本門寺の沿革と展開』	東　佑介	2008年
木立随学著	『日持上人開教の事跡－津軽十三湊をめぐって－』	山喜房佛書林	2008年
阪田正一著	『題目板碑とその周辺』	雄山閣出版	2008年
高木　豊著	『中世日蓮教団史攷』	山喜房佛書林	2008年 →目次掲載
玉野和志著	『創価学会の研究』	講談社	2008年
中西用康著	『妙見信仰の史的考察』	相模書房	2008年
日蓮宗大乗山法音寺広報委員会企画・編集	『法音寺物語』上・中・下巻	中央法規出版	2008～2013年
望月真澄著	『身延山を歩く』	身延山久遠寺オフィシャルホームページ運営事務局	2008年
東　佑介著	『初期日興門下に関する一考察』	東　佑介	2009年

里見岸雄著	『日本国体学　第４巻　国体論史』下	日本国体学会・展転社	2009年
清田義英著	『中世法華寺院法史論』	敬文堂	2009年
本木日照監修	『日蓮宗花押の書き方』	四季社	2009年
湯浅治久著	『中公新書1983　戦国仏教　中世社会と日蓮宗』	中央公論新社／吉川弘文館	2009／2020年
河内将芳著	『信長が見た戦国京都－城塞に囲まれた異貌の都－』	洋泉社／法藏館	2010／2020年
冠　賢一著	『京都町衆と法華信仰』	山喜房佛書林	2010年 →目次掲載
齊藤見遥編	『教敬山耀海寺の歴史』	教敬山耀海寺	2010年
日蓮正宗総本山大石寺監修	『日蓮正宗総本山大石寺案内』	大日蓮出版	2010年
文化財建造物保存技術協会編著	『東京都指定有形文化財池上本門寺宝塔保存修理工事報告書』	池上本門寺	2010年
細川武稔著	『京都の寺社と室町幕府』	吉川弘文館	2010年
理崎　啓著	『青年の国のオリオン－明治日本と高山樗牛－』	哲山堂	2010年
西山　茂・小野文珖・清水海隆著	『大乗山法音寺の信仰と福祉』	仏教タイムス社	2011年
日蓮宗ビハーラ・ネットワーク編	『千代見草－仏教看護と臨終行儀－』	日蓮宗新聞社	2011年
日蓮宗本山立本寺編	『京都市指定名勝立本寺庭園－平成期定期修理報告書－』	立本寺	2011年
浜島典彦・清水海隆著	『大乗山法音寺の源流と近現代仏教福祉』	仏教タイムス社	2011年
宮崎英修著	『日蓮教団史研究』	山喜房佛書林	2011年 →目次掲載
望月真澄著	『身延山参詣道を歩く』	イーフォー	2011年
望月真澄著	『身延山信仰の形成と伝播』	岩田書院	2011年
相澤一龍著	『法華宗再興の唱導師　ご開山日隆聖人』	本因寺	2012年
岡崎英里・寺尾英智編	『妙音寺四百年の風光』	妙音寺	2012年
日蓮宗大乗山法音寺編	『日蓮宗大乗山法音寺三徳開教百年史』１～４・別巻	山喜房佛書林	2012～2015年
堀部正円著	『法忍寺妙義文庫蔵録内御書の写本と古活字版』	法忍寺	2012年
立正大学史編纂委員会編	『立正大学の140年』	立正大学学園	2012年
河内将芳著	『日蓮宗と戦国京都』	淡交社	2013年
佛立研究所教学研究部門編	『久遠の水脈　門祖日隆上人550回御遠講記念誌』	佛立研究所	2013年
丸井敬司著	『千葉氏と妙見信仰』	岩田書院	2013年
市川浩史著	『日蓮と鎌倉』	吉川弘文館	2014年
富谷日震・長崎秀要著	『日尊上人と本山要法寺』	日蓮本宗要法寺	2014年
岩岳　都・宣正院日学・慧光院日量編	『日奥聖人とその後継者たち　日奥聖人』	日蓮宗不受不施派宗務所御遠忌記念事業執行委員会	2015年
岩岳　都・宣正院日学・慧光院日量編	『日奥聖人とその後継者たち　内信から再興』	日蓮宗不受不施派宗務所御遠忌記念事業執行委員会	2015年
都守基一著	『日蓮宗国際布教中興の祖　旭日苗上人』	旭日苗上人第一〇〇遠忌報恩事業奉修会・日蓮宗海外布教後援会	2015年
日蓮宗現代宗教研究所編	『仏事Q&A　日蓮宗』	国書刊行会	2015年
長谷川明紀著	『『法華経山家本』にその読誦法を探る』	皇學館大學出版部	2015年
本間俊文著	『初期日興門流史研究』	山喜房佛書林	2015年 →目次掲載
身延文庫編	『身延山古写真帳　写真で遺す霊山の昔日』	イーフォー	2015年
望月真澄著	『江戸の法華信仰』	国書刊行会	2015年

池上本門寺霊宝殿	『自證院日詔聖人』	池上本門寺霊宝殿	2016年
内村琢也著	『東亜連盟運動と石原莞爾』	春風社	2016年
児玉信雄著	『佐渡の五重塔　日蓮宗妙宣寺五重塔の歴史』	刀水書房	2016年
寺尾英智著	『日蓮信仰の歴史を探る』	山喜房佛書林	2016年
中尾　堯・本間俊文共編著	『日頂上人の御生涯』	日頂上人第七百遠忌御報恩法要実行委員会	2016年
西山　茂著	『近現代日本の法華運動』	春秋社	2016年
日蓮宗布教専修師会	『日蓮宗布教研修所のあゆみ　五十展転』	日蓮宗布教専修師会	2016年
日蓮仏教研究所編	『奠師法縁史』	全国奠統会・日蓮宗奠統会	2016年
長谷川等伯ふるさと調査団事務局編	『長谷川等伯ふるさと調査　５年間の成果』	北國新聞社・のと共栄信用金庫	2016年
本門佛立宗著	『トランクの中の日本 戦争、平和、そして仏教』	本門佛立宗宗務本庁	2016年
龍華寺編	『龍華寺 所蔵宝物目録』	龍華寺	2016年
佐藤博信著	『日蓮宗寺院の歴史と伝承』	山喜房佛書林	2017年
里見岸雄著	『日本国体学　第７巻　比較国体論』	日本国体学会・展転社	2017年
七面山奥之院他編	『七面大明神』	望月達夫	2017年
「創価教育の源流」編纂委員会	『評伝　牧口常三郎』	第三文明社	2017年
増田　弘著	『石橋湛山－思想は人間活動の根本・動力なり－』	ミネルヴァ書房	2017年
石村柳三著	『石橋湛山の慈悲精神と世界平和』	コールサック社	2018年
須田晴夫著	『日興門流と創価学会』	鳥影社	2018年
日蓮仏教研究所編	『日像菩薩徳行略絵伝』	京都本山妙覺寺	2018年
大谷栄一著	『日蓮主義とはなんだったのか－近代日本の思想水脈－』	講談社	2019年
河内将芳著	『戦国仏教と京都－法華宗・日蓮宗を中心に－』	法蔵館	2019年
「創価教育の源流」編纂委員会	『評伝　戸田城聖』上	第三文明社	2019年
望月真澄著	『もっと知りたい身延山』	日蓮宗新聞社	2019年
北澤光昭著	『『「身延山図経」の研究』索引』	北澤光昭	2020年

▼祖書学

稲田海素著	『日蓮聖人遺文対照記』	平楽寺書店	1907年
山川智応著	『本化聖典解題提要通論』	天業民報社	1923年
浅井要麟編	『昭和新修日蓮聖人遺文全集』別巻	平楽寺書店	1934年
浅井要麟編	『日蓮聖人教学の研究』	平楽寺書店	1945年 →目次掲載
鈴木一成著	『日蓮聖人遺文の文献学的研究』	山喜房佛書林	1965年 →目次掲載
冠　賢一著	『近世日蓮宗出版史研究』	平楽寺書店	1983年 →目次掲載
古瀬順一著	『中世国語史資料としての「日蓮遺文」の研究』	国書刊行会	1991年
藤井　隆著	『日本古典書誌学総説』	和泉書院	1991年
岡元錬成著	『日蓮聖人遺文研究』１～３巻	山喜房佛書林	1992～1996年 →目次掲載
山中喜八著	『日蓮聖人真蹟の世界』上・下巻	雄山閣出版	1992・1993年 →目次掲載
中尾　堯著	『ご真蹟にふれる』	日蓮宗新聞社	1994年
西山　厚編	『日本の美術344号　親鸞・日蓮の書』	至文堂	1995年

寺尾英智著	『日蓮聖人真蹟の形態と伝来』	雄山閣出版	1997年 →目次掲載
中尾　堯著	『日蓮真蹟遺文と寺院文書』	吉川弘文館	2002年 →目次掲載
中尾　堯著	『日蓮聖人のご真蹟』	臨川書店	2004年
佐藤妙晃著	『『立正安国論』の書誌学的研究』	山喜房佛書林	2015年 →目次掲載
北川前肇著	『NHK　宗教の時間　日蓮聖人からの手紙－後世をこそ思ひさだむべき－』	NHK出版	2016年
北川前肇著	『NHK　宗教の時間　日蓮聖人からの手紙－身の財より、心の財第一なり－』	NHK出版	2016年
堀部正円著	『刊本録内御書の書誌学的研究』	山喜房佛書林	2020年

▼日蓮聖人伝

小川泰堂編述	『日蓮大士真実伝』	闇花堂／ニチレン出版	1887／2009年
日蓮宗全書出版会編	『日蓮上人伝記集』	須原屋書店	1910年
姉崎正治著	『法華経の行者日蓮』	博文館／国書刊行会／講談社	1916／1982／1983年
山川智応著	『日蓮聖人伝十講』／増補／重増新訂	新潮社／浄妙全集刊行会	1921／1929／1938／1975年
山川智応著	『日蓮聖人研究』全２巻	新潮社／はちす文庫／師子王学会出版部	1929・1931／2004／2007年 →目次掲載
鈴木一成著	『日蓮聖人正伝』／訂補	大林閣／平楽寺書店	1930／1935年
富谷日震著	『南無大聖日蓮』／覆刻版	本門宗宗務院出張所／興門資料刊行会	1931／2002年
清水龍山著	『日蓮聖人の生涯』	仏教年鑑社	1936年
佐木秋夫著	『日蓮』	白楊社	1938年
山川智応著	『日蓮聖人』	新潮社	1943年
佐木秋夫著	『荒旅に立つ－日蓮－』	月曜書房	1948年
執行海秀著	『日蓮聖人とその思想』	平楽寺書店	1955年
兜木正亨著	『法華経と日蓮聖人』	平楽寺書店	1956年
相葉　伸著	『日蓮－折伏主義－』	至文堂	1957年
大野達之助著	『人物叢書６　日蓮』	吉川弘文館	1958年
里見岸雄著	『日蓮　その人と思想』	綿正社	1960年
高橋智遍著	『日蓮聖人小伝』	信人社／師子王学会出版部	1962／1977年
高木　豊著	『日蓮とその門弟』	弘文堂	1965年 →目次掲載
戸頃重基著	『日蓮という人－その虚像と実像－』	至誠堂	1966年
久保田正文著	『日蓮聖人御伝』	大法輪閣	1967年
久保田正文著	『日蓮－その生涯と思想－』	講談社現代新書	1967年
室住一妙著	『日蓮聖人と倶に』	教育新潮社	1967年
紀野一義著	『仏教の思想12　永遠の命〈日蓮〉』	角川書店	1970年
高木　豊著	『日蓮－その行動と思想－』／増補改訂	評論社／太田出版	1970／2002年
川添昭二著	『日蓮－その思想・行動と蒙古襲来－』	清水書院	1971年
菊村紀彦著	『日蓮－その生涯とこころ－』	社会思想社	1971年
中村錬敬著	『日蓮聖人と諸人供養』	平楽寺書店	1972年
日蓮宗現代宗教研究所編	『現代に生きる日蓮聖人』	隆文館	1972年
紀野一義著	『日蓮配流の道』	淡交社	1973年

近世文学書誌研究会編	『近世文学資料類従　仮名草子編15　日蓮聖人註画讃』	勉誠社	1973年
梅本正雄編	『日蓮上人伝記集』	本満寺	1974年
冠　賢一編	『元和元刻本　日蓮聖人註画讃』	勉誠社	1974年
田村芳朗著	『日蓮　殉教の如来使』	NHKブックス	1975年
日蓮宗現代宗教研究所編	『日蓮の伝記と思想』	隆文館	1975年
鎌倉遺文研究会編	『鎌倉と日蓮聖人』	新人物往来社	1976年
岡元錬城著	『日蓮聖人－久遠の唱導師－』	法華ジャーナル	1977年
佐々木馨著	『日蓮と『立正安国論』』	評論社	1979年
新月通正著	『日蓮の旅』	朝日ソノラマ	1980年
阿部日顕監修	『日蓮大聖人正伝』／改訂版	大石寺／大日蓮出版	1981／2012年
岩橋春樹・山田泰弘編	『日蓮聖人註画讃』	角川書店	1981年
菊池東太・中尾　堯著	『日本の聖域３　日蓮と身延・七面山』	佼成出版社	1981年
新月通正著	『青葉のしずく　日蓮聖人小伝』	朝日ソノラマ	1981年
今成元昭著	『日蓮のこころ－言葉と行動の軌跡－』	有斐閣	1982年
中島尚志著	『日蓮－行動者の思想－』	三一書房	1982年
新月通正著	『外から見た日蓮』	東方出版	1983年
茂田井教亨著	『日蓮　その人と心』	春秋社	1984年
宮崎英修・冠　賢一編	『日蓮聖人註画讃』全５巻	大法輪閣	1986年
飯島貫実著／飯島玄明編	『日蓮の原点』１（生涯篇）／２（法華経篇）・３（本尊篇）	山喜房佛書林	1988／2006年
西田慶子著	『書で綴る日蓮』	公論社	1988年
本間守拙著	『日蓮の佐渡越後－遺跡巡りの旅－』	新潟日報事業社	1989年
小松茂美編	『続々日本絵巻大成　伝記・縁起篇２　日蓮聖人註画讃』	中央公論社	1993年
河合　一・小林正博監修・鎌倉遺跡研究会著	『日蓮大聖人ゆかりの地を歩く』	第三文明社	1994年
法華仏教文化総合研究会編	『法華学報別冊特集１号　日蓮聖人の御出自に関する三つの仮説』	法華仏教文化総合研究会	1994年
法華仏教文化総合研究会編	『法華学報別冊特集２号　日蓮聖人と弟子檀那もう一つの伝承説』	法華仏教文化総合研究会	1995年
小松茂美編	『日蓮聖人伝絵巻』	日蓮宗新聞社	1996年
宮崎英修著	『日蓮とその弟子』	平楽寺書店	1997年
石川教張著	『日蓮聖人の生涯』全３巻	水書房	1999年
尾崎綱賀著	『日蓮　現世往成の意味』	世界書院	1999年
末木文美士著	『ちくま新書255　日蓮入門－現世を撃つ思想－』／増補	筑摩書房	2000／2010年
廣野観順著	『法剣数珠丸考及聖祖皇統説への一勘検』	ニチレン出版	2000年
大久保雅行著	『日蓮誕生論　聖なる物語の構造分析』	山喜房佛書林	2001年
熊谷一乗著	『日蓮・心の旅－不安の時代、彼はどんな未来を見たのか－』	詳伝社	2001年
中尾　堯著	『歴史文化ライブラリー130　日蓮』	吉川弘文館	2001年
日蓮聖人の世界展実行委員会編	『立宗七五〇年慶讃記念　図録　日蓮聖人の世界』	日蓮聖人の世界展実行委員会	2001年
ひろさちや著	『日蓮がわかる本－仏教界の革命児は命を賭して何を説き、どのように生きたのか－』	主婦と生活社	2001年
渡邊寶陽監修	『あなただけの日蓮聖人』	小学館	2001年
川添昭二著	『日蓮と鎌倉文化』	平楽寺書店	2002年 →目次掲載

近藤正輝著	『ブッダから日蓮まで』	文芸社	2002年
小嶋たつ著	『仏の教え　日蓮大聖人様と法華経』	碧天舎	2003年
佐藤弘夫著	『日蓮－われ日本の柱とならん－』	ミネルヴァ書房	2003年
新倉日立著	『日蓮聖人伝百話　日蓮聖人伝の真実を求めて』	二一会	2003年
大庭三慶著	『伊豆の日蓮』	新風舎	2004年
鏑矢光和著	『竜の口法難の一日　ドキュメント日蓮』	第三文明社	2004年
佐々木馨著	『日蓮とその思想』	平楽寺書店	2004年 →目次掲載
佐々木馨編	『日本の名僧12　法華の行者　日蓮』	吉川弘文館	2004年 →目次掲載
田中圭一著	『日蓮と佐渡』	平安出版	2004年
中本征利著	『日蓮と親鸞』	人文書院	2004年
ひろさちや著	『ひろさちやの「日蓮」を読む』	佼成出版社	2004年
山中講一郎著	『日蓮伝再考（一）伝説の長夜を照らす』	報恩社	2004年
小野文珖著	『日蓮考　二十一世紀初頭の動乱の中で』	ニチレン出版	2005年
北川前肇著	『書簡からみた日蓮』	NHK出版	2005年
北林芳典著	『日蓮大聖人と最蓮房』上・下・註解　改訂版	報恩社	2005年
久郷えり著	『水のように寄り添う心－女性に宛てた日蓮聖人の手紙－』	まどか出版	2005年
中尾　堯監修	『法華経之行者日蓮聖人』３巻〈DVD〉	同朋舎メディアプラン	2005年
日蓮宗テキスト編集委員会編	『仏教の教え－釈尊と日蓮聖人－』	春秋社	2005年
北川前肇著	『書簡にみる日蓮心の交流』	NHK出版	2006年
佐々木馨著	『日蓮と神祇』	法蔵館	2006年
山中講一郎著	『日蓮自伝考－人、そしてこころざし－』	水声社	2006年
三田誠広著	『日蓮』	作品社	2007年
相澤宏明著	『日蓮聖人略伝』	展転社	2008年
大橋邦正著	『日本第一の法華経の行者たち』	真世界社	2008年
大橋邦正著	『日蓮聖人の立宗』	真世界社	2008年
川添昭二著	『歴史に生きる日蓮』	山喜房佛書林	2008年
切刀貞如著	『魂に火をつけろ－日蓮聖人のご生涯－元祖化導記現代語訳』	地人館	2008年
関戸堯海著	『日蓮聖人のふしぎな伝説と史実』	山喜房佛書林	2008年
高木　豊著	『日蓮攷』	山喜房佛書林	2008年 →目次掲載
本門佛立宗佛立研究所編	『祖師のまなざし－日蓮聖人をめぐる人物相関図－』	佛立研究所	2009年
菅野日彰著	『日蓮聖人のことば－「ご遺文」にきく真実の生き方－』	大法輪閣	2010年
佐々木馨著	『日蓮と一遍－予言と遊行の鎌倉新仏教者－』	山川出版社	2010年
永田美穂監修	『図説 あらすじでわかる!日蓮と法華経』	青春出版社	2010年
梅田紀代志作	『日蓮』	PHP研究所	2011年
大平宏龍著	『心が温かくなる日蓮の言葉』	PHP研究所	2011年
田中智学著・柳澤宏道新編	『日蓮聖人略伝』	はちす文庫	2011年
日蓮正宗宗務院教学部編	『日蓮大聖人のご生涯と正法伝持－絵と写真で見る－』	大日蓮出版	2011年
宮崎英修著	『日蓮聖人研究』	山喜房佛書林	2011年 →目次掲載

石川修道著	『国難に立ち向かった中世の仏教者－伝承学から判ってきた日蓮聖人の秘められた歴史－』	東洋出版	2012年
小林正博著	『図表で読む日蓮遺文』	第三文明社	2012年
小林正博著	『日蓮大聖人御伝記』	USS出版	2012年
須田晴夫著	『日蓮の思想と生涯』	論創社	2012年
理崎　啓著	『日輪出づ－青年日蓮と浄土教－』	哲山堂	2012年
山折哲雄監修	『あなたの知らない日蓮と日蓮宗』	洋泉社	2013年
髙橋俊隆著	『日蓮聖人の歩みと教え〈鎌倉期〉』	山喜房佛書林	2016年
髙橋俊隆著	『日蓮聖人の歩みと教え〈佐渡期〉』	山喜房佛書林	2016年
若林純撮影・構成	『寺社の装飾彫刻　日蓮宗寺院：彫刻で見る日蓮の生涯と法華経説話』	日貿出版社	2016年
髙橋俊隆著	『日蓮聖人の歩みと教え〈身延期〉』	山喜房佛書林	2018年
大石純厚監修・望月良英編著	『御降誕800年報恩　日蓮聖人－法難超克のご生涯－』		2019年

▼天台教学

島地大等著	『天台教学史』／普及版	明治書院／中山書房仏書林／隆文館	1929／1951／1986年
石津照璽著	『天台実相論の研究－存在の極相を索めて－』	弘文堂書房／創文社	1947／1980年
佐々木憲徳著	『天台教学』	百華苑	1951年
安藤俊雄著	『天台性具思想論』	法蔵館	1953年
佐々木憲徳著	『天台縁起論展開史』	永田文昌堂	1953年
関口真大著	『天台小止観の研究』／増補	理想社／山喜房佛書林	1954／1974年
福田堯穎著	『天台学概論』	三省堂出版	1954年
浅井圓道著	『法華新書９　伝教大師』	平楽寺書店	1958年
安藤俊雄著	『天台思想史』	法蔵館	1959年
佐藤哲英著	『天台大師の研究』	百華苑	1961年
玉城康四郎著	『心把捉の展開』	山喜房佛書林	1961年
関口真大校注	『摩訶止観　禅の思想原理』上・下巻	岩波書店	1966年
日比宣正著	『唐代天台学序説』	山喜房佛書林	1966年
安藤俊雄著	『天台学－根本思想とその展開－』	平楽寺書店	1968年
関口真大著	『天台止観の研究』	岩波書店	1969年
田村芳朗・梅原　猛著	『仏教思想５ 絶対の真理 天台』	角川書店	1970年
横超慧日著	『法華思想の研究』	平楽寺書店	1971年
上杉文秀著	『日本天台史』	国書刊行会	1972年
浅井圓道著	『上古日本天台本門思想史』	平楽寺書店	1973年
関口真大著	『天台小止観－坐禅の作法－』	岩波書店	1974年
安藤俊雄著	『天台学論集－止観と浄土－』	平楽寺書店	1975年
京戸慈光著	『天台大師の生涯』	第三文明社	1975年
関口真大著	『止観の研究』	岩波書店	1975年
日比宣正著	『唐代天台学研究』	山喜房佛書林	1975年
新田雅章著	『天台哲学入門』	第三文明社	1977年
関口真大著	『現代語訳－天台小止観－』	大東出版社	1978年
佐藤哲英著	『続・天台大師の研究』	百華苑	1981年
新田雅章著	『天台実相論の研究』	平楽寺書店	1981年
塩入良道編	『日本名僧論集２　最澄』	吉川弘文館	1982年
田村芳朗・新田雅章著	『人物中国の仏教　智顗』	大蔵出版社	1982年
鎌田茂雄著	『学術文庫626　天台思想入門－天台宗の歴史と思想－』	講談社	1984年

池田魯参著	『摩訶止観研究序説』	大東出版社	1986年
佐伯有清著	『慈覚大師伝の研究』	吉川弘文館	1986年
村中祐生著	『天台観門の基調』	山喜房佛書林	1986年
山内舜雄著	『禅と天台止観』	大蔵出版社	1986年
田村晃祐著	『最澄　山家学生式・顕戒論』	筑摩書房	1987年
中国仏教研究会編	『摩訶止観引用典拠総覧』	中山書房仏書林	1987年
田村晃祐著	『人物叢書193　最澄』	吉川弘文館	1988年
佐伯有清著	『智証大師伝の研究』	吉川弘文館	1989年
小山田和夫著	『智証大師円珍の研究』	吉川弘文館	1990年
小林隆影著	『智証大師円珍』	東方出版	1990年
佐伯有清著	『人物叢書200　円珍』	吉川弘文館	1990年
田村芳朗著	『田村芳朗仏教学論集１巻　本覚思想論』	春秋社	1990年
浅井圓道著	『法華経研究XI　本覚思想の源流と展開』	平楽寺書店	1991年
佐伯有清著	『伝教大師伝の研究』	吉川弘文館	1992年
佐伯有清著	『最澄とその門流』	吉川弘文館	1993年
仲尾俊博著	『日本密教の交流と展開』	永田文昌堂	1993年
大野栄人著	『天台止観成立史の研究』	法蔵館	1994年
鎌田茂雄著	『体と心の調節法－天台小止観物語－』	大法輪閣	1994年
栗田　勇著	『最澄と天台本覚思想－日本精神史序説－』	作品社	1994年
八木昊恵著	『恵心教学史の総合的研究』	永田文昌堂	1996年
天台宗典編纂所制作	『天台電子仏典』全４巻〈CD〉	天台宗典編纂所・TRF	1997～2010年
藤善真澄・王　勇著	『天台の流伝－智顗から最澄へ－』	山川出版社	1997年
大久保良峻著	『天台教学と本覚思想』	法蔵館	1998年
新田雅章著	『天台小止観－仏教の瞑想法－』	春秋社	1999年
大久保良峻著	『台密教学の研究』	法蔵館	2004年
京都国立博物館・東京国立博物館編	『最澄と天台の国宝　天台宗開宗一二〇〇年記念』	読売新聞社	2005年
村中祐生著	『天台法華宗の研究』	山喜房佛書林	2005年
藏中しのぶ著	『『延暦僧録』注釈』	大東文化大学東洋研究所	2008年
武　覚超著	『比叡山諸堂史の研究』	法蔵館	2008年
武　覚超著	『比叡山仏教の研究』	法蔵館	2008年
水上文義著	『台密思想形成の研究』	春秋社	2008年
花野充道著	『天台本覚思想と日蓮教学』	山喜房佛書林	2010年
池田魯参著	『現代語訳天台四教儀』	山喜房佛書林	2011年
大野榮人・伊藤光壽著	『天台法華玄義の研究』１巻	山喜房佛書林	2012年
大野榮人・武藤明範著	『天台次第禅門の研究』１巻	山喜房佛書林	2012年
木内堯央著・木内堯大編	『木内堯央論文集１　日本における天台宗の形成』	宗教工芸社	2012年
木内堯央著・木内堯大編	『木内堯央論文集２　日本における天台宗の展開』	宗教工芸社	2012年
菅野博史著	『『法華玄義』を読む　天台思想入門』	大蔵出版	2013年
金　希泰著	『中国宋代天台教学の研究－特に浄覚仁岳を中心として－』	山喜房佛書林	2013年
渡辺麻里子（研究代表）	『中世における天台論義関係資料』	弘前大学人文学部	2013年
尾上寛仲著	『日本天台史の研究』	山喜房佛書林	2014年
多田孝正著	『天台仏教と東アジアの仏教儀礼』	山喜房佛書林	2014年
池田魯山著	『詳解摩訶止観』天・地巻	大蔵出版	2016年
菅野博史著	『法華玄義』上・中・下	第三文明社	2016年
菅野博史著	『法華文句』全４巻	第三文明社	2016～2017年
寺井良宣著	『天台円頓戒思想の成立と展開』	法蔵館	2016年

松森秀幸著	『唐代天台法華思想の研究－荊渓湛然における天台法華経疏の注釈をめぐる諸問題－』	法蔵館	2016年
三友健容著	『天台四教儀談義－法華経理解を深める天台学へのいざない－』	大法輪閣	2016年
山尾幸久著	『古代の近江－史的探求－』	サンライズ出版	2016年
山本章博著	『中世釈教歌の研究－寂然・西行・慈円－』	笠間書院	2016年
池田魯参著	『『摩訶止観』を読む』	春秋社	2017年
菅野博史著	『一念三千とは何か－『摩訶止観』正修止観章－』	第三文明社	2017年
窪田哲正著	『法華修行論の研究－円戒と観心－』	平楽寺書店	2017年
竹本公彦著	『天台学者の浄土思想』	中央公論事業出版	2017年
長浜市長浜城歴史博物館編	『相応と良源－湖北の天台文化－』	長浜市長浜城歴史博物館	2017年
水上文義著	『日本天台教学論－台密・神祇・古活字－』	春秋社	2017年
渡邊守順監修	『近江天台の佛を訪ねる』	白馬社	2017年
菅野博史訳	『現代語訳 法華玄義』上・下巻	法蔵館	2018・2019年
成菩提院史料研究会編	『天台談義所成菩提院の歴史』	法蔵館	2018年
竹本公彦著	『天台学－仏の性善悪論－』	風詠社	2018年
柳澤正志著	『日本天台浄土教思想の研究』	法蔵館	2018年

▼日本仏教

足立栗園著	『批判的日本仏教史』／訂正版	警醒社書店	1899／1912年
渡辺世祐著	『室町時代史』	早稲田大学出版部	1907年
三浦周行著	『日本史の研究』	岩波書店	1922年
比屋根安定著	『日本宗教史』	日本基督教団出版部	1925年
渡辺世祐著	『日本宗教史』	泰文社	1928年
圭室諦成著	『日本仏教論』	三笠書房	1939年
家永三郎著	『上代仏教思想史研究』／新訂版	畝傍書房／目黒書店／法蔵館	1942／1950／1966年
辻善之助著	『日本仏教史』全10巻	岩波書店	1944～1955年
橋川　正著	『日本仏教史』	平楽寺書店	1944～1961年
家永三郎著	『中世仏教思想史研究』／改訂増補	法蔵館	1947／1955年
硲　慈弘著	『日本仏教の開展とその基調』上・下巻	三省堂	1948年
井上光貞著	『日本浄土教成立史の研究』／新訂版	山川出版社	1956／1975年
増谷文雄著	『親鸞・道元・日蓮』	至文堂	1956年
赤松俊秀著	『鎌倉仏教の研究』	平楽寺書店	1957年
大野達之助著	『日本仏教思想史』	吉川弘文館	1957年
浅井圓道著	『法華新書シリーズ９　伝教大師』	平楽寺書店	1958年
法蔵館編集部編	『講座 近代仏教』全６巻	法蔵館	1961～63年
梅田義彦著	『日本宗教制度史』全４巻／改訂増補	百華苑／東宣出版	1962／1971～1972年
笠原一男著	『革命の宗教』	人物往来社	1964年
田村芳朗著	『鎌倉新仏教思想の研究』	平楽寺書店	1965年
赤松俊秀著	『続鎌倉仏教の研究』	平楽寺書店	1966年
戸頃重基著	『近代日本の宗教とナショナリズム』	冨山房	1966年
圭室諦成監修	『日本仏教史』全３巻	法蔵館	1967年
戸頃重基著	『鎌倉仏教－親鸞と道元と日蓮－』	中公新書	1967年
柏原祐泉著	『日本近世近代仏教史の研究』	平楽寺書店	1969年
高木　豊他著	『仏教史概説　日本編』	平楽寺書店	1969年
田村芳朗著	『日本仏教史入門』	角川書店	1969年
吉田久一著	『日本の近代社会と仏教』	評論社	1970年

柏原祐泉著	『近世庶民仏教の研究』	法蔵館	1971年
二葉憲秀編	『資料日本仏教史』	山崎宝文堂	1971年
中村　元他監修・編	『アジア仏教史日本編Ⅰ　飛鳥・奈良仏教－国家と仏教－』	佼成出版社	1972年
中村　元他監修・編	『アジア仏教史日本編Ⅲ　鎌倉仏教１－民衆と念仏－』	佼成出版社	1972年
中村　元他監修・編	『アジア仏教史日本編Ⅳ　鎌倉仏教２ー武士と念仏と禅－』	佼成出版社	1972年
中村　元他監修・編	『アジア仏教史日本編Ⅴ　鎌倉仏教３－地方武士と題目－』	佼成出版社	1972年
中村　元他監修・編	『アジア仏教史日本編Ⅵ　室町仏教－戦国乱世と仏教－』	佼成出版社	1972年
中村　元他監修・編	『アジア仏教史日本編Ⅶ　江戸仏教－体制仏教と地下信仰－』	佼成出版社	1972年
中村　元他監修・編	『アジア仏教史日本編Ⅷ　近代仏教－政治と宗教と民衆－』	佼成出版社	1972年
高木　豊著	『平安時代法華仏教史研究』	平楽寺書店	1973年
玉城康四郎著	『日本仏教思想論』	平楽寺書店	1974年
中村　元他監修・編	『アジア仏教史日本編Ⅱ　平安仏教－貴族と仏教－』	佼成出版社	1974年
新行紀一著	『一向一揆の基礎構造－三河一向一揆と松平氏－』	吉川弘文館	1975年
池田英俊著	『明治の新仏教運動』	吉川弘文館	1976年
池田英俊著	『明治の仏教－その行動と思想－』	評論社	1976年
中村　元他監修・編	『アジア仏教史日本編Ⅸ　現代仏教－信教の自由と仏教 －』	佼成出版社	1976年
村山修一著	『古代仏教の中世的展開』	法蔵館	1976年
中濃教篤編	『戦時下の仏教』	国書刊行会	1977年
平岡定海他編	『日本仏教基礎講座』全10巻	雄山閣出版	1978～1980年
安丸良夫著	『神々の明治維新－神仏分離と廃仏毀釈－』	岩波書店	1979年
伊藤唯眞著	『浄土宗の成立と展開』	吉川弘文館	1981年
鎌田茂雄訳注	『学術文庫555　八宗綱要－仏教を真によく知るための本－』	講談社	1981年
寺院本末帳研究会編	『江戸幕府寺院本末帳集成』上・中・下巻	雄山閣出版	1981年
高取正男他編	『図説日本仏教史』全３巻	法蔵館	1981年
村上重良著	『日本の宗教』	岩波書店	1981年
大野達之助著	『鎌倉新仏教成立論』	吉川弘文館	1982年
高木　豊著	『鎌倉仏教史研究』	岩波書店	1982年
田村円澄著	『日本仏教史』全５巻・別巻	法蔵館	1982～1983年
石田茂作監修	『新版　仏教考古学講座』全７巻	雄山閣出版	1984年
田村円澄他編	『日本仏教宗史論集』全10巻	吉川弘文館	1984～1985年
井上光貞他監修	『大系　仏教と日本人』全12巻	春秋社	1985～1991年
石田瑞麿著	『日本仏教思想研究』全５巻	法蔵館	1986～1987年
川岸宏教他編	『論集　日本仏教史』全11巻	雄山閣出版	1986～1999年
速水　侑著	『日本仏教史　古代』	吉川弘文館	1986年 →目次掲載
仏教民俗学大系編集委員会編	『仏教民俗学大系』全８巻	名著出版	1986～1993年
圭室文雄著	『日本仏教史　近世』	吉川弘文館	1987年 →目次掲載

高木　豊著	『仏教史のなかの女人』	平凡社	1988年
平田　寛他編	『図説　日本の仏教』全６巻	新潮社	1988～1990年
吉田久一著	『吉田久一著作集』全７巻	川島書店	1989～1993年
柏原祐泉著	『日本仏教史　近代』	吉川弘文館	1990年 →目次掲載
田村芳朗著	『田村芳朗仏教学論集１巻　本覚思想論』	春秋社	1990年
田村芳朗著	『田村芳朗仏教学論集２巻　日本仏教論』	春秋社	1991年
末木文美士著	『日本仏教史－思想史としてのアプローチ－』	新潮社	1992／1996年
神居文彰他著	『臨終行儀－日本的ターミナル・ケアの原点－』	渓水社	1993年
末木文美士著	『日本仏教思想史論考』	大蔵出版	1993年
池田英俊著	『明治仏教教会・結社史の研究』	刀水書房	1994年
日本仏教研究会編	『日本の仏教』全６巻	法蔵館	1994～1996年
原典仏教福祉編集委員会編	『原典仏教福祉』	渓水社	1995年
千野原靖方著	『千葉氏　鎌倉・南北朝編』	崙書房	1995年
佐野賢治著	『虚空蔵菩薩信仰の研究－日本的仏教受容と仏教民俗学－』	吉川弘文館	1996年
田村圓澄・速水　侑・高木豊・竹貫元勝・圭室文雄・池田英俊編	『図説　日本仏教の歴史』全６巻	佼成出版社	1996年
吉田久一編・解説	『現代仏教思想入門』	筑摩書房	1996年
門脇佳吉著	『日本の宗教とキリストの道』	岩波書店	1997年
佐々木馨著	『中世仏教と鎌倉幕府』	吉川弘文館	1997年
森田　悌著	『日本古代の政治と宗教』	雄山閣出版	1997年
大隅和雄・中尾　堯編	『日本仏教史　中世』	吉川弘文館	1998年 →目次掲載
五味文彦編著	『日本の中世』	放送大学教育振興会	1998年
末木文美士著	『鎌倉仏教形成論』	法蔵館	1998年
日本仏教研究会編	『日本の仏教Ⅱ期１巻　仏教と出会った日本』	法蔵館	1998年
吉田久一著	『近現代仏教の歴史』	筑摩書房	1998年
河内将芳著	『中世京都の民衆と社会』	思文閣出版	2000年
尾藤正英著	『日本文化の歴史』	岩波書店	2000年
筧　雅博著	『日本の歴史10　蒙古襲来と徳政令』	講談社	2001年
神奈川県立金沢文庫編	『蒙古襲来と鎌倉仏教』	神奈川県立金沢文庫	2001年
佐々木馨著	『アイヌと「日本」－民族と宗教の北方史－』	山川出版社	2001年
吉田久一・長谷川匡俊著	『日本仏教福祉思想史』	法蔵館	2001年
大隅和雄著	『日本の中世２　信心の世界、遁世者の心』	中央公論社	2002年
五味文彦・齋木秀雄編著	『中世都市鎌倉と死の世界』	高志書院	2002年
佐藤弘夫著	『選書メチエ242　偽書の精神史－神仏・異界と交感する中世－』	講談社	2002年
清水海隆著	『仏教福祉の思想と展開に関する研究』	大東出版社	2002年
中尾　堯編	『中世の寺院体制と社会』	吉川弘文館	2002年
松崎恵水著	『平安密教の研究』	吉川弘文館	2002年
磯前順一著	『近代日本の宗教言説とその系譜　宗教・国家・神道』	岩波書店	2003年
大桑　斉著	『日本仏教の近世』	法蔵館	2003年
五味文彦著	『書物の中世史』	みすず書房	2003年
末木文美士著	『中世の神と仏』	山川出版社	2003年
高野　修著	『時宗教団史－時衆の歴史と文化－』	岩田書院	2003年
土井順一著	『佛教と芸能－親鸞聖人伝・妙好人伝・文楽－』	永田文昌堂	2003年

錦　仁・小川豊生・伊藤　聡編	『「偽書」の生成－中世的思考と表現－』	森話社	2003年
藤木滝次郎著	『謗法論』	興門資料刊行会	2003年
仏教史学会編	『仏教の歴史的・地域的展開』	法蔵館	2003年
吉水成正編	『浄土宗名越派史料集』	青史出版	2003年
井原今朝男著	『中世寺院と民衆』／増補	臨川書店	2004／2009年
岩淵令治著	『江戸武家地の研究』	塙書房	2004年
小笠原正道著	『大教院の研究－明治初期宗教行政の展開と挫折－』	慶應義塾大学出版会	2004年
河音能平・福田榮次郎編	『延暦寺と中世社会』	法蔵館	2004年
五島邦治著	『京都町共同体成立史の研究』	岩田書院	2004年
末木文美士著	『近代日本の思想・再考Ⅰ　明治思想家論』	トランスビュー	2004年
末木文美士著	『近代日本の思想・再考Ⅱ　近代日本と仏教』	トランスビュー	2004年
台東区文化財保護審議会監修	『台東区の文化財保護』４集	台東区教育委員会	2004年
石井　進著	『中世史料論の現在』	岩波書店	2005年
市川浩史著	『日本中世の歴史意識－三国・末法・日本－』	法蔵館	2005年
志田　利著	『仏教と社会福祉』	平楽寺書店	2005年
本郷真紹著	『律令国家仏教の研究』	法蔵館	2005年
吉元昭治著	『日本神話伝説伝承地紀行』	勉誠出版	2005年
河内将芳著	『中世京都の都市と宗教』	思文閣出版	2006年
佐々木馨著	『日本中世思想の基調』	吉川弘文館	2006年 →目次掲載
末木文美士編	『現代と仏教－いま、仏教が問うもの、問われるものー』	佼成出版社	2006年
圭室文雄編	『日本人の宗教と庶民信仰』	吉川弘文館	2006年
井上順孝編	『近代日本の宗教家101』	新書館	2007年
河内将芳著	『秀吉の大仏造立』（シリーズ権力者と仏教１）	法蔵館	2008年
佐藤哲朗著	『大アジア思想活劇－仏教が結んだ、もうひとつの近代史－』	サンガ	2008年
末木文美士著	『鎌倉仏教展開論』	トランスビュー	2008年
武　覚超著	『比叡山諸堂史の研究』	法蔵館	2008年
武　覚超著	『比叡山仏教の研究』	法蔵館	2008年
田中秀雄著	『石原莞爾の時代－時代精神の体現者たち－』	芙蓉書房出版	2008年
津田真一著	『反密教学』	春秋社	2008年
蓑輪顕量著	『仏教瞑想論』	春秋社	2008年
長　幸男著	『石橋湛山の経済思想』	東洋経済新報社	2009年
秋山哲雄著	『都市鎌倉の中世史』	吉川弘文館	2010年
内田啓一著	『後醍醐天皇と密教』（シリーズ権力者と仏教２）	法蔵館	2010年
小笠原正道著	『近代日本の戦争と宗教』	講談社	2010年
佐々木馨著	『鎌倉仏教の世界』	山喜房佛書林	2010年
渋谷申博著	『日本の名僧二〇人－図解知っているようで意外と知らない－』	洋泉社	2010年
島田裕巳著	『日本を騒がせた10人の宗教家－宗教の本質とは何か－』	静山社	2010年
末木文美士著	『近代日本の思想・再考Ⅲ　他者・死者たちの近代』	トランスビュー	2010年
末木文美士他編	『新アジア仏教史11（日本篇１）日本仏教の礎』	佼成出版社	2010年 →目次掲載

末木文美士他編	『新アジア仏教史12（日本篇２）躍動する中世仏教』	佼成出版社	2010年 →目次掲載
末木文美士他編	『新アジア仏教史13（日本篇３）民衆仏教の定着』	佼成出版社	2010年 →目次掲載
童門冬二著	『内村鑑三「代表的日本人」を読む－西郷隆盛・上杉鷹山・二宮尊徳・中江藤樹・日蓮－』	PHP研究所	2010年
日本佛教学会編	『仏教の生死観』	平楽寺書店	2010年
日本佛教学会編	『仏教の霊魂観』	平楽寺書店	2010年
山川智応著・山川智応全集刊行会編	『日蓮聖人と各聖比較編－法然・親鸞・キリスト－』	師子王学会出版部	2010年
『歴史読本』編集部編	『日本の古寺大巡礼－一度は参詣したい総本山－』	新人物往来社	2010年
今井見恵著	『B５版一枚にまとめた仏事のいろいろ』	日蓮宗新聞社	2011年
上田純一著	『足利義満と禅宗』（シリーズ権力者と仏教３）	法蔵館	2011年
末木文美士他編	『新アジア仏教史14（日本篇４）近代国家と仏教』	佼成出版社	2011年 →目次掲載
末木文美士他編	『新アジア仏教史15（日本篇５）現代仏教の可能性』	佼成出版社	2011年 →目次掲載
中村生雄著	『肉食妻帯考－日本仏教の発生－』	青土社	2011年
日蓮宗現代宗教研究所編著	『葬儀の心－青年僧のために－』	日蓮宗宗務院	2011年
橋川　正著	『綜合日本仏教史』	書肆心水	2011年
浜島典彦著	『清貧の人 土光敏夫－その信念と家族の絆－』	大法輪閣	2011年
三友量順著	『ぼさつの隣り』	日蓮宗新聞社	2011年
大谷栄一著	『近代仏教という視座－戦争・アジア・社会主義－』	ぺりかん社	2012年
オリオン・クラウタウ著	『近代日本思想としての仏教史学』	法蔵館	2012年
加藤みち子著	『絵から読み解く日本仏教　日本仏教概論』	山喜房佛書林	2012年
上川通夫著	『日本中世仏教と東アジア世界』	塙書房	2012年
川橋範子著	『妻帯仏教の民族誌－ジェンダー宗教学からのアプローチ－』	人文書院	2012年
竹村牧男著	『日本仏教－思想のあゆみ－』	浄土宗／講談社	2012／2015年
辻善之助著	『日本仏教文化史入門』	書肆心水	2012年
吉田一彦著	『仏教伝来の研究』	吉川弘文館	2012年
大桑　斉著	『民衆仏教思想史論』	ぺりかん社	2013年
神田千里著	『戦国時代の自力と秩序』	吉川弘文館	2013年
中西直樹著	『龍谷叢書31　植民地朝鮮と日本仏教』	三人社	2013年
中西直樹・高石史人・菊池正治著	『戦前期仏教社会事業の研究』	不二出版	2013年
中西直樹編	『仏教植民地布教史資料集成　朝鮮編』全７巻	三人社	2013年
新村　拓著	『日本仏教の医療史』	法政大学出版局	2013年
本多健一著	『中近世京都の祭礼と空間構造－御霊祭・今宮祭・六斎念仏－』	吉川弘文館	2013年
五来　重著	『日本仏教と庶民信仰』	大法輪閣	2014年
末木文美士著	『角川選書537　日本仏教入門』	KADOKAWA	2014年
末木文美士・林　淳・吉永進一・大谷栄一編	『ブッダの変貌－交錯する近代仏教－』	法蔵館	2014年
大法輪閣編集部編	『知っておきたい日本仏教各宗派－その教えと疑問に答える－』	大法輪閣	2014年
智山伝法院編	『近代仏教を問う』	春秋社	2014年
日本仏教社会福祉学会編	『仏教社会福祉入門』	法蔵館	2014年

伊勢弘志著	『石原莞爾の変節と満州事変の錯誤－最終戦争論と日蓮主義信仰－』	芙蓉書房出版	2015年
島田裕巳著	『戦後日本の宗教史－天皇制・祖先崇拝・新宗教－』	筑摩書房	2015年
末木文美士著	『比較思想から見た日本仏教』	山喜房佛書林	2015年
前川理子著	『近代日本の宗教論と国家－宗教学の思想と国民教育の交錯－』	東京大学出版会	2015年
蓑輪顕量著	『日本仏教史』	春秋社	2015年
吉村　均著	『神と仏の倫理思想（改訂版）－日本仏教を読み直す－』	北樹出版	2015年
石田　茂著	『日本仏塔の研究』	吉川弘文館	2016年
石田　茂著	『日本仏塔の研究』図版編	吉川弘文館	2016年
大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎編	『近代仏教スタディーズ－仏教からみたもうひとつの近代－』	法蔵館	2016年
碧海寿広著	『入門近代仏教思想』	筑摩書房	2016年
小笠原孝次著	『神道から観た仏教三部書　法華経要義・歎異抄・無門関講話　言霊学事始』	和器出版	2016年
オリオン・クラウタウ編	『戦後歴史学と日本仏教』	法蔵館	2016年
薗田香融著	『日本古代仏教の伝来と受容』	塙書房	2016年
西山　茂著	『近現代日本の法華運動』	春秋社	2016年
野河博之著	『明末仏教の江戸仏教に対する影響』	山喜房佛書林	2016年
ひろさちや著	『日本仏教史』	河出書房新社	2016年
正木　晃著	『再興! 日本仏教』	春秋社	2016年
稲葉伸道編	『中世寺社と国家・地域・史料』	法蔵館	2017年
宇高良哲著	『触頭制度の研究』	青史出版	2017年
大田利生編	『浄土思想の成立と展開』（六角会館研究シリーズ5）	永田文昌堂	2017年
河内将芳著	『戦国京都の大路小路』（シリーズ・実像に迫る12）	戎光祥出版	2017年
小峰彌彦著	『神と仏の日本文化　遍照の宝鑰』	大法輪閣	2017年
島津　毅著	『日本古代中世の葬送と社会』	吉川弘文館	2017年
末木文美士著	『思想としての近代仏教』	中央公論社	2017年
末木文美士著	『日本思想史の射程』	敬文社	2017年
平　雅行著	『鎌倉仏教と専修念仏』	法蔵館	2017年
中世都市研究会編	『「宗教都市」奈良を考える』	山川出版社	2017年
土屋詮教・辻善之助著	『明治仏教史概説－廃仏毀釈とその後の再生－』	書肆心水	2017年
西尾知己著	『室町期顕密寺院の研究』	吉川弘文館	2017年
日本佛教学会編	『仏教における実践を問う (2)－社会的実践の歴史と展望－』	法蔵館	2017年
佛教史学会編	『仏教史研究ハンドブック』	法蔵館	2017年
星野勵温著	『星野勵温講義録第一巻　法服について』	蓮紹山瑞光寺	2017年
星野勵温著	『星野勵温講義録第二巻　廻向、引導について』	蓮紹山瑞光寺	2017年
星野勵温著	『星野勵温講義録第三巻　法師功徳品にある香名についての解説』	蓮紹山瑞光寺	2017年
松尾剛次著	『中世叡尊教団の全国的展開』	法蔵館	2017年
松本光隆著	『平安鎌倉時代漢文訓読語解析論』	汲古書院	2017年
今堀太逸著	『浄土宗の展開と総本山知恩院』	法蔵館	2018年
岩田真美・桐原健真編	『カミとホトケの幕末維新－交錯する宗教世界－』	法蔵館	2018年
大久保良峻編著	『日本仏教の展開－文献より読む史実と思想－』	春秋社	2018年

大谷栄一・菊地　暁・永岡　崇編	日本宗教史のキーワード－近代主義を超えて－	慶應義塾大学出版会	2018年
武内善信著	『雑賀一向一揆と紀伊真宗』	法蔵館	2018年
圭室諦成著	『廃仏毀釈とその前史－檀家制度・民間信仰・廃仏論－』	書肆心水	2018年
智山勧学会編・元山公寿監修	『日本仏教を問う－宗学のこれから－』	春秋社	2018年
中島直樹著	『新仏教とは何であったか－近代仏教改革のゆくえ－』	法蔵館	2018年
西村　玲著	『近世仏教論』	法蔵館	2018年
藤田和敏著	『近代化する金閣－日本仏教教団史講義－』	法蔵館	2018年
万波寿子著	『近世仏書の文化史－西本願寺教団の出版メディア－』	法蔵館	2018年
森　和也著	『神道・儒教・仏教－江戸思想史のなかの三教－』	筑摩書房	2018年
柳澤正志著	『日本天台浄土教思想の研究』	法蔵館	2018年
岩田真美・中西直樹編著	『龍谷大学仏教文化研究叢書36　仏教婦人雑誌の創刊』	法蔵館	2019年
大谷栄一編	『ともに生きる仏教－お寺の社会活動最前線－』	筑摩書房	2019年
丹羽宣子著	『〈僧侶らしさ〉と〈女性らしさ〉の宗教社会学－日蓮宗女性僧侶の事例から－』	晃洋書房	2019年
石井公正監修・近藤俊太郎・名和達宣編	『近代の仏教思想と日本主義』	法蔵館	2020年
磯部淳一著	『東国の中世石塔』	吉川弘文館	2020年
大谷栄一著	『近代仏教というメディア－出版と社会活動－』	ぺりかん社	2020年
楠　淳證・野呂　靖・亀山隆彦 編	『日本仏教と論義』（龍谷大学アジア仏教文化研究叢書13）	法蔵館	2020年
藤田和敏著	『近世の天台宗と延暦寺』	法蔵館	2020年
仏教タイムス社編集部	『近現代日本仏教の歩み－明治から平成まで150年を追跡－』	仏教タイムス社	2020年

▼仏教文学

小野玄妙著	『仏教文学概論』	甲子社書房	1925年
山上ゝ泉著	『歴世法華文学物語』	平楽寺書店／ピタカ	1926／1978年
宮沢賢治著	『宮沢賢治全集』全11巻	筑摩書房	1956～1957年
永井義憲著	『日本仏教文学研究』／改訂版全３集	古典文庫／豊島書房・新典社	1957／1966～1985年
永井義憲著	『日本仏教文学』	塙書房	1963年
仏教文学研究会編	『仏教文学研究』全12巻	法蔵館	1963～1973年
西田正好著	『仏教と文学－中世日本の思想と古典－』	桜楓社	1967年
菊地良一著	『中世の唱導文芸』	塙書房	1968年
菊地良一著	『中世説話の研究』	桜楓社	1972年
宮沢賢治著	『校本宮澤賢治全集』全14巻	筑摩書房	1973～1977年
武石彰夫著	『仏教文学論考』	白帝社	1974年
石田瑞麿著	『中世文学と仏教の交渉』	春秋社	1975年
小林智昭著	『法語文学の世界』	笠間書院	1975年
筑土鈴寛編著	『筑土鈴寛著作集』全５巻	せりか書店	1976～1977年
今成元昭他著	『宗教と文学－仏教文学の世界－』	秋山書店	1977年
五来　重著	『鑑賞日本古典文学20　仏教文学』	角川書店	1977年
今成元昭著	『仏教文学の世界』	日本放送出版協会	1978年

森山　一著	『宮沢賢治の詩と宗教』	真世界社	1978年
宮沢賢治著	『新修宮沢賢治全集』全16巻	筑摩書房	1979～1980年
分銅惇作著	『宮沢賢治の文学と法華経』／改訂版	水書房	1981／1987年
中村　元編	『ジャータカ全集』全10巻／新装版	春秋社	1982～1991／2008年
上田　哲著	『宮沢賢治－その理想世界への道程－』	明治書院	1985年
廣田哲通著	『中世仏教説話の研究』	勉誠社	1987年
石田瑞麿著	『日本古典文学と仏教』	筑摩書房	1988年
武石彰夫著	『仏教文学の魅力』	佼成出版社	1989年
堀尾青史著	『年譜宮澤賢治伝』	中央公論社	1991年
本田義憲他編	『説話の講座』全６巻	勉誠社	1991～1993年
龍門寺文蔵著	『「雨ニモマケズ」の根本思想』	大蔵出版	1991年
廣田哲通著	『中世法華経注釈書の研究』	笠間書院	1993年
伊藤博之他編	『仏教文学講座』全９巻	勉誠社	1993～1996年
今野　達他編	『岩波講座日本文学と仏教』全10巻	岩波書店	1993～1995年
宮沢賢治著	『新校本宮澤賢治全集』全16巻別巻１	筑摩書房	1995～2009年
今成元昭編	『新典社研究叢書99　仏教文学の構想』	新典社	1996年
丹治昭義著	『中公新書1329　宗教詩人宮澤賢治－大乗仏教にもとづく世界観－』	中央公論新社	1996年
堤　邦彦著	『近世仏教説話の研究－唱導と文芸－』	翰林書房	1996年
石橋義秀他著	『研究叢書227　仏教文学とその周辺』	和泉書院	1998年
青山忠一著	『近世仏教文学の研究』	おうふう	1999年
櫻井敏雄著	『古建築逍遙』	精進舎印刷所	2000年
廣田哲通著	『研究叢書255　中世仏教文学の研究』	和泉書院	2000年
松本寧至著	『研究叢書257　日本古典文学の仏教的研究』	和泉書院	2001年
鈴木佐内著	『中世仏教文学研究－今様と随筆－』	おうふう	2003年
黒田　彰・黒田彰子著	『いずみ昴そうしょ３　仏教文学概説』	和泉書院	2004年
永井義憲著	『研究叢書314　日本仏教説話研究』	和泉書院	2004年
前田惠學著	『前田惠學集５巻　文学として表現された仏教』	山喜房佛書林	2004年
渡邊守順著	『仏教文学の叡山仏教』	和泉書院	2005年
田口昭典著	『宮沢賢治と法華経について－宮沢賢治入門－』	でくのぼう出版	2006年
井上寿彦著	『賢治イーハトヴ童話「法華文学」の結実』	星雲社	2007年
小林保治・李　銘敬著	『日本仏教説話集の源流』研究篇・資料篇	勉誠出版	2007年
山下正治著	『平家物語と法師たち－中世の仏教文学的展開－』	笠間書院	2007年
上横手雅敬著	『権力と仏教の中世史－文化と政治的状況－』	法蔵館	2009年
阿部泰郎編	『中世文学と寺院資料・聖教』	竹林舎	2010年
上田本昌著	『日本文学に現れた法華信仰』	山喜房佛書林	2010年
北出幸男著	『宮沢賢治と天然石』	青弓社	2010年
工藤哲夫著	『賢治考証』	和泉書院	2010年
斎藤文一著	『科学者としての宮沢賢治』	平凡社	2010年
先崎彰容著	『高山樗牛－美とナショナリズム－』	論創社	2010年
高木　豊著	『法華経和歌論攷』	地人館	2010年
福島泰樹著	『わが心の日蓮』	春秋社	2010年
島田裕巳著	『小説　日蓮』上・下巻	東京書籍	2012年
白土わか著・加治洋一校註	『日本の仏教と文学－白土わか講義集－』	大蔵出版	2012年
プラット･アブラハム･ジョージ・小松和彦編	『宮沢賢治の深層－宗教からの照射－』	法蔵館	2012年
三原正資著	『宮沢賢治の宇宙－3.11を超えて－』	日蓮宗新聞社	2012年
今成元昭著	『今成元昭仏教文学論纂』全５巻	法蔵館	2015・2016年

松岡幹夫著	『宮沢賢治と法華経－日蓮と親鸞の狭間で－』	昌平黌出版会	2015年
渡邊寶陽著	『宮澤賢治と法華経宇宙』	大法輪閣	2016年
福島泰樹著	『日蓮紀行－滅罪、求道、救国の旅－』	大法輪閣	2017年
理崎　啓著	『塔建つるもの－宮沢賢治の信仰－』	哲山堂	2017年

▼論文集

清水龍山先生教育五十年古稀記念会編	『清水龍山先生古稀記念論文集』	清水龍山先生教育五十年古稀記念会	1940年
望月歓厚先生古稀記念会編	『望月歓厚先生古稀記念論文集』	望月歓厚先生古稀記念会	1951年
望月歓厚編	『影山堯雄先生古稀記念論文集　日蓮宗不受不施派の研究』	立正大学仏教学会	1956年
望月歓厚編	『近代日本の法華仏教』	平楽寺書店	1968年
宮崎英修・茂田井教亨編	『日蓮聖人研究』	平楽寺書店	1972年
影山堯雄編	『中世法華仏教の展開』	平楽寺書店	1974年
茂田井教亨先生古稀記念論文集刊行会編	『茂田井先生古稀記念　日蓮教学の諸問題』	平楽寺書店	1974年
中尾　堯編	『日蓮宗の諸問題』	雄山閣出版	1975年
宮崎英修編	『近世法華仏教の展開』	平楽寺書店	1978年
渡邊寶陽・中尾　堯編	『日本仏教基礎講座７　日蓮宗』	雄山閣出版	1978年
株橋先生古稀記念論集刊行会編	『株橋先生古稀記念　法華思想と日隆教学』	法華宗興隆学林	1979年
千葉県郷土史研究連絡協議会編	『日蓮－房総における宗派と文化－』	千秋社	1980年
宮崎英修先生古稀記念論文集刊行会編	『宮崎英修先生古稀記念　日蓮教団の諸問題』	平楽寺書店	1983年
渡邊寶陽編	『法華仏教の仏陀論と衆生論』	平楽寺書店	1985年
野村耀昌博士古稀記念論集刊行委員会編	『野村耀昌博士古稀記念論集　仏教史仏教学論集』	春秋社	1987年
浅井圓道編	『本覚思想の源流と展開』	平楽寺書店	1991年
本門佛立宗開導百遠諱記念論文集編纂委員会編	『佛立開導長松日扇とその教団』上	平楽寺書店	1991年
勝呂信静博士古稀記念論文集刊行会編	『勝呂信静博士古稀記念論文集』	山喜房佛書林	1996年
日蓮宗現代宗教研究所編	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』	日蓮宗宗務院	1996年
浅井圓道先生古稀記念論文集刊行会編	『浅井圓道先生古稀記念論文集　日蓮教学の諸問題』	平楽寺書店	1997年
沼義昭博士古稀記念論文集編集委員会編	『沼義昭博士古稀記念論文集　宗教と社会生活の諸相』	隆文館	1998年
高木　豊・小松邦彰編	『高木豊先生古稀記念文林　鎌倉仏教の様相』	吉川弘文館	1999年
高木　豊・冠　賢一編	『高木豊先生古稀記念文林　日蓮とその教団』	吉川弘文館	1999年
山口桂三郎編	『浮世絵の現在』	勉誠出版	1999年
田賀龍彦博士古稀記念論文集刊行会編	『田賀龍彦博士古稀記念論文集　仏教思想仏教史論集』	山喜房佛書林	2001年
佐々木孝憲博士古稀記念論文集刊行会編	『仏教学仏教史論集　佐々木孝憲博士古稀記念論集』	山喜房佛書林	2002年
渡邊寶陽先生古稀記念論文集刊行会	『渡邊寶陽先生古稀記念論文集　日蓮教学教団史論叢』	平楽寺書店	2003年
渡邊寶陽先生古稀記念論文集刊行会	『渡邊寶陽先生古稀記念論文集　法華仏教文化史論叢』	平楽寺書店	2003年

上田本昌博士喜寿記念論文集刊行会編	『上田本昌博士喜寿記念論文集　日蓮聖人と法華仏教』	大東出版社	2007年
坂輪宣敬博士古稀記念論文集刊行会編	『坂輪宣敬博士古稀記念論文集　仏教文化の諸相』	山喜房佛書林	2008年
小松邦彰先生古稀記念論文集刊行会編	『小松邦彰先生古稀記念論文集　日蓮教学の源流と展開』	山喜房佛書林	2009年
冠賢一先生古稀記念論文集刊行会編	『冠賢一先生古稀記念論文集　日蓮教学教団史論集』	山喜房佛書林	2010年
大竹憲治先生還暦記念論文集刊行会編	『大竹憲治先生還暦記念論文集　旃檀林の考古学』	大竹憲治先生還暦記念論文集刊行会	2011年
仲澤浩祐博士古稀記念論文集刊行会編	『仲澤浩祐博士古稀記念論文集　インド仏教史仏教学論叢』	山喜房佛書林	2011年
法華宗教学研究所編	『法華宗研究論集』	東方出版	2012年
伊藤瑞叡博士古稀記念論文集刊行会編	『伊藤瑞叡博士古稀記念論文集　法華仏教と関係諸文化の研究』	山喜房佛書林	2013年
松村壽巖先生古稀記念論文集刊行会編	『松村壽巖先生古稀記念論文集　日蓮教学教団史の諸問題』	山喜房佛書林	2014年
宮川了篤編	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』	山喜房佛書林	2014年
佐藤博信編	『中世東国の社会と文化　中世東国論７』	岩田書院	2016年
三友健容博士古稀記念論文集刊行会編	『三友健容博士古稀記念論文集　智慧のともしびアビダルマ佛教の展開　インド・東南アジア・チベット篇』	山喜房佛書林	2016年
三友健容博士古稀記念論文集刊行会編	『三友健容博士古稀記念論文集　智慧のともしびアビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』	山喜房佛書林	2016年
隆盛寺編	『元政上人と隆盛寺』	大神山隆盛寺	2016年
北川前肇先生古稀記念論文集刊行会編	『北川前肇先生古稀記念論文集　日蓮教学をめぐる諸問題』	山喜房佛書林	2018年
庵谷行亨先生古稀記念論文集刊行会編	『庵谷行亨先生古稀記念論文集　日蓮教学とその展開』	山喜房佛書林	2019年
花野充道博士古稀記念論文集刊行委員会編	『花野充道博士古稀記念論文集　仏教思想の展開』	山喜房佛書林	2020年
花野充道博士古稀記念論文集刊行委員会編	『花野充道博士古稀記念論文集　日蓮仏教とその展開』	山喜房佛書林	2020年

▼研究雑誌

『大崎学報』	日蓮宗大学林同窓会／日蓮宗大学同窓会／立正大学同窓会／宗学研究室／立正大学仏教学会	1904年～
『棲神』１号～67号	身延山短期大学会	1913～1995年
『宗教研究』	日本宗教学会	1916年～
『日本仏教学会年報』	日本仏教学会	1928年～
『仏教史学』１巻１号～16巻１号・『仏教史学研究』16巻１号～	平楽寺書店・仏教史学会	1949～1972・1974年～
『印度学仏教学研究』	日本印度学仏教学会	1952年～
『日本仏教』	日本仏教研究会	1958年～
『桂林学叢』	法華宗教学研究所	1960年～
『近世仏教』１号～６巻3･4合併号	近世仏教研究会	1960～1986年

	『仏教学論集』	立正大学大学院仏教学研究会	1964年～
	『現代宗教研究所所報』１～４号・『現代宗教研究』５号～	日蓮宗現代宗教研究所	1967～1970・1972年～
	『日蓮主義研究』	真世界社	1968年～
	『中央学術研究所紀要』	中央学術研究所	1971年～
	『日蓮教学研究所紀要』	立正大学日蓮教学研究所	1974年～
	『法華文化研究』	立正大学法華経文化研究所	1975年～
	『研究年報日蓮とその教団』全４集	平楽寺書店	1976～1981年
	『興風』	興風談所	1982年～
	『大学院年報』	立正大学大学院文学研究科	1984年～
	『東洋哲学研究所紀要』	東洋哲学研究所	1985年～
	『佛立教育専門学校紀要』	佛立教育専門学校	1985年～
	『興隆学林紀要』	興隆学林専門学校	1986年～
	『妙塔学報』	顕本法華宗教学研究所	1987年～
	『佛立研究学報』	佛立研究所	1992年～
	『日本近代仏教史研究』１～４号・『近代仏教』５号～	日本近代仏教史研究会	1994～1997・1998年～
	『身延論叢』	身延山大学仏教学会	1996年～
	『東洋文化研究所所報』	身延山大学東洋文化研究所	1997～2016年
	『日蓮仏教研究』	常円寺日蓮仏教研究所	2007年～
	『佐渡日蓮研究』	佐渡日蓮研究会	2008年～
	『法華仏教研究』	法華仏教研究会	2009年～
	『冨士教学研究会会報』	富士教学研究会	2010年～
	『日蓮正宗教学研鑽所紀要』	日蓮正宗教学研鑽所	2014年～
	『立正大学史紀要』	立正大学史料編纂室	2016年～
	『日蓮学』	身延山大学国際日蓮学研究所	2017年～

▼研究著作論文目録

日蓮宗大学林同窓会	『日宗著述目録』	『双榎学報』１号	1903年
日蓮宗大学編纂部編／立正大学日蓮教学研究所編	『日蓮宗宗学章疏目録』／改訂版	須原屋書店／東方出版	1918／1979年
龍谷大学図書館編／龍谷大学仏教学研究室編／仏教学関係雑誌論文分類目録編集委員会 編	『仏教学関係雑誌論文分類目録』１～４・索引	龍谷大学出版部／百華苑／永田文昌堂／仏教学関係雑誌論文分類目録編集委員会	1931～1986年
立正大学仏教学会編	「大崎学報総目次」	『大崎学報』101号所収	1954年
法華会編	「法華総目録」	『法華』51巻12号所収	1965年
立正大学仏教学会編	「大崎学報総目次」	『大崎学報』125･126号合併号所収	1971年
丹治智義・松村壽巖編	「明治以降日蓮聖人研究文献目録」	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）所収	1972年
身延山短期大学学会編	「棲神総目録」	『棲神』46号所収	1974年
国書刊行会編	『仏教学関係雑誌文献総覧』	国書刊行会	1983年
高橋謙祐編	『明治元年～昭和60年日蓮聖人・日蓮教団史研究雑誌論集目録』	日蓮宗現代宗教研究所	1986年
日本印度学仏教学会編	『印度学仏教学研究索引』	山喜房佛書林	1987年

立正大学日蓮教学研究所編	「日蓮聖人・日蓮教団史研究雑誌論集目録」	『日蓮教学研究所紀要』21～47号所収	1994～2020年
立正大学日蓮教学研究所編	『日蓮聖人・日蓮教団史研究文献目録』	日蓮教学研究所	1997年
立正大学仏教学会編	「大崎学報総目次」	『大崎学報』159号所収	2003年

▼主要図書目次

山川智応著 『日蓮聖人研究』１巻 （新潮社、1929年）	序論（日蓮聖人の学的研究の各方面）／史的研究［総論（古来の日蓮聖人伝の史的価値に就いて）／史的考証（日蓮聖人の発心立願の時期を論ず／清澄寺宗旨の変遷と其の寺格位地を考ふ／叡山における日蓮聖人の師友の研究／平左衛門尉頼綱の父祖と其の位地権力及び信仰）／史的考察（「親鸞日蓮両上人の対照」の批判）］／文献的研究［総論（日蓮聖人真蹟の価値を論じて遺文真偽の判定に及ぶ）／真蹟研究（「日蓮聖人御真蹟」と其の「対照録」）／遺文研究（「三大秘法抄」の真偽問題）］／宗教的研究［宗教学的考究（比較宗教の意図より生ぜる宗教学の分科と宗教の五義）］／人格的研究［肉体的観察（信憑するに足るべき日蓮聖人の画像と木像　其の一）］／思想的研究［批判的方面（日蓮聖人の研究態度としての三証具足）］／附録
山川智応著 『日蓮聖人研究』２巻 （新潮社、1931年）	史的研究［史的考証（伊豆流罪における幕府擬律の考証／龍口法難事蹟考証／武蔵守宣時の人物事蹟位地権力及びその信仰）］／文献的研究［真蹟研究（日蓮聖人の花押に就いての研究）／遺文研究（種々御振舞御書は偽書に非ず）］／宗教的研究［教義学的研究（教行証の三義に約せられたる日蓮聖人の組織的宗教）］／人格的研究［肉体的観察（信憑するに足るべき日蓮聖人の画像と木像　其の二）］／思想的研究［批判的方面（時代精神に対する日蓮聖人の態度）］／附録
浅井要麟著 『日蓮聖人教学の研究』 （平楽寺書店、1945年）	祖書学概論（祖書編纂の史的概観／祖書学の対象目的及び其の任務／祖書学の宗学上に於ける位置／祖書学の研究法／祖書の文体に関する問題／祖書の思想的研究／祖書研究各説）／宗学の諸問題（宗学概説／各派教義／日蓮聖人の本尊観／日蓮聖人の修行論／日蓮聖人願業の浄土／日蓮聖人家譜の研究／日蓮聖人の史蹟／龍口の頸の座か佐渡へ遠島か／日蓮主義六百五十年史／日蓮教学の史的概観／聖祖門下の本迹論／鎌倉幕府の宗教政策／源頼朝に対する日蓮聖人の論評／鎌倉時代に成長した国家観念／鎌倉時代に発展した女性の道徳）
執行海秀著 『日蓮宗教学史』 （平楽寺書店、1952年）	序説／鎌倉・南北朝時代（日蓮聖人直弟の教学／興門の分帳と教学／関東派諸門の分帳と教学）／室町時代（中山門流の教学／竜華門流の教学／延山門流の教学／昭・朗両門の教学／什門の分立と教学／陣門の分立と教学／隆門の分立と教学／真門の分立と教学／興門の教学）／江戸前期（檀林教学の興隆とその展開／脱宗者諸家の教学／不受論と不受派の教学／関東学派の不受論と教学／不受派の分裂と不受思想の展開／一如日重と重門系の教学／倫理的実践派の教学／内省派の教学／修正派の教学／権実論争と了義日達／什門の教学／陣・真・隆三門の教学／興門の教学）／江戸後期（檀林教学の消長と不受論並に摂折論の展開／権実論争と論家の教学／一妙日導の宗学組織／日導教学の展開／玉沢日通派の教学／優陀那日輝の充洽園教学／陣・真門の教学／什門の教学／興門の教学／隆門の教学／在家教学と佛立宗）／付録
宮崎英修著 『日蓮宗の守護神－鬼子母神と大黒天－』 （平楽寺書店、1958年）	鬼子母神信仰（十羅刹女信仰／三十番神信仰とその交渉／鬼子母神中心の十羅刹女信仰／鬼子母一神化の確立と展開）／大黒天神信仰
望月歓厚著 『日蓮教学の研究』 （平楽寺書店、1958年）	序説　日蓮教学の前階（法華経題釈の変転／本覚法門の成立と法華経の二門／日本仏教の末法思想の超克）／本論　日蓮教学の研究（日蓮聖人の宗教に於ける「事」の本質的構造／一念三千と妙法五字／三大秘法の成立と組織／日蓮聖人の本尊／開目・本尊両抄の関係／法華経如説修行と日蓮聖人／日蓮聖人の往詣思想／本迹論と日蓮宗の分派／本因果妙論の考察／日隆の顕本論／優陀那日輝の宗学）
宮崎英修著 『禁制不受不施派の研究』 （平楽寺書店、1959年）	禁制不受不施派の研究（身池対論直後の両派／不受派の伸張／禁制宗門不受不施派の成立／不受不施派の構成）／不受不施派に関する諸問題（身池対論記録の研究／不受不施派における清濁の問題／不受不施清規－内信者の日常生活－／不受不施派の地下活動）
茂田井教亨著 『観心本尊抄研究序説』 （山喜房佛書林、1964年）	観心解釈の問題／「受持」の論理的構造／本尊の原理と形態／五義の体系的考察－本尊抄と諸遺文との関連－／謗法意識と下種の問題／観心本尊抄解題／日蓮聖人に於ける「謗法」ということについて／絶対者の自己表現／日蓮聖人に於ける「時」の自覚

立正大学日蓮教学研究所編 『日蓮教団全史　上』 （平楽寺書店、1964年）	日蓮宗上期教団の展開（日蓮聖人とその教団／聖人入滅直後における教団／日蓮宗上期教団の展開／上期教団の制度）／教団中期の展開（南北朝・室町時代の教団（前期）／京都教団の展開／諸門流の伸張と分立／諸門流の折伏・諫暁活動／中期教団展開の特異性／法華一揆の形式と天文法難／教団の諸制度／室町末・安土桃山時代の教団（後期）／京都還住と諸寺の復興／門流和融運動の再燃／織田信長時代の教団／豊臣秀吉時代の教団）
鈴木一成著 『日蓮聖人遺文の文献学的研究』 （山喜房佛書林、1965年）	前篇（序説／遺文の真蹟／遺文の蒐集／遺文の編纂）／後篇（遺文の系年推定の根拠と方法／遺文の系年について）／余論（花押の変化と御消息の系年）
高木　豊著 『日蓮とその門弟』 （弘文堂、1965年）	日蓮の生涯とその研究史／日蓮の宗教の社会的基盤／日蓮の布教における説話の活用／文永八年の法難／熱原法難の構造／日蓮の宗教と中世的人間関係／鎌倉仏教史上の日蓮と門弟／中世日蓮教団の形成
戸頃重基著 『日蓮の思想と鎌倉仏教』 （冨山房、1965年）	護国思想の展開と変容（護国思想の展開／護国思想の変容）／儒教の鎌倉仏教に及ぼした影響（王朝儒仏二教の伝来／禅と宋学の伝来／道元の儒仏一致にたいする批判／日蓮の宗教に及ぼした儒教の影響／専修念仏の儒教道徳への傾斜）／末法観における歴史と信仰（末法観の背景と構造／道理の歴史的自覚／承久の乱にたいする日蓮の論評／蒙古襲来と日蓮の予言）／罪悪感と武家宗教の造型（宗教の不生命思想と折伏主義の背景／罪悪感における人倫の否定）／日蓮研究主要参考文献と本書成立の理由
望月歓厚著 『日蓮宗学説史』 （平楽寺書店、1968年）	緒論／直弟流伝時代（宗祖入滅と教団の問題／日昭の教学／日朗の教学／日像の教学／日向の教学／天目の教学／日興の教学／摩訶一日印の教学／中山日常の教学／直弟伝持時代の概観）／分流確執時代（身延系前期の諸師／身延系後期の諸師／池上比企系の諸師／像門諸師の教学／六条系の諸師／常門系の諸師／昭門系の諸師／日興門家の諸師／永正輪講の諸師）／講学論議時代 Ⅰ宗風一変時代（当期概説／三光会の諸師／承慧日修の教学／一如日重の教学／寂照日乾の教学／心性日遠の教学／常楽日経の教学／仏性日奥の教学／文禄・寛永度の受不受論争／不受論者の教学／什門諸師の教学／智門日求の教学／舜統日迢の教学）　Ⅱ宗学醞醸時代（草山日政の教学／観妙日存の教学／妙雲日承の教学／安国日講の教学・附安国日習の教学／寛文度の受不受論争／慈眼日恵の教学／一音日暁の教学／蓮華日題の教学／一妙日堯の教学／禅智日好の教学／観如日透の教学／本寿日悦の教学／堅樹日寛の教学／常照日体の教学／円成日成の教学／六牙日潮の教学、附常在日深／了義日達の教学）／宗学形成時代（忍定日憲の宗学／本昌日達の宗学／永昌日受の宗学／一妙日導以前の諸師／一妙日導の宗学／守真日住の宗学／唯妙日東の宗学／遠成日寿の宗学／舜龍日蒼の宗学／智朗日賢の宗学／御書編輯の諸家／本妙日臨の宗学／桓睿日智の宗学／永昌日鑑の宗学）／近世宗学の成立（優陀那日輝／日輝の宗学序説／日輝の教判論／日輝の宗旨論）／解説
宮崎英修著 『不受不施派の源流と展開』 （平楽寺書店、1969／1990年）	序説／日蓮における不受不施思想／初期不受不施義と王侯除外制－不受不施制前期の展開（上）－／不受不施制の成立－不受不施制前期の展開（下）－／近世不受不施義の成立／徳川初期政権下における不受義の動揺／寛永度における受不受論／身池対論／結語
田村芳朗・宮崎英修編 『講座日蓮１　日蓮と法華経』 （春秋社、1972年）	日蓮思想の源流（日蓮の思想的背景）／法華経の成立（大乗仏教と経典の成立／法華経の位置／法華経の成立過程／法華経の原典と訳本）／法華経の思想（真理観－一乗妙法－／宇宙観－諸法実相－／生命観－久遠本仏－／実践観－菩薩行道－）／法華経の伝承（インドにおける伝承／中国における伝承－法華経観の諸相－／中国における伝承－天台の法華経観－／日本における伝承－最澄と法華経－／日本における伝承－日蓮と法華経－）／法華経と日本文化（法華経の文学／法華経と芸術・芸能－法華写経の手引き－／法華経と芸術・芸能－日蓮宗の絵画・彫刻－／日蓮系芸術家略伝／法華経と文芸思潮）
田村芳朗・宮崎英修編 『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』 （春秋社、1972年）	日蓮とその時代／日蓮の生涯（青春の遍歴／弘通の日々／流謫の星霜／隠栖の明暮れ）／日蓮の門弟（門弟の静態／門弟の動態）／日蓮の遺文（日蓮遺文の考究／日蓮遺文の解題）／日蓮の思想（日蓮聖人の思想－立正安国論・開目抄・観心本尊抄を中心に－）／日蓮の人物（日蓮聖人の人間像／手紙に現われた日蓮の人間像）

田村芳朗・宮崎英修編 『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』 （春秋社、1972年）	日蓮教団の展開／日蓮教団の分立（東国における日蓮宗の発展／京畿・中国・四国における日蓮宗の発展／九州における日蓮宗の発展）／法華信仰の諸相（町衆の信仰／法華一揆／殉教の人々／不受不施の信仰／日蓮の諸尊信仰）／論争の歴史（キリスト教との論争／脱宗者の思想／他宗との論争／排仏論者との論争／現代における論争－日蓮の平和思想について－）
田村芳朗・宮崎英修編 『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』 （春秋社、1972年）	近代日本の歩みと日蓮主義／ナショナリズムと日蓮主義（日蓮の国家観－とくに法国相関の両義性について－／日蓮思想におけるナショナルな心情と呪性／田中智学／本多日生／石原莞爾）／革命思想と日蓮主義（日蓮と国家および革命／テロと日蓮主義の関係－北一輝・大川周明・井上日召－／妹尾義郎）／近代における日蓮観（日蓮観の諸相／高山樗牛の日蓮観／宮沢賢治と日蓮／キリスト者の日蓮観）／日蓮系の新宗教運動（法華系新興教団－その体質と問題点－／仏立宗／霊友会・立正佼成会／創価学会／既成教団の新展開）
浅井圓道著 『上古日本天台本門思想史』 （平楽寺書店、1973年）	序論（本論の趣旨／日蓮の本門思想の素描／日蓮の読書範囲）／伝教大師最澄（日蓮的立場からの展望／著書真偽／教判論／本門思想／本覚思想／一念三千論と真如随縁論／実践論）／最澄の弟子達（日蓮的立場からの展望／著書真偽／直弟提示の諸問題）／慈覚大師円仁（日蓮的立場からの展望／著書真偽／教判論／本門思想／本覚思想／真如随縁論と一念三千論／実践論）／智証大師円珍（日蓮的立場からの展望／著書真偽／教判論／本門思想／本覚思想／一念三千論と真如随縁論／実践論）／五大院安然（日蓮的立場からの展望／著書真偽／教判論／本門思想／本覚思想／十界互具論と真如随縁論／実践論）／結び
田村芳朗・宮崎英修編 『講座日蓮５　日蓮語録』 （春秋社、1973年）	自然と人生（解説／風景観／季節の便り／供養－感謝と法悦－／愛／人生／病／別離／死／回向／教説と自然）／人間と歴史（解説／歴史と人間／国土と人間／仏法と世法／正法に生き正法を顕現する－立正安国の精神－／歴史に生きる信仰－誓願の世界－／歴史の現実と仏教流通－五義の教え－／濁世弘法の覚悟／信仰の連帯に生きる）／信仰と生活（解説／本尊と題目／道を求めて／法華信仰の姿／法華経の実践／謗法について／安心と成仏／信仰と倫理）／国家と世界（解説／仏教と国家の関係／日本国と法華経／本国土－理想の国土－／日本国の現実／国主について／国家諫暁）／日蓮の生涯（解説／青春の遍歴／弘通の日々／流謫の星霜／隠栖の明暮れ／付（日蓮年表／日蓮宗諸門流系譜図）
中尾　堯著 『日蓮宗の成立と展開－中山法華経寺を中心にして－』 （吉川弘文館、1973／1983年）	課題と方法／中世日蓮宗展開の概観／下総における日蓮の檀越／中山法華経寺の成立と氏寺化／中山法華経寺の教線の拡大／日蓮宗の伝播と宗教的変革／中山法華経寺における内部的批判運動の展開／中山法華経寺における寺院組織の展開／結論／年表
影山堯雄著 『日蓮宗布教の研究』 （平楽寺書店、1975年）	日蓮聖人の布教の研究（布教研究の序説／日蓮聖人の布教と生活／日蓮聖人の布教の対象と方法／日蓮聖人の布教の内容）／近世日蓮宗の布教の研究（布教者に関する諸問題／布教地域の範囲／近世における布教の対象／布教の施設・方法／入信者の扱い／信仰増強策としての諸行事／布教の効果）／総結
戸頃重基著 『日蓮教学の思想史的研究』 （冨山房、1976年）	日蓮教学への歴史的視座（立正安国の旅－日蓮のあゆみ／日蓮教学の思想史的位置／日蓮の自己規定－天台沙門と本化地涌／真言密教の日蓮教学への影響／日蓮と武士と農民階級／南北朝動乱と日像の法華仏教／法華経・日蓮教学と社会変革（その一）／法華経・日蓮教学と社会変革（その二）／法華経と鎌倉仏教－親鸞・道元・日蓮の法華経受容の仕方の比較について）／日蓮教学への哲学的視座（仏本尊か法本尊か－日蓮本尊論の正統性／色心不二論と第三哲学の可能性／日蓮にとって国家および天皇とは何か／日蓮における抵抗と非暴力－藤井日達師の批判に答える／知と信と行－比較哲学的考察／日蓮の宗教哲学－業の必然性と意志自由論／法華経における時と永遠－「開迹顕本」の宗教哲学的解明）／結語
渡邊寶陽著 『日蓮宗信行論の研究』 （平楽寺書店、1976年）	日蓮聖人の信行論／日蓮宗における法華経講述書の研究／中世日蓮教学における信行論の継承／近世日蓮教学における信行論の展開／優陀那日輝の観心教学／付表
宮崎英修著 『日蓮宗の祈祷法』 （平楽寺書店、1980年）	日蓮宗の祈祷法（日蓮聖人と祈祷／宗門上代における祈祷の行跡／諸山における祈祷相承／諸流の展開）／身延積善房流伝書

茂田井教亨著 『日蓮教学の根本問題』 （平楽寺書店、1981年）	総説／宗学的思考と認識／日蓮教学発生の諸契機／日蓮教学における「時」の問題／日蓮教学における「教」の位置と構造／『開目・本尊』両抄をめぐる問題／後世日蓮教学への一瞥／雑篇
上田本昌著 『日蓮聖人における法華仏教の展開』 （平楽寺書店、1982年）	日蓮聖人における信・行・証の研究（日蓮聖人の法華経観／日蓮聖人の瑞相観／日蓮聖人における信の研究／日蓮聖人における行の研究／日蓮聖人における証の研究）／日蓮聖人の教学における諸問題（日蓮聖人における願行／日蓮聖人における慈悲／本門本尊の勧請形態／日蓮聖人の神祇観－天照大神・八幡大菩薩を中心として－／日蓮聖人と守護神信仰－日月明星を中心として－／日蓮聖人における現生利益の問題／日蓮聖人における仏国土思想の展開／日蓮聖人における宗教と政治の問題／日蓮聖人と教団における法難／日蓮聖人遺文註釈の動向）／日本文学史上に現れた法華経と日蓮聖人（日本文学と法華経／近世の文学と日蓮法華信仰／俳諧文学に現れた日蓮聖人／俳諧文学と法華信仰／近代文学に現れた日蓮聖人）
冠　賢一著 『近世日蓮宗出版史研究』 （平楽寺書店、1983年）	序論／近世前期日蓮宗出版書と教学の動向／法華宗門書堂　村上平楽寺／近世における日蓮伝記本の出版／近世における日蓮遺文の出版／近世刊本日蓮遺文と中世写本日蓮遺文
庵谷行亨著 『日蓮聖人教学研究』 （山喜房佛書林、1984年）	日蓮聖人における受持の問題／受持の思想的背景／法華経における受持／日蓮聖人遺文における受持／末法の法華経／観心本尊抄受持譲与段／受持の諸問題／受持の行者／受持の実践／受持の成仏
宮崎英修編 『鬼子母神信仰』 （雄山閣出版、1985年）	鬼子母神信仰の起源と変遷／鬼子母神信仰の展開／鬼子母神信仰と民俗／鬼子母神信仰の研究
速水侑著 『日本仏教史　古代』 （吉川弘文館、1986年）	仏教の伝来／氏族仏教の発達／律令的国家仏教の展開／国家仏教の変容／貴族仏教の隆盛／中世的仏教の胎動／略年表
北川前肇著 『日蓮教学研究』 （平楽寺書店、1987年）	日蓮聖人教学の研究（日蓮聖人の法華経受容／日蓮聖人の法華経色読と「未来記」の思想／日蓮聖人における寿量本仏観／日蓮聖人における教相と観心）／顕本論の研究（新成顕本論をめぐる問題／行学院日朝の顕本論／慶林房日隆の顕本論／一妙院日導の顕本論）
圭室文雄著 『日本仏教史　近世』 （吉川弘文館、1987年）	幕藩制成立期の仏教／寛文～元禄期の仏教／江戸中期の仏教教団／江戸後期の仏教／江戸幕府の寺院統制－江戸中・後期を中心として－／近世仏教の問題点と近代への展望－むすびにかえて－／略年表
北村行遠著 『近世開帳の研究』 （名著出版、1989年）	「開帳差免帳」と『武江年表』／日蓮宗寺院の江戸開帳／講中と庶民信仰／開帳と講中／開帳と寺院経営／近世尾張における開帳－「猿猴庵日記」を中心として－／付録　尾張開帳年表（安永六年～文政一一年）
糸久宝賢著 『京都日蓮教団門流史の研究』 （平楽寺書店、1990年）	京都日蓮教団本寺における本院機構の形成／室町時代京都日蓮教団と貴族／室町時代京都日蓮教団の山陽地方における展開／本末組織に関する諸問題
柏原祐泉著 『日本仏教史　近代』 （吉川弘文館、1990年）	維新政治の成立と仏教／明治社会の発展と仏教／大正デモクラシーの展開と仏教／昭和国家主義の進展と仏教／戦後現代社会の形成と仏教／略年表
岡元錬城著 『日蓮聖人遺文研究』１巻 （山喜房佛書林、1992年）	日蓮聖人遺文系年考〈その１〉－『金吾殿御返事』（付『止観第五之事御消息』）－／日蓮聖人書状『止観第五之事御消息』について／日蓮聖人と秋田城介安達泰盛（上）－日蓮聖人遺文系年考〈その２〉－／日蓮聖人遺文系年考〈その３〉－『両人御中御書』－／日蓮聖人遺文系年考〈その４〉－『窪尼御前御返事』－／日蓮聖人遺文系年考〈その５〉－『善無畏鈔』－／日蓮聖人遺文系年考〈その６〉－『王舎城事』－／日蓮聖人書状『聖人知三世事』小考／日蓮聖人書状『安国論送状』の研究－その対告・系年・背景等を探る－／付篇〔日蓮聖人研究断章〕
関戸堯海著 『日蓮聖人教学の基礎的研究』（山喜房佛書林、1992年）	鎌倉仏教と涅槃経／日蓮聖人と恵心僧都源信／日蓮聖人佐前教学の再認識／日蓮聖人の初期教学形成の基盤

山中喜八著 『日蓮聖人真蹟の世界』上 （雄山閣出版、1992年）	大漫荼羅本尊の世界（日蓮聖人漫荼羅図集／御本尊集目録／大漫荼羅本尊御図式要義／一尊四士と大漫荼羅）
岡元錬城著 『日蓮聖人遺文研究』２巻 （山喜房佛書林、1993年）	日蓮聖人書状『兄弟鈔』の研究－特にその系年について－／日蓮聖人書状『神国王御書』の研究－その系年と対告者について－／日蓮聖人書簡『兵衛志殿御書』の系年について－『定本』説の誤りを正す－／日蓮聖人書簡『兵衛志殿御返事』の系年について－『定本』の妄断・謬説を破す－／池上賜書『大夫志殿御返事』と『兵衛志殿女房御返事』の考察－両状が同日著作であることを論明す－／『定本』置題『富木尼御前御返事』の研究－その誤題・誤系年等批判－／同日両状『富木入道殿御返事』『富城殿女房尼御前御書』の研究－系年と熱原法難の終結をめぐって－／『富木殿御返事』系年考－『定本』説の解剖－／『白米和布御書』系年・対告者考／付篇〔日蓮聖人研究断章〕
山中喜八著 『日蓮聖人真蹟の世界』下 （雄山閣出版、1993年）	仏教研鑽の世界（定本注法華経解説）／真蹟の諸問題（日蓮聖人の遺文と真蹟／日蓮聖人花押集／聖教殿格護の日蓮聖人御真蹟）／真蹟影印の世界（片岡随喜居士の御真蹟蒐集について／日蓮大聖人御真蹟影印事業の大要／『勝妙版』由来記／不思議なる邂逅）／付篇（仏子の自覚／妙音諦聴の行儀について／日蓮聖人の学業／山中喜八著作論文目録・略年譜）
庵谷行亨著 『日蓮聖人教学基礎研究』 （山喜房佛書林、1994年）	日蓮聖人教学における観心の研究［日蓮聖人教学の基盤（日蓮聖人の法華経実践／日蓮聖人教学における顕本の意義）／日蓮聖人の観心思想（天台教学の受容と超克／日蓮聖人における観心法門の有相化／日蓮聖人教学の教観）／一念三千の法門（一念三千の名目出処／一念三千と立正安国）／観心本尊抄の事具論（観心本尊抄の凡心具仏論／観心本尊抄「己心三千具足三種世間」考）／題目受持とその証果（題目受持と世俗倫理の超克／題目受持と仏智の頂受／題目受持と自然譲与）］／日蓮聖人教学をめぐる諸問題（宗学研究のありかた／観心本尊抄述作の背景／観心本尊抄末註の「受持」釈／日蓮教学における仏性論の展開／日蓮宗の授戒会／近代日蓮宗の仏教教育／日蓮教学と生命倫理－生命の尊厳と死の選択－／宝地房証真の本覚思想批判／天台教籍にみる鬼子母神）
岡元錬城著 『日蓮聖人遺文研究』３巻 （山喜房佛書林、1996年）	日蓮聖人書簡『弁殿御消息』の研究－その系年と書中の人物「少輔殿」および「少輔房」考－／日蓮聖人書状『富木入道殿御返事』（『稟権出界抄』）系年考－「大進阿闍梨」「大進房」別人論－／日蓮聖人書簡『富城入道殿御返事』の検討－特に系年をめぐって－／日蓮聖人書簡『莚三枚御書』研究近業批判－系年と対告者、その真実の探究－／富木常忍書状『進甲州状案』（『四信五品抄問状』）をめぐって－「大進阿闍梨」考察補論－／付篇〔日蓮聖人研究断章〕／覚書〔系年未確定遺文一覧および解説〕
中條暁秀著 『日蓮宗上代教学の研究－金綱集の研究－』 （平楽寺書店、1996年）	法華経の如説修行と日蓮（如説修行と日蓮／日蓮の常不軽菩薩観／日蓮の仏土観）／仏天の擁護と日蓮（日蓮と守護神／日蓮直弟間における「神天上義」の問題）／日蓮遺文考（立正安国論の諸本／最蓮房あて御書十二篇）／金綱集の研究（金綱集について／「浄土宗見聞」上・下の検討／「禅見聞」の検討／「真言宗見聞」の検討／「小乗三宗見聞」の検討）
日蓮宗現代宗教研究所編 『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』 （日蓮宗宗務院、1996年）	国家神道と日蓮宗（国家神道体制と日蓮宗／神道国教化と日蓮宗／神仏合併大教院と日蓮宗－三条教則との関わりを中心に－／国民精神作興と思想善導／大師号宣下と宗祖六百五十遠忌／「日蓮不敬事件」の概要）／日蓮門下各派と日蓮宗（明治初期における日蓮門下教団の動向／門下統合と日蓮宗－天晴会と法華会－／三派合同実現とその経緯／法華宗三宗派合同の問題／富士日興門流の動向と日蓮宗）／新宗教と日蓮宗（創価学会への年代別対応／創価学会に対する教義批判－小樽問答とその後の展開－／創価学会の社会的問題と日蓮宗）
浅井圓道著 『浅井圓道選集１　日蓮聖人教学の探求』 （山喜房佛書林、1997年）	五義判の形成過程の考察－五義の発表まで－／日蓮聖人の教学形成と法然教学との関連／日蓮聖人における人間観－末法思想と一念三千－／大般涅槃経と日蓮聖人－五義判について－／三大秘法の順序について／本尊論の展開／日蓮聖人の仏身論の特徴／日蓮聖人における仏勅と誓願／日蓮教学における生死問題／法華経と立正安国／方便品寿量品送状について／観心本尊抄のあと／事の法門／宗祖における造語の妙とその意味／宗祖における一法門の異表現／宗祖における観念論打破の思想／四箇格言／日蓮の遺文と本覚思想／『御講聞書』考

寺尾英智著 『日蓮聖人真蹟の形態と伝来』 （雄山閣出版、1997年）	序章／日蓮曼荼羅本尊の形態と伝来／諸本寺における日蓮真蹟遺文の伝来／日蓮真蹟遺文の形態と伝来／日蓮真蹟曾存遺文の復元／聖教目録の基礎的研究－日祐『本尊聖教録』について－
大隅和雄・中尾　堯編 『日本仏教史　中世』 （吉川弘文館、1998年）	中世仏教の特質と課題／古代仏教の継承／政治体制と仏教／仏教文化の創出／仏教の革新運動／仏教と一揆／仏教文化の多元的創出と伝播／近世仏教への胎動／略年表
浅井圓道著 『浅井圓道選集２　日蓮聖人と天台宗』 （山喜房佛書林、1999年）	法華経の開会思想／「円教」の意味／法華唱題の源流と展開／法華文句の有する独創性／法華経に対する天台釈と日蓮釈との相違／種・熟・脱の法門／智旭の法華経会義等の研究／日蓮聖人の傳教大師観／法華経と伝教大師／伝教大師と法華思想の関連／最澄の法華経体験／上古日本天台における本覚法門展開上の限界／「無作三身」考／日蓮聖人の日本天台史観について／日本天台の仏性論／日蓮の依憑天台とその超克／日蓮の理同事勝批判とその検討／日蓮の智證大師観／宗祖と五大院安然／忠尋と止観超克思想
庵谷行亨著 『日蓮聖人の観心論』 （山喜房佛書林、1999年）	問題の所在／日蓮聖人教学の基盤（日蓮聖人の法華経実践／日蓮聖人教学における顕本の意義）／日蓮聖人の観心思想（天台教学の受容と超克／日蓮聖人における観心法門の有相化／日蓮聖人教学の教観）／一念三千の法門（一念三千の名目出処／一念三千と立正安国）／観心本尊抄の事具論（観心本尊抄の凡心具仏論／観心本尊抄「己心三千具足三種世間」考）／題目受持とその証果（題目受持と世俗倫理の超克／題目受持と仏智の頂受／題目受持と自然譲与）／観心本尊抄の諸問題（観心本尊抄述作の背景／観心本尊抄末註の「受持」釈）／結論
川添昭二著 『日蓮とその時代』 （山喜房佛書林、1999年）	中世仏教成立の歴史的背景－中世初期における聖の宗教活動を中心として－／『法華験記』とその周辺－持経者から日蓮へ－／日蓮宗の成立／日蓮の出自について／龍口法難の必然性／日蓮と文永蒙古合戦／日蓮の史観と真言排撃／中世の儒教・政治思想と日蓮／日蓮遺文にみえる北条氏／北条氏一門と名越（江馬）氏について／北条時宗の研究－連署時代まで－
佐々木馨著 『日蓮の思想構造』 （吉川弘文館、1999年）	日蓮の弾圧背景／日蓮と幕府の思想対決／日蓮の思想構造－「法華経世界」の母型－／日蓮と外典・外道／日蓮と文学／「法華経世界」と史話活用／日蓮の描く日本仏教史／「法華経世界」と日本
中尾　堯著 『日蓮信仰の系譜と儀礼』 （吉川弘文館、1999年）	聖者信仰と祖師信仰／日蓮の霊性／祖師信仰の儀礼と造形／江戸の祖師信仰／日蓮信仰の儀礼
原　愼定著 『日蓮教学における罪の研究』 （平楽寺書店、1999年）	日蓮教学における「罪」の特質／日蓮遺文にみる「逆罪」について／日蓮教学における「不孝」の罪について／日蓮の「提婆達多」解釈について／日蓮の「阿闍世」解釈について／日蓮遺文にみる人間存在の「罪」の断面／日蓮教学における救済の特質
大谷栄一著 『近代日本の日蓮主義運動』 （法蔵館、2001年）	日蓮主義とは何か／田中智学と本多日生／日蓮門下教団改革運動の展開／日露戦争の影響－それぞれの「国体」－／国体神話との交渉／日蓮主義ネットワークと日蓮門下統合運動／第一次世界大戦と「日蓮主義の黄金時代」／立正大師諡号宣下と関東大震災／智学の政治進出と日米問題／国民教化運動への参加／国家と宗教
松村壽巖著 『日蓮宗儀礼史の研究』 （平楽寺書店、2001年）	日蓮宗における追善供養の系譜／日蓮宗における葬送儀礼の系譜／日蓮宗における儀礼と行儀／日蓮宗「法華経要品」の成立と読誦次第／日蓮宗の仏具とその受用時期／付録『十王讃歎鈔』・『十王讃嘆修善鈔』両鈔対照
川添昭二著 『日蓮と鎌倉文化』 （平楽寺書店、2002年）	日蓮－その思想・行動と蒙古襲来－（『立正安国論』とその前後／蒙古国書の到来／文永八年の法難／異国合戦－文永十一年蒙古合戦－／終焉の章－弘安四年蒙古合戦と日蓮の死／〔補注〕）／鎌倉文化の展開（概観／源頼朝における政治と文化／鎌倉における新仏教流伝の端緒／源実朝とその周辺／承久の乱の文化史的意義／紀行文学と関東歌壇／蒙古襲来と鎌倉仏教の展開／武士の学問と政治意識／鎌倉後期武士文化の種々相／おわりに／附録）
高木　豊著 『日蓮　その行動と思想〔増補改訂〕』 （太田出版、2002年）	日蓮の思想の形成－若き日蓮－／日蓮の宗教活動－鎌倉の日蓮－／日蓮の宗教と思想－佐渡の日蓮－／日蓮の宗教と社会－身延の日蓮－／〈二人の日蓮〉改稿／『立正安国論』再読（一二五〇年代後半の鎌倉／鎌倉名越－要害と葬地－／その時の親鸞／中世の災害観／日蓮のもう一つの危機／都市鎌倉の言語空間／漢文と和文／読者の特定／タイトル連想）／略年譜

中尾　堯著 『日蓮真蹟遺文と寺院文書』 （吉川弘文館、2002年）	真蹟書状と伝記の検討（要文紙背文書「富木殿御返事」にみる日蓮と富木常忍／「某殿御返事」（折紙）とその伝来－新発見の日蓮真蹟書状をめぐって－／「問注得意抄」にみる日蓮の下総来往／日蓮の佐渡流罪と「筆」）／真蹟書状と典籍の形態（日蓮真蹟の料紙／日蓮真蹟にみる折紙の書状／日蓮の花押母字／『立正安国論』（国宝）とその紙背『本朝文粋』巻第十三の成立と伝来）／真蹟書状と典籍の継承（中世日蓮宗の典籍・文書の伝存／日蓮真蹟遺文の継承（１）－中山法華経寺日常の場合－／日蓮真蹟遺文の継承（２）－中山法華経寺日祐の場合－）／寺院共有文書の成立と運用（寺院共有文書と寺院結合－「京都十六本山会合用書類」をめぐって－／「京都十六本山会合用書類」にみる不受不施問題）
望月真澄著 『近世日蓮宗の祖師信仰と守護神信仰』 （平楽寺書店、2002年）	序／例言／序章－研究視角－／儀礼と信仰（日蓮宗における儀礼の定着－法華経読誦会の年中行事化－／日蓮宗における儀礼行事の展開－堀之内妙法寺千部会の事例－／江戸における日蓮宗の年中行事－『東都歳事記』『武江年表』にみられる縁日・開帳・祈願－）／霊場信仰の形態（身延山信仰の形態／奥院祖師信仰の展開／七面山信仰の展開／七面信仰の伝播／身延山参詣の形態／近世大名の身延参詣－伊予西条藩松平家の事例－）／江戸城大奥女中の信仰形態（江戸城大奥女中と開帳儀礼－身延久遠寺祖師江戸出開帳の事例－／江戸城大奥女中の稲荷信仰－下谷法養寺熊谷稲荷の事例－／江戸城大奥女中の七面信仰－高田亮朝院の事例－／江戸城大奥女中の旗曼荼羅信仰／江戸城大奥女中の代参形態－鼠山感応寺の事例－／江戸城大奥「祈祷所」の成立とその機能－下谷法養寺の事例－）／庶民の信仰形態（日朝信仰の諸形態／江戸の日朝信仰－堀之内妙法寺の事例／講中の信仰活動－千葉県夷隅地方における千部講の事例－／寺院の再興と講中の活動－洗足御松庵の事例－／庶民における祈祷の受容－寄祈祷を中心に－）／終章／付録
関戸堯海著 『日蓮聖人注法華経の研究』 （山喜房佛書林、2003年）	序論／『注法華経』の研究の課題／『注法華経』の注記の特徴／『注法華経』と日蓮聖人遺文との関連／結論／あとがき／遺文中の引用と『注法華経』／法華経各品の注記と関連する遺文
藤井　学著 『法華衆と町衆』 （法蔵館、2003年）	法華仏教史総説／法華教団の展開／近世天皇の葬礼と御寺泉涌寺／仏教文化の復興運動
渡邊寶陽著 『日蓮仏教論－その基調をなすもの－』 （春秋社、2003年）	まえがき／初期日蓮仏教の課題／『開目抄』『観心本尊抄』の一断面／日蓮仏教における釈尊帰命／日蓮仏教の一念三千論／日蓮仏教における証悟と救済／日蓮仏教をめぐる諸問題
浅井圓道著 『浅井圓道選集３　日蓮聖人と真言教学』 （山喜房佛書林、2004年）	即身成仏論の成立と展開／法華経のなかの「増上慢」／悪の克服／日蓮の弘法大師観／親鸞私観／永観考／大日経疏の中の法華教学／大日経疏の中の法華教学（続）／守護国家論と摧邪輪／朝師御書見聞管見／舜統院真迢の日蓮義批判の概要／優陀那和尚の宗学する態度
佐々木馨著 『日蓮とその思想』 （平楽寺書店、2004年）	序説／日蓮の生涯と「法華経世界」／日蓮の政治思想／日蓮の比較思想／日蓮の民衆・衛生思想／日蓮思想の拡勢／日蓮略年表
佐々木馨編 『法華の行者　日蓮』 （吉川弘文館、2004年）	私の日蓮（行者の風貌／思索する日蓮のイメージ／心象像としての日蓮聖人）／日蓮の魅力－現代を考える道標－／日蓮の生涯－波瀾万丈の行者－／預言思想と蒙古襲来／日蓮と「日本国」／情報伝達と門弟創出／救いの構造／罪意識と使命感／「文字マンダラ」＝光と言葉のシンボリズム／略年譜
寺尾英智・北村行遠編 『反骨の導師　日親・日奥』 （吉川弘文館、2004年）	日親（私の日親／日親の魅力／日親の生涯－伝道の旅にいきた導師－／仏法の聖者と受難－正統と異端の論理－／日親が見た東国の「郷村」社会－『折伏正義抄』の世界を読む－／町衆と日親）／日奥（私の日奥／日奥の魅力／日奥の生涯／なぜ不受不施義を貫いたのか／大仏千僧供養会と京都日蓮教団／仏法か王法か）／略年譜

中村孝也著 『上総七里法華新門徒の研究』 （平楽寺書店、2005年）	序／第一部、研究編・第一篇、上総新門徒の成立と展開（一、上総新門徒の成立と信仰意識／二、上総新門徒の風習と信仰系譜／三、常楽院日経門流の組織と信仰統制／四、上総日経門徒の一考察）／第二篇、上総新門徒と法難の歴史（一、万治法難と寛文法難／二、天文法難と常源院日進／三、天明・寛政法難／四、上総寺院の供養碑）／第二部、資料篇　日什門流殉教先師資料集（資料一、常楽院日経文書／資料二、浄源院行信（常源院日進）文書／資料三、新門徒公訴類文書）／中村孝也師　著書・論文目録
佐々木馨著 『日本中世思想の基調』 （吉川弘文館、2006年）	第一部、国家と思想　第一章、中世宗教と王権（はじめに／天皇王権の正当化と檀越化／天皇王権の相対化と武家王権の正当化／王権の相対化と超越化／おわりに）／第二章、武家王権と陰陽道（はじめに／頼朝時代の陰陽道／政子時代の陰陽道／泰時時代の陰陽道／時頼時代の陰陽道／おわりに）／第三章、中世の歴史思想（はじめに／「歴史の法則」／「歴史の運動」／「歴史の位相」／おわりに）／第二部、社会と思想　第一章、神国思想の中世的展開（はじめに／神国思想の生成／鎌倉初期の神国思想／承久の変と神国思想／蒙古襲来と神国思想／南北朝・室町期の神国思想）／第二章、『貞観政要』の中世的受容（はじめに／『貞観政要』の階層・分野的受容について／『貞観政要』の内容・統計的分析／『貞観政要』の受容に関する思想史的考察）／第三章、仏教伝播と地域形成（はじめに／出羽宗教の歴史的背景／古代・中世の出羽宗教／結びに代えて－出羽宗教の歴史的位相－）／第三部、生活と思想　第一章、仏教と「学問」（はじめに／「学問」観の内容的考察／「学問」観の評価的考察）／第二章、女人往生の中世的論理（はじめに／神国思想と月事退任／古代における女人往生の論理／中世における女人往生の論理（一）／中世における女人往生の論理（二）／『月水御書』に関する書誌学的考察）／第三章、東山文化と仏教（はじめに／東山期の諸宗の動向／東山期の顕密寺院／東山期の浄土真宗と日蓮宗／おわりに）／結びに代えて－日本中世思想の基調－
執行海秀著 『御義口伝の研究』 （山喜房佛書林、2006年）	序／自序／緒論（御義口伝研究の必要／研究方法と其の態度）／本論（本書の形式的考察／本書の思想的考察／本書の教学的考察／本書の文献的学考察／諸観点より総合して本書の祖典中に於ける位置を論ず／本書と初期宗学との思想的関連）／参考文献／御遺文に現れたる上行自覚表現の祖典学的一考察（緒言／遺文に於ける上行自覚表現の三段階／上行自覚表現の文献／言明されたる文献の検討／上行の先序として示されたる文献の検討／通漫に示されたる文献の検討／上行自覚表現と内相承との関係／上行自覚表現の聖意を論ず）／附録
高木　豊著 『日蓮攷』 （山喜房佛書林、2008年）	青春の日蓮－修行と学習－（安房国清澄寺宗派考／二人の日蓮改稿／中世天台僧の学習）／日蓮の思索と活動（清澄の日蓮／鎌倉名越の日蓮の周辺／安房に帰った日蓮／日蓮における日本史の知識と認識／日蓮筆「神国王書」断章取義／日蓮における〈娑婆〉の理念と現実／日蓮の思想の継承と変容／日蓮の門弟／日蓮と女性檀越／中世の妻女と後家と後家尼／死をめぐる日蓮の二、三の文章／親鸞と日蓮－二人をめぐる二つのこと－）／日蓮伝の構想－近代における日蓮像－（近代の日蓮論／キリスト者の日蓮観／木下尚江の『日蓮論』）
高木　豊著 『中世日蓮教団史攷』 （山喜房佛書林、2008年）	日蓮教団の成立と展開（日蓮と日蓮宗教団の形成／日興とその門弟／日蓮宗の発展と「講」／遠駿豆の日蓮宗／龍華日像の布教について）／日蓮教団と浄土教（中世日蓮宗と浄土教／初期日蓮宗の法論について－存覚『決智鈔』『法華問答』断章取宜－／安土宗論拾遺）／日蓮写本遺文の書誌的考察（遺文の諸本解説／遺文の写本について／『開目抄』『撰時抄』『報恩抄』の分巻をめぐって－日蓮遺文の書誌に関する試論の一つ－／「録外」遺文に関する書誌学的覚書）／日蓮教団における政治理念（『立正治国論』と『妙法治世集』－中世日蓮僧の政治理念－／仏性院日奥に就いての覚書－不受不施史研究断章－／寛文法難前後－不受不施史研究断章－）／京畿・関東日蓮教団の展開（京畿日蓮教団の展開／近世初頭における関東日蓮教団の動向／近世初頭における関西日蓮教団の動向－関東進出のもたらしたもの－）
冠　賢一著 『京都町衆と法華信仰』 （山喜房佛書林、2010年）	中世京都町衆と法華信仰／近世前期京都町衆と法華信仰

末木文美士・松尾剛次・佐藤弘夫・林　淳・大久保良峻編 『新アジア仏教史11　日本Ⅰ　日本仏教の礎』 （佼成出版社・2010年）	序／仏教の伝来と流通／奈良仏教の展開／最澄・空海の改革／仏教の日本化／神仏習合形成／院政期仏教の展開／女性と仏教／年表
末木文美士・松尾剛次・佐藤弘夫・林　淳・大久保良峻編『新アジア仏教史12　日本Ⅱ　躍動する中世仏教』 （佼成出版社・2010年）	序／顕密仏教の展開／新仏教の形成／仏教者の社会活動／儀礼と神話／室町文化と仏教／一揆と仏教／変貌する日本仏教観／年表
末木文美士・松尾剛次・佐藤弘夫・林淳・大久保良峻編 『新アジア仏教史13　日本Ⅲ　民衆仏教の定着』 （佼成出版社・2010年）	序／キリシタンと仏教／近世国家と仏教／仏教と江戸の諸思想／教学の進展と仏教改革運動／幕府寺社奉行と勧進の宗教者－山伏・虚無僧・陰陽師－／「葬式仏教」の形成／仏像を通して見る古代日本の仏教／仏教建築の変遷／年表
高木　豊著 『法華経和歌論攷』 （地人館、2010年）	法華経和歌と法文歌／『田多民治集』小考／法花要文和歌集／法華要文連歌小考／日蓮遺文所載和歌追尋／嘯月『科註妙法蓮華経鈔』引載和歌考／『會山和歌集』
末木文美士・松尾剛次・佐藤弘夫・林淳・大久保良峻編 『新アジア仏教史14　日本Ⅳ　近代国家と仏教』 （佼成出版社・2011年）	序／明治維新と仏教／近代仏教の形成と展開／仏教者の海外進出／国民国家日本の仏教／戦争と仏教／戦後仏教の展開／仏教研究方法論と研究史／年表
末木文美士・松尾剛次・佐藤弘夫・林淳・大久保良峻編『新アジア仏教史15　日本Ⅴ　現代仏教の可能性』 （佼成出版社・2011年）	序／大蔵経の歴史と現在／民族と仏教－「葬式仏教」から「死者供養仏教」へ－／科学と仏教－『般若心経』をめぐって－／教育・福祉と仏教／社会参加と仏教／現代日本の仏教とジェンダー－フェミニスト仏教は開花するか？－／医療と仏教／仏教修行の意味と創造／アメリカに渡った仏教－現代仏教の象徴－／日本仏教における「批判」／これからの仏教
宮崎英修著 『日蓮聖人研究』 （山喜房佛書林、2011年）	日蓮の教学思想の特色／日蓮と日蓮をめぐる人びと／日蓮遺文の書誌学的研究
宮崎英修著 『日蓮教団史研究』 （山喜房佛書林、2011年）	中世日蓮教団の成立／中世日蓮教団の展開／近世日蓮教団の展開／不受不施義の思想的考察／不受不施派の展開
山上弘道著 『日蓮の諸宗批判「四箇格言の再歴史化」の前提』 （本化ネットワークセンター、2011年）	序／浄土宗批判／禅宗批判／真言宗批判／華厳宗批判一付、理具法門の批判／律宗批判／台密批判／宗祖の四箇格言について／「四箇格言の再歴史化」への提言／資料編（凡例）
小松邦彰・花野充道編 『シリーズ日蓮１　法華経と日蓮』 （春秋社、2014年）	法華経の成立と根本思想（法華経の成立／法華経の思想／法華経における受難の経説）／インド・中国における法華思想の展開（インドにおける法華仏教の展開／法華経の漢訳／中国における法華思想の展開／智顗と法華経）／日本における法華思想の展開（奈良・平安仏教における法華思想の展開／最澄と法華経／日本上古天台と法華経／中古天台と法華経／日蓮と法華経）／法華経と日本文化（法華経と密教／法華経と文学／法華経と美術／法華経の講会・論義・談義書／法華版経の刊本について）

小松邦彰・花野充道編 『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』 （春秋社、2014年）	日蓮の生涯とその思想（日蓮の生涯とその思想／日蓮遺文の系年と真偽の考証／日蓮図顕大曼荼羅の考証／鎌倉仏教と日蓮の思想／日蓮の国家観／日蓮と天台本覚思想）／日蓮の教義とその展開（日蓮の本尊論とその展開－本尊の人法問題を中心に－／日蓮の戒壇論とその展開／日蓮の題目論とその継承／日蓮の成仏論とその展開／日蓮教学における顕本論／日蓮の種脱論とその展開／日蓮の摂折論とその展開）／遺文の編集とその研究（日蓮遺文の編纂と刊行／日蓮遺文の注釈・研究史／日蓮教団における法華経注釈書・談義書について／日蓮教学の体系化／日蓮教学研究の現状と課題）
小松邦彰・花野充道編 『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』 （春秋社、2014年）	総論（近代天皇制と日蓮主義の構造連関－国体をめぐる「顕密」変動－／敗戦後の「立正安国」運動－在家教団の二つの戦略－）／近代との出会い（廃仏毀釈と「日蓮宗」の維新／謗法厳禁と現証利益－法華系新宗教の先駆・本門佛立講－／民衆的法華信仰と在家先祖供養／日蓮主義の勃興と国体開顕－田中智学と本多日生の「日蓮主義」を中心に－／知識人の日蓮評価／高山樗牛と姉崎嘲風の日蓮論－明治期アカデミシャンの日蓮理解－）／戦時下での受難と対応（日蓮主義から仏教社会主義へ－妹尾義郎の思想と運動－／国家改造と急進日蓮主義－北一輝を焦点に－／石原莞爾と「世界最終戦争」・「東亜連盟運動」／戦時体制下の日蓮門下－曼荼羅国神不敬事件と天皇本尊論－）／在家教団の勃興と法華仏教の再歴史化（法華系新宗教の台頭と宗教協力－新宗連－／戦後日本社会と創価学会運動－社会層と政治進出との関連で－／門流を越えた法華仏教のネットワーク運動）／現代の海外布教（藤井日達と日本山妙法寺の海外布教－「西天開教」から世界平和運動へ－／創価学会の海外組織－韓国ＳＧＩの急伸要因－／インターネット布教と現地指導－イタリアのＨＢＳ－）
上杉清文・末木文美士編 『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』 （春秋社、2015年）	一九六八年の思想と立正安国／近代教学と日蓮思想（日蓮教学の展開と論争－近世から近代へ－／戦後の日蓮論／世俗化と日蓮仏教－松戸行雄の「凡夫本仏論」をめぐって－）／国家と日蓮思想（国家・国体と日蓮思想１－田中智学を中心に－／国家・国体と日蓮思想２－清水梁山の生涯と思想－／超国家主義と日蓮思想－最後の高山樗牛－／宗教と暴力－日蓮の思想と信仰を中心に－）／他者と日蓮思想（上原専禄の生涯と思想－日蓮と死者をめぐって－／他者と日蓮認識－上原専禄を中心として－／他者との関わり－法華＝日蓮系新宗教における他者と公共性－／悲しみの日蓮－死者・回向・葬式仏教－）／生命と日蓮思想（修羅の科学者宮沢賢治／霊性の宇宙－宮沢賢治と法華経－／生命論と日蓮思想／環境と共生）／思想なき時代に
小松邦彰・花野充道編 『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』 （春秋社、2015年）	日蓮教団の成立（日蓮教団の展開／日蓮と六老僧）／門流の成立と展開（日向門流の成立と展開／日興門流の成立と展開／日朗門流の成立と展開／日常門流の成立と展開／日什門流の成立と展開／日陣門流の成立と展開／日隆門流の成立と展開／日真門流の成立と展開）／日蓮教団の発展と諸問題（日蓮教団と中古天台教学－四重興廃思想を中心に－／日蓮教団の国家諫暁／京都町衆と法華文化／宗論と宗義論争／寺檀制度と門流教学／講と民衆信仰）／日蓮宗諸門流系譜図
佐藤妙晃著 『『立正安国論』の書誌学的研究』 （山喜房佛書林、2015年）	【本編】序論（『立正安国論』著述の視点／『立正安国論』奏進の理念／研究史概観／本研究の目的／問題の所在／本研究の構成）／第一篇、真蹟『立正安国論』の書誌学的研究（日蓮聖人遺文集収録の真蹟『立正安国論』／中山法華経寺所蔵『立正安国論』の書誌／京都本圀寺所蔵『立正安国論』の書誌／身延山久遠寺曾存『立正安国論』の書誌）／第二篇、『立正安国論』諸本にみる「国」字の検討（真蹟『立正安国論』にみる「国」字／日蓮聖人遺文にみる「国」字の検証／日蓮聖人所持書入『注法華経』の検証／日本中世社会における「字書」の検討／個別写本『立正安国論』における「国」字の検討／『録内御書』所収『立正安国論』にみる「国」字の検討）／第三篇、『立正安国論』諸本の校異（真蹟『立正安国論』二種の校合／略本系統に属する『立正安国論』諸本の校異／広本系統に属する『立正安国論』諸本の校異）／まとめ 【資料編】写真資料　日蓮聖人及び門下以外における「圓」字用例／『立正安国論』略本・広本「国」字対照表／著作・消息「国」字一覧／図録・抄録「国」字一覧／曼荼羅「国」字一覧／要文集・写本（親写本）／断簡「国」字一覧（『真蹟集成』第四・五・六巻所収）／個別写本「国」字対照表／中世写本『録内御書』「国」字対照表／近世刊本『録内御書』「国」字対照表／略本系統に属する『立正安国論』諸本の校合結果／広本系統に属する『立正安国論』諸本の校合結果

本間俊文著 『初期日興門流史研究』 （山喜房佛書林、2015年）	序章／日興門流史概説／日興門流における曼荼羅本尊の継承／日興門流における諫暁活動の展開／日興と弟子檀越の交流／日興門流史における諸課題／終章
米澤晋之助著 『慶林坊日隆教学の研究』 （山喜房佛書林、2018年）	序章／日隆の生涯と門流意識及び教学研鑽の方法／『法華宗本門弘経抄』述作と『三百帖』との連関性／日隆の教学思想概観／一仏二名論の展開／日隆にみる日本天台教学批判とその影響／終章

日蓮聖人・日蓮教団史関係研究雑誌論集目録

（明治元年～令和２年）

凡　例

1　本目録は明治元年(1868)１月から令和２年(2020)12月までに発行された日蓮聖人・日蓮教学・日蓮教団史に関する研究論文の目録である。但し、一部に関しては令和３年(2021)３月までに発表された研究論文も収録した。

2　本目録では、高橋謙祐編『明治元年～昭和60年日蓮聖人・日蓮教団史研究雑誌論集目録』（日蓮宗現代宗教研究所、昭和61年）および日蓮教学研究所編「昭和61年～平成27年日蓮聖人・日蓮教団史研究雑誌論集目録」（『日蓮教学研究所紀要』21～44号収載）に漏れた研究論文についても補遺・収録した。

3　広く日蓮聖人あるいは日蓮教団研究に関するもの、日蓮聖人・日蓮教団について直接的・間接的に参考になるものの採録に努めた。

4　学術研究誌に限らず、仏教学に関する記念論文集、関連の論文集、各テーマ別論集、講座、叢書等からも可能な限り論文を収集し、加えた。

5　採録にあたっては、論文・報告等を中心とし、史料紹介・書評等も適宜加えた。ただし随筆・創作・一般向けの書籍の書評・新刊紹介・評論的なもの、新聞等に発表されたものは、これを割愛した。

6　配列は執筆者の五十音順とし、執筆者・論題・収録文献名もしくは収録誌名（含巻号数）・発行年月の順に収録した。なお、外国語の学術文献・論文目録と無記名の史料紹介は末尾に収録した。

7　収録にあたっては原則として通用の文字を使用した。

8　雑誌論文名・執筆者名等に関し、印刷誤植とはっきりわかる場合は、これを適宜修正した。

9　一部収録雑誌名については、下記の通り略称を用いた。

収録雑誌名	略　称
印度学仏教学研究	印仏研究
中央学術研究所紀要	中学研紀要
東洋哲学研究所紀要	東哲研紀要
日蓮教学研究所紀要	日教研紀要
日本近代仏教史研究	近代仏教
日本仏教学会年報	日仏年報
佛立教育専門学校紀要	佛専紀要

相澤宏明	「身延山久遠寺番帳事」について－祖廟輪番給仕の古制を巡る問題点－	立正（国体文化）883号	1997年６月
相澤宏明	家永三郎著『中世仏教思想史研究』批判	立正（国体文化）889号	1998年１月
相澤宏明	日蓮聖人の宗教における折伏正意を論ず	立正（国体文化）939号	2002年７月
相澤宏明	日蓮聖人の本門戒壇思想の示すもの	立正（国体文化）954号	2003年10月
相澤宏明	日蓮主義の基本を学ぶ（前）・（後）	立正（国体文化）955・956号	2003年11・12月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ①－身は花守とー	真世界6177号	2004年１月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ②－小川泰堂居士をご存じですかー	真世界6178号	2004年２月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ③－教歌の世界－	真世界6179号	2004年３月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ④－狂歌の世界－	真世界6180号	2004年４月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ⑤－東郷平八郎大将－	真世界6181号	2004年５月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ⑥－道歌の世界－	真世界6182号	2004年６月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ⑦－日韓併合と啄木－	真世界6183号	2004年７月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ⑧－特攻隊員の辞世－	真世界6184号	2004年８月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ⑨－「落首」に惚れる－	真世界6185号	2004年９月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ⑩－日蓮聖人の和歌－	真世界6186号	2004年10月
相澤宏明	和歌にみる日本のこころ⑪（完）－智学先生の歌－	真世界6187号	2004年11月
相澤宏明	日蓮主義展開史（１）～（５）	立正（国体文化）975～979号	2005年７～11月
相澤宏明	立正安国思想と王法	国体文化1022号	2009年６月
相澤宏明	日蓮聖人の宗教における折伏正意を論ず	法華仏教研究４号	2010年５月
相澤宏明	国体学への誘ひ－田中智学を通して－	国体文化1063号	2012年12月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ１－国と法とは冥合する－	国体文化1064号	2013年１月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ２－承久の乱がもたらした疑問－	国体文化1065号	2013年２月
相澤宏明	日蓮聖人の王法観についての一考察	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ３－中世の百王思想を考へてみよう－	国体文化1066号	2013年３月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ４－中世の王権論を検証する－	国体文化1067号	2013年４月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ（番外編）王種と仏種の譬喩を考へる	国体文化1068号	2013年５月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ５－人王といふ語から迫ってみよう－	国体文化1069号	2013年６月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ６－王法にこめられた意味を問うてみよう－	国体文化1070号	2013年７月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ７－中世の権門体制と王法思想－	国体文化1071号	2013年８月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ８－激変してゐたかもしれない鎌倉時代－	国体文化1072号	2013年９月
相澤宏明	『妙宗』八月号「御遺文中の『譬喩』は日蓮聖人の思想である」を読んで	国体文化1073号	2013年10月
相澤宏明	今なぜ、明治の日なのか？－国体的視座から「文化の日」を批判す－	国体文化1074号	2013年11月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ９－八幡信仰とはいかなるものか－	国体文化1075号	2013年12月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ10－国王の語のもつ意味を考へてみよう－	国体文化1076号	2014年１月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ11－国主からながめてみよう－	国体文化1077号	2014年２月

相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ12－王難を手がかりにしてみると－	国体文化1078号	2014年３月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ13－法難を再吟味してみると－	国体文化1079号	2014年４月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ14－立正安国論建白の背景を考える－	国体文化1080号	2014年５月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ15－「天台僧日蓮」といふ位置づけ－	国体文化1081号	2014年６月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ16－「革新者日蓮」の意味とは－	国体文化1082号	2014年７月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ17－「鎌倉仏教」の各祖師を解剖してみよう－	国体文化1083号	2014年８月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ18－「鎌倉仏教」の各祖師を解剖してみよう－	国体文化1084号	2014年９月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ19－日本仏教の正統継承者を探さう（つづき）－	国体文化1085号	2014年10月
相澤宏明	日蓮王法思想への誘ひ（完）－中世の王法思想と近代の国体思想－	国体文化1087号	2014年12月
相澤宏明	国体思想から見る日本仏教史１　古代仏教・聖徳太子－受容から定着まで－	国体文化1089号	2015年２月
相澤宏明	国体思想から見る日本仏教史２　平安仏教・最澄－開花から国教化まで－（上）	国体文化1090号	2015年３月
相澤宏明	里見岸雄博士の本門戒壇論	国体文化1091号	2015年４月
相澤宏明	国体思想から見る日本仏教史３　平安仏教・最澄－開花から国教化まで－（下）	国体文化1092号	2015年５月
相澤宏明	国体思想から見る日本仏教史４　鎌倉仏教・日蓮－否定から新生まで－	国体文化1094号	2015年７月
相澤宏明	国体思想から見る日本仏教史５　日蓮滅後の流れ　室町期・徳川期－武家社会との間合ひ－	国体文化1095号	2015年８月
相澤宏明	国体思想から見る日本仏教史６　明治仏教・小川泰堂－在家主義を中心として－	国体文化1096号	2015年９月
相澤宏明	聖徳太子と十七条の憲法（一）～（完）	国体文化1098・1100～1102号	2015年11月・2016年１～３月
相澤宏明	日本思想史における法華経　国体との冥合を考へる（１）～（33）	国体文化1103～1135号	2016年４月～2018年12月
相澤宏明	日本思想史における法華経《補遺》　法華経の特色と法華思想の今後の展望	国体文化11136号	2019年１月
相澤宏明	日本仏教正統史（一）～（十五）	國の防人１～16号	2017年３月～2020年12月
相澤宏明	キリスト教と法華仏教（１）～（５）	国体文化1156～1160号	2020年９月～2021年１月
相澤宏至	立正佼成会の草創期における庭野直子・開祖夫人の行について	CANDANA182号	1999年４月
相澤正彦	天妙国寺所蔵「絹本着色　宝塔絵曼荼羅」の美術史的考察	平成28年度品川区文化財調査報告書	2017年３月
相田二郎	身延山の御会式と関所	歴史地理50巻６号	1927年12月
相ノ谷修通	佼成教学の形成に関しての一考察（１）・（２）	CANDANA183・184号	1999年６・８月
相ノ谷修通	立正佼成会信者にみる宗教的新年の形成過程	中学研紀要37号	2008年11月
相葉　伸	日蓮と国家	仏教法政経済研究１巻４号	1934年５月
相葉　伸	近世不受不施論の進展とその社会史的意義	史潮（大塚史学会）17号	1936年６月

相葉　伸	日蓮における善神捨国論の構造	宗教研究142号	1954年12月
相葉　伸	日蓮の善神捨国論の構造と天にのぼる神の民俗	神道学６号	1955年８月
相葉　伸	不施型信仰の類型	印仏研究５巻１号	1957年１月
相葉　伸	日蓮と現代社会	『講座近代仏教』３巻（法蔵館）	1962年11月
相葉　伸	岡山・千葉のかくれ法華	大法輪23巻７号	1966年７月
相葉　伸	殉教の人々	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
相葉　伸	日蓮宗教の基底と鎌倉政権論	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
相葉　伸	日蓮の見た伝教と恵心	『伝教大師研究』（早稲田大学出版部）	1973年６月
相葉　伸	法華経の地下信仰－解放百年目を迎えた不受不施派－	大法輪42巻５号	1975年５月
饗庭孝男	思索と実践－親鸞・道元・日蓮－	歴史読本26巻９号	1981年７月
青木見孝	富木五郎と四条金吾（一）・（二）	法華３巻12号・４巻１号	1916年12月・1917年１月
青木見孝	日蓮聖人の弟子檀那に対する態度	大崎学報59号	1921年２月
青木　亨	安国論十問九答の構成と意義	講座教学研究７号	1986年10月
青木直己	〈書評〉北村行遠著『近世開帳の研究』	立正史学66号	1989年９月
青木良伸	宗祖日蓮大聖人における仏種観	法教学報９号	2001年８月
青地幸安	『妙隆寺略縁起』	鎌倉56号	1987年12月
青山　玄	加賀藩のキリシタンを匿った七尾の本行寺	宗教研究72巻４輯	1999年３月
青山幹雄	日講上人と古月禅師	宮崎県地方史研究紀要７号	1981年３月
青山　靖	身延信仰と交通	甲斐路14号	1967年７月
赤塚祐道	興教大師全集本『五輪九字秘密釈』の問題点	豊山教学大会紀要48号	2020年３月
赤星直忠	妙隆寺の圭頭墓碑	鎌倉６号	1961年８月
赤星憲司（龍憲）	日蓮聖人の天台・妙楽大師観の一考察	日教研紀要８号	1981年３月
赤星龍憲	日蓮聖人の約教判・約部判について	日教研紀要９号	1982年３月
赤星龍憲	北米における法華系教団の成立	法華92巻8･9合併号	2006年８月
赤堀正明	調査・研究の方針と課題	現代宗教研究22号	1988年３月
赤堀正明	日蓮宗を中心とした『肉食妻帯令』の考察	現代宗教研究26号	1992年３月
赤堀正明	近代化と世俗化	教化研修37号	1994年３月
安藝栄教	日蓮宗興門派学林規則修正関係資料について	興統40号	2020年６月
秋田光兆	天台智顗の縁起論	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
秋田貴廣・伊加利庄平	彫刻修復における「補彩」について－文化財修復論構築のこころみ－	大崎学報163号	2007年３月
秋田貴廣・笹岡直美	木造日蓮聖人坐像（千葉県高圓寺所蔵）修復報告－補彩における鑑賞上のダメージ緩和の可能性－	大崎学報163号	2007年３月
秋永智徳	小樽問答からの課題	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
秋葉敬真	宗旨邪正　公廳糺明記	妙塔学報４号	1991年９月
秋葉敬真	近世・近代における諷誦文	妙塔学報５号	1994年４月
秋場善彌	如説修行異体同心	真世界6061号	1994年５月
秋場善彌	安世安国為忠為孝	真世界6063号	1994年７月
秋場善彌	日蓮聖人門下共通の課題はなにか	立正（国体文化）891号	1998年３月
秋場善彌	閻浮一聖・日蓮聖人の大慈大悲の折伏行	立正（国体文化）940号	2002年８月
秋場善彌	日蓮聖人の大化導 －正信に導く非常手段－	立正（国体文化）963号	2004年７月
秋場善彌	日蓮主義研鑽（１）～（42）	立正（国体文化）975～983号・国体文化985～1023号	2005年７月～2009年２月

秋葉善彌	末法を救済する平和実現の教義	国体文化1022号	2009年６月
秋谷栄之助	立正安国論の時代背景とその御精神	講座教学研究７号	1986年10月
秋山堅栄	身延離山史概説	法教学報３号	1995年６月
秋山謙蔵	立正安国論と支那銭の流通	立正史学８号	1937年３月
秋山事遷	明治期廃仏毀釈に関する一考察－日蓮宗、法華宗を中心として－	妙塔学報６号	2000年２月
秋山智孝	同広中師について	棲神29号	1953年９月
秋山智孝	六牙潮師と川邑禅師について	大崎学報108号	1958年６月
秋山智孝	宗教と音楽－宗門の現代化に関連して－	棲神40号	1967年11月
秋山智孝	日伝上人堂供養法則について	棲神42号	1970年３月
秋山智孝	身延に関する紀行について	棲神45号	1973年２月
秋山智孝	身延裏参道考	棲神48号	1975年10月
秋山智孝	草山要路考	棲神59号	1987年３月
秋山智孝	〈資料〉西谷檀林先聖録・西渓学校妙玄庵歴世録	棲神60号	1988年３月
秋山智孝	〈資料〉御本尊筆法点等之事	棲神61号	1989年３月
秋山智孝	〈資料〉摩訶止観円頓章私記	棲神62号	1990年３月
秋山智孝	西渓檀林談義録目録	日教研紀要20号	1993年３月
秋山智孝	西谷檀林智要院日造について	『勝呂信静博士古稀記念論文集』（平楽寺書店）	1996年２月
浅井圓道	五綱中「師判」より眺めたる常不軽菩薩と宗祖との関係	大崎学報100号	1953年10月
浅井圓道	日蓮聖人の伝教大師観	日仏年報22号	1957年３月
浅井圓道	優陀那和尚の宗学する態度	大崎学報108号	1958年６月
浅井圓道	法体勝劣論の考察・（再）	大崎学報111・115号	1960年２月・1962年12月
浅井圓道	日蓮撰述書の解題	大正新脩大蔵経会員通信31号	1963年７月
浅井圓道	五義判の形成過程の考察－五義の発表まで－	大崎学報118号	1964年10月
浅井圓道	日蓮聖人の五義判の成立について－選択集との関連において－	印仏研究13巻１号	1965年１月
浅井圓道	方便品寿量品送状について	大崎学報121号	1966年７月
浅井圓道	本尊論の再検討	現代宗教研究所所報No.１	1967年３月
浅井圓道	宗祖と慈覚・智証－要麟先生への疑義－	大崎学報122号	1967年７月
浅井圓道	日蓮聖人における人間観－末法思想と一念三千－	日仏年報33号・『仏教の人間観』（平楽寺書店）	1968年３・５月
浅井圓道	「曼荼羅」私見	現代宗教研究所所報No.４	1970年３月
浅井圓道	最澄と日蓮との宗教体験の類似点	立正短大紀要１号	1970年６月
浅井圓道	宗祖と五大院安然	大崎学報125･126合併号	1971年７月
浅井圓道	日蓮の日本天台史観	印仏研究20巻２号	1972年３月
浅井圓道	他宗との論争	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
浅井圓道	日蓮聖人の日本天台史観について	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
浅井圓道	日蓮の理同事勝批判とその検討	『インド思想と仏教』（春秋社）	1973年11月
浅井圓道	日蓮	『講座仏教思想６巻　人生観』（理想社）	1974年11月
浅井圓道	宗祖における観念論打破の思想	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
浅井圓道	本尊論の展開	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月

浅井圓道	日蓮の弘法大師観	日仏年報40号・『仏教における神秘思想』（平楽寺書店）	1975年３月・1975年９月
浅井圓道	「御講聞書」考	棲神48号	1975年10月
浅井圓道	日蓮における教法尊重の学風	『仏教における法の研究』（春秋社）	1975年10月
浅井圓道	日蓮の依憑天台とその超克	大正大学研究紀要61輯	1975年11月
浅井圓道	宗祖対法然房	大崎学報128号	1976年３月
浅井圓道	日蓮を中心としてみる悪の超克	『仏教思想２　悪』（平楽寺書店）	1976年11月
浅井圓道	法然房源空と宗祖日蓮	法華文化研究３号	1977年３月
浅井圓道	宗祖における造語の妙とその意味	日教研紀要５号	1978年３月
浅井圓道	舜統院真迢の日蓮義批判の概要	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
浅井圓道	日蓮の四箇格言とその心	三蔵179・180号	1979年６月
浅井圓道	日蓮聖人の教学形成と法然教学との関連	棲神52号	1980年３月
浅井圓道	日蓮聖人の仏身論の特徴	印仏研究28巻２号	1980年３月
浅井圓道	日蓮聖人の女人教化	大法輪48巻６号	1981年６月
浅井圓道	観心本尊抄のあと	日教研紀要９号	1982年３月
浅井圓道	金綱集と法華問答正義抄	大崎学報135号	1982年３月
浅井圓道	宗祖における一法門の異表現	大崎学報136号	1983年３月
浅井圓道	日蓮の鬼子母神信仰	『民衆宗教史叢書９巻　鬼子母神信仰』（雄山閣出版）	1985年10月
浅井圓道	事の法門	日教研紀要13号	1986年２月
浅井圓道	大日経疏の中の法華教学・（続）	立正大学大学院紀要２・３号	1986年２月・1987年２月
浅井圓道	法華唱題の源流と展開	大崎学報142号	1986年12月
浅井圓道	法華文句の有する独創性	『仏教史仏教学論集』（春秋社）	1987年４月
浅井圓道	いわゆる「天台づり」随想	日蓮主義研究13号	1988年７月
浅井圓道	永観考－源信・法然との対比－	大崎学報145号	1988年10月
浅井圓道	三大秘法の順序について	日教研紀要17号	1990年３月
浅井圓道	日蓮教学における生死問題	日仏年報55号・『仏教の生命観』（平楽寺書店）	1990年５・８月
浅井圓道	日蓮の遺文と本覚思想	『法華経研究Ⅺ　本覚思想の源流と展開』（平楽寺書店）	1991年１月
浅井圓道	大般涅槃経と日蓮聖人－五義判について－	『知の邂逅－仏教と科学－』（佼成出版社）	1993年３月
浅井圓道	大般涅槃経における「持戒と護法」	日教研紀要20号	1993年３月
浅井圓道	法華経に対する天台釈と日蓮釈の相違	『法華経研究Ⅻ　法華経の受容と展開』（平楽寺書店）	1993年10月
浅井圓道	日蓮の生涯	真理と創造34号	1993年12月
浅井圓道	法華経の開会思想	中学研紀要22号	1993年12月
浅井圓道	本覚思想と文学	『仏教文学講座』２巻（勉誠社）	1995年１月
浅井圓道	日蓮聖人における仏勅と誓願	日仏年報60号・『仏教における誓願』（平楽寺書店）	1995年５・８月
浅井圓道	守護国家論と摧邪輪	『勝呂信静博士古稀記念論文集』（平楽寺書店）	1996年２月
浅井圓道	種・熟・脱の法門	『天台大師研究』（祖師讃仰大法会事務局天台学会）	1997年３月
浅井圓道	法華経の行者　最澄	叡山学院研究紀要20号	1997年12月
浅井圓道	宗祖の誓願としての立正安国	現代宗教研究32号	1998年３月

浅井圓道	行学朝師『観心本尊抄見聞』愚考	身延山大学東洋文化研究所所報３号	1999年３月
浅井圓道	法華円教と一念三千	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
浅井圓道	Nichiren Shonin's View of Humanity - The Final Dharma Age and the Three Thousand Realms in One Thought-moment -	Japanese Journal of Religious Studies （Volume 26/Numbers３-４）	1999年10月
浅井圓道	朝師御書見聞管見	身延山大学東洋文化研究所所報４号	2000年３月
浅井圓道	悪の克服	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
浅井圓道	法華経のなかの「増上慢」	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
浅井圓道	《資料翻刻》行学院日朝撰　補施集　例言	身延山大学東洋文化研究所所報７号	2003年４月
浅井圓道	一念三千と妙法五字	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
浅井圓道・都守基一	［資料翻刻］行学院日朝撰『補施集序品ノ二』	身延山大学東洋文化研究所所報13号	2009年４月
浅井憲照	草木成仏と木画本尊について	日教研紀要18号	1991年３月
浅井　生	師厳にして道尊し	法華１巻８号	1914年12月
浅井要麟	祖書編纂史考	大崎学報31号	1913年11月
浅井要麟	日蓮聖人の史蹟（一）～（四）	法華３巻６～９号	1916年６～９月
浅井要麟	元政上人（一）・（二）	法華４巻４・５号	1917年４・５月
浅井要麟	法華宗の四條金吾、四條金吾・(承前)	法華４巻７・８号	1917年７・８月
浅井要麟	日蓮聖人の尊称	法華６巻５号	1919年５月
浅井要麟	境妙庵目録著者考	大崎学報55号	1920年１月
浅井要麟	聖祖門下の本迹論	大崎学報63号	1922年11月
浅井要麟	日蓮聖人の氏姓に就て	法華18巻２号	1931年２月
浅井要麟	祖書鑽仰の先決条件（上）・（下）－専門宗学者の任務－	法華18巻10・12号	1931年10・12月
浅井要麟	日蓮主義六百五十年史	法華18巻11号	1931年11月
浅井要麟	「檀越某御返事」の御真蹟に就て－山川氏に答ふ－	法華20巻４号	1933年４月
浅井要麟	再び山川氏に答ふ	法華20巻６号	1933年６月
浅井要麟	日蓮聖人家譜の研究	大崎学報83号	1933年10月
浅井要麟	承久書の研究（上）・（中）・（下）	法華21巻１～３号	1934年１～３月
浅井要麟	御書編纂の史的概観	『昭和新修日蓮聖人遺文全集』別巻（平楽寺書店）	1934年４月
浅井要麟	十一通御書の批判的研究（上）・（中）・（下）	法華21巻９～11号	1934年９～11月
浅井要麟	日蓮聖人遺文の文献学的研究法	日本仏教学協会年報７号	1935年２月
浅井要麟	日蓮聖人願楽の浄土（上）・（下）	法華22巻３・４号	1935年３・４月
浅井要麟	日蓮聖人遺文の文体に関する問題	大崎学報86号	1935年７月
浅井要麟	日蓮の祈祷思想	仏教２巻１号	1936年１月
浅井要麟	日蓮聖人遺文を対象とする古今の研究法	大崎学報90号	1937年６月
浅井要麟	慧檀両流と日蓮聖人の教学－祖書学上の一課題－	大崎学報92号	1938年６月
浅井要麟	日蓮教学の史的概観	仏教研究（仏教研究会）５巻５・６号	1939年12月
浅井要麟	日蓮教学中に交錯せる中古天台の思想及び様相	棲神25号	1940年２月
浅井要麟	日蓮聖人遺文に於ける標準的本尊観（一）	法華27巻５号	1940年５月
浅井要麟	日蓮聖人遺文に於ける無始の古仏と無作三身の御性格	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
浅井要麟	四重興廃の教判と日蓮教学	立正大学論叢創刊号	1941年11月

浅井要麟	心性本覚思想と日蓮教学	立正大学論叢４号	1942年７月
浅井要麟	日蓮聖人の観たる国家及び社会	『日蓮宗布教選書』４巻（同朋舎）	1983年６月
浅川滋男・佐々木孝文・岡垣頼和	［調査報告］常忍寺本堂	鳥取環境大学紀要６号	2008年３月
朝倉日励	十巻抄　第三巻第六十六段のご真意を探る－佛立の『仏になる』とはどうゆうことか－学校研究室の勉強発表から	佛専紀要15号	2003年12月
朝倉俊泰	七里法華の歴史と教義	『法華宗教学研究発表大会　第30回記念記録集』（法華宗宗務院）	2018年３月
淺湫　毅	〈口絵写真解説〉木造鬼子母神像一躰	日本歴史612号	1999年５月
淺湫　毅	理由ありて日蓮宗寺院の尊像となれり	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』４巻（同朋舎メディアプラン）	2013年11月
浅沼俊夫	地震と津波	『天津小湊の地形と地質』（天津小湊町）	1999年３月
浅野恵子	宮沢賢治の仏教精神について	仏教大学通信教育部論集14号	1979年12月
浅野長武	室町時代に於ける朝廷と法華宗	史学雑誌38編３号	1927年３月
浅野雅文	下総所々合戦譚	『千葉家実記』（名著出版）	1999年９月
浅野美和子	如来教の思想と法華信仰	歴史研究40号	1994年３月
浅見龍介	法華の造像とその系譜	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』４巻（同朋舎メディアプラン）	2013年11月
阿　純章	智顗説『金剛般若経疏』の思想傾向	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
東　佑介	富士大石寺における御影本尊論の形成と展開	法華仏教研究２号	2010年２月
東　佑介	冨士大石寺所蔵『日興跡条々事』の考察	法華仏教研究６号	2010年11月
東　佑介	了玄院日精上人に関する一考察	法華仏教研究７号	2011年２月
東　佑介	富士大石寺蔵『御伝土代』の成立と価値	法華仏教研究８号	2011年５月
東　佑介	『日蓮聖人御遷化記録』諸本に関する一考察	法華仏教研究９号	2011年７月
東　佑介	日蓮正宗における興学布教をめぐる諸問題	法華仏教研究９号	2011年７月
東　佑介	初期日興門下に関する一考察	法華仏教研究10号	2011年９月
東　佑介	『観心本尊得意抄』に関する一考察	法華仏教研究11号	2011年11月
東　佑介	『三大秘法抄』に関する一考察	法華仏教研究12号	2012年４月
東　佑介	「『観心本尊得意抄』の真偽論」への反論	法華仏教研究13号	2012年８月
東　佑介	安房妙本寺の日蓮御影像に関する一考察	法華仏教研究13号	2012年８月
東　佑介	了玄院日精上人の御本尊に関する一考察	法華仏教研究14号	2012年12月
東　佑介	『日蓮の思想と生涯』の諸問題	法華仏教研究15号	2013年４月
東　佑介	日蓮所持の釈迦立像に関する一考察	法華仏教研究17号	2013年12月
東　佑介	『日進聖人仰之趣』に関する一考察	法華仏教研究18号	2014年５月
東　佑介	京都本国寺の諸伝承の考察	法華仏教研究19号	2014年８月
東　佑介	その行き着く先は“池田教”化か日興門家離脱か－創価学会の協議変更が意味するもの－	宗教問題10号	2015年４月
東　佑介	日興と池田大作をつなぐもの－日興門流の思想と展開－日蓮在世中の日興①～③	宗教問題11～13号	2015年８月～2016年２月
東　佑介	日興と池田大作をつなぐもの－日興門流の思想と展開－院主時代の日興	宗教問題14号	2016年５月
東　佑介	日興と池田大作をつなぐもの－日興門流の思想と展開－門祖としての日興①～③	宗教問題15～17号	2016年８月～2017年２月
東　佑介	日興と池田大作をつなぐもの－日興門流の思想と展開－日興の述作①・②	宗教問題18・19号	2017年５・８月

栗園居士（足立栗園）	政治家としての日蓮を論ず	太陽２巻25号	1896年
足立栗園	深草の元政	『先哲教訓集』（博文館）	1908年３月
熱田　公	郷村と町衆の世界－一向門徒と法華宗徒－	『日本仏教のこころ』（有斐閣）	1977年９月
姉崎正治	高山樗牛と日蓮上人	太陽10巻４号・『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1904年・1911年６月
姉崎正治	高山樗牛を通じて見たる日蓮上人	日宗新報881・882・883・885号	1904年３～５月
姉崎正治	高山樗牛と日蓮聖人	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
姉崎正治	十界十如	法華１巻６号	1914年10月
姉崎正治	Nichiren, the Buddhist Prophet.	Cambridge: Harvard University Press.	1916年
姉崎正治	教祖の人格に関する観念	宗教研究１巻１号	1916年４月
姉崎正治	旭の森の開教	法華３巻６号	1916年６月
姉崎正治	日蓮上人遺文の批評的研究（一）－所謂る「波木井御書」について－	法華４巻１号	1917年１月
姉崎正治	日蓮上人の著作に関し村上博士に質す	哲学雑誌32巻360号	1917年２月
姉崎正治	日蓮上人遺文の批評的研究（二）－諸書編年の事二三－	法華４巻２号	1917年２月
姉崎正治	史料としての日蓮上人遺文	史学雑誌28編３号	1917年３月
姉崎正治	法華経行者と云ふ意義	法華５巻１号	1918年１月
姉崎正治	十一通書状から龍ノ口へ	大崎学報59号	1921年２月
姉崎正治	罪に関する日蓮上人の懐抱－身延退隠までの心理的発達－１・２	法華８巻11・12号	1921年11・12月
姉崎正治	日蓮	世界思潮４輯	1928年
姉崎正治	筵三枚御書の年代について	法華18巻11号	1931年11月
姉崎正治	身延在山一年有余	法華33巻２号	1946年９月
阿部正教	大聖人の不動愛染感見の深意拝考	法教学26号	2018年８月
阿部直義	法華神道三部書に就て－法華神道論の一節－	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
阿部直義	法華神道論	法華学報別冊特集４号	1997年９月
阿部日正	日蓮本仏論	『統合大講習会講演集』（統合事務所）	1915年９月
阿部和正	甲州の日興門流	『甲州押越正法寺古寺記』（蓮華山正法寺）	2016年５月
尼崎市教育委員会	尼崎市内社寺建造物調査報告書	『尼崎市文化財調査報告書31　尼崎の社寺建造物』	2002年３月
天野忠幸	大阪湾の港湾都市と三好政権－法華宗を媒介に－	都市文化研究４号・『戦国期三好政権の研究』（清文堂出版）	2004年９月・2010年６月
天野忠幸	三好氏と戦国期の法華宗教団－永禄の規約をめぐって－	市大日本史13号	2010年５月
天野忠幸	戦国期の宗教秩序の変容と三好氏	織豊期研究12号	2010年10月
天野忠幸	松永久秀を取り巻く人々と堺の文化	堺市博物館研究報告31号	2012年３月
甘利亀雄	門前町身延の地理的研究	甲斐路14号	1967年７月
荒　誉子	日蓮聖人における中国史の知識－御遺文に登場する人物像を中心に－	仏教学論集23号（立正大学大学院仏教学研究会）	1999年３月
荒　誉子	日蓮聖人の歴史叙述に関する編年的考察－中国史を中心に－	仏教学論集24号（立正大学大学院仏教学研究会）	2000年３月

荒　万里子	日蓮宗の三十番神信仰について－三十番神絵像を中心に－	日教研紀要23号	1996年３月
荒　万里子	日蓮宗の三十番神信仰について－三十番神絵像の「讃文」を中心に－	日教研紀要24号	1997年３月
荒　万里子	日蓮聖人佐渡配流の道について－「鎌倉街道」を中心に－	仏教学論集21号（立正大学大学院仏教学研究会）	1997年３月
荒　万里子	三十番神研究史の概観	仏教学論集22号（立正大学大学院仏教学研究会）	1998年３月
荒　万里子	日蓮宗における三十番神信仰の地域的展開－武蔵国・相模国について－	日教研紀要25号	1998年３月
荒　万里子	京都本法寺蔵木造三十番神坐像について	大学院年報16号（立正大学大学院文学研究科）	1999年３月
荒　万里子	三十番神の像容に関する一考察	仏教学論集23号（立正大学大学院仏教学研究会）	1999年３月
荒　万里子	身延山久遠寺における三十番神信仰の一様相	日教研紀要26号	1999年３月
荒　万里子	玉沢妙法華寺の三十番神について	日教研紀要27号	2000年３月
荒　万里子	仏師林如水に関する一考察	仏教学論集24号（立正大学大学院仏教学研究会）	2000年３月
高森万里子（荒万里子）	日蓮聖人佐渡配流の道「鎌倉街道」	法華88巻２・３合併号	2002年２月
荒　達子	日蓮聖人の大曼荼羅について－授与書を中心に－	仏教学論集26号（立正大学大学院仏教学研究会）	2006年10月
新井一光	『法華経』と慈悲	在家仏教こころの研究所紀要７巻	2014年11月
荒井広祐	下総中山法華経寺周辺の庚申信仰	庚申56号	1969年12月
新井成恵	蓮華拝考－当体蓮華を中心に－	法教学報18号	2011年８月
新居日薩	日蓮宗大意	教学論集10・12編	1884年
新居日薩	日蓮宗教義大意	日宗新報470・472・473・474号	1892年11・12月
新居日薩	日宗教義一班	哲学雑誌19巻211号	1904年９月
新井正子	版本『東身延縁起』	鎌倉56号	1987年12月
荒井貢次郎	江戸幕府法と日蓮教義の禁制	東洋大学大学院紀要２集	1965年９月
荒井貢次郎	日蓮宗における上行菩薩道	『大乗菩薩道の研究』（平楽寺書店）	1968年３月
荒木経明	本迹一致勝劣を論ずる所以	棲神７号	1917年７月
荒木清勇	立正安国論に就て	法華４巻４号	1917年８月
荒木清勇	承久書の真偽如何	法華４巻５号	1917年９月
荒木清勇	末法の摂折１・２	法華４巻12号・５巻３号	1917年12月・1918年３月
荒木清勇	一念三千の法門について（一）～（六）	法華７巻11号～８巻１・３～５号	1919年11月～1920年１・３～５月
荒木　浩	宮沢賢治『二十六夜』再読－浄土教から法華世界への結節と「月天子」－	日本仏教綜合研究11号	2013年５月
荒槇純隆	『天台宗秘決要集』に引かれる観音本願の偈文について	興風23号	2011年12月
有川成祥	近代宗門史にみる忍難弘通の軌跡－幕末から日蓮正宗公称までを中心として－	法教学報22号	2015年８月
有光友逸	実践宗学としての如来行	大崎学報103号	1955年６月
有村憲浩	日蓮聖人著『開目抄』における発迹顕本の一考察	日教研紀要45号	2018年３月
有村憲浩	一如院日重の略伝－生涯の概観－	日教研紀要46号	2019年３月

有村友伸	日蓮聖人における謗法観の一考察	日教研紀要２号	1975年３月
有村友伸	日蓮聖人における謗法観－道元禅師との比較において－	日教研紀要３号	1976年３月
有村友伸	日蓮聖人の謗法観とその現代的意義	仏教学論集13･14合併号（立正大学大学院仏教学研究会）	1978年３月
有本智心	摂折論の現代的把握「噛み合わない摂受と折伏議論」	現代宗教研究38号	2004年３月
有本智心	繰り弁の台本より「立正安国論」の場	正法106号	2006年７月
有賀要延	元政上人と林和靖	印仏研究33巻１号	1984年12月
有賀要延	草山集雑体詩について－其の二「示侍童八偈」－	大崎学報139号	1985年６月
有賀要延	『楚辞体』詩について－艸山集研究・四－	印仏研究35巻１号	1986年12月
有賀要延	艸山集雑体詩における次韻詩・其一	大崎学報143号	1987年６月
有賀要延	艸山集雑体詩における次韻詩・其二－和陶渕明栄木詩－	大崎学報145号	1988年10月
有賀要延	元政上人の「詩」（一）～（二十五）	法華83巻１号～85巻１号	1997年１月～1999年１月
安藤孝一	鎌倉妙本寺の雲板	史跡と美術402号	1970年２月
安藤精一	日蓮宗不受不施派と農民	『地方文化の日本史６巻江戸と地方文化（一）』（総合出版社）	1977年10月
安藤昌就	常楽院日経造立の日蓮聖人像－新紹介の旧京都上行寺祖師像について－	仏教学論集21号（立正大学大学院仏教学研究会）	1997年３月
安藤昌就	奥絵師狩野養信（晴川院）の写経奉納について	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
安藤昌就	日蓮聖人ご入滅の地・池上	正法131号	2012年９月
安藤昌就	池上本門寺の伽藍と御霊宝（一）　池上の御祖師様	法華101巻１号	2015年１月
安藤昌就	池上本門寺の伽藍と御霊宝（二）　草創期の本門寺	法華101巻２号	2015年２月
安藤昌就	池上本門寺の伽藍と御霊宝（三）　室町時代の本門寺	法華101巻３号	2015年３月
安藤昌就	池上本門寺の伽藍と御霊宝（四）　日惺上人の伽藍整備	法華101巻４号	2015年４月
安藤昌就	池上本門寺の伽藍と御霊宝（五）　日樹上人の伽藍整備	法華101巻5･6合併号	2015年５月
安藤昌就	池上本門寺の旧伽藍をめぐる	正法146号	2016年７月
安藤昌就	御会式と練供養	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
安藤礼二	霊性の宇宙－宮澤賢治と法華経－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
安藤昌就	日蓮聖人の御入滅と葬送	正法160号	2020年１月
安藤昌就	日昭上人	正法163号	2020年９月
アンドリュー・ゲバート	牧口常三郎の競争概念	東哲研紀要19号	2002年12月
安中　聡	大正期における地方小寺院と祈祷講	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
安中尚史	日蓮宗の庶民信仰－明治初期における「講」の一考察－	日教研紀要15号	1988年３月
安中尚史	近代日蓮宗の動向－加藤文雅についての一考察－	日教研紀要16号	1989年３月
安中尚史	近代日蓮宗の動向（二）－『縮刷遺文』編纂についての一考察－	棲神62号	1990年３月
安中尚史	霊艮閣版『日蓮聖人御遺文』（縮刷遺文）編纂についての一考察	日教研紀要17号	1990年３月

安中尚史	近代日蓮宗の動向	大学院年報８号（立正大学大学院文学研究科）	1991年２月
安中尚史	近代宗教教育に関する一考察－日蓮宗大学林設立について－	日教研紀要18号	1991年３月
安中尚史	近代日蓮宗の動向－新居日薩の教育活動について－	印仏研究40巻１号	1991年12月
安中尚史	近代宗教教育に関する一考察（その２）－日蓮宗大学林から立正大学への昇格について－	日教研紀要19号	1992年３月
安中尚史	近代日蓮宗の教育活動に就いて－新居日薩を中心に－	宗教研究65巻４輯	1992年３月
安中尚史	近代日蓮教団の立教開宗記念活動－田中智学・本多日生・加藤文雅を中心に－	日教研紀要20号	1993年３月
安中尚史	明治期における日蓮宗宗政についての一考察	宗教研究66巻４輯	1993年３月
安中尚史	〈第一回夏期セミナー発表要旨〉近代日蓮宗における教育機関の変遷について	近代仏教１号	1994年３月
安中尚史	近代日蓮宗の海外布教活動について	宗教研究67巻４輯	1994年３月
安中尚史	近代日蓮宗の海外留学についての一考察	印仏研究42巻２号	1994年３月
安中尚史	近代日蓮宗の従軍布教について	印仏研究43巻２号	1995年３月
安中尚史	近代日蓮教団における従軍僧の活動について	印仏研究44巻２号	1996年３月
安中尚史	日蓮宗従軍僧についての一考察	宗教研究69巻４輯	1996年３月
安中尚史	明治初期における日蓮門下教団の動向	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
安中尚史	日露戦争における日蓮宗従軍僧の活動	印仏研究45巻１号	1996年12月
安中尚史	日清・日露戦争における日蓮宗従軍僧についての一考察	日教研紀要24号	1997年３月
安中尚史	明治初期日蓮教団の動向	宗教研究70巻４輯	1997年３月
安中尚史	田中智学の宗教活動－日蓮門下統一にむけて－	『宗教と社会生活の諸相』（隆文館）	1998年３月
安中尚史	明治後期における日蓮宗の開教活動について	印仏研究46巻２号	1998年３月
安中尚史	田中智学の宗教活動	宗教研究72巻４輯	1999年３月
安中尚史	明治期における日蓮遺文集編纂の一考察	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
安中尚史	明治期における日蓮宗の組織変革について	印仏研究47巻２号	1999年３月
安中尚史	〈新刊紹介〉池田英俊・芹川博通・長谷川匡俊編『日本仏教福祉概論－近代仏教を中心に－』	近代仏教７号	2000年３月
安中尚史	日蓮宗と海外布教	『現代日本と仏教Ⅱ　国家と仏教－自由な信仰を求めて－』（平凡社）	2000年５月
安中尚史	〈書評〉古田紹欽他監修・池田英俊他編『現代日本と仏教４　福祉と仏教－救いと共生のために－』	近代仏教８号	2001年３月
安中尚史	明治期における日蓮教団機構について	印仏研究49巻２号	2001年３月
安中尚史	明治初期における日蓮教団の動向－管長制度の変遷を中心に－	近代仏教８号	2001年３月
安中尚史	賢治の生きた時代とは	正法91号	2002年９月
安中尚史	近代日本における日韓仏教交流についての一考察	印仏研究51巻２号	2003年３月
安中尚史	明治期における日蓮遺文註釈書編纂についての一考察	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
安中尚史	ハワイにおける日蓮宗の開教活動について	印仏研究52巻２号	2004年３月
安中尚史	日蓮聖人遺文にみられる「食」	日蓮宗宗報195号	2004年６月
安中尚史	朝鮮における日蓮宗の活動	『日本人の宗教と庶民信仰』（吉川弘文館）	2006年４月
安中尚史	近代日蓮宗の海外布教に関する一考察－植民地布教と移民布教を比較して－	日教研紀要35号	2008年３月

安中尚史	明治期における日蓮宗の宗門改革に関する一考察	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
安中尚史	日蓮の主な著作	大法輪76巻８号	2009年８月
安中尚史	近代日蓮宗における本末体制再編に関する一考察	印仏研究58巻１号	2009年12月
安中尚史	アメリカ日本人移民の日蓮宗信仰－移民の歴史とロサンゼルスにおける日蓮宗信徒・僧侶の活動を中心に－	日教研紀要37号	2010年３月
安中尚史	明治初期における日蓮宗再編に関する一考察	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
安中尚史	ハーバード大学燕京図書館所蔵　ブルーノ・ペツォールドコレクションに関する一考察	印仏研究60巻２号	2012年３月
安中尚史	マレー半島における日蓮宗布教の一考察	印仏研究62巻２号	2014年３月
安中尚史	時代の潮流の中で－明治維新と宗教政策－	正法140号	2015年１月
安中尚史	日常門流の成立と展開	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
安中尚史	戦時下アメリカにおける日蓮宗の展開	印仏研究63巻２号	2015年３月
安中尚史	〈資料紹介〉解題　京都本法寺と日蓮宗大学林関係資料について	立正大学史紀要創刊号	2016年３月
安中尚史	近代における日蓮宗日蓮宗僧侶の海外留学	印仏研究65巻２号	2017年３月
安中尚史	近代における日蓮教団の子弟教育	日本仏教学年報81号	2017年３月
安中尚史	米国シアトルにおける日蓮宗の展開－大正・昭和初期を中心として－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
安中尚史・肉倉本勇・本間俊文・中村宣悠	〈史料紹介〉（41）『録内御書』写本（一）	日教研紀要43号	2016年３月
安中尚史・肉倉本勇・本間俊文・中村宣悠	〈史料紹介〉（42）『録内御書』写本（二）	日教研紀要44号	2017年３月
安中尚史	史料紹介　叡昌山本法寺所蔵「明治八年日蓮宗宗規釐正会議関係史料」	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
安中尚史	近代における日蓮聖人御降誕の意義	日蓮宗勧学院報23号	2020年12月
飯田行信	提婆達多一考	興隆学林紀要９号	1997年３月
飯塚　浩	日蓮遺文の文字表現『立正安国論』《国》の字をめぐって	文学研究67号	1988年６月
家永三郎	日蓮の宗教の成立に関する思想史的研究１・２	歴史学研究118・120号	1944年２・４月
家永三郎	日蓮の宗教の成立に関する思想的考察	『中世仏教思想史研究』（法蔵館）	1947年８月
家永三郎	日蓮の宗教の成立に関する思想史的考察	『家永三郎集』２巻（岩波書店）	1997年12月
五十嵐我道	五時八教の教判について	法教学報７号	1999年５月
伊木寿一	富士川流域における寺院史料調査報告（一）・（二）	立正大学文学部論叢16・19号	1963年１・６月
伊木寿一	静岡県における日蓮史料調査報告	立正大学文学部論叢22号	1965年６月
生田観周	一念三千論に於ける事	仏教学論集19号（立正大学大学院仏教学研究会）	1990年３月
池浦英晃	近現代日蓮宗における「御降誕」事業の研究①－大正十年「聖誕七百年」の一考察－	現代宗教研究50号	2016年３月
池浦泰憲	南北朝内乱期の祈祷寺–妙顕寺の事例から－	ヒストリア192号	2004年11月
池浦泰憲	近世の「旅」について－「みのぶさんみちのき」の検討－	日蓮仏教研究創刊号	2007年３月
池浦泰憲	越後高田における身延山出開帳の一考察	日蓮仏教研究２号	2008年３月

池浦泰憲	中世後期日蓮教団の本末関係－京都本国寺と宇都宮妙金寺の事例から－	日蓮仏教研究３号	2009年３月
池浦泰憲	中世仏教の世界①－「出家」と「世俗」－	正法151号	2017年９月
池浦泰憲	中世仏教の世界②－神仏との交感としての和歌－	正法152号	2018年１月
池浦泰憲	中世仏教の世界③－神仏との交感としての和歌－	正法153号	2018年３月
池浦泰憲	中世仏教の世界④－石造物の文化・塔を建てる文化－	正法154号	2018年７月
池浦泰憲	中世仏教の世界⑤－石造物と信仰・救いの世界への入口－	正法155号	2018年９月
池浦泰憲	中世仏教の世界⑥－鎮護国家と仏の姿を宿す「仏像」「伽藍」－	正法156号	2019年１月
池浦泰憲	中世仏教の世界⑦－末法と仏閣－	正法157号	2019年３月
池浦泰憲	中世仏教の世界⑧－『法華経』信仰と法華堂－	正法158号	2019年７月
池浦泰憲	中世仏教の世界⑩－”持経者”たちの姿－	正法160号	2020年１月
池浦泰憲	中世仏教の世界⑪－”持経者”たちの姿（二）－	正法161号	2020年３月
池浦泰憲	中世仏教の世界⑫－民衆の世界への布教－	正法162号	2020年７月
池浦泰憲	中世仏教の世界⑬－智者の財－	正法163号	2020年９月
池浦泰憲	実成院日典書状についての一考察－牛玉札の発行をめぐって－	日蓮仏教研究11号	2020年３月
池上　悟	近世墓標の一様相	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
池上　悟	古河掃苔録	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
池上尊義	日蓮上人の初期における宗教思想の展開について	立正史学18号	1955年12月
池上　潔（尊義）	日蓮の浄土宗排撃と天台宗批判への展開	立正史学19号	1956年12月
池上　潔（尊義）	日蓮における法華経の行者の自覚と末法観の展開	立正史学21･22合併号	1958年２月
池上尊義	中世寺院の一性格－身延山久遠寺の場合－	『国史論叢』（熊本大学法文学部国史科同窓会）	1965年12月
池上尊義	供僧考－日蓮教団形成史研究の基礎として－	東海大学文学部紀要７号	1966年２月
池上尊義	日蓮宗成立の前提－十羅刹女信仰にみる日蓮における持経者の系譜－	歴史教育14巻９号	1966年９月
池上尊義	日蓮における持経者の系譜	宗教研究40巻３輯	1967年３月
池上尊義	日蓮における十羅刹女信仰の位置	東海史学３号	1967年３月
池上尊義	日蓮にみる布教と民衆との対話－その現世利益的信仰を中心として－	『日本宗教史研究２集　布教者と民衆との対話』（法蔵館）	1968年７月
池上尊義	日蓮にみる現世利益信仰－持経者的伝統との袂別－	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
池上尊義	日蓮と国家	『研究年報　日蓮とその教団』１集（平楽寺書店）	1976年４月
池上尊義	肥後本妙寺と清正公信仰の成立－近世庶民の法華信仰展開の一側面－	『日本宗教史論集』（吉川弘文館）	1976年12月
池上尊義	清正公信仰の展開－江戸後期における庶民信仰の一動向－	『宗教社会史研究』（雄山閣出版）	1977年10月
池上尊義	法華仏教と庶民信仰－清正公信仰の成立過程－	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
池上尊義	近世日蓮教団の本末関係－肥後六条門流を中心にして－	『近世仏教の諸問題』（雄山閣出版）	1979年12月
池上尊義	日蓮にみる葬送と追善の儀礼	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月

池上尊義	伝統的祭祀と日蓮教団の展開－大村法華成立過程の一試論－	『宗教社会史研究』Ⅱ（雄山閣出版）	1985年11月
池上尊義	近世九州における日蓮教団の展開－いわゆる大村法華を中心に－	『論集日本仏教史』７巻（雄山閣出版）	1986年10月
池上要靖・池田健太郎	ラオス仏像分類に関する報告	身延山大学東洋文化研究所所報９号	2005年４月
池上要靖	身延山声明に関する一考察	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
池上要靖	延山流声明歌唱法の特徴	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
池上要靖	延山流声明墨譜の特徴	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
池上要靖	延山流声明譜の特徴について	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
池上要靖	延山流声明と新資料『他見無用　声明口傳』	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
池嶋美帆	史料上に見える富木常忍	紫苑11号	2013年３月
池嶋美帆	『日蓮遺文紙背文書』に見える御家人千葉氏の家政機関	紫苑12号	2014年３月
池田英俊	近代的開明思潮と仏教	『論集日本仏教史』８巻（雄山閣出版）	1987年12月
池田光順	北海道における日蓮宗寺院の成立について－明治・大正初期を中心にして－	日教研紀要11号	1984年３月
池田光順	北海道における日蓮宗寺院の成立について	日教研紀要12号	1985年２月
池田光順	北海道における日蓮宗寺院の成立について－中世日蓮宗寺院の成立に関する問題点－	日教研紀要13号	1986年２月
池田光順	中世日蓮教団の本末関係について－近世日蓮教団の本末関係を考える基礎作業－	日教研紀要14号	1987年３月
池田晃隆	天台における声聞－大乗声聞考－	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
池田宗譲	天台大師智顗の如来蔵義－心具論における「含蔵」義の役割－	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
池田真由美	〈資料紹介〉中山村法華経寺門前助兵衛の慶応元年身延道中記	市立市川歴史博物館年報18号	2001年１月
池田光穂	治療儀礼の研究－仏教寺院の事例から－	医学史研究56号	1982年12月
池田令道	折伏について考える	興風紀要３号	1991年７月
池田令道	当局教学の破折と富士の立義に関する一考察	興風紀要３号	1991年７月
池田令道	無年号文書・波木井日円状の系年について	興風11号	1997年４月
池田令道	大石寺蔵日興上人書写御書の考察	興風13号	2000年３月
池田令道	－新出史料紹介－日重本録内御書に関する一考察	興風15号	2003年12月
池田令道	『五人所破抄』諸本の書誌的考察	興風16号	2004年12月
池田令道	大石寺蔵『御伝土代』の作者について	興風16号	2004年12月
池田令道	竹取物語と富士戒壇の縁由	興風17号	2005年12月
池田令道	天目・日向の方便品読不読論争について	興風17号	2005年12月
池田令道	『法華問答正義抄』の日蓮遺文をめぐって	興風18号	2006年12月
池田令道	『立正観抄』の真偽問題について	興風19号	2007年12月
池田令道	日蓮遺文をめぐる二三の覚書	日蓮仏教研究２号	2008年３月

池田令道	日蓮遺文の真偽問題について－『光日房御書』等、佐々木馨氏の見解に対して－	興風20号	2008年12月
池田令道	身延文庫蔵　日朝本録内・録外御書の考察	興風21号	2009年12月
池田令道	続『立正観抄』の真偽問題について－花野充道氏の批判に答えて－	興風22号	2010年12月
池田令道	『立正観抄』の真偽問題について（三）－再び花野充道氏の批判に答える－	興風23号	2011年12月
池田令道	大石寺蔵『御伝土代』の作者について（補遺）	興風23号	2011年12月
池田令道	『木絵二像開眼之事』に関する考察	興風24号	2012年12月
池田令道	身延文庫蔵行学院日朝『血脈十九通』の考察	興風24号	2012年12月
池田令道	翻刻　『血脈十九通』甲巻	興風24号	2012年12月
池田令道	日蓮遺文の編纂と刊行	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
池田令道	身延文庫蔵『録外御書』に関する考察	興風26号	2014年12月
池田令道	日蓮諸教団の教義と信仰の現状	法華仏教研究21号	2015年10月
池田令道	本圀寺蔵日興本『善無畏抄』の考察	興風27号	2015年12月
池田令道	続・身延文庫蔵『録外御書』に関する考察－前稿の補遺並びに訂正－	興風28号	2016年12月
池田令道	日興門流の上行菩薩観について	興風28号	2016年12月
池田令道	千葉妙本寺蔵『教観樹扇録』の紹介及び検討	興風29号	2017年12月
池田令道	府中定光院二代実海に関する考察－二人の天台僧・実海をめぐって－	興風30号	2018年12月
池田令道	追悼　川添昭二先生と興風談所	興風30号	2018年12月
池田令道	追悼　大黒喜道尊師	興風30号	2018年12月
池田令道	身延文庫蔵『秋元抄・取要抄・末法始行抄・題目抄私見聞』考	日蓮仏教研究10号	2019年３月
池田令道	身延文庫蔵『祖書見聞　報恩抄・開目抄・撰時抄』の考察－その撰者と内容の特色について－	興風31号	2019年12月
池田令道	身延文庫蔵 円鏡撰『捨邪帰正勧発抄』に関する考察	日蓮仏教研究11号	2020年３月
池谷真敬	伊豆国伊東地方における日蓮教団の展開－霊跡守護の形態について－	日教研紀要25号	1998年３月
池谷真敬	伊豆国三島における日蓮教団の展開－日昭門流の進出と玉沢妙法華寺－	仏教学論集23号（立正大学大学院仏教学研究会）	1999年３月
池谷真敬	伊豆国日蓮教団の展開	宗教研究72巻４輯	1999年３月
池谷真敬	近世における霊跡守護の形態－片瀬龍口寺を中心に－	日教研紀要26号	1999年３月
池谷真敬	中世伊豆国日蓮教団の展開	大崎学報155号	1999年３月
池谷真敬	近世日蓮宗霊跡寺院における輪番制度について	大学院年報17号（立正大学大学院文学研究科）	2000年３月
池谷真敬	行学院日朝と三島本覚寺－明応九年日朝書状を手掛かりに－	仏教学論集24号（立正大学大学院仏教学研究会）	2000年３月
池谷真敬	富士川流域における日蓮教団の展開	宗教研究73巻４輯	2000年３月
池谷真敬	富士川流域における日蓮教団の展開－甲斐武田氏と日蓮宗寺院－	日教研紀要27号	2000年３月
池谷真敬	近世小田原藩における日蓮宗寺院の動向	宗教研究74巻４輯・日教研紀要28号	2001年３月
池谷真敬	近世日蓮宗における霊跡守護の形態－佐渡阿仏房妙宣寺を中心に－	日教研紀要29号	2002年３月
石井境涯	日蓮上人の折伏主義	無尽燈７巻２号	1902年２月
石井境涯	日蓮と伝教	無尽燈７巻10号	1902年10月
石井境涯	安国坊日奥上人の不受不施義	無尽燈８巻５号	1903年５月

石井研士・藤井健志	新宗教における墓・葬儀の問題	『仏教民俗学大系４　祖先祭祀と葬墓』（名著出版）	1988年６月
石井主馬	叡岳に於ける日蓮上人の学系と天台史	無尽燈７巻５号	1902年５月
石井主馬	天台宗の変遷と浄土・日蓮の教理（一）～（五）	無尽燈９巻２～５・12号	1904年２～５・12月
石井主馬	日宗の三大厄難	無尽燈12巻１号	1907年１月
石井信顕	立正安国論の心を詠みて	法華２巻２号	1915年２月
石井　進	都市鎌倉	『中世の罪と罰』（東京大学出版会）	1983年11月
石井　進	比企一族と信濃、そして北陸道	『信濃の歴史と文化の研究』（黒坂周平先生の喜寿を祝う会）	1990年３月
石井　進	「日蓮遺文紙背文書」の世界－「双紙要文」紙背文書を中心に－	『中世古文書の世界』（吉川弘文館）	1991年７月
石井　進	「日本国」境界の人びと	『日本の中世１　中世のかたち』（中央公論社）	2002年１月
石井　進	鎌倉の境界に立つ人びと	『日本の中世１　中世のかたち』（中央公論社）	2002年１月
石井　進	千葉氏所領下の「人間の鎖」	『日本の中世１　中世のかたち』（中央公論社）	2002年１月
石井良開	宗祖の『涅槃経』依用の一考察－特に『立正安国論』・『開目抄』を中心に－	法教学報９号	2001年８月
石岡正則	伝える力を学ぶ－教・行・証の角度から－	佛立研究学報25号	2016年12月
石上善応	〈書評〉渡邊寶陽編『法華仏教の仏陀論と衆生論』	大崎学報142号	1986年12月
石川海浄	予言者としての日蓮聖人	大崎学報59号	1921年２月
石川海典	唱題成仏論（一）・（二）	大崎学報49・51号	1918年３月・1919年１月
石川海典	日蓮聖人の成仏観－安心の体系－	大崎学報59号	1921年２月
石川海典	日蓮聖人の教学と密教	日仏年報11号	1939年５月
石川海典	唱題成仏論－特に「成仏」について－	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
石川海典	密教の両部三部思想と日蓮聖人の教学について	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
石川勝義	七里法華の酒井定隆	歴史よこはま53号（横浜歴史研究会）	2003年11月
石川康明（教張）	「正法」にしたがい、「時」にもとづく観点について	仏教学論集３号（立正大学大学院仏教学研究会）	1967年４月
石川康明（教張）	「大東亜戦争下における日蓮宗の動向」－とくに立正報国運動について－	現代宗教研究所所報No.２	1968年３月
石川康明（教張）	勅額拝載について－天皇制と宗門体制との関連を中心に－	現代宗教研究所所報No.３	1969年３月
石川康明（教張）	近代日蓮主義の思想と行動－大正末～昭和前期における日蓮宗の動向－	現代宗教研究所所報No.４	1970年３月
石川康明（教張）	戦後日蓮宗教団の動向（Ⅰ）－座談会　宗政を中心として－	現代宗教研究所所報No.４	1970年３月
石川康明（教張）	近代文学者の日蓮聖人像	『現代に生きる日蓮聖人』（隆文館）	1972年２月
石川康明（教張）	日蓮聖人の図書活動を論ず－『曽谷入道殿許御書』＝『聖教御尋事』を中心に－	現代宗教研究７号	1973年10月

石川康明（教張）	日蓮門下教団と「不敬」問題－日蓮遺文および曼荼羅勧請の天照八幡「不敬」を中心に－	現代宗教研究９号	1975年３月
石川康明（教張）	智者の道－青春の日蓮－	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
石川康明（教張）	日蓮遺文削除問題の一考察	宗教研究50巻３輯	1976年12月
石川康明（教張）	日蓮遺文削除と国神勧請問題	『講座日本近代と仏教６　戦時下の仏教』（国書刊行会）	1977年１月
石川康明（教張）	小川泰堂－日蓮大士像の唱導者－	『叢書日本近代と宗教２　近代日蓮教団の思想家－近代日蓮教団・教学史試論－』（国書刊行会）	1977年９月
石川康明（教張）	『茗谷学園一覧』信仰的人格と自律の精神－日蓮門下学生の教育寄宿舎－	現代宗教研究12号	1978年３月
石川康明（教張）	吉田松陰と日蓮聖人－草莽崛起の志－	現代宗教研究13号	1979年３月
石川教張	吉田松陰の日蓮観－草莽崛起策形成について－	東京立正女子短期大学紀要９巻	1981年３月
石川教張	立正安国の浄行について	現代宗教研究15号	1981年３月
石川教張	近代における日蓮宗	歴史読本26巻９号	1981年７月
石川教張	《研究ノート　立正安国論に学ぶ》世間と人間凝視の眼〈第一問答〉	現代宗教研究16号	1982年３月
石川教張	《研究ノート　立正安国論に学ぶ》正法への帰依と仏国土の平和〈第九問答・第十領解〉	現代宗教研究16号	1982年３月
石川教張	幸田露伴の文学と法華経および日蓮聖人観	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
石川教張	宮沢賢治の日蓮聖人観	現代宗教研究18号	1984年３月
石川教張	宮沢賢治における「まこと」の美と信仰－『めくらぶだうと虹』を中心として－	東京立正女子短期大学紀要13号	1985年２月
石川教張	小川泰堂と智英日明について	大崎学報139号	1985年６月
石川教張	佐久間象山の仏教観と日蓮観	『宗教社会史研究』Ⅱ（雄山閣出版）	1985年11月
石川教張	小川泰堂の学問のすすめ論－「学問スゝメノ諭」について－	大崎学報143号	1987年６月
石川教張	明治維新期における日蓮宗の動向	『論集日本仏教史』８巻（雄山閣出版）	1987年12月
石川教張	小川泰堂の自行折伏の建言－『信仏報国論』の一考察－	大崎学報145号	1988年10月
石川教張	日蓮主義の宣言と抱負－智学と逍遥・樗牛をめぐって－	日蓮主義研究14号	1989年12月
石川教張	小川泰堂の摂受・折伏論－「摂折弁惑論」にみる自行折伏の修行	大崎学報148号	1992年３月
石川教張	小川泰堂の教化学	現代宗教研究27号	1993年３月
石川教張	小川泰堂の念仏批判－『曲林一斧』について－	日教研紀要20号	1993年３月
石川教張	近代文学のなかの日蓮聖人	正法60号	1994年１月
石川教張	〈第一回夏期セミナー発表要旨〉日蓮宗と近代	近代仏教１号	1994年３月
石川教張	日蓮の思想と近代文学	『仏教文学講座』２巻（勉誠社）	1995年１月
石川教張	「小樽問答」の概要と実態	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
石川教張	神道国教化と日蓮宗	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月

石川教張	誓願について－誓願行としての立教開宗七百五十年慶讃奉行－	現代宗教研究30号	1996年３月
石川教張	創価学会に対する教義批判の展開－長谷川義一の研究を中心に－	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
石川教張	大師号宣下と宗祖六百五十遠忌	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
石川教張	宮沢賢治の法華文学について	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
石川教張	日蓮の女人成仏法門について－法華経提婆品の龍女成仏を中心に－	大崎学報155号	1999年３月
石川教張	日蓮への追憶は力なり－高山樗牛－	『現代日本と仏教Ⅰ　生死観と仏教－人の死とは何か－』（平凡社）	2000年２月
石川教張	日蓮の生涯	大法輪68巻２号	2001年２月
石川教張	日蓮の法華女人成仏論	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
石川教張	純白なる日蓮聖人讃仰	正法93号	2003年４月
石川教統	開宗前の宗祖の宗教思想－信の限界－	大崎学報98号	1951年７月
石川教統	日蓮教学とその実践	『宗教社会史研究』Ⅱ（雄山閣出版）	1985年11月
石川教道	日蓮聖人の布教についての一考察	日教研紀要２号	1975年３月
石川教道	日蓮聖人の宗教に於ける布教伝道の本質について	仏教学論集12号（立正大学大学院仏教学研究会）	1976年２月
石川教道	日蓮聖人の布教について	大崎学報129号	1976年12月
石川教道	教学とその現代化について思うまま	現代宗教研究38号	2004年３月
石川公弥子	「立正安国」とデモクラシー－石橋湛山の日蓮受容と展開－	立正大学法制研究所研究年報14号	2009年３月
石川浩徳	創価学会破折の布教－日蓮宗布教家連盟の活動について－	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
石川浩徳	日蓮宗、その戦後五十年間の教化をふりかえる	現代宗教研究31号	1997年３月
石川浩徳	身延山は霊山浄土	正法110号	2007年７月
石川浩徳	仏塔の信仰的・歴史的変遷と身延山五重塔	『宝塔涌現』（身延山五重塔復元建立奉賛会）	2009年12月
石川修道	宗祖のご舎弟・貫名藤平家の伝承考	現代宗教研究30号	1996年３月
石川修道	波木井郷の歴史について－「玉葉」（安元二年十月条）と施薬院及び四条頼基について－	現代宗教研究31号	1997年３月
石川修道	日蓮聖人「立教開宗」における妙見尊と虚空蔵菩薩の関係	現代宗教研究32号	1998年３月
石川修道	日興上人「本門寺根源」初期道場の位置について－重須地頭・石川氏との関わり－	現代宗教研究33号	1999年３月
石川修道	日興上人「本門寺根元」初期道場の位置について－重須地頭・石川氏との関わり－	玉成32号	2000年10月
石川修道	波木井郷の歴史について－「玉葉」（安元二年十月条）と施薬院及び四条頼基について－	御遺文研究33号	2003年５月
石川修道	日蓮聖人の生国・安房国東條郷について	教化学論集４号	2004年３月
石川修道	日蓮聖人を取り巻く信者達－池上氏・四條氏について－（付追加資料）	現代宗教研究38号	2004年３月
石川修道	日蓮伝承学より観た「宗祖の謎とき」－消された歴史・日蓮聖人の外護集団－	現代宗教研究39号	2005年３月
石川修道	日蓮聖人伝承における外護集団一考察	教化学論集５号	2005年３月

石川修道	日蓮聖人・小松原法難刀傷について	現代宗教研究40号	2006年３月
石川修道	宗祖生国の先住者－安房に移住した阿波忌部族の動向について－	現代宗教研究41号	2007年３月
石川修道	日蓮聖人種姓考と阿波忌部族伝承の調査	現代宗教研究41号	2007年３月
石川修道	宗祖の母・梅菊「畠山重忠有縁説」の一考察	現代宗教研究42号	2008年３月
石川修道	寿福院ちよと自昌院満姫の人脈と功績	現代宗教研究43号	2009年３月
石川修道	日蓮聖人の賢王思想・（二）	教化学研究１・２号	2010年３月・2012年３月
石川修道	日蓮聖人の非人教化－産鉄民と別所の時代背景の考察－	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
石川修道	日蓮大聖人、日朗聖人、日印聖人、日静聖人の系譜と、その時代背景	法華学報別冊25号	2018年１月
石川清章	〈書評〉大谷栄一著『近代仏教という視座』	法華99巻10号	2013年10月
石川清哲	宗教者の公共性の所在	法華99巻２号	2013年２月
石川泉翠	開導聖人の都市論	佛専紀要２号	1990年10月
石川泰道	報恩思想の徹底－知恩報恩を論ず－	現代宗教研究13号	1979年３月
石川日翠	御遺文中の一人称「日蓮」	佛立研究学報創刊号	1992年10月
石川日翠	新・法灯相続図解	佛立研究学報５号	1996年10月
石川日翠	日晨上人の教観論	佛立研究学報７号	1998年11月
石川日翠	日晨上人の御会式観	佛立研究学報10号	2001年10月
石川日翠	扇全学入門	佛立研究学報11号	2002年10月
石川日翠	世界史における立正安国論－立正安国論奏上七五〇年に向けて－	佛立研究学報15号	2006年11月
石川日翠	御改良御指南の入門研究	佛立研究学報26号	2017年11月
石川日翠	御改良御指南の弘通学	佛立研究学報26号	2017年11月
石川日翠	第十五世講有日晨御晩年の学び	佛立研究学報26号	2017年11月
石川裕光	「本尊抄」に於ける凡夫具仏の論証過程	仏教学論集８号（立正大学大学院仏教学研究会）	1971年12月
石川裕光	永昌院通義日鑑の本尊論	日教研紀要１号	1974年３月
石川力山	日蓮の禅宗観－『金綱集』における禅宗批判の根拠とその史料－	印仏研究42巻１号	1993年12月
石川力山	〈新刊紹介〉日蓮宗現代宗教研究所編『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』	近代仏教４号	1997年３月
石川龍成	近世日蓮宗儀礼の研究	日教研紀要29号	2002年３月
石田恒安	仏立教義解説平易化の試み	佛立研究学報７号	1998年11月
石田瑞麿	日蓮初期の戒観について	印仏研究13巻２号	1965年３月
石田智宏	法華経の神変覚え書き－光明と化仏－	桂林学叢16号	1997年７月
石田智宏	法華経における三乗と大乗	仏教学52号・『法華宗研究論集』（東方出版）	2010年12月・2012年９月
石田智宏	『法華経』安楽行品の散文の一節をめぐって	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
石田智宏	「我本行菩薩道……」の梵文の翻訳をめぐって	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
石田智清	十三問答抄について－特に円戒法門をめぐって－	桂林学叢２号	1961年４月
石田智清	日隆聖人研究ノート（一）－五百塵点について－	桂林学叢２号	1961年４月
石田智清	本門の「経」考	桂林学叢７号・『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1973年８月・1979年11月
石田日信	『立正安国論』大悲菩薩の誓願を拝す	無上道61巻９号	2009年９月

石田日信（智清）	昭和法難・曼荼羅国神不敬事件「彼等の群像」	無上道64巻１号	2012年１月
石田日信（智清）	法華宗昭和法難70周年遺徳顕彰報恩法要記念講演録	桂林学叢24号	2013年３月
石田茂作	日蓮宗寺院の形態	法華52巻９号	1966年９月
石田茂作	伽藍配置の研究	『新版仏教考古学講座』２巻（雄山閣出版）	1975年６月
石田茂作	伽藍配置の変遷	『仏教考古学論攷』１巻（思文閣出版）	1978年２月
石塚純一	「鎌倉新仏教」という名辞	『鎌倉仏教の様相』（吉川弘文館）	1999年３月
石附敏幸	新出東大寺文書『大和国清澄庄焼亡之記』（仮題）について	興風23号	2011年12月
石附敏幸	宗性『調伏異朝怨敵抄』の成立	興風25号	2013年12月
石附敏幸	日蓮遺文と承久の乱－「還著於本人」思想の考察を中心に－	興風26号	2014年12月
石附敏幸	日蓮と鎌倉幕府	法華仏教研究21号	2015年10月
石附敏幸	日蓮と中世寺院社会－『実相寺衆徒愁状』の考察を中心に－	興風27号	2015年12月
石附敏幸	『體源抄』にみる地下楽人豊原統秋の法華信仰	興風28号	2016年12月
石附敏幸	番神問答に関する覚書	興風29号	2017年12月
石附敏幸	日蓮と宗義天奏	興風30号	2018年12月
石附敏幸	日蓮の浄土教批判の再検討	興風31号	2019年12月
石橋徹浄	御旧跡横川定光院旧地に就て	日宗新報1115号	1910年９月
石原幹誓	業思想に立脚した日蓮聖人の滅罪観について	日教研紀要29号	2002年３月
石原顕正	真の人道支援への発展を求めて	教化学研究４号	2013年３月
石原顕正	災害と宗教	現代宗教研究51号	2017年３月
石見良教	安房船出の地・南無谷	立正（国体文化）981号	2006年１月
石見良教	弘法精神を体する地・真間	立正（国体文化）982号	2006年２月
石見良教	大理想を感得する地・中山	国体文化984号	2006年４月
石見良教	広宣流布活動の原点を感得する地・鎌倉辻説法霊蹟	国体文化985号	2006年５月
石見良教	次世代への流布を考える地・池上「大坊」	国体文化986号	2006年６月
石指浩紘	日蓮聖人の罪意識－立教開宗との関連において－	日教研紀要８号	1981年３月
石指浩紘	日蓮聖人遺文における『守護国家論』の位置	日教研紀要９号	1982年３月
泉　義敬	教機時国抄大綱１・２	棲神５・６号	1916年10月・1917年２月
泉　義敬	本抄と十法界抄との交渉（承前）	棲神７号	1917年７月
泉　亘（日恒）	宗門史及び教理史の資料としての日隆聖人の御聖教の研究	尼ヶ崎学叢創刊号	1935年３月
泉　日恒	門祖日隆聖人御真蹟御本尊儀規	仏立研究３号	1975年５月
泉　日恒	開導聖人の高祖信仰	佛専紀要１号	1984年３月
泉谷正信	北上する日持上人（一）～（七）	真世界6331～6332・6334～6336・6338～6339号	2016年11～12月・2017年２～４・６～７月
磯岡哲也	仏教思想は現代の平和にどうかかわっているか	法華仏教研究18号	2014年５月
磯岡哲也	知識人の日蓮評価	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
磯野宣了	観心本尊抄の要旨	日宗新報656号	1898年１月
磯野蘇山	本尊に対する管見	日宗新報1228～1229・1231～1235号	1913年３～５月

磯野本精	日蓮上人配処の感に就て	大崎学報20号	1911年12月
磯野本精	日蓮聖人の名	法華５巻12号	1918年12月
磯野本精	日蓮聖人の学問	法華６巻１号	1919年１月
磯野本精	日蓮聖人の開宗	法華６巻２号	1919年２月
磯野本精	日蓮聖人の報徳心	法華６巻８号	1919年８月
磯野本精	日蓮聖人の忍辱心	法華７巻４号	1920年４月
磯野本精	法然上人と日蓮聖人	大崎学報59号	1921年２月
磯野本精	日蓮聖人の使命	大崎学報79号・『日蓮聖人新研究』（立正大学文芸部）	1931年12月・1932年３月
磯部満事	御本尊を如何に奉安すべきか	法華11巻３号	1924年３月
磯前順一・深澤英隆・高橋　原他	姉崎正治関係資料目録	『近代日本における知識人と宗教　姉崎正治の軌跡』（東京堂出版）	2002年３月
磯前順一・高橋　原・深澤英隆	姉崎正治伝	『近代日本における知識人と宗教　姉崎正治の軌跡』（東京堂出版）	2002年３月
磯前順一・高橋　原・深澤英隆	姉崎正治年譜	『近代日本における知識人と宗教　姉崎正治の軌跡』（東京堂出版）	2002年３月
磯前順一	西洋体験とナショナリズム－姉崎正治における国家と宗教－	『近代日本における知識人と宗教　姉崎正治の軌跡』（東京堂出版）	2002年３月
井田湛孝	証言－石橋湛山の時代　第２回　望月日謙上人への給仕	石橋湛山研究2号	2019年３月
板倉聖哲	「出山釈迦」と「草座釈迦」－釈迦図像をめぐる二三の問題－	法華文化研究43号	2017年３月
市川智康	日蓮名言集	大法輪68巻２号	2001年２月
市川智康	二処三会	中央教学研修会講義要旨27号	2017年３月
市川智康	二処三会	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録28号	2018年３月
市川　裕	経典と現代	『日本文学と仏教』６巻（岩波書店）	1994年５月
市川浩史	「捨てられた」国・日本－明恵、日蓮そして虎関師錬－	『中世の仏教と社会』（吉川弘文館）	2000年７月
市川浩史	四箇格言の意味　日蓮と念仏	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
市川浩史	日蓮と「日本図」	『法華の行者　日蓮』（吉川弘文館）	2004年１月
一瀬卓二	日蓮宗の庚申塔	庚申68号	1974年７月
市村其三郎	日蓮の真言排撃	史学雑誌39編７号	1928年７月
市村其三郎	元寇と日蓮	歴史地理54巻１号	1929年７月
市村其三郎	元寇と日蓮	歴史地理54巻２号	1929年８月
伊藤英造	遠野の歴史Ⅰ「中世南部氏考・序－伝承と歴史－」	『博物館講座講義集』Ⅰ（遠野市立博物館）	1992年３月
伊藤英造	遠野の歴史Ⅱ　一、「鎌倉時代南部氏について（Ⅰ）」	『博物館講座講義集』Ⅰ（遠野市立博物館）	1992年３月
伊藤英造	遠野の歴史Ⅱ　二、「南部六郎実長と日蓮」	『博物館講座講義集』Ⅰ（遠野市立博物館）	1992年３月
伊藤英造	遠野の歴史Ⅲ「鎌倉時代の南部氏（Ⅱ）」	『博物館講座講義集』Ⅰ（遠野市立博物館）	1992年３月

伊藤英造	金綱集裏文書について	『博物館講座講義集』Ⅱ（遠野市立博物館）	1992年３月
伊藤寛仁	日蓮聖人の救済論について	日教研紀要８号	1981年３月
伊藤寛仁	日蓮聖人における守護の一考察	日教研紀要９号	1982年３月
伊藤寛仁	遺文に語られた救済の世界	日教研紀要10号	1983年３月
伊藤寛仁	日蓮聖人における信と解について	日教研紀要11号	1984年３月
伊藤薫博	十巻抄第四の段付け不同についての一考察	佛専紀要８号	1996年10月
伊藤佳通	インドシナ半島から	法華91巻12号	2005年12月
伊藤如顕	創価学会の政界進出について	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
伊藤慎一	日蓮教学と本覚思想－日蓮聖人との関わり合いを中心として－	日教研紀要７号	1980年３月
伊藤慎一	日蓮聖人教学と本覚思想の一考察	日教研紀要８号	1981年３月
伊藤慎一	近世初頭日蓮宗の説教について－霊鷲院日審の説教を中心として－	日教研紀要９号	1982年３月
伊藤慎一	近世初頭日蓮宗における説教について－平田家文書を中心として－	日教研紀要10号	1983年３月
伊藤信城	日蓮教学における血脈の一考察	興隆学林紀要５号	1991年３月
伊藤瑞叡	日蓮聖人思想における開眼供養	棲神43号	1971年２月
伊藤瑞叡	日蓮の宗教思想	『インド思想および仏教』１（錦正社）	1972年12月
伊藤瑞叡	『日女御前御返事』における本尊観について	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
伊藤瑞叡	立正安国論管見（その一）・（その二）	日蓮主義研究３・５号	1976年４月・1978年12月
伊藤瑞叡・藤本　熙	『三大秘法抄』の真偽について	歴史読本26巻９号	1981年７月
伊藤瑞叡	立正安国論管見（その三）－論の現代的意義を求めて、研究の観点と方法を考える－	日蓮主義研究９号	1985年６月
伊藤瑞叡	里見日蓮学の歴史的意義１～４	立正（国体文化）758～761号	1986年４～７月
伊藤瑞叡	立正安国論管見（その四）－論の現代的意義を求めて、実践の原理と現実の適用を考える－	日蓮主義研究10号	1986年６月
伊藤瑞叡	興尊の精神と思想	日蓮主義研究11号	1987年４月
伊藤瑞叡	立正安国論管見（その五）－論における内容関連の構造と実践思想の意趣を検考する－	日蓮主義研究12号	1988年３月
伊藤瑞叡	本化仏教信行論（その一）・（その二）－『祖書綱要』より『妙宗式目』へ、其の比較研究資料－	日蓮主義研究13・14号	1988年７月・1989年12月
伊藤瑞叡	日蓮聖人の宗教（１）・（２）西洋哲学との比較	立正（国体文化）784・787号	1988年９・12月
伊藤瑞叡	国家の成仏なくば……－『立正安国論』より見たる現代日本の宗教意識について－	日本及日本人1596号	1989年10月
伊藤瑞叡・村上征勝	三大秘法禀承事の計量文献学的新研究－クラスター分析による真偽判定－◇本研究に対する批判疑義をも消通する◇	大崎学報148号	1992年３月
伊藤瑞叡	『綱要正議』一例考	日蓮主義研究16号	1992年９月
伊藤瑞叡	提婆達多品の行菩薩道－久成釈尊との通時的因果の関係における因行－	『知の邂逅－仏教と科学』（佼成出版社）	1993年３月
伊藤瑞叡	法師品における法師の体系	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
伊藤瑞叡	仏教環境倫理学序説	『仏教と環境』（丸善）	2000年３月

伊藤瑞叡	法華経における法師の体系との関係より見たる菩薩行（結論）	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
伊藤瑞叡	勝鬘経の摂折論－摂受・折伏の原語の意義を究明する－	法華学報第漆号	2001年４月
伊藤瑞叡	不軽品の摂折論－但行礼拝は摂受か折伏か、原典をもって解明する－	法華学報第漆号	2001年４月
伊藤瑞叡	本尊抄の摂折論－現折成王・行摂成僧の二十七字の意義を相絶二待妙をもって論明する－	法華学報第漆号	2001年４月
伊藤瑞叡	法華経神力嘱累付嘱考（上）・（下）	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）・『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2002年３月・2003年３月
伊藤瑞叡	安国論の折伏義	法華学報別冊第捌号	2002年４月
伊藤瑞叡	開目抄の折伏義	法華学報別冊第捌号	2002年４月
伊藤瑞叡	観普賢経折伏考	大崎学報159号	2003年３月
伊藤瑞叡	無作三身説の論理的構造	日教研紀要30号	2003年３月
伊藤瑞叡	開目抄における摂折論－仏教古典学の立場から－	現代宗教研究38号	2004年３月
伊藤瑞叡	祖書にみる祈祷の原理（その１）－祈祷清規（＝祈祷必習祖書精要十七条）提唱－	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
伊藤瑞叡	立正安国論で現代を読むの学－宗教地政学による新鎌倉の提唱－	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録17号	2007年３月
伊藤瑞叡	立正安国思想の構造機能分析－実践思想としての心髄とエトス－	日蓮宗勧学院報10号	2007年11月
伊藤瑞叡	立正安国思想の構造機能分析	『連続講座記録『立正安国論』をいかに読むか』（日蓮宗東京西部教化センター）	2008年４月
伊藤瑞叡	観心本尊抄摂折論再考－現折成王・行摂成僧の二十七字の意義を相絶二待妙をもって論明する－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
伊藤瑞叡	法華経成立における常不軽菩薩品の一ツの意義	大崎学報165号	2009年３月
伊藤瑞叡	常不軽菩薩品摂折論再考	大崎学報166号	2010年３月
伊藤瑞叡	本尊抄一体三法（＝三宝）考－稟承事と対比して証明する－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
伊藤瑞叡	比較哲学の根本問題（その一）～（その七）－真理と認識－法華教学に至る資料とその考察	法華文化研究36～40・42～43号	2010年３月～2014年３月・2016年３月～2017年３月
伊藤瑞叡	法華仏教における老病死と信仰と安心について	日蓮宗勧学院報13号	2010年12月
伊藤瑞叡	方便寿量相依問題を論じて定期間段階集成説に及ぶ	法華文化研究37号	2011年３月
伊藤瑞叡	光山流法華懺法畧説抄	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
伊藤瑞叡	吾人内秘の元政和上	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
伊藤瑞叡	震災／仏教学の立場から	現代宗教研究別冊	2016年10月
伊藤瑞叡	正嫡付法勅願道場大本山六条門流京都山科本圀寺－略縁起寺寶説明帳－	法華学報別冊25号	2018年１月
伊藤瑞叡	本圀寺史要中の蓮朗印静傳ノ五祖	法華学報別冊25号	2018年１月
伊藤瑞叡	此経難持十三箇秘訣　構造機能分析図解	法華学報別冊25号	2018年１月
伊藤瑞叡	印静二師論捃拾－宗門に有りて印師を弁明し他流に対して静師を弁明す－	法華学報別冊25号	2018年１月

伊藤瑞叡	一妙三秘依文図引用原文考	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
伊藤善隆	隆盛寺文庫の俳諧資料	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
伊藤泰顯	法華思想の國土観－日蓮聖人の『開目抄』における浄土観－	仏教学論集25号（立正大学大学院仏教学研究会）	2003年３月
伊藤日学	日扇聖人御一代記に学ぶ（Ⅰ）～（Ⅳ）－『清風一代記畧圖』を主眼において－	佛立研究学報12～15号	2003年11月～2006年11月
伊藤日学	ブラジル開教100年－その史的背景と人物の探求－（上）	佛立研究学報16号	2007年11月
伊藤英人	身延文庫蔵「朝師御書見聞　安国論私抄」の「蒙古記事」の朝鮮語について	東京外国語大学論集63号	2002年３月
伊藤宏之	中山法華経寺の板碑	市史研究いちかわ３号	2012年３月
伊藤康裕	法華経における安心の一考察－『法華安心録』を中心に－	法華文化研究33号	2007年３月
伊藤立教	檀林と法縁－飯高檀林資料紹介を中心に－	現代宗教研究11号	1977年３月
伊藤立教	本多日生－仏教統一論と日蓮主義－	『叢書日本近代と宗教２　近代日蓮教団の思想家－近代日蓮教団・教学史試論－』（国書刊行会）	1977年９月
伊藤立教	神仏合併大教院と日蓮宗－三条教則との関わりを中心に－	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
伊藤立教	生死－現実そのもの－高佐貫長	『現代日本と仏教Ⅰ　生死観と仏教－人の死とは何か』（平凡社）	2000年２月
伊藤立教	創価学会『折伏経典』について	教化学論集４号	2004年２月
伊藤立教	創価学会と日蓮宗の「小樽問答」再現記録	現代宗教研究40号	2006年３月
伊藤立教	日蓮宗の教化学を考える－教団の歴史から学ぶ平和と戦争－	現代宗教研究40号	2006年３月
糸久宝賢	像師の京都弘教について	日教研紀要６号	1979年３月
糸久宝賢	京都四条門流の展開に関する一考察－妙顕寺と山陽地方の法華宗－	印仏研究28巻２号	1980年３月
糸久宝賢	南北朝期に於ける妙顕寺の動向について	日教研紀要７号	1980年３月
糸久宝賢	室町時代における京都日蓮教団の動向について－本能寺の展開に関する一考察－	印仏研究29巻２号	1981年３月
糸久宝賢	室町時代における京都本能寺の展開－本能寺敷地をめぐる経緯と公武との交渉を中心として－	日教研紀要８号	1981年３月
糸久宝賢	京都日蓮教団と三条西実隆－交渉の接点を中心として－	印仏研究30巻１号	1981年12月
糸久宝賢	室町時代京都日蓮教団と貴族	日教研紀要９号	1982年３月
糸久宝賢	岡山県本蓮寺にみる地方寺院展開の要因	日教研紀要10号	1983年３月
糸久宝賢	牛窓本蓮寺について	印仏研究31巻２号	1983年３月
糸久宝賢	室町時代京都日蓮教団の備前地方における展開－牛窓本蓮寺の事例を中心として－	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
糸久宝賢	本興寺・本能寺両山六世金剛院日与とその周辺	大崎学報137号	1984年２月
糸久宝賢	Development of the Nichiren Sect in Kyoto - Formation of “Monryu” or Sub-Sects and Their Organizational Structure -	大崎学報140号	1985年12月
糸久宝賢	室町時代京都日蓮教団寺院と「寺内」	棲神58号	1986年３月
糸久宝賢	法華一揆に関する一考察	宗教研究59巻４輯	1986年３月
糸久宝賢	金剛院日与『法華和語記』について	印仏研究35巻１号	1986年12月

糸久宝賢	室町期京都日蓮教団における地方寺院展開の特質	宗教研究60巻４輯	1987年３月
糸久宝賢	京都本法寺蔵「末寺住持之制法」にみる本末機構について	宗教研究61巻４輯	1988年３月
糸久宝賢	法華一揆論－日蓮教団における「門流」機構を視点として－	『論集日本仏教史』６巻（雄山閣出版）	1988年９月
糸久宝賢	中世日蓮教団における本寺内機構の形成について	印仏研究37巻１号	1988年12月
糸久宝賢	京都妙顕寺における貫主相承の形態について	日教研紀要16号	1989年３月
糸久宝賢	中世京都日蓮教団の機構	日仏年報54号・『仏道の体系』（平楽寺書店）	1989年３月・1989年９月
糸久宝賢	中世日蓮教団における末寺支配の一形態	宗教研究62巻４輯	1989年３月
糸久宝賢	福寿院日富と『竜華秘書』	宗教研究63巻４輯	1990年３月
糸久宝賢	王城を南無妙法蓮華経の巻に（一）～（三）	法華77巻２・４・10号	1991年２・４・10月
糸久宝賢	京都日蓮教団の本寺内法度－本法寺の事例を中心に－	宗教研究64巻４輯	1991年３月
糸久宝賢	京都本法寺の「楽座制度」について	印仏研究39巻２号	1991年３月
糸久宝賢	〈日蓮聖人霊跡の旅〉第１回－日蓮聖人と安房の風景－	法華78巻４号	1992年４月
糸久宝賢	〈日蓮聖人霊跡の旅〉第２回－杉木立に囲まれた霊域－清澄寺－	法華78巻５号	1992年５月
糸久宝賢	近世日蓮宗教団組織の一考察－本山京都本法寺の事例を題材として－	印仏研究41巻１号	1992年12月
糸久宝賢	近世日蓮教団と触れ頭制度	印仏研究42巻１号	1993年12月
糸久宝賢	中世日蓮教団における「法脈」継承の概念	宗教研究67巻４輯	1994年３月
稲垣宗孝	立正安国は事の一念三千の実践で……	日蓮宗宗報221号	2006年８月
稲田海素	即身成仏・（前号のつゞき）	妙宗３編７・８号	1900年11・12月
稲田海素	日蓮宗宗論書解題１～３	大崎学報13～15号	1910年７～11月
稲田海素	富士五山に於ける真蹟対照の実歴	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
稲田海素	祖書綱要並に同刪略に就て	大崎学報53号	1919年７月
稲田海素	祖書鑽仰史談（第一回）～（第四回）	大崎学報85・86・88・89号	1934年12月・1935年７月・1936年７・12月
稲田海素	日蓮聖人の本尊について	法華34巻２・４号	1947年６月・1948年３月
稲葉文海	日蓮聖人の国家観に就いて	仏教文化８巻22号	1934年11月
稲葉文海	日本仏教と戒律－特に伝教大師並に日蓮上人の戒律観について－	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
井上宇慶	勧誡一体の折伏－開導聖人の御教歌に学ぶ－	佛立研究学報７号	1998年11月
井上恵宏	天台大師と日蓮聖人－止観より妙法へ－	大崎学報59号	1921年２月
井上溪月	観心本尊鈔の心髄と実際的方面	法華12巻６号	1925年６月
井上順孝	東回りの西洋布教－日本仏教のアメリカ進出－	『論集日本仏教史』９巻（雄山閣出版）	1988年６月
井上順孝	宗教文化教育の眼目	法華99巻１号	2013年１月
井上卓治	近代の宗教弾圧の事例から	『近代日本の宗教と国家－その相克の諸相－』（東京図書出版会）	2000年９月
井上哲次郎	日蓮主義に対する希望	法華２巻２号	1915年２月
井上哲次郎	予言者としての日蓮	法華５巻９号	1918年９月
井上哲次郎	仏教史上に於ける日蓮聖人の特色	大崎学報52号	1919年４月

井上哲次郎	日蓮の人格及び事業	東亜の光17巻１号・『国史人物論集』（有文書院）	1922年１月・1931年
井上哲次郎	法華三聖を論ず	『仏教思想』９講	1927年４月
井上淑男	日蓮上人の浄土宗排撃について	仏教大学学報10号	1961年３月
井上博文・渡邊寶陽	〈史料紹介〉（５）不厳寺代々相伝抄	日教研紀要５号	1978年３月
井上博文・渡邊寶陽	〈史料紹介〉（７）法華問要集	日教研紀要７号	1980年３月
井上博文	近世初頭京都日興門流教学の展開－広蔵院日辰の造仏論・読誦論をめぐって－	『研究年報　日蓮とその教団』４集（平楽寺書店）	1981年４月
井上博文・小松邦彰	〈史料紹介〉（９）常楽院日経記　浄土宗与宗論之由来	日教研紀要９号	1982年３月
井上博文	初期日蓮教団における寺院の成立と性格	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
井上博文	身延山久遠寺伽藍について	大崎学報141号	1986年６月
井上秀男	来住法悦と日禎書状に関する考察	仮称“きび”考2010年秋季号	2010年10月
井上宝護	日蓮主義から見た「聖・俗」の問題－現代人にとって「聖・俗」問題とは何か－	日蓮主義研究16号	1992年９月
井上宝護	「信じる」ことと「解る」こと	真世界6087号	1996年７月
井上宝護	国難に備える意識を育てよう	真世界6166号	2003年２月
井上宝護	響き会ふ眞率なる日蓮精神	国体文化1022号	2009年６月
井上寶護	「信仰の近代化」といふ課題－田中香浦居士が目指したもの－	国体文化1091号	2015年４月
井上義久	「立正安国論」と私	講座教学研究６号	1985年10月
猪口古童	聖祖の御人格	棲神７号	1917年７月
井原木憲紹	両墓制と石塔をめぐる一考察－淡路島の両墓制を参考として－	興隆学林紀要３号	1989年３月
井原木憲紹	八幡神をめぐる一考察－日蓮聖人の勧請の背景－	興隆学林紀要５号	1991年３月
井原木憲紹	中世神国思想をめぐる一考察－宗祖の神祇観の背景－	桂林学叢17号	1999年12月
井原木憲紹	日本における星神信仰の一考察－日蓮聖人御遺文に見える星神・北斗を中心として－	桂林学叢19号・『法華宗研究論集』（東方出版）	2005年12月・2012年９月
井原木憲紹	法華宗教学研究所のあゆみ－設立以来50年を迎えて－	桂林学叢24号	2013年３月
揖斐　高	元政の誌歌－多情多感の行方－	『古典講演シリーズ７　芭蕉と元政』（臨川書店）	2001年３月
伊部良全	著書の上より見たる日蓮	無尽燈17巻５・６・８号	1912年５・６・８月
今井雅晴	日蓮・一遍および叡尊－鎌倉後期の仏教をめぐって－	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
今井行順	インドの日本山妙法寺	仏教19号	1992年４月
今井真孝	日蓮聖人『注法華経』研究ノート－序品にみる引用経論の特徴－（１）・（２）	日教研紀要13号・棲神58号	1986年２・３月
今井真孝	『注法華経』における伝教大師の著作の特徴について	日教研紀要14号	1987年３月
今岡達音	観経疏と日蓮の教義信仰	宗教界15巻２号	1919年２月
今岡達音	浄土宗家より観たる日蓮	宗教界15巻４・５・８・９号	1919年４・５・８・９月
今岡達音	立正安国論に就て　第１～４回	宗教界15巻11号・16巻１～３号	1919年11月・1920年１～３月
今岡達音	日蓮聖人伝批判１・２	仏教学雑誌１巻４・５号	1920年10・11月
今岡達音	立正安国論批判（１）	仏教学雑誌２巻２号	1921年２月
今岡達音	一遍上人と日蓮上人	仏教学２巻２号（無碍光社刊）	1925年２月

今岡達音	山川智応氏の「日蓮聖人研究」を読みて	大正大学学報10輯	1931年４月
今岡達音	日蓮聖人の本尊に就て	浄土学３号	1932年２月
今岡達音	日蓮聖人研究の一節	大正大学学報12輯	1932年５月
今川浄慎	日蓮聖人の法然浄土教批判	御遺文研究33号	2003年３月
今田洋三	〈書評〉冠賢一著『近世日蓮宗出版史研究』	大崎学報141号	1986年６月
今谷　明	摂津に於ける細川氏の守護領国	兵庫史学68号	1978年９月
今谷　明	法華宗vs山門　天文法華の乱	歴史読本３月号	2006年３月
今成元昭	日蓮遺文と平家物語	国文学研究25号	1962年３月
今成元昭	日蓮の人と文学	仏教文学研究３集	1965年４月
今成元昭	祖師観－文学からのアプローチ－	大崎学報122号	1967年７月
今成元昭	日蓮文学研究概史	法華56巻５号	1970年５月
今成元昭	御遺文に登場する武人をめぐって	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
今成元昭	日蓮文書の魅力をさぐる	ナームNo.79	1979年３月
今成元昭	遺文にみる日蓮の人間像	歴史読本26巻９号	1981年７月
今成元昭	日蓮の軍記物語享受をめぐって	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
今成元昭	立正安国論「日蓮教団の活動指針となった指導書」	『古典の事典〈精髄を読む〉』４巻	1986年６月
今成元昭	日蓮伝の一問題－佐渡から身延へ－	立正大学文学部研究紀要６号	1990年３月
今成元昭	日本文学に見る浄土	正法49号	1990年７月
今成元昭	日蓮聖人の書簡について－解釈上の二三の問題－	日教研紀要20号	1993年３月
今成元昭	日蓮－その思考と行動の軌跡－	『日本文学と仏教』１巻（岩波書店）	1993年11月
今成元昭	日蓮書簡の魅力－子を失った母へ－	春秋355号	1993年12月
今成元昭	日蓮所引の経文をめぐって－「心の師となるとも、心を師とせざれ」の周辺－	大崎学報150号	1994年３月
今成元昭	書簡にみる日蓮聖人１～12	在家仏教43巻508号～44巻519号・法華81巻12号～83巻2･3合併号	1994年９月～1995年８月・1995年12月～1997年３月
今成元昭	『法華経』の思想と文学	『仏教文学講座』２巻（勉誠社）	1995年１月
今成元昭	日蓮遺文中の維摩経典に関する基礎的覚え書	立正大学大学院紀要11号	1995年３月
今成元昭	日蓮遺文－その読み方をめぐって－	『仏教文学講座』３巻（勉誠社）	1996年７月
今成元昭	日蓮－末法応現の仏の使徒－	国文学41巻８号	1996年７月
今成元昭	日蓮の『法華経』理解と文芸	国文学－解釈と鑑賞－62巻３号	1997年３月
今成元昭	日蓮と飲酒	『季刊文学増刊　酒と日本文化』（岩波書店）	1997年11月
今成元昭	日蓮聖人の『平家物語』受容を通して布教教化のあり方を考える	現代宗教研究33号	1999年３月
今成元昭	日蓮－新しき救世主－	国文学－解釈と鑑賞－64巻５号	1999年５月
今成元昭	日蓮聖人の人生訓	法華86巻2･3合併号	2000年３月
今成元昭	日蓮聖人の書簡を読む（１）～（102）	法華87巻１号～97巻8･9合併号	2001年１月～2011年９月
今成元昭	日蓮の用語をめぐる一問題－「摂受」「折伏」について－	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
今成元昭	摂折論をめぐって	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
今成元昭	日蓮の摂受・折伏観をめぐる一問題－『法華経』の折伏について－	日教研紀要30号	2003年３月

今成元昭	日蓮論形成の典拠をめぐって－折伏為本論の場合－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
今成元昭	如説修行鈔は御真筆か？（折伏為本論典拠となった日蓮遺文は、開目抄と如説修行鈔である）	現代仏教279号	2003年８月
今成元昭	基調講演　日蓮聖人の摂受折伏観	現代宗教研究38号	2004年３月
今成元昭	教団における偽書の生成と展開－日蓮の場合－	『仏教文学』29号	2005年３月
今成元昭	立正安国論の学習に思う－付「摂折論批判」に寄せて－	現代宗教研究41号	2007年３月
今成元昭	法華経の世界　法華経と日本古典文学	正法111号	2007年９月
今成元昭	摂折観を通して『立正安国論』を読み直す	『連続講座記録『立正安国論』をいかに読むか』（日蓮宗東京西部教化センター）	2008年４月
今成元昭	宮沢賢治撰『摂折御文　僧俗御判』と摂折問題	福神12号	2008年６月
今成元昭	日蓮と不軽菩薩	春秋514号	2009年11月
今堀太逸	日本国の災害と善神捨国－日蓮と『選択集』－	『権者の化現－天神・空也・法然－』（思文閣出版）	2006年９月
井村日咸	日蓮主義戒壇論（上）・（下）	法華１巻１・３号	1914年５・７月
井本勝幸	四方僧伽運動と本化仏教	福神11号	2006年６月
井本勝幸	観心本尊抄開拓（１）～（７）	法華仏教研究２～６号・10号・12号	2010年２～11月・2011年９月・2012年４月
井本勝幸	可能性としての仏教	法華仏教研究８号	2011年５月
伊豫雄宣	興統法縁の歴史的見聞録	興統14号	1993年６月
岩井行節	宗祖の霊山浄土観	法教学報20号	2013年８月
岩城永学	事と理の法門	法教学報８号	2000年８月
岩切成節	隆門教学の誤りを破す	法教学報15号	2008年８月
岩崎峻暉	日真門流の成立と展開	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
岩崎峻暉	日真門流の略歴史と主張	『法華宗教学研究発表大会　第30回記念記録集』（法華宗宗務院）	2018年３月
岩田親静	『守護国家論』に関する一考察－『摧邪輪』との関連を中心として－	印仏研究50巻１号	2001年12月
岩田親静	『守護国家論』考－法然浄土教批判を中心として－	現代宗教研究43号	2009年３月
岩田親静	『立正安国論』考	現代宗教研究44号	2010年３月
岩田親静	震災天罰論をめぐって	教化学研究４号	2013年３月
岩田親静	教学をどう捉えるか－現代化のために－	現代宗教研究50号	2016年３月
岩田親静	日蓮教学をどう捉えるか－現代化のために－	法華仏教研究25号	2017年12月
岩田諦静	開目抄における法相学批判について	大崎学報143号	1987年６月
岩田諦静	上総七里法華地域における十ケ村題目講について	棲神62号	1990年３月
岩田諦静	『摩訶止観』第五上第七正修止観における心意識（一念三千説）について	身延論叢２号	1997年３月
岩田諦静	九識説と天台日蓮宗	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
岩田諦静	九識説と日蓮宗	身延論叢９号	2004年３月
岩田諦静	上総七里法華における元文法難と伊藤玄基隆教の生涯	身延論叢12号	2007年３月
岩田諦静	日蓮遺文にみる九識説	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
岩永悦道	『佛教観普賢菩薩行法経』について	法教学報18号	2011年８月

岩永芳男	日蓮聖人への供養品	日蓮主義研究11号	1987年４月
岩永芳男	日蓮聖人の書簡とユーモア	日蓮主義研究12号	1988年３月
岩橋小弥太	天文法華乱	歴史と地理21巻６号	1928年６月
岩橋小弥太	法華神道に就いて	国史学18号	1934年２月
岩渕未紀子	日蓮聖人における南条氏教化－死別を中心として－	日教研紀要39号	2012年３月
岩渕未紀子	日蓮聖人における富木尼教化－病を中心として－	日教研紀要40号	2013年３月
岩渕未紀子	日蓮聖人における太田入道教化－病を中心として－	日教研紀要41号	2014年３月
岩間湛教	見果てぬ夢は時を超えるか	福神11巻	2006年６月
岩間湛教	受難のコナトゥス－超越論的日蓮法華宗政史序説－	福神13号	2009年６月
岩間良正	「茂田井教学」を巡って	福神２号	1999年12月
岩村元始郎	日蓮宗の歌聖元政上人	大崎学報78号	1930年11月
岩村元始郎	元政上人の旅に関する文学の研究１・２	法華19巻２・４号	1932年２・４月
岩本淳要	新宗教との比較に見る佛立宗の優位性（１）～（３）	佛立研究学報創刊号～３号	1992年10月～1994年10月
植木雅俊	日蓮の時間意識	印仏研究44巻１号	1995年12月
植木雅俊	元政上人の詩歌と仏教	『深草元政上人墨蹟』（上）（大神山隆盛寺）	2016年10月
上木龍慶	聖語の文底秘沈に対する私見	棲神４号	1916年２月
上島　享	中世国家と仏教	『日本中世社会の形成と王権』（名古屋大学出版会）	2010年２月
上杉孝良	大明寺の寺史と彫刻	市史研究横須賀３号	2004年２月
上杉清文	近代を象徴する魂	正法93号	2003年３月
上杉清文・澁澤光紀・小松邦彰	福神緊急座談会－「東日本大震災」を受けて『立正安国論』をいかに読むか－	福神15号	2011年６月
上杉清文	一九六八年の思想と立正安国	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
うえだあきら	賢治研究ノオト抜書－「天業民報」賢治関係新資料紹介－	日蓮主義研究４号	1978年４月
植田観樹	能勢法華の成立についての一考察－寂照院日乾と能勢頼次を中心として－	日教研紀要５号	1978年３月
植田観樹	能勢地方における日蓮教団の展開（二）－無漏山真如寺について－	大崎学報132号	1979年９月
植田観樹	能勢地方における妙覚寺門流の進展	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
植田観樹	能勢地方における日蓮宗の展開	『日蓮宗豊能寺院名鑑』（日蓮宗豊能青年会）	1985年10月
植田観樹	護法運動－創価学会対応の宗門運動－	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
植田観樹	日蓮の人柄－強く優しく－	大法輪76巻８号	2009年８月
植田観龍	紀州地方における日蓮教団の展開	日教研紀要32号	2005年３月
植田観龍	紀州日蓮教団の展開	日教研紀要33号	2006年３月
植田観龍	三浦為春の法華信仰に関する一考察－紀州日蓮教団の展開の一側面－	日教研紀要34号	2007年３月
上田　哲	田中智学と国柱会の文芸運動	日蓮主義研究７号	1982年12月
植田日事	佛立研究所のプレート	佛立研究学報16号	2007年11月
上田本幸	心性院日遠の『法華経大意』について	日教研紀要11号	1984年３月
上田本幸	心性院日遠の『方便品諸法従本来草』についての一考察	日教研紀要12号	1985年２月

上田本幸	心性院日遠の『立正安国論私記』についての一考察	日教研紀要13号・棲神58号	1986年２月・３月
上田本幸	心性院日遠の著作活動について	日教研紀要14号	1987年３月
上田本幸	心性院日遠の著作と教学思想について－『法華経大意』を中心として－	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
上田本昌	日蓮聖人の天災観に就いて	大崎学報103号	1955年６月
上田本昌	法華取要抄の研究	棲神30号	1955年10月
上田本昌	本尊勧請形態の一考察	棲神31号	1956年10月
上田本昌	日蓮宗の本尊勧請形態	印仏研究５巻１号	1957年１月
上田本昌	日蓮聖人に於ける現生利益の問題	棲神32号	1958年３月
上田本昌	日蓮聖人と自然崇拝	大崎学報110号	1959年６月
上田本昌	日蓮聖人と守護神信仰－日月明星を中心として－	棲神33号	1959年12月
上田本昌	日蓮聖人の北条幕府に対する政道批判について	大崎学報112号	1960年12月
上田本昌	日蓮聖人に於ける持戒の考察	印仏研究９巻１号	1961年１月
上田本昌	日蓮聖人の政治批判について	棲神34号	1961年３月
上田本昌	日蓮聖人の「恩」について	大崎学報113･114合併号	1961年12月
上田本昌	日蓮聖人に於ける「願」の研究	棲神36号	1962年10月
上田本昌	日蓮聖人の儒教観	印仏研究11巻２号	1963年３月
上田本昌	日蓮聖人の信について	日仏年報28号・『仏教における信の問題』（平楽寺書店）	1963年３・12月
上田本昌	日蓮教団の教化伝道について	棲神37号	1963年12月
上田本昌	日蓮教学に於ける開会思想	印仏研究12巻１号	1964年１月
上田本昌	俳諧文学に現れた日蓮聖人	棲神38号	1965年３月
上田本昌	近代小説に現れた日蓮聖人	大崎学報122号	1967年７月
上田本昌	日蓮聖人の神祇観－天照大神・八幡大菩薩を中心として－	棲神40号	1967年11月
上田本昌	文学・芸能に現れた日蓮聖人	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
上田本昌	身延山に於ける日蓮聖人の人間的一面	棲神41号	1968年11月
上田本昌	日蓮聖人に於ける仏使の自覚	印仏研究17巻１号	1968年12月
上田本昌	松木本興先生の教化と近代宗学	棲神42号	1970年３月
上田本昌	日蓮聖人の「上行再誕」について	棲神44号	1972年２月
上田本昌	日蓮聖人の慈悲	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
上田本昌	身延入山当初の日蓮聖人	棲神45号	1973年２月
上田本昌	身延山初期における日蓮聖人－特に建治二年を中心として－	棲神46号	1974年３月
上田本昌	身延の日蓮聖人と五種修行	法華60巻９号	1974年９月
上田本昌	日蓮聖人における仏国土思想の展開	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
上田本昌	日蓮聖人遺文註釈の動向	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
上田本昌	身延山における日蓮聖人－建治三年を中心として－	棲神47号	1975年３月
上田本昌	身延山における日蓮聖人	棲神48号	1975年10月
上田本昌	日蓮聖人における唱題と三昧について	日仏年報41号・『仏教における三昧思想』（平楽寺書店）	1976年９・11月
上田本昌	身延山における日蓮聖人－弘安元年の秋と冬－	棲神49号	1977年３月
上田本昌	阿仏房について	印仏研究26巻１号	1977年12月
上田本昌	身延山における日蓮聖人－弘安二年の春から夏へ－	棲神50号	1978年３月
上田本昌	「日眼女釈迦仏供養事」考	大崎学報131号	1978年９月

上田本昌	身延山における日蓮聖人－弘安二年の秋から弘安三年の冬へ－	棲神51号	1979年３月
上田本昌	身延山晩年における日蓮聖人－弘安三年三月から八月まで－	棲神52号	1980年３月
上田本昌	身延山晩年における日蓮聖人－弘安三年九月から十二月まで－	棲神53号	1981年３月
上田本昌	日蓮聖人の弟子達－六老僧及び信者達をも含めて－	大法輪48巻６号	1981年６月
上田本昌	日蓮聖人の瑞相観	印仏研究30巻１号	1981年12月
上田本昌	身延山晩年における日蓮聖人－弘安四年正月から八月まで－	棲神54号	1982年３月
上田本昌	身延山晩年の日蓮聖人－弘安四年九月から十一月まで－	棲神55号	1983年３月
上田本昌	日蓮聖人身延入山の研究	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
上田本昌	身延山晩年の日蓮聖人	印仏研究32巻１号	1983年12月
上田本昌	身延山晩年の日蓮聖人－弘安四年十二月から五年三月まで－	棲神56号	1984年３月
上田本昌	日蓮聖人における五義判の成立と展開	印仏研究33巻１号	1984年12月
上田本昌	身延山晩年の日蓮聖人	棲神57号	1985年３月
上田本昌	身延山における日蓮聖人の教学－三秘を中心として－	大崎学報139号	1985年６月
上田本昌	日蓮の仏陀観	『法華経研究Ｘ　法華仏教の仏陀論と衆生論』（平楽寺書店）	1985年９月
上田本昌	近世文学と鬼子母神信仰	『民衆宗教史叢書９巻　鬼子母神信仰』（雄山閣出版）	1985年10月
上田本昌	身延在山中の日蓮聖人－心境の推移をめぐって－	棲神58号	1986年３月
上田本昌	〈書評〉浅井圓道著『観心本尊抄』（仏典講座）	大崎学報141号	1986年６月
上田本昌	日蓮聖人と身延の環境－四河を中心として－	棲神59号	1987年３月
上田本昌	日蓮聖人の「身延霊山」考－四山をめぐって－	『仏教史仏教学論集』（春秋社）	1987年４月
上田本昌	身延山と天台山	大崎学報143号	1987年６月
上田本昌	日蓮聖人の仏陀観－身延期の著述を中心として－	日仏年報53号・『仏陀観』（平楽寺書店）	1988年３・８月
上田本昌	日蓮聖人初期の曼荼羅について	棲神60号	1988年３月
上田本昌	日蓮聖人中期の曼荼羅について	棲神61号	1989年３月
上田本昌	法華経に現れた法師と化人－法師品を中心として－	棲神62号	1990年３月
上田本昌	日蓮聖人初期の唱題観	棲神63号	1991年３月
上田本昌	一心観仏	印仏研究40巻１号	1991年12月
上田本昌	法華経に現れた「一心」について	棲神64号	1992年３月
上田本昌	霊山往詣と臨終正念	正法55号	1992年７月
上田本昌	一心精進	法華78巻12号	1992年12月
上田本昌	日蓮聖人後期の曼荼羅について－授与者を通しての動向－（一）～（三）	棲神65～67号	1993年３月・1994年３月・1995年３月
上田本昌	法華経本門所説の「一心」と「弘通」について	日教研紀要20号	1993年３月
上田本昌	身延山から弟子に与えられた日蓮聖人の遺文について（１）－文永・建治年間を中心として－	大崎学報150号	1994年３月
上田本昌	俳諧文学	『仏教文学講座』９巻（勉誠社）	1994年８月
上田本昌	日蓮聖人晩年に弟子へ与へられた遺文について－弘安一・二年を中心として－	『勝呂信静博士古稀記念論文集』（山喜房佛書林）	1996年２月

上田本昌	日蓮聖人最晩年の曼荼羅について－弘安四・五年を中心として－	身延論叢創刊号	1996年３月
上田本昌	身延山の日蓮聖人と檀信徒	印仏研究45巻１号	1996年12月
上田本昌	身延山晩年に弟子へ与えられた宗祖の遺文について－弘安三年から五年を中心として－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
上田本昌	日蓮聖人遺文にあらわれた波木井氏	身延山大学東洋文化研究所所報創刊号	1997年３月
上田本昌	身延期における日蓮聖人の如説修行	身延論叢３号	1998年３月
上田本昌	日本文学に現れた法華信仰（１）～（104）	法華84巻５号～法華95巻３号	1998年５月～2009年３月
上田本昌	『元祖化導記』（上巻）に現れた祖書について	身延山大学東洋文化研究所所報３号	1999年３月
上田本昌	日蓮聖人の霊山往詣思想	法華86巻8･9合併号	2000年７月
上田本昌	身延期における日蓮聖人の法華教学	『法華経研究XIII　法華経の思想と展開』（平楽寺書店）	2001年３月
上田本昌	日蓮聖人の法華経受容	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
上田本昌	日蓮聖人伝の霊木	正法92号	2003年１月
上田本昌	日蓮聖人の自然観	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
上田本昌	日蓮聖人の立教開宗をめぐって	身延論叢８号	2003年３月
上田本昌	『梁塵秘抄』に現れた菩薩について－「法華経二十八品歌」を中心として－	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
上田本昌	日蓮聖人の受難観	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録16号	2006年３月
上田本昌	『立正安国論』講義録　前半・後半	日蓮宗宗報221・222号	2006年８・９月
上田本昌	日蓮聖人における「智者」と「行者」	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
上田本昌	立正安国	大法輪74巻２号	2007年２月
上田本昌	『立正安国論』の主張と帰結	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録17号	2007年３月
上田本昌	身延山における日蓮聖人信行の諸相－五種法師を中心として－	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
上田本昌	日蓮の教えと『法華経』	大法輪76巻８号	2009年８月
上田本昌	法華信仰にみる「老」－安心をもとめて－	日蓮宗勧学院報13号	2010年12月
上田本昌	日蓮聖人の他国観－インド・シナ・モンゴルを中心として－	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
上田本昌	新刊紹介　渡辺宝陽監修『法華経の事典』	法華99巻４号	2013年４月
上田本昌	書評　国宝『観心本尊抄』鑽仰	中外日報27865号	2013年６月
上田本昌	如来寿量品「是好良薬」の一考察	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
上田本昌	『元政上人墨蹟』の刊行を祝す	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
上田本昌	宗義大綱　４、信行の意義	中央教学研修会講義要旨27号	2017年３月
上田本昌	日蓮聖人の教判論－序分正宗分を中心として－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
上田本昌	日蓮聖人の教えをどのように弘めるか－弘教の指針－	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録28号	2018年３月
上田本昌	身延期における日蓮聖人の教学と人間像	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月

上田本昌	宗義大綱　9、宗祖	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨29号	2019年３月
上田本昌	地涌の菩薩について	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨30号	2020年３月
上野勝久	雑司ヶ谷鬼子母神堂の建築について	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
上野洋三	隠逸思想と元政	分冊百科世界の文学89号（朝日新聞出版）	2001年３月
上藤和之	牧口伝説のかなたに見えるもの	東洋哲学研究所紀要34号	2018年12月
上村貞雄	両親閣妙蓮寺を住持する－布教師の立場から－	日蓮宗勧学院報19号	2016年12月
魚谷佳史・丹羽博亨	近世京都日蓮宗本能寺の伽藍配置	研究報告集計画系66号（社団法人日本建築学会）	1996年３月
牛窪弘善	日蓮聖人と佐渡－遺文録より佐渡を－（１）・（２）	法華７巻６・７号	1920年６・７月
碓井与一	清澄寺宗旨の変遷と開宗会	福神２号	1999年12月
宇高良哲	安保氏の御嶽落城と関東管領上杉憲政の越後落ち－新出史料身延文庫所蔵『仁王経科註見聞私』奥書の紹介を中心として－	埼玉県史研究22号	1988年12月
内田舜円	存覚上人の教義と日蓮上人	龍谷大学論集267・271号	1926年４・12月
内野久美子	鬼子母神信仰にみる民衆の祈りと姿	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
内野久美子	七里法華と子安講－その習俗と信仰－	日本仏教45号	1978年４月
内野日総	深草元政上人への鑽仰	『深草元政上人墨蹟』（上）（大神山隆盛寺）	2016年10月
内野優子	慶安五年刊『訳和和歌集』翻刻と解題　附校異（６）	文献探求45号	2007年３月
内村鑑三	Saint Nichiren-A Buddhist priest.	『内村鑑三全集』15巻（岩波書店）	1933年
内村琢也	精華会の成立と展開	法華仏教研究23号	2016年12月
内山堯邦	最近の日蓮像－日蓮についての図書紹介－	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
宇都宮照子	本門戒壇への考察	仏教学論集７号（立正大学大学院仏教学研究会）	1970年12月
馬田行啓	一仏乗の教へ（上）・（下）	法華１巻５・６号	1914年９・10月
馬田行啓	日本仏教史上に於ける日蓮聖人	大崎学報59号	1921年２月
馬田行啓	立正大学の精神	大崎学報66号	1925年３月
馬田行啓	唱題成仏の理論と実践的意義	大崎学報83号	1933年10月
馬田行啓	日蓮	『日本仏教聖者伝９巻　日蓮』（日本評論社）	1935年３月
馬田行啓	日蓮宗より観る	『仏教より観たる正信と迷信の区別』（大東出版社）	1936年９月
馬田行啓	日蓮聖人の国家観	仏教３巻10号	1937年12月
馬田行啓	日蓮宗に於ける行について	『行の仏教』（大倉精神文化研究所）	1939年１月
馬田行啓	宗学の不変性と可変性	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
馬田行啓	日蓮聖人の観たる世界	『日蓮宗布教選書』４巻（同朋舎）	1983年６月
梅沢　恵	日蓮筆「不動愛染感見記」について	『鎌倉の日蓮聖人』（神奈川県立歴史博物館）	2009年10月

梅沢　恵	法明寺鬼子母神堂の奉納絵馬	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
梅沢　恵	鬼子母神堂所属烏山石燕筆大森彦七図絵馬	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
梅田日芳	わが宗学への歩み　晩学励むべし	佛専紀要12号	2000年12月
梅田日芳	佛立弘通学概論　一試論　（一）～（三）	佛専紀要13～15号	2001～2003年
梅田日芳	佛立教務道（仕師道）に関する一信解（一）～（三）	佛専紀要17～19号	2005年12月
梅田日芳	〔三妙一通の佛立の根本義〕こそ佛立の命	佛立研究学報16号	2007年11月
梅田日芳	十巻抄第一「上行要付題目抄」「序」の一考察について	佛専紀要21号	2009年12月
梅田義彦	鎌倉幕府法の成立	『改訂増補　日本宗教制度史〈中世篇〉』（東宣出版）	1972年４月
梅田龍月	日蓮の本尊曼陀羅概観	密教研究29号・法華仏教研究29号	1928年６月・2020年４月
梅津礼司	久保角太郎の信仰遍歴に関する三つの問題	中学研紀要11号	1982年４月
梅津礼司	霊友会の根源的生命論	宗教研究58巻４号	1985年３月
梅津礼司	霊友会系新宗教運動の発生－その思想的側面を中心に－	『論集日本仏教史』９（雄山閣出版）	1988年６月
梅津礼司	立正佼成会における伝統の保持と社会適合－「近代化」を手がかりに－	『宗教から東アジアの近代を問う－日韓の対話を通して－』（ぺりかん社）	2002年４月
梅津礼司	民衆的法華信仰と在家先祖供養	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
梅津正栄	総本山に残る墓碑の一考察－金沢・讃岐・仙台・尾張各法難関連の墓碑を中心に－	法教学報25号	2018年２月
梅原真隆	真宗対日蓮宗の論難史観	龍谷大学164号	1915年６月
梅原真隆	親鸞聖人と日蓮聖人	親鸞聖人研究13輯	1922年６月
梅原正紀	法華系新興教団－その体質と問題点－	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
梅原　猛	日蓮の人生と思想	『仏教思想12巻　永遠のいのち〈日蓮〉』（角川書店）	1969年９月
梅原　猛	手紙に現われた日蓮の人間像	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
梅原　猛	賢治と日蓮	文学界９月号	1996年９月
梅原　猛	宮澤賢治と『法華経』	真理と創造25巻１号	1996年11月
梅本光祥	『開目抄』写本の書誌的考察	大崎学報130号	1977年12月
梅森寛誠	原発問題と日蓮宗徒としての展望	現代宗教研究23号	1989年３月
梅森寛誠	今、不軽菩薩の跡をゆかなくては	現代宗教研究40号	2006年３月
梅森寛誠	「フクシマ」を招いた世代責任を問いつつ	教化学研究４号	2013年３月
浦上然道	正像熟脱の仏法の完結と下種益正意を拝する	法教学報10号	2002年10月
浦上芳武	日蓮法華宗の現代的旗幟	棲神29号	1953年９月
浦谷祐進	当宗の成仏観	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
漆畑正育	草木成仏に関する一考察	法教学報６号	1998年８月
漆畑正善	久遠即末法について	法教学報４号	1996年６月
漆畑正善	御真蹟御書と真撰・偽撰の問題について	法教学報25号	2018年２月
漆畑良秀	上行菩薩について	法教学報10号	2002年10月

江頭正遵	（研究ノート）『法華経』経本について（その一）	興隆学林紀要７号	1993年３月
江口正尊	滝谷妙成寺阿形仁王像について	史跡と美術60輯３号	1990年３月
恵谷隆戒	日蓮聖人と選択集	専修学報３号	1936年４月
エドウイン・Ｂ・リー	日本史に対する研究手段としての仏教－とくに田中智学研究について－	日蓮主義研究２号	1971年９月
榎木境道	大石寺蓮蔵坊・東坊地の係争	日蓮正宗教学研鑽所紀要創刊号	2014年４月
榎木境道	坂井法曄氏の〈研究余録〉に対する所感	日蓮正宗教学研鑽所紀要２号	2015年８月
榎木境道	『異体同心事』『蒙古事』の系年と対告衆について	日蓮正宗教学研鑽所紀要５号	2018年11月
榎木境道	熱原法難の一断面－落馬した大進房は何者か－	日蓮正宗教学研鑽所紀要６号	2020年３月
榎木境道	再び『異体同心事』の系年と対告衆について－川﨑弘志氏に応う－	日蓮正宗教学研鑽所紀要６号	2020年３月
江原亮瑞	日蓮聖人御遺文漢梵辞彙	大崎学報79号	1931年12月
江利山義顕	青森県宗門史要	棲神18号	1933年１月
江利山義顕	日持聖人本州渡海地考	棲神20号	1935年１月
遠藤寛瑞	日蓮宗	『日本仏教一班』（三学教党本部）	1894年９月
遠藤教温	草山和尚の心のふるさと天台山を訪ねて	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
遠藤是秀	題目宝塔にみる法華教団とその信仰－静岡県富士区について－	日教研紀要５号	1978年３月
遠藤是秀	日蓮宗における葬儀	『日蓮宗葬儀の手引－駿河地区を中心として－』（日蓮宗和党会）	1981年
遠藤是妙	棲神の法窟	棲神18号	1933年１月
遠藤是妙	宗学の淵源	棲神20号	1935年１月
遠藤是妙	題目の考察	棲神21号	1936年２月
遠藤是妙	観心の法門	棲神24号	1938年11月
遠藤是妙	霊山浄土観	棲神25号	1940年２月
遠藤是妙	宗大事の研鑽	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
遠藤了義	服装の崩れは心の崩れ－法服の乱れは、宗門の乱れ－	教化学研究３号	2012年３月
遠藤了義	タイ仏教の変遷とタンマガーイ寺院インターナショナル瞑想センターを訪ねて	教化学研究４号	2013年３月
遠藤了義	千葉県南部宗務所管内寺院の過疎、過密についての研究	教化学研究５号	2014年３月
延嶺学人	台当交渉史稿・（二）	大崎学報10・11号	1909年７・12月
及川真介	パーリ仏典の註釈のお話－原始仏典のお釈迦さまとそれをとりまく人びと－（第一～十回）	法華102巻9･10合併号～103巻８号	2016年９月～2017年８月
及川大渓	奥州中世豪族と日蓮宗及び古宗	岩手史学研究35号	1960年12月
追塩千尋	織豊政権期の仏教政策と寺院	『論集日本仏教史』６（雄山閣出版）	1988年９月
横超慧日	法華宗三国四師の説－最澄・日蓮の相承を中心に－	『研究年報　日蓮とその教団』１集（平楽寺書店）	1976年４月
近江幸正	本尊論の再検討	現代宗教研究所所報No.1	1967年３月
近江幸正	現代の不安と日蓮聖人の末法思想	『現代に生きる日蓮聖人』（日蓮聖人降誕750年慶讃会）	1972年２月
近江幸正	仏の使い	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
近江幸正	ファシズムと仏教－国家主義思想としての日蓮主義－	『講座日本近代と仏教６　戦時下の仏教』（国書刊行会）	1977年１月

近江幸正	日蓮聖人の「諫暁」についての考察	現代宗教研究13号	1979年３月
近江幸正	三派合同実現とその経緯	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
近江正栄	御会式の今	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
近江正典	法明寺と鬼子母神堂	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
近江美佳	雑司ヶ谷鬼子母神における庶民信仰の確立	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
大石日応	日蓮本仏論	大日蓮１巻２・３号	1916年６・８月
大石泰史	妙本寺文書から見た戦国時代－個別文書の具体的検討－	千葉史学24号	1994年５月
大内青巒	日蓮宗不受不施派再興始末	仏教174号	1901年
大内青巒	戊申詔書と安国	大崎学報10号	1909年７月
大岡正訓	開導聖人の書風について	佛専紀要７号	1995年10月
大賀義明	「頸をはねよ」という言葉について	法華仏教研究３号	2010年４月
大賀義明	『立正安国論』第三段の文について	法華仏教研究14号	2012年12月
大賀義明	信仰雑感	法華仏教研究８号	2011年５月
大賀義明	信仰雑感（二）	法華仏教研究18号	2014年５月
大賀義明	信仰雑感（三）「三度のかうみやう」考	法華仏教研究23号	2016年12月
大川円道	日淵述「安土問答実録」の述作年について	妙塔学報12号	2018年４月
大川智浩	日蓮聖人の慈悲観	仏教大学通信教育部論集13号	1978年９月
大川善男	名越松葉谷小庵旧跡の守護寺１・（完）	現代仏教259・260号	2001年12月・2002年１月
大木昭三	日蓮出現の社会的意義	歴史科学５巻９号	1936年９月
大木道恵	創価学会攻防史の研究（一）	福神９号	2004年２月
大久保雅行	日蓮における宗教的供犠の置き換え	宗教研究59巻４輯	1986年３月
大久保雅行	日蓮における回心と無常性認知の様式	宗教研究64巻４輯	1991年３月
大久保雅行	日蓮における法脈・血脈について	宗教研究67巻４輯	1994年３月
大久保雅行	生誕伝承の宗教人類学的考察－日蓮・後鳥羽落胤説の批判－	久留米大学文学部紀要5･6合併号	1994年12月
大久保雅行	日蓮誕生の宗教人類学的分析	宗教研究69巻４輯	1996年３月
大久保雅行	親鸞と日蓮における悪人解放思想	宗教研究72巻４輯	1999年３月
大久保雅行	日蓮誕生論－鎌倉新仏教における人権思想の萌芽－	『鎌倉仏教の様相』（吉川弘文館）	1999年３月
大久保雅行	創造型一神教と生成型一法教	宗教研究75巻４輯	2002年３月
大久保良峻	最澄・台密研究の諸問題	天台学報特別号２集	2018年12月
大桑　斉	最高神観念の形成	『戦国期宗教思想史と連如』（法蔵館）	2006年６月
大澤広嗣	京城帝国大学と台北帝国大学の日蓮宗関係者	法華1051号	2013年２月
大島啓禎	《研究ノート　立正安国論に学ぶ》法然の選択集にたいする批判〈第四問答〉	現代宗教研究16号	1982年３月
大嶋忠雄	日蓮（真正）仏教学の本質と課題について	大崎学報101号	1954年７月
大嶋忠雄	日蓮聖人の社会思想の性格	大崎学報108号	1958年６月
大嶋忠雄	日蓮教学と一凶思想	大崎学報121号	1966年７月
大嶋忠雄	日蓮仏教の思想性・社会性	日蓮主義研究12号	1988年３月

大島仲太郎	本尊梵字考	大崎学報84号・法華仏教研究12号	1934年６月・2012年４月
大島仲太郎	日蓮聖人遺文正読疑義（上）・（下）	法華22巻８・10号	1935年８・10月
大島宏之	書簡にみる宮沢賢治の信仰歴程－法華経信仰を中心として－	中学研紀要４号	1974年11月
大島宏之	宮沢賢治と法華経－賢治の法華経選択－	印仏研究23巻２号	1975年３月
大島宏之	宮沢賢治と法華経－賢治の信仰態度をめぐって－	中学研紀要５号	1976年６月
大島宏之	宮沢賢治の信仰歴程	印仏研究25巻２号	1977年３月
大島宏之	立正佼成会の法座　初期の法座とその実際	中学研紀要６号	1977年７月
大島宏之	新宗教における菩薩思想－立正佼成会を中心として－	『菩薩思想』（大東出版社）	1981年５月
大島宏之	新宗教における菩薩観－立正佼成会を中心に－	『大乗菩薩の世界』（佼成出版社）	1987年７月
大島宏之	宮沢賢治・法華経への開眼	中学研紀要22号	1993年12月
大島宏之	法華経の開会思想	中学研紀要22号	1993年12月
大島豊扇	日蓮聖人の成仏観について（一）～（三）	論叢行道創刊号～３号	1996年９・12月・1998年３月
大島正和	京都妙覚寺現蔵版木の研究（一）	『研究年報　日蓮とその教団』１集（平楽寺書店）	1976年４月
大島芳材	日蓮とキリスト教	立正大学文学部研究紀要４号	1988年３月
太田明宏	国家と仏法の関係について－日本古代・中世にみる－	講座教学研究７号	1986年10月
太田純志	興師身延離山考	棲神９号	1919年３月
太田純志	日蓮聖人門葉之管見・（承前）	棲神11・12号	1923年２月・1924年10月
太田晴道	本能寺・本興寺文書の禁制について	興隆学林紀要２号	1988年３月
太田晴道	妙蓮寺日応僧正について	興隆学林紀要５号	1991年３月
太田晴道	文明～明応期における妙蓮寺の寺僧たち－『晴富宿禰記』をめぐって－	桂林学叢15号	1994年３月
太田晴道	日法聖人筆『天地人三才之巻』紙背の検証－付、永仁四年具注歴による三才之巻の考察－	桂林学叢16号	1997年７月
太田晴道	本能寺所蔵中世文書について－『本能寺文書・什宝目録』の一部補正－	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
太田晴道	光長寺『大日本法華経経記』について	桂林学叢17号	1999年12月
太田晴道	六角大宮の非人風呂について－本能寺非人風呂の再検討－	桂林学叢19号・『法華宗研究論集』（東方出版）	2005年12月・2012年９月
太田良海	『諸法実相鈔』について（その一）～（その七）	法華72巻7･8合併号～73巻３号	1986年８月～1987年３月
大谷栄一	一九二〇年代における田中智学の日蓮主義運動をめぐって－運動としての「法国冥合のパースペクティヴ」－	近代仏教２号	1995年３月
大谷栄一	本多日生の統一的日蓮主義運動－とくに1910～1920年代の社会教化活動を中心に－	宗教と社会２号	1996年６月
大谷栄一	立正安国会の教団組織形成について	宗教研究70巻４輯	1997年３月
大谷栄一	在家仏教運動としての日蓮主義運動	福神２号	1999年12月
大谷栄一	近代仏教運動の布教戦略－戦前期日本の日蓮主義運動の場合－	『構築される信念　宗教社会学のアクチュアリティーを求めて』（ハーベスト社）	2000年10月
大谷栄一	田中智学の日蓮主義運動－明治中期の日蓮宗門改革運動を中心に－	印仏研究49巻１号	2000年12月
大谷栄一	国柱会の創設と日本国体学の体系化	福神６号	2001年３月
大谷栄一	立正大師諡号宣下と政治活動への進出	福神７号	2001年11月

大谷栄一	明治天皇論と明治節の制定	福神８号	2002年５月
大谷栄一	日蓮主義・天皇・アジア－石原莞爾における世界統一のヴィジョン－	思想943号	2002年11月
大谷栄一	近代日本の日蓮主義と終末論	宗教研究76巻４輯	2003年３月
大谷栄一	地域社会と日蓮主義運動－山梨県中巨摩郡鏡中条村における妹尾義郎の活動－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
大谷栄一	妹尾義郎の社会的仏教	福神11巻	2006年６月
大谷栄一	近代日本の法華系在家仏教教団に見る死生観	『東洋学研究別冊　日本における死への準備教育－死の実存的把握をめざして－』	2007年３月
大谷栄一	宮沢賢治の法華信仰－とくに国柱会との関連に着目して－	『佛法僧論集』２巻（山喜房佛書林）	2013年２月
大谷栄一	日蓮『立正安国論』	『岩波講座日本の思想８巻　聖なるものへ－躍動するカミとホトケ－』（岩波書店）	2014年１月
大谷栄一	日蓮主義から仏教社会主義へ－妹尾義郎の思想と運動－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
大谷栄一	国家・国体と日蓮思想２－清水梁山の生涯と思想－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
大谷栄一	明治初期～大正期における日蓮門下統合運動の展開と挫折	興風30号	2018年12月
大谷栄一	近代法華仏教研究の成果と課題	法華仏教研究27号	2018年12月
大谷栄一	起動する戦後日本の宗教者平和運動－中濃教篤資料と細井友晋資料の分析から－	現代宗教研究54号	2020年3月
庵谷行遠	『祖書綱要剛略』における日蓮遺文引用の傾向－『祖書綱要』巻一を中心に－	印仏研究61巻２号	2013年３月
庵谷行遠	松誉『翻迷開悟集』における『邪正問答』への反駁－『法華経』解釈を中心に－	印仏研究64巻１号	2015年２月
庵谷行遠	一妙院日導の教学　『祖書綱要』を通して【１】～【５】	法華102巻３～７・11号	2016年３～７・11月
庵谷行亨	「本尊抄」に於ける日蓮聖人の四菩薩観試論	仏教学論集８号	1971年12月
庵谷行亨	日蓮聖人における受持論の一考察	印仏研究21巻１号	1972年12月
庵谷行亨	日蓮聖人における受持の概念－日蓮聖人引用の法華経を中心として－	印仏研究22巻１号	1973年12月
庵谷行亨	本尊抄末註における受持の概念	日教研紀要１号	1974年３月
庵谷行亨	日蓮聖人における「受持」の概念	日教研紀要２号	1975年３月
庵谷行亨	日蓮聖人における専唱題目と余行の実修－とくに読誦を中心として－	印仏研究23巻２号	1975年３月
庵谷行亨	日蓮教学における五字と受持	印仏研究24巻１号	1975年12月
庵谷行亨	日蓮聖人における「受持」の問題－天台本覚思想との関連－	日教研紀要３号・大崎学報129号	1976年３・12月
庵谷行亨	日蓮聖人教学における本門と観心	印仏研究25巻１号	1976年12月
庵谷行亨	日蓮聖人の具足論	棲神49号	1977年３月
庵谷行亨	『観心本尊抄』の具足論	印仏研究26巻１号	1977年12月
庵谷行亨	『観心本尊抄』受持譲与段について－その論理過程についての一考察－	大崎学報130号	1977年12月
庵谷行亨	日蓮聖人の法華経功徳論	大崎学報131号	1978年９月
庵谷行亨	日蓮聖人の一念三千について－『観心本尊抄』をめぐって－	大崎学報132号	1979年３月

庵谷行亨	日蓮聖人の三益論	印仏研究28巻１号	1979年12月
庵谷行亨	久遠釈尊の因行果徳について	棲神52号	1980年３月
庵谷行亨	日蓮聖人の師自覚について（一）・（二）	印仏研究29巻２号・31巻１号	1981年３月・1982年12月
庵谷行亨	日蓮聖人の生死観	日仏年報46号・『仏教における生死の問題』（平楽寺書店）	1981年３・10月
庵谷行亨	日蓮聖人の妙字釈	『研究年報　日蓮とその教団』４集（平楽寺書店）	1981年４月
庵谷行亨	近代日蓮宗の僧風教育	『仏教思想と近代』（立正大学共同研究委員会）	1982年３月
庵谷行亨	付属と誓言	印仏研究31巻１号	1982年12月
庵谷行亨	釈尊の真実の教えを求めて	正法27号	1983年１月
庵谷行亨	日蓮聖人の報恩観	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
庵谷行亨	末法と法華経－日蓮聖人における法華経受容の特色－（一）・（二）	大崎学報137号・印仏研究32巻１号	1983年12月・1984年２月
庵谷行亨	生命のきずな	正法33号	1984年10月
庵谷行亨	日蓮宗の年中行事	大法輪52巻１号	1985年１月
庵谷行亨	宗学研究について	『仏教学論集』（平楽寺書店）	1985年２月
庵谷行亨	観心本尊抄御述作の背景	日教研紀要12号	1985年２月
庵谷行亨	日蓮聖人における自然譲与について	印仏研究33巻２号	1985年３月
庵谷行亨	日蓮教学における仏性論の展開	『法華経研究Ｘ　法華仏教の仏陀論と衆生論』（平楽寺書店）	1985年９月
庵谷行亨	天台教籍にみる鬼子母神	『民衆宗教史叢書』９巻（雄山閣出版）	1985年10月
庵谷行亨	日蓮宗の唱題行	大法輪52巻12号	1985年12月
庵谷行亨	日蓮聖人の受持について（一）・（二）	法華72巻１・２号	1986年１・２月
庵谷行亨	日蓮聖人における一念三千と立正安国	大崎学報142号	1986年12月
庵谷行亨	日蓮聖人における一念三千名目出処について	『仏教史仏教学論集』（春秋社）	1987年４月
庵谷行亨	日蓮聖人の旧跡	大法輪54巻10号	1987年10月
庵谷行亨	観心本尊抄における凡心具仏について	日仏年報53号・『仏陀観』（平楽寺書店）	1988年３・８月
庵谷行亨	日蓮聖人における観心の研究	『一般研究Ｃ　研究成果報告』	1989年３月
庵谷行亨	慈悲広大ならば－日蓮聖人の慈悲行－	正法47号	1989年９月
庵谷行亨	絵で説く法華経二十八品	大法輪56巻12号	1989年12月
庵谷行亨	日蓮聖人における教観について	大崎学報147号	1990年12月
庵谷行亨	宝地房証真の本覚思想批判	『本覚思想の源流と展開』（平楽寺書店）	1991年１月
庵谷行亨	一念三千の教え	法華77巻４号	1991年４月
庵谷行亨	日蓮における観心法門の有相化	日仏年報57号・『仏教における心と形』（平楽寺書店）	1992年５・10月
庵谷行亨	即身成仏と唱題	正法55号	1992年７月
庵谷行亨	日蓮宗の諸問題	『日本の仏教』（山喜房佛書林）	1992年８月
庵谷行亨	観心本尊抄「己心三千具足三種世間」考	日教研紀要20号	1993年３月
庵谷行亨	日蓮宗の授戒会	『仏教民俗学大系』１巻（名著出版）	1993年３月
庵谷行亨	日蓮聖人における「顕本」の意義	棲神65号	1993年３月

庵谷行亨	日蓮聖人の法華経実践	『法華仏教の伝播と教団形成に関する研究』（平成二・三・四年度科学研究費補助金（総合研究Ａ）研究成果報告書）	1993年３月
庵谷行亨	草木成仏	正法59号	1993年９月
庵谷行亨	日蓮宗の勤行	大法輪60巻10号	1993年10月
庵谷行亨	日蓮聖人の倫理観	『法華経研究XII　法華経の受容と展開』（平楽寺書店）	1993年10月
庵谷行亨	生命倫理について	印仏研究42巻１号	1993年12月
庵谷行亨	日蓮教学と生命倫理－生命の尊厳と死の選択－（一）～（三）	法華80巻７～９号	1994年７～９月
庵谷行亨	日蓮－宗教的自覚と慈悲の実践－	『原典仏教福祉』（渓水社）	1995年３月
庵谷行亨	開目抄述作由来考－「門下の疑念」を中心として－	大崎学報151号	1995年３月
庵谷行亨	日蓮聖人における法華経の実践と真実の証明	宗教研究68巻４輯	1995年３月
庵谷行亨	仏教と生命倫理－脳死患者からの臓器移植をめぐって－	『現代に生きる仏教』（東京書籍）	1995年５月
庵谷行亨	開目抄述作由来考－「門下へのかたみ」を中心として－	『勝呂信静博士古稀記念論文集』（平楽寺書店）	1996年２月
庵谷行亨	日蓮聖人における上行自覚の表明	宗教研究69巻４輯	1996年３月
庵谷行亨	和歌山県長保寺蔵日蓮聖人遺文について	日教研紀要23号	1996年３月
庵谷行亨	日蓮聖人遺文の世界（１）～（16）	法華82巻９号～84巻2･3合併号	1996年９月～1998年３月
庵谷行亨	瀧泉寺申状の「法主聖人」をめぐって	印仏研究45巻１号	1996年12月
庵谷行亨	開目抄述作由来考－「自身の疑い」を中心として－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
庵谷行亨	日蓮聖人の上行自覚について	大崎学報153号	1997年３月
庵谷行亨	日蓮聖人遺文にみる福祉の理念	宗教研究71巻４輯	1998年３月
庵谷行亨	立正安国の精神と環境問題	正法75号	1998年９月
庵谷行亨	日蓮と前世・来世観	『輪廻転生』（大法輪閣）	1998年11月
庵谷行亨	富木家の家族の法華信仰	正法76号	1999年１月
庵谷行亨	日蓮教学から見た環境問題	『日蓮宗ハンドブックシリーズ１巻子どもと地球の未来のために－環境・平和・いのち－』	1999年２月
庵谷行亨	直弟による日蓮聖人の尊称	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
庵谷行亨	臓器移植と仏教思想	『脳死と臓器移植』（日蓮宗東京都南部宗務所）	1999年４月
庵谷行亨	日蓮宗における釈尊	大法輪66巻４号	1999年４月
庵谷行亨	日蓮聖人教学にみる共生の思想	日仏年報64号・『仏教における共生の思想』（平楽寺書店）	1999年５・９月
庵谷行亨	日蓮宗のお経	大法輪66巻10号	1999年10月
庵谷行亨	いのちの倫理	正法80号	2000年１月
庵谷行亨	はやわかり法華経二十八品	大法輪67巻１号	2000年１月
庵谷行亨	医療と主体的な生の実現	『講座現代日本と仏教』（平凡社）	2000年２月
庵谷行亨	臨終と福祉－仏教とターミナル・ケア－	日本仏教社会福祉学会年報30号	2000年９月
庵谷行亨	日蓮聖人における安心と信行	日蓮宗勧学院報４号	2001年１月
庵谷行亨	日蓮宗－永遠の師父－	『ブッダ・釈尊とは』（大法輪閣）	2001年２月
庵谷行亨	日蓮と法華経	大法輪68巻２号	2001年２月
庵谷行亨	日蓮聖人の代受苦思想	『東アジア仏教の諸問題』（山喜房佛書林）	2001年３月

庵谷行亨	心にのこる仏教名話－日蓮宗－	大法輪68巻６号	2001年６月
庵谷行亨	宗祖における福祉思想	『日蓮宗社会教化事業・活動の手引き』（全国社会教化事業協会連合会・日蓮宗宗務院護法伝道部）	2001年10月
庵谷行亨	日蓮宗の名句・箴言	大法輪68巻10号	2001年10月
庵谷行亨	日蓮聖人の生命観	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録13号	2003年３月
庵谷行亨	法華経二十八品の概要	『法華経入門』（大法輪閣）	2003年５月
庵谷行亨	私たちの信仰	正法94号	2003年７月
庵谷行亨	法華経のキーワード	大法輪70巻10号	2003年10月
庵谷行亨	日蓮聖人における摂受と折伏について	現代宗教研究38号	2004年３月
庵谷行亨	日蓮聖人の思想系譜	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録14号	2004年３月
庵谷行亨	日蓮聖人の檀越教化	日蓮宗宗報193号	2004年４月
庵谷行亨	心を観て仏と一体化	『心の風景－ふじの修行僧－』（静岡新聞社）	2004年９月
庵谷行亨	日蓮を知るQ&A	大法輪71巻９号	2004年９月
庵谷行亨	日本仏教がわかる事典－日蓮宗－	大法輪71巻11号	2004年11月
庵谷行亨	日蓮聖人の女人教化	日蓮宗宗報201号	2004年12月
庵谷行亨	ご遺文のこころ（１）～（18）	正法100～117号	2005年１月～2009年３月
庵谷行亨	「常不軽品のごとし」考	立正大学大学院紀要21号	2005年３月
庵谷行亨	お自我偈の中の久遠の仏さま	現代宗教研究39号	2005年３月
庵谷行亨	法華経とは何か	大法輪72巻９号	2005年９月
庵谷行亨	日蓮の禅批判	駒澤大学佛教學部論集36号	2005年10月
庵谷行亨	法華の教え	大法輪72巻11号	2005年11月
庵谷行亨	立正安国論の精神	日蓮宗勧学院報８号	2005年11月
庵谷行亨	一念三千の法門	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録16号	2006年３月
庵谷行亨	日蓮法華仏教における独自性と融和	大崎学報162号	2006年３月
庵谷行亨	末法の導師は何故日蓮大聖人でなければならないのか	現代宗教研究40号	2006年３月
庵谷行亨	日蓮教学研究の課題	身延山大学東洋文化研究所所報10号	2006年４月
庵谷行亨	超素朴な質問－日蓮宗Q&A－	大法輪73巻４号	2006年４月
庵谷行亨	日蓮聖人の摂折義	日教研紀要34号	2007年３月
庵谷行亨	末法に生きる私達は何故お題目を唱えなければならないのか	現代宗教研究41号	2007年３月
庵谷行亨	立正安国論と現代の布教について	現代宗教研究41号	2007年３月
庵谷行亨	三大秘法－とくに本門の戒壇について－	『本門三法門』（日蓮宗福岡県教化センター）	2007年４月
庵谷行亨	日蓮における慈悲の実践	日仏年報72号	2007年５月
庵谷行亨	日蓮宗で読まれるお経	大法輪74巻７号	2007年７月
庵谷行亨	『立正安国論』をめぐる課題と立正安国の実現について	日蓮宗勧学院報10号	2007年11月
庵谷行亨	『立正安国論』を読み解く	『連続講座記録『立正安国論』をいかに読むか』（日蓮宗東京西部教化センター）	2008年４月
庵谷行亨	法華経とは何か	『傍訳法華三部経全書』（四季社）	2008年７月
庵谷行亨	日蓮の手紙	大法輪75巻10号	2008年10月
庵谷行亨	法華経各品の大意	大法輪75巻12号	2008年12月

庵谷行亨	日蓮聖人教学における一念三千の特色	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
庵谷行亨	『立正安国論』の教えと現代社会	日蓮宗勧学院報12号	2009年12月
庵谷行亨	比叡山と日蓮聖人	比叡山時報660号	2010年２月
庵谷行亨	日蓮聖人における但行礼拝と生命の尊重	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
庵谷行亨	逆縁下種・逆化折伏の不軽菩薩	地涌塾報13号	2010年４月
庵谷行亨	日蓮聖人の不軽菩薩観	地涌塾報15号	2010年11月
庵谷行亨	日蓮聖人における捨身の誓い	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
庵谷行亨	日蓮聖人における霊山浄土への往詣	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
庵谷行亨	日蓮における救いの論理	『佛法僧論集』２巻（山喜房佛書林）	2013年２月
庵谷行亨・寺尾英智・都守基一・木村中一・武田悟一・奥野本勇・本間俊文・米澤晋之助・中村宣悠・穂坂悠子・古河朋華	〈史料紹介〉（38）顕底鈔見聞	日教研紀要40号	2013年３月
庵谷行亨	日蓮聖人の災難観	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
庵谷行亨	日蓮の成仏論とその展開	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
庵谷行亨	日蓮聖人における法華経寿量品の受容－鎌倉期を中心に－	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
庵谷行亨	『開目抄』における法華経寿量品の受容	立正大学大学院紀要32号	2016年３月
庵谷行亨	『観心本尊抄』の世界　第１～59回	日蓮宗新聞2250～2424号	2016年６月～2021年２月
庵谷行亨	日蓮聖人の門弟教育－読誦・書写等を中心として－	大崎学報173号	2017年３月
庵谷行亨	日蓮聖人の門弟教育－講会・談義を中心として－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
庵谷行亨	基調講演　日蓮聖人の仏陀観と日蓮正宗の日蓮本仏論	現代宗教研究52号	2018年３月
庵谷行亨	日蓮聖人の教えの真実性－五綱と三秘－	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録28号	2018年３月
庵谷行亨	日蓮聖人教学における教と行（一）	日教研紀要46号	2019年３月
庵谷行亨	『観心本尊抄』の執筆	正法159号	2019年９月
庵谷行亨	日蓮聖人教学における教と行（二）	身延山大学仏教学部紀要20号	2019年10月
庵谷行亨	日蓮聖人における出世の本懐	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨30号	2020年３月
大谷吾道	千葉妙本寺蔵「弘通要文集」に関する考察	興風23号	2011年12月
大谷吾道	翻刻「弘通要文集」	興風23号	2011年12月
大塚正純	文政寺社書上翻刻	妙塔学報５号	1994年４月

大塚正純	本宗の本尊に関する私見	妙塔学報６号	2000年２月
大鳥居総夫	新刊紹介『本門寺の石経碑その他　石匠窪世祥について』（嘉津山清著）	史跡と美術716号	2001年７月
大西英充	超国家主義と法華経－北一輝を例に－	現代宗教研究40号	2006年３月
大西克明	日蓮系新宗教における謗法観の変遷－初期本門仏立講の展開過程を通して－	近代仏教10号	2003年５月
大西克明	組織アイデンティティと宗教集団論－宗教集団の多元性へのパースペクティブを巡って－	東哲研紀要24号	2008年12月
大西克明	近代日蓮仏教と生命言説	宗教研究85巻４輯	2012年３月
大西克明	謗法厳禁と現証利益－法華系新宗教の先駆・本門佛立講－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
大西克明	日本新宗教と法華経－その受容の特性について－	東洋哲学研究所紀要34号	2018年12月
大野堯師	観心本尊鈔堯記・（承前）	棲神７・８号	1917年７月・1918年４月
大野昌観	「変体がな」について	佛専紀要９号	1997年10月
大野昌観	定本・佛立教歌集について	佛専紀要12号	2000年12月
大野日鶯（昌観）	日扇聖人全集に関する基礎知識－借字を中心にして－	佛専紀要24号	2012年12月
大野達之助	日蓮の浄土観	日本歴史130号	1959年４月
大野榮人（・伊藤光壽）	『法華玄義』の研究（１）～（13）・（15）・（15－２）・（16）～（22）	愛知学院大学文学部紀要34～37・39～45号・愛知学院大学人間文化研究所紀要 人間文化21～31号	2004年３月～2016年９月
大橋邦正	日蓮聖人の御遺文を学ぶ（一）～（五）	真世界6057～6061号	1994年１～５月
大橋邦正	江戸時代の法難（上）	真世界6063号	1994年７月
大橋邦正	守塔輪番の古制と祖廟輪番奉仕	真世界6078号	1995年10月
大橋邦正	日本第一の法華経の行者	真世界6079号	1995年11月
大橋邦正	加藤清正公の信仰	真世界6086号	1996年６月
大橋邦正	日蓮聖人の立宗	真世界6153・6154・6157号	2002年１・２・５月
大橋邦正	春の初めの御悦び	真世界6165号	2003年１月
大橋邦正	不軽院日昭上人	真世界6166号	2003年２月
大橋邦正	正法院日朗上人	真世界6167号	2003年３月
大橋邦正	白蓮院日興上人	真世界6168号	2003年４月
大橋邦正	安立院日向上人	真世界6169号	2003年５月
大橋邦正	本国院日頂上人	真世界6170号	2003年６月
大橋邦正	本応院日持上人	真世界6171号	2003年７月
大橋邦正	富木日常上人	真世界6172号	2003年８月
大橋邦正	常楽院日経上人	真世界6173号	2003年９月
大橋邦正	鍋かむり日親上人	真世界6174号	2003年10月
大橋邦正	養珠夫人お萬の方	真世界6175号	2003年11月
大橋邦正	肥後房日像上人	真世界6176号	2003年12月
大橋邦正	日蓮聖人　佐渡法難による　佐渡ご在島の御述作	真世界6210号	2006年10月
大橋慈興	『報恩抄』の「大日如来計り宝塔の中の南の下座にすへ奉り」の御聖意を拝考する	法教学報16号	2009年８月
大橋冨士子	三秘相依の信行	日蓮主義研究１号	1968年３月
大橋冨士子	国性美術における三絃歌曲－田中智学先生の芸術開顕－	日蓮主義研究９号	1985年６月
大橋冨士子	田中智学先生記念館収蔵法財の整理現況	日蓮主義研究14号	1989年12月
大橋冨士子	国柱会信行員・宮沢賢治	日蓮主義研究16号	1992年９月

大橋富士子	日蓮聖人仰慕	真世界6210号	2006年10月
大橋冨士子	お題目の意味、お題目を唱える意味	真世界6216号	2007年４月
大橋冨士子	六つの喜び	真世界6221号	2007年９月
大林宏至	〈資料〉日報綴－昭和二十三年八月一日より同二十四年一月三十一日まで－	中学研紀要27号	1998年12月
大林宏至	立正佼成会における用語「法座」の意味内容の変遷	CANDANA189号	2000年６月
大原性実	日蓮上人遺文に現れたる念仏無間の説に就て	六条学報232号	1921年４月
大平寛龍	日蓮聖人における出家・在家・僧	桂林学叢21号	2009年11月
大平寛龍	『顕立正意抄』に関する一考察	桂林学叢22号	2011年３月
大平寛龍	慶林日隆聖人関係研究文献目録	『法華宗研究論集』（東方出版）	2012年９月
大平寛龍	日隆聖人御所持『心空嘉慶版妙法蓮華経』『科註妙法蓮華経』小考	桂林学叢25号	2014年３月
大平寛龍	『本門弘経抄』と『科註妙法蓮華経』との関係について	桂林学叢30号	2019年12月
大平宏龍	本尊抄と小乗小仏要文－本門八品正意論に関して－	桂林学叢７号	1973年８月
大平宏龍	本興寺二十八世日顕上人の御聖教修覆事業について	宗門史談創刊号	1973年10月
大平宏龍	日隆聖人教学成立の資料－宗祖御遺文について－	桂林学叢８号	1974年９月
大平茂樹（宏龍）	慶林坊日隆聖人著「名目見聞」について	印仏研究24巻１号	1975年12月
大平宏龍	日隆聖人御聖教所引御書索引	桂林学叢９号	1976年７月
大平宏龍	日隆聖人著『名目見聞』の一考察	桂林学叢10号	1978年３月
大平宏龍	日隆聖人の中古天台義批判について	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
大平宏龍	本能寺格護の御聖教について	『歴史と宝物』（本興寺）	1981年４月
大平宏龍	宗祖の教相論に関する一視点	桂林学叢11号	1982年10月
大平宏龍	日隆教学における中古天台義	印仏研究32巻２号	1984年３月
大平宏龍	日隆文献にみえる「朽木書」について	印仏研究34巻２号	1986年３月
大平宏龍	日隆聖人と東国法華宗	興隆学林紀要１号	1986年10月
大平宏龍	『開迹顕本宗要集』考	興隆学林紀要３号	1989年３月
大平宏龍	本能寺格護の御聖教類について	桂林学叢14号	1989年３月
大平宏龍	日隆聖人著『御書文段』私考	興隆学林紀要４号	1990年３月
大平宏龍	台当異目深密鈔について	印仏研究38巻２号	1990年３月
大平宏龍	室町時代の日蓮教学と本覚思想－慶林坊日隆について－	『法華経研究XI　本覚思想の源流と展開』（平楽寺書店）	1991年１月
大平宏龍	『文句要伝』『玄文止諸御抄出処』私考	興隆学林紀要５号	1991年３月
大平宏龍	事実としての昭和法難　１～最終回	無上道43巻６～11号	1991年６～11月
大平宏龍	『本門戒体見聞』について	日教研紀要20号	1993年３月
大平宏龍	日隆聖人管見	佛立研究学報３号・法華宗教化センター所報６号	1994年11月・2000年３月
大平宏龍	日蓮聖人の一念三千論私見Ⅰ－十界互具論－	興隆学林紀要８号	1996年３月
大平宏龍	日蓮聖人教学研究ノート－『本迹相違』をめぐって－	桂林学叢16号	1997年７月
大平宏龍	日隆聖人の人間観	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
大平宏龍	法華教学管見－法華宗教学史とまことの一念三千－	桂林学叢17号	1999年12月
大平宏龍	日隆聖人文献における『私新抄』の位置－事具三千をめぐって－	興隆学林紀要10号	2000年３月
大平宏龍	『本門弘経抄』考－自宝と他宝－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
大平宏龍	慶林日隆著『玄義教相見聞』について	日教研紀要30号	2003年３月

大平宏龍	『十三問答抄』管見	桂林学叢19号	2005年12月
大平宏龍	“法華経は末法日蓮等が為”私考	興隆学林紀要12号	2006年３月
大平宏龍	『法華取要抄』における略・広開近顕遠について	桂林学叢20号	2008年３月
大平宏龍	『観心本尊抄』拝読私見－佐渡塚原と一谷の間－	桂林学叢21号	2009年11月
大平宏龍	「法華経と宮沢賢治」私論	月光２号	2010年７月
大平宏龍	法華七喩のあらまし	大法輪78巻２号	2011年２月
大平宏龍	『立正安国論』と日隆教学	桂林学叢22号	2011年３月
大平宏龍	『観心本尊抄』法門法体四十五字中の「己心」について	桂林学叢23号	2012年３月
大平宏龍	日隆聖人著『玄文止　諸御抄出処』	桂林学叢23号	2012年３月
大平宏龍	日隆文献における「云口」について	『法華宗研究論集』（東方出版）	2012年９月
大平宏龍	『観心本尊抄』「其本尊為体」の意味するもの－日蓮聖人の本尊義私案－	桂林学叢24号	2013年３月
大平宏龍	『私新抄』新考	興隆学林紀要13号	2013年３月
大平宏龍	「昭和法難」私見	法華仏教研究17号	2013年12月
大平宏龍	日隆教学の方法をめぐって	桂林学叢25号	2014年３月
大平宏龍	『報恩抄』私見－いわゆる三大秘法に関する箇所の解釈をめぐって－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
大平宏龍	戦時体制下の日蓮門下－曼荼羅国神不敬事件と天皇本尊論－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
大平宏龍	日隆聖人の天台三大部研鑽について	桂林学叢27号	2016年11月
大平宏龍	『観心本尊抄』管見－“なぜ観心”本尊抄か－	『法華宗教学研究発表大会　第30回記念記録集』（法華宗宗務院）	2018年３月
大平宏龍	日蓮聖人遺文管見－「内証の寿量品」をめぐって－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
大平宏龍	慶林坊日隆教学の確立－法体二重説から法体三重説へ－	興風30号	2018年12月
大平宏龍	『六即私記』私考	桂林学叢29号	2018年12月
大平宏龍	日蓮聖人研究管見－現在の視点から－	興隆学林紀要16号	2019年３月
大平宏龍	日蓮が説く信仰と心構え	大法輪86巻4号	2019年４月
大森金五郎	日蓮聖人の遺文録を読みて	中央史壇２巻４号	1921年４月
大森宣昌	一條家伝『心眼流』剣術伝書の一考察	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
大森ゆきゑ	妙法を求めて－七面山参拝のおすすめ－	現代宗教研究40号	2006年３月
大屋敬吉	本化仏教とキリスト教	日蓮主義研究３	1976年４月
大屋敬吉	国柱会	『日本仏教基礎講座７巻　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
大屋徳城	日蓮上人言行録	『偉人研究22　日蓮上人言行録』（内外出版協会）	1908年３月
大藪道宗	Saddharma Pundarika Sutraと漢訳法華経－梵漢法華経の比較に基づく管見－	法教学報23号	2016年８月
大藪明研	日蓮大聖人門下上代の本迹二門についての考察	法教学報26号	2018年８月
岡　教邃	身延貫主日唱聖人の不受不施事件	大崎学報26号	1913年１月
岡　教邃	大進阿闍梨日行伝・（続前）	大崎学報38・39号	1915年２・５月
岡　教邃	最蓮房上人伝に就て（一）・（二）	大崎学報55・56号	1920年１・７月
岡　教邃	富士加島の荘熱原の法難	法華７巻２号	1920年２月
岡　教邃	本門戒壇法門に就て・（承前）	大崎学報57・60号	1920年７月・1921年８月
岡　教邃	慧心僧都と日蓮聖人	大崎学報59号	1921年２月
岡　教邃	檀那流に濫觴せる当家の宗義	大崎学報65号	1923年12月

岡居清真	教義解説書の研究	佛立研究学報２号	1993年９月
岡居清真	西田日講先生『祖書要迪』講義ノート（その①）	佛専紀要21号	2009年12月
岡﨑道清	室町期における弘教と諸問題について	法教学報19号	2012年８月
岡﨑法顕	雑乱天台の教理的背景を論ず－与奪判を中心として－	法教学報14号	2007年８月
小笠原恵春	隆真二門の離合史	布教教材１号	1937年３月
小笠原長和	下総千葉氏と称名寺僧（一）・（二）	金沢文庫研究106・107号	1964年11・12月
小笠原長和	下総三崎庄の古寺と海上千葉氏	金沢文庫研究155号	1969年３月
小笠原長和	安房妙本寺日侃と相房の関係－北条氏康と相州箱根権現別当融山僧正	古文書研究５号	1971年11月
小笠原長和	永禄二年妙本寺日我作「いろは字」の奥書と房州の逆乱	『中世房総の政治と文化』（吉川弘文館）	1985年11月
小笠原毅堂	日蓮聖人と深草元政	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
小笠原毅堂	玉沢桓睿師	大崎学報12号	1910年６月
小笠原毅堂	本尊史論　附　読嶼村日正師之本尊論	大崎学報14号	1910年９月
小笠原毅堂	本尊史論（続本誌第十四号）附、読嶼村日正師本尊論、宝塔方円論	大崎学報18号	1911年７月
小笠原毅堂	本尊史論（続前号）附、読嶼村日正師本尊論、宝塔方円論	大崎学報19号	1911年９月
小笠原慈聞	観心本尊抄撮要	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
小笠原忠堂	日蓮教団分裂史に於ける隆門と勝劣各派の関係主題－隆真二門の分合史－	尼ヶ崎学叢創刊号	1935年３月
小笠原長生	聖祖身延御入山に就て	日宗新報1076号	1909年８月
小笠原日毅	元政上人と石井常右衛門	日宗新報720～723・726・727号	1899年10～12月
小笠原日毅	日宗教育の沿革概要	双榎学報１号・大崎学報２・３輯	1903年12月・1905年６・12月
小笠原来道	仏の出世の本懐と化導について	法教学報４号	1996年６月
岡田栄照	日蓮の神祇観	印仏研究７巻１号	1958年12月
岡田栄照	日蓮伝形成に於ける若干の問題	印仏研究８巻１号	1960年１月
岡田栄照	日蓮教学に於ける自然と人生	宗教研究33巻３輯	1960年３月
岡田栄照	御遺文に引用せられたる涅槃経をめぐる二、三の問題	大崎学報112号	1960年12月
岡田栄照	日蓮の遺文及び曼荼羅に現れたる仏紀	印仏研究９巻１号	1961年１月
岡田栄照	日蓮本仏論－理論と現実－	宗教研究34巻３輯	1961年１月
岡田栄照	日蓮の檀越・南条氏をめぐって	日本仏教11号	1961年５月
岡田栄照	日蓮に於ける煩悩即菩提	宗教研究35巻３輯	1961年12月
岡田栄照	本門戒壇思想の成立と展開	印仏研究10巻１号	1962年１月
岡田栄照	日蓮の折伏思想	印仏研究11巻１号	1963年１月
岡田栄照	唱題成仏について	宗教研究37巻２輯	1964年１月
岡田栄照	日蓮に於ける滅罪	印仏研究13巻１号	1965年１月
岡田栄照	日蓮の禅批判について	印仏研究14巻１号	1965年12月
岡田栄照	日蓮遺文にみられる空海の著作	印仏研究15巻１号	1966年12月
岡田栄照	優陀那日輝の摂折進退論について	印仏研究18巻１号	1969年12月
岡田栄照	日蓮教団の現状と問題点－岡山県の場合－	宗教研究43巻３輯	1970年３月
岡田栄照	三大秘法禀承事について	印仏研究19巻１号	1970年12月
岡田栄照	『開目抄』について	宗教研究49巻３輯	1976年３月
岡田栄照	開目抄について－Le Jraité qui ouvre les yeuxに関連しつつ－	大崎学報129号	1976年12月

岡田栄照	草山元政についての批判	印仏研究27巻１号	1978年12月
岡田行弘	法華経における仏伝的要素	法華文化研究33号	2007年３月
岡田行弘	小善成仏と常不軽菩薩	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
岡田行弘	『法華経』を説く仏への接近	法華文化研究37号	2011年３月
岡田行弘	『法華経』に見られる現在他方仏の思想	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
岡田行弘	「総合経典」としての法華経	中外日報28064号	2015年３月
岡田行弘	法華経の名句（第一回）～（第六回）	法華101巻７号～102巻１号	2015年７月～2016年１月
岡田行弘	綜合経典としての法華経	法華101巻9･10合併号	2015年９月
岡田広裕	竜樹の中論についての一考察－中論・観四諦品第二十四・第十八げ因縁所生法の四句げを中心として－	法教学報12号	2004年８月
岡田興龍	日蓮大聖人御遺文に就いて－種々御振舞御書並に観心本尊抄－	棲神32号	1958年３月
岡田真美子（真水）	大震災と草木国土悉皆成仏	法華98巻３号	2012年３月
岡田真美子（真水）	供養が守る環境－法華経のsatkāraと常不軽菩薩行に寄せて－	法華98巻5･6合併号	2012年６月
岡田真美子（真水）	改転の女人成仏と龍女成仏－竺法護の訳経群を中心に－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
岡田真美子（真水）	日蓮の時代13世紀の環境と立正安國の祈り	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
岡田真美子（真水）	環境と共生	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
岡田真水	法華経の女性たち　第一回 ～第四回	法華102巻８～112号	2016年８～12月
岡田真水	世界基準：新しい日蓮聖人像	日蓮学１号	2017年10月
岡田真水	法華経のものがたり　第一回～第五回	法華105巻11号～106巻３号	2019年11月～2020年３月
岡田真水	現代社会における日蓮聖人誕生譚の意義～三奇瑞の意味するところ～	日蓮宗勧学院報23号	2020年12月
岡田信績	第26世日寛上人の御書講談に関する基礎的研究	日蓮正宗教学研鑽所紀要創刊号	2014年４月
岡田信績	神天上（神去り）の法門とその異解に関するノート	日蓮正宗教学研鑽所紀要４号	2017年10月
岡田信績	日寛上人の『信心抄』の概要	日蓮正宗教学研鑽所紀要６号	2020年３月
岡田信績	総本山大石寺蔵『後五百歳談義』末紙・『信心抄』全文（翻刻文・書き下し文）	日蓮正宗教学研鑽所紀要６号	2020年３月
岡田信績	『大学殿事』・断簡二一・『大尼御前御返事』をめぐる御書編纂上の問題	法教学報28号	2020年12月
岡田文弘	行者対決説話－鎮源『法華験記』第一七話および第三三話－	印仏研究65巻１号	2016年12月
岡田文弘	日蓮聖人の即身成仏義－『木絵二像開眼之事』を中心に－	現代宗教研究53号	2019年３月
岡田文弘	日蓮聖人の上行自覚	現代宗教研究54号	2020年３月
岡田雄如	法・報・応の三身についての一考察	法教学報　創刊号	1993年３月
緒方啓介	日蓮宗の尊像－その姿と意味－　一～三	法華106巻11号～107巻１号	2020年11月～2021年１月
岡村　洋	日興本『善無畏抄』紙背文書・読み取り現し作業レポート	興風27号	2015年12月
岡本一平	円弘撰『円弘師章』の逸文研究	身延論叢25号	2020年３月

岡本桂典	『土佐の題目式笠塔婆』について	『宗教社会史研究』Ⅱ（雄山閣出版）	1985年11月
岡本桂典	東京都妙福寺の題目板碑新資料	立正大学考古学研究室彙報23号	1986年10月
岡本桂典	東京・池上本門寺の墓標調査（予報）	立正大学考古学研究室彙報24号	1988年３月
岡本　畯	黙阿弥ものに現われたる日蓮宗信仰	立正史学５号	1933年11月
岡元錬城	『立正安国論』広本の位置について	大崎学報122号	1967年７月
岡元錬城	日蓮聖人の信仰とわれわれの生き方	『現代に生きる日蓮聖人』（日蓮聖人降誕750年慶讃会）	1972年２月
岡元錬城	仏使の世界－身延の日蓮－	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
岡元錬城	日蓮聖人遺文系年考〈その１〉－『四条殿御返事』（付『止観第五之事御消息』）－	日蓮主義研究６号	1980年６月
岡元錬城	『立正安国論』考察の一視点・飢饉－災害告発の書としての側面から－	現代宗教研究16号	1982年３月
岡元錬城	日蓮聖人と秋田城介安達泰盛－日蓮聖人遺文系年考〈その２〉－（上）・（下）	日蓮主義研究７・８号	1982年12月・1984年10月
岡元錬城	日蓮聖人遺文系年考〈その３〉－『両人御中御書』－	日蓮宗研究１巻	1984年10月
岡元錬城	日蓮聖人書状『止観第五之事御消息』について	御遺文研究20号	1989年11月
岡元錬城	『弁殿御消息』の「かへせに」について	御遺文研究21号	1991年３月
岡元錬城	日蓮聖人書簡『富城入道殿御返事』の検討－特に系年をめぐって－	日蓮主義研究17号	1994年11月
岡元錬城	宗祖日蓮聖人と日昭上人－師弟の交流を御遺文にみる－	『日蓮聖人補処位の人　日昭』（名瀬妙法寺）	2000年11月
岡元錬城	日蓮聖人遺文「池上賜書」管見	御遺文研究33号	2003年３月
岡元錬城	日蓮聖人遺文『庵室修復書』考－真蹟模本の紹介とその問題など－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
岡元錬城	東条松原の大法難	正法132号	2013年１月
岡元錬城	深草元政上人鑽仰	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
岡元錬城	日蓮聖人安房の故郷へ	正法155号	2018年９月
岡元錬城	佐渡から鎌倉へ	正法159号	2019年９月
岡屋昭雄	宮澤賢治論－宮澤賢治の宗教的宇宙について－	教育学部論集７号（仏教大学学会）	1996年３月
小川恵司（立恵）	長松清風の病気なおしについて－医薬制止問題を中心に－	宗教研究65巻４輯	1992年３月
小川恵司（立恵）	長松清風の読誦観	印仏研究41巻２号	1993年３月
小川立恵	日蓮聖人の読誦観－開導聖人と庵谷行亨教授の解釈を中心に－	佛立研究学報４号	1995年10月
小川立恵	開導聖人の読誦観について	佛立研究学報６号	1997年11月
小川立恵	読誦について－伊達日彰上人の読誦観を中心に－	佛立研究学報９号	2000年11月
小川立恵	読誦観－「法華宗の教えを語る」を読んで－	佛立研究学報11号	2002年11月
小川立恵	本門仏立妙講一座の一考察－読誦観の視点から－	佛立研究学報12号	2003年11月
小川立恵	「てこのかたま」の研究	佛立研究学報16号	2007年11月
小川立恵	「鶴松堂日記」の一考察－佛立第二世講有日聞上人のご事跡と佛立講の動向を中心に－	佛立研究学報18号	2009年11月
小川立恵	「てこのかたま」の一考察－開導聖人のご事蹟を中心に－	佛専紀要22号	2010年12月
小川正豪	天台と大聖人配立の一品二半の相違を論ず	法教学報７号	1999年５月

小川如洋他５名	日蓮宗開教布教センターについて	現代宗教研究26号	1992年３月
小川如洋	ハワイ開教百周年	法華90巻７号	2004年７月
小川泰堂	建議書（遺稿）	日蓮主義研究５号	1978年12月
小川泰堂・小川孝栄	信仏報国論（遺稿）	日蓮主義研究５号	1978年12月
小川主税	権力の認識と国家主義への誤謬	国体文化1022号	2009年６月
小川乃里子	小川泰堂・その人間像	日蓮主義研究５号	1978年12月
小川雪夫	小川泰堂先生小伝	日蓮主義研究５号	1978年12月
沖浦和光	日本仏教と被差別部落	仏教15号	1991年４月
荻須真教	日蓮の法難－小松原法難について－	仏教論叢14号	1970年３月
荻須真教	日蓮の浄土教批判についての一考察	仏教論叢15号	1971年３月
萩野蓬壷	佐渡における日蓮上人	史学界４巻６号	1902年６月
沖原龍進	本門戒壇の研究	大崎学報65号	1923年12月
大給海眞	大給日宏上人とその法脈－尊師法縁史の観点から－	日蓮仏教研究３号	2009年３月
奥田正叡	京都鷹峰檀林の宝物	現代宗教研究32号	1998年３月
奥田正叡	仏教とハンセン病	現代宗教研究36号	2002年３月
奥田正叡	日蓮宗のビハーラ活動－その理念と意義－	現代宗教研究37号	2003年３月
奥田正叡	近世洛北鷹峰における法華信仰について－本阿弥光悦の法華信仰－	教化学論集３号	2003年３月
奥田正叡	近世洛北鷹峰における法華信仰について、その二－灰屋紹益と吉野大夫の法華信仰－	教化学論集４号	2004年３月
奥田正叡	綱脇龍妙上人と身延深敬園	日蓮宗宗報221号	2006年８月
奥田正叡	元政上人に思いを寄せて	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
奥谷泰信	三大秘法の名称について	隆門論叢１輯	1960年10月
奥谷泰信	日蓮が法門は第三の法門なりの現代的意義	隆門論叢１輯	1960年10月
奥野本勇	日蓮聖人の法華経観－書写を中心として－	日教研紀要31号	2004年３月
奥野本勇	日蓮聖人における五種法師について	日教研紀要32号	2005年３月
奥野本勇	日蓮聖人における「解説」の一考察	日教研紀要33号	2006年３月
奥野本勇	日蓮聖人における教化活動の一考察－佐渡流罪中を中心として－	日教研紀要34号	2007年３月
奥野本勇	日蓮聖人における教化活動の一考察－身延期を中心として－	日教研紀要35号	2008年３月
奥野本勇	日蓮聖人における天台大師鑽仰の一側面	宗教研究81巻４輯	2008年３月
奥野本勇	日蓮聖人における－『地引御書』をめぐって－	宗教研究82巻４輯	2009年３月
奥野本勇	日蓮聖人における『摩訶止観』受容の問題	宗教研究83巻４輯	2010年３月
奥野本勇	日蓮における信徒教化－病を中心として－	宗教研究85巻４輯	2012年３月
奥野本勇	日蓮聖人における太田氏教化の一考察	印仏研究61巻２号	2013年３月
奥野本勇	日蓮聖人における太田氏教化の一研究	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
奥野本勇	日蓮聖人における富木教化の一考察	印仏研究64巻１号	2015年２月
肉倉（奥野）本勇	日蓮聖人における檀越教化の一研究－富木尼を中心として－	大崎学報172号	2016年３月
肉倉（奥野）本勇	日蓮聖人における檀越教化の一研究－富木氏を中心として－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
肉倉（奥野）本勇・中村宣悠	〈史料紹介〉（43）『録内御書』写本（三）	日教研紀要45号	2018年３月

肉倉（奥野）本勇	日蓮聖人における富木氏教化の一研究－「観心門の教示・一念三千」を中心として－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
奥野本洋	日蓮聖人遺文中に見られる法然像	棲神50号	1978年３月
奥野本洋	日蓮聖人の釈尊観	日仏年報50号・『釈尊観』（平楽寺書店）	1985年３・９月
奥野本洋	西谷草庵考	大崎学報139号	1985年６月
奥野本洋	日蓮聖人御墓考	棲神58号	1986年３月
奥野本洋	日蓮聖人の三世観	棲神59・62号	1987年３月・1990年３月
奥野本洋	日蓮聖人の懺悔観	棲神60号	1988年３月
奥野本洋	日蓮聖人の生命観	日仏年報55号・『仏教の生命観』（平楽寺書店）	1990年５・８月
奥野本洋	江戸中期における諸堂整備について－学禅院日逢を中心として－	棲神66号	1994年３月
奥野本洋	高座石祖師堂と祖師講中	棲神67号	1995年３月
奥野本洋	通師門人学禅院と身延衆徒	身延論叢創刊号	1996年３月
奥野本洋	遠野南部家と身延山－江戸中期を中心として－	身延山大学東洋文化研究所所報創刊号	1997年３月
奥野本洋	日蓮遺文にみる「孝養」について	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
奥野本洋	日蓮聖人の謗法堕獄観	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
奥野本洋	志ざしの法門	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
奥野本洋	日蓮聖人身延山中のご生活	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
奥山倫明	Religious Nationalism in the Modernization Process State Shinto and Nichirenism in Meiji Japan	Bulletin of the Nanzan Institute for Religion & Culture Vol.26	2002年４月
奥山倫明	〈書評〉島薗進『ポストモダンの新宗教』におけるナショナリズム	南山宗教文化研究所研究所報12号	2002年６月
小倉秀貫	日蓮は元寇の予言者と謂ふを得べき乎	史学雑誌２編20号	1891年７月
小栗純子	日蓮の女人救済	歴史読本26巻９号	1981年７月
小嵜善通	本法寺蔵「日親上人像」の筆者をめぐって	『京都市文化財ブックス11集　京都近世の肖像画－市内肖像画調査報告書－』（京都市文化市民局文化部文化財保護課）	1996年２月
尾崎文英	実践信行について	論叢行道３号	1998年３月
尾崎　誠	日蓮思想における久遠仏について	東洋学術研究14巻５号	1975年９月
尾崎　誠	日蓮の釈尊観	東洋学術研究21巻１号	1982年５月
尾崎　誠	日蓮思想における上行菩薩の根源性について	印仏研究33巻２号	1985年３月
尾崎　誠	文明の仏典とナゾ	法華仏教研究創刊号	2009年12月
尾崎　誠	ハイデッガーと法華思想	法華仏教研究６号	2010年11月
尾崎　誠	空間的論理と時間的論理	法華仏教研究19号	2014年８月
尾﨑　誠	国際情勢と世界政府の理念	法華仏教研究20号	2015年４月
尾﨑　誠	釈尊と上行菩薩との関係性について	法華仏教研究21号	2015年10月
尾﨑　誠	本因教主論の一哲学的考察	法華仏教研究22号	2016年５月
尾崎　誠	ヘーゲルと法華思想	法華仏教研究23号	2016年12月
小崎龍雄	小川泰堂居士について	棲神32号	1958年３月
小澤惠修	日蓮聖人の『立正安国論』の意義についての一考察	日教研紀要14号	1987年３月

小澤惠修	日蓮聖人における「事」の法門についての一考察－『立正安国論』建白まで－	日教研紀要15号	1988年３月
小澤惠修	「事」の法門の研究－その宗教的意義と問題点－	日教研紀要20号	1993年３月
小澤惠修	現代における「信」と「学」と「化」の三極構造への検索－天皇本尊論について－その㈠～㈣	現代宗教研究29～31・34号	1995年３月～1997年３月・2000年３月
小澤惠修	日蓮聖人の書簡にみる教化学－その一－	現代宗教研究36号	2002年３月
尾嶋信好	宮沢賢治の絶筆「みのりに棄てば」考	日蓮主義研究９号	1985年６月
小瀬修達	佛身論と唱題成佛	現代宗教研究39号	2005年３月
小瀬修達	本覚法門と現代仏教	現代宗教研究40号	2006年３月
小瀬修達	現代における日蓮宗の本尊・顕本論の来歴	現代宗教研究41号	2007年３月
小瀬修達	田中圭一著『日蓮と佐渡』における塚原配所説に対する調査報告	現代宗教研究41号	2007年３月
小瀬修達	『立正安国論』における戒律思想	現代宗教研究42号	2008年３月
小瀬修達	妙満寺伝承塚原三昧堂跡と日蓮正宗建立塚原跡碑の調査報告	現代宗教研究42号	2008年３月
小瀬修達	『瑞相御書』における宗祖の依正不二思想	現代宗教研究43号	2009年３月
小瀬修達	日蓮正宗建立塚原跡碑について	現代宗教研究43号	2009年３月
小瀬修達	松ヶ崎・真浦霊蹟の調査報告	現代宗教研究45号	2012年３月
小瀬修達	日蓮聖人、小佐渡山脈越え（松ヶ崎・真浦～佐渡守護所間）の経路を辿る	教化学研究３号	2012年３月
小瀬修達	顕正会諫暁書『日蓮聖人に背く日本は必ず亡ぶ』の検証	現代宗教研究46号	2012年３月
小瀬修達	創価学会新潟新佐渡会館建設の調査報告	現代宗教研究47号	2013年３月
小瀬修達	大石寺教学における本因妙論の検証	現代宗教研究48号	2014年３月
小瀬修達	顕正会会館の調査報告	現代宗教研究50号	2016年３月
小瀬修達	全国顕正会ビデオ放映会場の分布状況について	現代宗教研究52号	2018年3月
小高絢子（絢華）	現代の寺院空間と観光化－寺院離れと寺院観光－　第一回「柴又帝釈天と観光化の歴史」	法華106巻11号	2020年11月
小高絢子（絢華）	現代の寺院空間と観光化－寺院離れと寺院観光－　第二回「下町情緒を守る人々－柴又帝釈天参道商店街の継承意識－」	法華106巻12号	2020年12月
小高絢子（絢華）	現代の寺院空間と観光化－寺院離れと寺院観光－　第三回「信仰と観光の共存－柴又帝釈天参詣者の宗教意識－」	法華107巻1号	2021年１月
小高　清	朗師伝における二、三の問題	日教研紀要９号	1982年３月
小高春雄	東総の石造物－いわゆる七里法華との関係にもふれて－	房総の石仏15号（房総石造文化財研究会）	2005年５月
小高道子	信心と蔵書	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
落合　栄	岩本実相寺一切経蔵の彫刻	富士民俗の会会報25号	2004年３月
小根沢義定	身延山と本陽寺と林是幹師	棲神52号	1980年３月
小野兼弘	日蓮聖人の本尊に関する一考察	印仏研究28巻２号	1980年３月
小野祖教	日蓮の神道	神道宗教16号	1958年12月
小埜栄輝	仏法と世法について	仏教学論集23号（立正大学大学院仏教学研究会）	1999年３月
小埜栄輝	日蓮聖人の国土観－佐前における国土観を中心に－	仏教学論集24号（立正大学大学院仏教学研究会）	2000年３月
小埜栄輝	日蓮聖人の国土観－佐渡期を中心に－	日教研紀要28号	2001年３月

小野文珖	『与薩庵書』にみる本妙日臨師の信仰宗学	仏教学論集９号（立正大学大学院仏教学研究会）	1972年12月
小野文珖	「今」と「本時」－本尊抄ノート－	仏教学論集11号（立正大学大学院仏教学研究会）	1975年２月
小野文珖	近世日蓮宗教学に於ける観心思想の展開（一）	日教研紀要３号	1976年３月
小野文珖	優陀那日輝の教学的背景	大崎学報129号	1976年12月
小野文珖	優陀那日輝研究ノート	日教研紀要４号	1977年３月
小野文珖	優陀那日輝－近代日蓮宗の先覚者－	『叢書日本近代と宗教２　近代日蓮教団の思想家－近代日蓮教団・教学史試論－』（国書刊行会）	1977年９月
小野文珖	庵林宗学の系譜－近世日蓮宗教学の研究（二）－	日教研紀要５号	1978年３月
小野文珖	日蓮聖人の仏種思想（一）・（二）	印仏研究26巻２号・27巻２号	1978年３月・1979年３月
小野文珖	日蓮聖人の仏種思想（一）・（二）	大崎学報131・132号	1978年９月・1979年３月
小野文珖	本妙日臨律師の研究－その生涯について（一）－	大崎学報132号	1979年３月
小野文珖	「本門自誓受戒」について	印仏研究28巻１号	1979年12月
小野文珖	近世初頭における日蓮宗の山家・山外論争	印仏研究29巻１号	1980年12月
小野文珖	近世における日蓮宗教学の動向－応身為正の思想と信仰について－	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
小野文珖	近代日蓮宗における「充洽園教学」の意義	印仏研究35巻１号	1986年12月
小野文珖	国家神道による日蓮宗批判	宗教研究61巻４輯	1988年３月
小野文珖	充洽園の教団論	大崎学報145号	1988年10月
小野文珖・清水海隆	「福田会」の研究	日本仏教社会福祉学会年報19号	1988年11月
小野文珖	醒悟園の思想と信仰－近世日蓮宗教学の研究より－	印仏研究37巻１号	1988年12月
小野文珖	『毒箭』にみる思想と信仰	棲神62号	1990年３月
小野文珖	日蓮遺文不敬事件の背景	宗教研究63巻４輯	1990年３月
小野文珖	仙波と日蓮門下との交流－「関東天台」と関東日蓮教団－	『法華経研究XI　本覚思想の源流と展開』（平楽寺書店）	1991年１月
小野文珖	「昭和日蓮不敬事件」について	大崎学報148号	1992年３月
小野文珖	近代日蓮宗の「宗義大綱」論	現代宗教研究27号	1993年３月
小野文珖	「日蓮宗抹殺建白書」をめぐって	大崎学報150号	1994年３月
小野文珖	茗谷学園の近代日本社会に果たした役割	日本仏教教育学研究２号	1994年３月
小野文珖	近代日蓮宗の「立正安国」	近代仏教２号	1995年３月
小野文珖	「日蓮不敬事件」の概要	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
小野文珖	近代日蓮宗の「立正安国」	近代仏教３号	1996年３月
小野文珖	Trends of Nichiren Believers in 1931	ZEN BUDDHISM TODAY No.13	1996年11月
小野文珖	「昭和日蓮不敬事件」考	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
小野文珖	充洽園の教育	日本仏教教育学研究５号	1997年３月
小野文珖	教団論のための教学論	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
小野文珖	仏教日蓮派か、日蓮教仏法派か	福神２号	1999年12月
小野文珖	近代日蓮教の立正安国	『現代日本と仏教Ⅱ　国家と仏教－自由な信仰を求めて』（平凡社）	2000年５月
小野文珖	甲比丹ゼームスの法華信仰	法華88巻2･3合併号	2002年３月
小野文珖	日蓮宗の仏界縁起論覚え書	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月

小野文珖	日蓮宗の仏界縁起論	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
小野文珖	立正安国思想による東アジア共同体構想	福神11号	2006年６月
小野文珖・清水海隆	宗門運動における社会教化事業を考える－開宗750年からご降誕800年にむけて－（上）	日蓮宗宗報221号	2006年８月
小野文珖	『立正安国論』を私的に解釈する	『連続講座記録『立正安国論』をいかに読むか』（日蓮宗東京西部教化センター）	2008年４月
小野文珖	教団論のための教学論	法華仏教研究10号	2011年９月
小野文珖	廃仏毀釈と「日蓮宗」の維新	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
小野文珖	日蓮教学の展開と論争－近世から近代へ－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
小野文珖	元政上人と隠棲者の系譜	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
尾上寛仲	中古天台に於ける談義所	印仏研究８巻１号	1960年１月
尾上寛仲	信濃の天台宗談義所	信濃11･12合併号	1960年12月
尾上寛仲	法命集について	天台学報23号	1981年11月
小野澤眞	学校教育における「鎌倉仏教」－高等学校教科書比較を通じて見えるもの－	日本仏教教育学研究10号	2002年３月
小野澤眞	中世宗教都市鎌倉形成の過程－寺社の分身を中心にみる－	印仏研究53号２号	2005年３月
小野山淳堂	日本仏教に於ける戒観の変遷と高祖の戒観について	佛専紀要９号	1997年10月
小野山日住（淳堂）	一からはじめる「一帖抄」試稿	佛専紀要20号	2008年12月
小畑貴志	霊友会青経巻形成過程	CANDANA184号	1999年８月
小畑良雄	『宗教の五箇』考－「教綱判」論を中心として－	法教学報９号	2001年８月
尾林信正	石要関係の諸問題について	法教学報２号	1994年６月
小原正恒	鎌倉役と日蓮聖人	『日蓮讃仰天晴会講演録』３輯（日蓮讃仰天晴会）	1915年３月
小原正恒	御大礼と日蓮聖人	法華２巻２号	1915年12月
小山可新	龍華掃苔録	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月
小山田和夫	扶桑略記（日蓮聖人遺文所引逸文）（拾遺・覚書）	国書逸文研究７号	1981年８月
海津一朗	中世武家流刑の手続き文書－囚人預状を中心に－	古文書研究37号	1993年６月
鏡　光隆	広蔵院日辰の八品教学批判について	興隆学林紀要12号	2006年３月
鏡　光隆	日蓮聖人の罪意識における一考察	桂林学叢23号	2012年３月
加川治良	明和法難について	大崎学報121号	1966年７月
加川治良	下総における内信寺の問題	大崎学報122号	1967年７月
加川治良	禁制不受不施派の分裂－元禄法難後の見・不見の抗争－	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
加川治良	禁制不受不施派の諸派－下総・不見派を中心として－	日教研紀要20号	1993年３月
加川治良	江戸時代の邪宗門－特に下総地方の禁制宗門について－	成田史談38号	1993年３月
柿沼勝孝	日蓮聖人の批判的精神	大崎学報59号	1921年２月
筧　古彦	日蓮宗に於ける哲理－妙法論－	『法理学１巻　仏教哲理』（有斐閣）	1911年６月
掛場一彰	立正佼成会初期にみる人材育成について	CANDANA142号	1992年８月
影山教俊	唱題行の生理学的、心理学的研究の一考察〈その一〉	現代宗教研究26号	1992年３月

影山教俊	天台止観より見たる『読誦・唱題行』の位置づけ－修行の実証的な理解を前提として－	大崎学報148号	1992年３月
影山教俊	修行による心身の変化－変性意識状態の意味するもの－	総合修法研究１号	1992年12月
影山教俊	唱題行の生理学的、心理学的研究（２）－修行プロセスの生理学的研究－	現代宗教研究27号	1993年３月
影山教俊	「整識観」の現代化を模索する－現代教化学としての助顕教学とは－	論叢行道２号	1996年12月
影山教俊	「整識観」を支える教学的根拠について	論叢行道３号	1998年３月
影山教俊	律蔵経群に見られる耆婆の治療法	現代宗教研究36号	2002年３月
影山教俊	教化学における「布教教化」の意味	教化学論集４号	2004年３月
影山教俊	『南海寄帰内法伝』に見える病因論について－日蓮聖人からナーランダ僧院までインドの仏教医学をさかのぼる－	現代宗教研究39号	2005年３月
影山教俊	南無妙法蓮華経の呼吸法	大法輪73巻３号	2006年３月
影山教俊	明治から昭和にいたる日蓮宗の成り立ちについて	現代宗教研究40号	2006年３月
影山教俊	社会が求める仏教について－サンフランシスコ禅センターを視察して－	教化学研究３号	2012年３月
影山教俊	この世を浄土に－脱原発への提言－	教化学研究４号	2013年３月
影山堯雄	日蓮聖人の滅後	大崎学報59号	1921年２月
影山堯雄	日具上人と妙本寺	大崎学報61号	1921年10月
影山堯雄	日奥上人の不受不施論と為政者との関係（一）	大崎学報69号	1926年９月
影山堯雄	日蓮宗の絵曼荼羅に就いて	大崎学報86号	1935年７月
影山堯雄	日蓮聖人教団の名称考	立正大学論叢４号	1942年７月
影山堯雄	最蓮房について	大崎学報98号	1951年７月
影山堯雄	宗門先師の伝道について	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
影山堯雄	身延・中山の関係－特に祈祷経及祈祷相伝書について－	棲神29号	1953年９月
影山堯雄	わが宗御本尊の形式の変遷に就いて	大崎学報100号	1953年10月
影山堯雄	鎌倉・京都・江戸の寺院について	大崎学報103号	1955年６月
影山堯雄	御本尊造像史	大崎学報104号	1955年12月
影山堯雄	不受不施の法難並に流僧生活について	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月
影山堯雄	宗門史上二三の問題について	棲神32号	1958年３月
影山堯雄	京都に於ける日蓮教団寺院－寺院の移動位置を中心として－	大崎学報112号	1960年12月
影山堯雄	日蓮とその教団	『講座仏教５巻　日本の仏教』（大蔵出版）	1967年10月
影山堯雄	日蓮宗教団	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
影山堯雄	日蓮聖人の戒思想について	大崎学報125･126合併号	1971年７月
影山堯雄	日蓮の諸尊信仰	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
影山堯雄	日蓮教団の成立と展開－特に大衆との触れあいに留意して－	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
影山堯雄	近代日蓮宗布教史について	現代宗教研究11号	1977年３月
笠井　貞	日蓮における慈悲－ベルナルドゥスとの比較－	印仏研究39巻１号	1990年12月
笠井正弘	日蓮における予言をめぐって	宗教研究50巻３輯	1976年12月

笠井正弘	日蓮とその予言	『研究年報　日蓮とその教団』２集（平楽寺書店）	1977年４月
笠井正弘	日蓮における法知識人的性格と宗教性の展開	宗教研究51巻３輯	1977年12月
笠井正弘	日蓮における雑掌的性格と政治行動	宗教研究52巻３輯	1979年２月
笠井正弘	日蓮の性格と禍の予言	宗教研究53巻３輯	1980年２月
笠井正弘	日蓮における世界観	宗教研究53巻４輯	1980年３月
笠井正弘	日蓮における宗教性と空間認知の構造	宗教研究59巻４輯	1986年３月
笠井正弘	日蓮系教団の時空認知様式に関する闘争理論的検討	宗教研究60巻４輯	1987年３月
笠井正弘	日蓮・国家と信仰のはざまで	仏教４号	1988年７月
笠井正弘	日蓮における八幡信仰について	宗教研究62巻４輯	1989年３月
笠井正弘	日蓮の世界像の原イメージ	宗教研究73巻４輯	2000年３月
笠井正弘	日蓮研究の二つの視点－『日蓮とその時代』を中心として－	宗教研究74巻４輯	2001年３月
笠井正弘	日蓮系法華仏教研究への宗教社会学的アプローチ	宗教研究76巻４輯	2003年３月
笠井正弘	日蓮的法華信仰形成の社会学的基礎	宗教研究82巻４輯	2009年３月
笠井正弘	日蓮と預言者類型	宗教研究83巻４輯	2010年３月
笠井正弘	日蓮の宗教性の原体験	宗教研究85巻４輯	2012年３月
笠井正弘	日蓮研究に関する方法論上の再検討	宗教研究86巻４輯	2013年３月
笠原一男	法華一揆の性格について	歴史と地理36号	1962年２月
風間淵静	聖祖伝（一）～（六）	大崎学報１～３・10・11・13号	1904年12月～1910年７月
風間隨学	御本尊に於ける二尊四菩薩の座配に就て	『第１回布教講習録』１輯	1918年
風間隨学	御本尊中諸尊の座配に就て	『第２回布教講習録』５輯	1918年
風間隨学	吾祖御引用の三祖釈中妙楽の釈につきて	大崎学報50号	1918年８月
風間隨学	聖祖の御名に就きて	大崎学報59号	1921年２月
梶川貴子	得宗被官南条氏の基礎的研究－歴史的見地からの系図復元の試み－	創価大学大学院紀要30集	2008年11月
梶川貴子	北条時輔後見南条頼員について	創価大学大学院紀要32号	2010年12月
梶川貴子	南条氏所領の再検討	東哲研紀要26号	2010年12月
梶川貴子	古文書が語る南条時光のその後	東洋哲学研究50巻２号	2011年11月
梶川貴子	南条氏所領における相論	東哲研紀要27号	2011年12月
梶川貴子	北条一門の内紛	東哲研紀要33号	2017年12月
梶川貴子	得宗被官平氏の系譜－盛綱から頼綱まで－	東洋哲学研究所紀要34号	2018年12月
梶山雄一	法華経と空思想	東洋学術研究38巻２号	1999年11月
柏　美恵子	比企能員について	史路２号	1978年11月
柏倉明裕	十乗観法と『法華経』	天台学報56号	2014年10月
柏倉明裕	妙楽湛然の異義に対する態度	法華仏教研究27号	2018年12月
柏倉明裕	湛然における超八	天台学報61号	2019年10月
柏崎　諒	【コラム】狩野洞白愛信筆鶴図絵馬について	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
春日正三	日蓮聖人ご遺文の国語学研究（一）～（三）	立正大学文学部論叢27号・立正大学人文科学研究所年報６・７号	1967年７月・1968年６月・1969年12月
春日正三	日蓮聖人のご遺文の国語学的研究	棲神43号	1971年２月
春日正三	日蓮聖人遺文の国語学研究－国語資料としてのご遺文－	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
春日正三	日蓮聖人ご遺文の言語研究－『千日尼御返事』御書の複合動詞－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月

春日正三	日蓮聖人ご遺文の国語学的研究－音声言語資料としてのトン・ドン－	立正大学文学部論叢63号	1979年２月
春日正三	日蓮聖人遺文の用語研究－形容動詞語の一断面－	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
春日正三	日蓮聖人遺文の国語学的研究－真偽未決御書に現われる助動詞語形の一断面－	立正大学文学部論叢81号	1985年３月
春日正三	日蓮聖人遺文の国語学的研究－仮名の字母・字形を中心に－	立正大学大学院紀要４号	1988年２月
加増啓二	東京低地の村と信仰	『東京低地の中世を考える』（名著出版）	1995年３月
加増啓二	領国危機と修法－「妙本寺文書」所収北条氏康・金剛王院融山の往復書状写をめぐって－	『千葉史学叢書２　中世東国の地域権力と社会』（岩田書院）	1996年11月
片岡邦雄	「窪尼御前について」－持妙尼・高橋入道・妙心尼－	日蓮宗研究１巻	1984年10月
片岡邦雄	日蓮聖人の御真蹟とその普及事業（一）～（四）	法華77巻５～９号	1991年５～９月
片岡邦雄	『本尊抄』における「初」・「始」の字について（そのⅠ）・（そのⅡ）	大崎学報155・156号	1999年３月・2000年３月
片岡邦雄	日蓮大聖人の大漫荼羅　その１	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
片岡邦雄	五綱三秘序説	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
片岡邦雄	五綱　三秘　その２－大曼荼羅守護思想－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
片岡　了	日蓮上人の文体－開目抄と消息から－	仏教文学研究６集	1968年６月
片岡　了	日蓮聖人の消息の文体	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
片桐海光	深草元政における教判論の一考察－権実論を中心に－	日教研紀要28号	2001年３月
片桐海光	深草元政における修行論の一考察	日教研紀要29号	2002年３月
片桐海光	深草元政における中興三師讃仰について	日教研紀要30号	2003年３月
片桐海光	日蓮宗教学史上の元政について	日教研紀要31号	2004年３月
片桐海光	深草元政にみる律僧との交流	日教研紀要32号	2005年３月
片桐海光	深草元政にみる戒律受容の一側面	宗教研究79号４輯	2006年３月
片桐海光	深草元政伝の一研究	宗教研究80巻４輯	2007年３月
片桐海光	私たちに与えられた使命に気づく－小松原法難七五〇年を迎えて－	法華99巻11号	2013年11月
片桐海光	深草元政上人にみる文芸活動	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
片桐海光	深草元政における摂折論の一考察	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
片桐海光	悲母蘇生と小松原法難	正法155号	2018年９月
片桐海光	『艸山集』の研究－梵鐘の銘文をめぐって－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年3月
片野博義	《研究ノート　立正安国論に学ぶ》謗法悪むありよう〈第八問答〉	現代宗教研究16号	1982年３月
片山英岳	観心と信心とを弁じて教観二門の本尊に及ぶ・（承前）	大崎学報67・70号	1925年10月・1926年12月
片山日幹	日蓮聖人の本尊と安心に就いて	日蓮主義研究11号・興統８・１４号	1987年４・６月・1992年６月
片山日幹	重須談所の日尊上人	興統14号	1993年６月
片山由美	『法華経』「方便品」における一乗思想－如来の誓願と「如来性」（tathagatatva）－	印仏研究56巻１号	2007年12月

片山由美（妙晏）	サンスクリット原典から見た『法華経』の世界－舎利弗の愁いと救い－	妙塔学報11号	2014年４月
勝浦令子	特論　女性と仏教	『日本仏教の礎』（佼成出版社）	2010年８月
勝野幽道	日蓮上人	法華２巻２号	1915年２月
勝野隆広	恵心僧都源信における法華信仰	天台学報特別号2集	2018年12月
加藤和子	蓮華往生考	宗教学年報23輯	1987年５月
加藤熊一郎	日蓮宗	『日本仏教史』（吉川半七）	1892年６月
加藤熊一郎	元政上人	『仏家文人伝』（益友社）	1894年５月
加藤熊一郎	不受不施派の禁制	『日本宗教風俗志』（森江書店）	1902年２月
加藤熊一郎	日蓮宗及宗論	『日本宗教風俗志』（森江書店）	1903年２月
加藤玄承	日蓮本宗	『日本仏教基礎講座７　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
加藤現明	門祖「一帖抄」の「十五段鈔」説について	仏立研究３号	1975年５月
加藤高敏	『法華経』の供養形態の変化と慧思の『法華経』受容	曹洞宗研究員研究紀要43号	2013年３月
加藤通温	旃陀羅に就て	大崎学報56号	1920年７月
加藤友康	上総国藻原荘について－「施入帳」の検討を中心として－	千葉県史研究３	1995年３月
加藤虎之助	教学の字義に就いて	立正大学論叢３号	1942年３月
加藤文雅	元寇予言の一事何ぞ能く日蓮大士を軽重せん	日宗新報393～395・397～400・402・403号	1891年７・８月
加藤文雄	聖祖の感応生活	大崎学報31号	1913年11月
加藤文雅	日朗上人伝	日宗新報1425・1426号	1918年
加藤文雄	日蓮聖人の人生観	大崎学報59号	1921年２月
門谷東生	明暦の大火と（振袖火事）と本妙寺	法華仏教研究創刊号	2009年12月
門谷東生	京都町衆と法華文化	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
金井久美子	私から見たアメリカ開教事情	教化学研究３号	2012年３月
金岡秀友	なぜ日蓮の宗教が出て来たのか	ナームNo.122	1982年10月
金岡秀友	密教における修行論と成仏論－日蓮教学の成仏論との対比において－	『法華経研究Ⅻ　法華経の受容と展開』（平楽寺書店）	1993年10月
金山正好	左衽の日蓮聖人像	風俗17号	1965年５月
金山真瓜	日蓮聖人遊学及び閲蔵の成果	法華35巻３号	1949年２月
金山真瓜	註法華経及び要文類の活用	法華36巻１号	1949年10月
金山真瓜	身延御入山後の図書蒐集	法華36巻２号	1950年４月
金子義徳	立正の跡を訪ねて	国体文化1022号	2009年６月
金子宗徳	東山金子彌平と「日蓮主義」の時代（１）～（３）	国体文化987号・989号・991号	2006年７・９・11月
金子宗徳	国家改造運動と日蓮	国体文化1022号	2009年６月
金子宗徳	「国体」とニーチェ主義－高山樗牛を巡って－	国体文化1083号	2014年８月
金子宗徳	里見岸雄における八稿紘一宇	国体文化1100号	2016年１月
金子宗徳	戦後神道と「国体」－葦津珍彦を巡って－	国体文化1100号	2016年１月
金子宗徳	「国体」と「国体論」①	国体文化1129号	2018年６月
金子　務	西川如見－「直」の町民地暦学者－	歴史読本49巻２号	2004年１月
兜木正亨	日蓮聖人註法華経本文対照の記	法華35巻３号	1949年２月
兜木正亨	日蓮聖人註法華経本文考	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
兜木正亨	日蓮聖人書入本「註法華経」の版経について	棲神29号	1953年９月
兜木正亨	日蓮の遺文に引用された法華経について	印仏研究４巻２号	1956年３月
兜木正亨	日蓮における法華経本尊の思想	印仏研究５巻２号	1957年３月
兜木正亨	絵伝にかかれた日蓮－註画讃とその影響－	大法輪24巻８号	1957年８月

兜木正亨	日蓮のみた教主釈尊－法華経寿量品の仏－	大法輪25巻10号	1958年10月
兜木正亨	高山樗牛と日蓮上人	在家仏教56号	1958年11月
兜木正亨	鼠山感応寺の創建から廃寺まで	法華45巻４号	1959年３月
兜木正亨	法華経の行者日蓮の生涯－伝道・法難・闘争期を中心として－	大法輪27巻10号	1960年10月
兜木正亨	身延山の相輪塔－身延山史・外伝－	みのぶ53巻３号	1962年３月
兜木正亨	注法華経か註法華経か	みのぶ53巻３号	1962年３月
兜木正亨	遺文に引用された法華経の本文	法華54巻８号	1968年８月
兜木正亨	日蓮聖人注法華経の重要性	『私集最要文注法華経』下巻（本満寺）	1970年２月
兜木正亨	富木尼ごぜん御書の「かまえてさんと三年」について－ご真蹟と普及版の一課題を考えながら－	法華572･573合併号	1972年12月
兜木正亨	日蓮聖人真蹟影印刊行の概観	『日蓮聖人真蹟集成』１巻（法蔵館）	1976年５月
兜木正亨	私集最要文・注法華経の題名と相伝－日蓮聖人書き入れ法華三部経－	『日蓮聖人真蹟集成』７巻（法蔵館）	1977年６月
兜木正亨	法華経音義書の研究－日蓮門徒の刊行書について－	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
株橋諦秀（日涌）	日隆聖人の本門円戒論	尼ヶ崎学叢創刊号	1935年３月
株橋諦秀（日涌）	中古天台の宗名批判	隆門論叢１輯	1960年10月
株橋諦秀（日涌）	本宗の本尊について－人法問題を中心として－	桂林学叢３号	1962年４月
株橋諦秀（日涌）	日隆聖人の殉教精神	桂林学叢４号	1963年５月
株橋諦秀（日涌）	日隆聖人教学の序説	桂林学叢４号・『法華宗研究論集』（東方出版）	1963年５月・2012年９月
株橋諦秀（日涌）	日隆聖人の寿量本仏観	大崎学報119号・桂林学叢５号	1965年６・７月
株橋諦秀（日涌）	観心本尊抄の大綱	桂林学叢７号	1973年８月
株橋諦秀（日涌）	草木成仏と木画本尊の意神について	桂林学叢７号	1973年８月
株橋日涌	存道両聖発揮の正統教学	桂林学叢８号	1974年９月
株橋日涌	日隆聖人所用の現存御書写本について	桂林学叢８号	1974年９月
株橋日涌	宗祖直弟における本迹論	桂林学叢９号・『法華宗研究論集』（東方出版）	1976年７月・2012年９月
株橋日涌	日隆聖人の本尊抄文段拝見の用意	桂林学叢９号	1976年７月
株橋日涌	八品教学における下種の種子論と心田論	桂林学叢10号	1978年３月
株橋日涌	宗祖独発の教判、五重三段について	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
株橋日涌	宗祖一代における折伏について	桂林学叢11号	1982年10月
株橋日涌	開目鈔十講	桂林学叢13号	1985年10月
株橋祐史	天台智顗の本迹思想について	桂林学叢14号	1989年３月
株橋祐史	本迹論をめぐる一考察－日隆聖人の本迹論を観点として－	桂林学叢15号	1994年３月
株橋祐史	枚方寺内町と枚方大隆寺について－枚方寺内町第十四次調査報告に関連して－	桂林学叢18号	2003年９月

株橋祐史	日承聖人著『広経抄』について－書誌をめぐる問題点－	桂林学叢20号・『法華宗研究論集』（東方出版）	2008年３月・2012年９月
株橋祐史	『立正安国論』を現代に　『立正安国論』もう一つの視点　（一）～（三）	無上道62巻４～６号	2010年４～６号
株橋祐史	曼荼羅国神不敬事件－昭和法難の顛末－	桂林学叢30号	2019年12月
株橋隆真	『妙法蓮華経玄義』に於ける教相論－頓・漸及び五味判について－	桂林学叢14号	1989年３月
株橋隆真	『法華玄義』における感応道交について－天台以前との比較において－	興隆学林紀要６号	1992年３月
株橋隆真	『法華玄義』における感応道交（二）－眷属妙について－	興隆学林紀要８号	1996年３月
株橋隆真	十乗観法の具略に関する一考察－行人の機根と修行規定について－	桂林学叢18号	2003年９月
株橋隆真	『立正安国論』の禅宗批判について	桂林学叢19号	2005年12月
株橋隆真	「四箇格言」についての一考察	桂林学叢21号	2009年11月
株橋隆真	法体折伏について	桂林学叢22号	2011年３月
株橋隆真	『妙法蓮華経』の「経力」について	『法華宗研究論集』（東方出版）	2012年９月
株橋隆真	宗祖遺文に於ける菩提心についての一考察	桂林学叢29号	2018年12月
鎌田茂雄	日本人の先祖供養	真理と創造25巻１号	1996年11月
鎌田東二	現代日蓮考１「日蓮」という名の神話力	総合修法研究１号	1992年12月
鎌田敏輝	日本国天皇の宗教的考察－法国冥合の一大転機を迎えるために－	立正（国体文化）755号	1986年１月
鎌田敏輝	本阿弥光悦と日蓮信仰－利休批判・清貧の生涯・法華村の現出－	立正（国体文化）846号	1994年２月
紙谷威広	日蓮宗不受不施派の清僧の意義	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
亀井信鏡	教相と観心からの顕本論	佛立研究学報３号	1994年９月
亀井信鏡	当宗の信行観心について識分法門（六九合論）からの一考	佛立研究学報10号	2001年10月
亀井日映	宗学との取り組み方について－私の勉学体験と一帖抄研鑽へのヒント－	佛専紀要4･5合併号	1993年10月
亀井日映	高祖立教開宗の意義	佛立研究学報５号	1996年10月
亀井日魁	開導聖人が語る「善」について	佛立研究学報12号	2003年11月
亀井日魁	一帖抄「第六段」	佛専紀要20号	2008年12月
鴨宮英迅	唱題即成と唱題往成の二大思潮の研究－佐渡時代の遺文に就て－	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
鴨宮英迅	根本宗学上より唱題往成論を提唱す	大崎学報97号	1950年６月
鴨宮英迅	小林・中野両氏を批判し本尊鈔の信行往成法行成仏を論ず	大崎学報98号	1951年７月
鴨宮成介	日蓮の曼荼羅真偽の研究－二十余年説・三十余年説を中心として－	印仏研究４巻２号	1956年３月
鴨宮成介	運筆を誤りたる日蓮の花押の検討－弘安三年八月以降の漫荼羅に就いて－	印仏研究５巻２号	1957年３月
鴨宮成介	近代に於ける唱題成仏説の変遷	印仏研究６巻１号	1958年１月
鴨宮成介	「三種の法華経」の非日蓮義性	宗教研究36巻３輯	1963年１月
萱間顕誠	日蓮聖人にまつわる阿波の伝承	現代宗教研究41号	2007年３月
萱間顕誠	福島原発を理数の観点から考える	教化学研究４号	2013年３月
唐木裕志	中世後期・近世初頭における讃岐の法華宗の展開について（上）・（下）－宇多津の本妙寺を中心に－	香川の歴史３・４号	1983年３月・1984年３月
唐戸民雄	法華経をめぐる日本文化	大法輪78巻２号	2011年２月

苅谷玄翁（定彦）	法華経の拝読（一）－法華経成立史に対する一見解－	桂林学叢５号	1965年７月
苅谷玄翁（定彦）	法華経の仏塔観－法華経の拝読（二）－	桂林学叢６号	1970年８月
苅谷玄翁（定彦）	久遠本仏と仏滅後－法華経の拝読（三）－	桂林学叢８号	1974年９月
苅谷玄翁（定彦）	法華経安楽行品の夢－法華経ぼさつ道の一過程－	桂林学叢11号	1982年10月
苅谷定彦（玄翁）	「良医治子の喩」考（上）－内容の把握－	大崎学報148号	1992年３月
苅谷玄翁（定彦）	『妙法華』における「読誦」について	桂林学叢15号	1994年３月
苅谷定彦（玄翁）	法華経と日蓮聖人	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）・興隆学林紀要９号	1997年２・３月
苅谷定彦（玄翁）	初期大乗経典における経の唱導と経巻供養－般若経と法華経－	『密教と諸文化の交流』（永田文昌堂）	1998年８月
苅谷玄翁（定彦）	『法華経』「分別功徳品」の考察	桂林学叢17号	1999年12月
苅谷玄翁（定彦）	勝呂信静博士「羅什は法華経思想を改窮したか」に応えて	桂林学叢20号	2008年３月
苅谷定彦（玄翁）	『法華経』作者の創作意趣－〈仏滅後〉の衆生の成仏道－	法華文化研究37号	2011年３月
苅谷玄翁（定彦）	お題目はなぜ唱えるものなのか	桂林学叢22号	2011年３月
苅谷玄翁（定彦）	釈尊入滅の必然を明かした『法華経』「如来寿量品」	桂林学叢25号	2014年３月
苅谷定彦	『法華経』「譬喩品」の精読－声聞（舎利弗）授記の異質と「三車火宅」の本旨－	桂林学叢27号	2016年11月
苅谷定彦	「長者窮子喩」の解明－『法華経』「信解品」の精読－	桂林学叢28号	2017年10月
苅谷定彦	『法華経』の釈尊は“永遠の仏”か　「如来寿量品」の精読－インド・オリジナル『法華経』を求めて（Ⅷ）－	桂林学叢30号	2019年12月
苅谷日任	観心本尊抄四十五字の妙判に就て	尼ヶ崎学叢創刊号	1935年３月
苅谷日任	本宗に於ける本地本門法華経の立地と真門流の立地について	布教教材１号	1937年３月
苅谷日任	総別問題を中心としての本宗教義	桂林学叢１号・『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1960年４月・1979年11月
苅谷日任	本尊鈔三処四但（五但）の銘文	桂林学叢２号・『法華宗研究論集』（東方出版）	1961年４月・2012年９月
河合正治	日蓮と北条政権	日本史研究86号	1966年９月
河合渉明	本仏の教学（１）～（６）	法華29巻10号～30巻５号	1942年11月～1943年５月
河合渉明	観心本尊の意味と構造（１）～（３）	法華30巻10～12号	1943年10～12月
河合日辰	日蓮宗綱要	『通俗仏教各宗綱要』（鴻盟社）	1899年６月
河合日辰	南無妙法蓮華経活仏論	大崎学報70号	1926年12月
河内将芳	戦国最末期京都における法華宗檀徒の存在形態－天正四年付「諸寺勧進帳」の分析を中心に－	仏教史学研究35巻１号	1992年７月
河内将芳	柳酒屋について－室町期京都の酒屋とその法華信仰－	仏教史研究29号	1992年７月

河内将芳	「晴富宿祢記」にみえる柳酒屋	戦国史研究34	1997年８月
河内将芳	戦国期京都における法華教団の変容－「京都十六本山会合用書類」の成立をめぐって－	仏教史学研究40巻１号	1997年９月
河内将芳	戦国末期畿内における一法華宗僧の動向－日珖『己行記』を中心に－	戦国史研究36	1998年８月
河内将芳	京都十六本山会合用書類所収「洛中勧進記録」について	古文書研究49号	1999年４月
河内将芳	山門延暦寺からみた天文法華の乱	『中世の寺院体制と社会』（吉川弘文館）	2002年12月
河内将芳	安土宗論再見－信長と京都法華宗寺院－	『信長と宗教勢力－保護・弾圧そして支配へ－』（滋賀県立安土城考古博物館）	2003年10月
河内将芳	中世本能寺の寺地と立地について－成立から本能寺の変まで－	立命館史学609号	2008年12月
河内将芳	京都の法華と町	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』３巻（同朋舎メディアプラン）	2013年５月
河内将芳	戦国時代の京都と法華信仰　第一回　松永久秀の母	法華100巻７号	2014年７月
河内将芳	戦国時代の京都と法華信仰　第二回　荒木村重の女房衆と妙顕寺	法華100巻8･9合併号	2014年９月
河内将芳	戦国時代の京都と法華信仰　第三回　竹内季治について	法華100巻10号	2014年10月
河内将芳	戦国時代の京都と法華信仰　第四回　長谷川等伯と日通上人	法華100巻11号	2014年11月
河内将芳	戦国時代の京都と法華信仰　第五回　本法寺と本阿弥家	法華100巻12号	2014年12月
河内将芳	「戦国仏教」論再考－京都と日蓮宗を中心に－	仏教史学研究58巻１号	2015年11月
河内将芳	天文法華の乱後、法華宗京都還住に関する考察－近江六角氏との関係を中心に－	興風29号	2017年12月
河内将芳	中世妙顕寺の寺地立地	興風30号	2018年12年
川勝政太郎	日蓮宗の題目石塔	史跡と美術208号	1950年12月
川勝　守	禅宗の国家仏教化と門徒・法華衆の仏教千年王国運動	『日本歴史文化概論十五講』（岩田書院）	2011年11月
川上大道	日蓮聖人における禅宗批判の問題	日教研紀要15号	1988年３月
川上大道	日蓮聖人の禅宗観－大日房能忍に対する批判－	日教研紀要16号	1989年３月
川上大隆	日蓮仮名消息の年代について	書道学論集３巻	2005年３月
川上大隆	日蓮筆富木常忍宛仮名消息について	書道学論集４巻	2007年３月
川上大隆	日蓮聖人の御消息と書について	正法125号	2011年２月
川上大隆・都守基一	本成房日実著『当家宗旨名目』の翻刻	日蓮仏教研究５号	2013年３月
川口恵隆	本能寺と信長	印仏研究26巻２号	1978年３月
川口恵隆	日蓮聖人の後世観	印仏研究29巻１号	1980年12月
川口恵隆	日蓮聖人と諸天善神	印仏研究53巻２号	2005年４月
川口恵隆	道元と日蓮の法華経観	印仏研究58巻２号	2010年３月
川口正継	『シリーズ日蓮』第一巻を読んで	法華仏教研究20号	2015年４月
川口智徳	アメリカ仏教史から見る世界開教のあり方	現代宗教研究47号	2013年３月
川口智徳	日蓮宗における海外開教の特徴とSGIの戦略	現代宗教研究48号	2014年３月
川口智徳	日本仏教各宗派による海外布教事情を探る	現代宗教研究50号	2016年３月
川口智明	六牙院日潮上人略暦	『潮師法縁青年会－十周年のあゆみ－』（潮師法縁青年会）	1984年３月

川口日空	日蓮伝の一考察－謗法治罰の講造－	法華仏教研究５号	2010年７月
川口日空	信の学問と疑の学問	法華仏教研究７号	2011年２月
川口日空	日蓮伝再考－諸天観から観た日蓮像－	法華仏教研究７号	2011年２月
川口日空	日蓮の上行自覚について	法華仏教研究10号	2011年９月
川口日空	日蓮研究の方法論考	法華仏教研究10号	2011年９月
川口日空	三十番神について	法華仏教研究17号	2013年12月
川口　勇	神仏習合と本覚思想	法華仏教研究23号	2016年12月
川崎英真	七里法華形成と展開についての二、三の問題	妙塔学報11号	2014年４月
川崎英真	什門伝承の『祈祷経』について	妙塔学報12号	2018年４月
河﨑俊宏	平成元年過疎地寺院調査報告を基とした関連調査（１）	現代宗教研究47号	2013年３月
河﨑俊宏	過疎地域寺院活性へ向けた取り組み－先行事例から学ぶ－	現代宗教研究50号	2016年３月
河﨑俊宏	ＬＧＢＴにおける法的観点からの一考	現代宗教研究52号	2018年３月
川﨑弘志	寂日房日華師の御本尊について	冨士教学研究会会報創刊号	2010年６月
川﨑弘志	日仙に授与された日蓮聖人ご真筆御本尊の伝来について	冨士教学研究会会報創刊号	2010年６月
川﨑弘志	日蓮聖人の生涯と遺文の考察（一）～（六）	法華仏教研究12・19～22・24号	2012年４月・2014年８月・2015年10月・2016年５月・2017年７月
川崎弘志	『不動・愛染感見記』考・再考	法華仏教研究14・18号	2012年12月・2014年５月
川﨑弘志	「了玄院日精上人の御本尊に関する一考察」批判	法華仏教研究15号	2013年４月
川﨑弘志	安房妙本寺の日蓮御影像について	法華仏教研究15号	2013年４月
川﨑弘志	日蓮聖人の御本尊の考察（一）・（二）	法華仏教研究16・19号	2013年９月・2014年８月
川﨑弘志	日蓮聖人御所持の釈迦立像について	法華仏教研究18号	2014年５月
川崎弘志	「京都本国寺の諸伝承の考察」を読んで	法華仏教研究20号	2015年４月
川崎弘志	「『日進聖人仰之趣』に関する一考察」を読んで	法華仏教研究20号	2015年４月
川崎弘志	中尾堯稿「『日蓮聖人御遷化記録』の意味するところ」を読んで	法華仏教研究21号	2015年10月
川﨑弘志	『富士一跡門徒存知事』成立年に関する一考察	法華仏教研究22号	2016年５月
川崎弘志	『種種御振舞御書』に関する一考察	法華仏教研究23号	2016年12月
川崎弘志	保田妙本寺の寺宝流出事件について	法華仏教研究24号	2017年７月
川崎弘志	『異体同心事』に関する文献学的考察	法華仏教研究25号	2017年12月
川崎弘志	日禅に授与された漫荼羅本尊の来歴について	法華仏教研究26号	2017年12月
川崎弘志	『不動・愛染感見記』偽撰説への反論	法華仏教研究26号	2018年６月
川崎弘志	『諸法実相抄』の考察	法華仏教研究27号	2018年12月
川崎弘志	『事理供養御書』の考察	法華仏教研究27号	2018年12月
川﨑弘志	台密における日蓮の血脈相承の系譜	法華仏教研究28号	2019年７月
川﨑弘志	再び『異体同心事』の系年と対告衆	法華仏教研究28号	2019年７月
川﨑弘志	波木井文書・12月11日状と6月5日状について	法華仏教研究28号	2019年７月
川﨑弘志	「大聖人の不動愛染感見の深意拝考」を読んで	法華仏教研究28号	2019年７月
川﨑弘志	創価学会近代史の検証（その１）－創価学会における「国立戒壇」の放棄時期をめぐって－	法華仏教研究29号	2020年４月
川﨑弘志	創価学会近代史の検証（その２）－昭和三十二年の「夕張炭労事件」について－	法華仏教研究30号	2020年11月

川崎房五郎	八丈に於ける流罪人	東京都公文書館編『都市紀要12　江戸時代の八丈島』（東京都）	1964年８月
川崎庸之	日蓮	『人物日本史』（毎日新聞社）	1950年
川澄　勲	不受不施年表	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月
川添昭二	日蓮の禅宗破について	日本歴史62号	1953年７月
川添昭二	日蓮の宗教形成に於ける念仏排撃の意義（一）	仏教史学研究４巻3･4合併号	1955年８月
川添昭二	日蓮の宗教の成立及び性格－鎌倉仏教研究序説－	史淵66号	1955年11月
川添昭二	日蓮の宗教形成に於ける念仏排撃の意義（完）	仏教史学研究５巻１号	1956年１月
川添昭二	日蓮の儒教思想に関する二三の問題	文化史学10号	1956年５月
川添昭二	日蓮宗について－武相地方における日蓮宗の発展－	歴史教育４巻８号	1956年８月
川添昭二	日蓮の律排撃について	九州史学２号	1956年10月
川添昭二	千葉氏と日蓮宗の関係（上）・（下）－日蓮宗教団発展の一類型－	日本歴史106・107号	1957年４・５月
川添昭二	日蓮	『講座・現代倫理11巻　転換期の倫理思想（日本）』（筑摩書房）	1959年１月
川添昭二	下総中山法華経寺末寺組織の展開	九州史学13号	1959年９月
川添昭二	日蓮と武士との関係	日本仏教８号	1960年５月
川添昭二	法華験記とその周辺－持経者から日蓮へ－	仏教史学研究８巻３号	1960年５月
川添昭二	日蓮宗の成立	歴史教育10巻６号	1962年６月
川添昭二	日蓮宗	『大系日本叢書18　宗教史』（山川出版社）	1964年11月
川添昭二	龍口法難の必然性	九州史学44･45合併号	1971年３月
川添昭二	九州における日蓮宗の発展	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
川添昭二	日蓮と文永の役	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
川添昭二	九州日蓮教団の展開	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
川添昭二	博多における日蓮教団の展開	『研究年報　日蓮とその教団』２集（平楽寺書店）	1977年４月
川添昭二	筑前における日蓮教団の展開	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
川添昭二	立正安国	『図説日本仏教史２巻　日本仏教の成立』（法蔵館）	1980年１月
川添昭二	日蓮遺文に見える北条氏一門	棲神52号	1980年３月
川添昭二	日蓮と蒙古襲来	『歴史公論ブックス３　日本仏教の成立と鎌倉時代』（雄山閣出版）	1981年６月
川添昭二	日蓮と極楽寺流北条氏	法華77巻９号	1991年９月
川添昭二	日蓮と平頼綱	法華77巻10号	1991年10月
川添昭二	日向中世宗教史研究の歩み－日蓮宗－	宮崎県史しおり　通史編	1998年３月
川添昭二	東条景信－日蓮の敵役－	日本歴史608号	1999年１月
川添昭二	日蓮聖人と蒙古襲来	正法86号	2001年７月
川添昭二	時宗と日蓮	『人物叢書230　北条時宗』（吉川弘文館）	2001年10月
川添昭二	〈書評〉『千葉県の歴史　資料編　中世３（県内文書２）』	千葉県史研究10号	2002年３月
川添昭二	日蓮と北条氏得宗－北条義時・泰時・時頼－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月

川添昭二	福岡県宗像大社所蔵「阿弥陀経石」について－「日蓮と浄土教」についての参考資料として－	日教研紀要30号	2003年３月
川添昭二	日蓮と北条氏	仏教史研究46巻１号	2003年７月
川添昭二	行者の風貌	『法華の行者　日蓮』（吉川弘文館）	2004年１月
川添昭二	御遺文における禅宗	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録15号	2005年３月
川添昭二	〔講演〕元寂坊塁が語るもの－福岡市史編さんに備えて－	市史研究ふくおか創刊号	2006年３月
川添昭二	博多円覚寺の開創・展開－対外関係と地域文化の形成－	市史研究ふくおか創刊号	2006年３月
川添昭二	蒙古襲来研究と日蓮遺文	興風18号	2006年12月
川添昭二	蒙古襲来史料としての日蓮遺文	九州史学150号	2008年９月
川添昭二	私の歴史研究－性つたなき道－	福神15号	2011年６月
川添昭二	蒙古襲来史料としての日蓮聖人	福神15号	2011年６月
河田恵量	本門本尊の実在性に就て	大崎学報70号	1926年12月
川手日廣	御供水のものがたるところ	佛立研究学報創刊号	1992年11月
川手日廣	如四観の三抄と十句の要文における宗義	佛立研究学報２号	1993年11月
川手日廣	引導（文）管見	佛立研究学報３号	1994年11月
川手日廣	新御講の試－御講活性化の一端として－	佛立研究学報４号	1995年11月
川手日廣	『別の才覚無益也』の宗義について　開導聖人御指南に拝見する御義口伝の真意義	佛専紀要９号	1997年10月
川戸　彰	千葉県の題目板碑－特に分布と型式について－	『東国の社会と文化』（梓出版社）	1985年４月
川戸　彰	千葉介胤直と妙光寺	中世房総10号	1998年８月
川名義博	日興教学成立の一考察	日教研紀要22号	1995年３月
川名義博	日興における本尊論の一考察	日教研紀要23号	1996年３月
川名義博	日興門下の本尊論展開の一考察－日道・日順・日代・日尊の本尊形態論を中心に－	日教研紀要24号	1997年３月
川名義博	三位日順の本尊論の一考察	日教研紀要25号	1998年３月
河野智新	日蓮主義美学思想の研究	日蓮主義新講座１～12号・日蓮主義大講座１～12号	1934年２月～1935年１月・1936年１～12月
河野巧善	『日金記』の紹介と同書第一条から推測される初期日什門流に関する考察	妙塔学報12号	2018年４月
川端薫貫	善について－高祖御妙判中における善の解釈－	佛立研究学報７号	1998年11月
河村孝照	仏教における常住思想	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
河村孝照	日向教学の原典－日向筆『四教五時名目』に因んで－	『法華経研究XIII　法華経の思想と展開』（平楽寺書店）	2001年３月
河村孝照	日蓮宗上代の教学思想－二祖日向を中心として－	印仏研究49巻２号	2001年３月
河村孝照	御遺文『一代五時図』の取扱いについて	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
河村孝照	宗学研究の方法論について	日教研紀要30号	2003年３月
河村孝照	日蓮宗は社会規範をどう考えるか	教化学論集４号・現代宗教研究38号	2004年３月
河村孝照	一念三千論と近代科学思潮	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
河村孝照	日蓮聖人『一秘・三秘』考－共に学ぶ－	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録16号	2006年３月

河村孝照	立正安国論「実乗の一善」をどう受けとめるか	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
河村孝照	南北朝の動乱と仏教思潮－日什の一例証－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
河村孝照	仏界縁起論考（序品の巻）	妙塔学報11号	2014年４月
河村孝照	日什教学の特徴	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
河本學嗣郎	馬上の日蓮聖人－勧持品における二十行の偈－	立正（国体文化）787号	1988年12月
河本學嗣郎	発心の二大疑　承久乱における折伏姿勢	立正（国体文化）938号	2002年６月
河本學嗣郎	立正安国と国諫運動	国体文化1022号	2009年６月
河本普道	伝教大師の大乗戒壇建立	法教学報９号	2001年８月
神作研一	雲英先生と隆盛寺と元政さんの和歌	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
神田大輝	広蔵院日辰教学の一考察－教学研鑽の意図について－	日教研紀要40号	2013年３月
神田大輝	広蔵院日辰教学の一考察－日辰の北野一切経披見の事績を中心として－	日教研紀要41号	2014年３月
神田大輝	広蔵院日辰による北野一切経披見の事績－北野社一切経にみられる日辰の識語を中心に－	大学院年報32号（立正大学大学院文学研究科）	2015年３月
神田大輝	広蔵院日辰教学の一考察－日興関連史料の蒐集と引用－	日教研紀要42号	2015年３月
神田大輝	広蔵院日辰における造仏論の一考察	日教研紀要43号	2016年３月
神田大輝	広蔵院日辰教学における下種論の一考察－慶林坊日隆著『十三問答抄』の引用をめぐって－	日教研紀要44号	2017年３月
神田大輝	広蔵院日辰教学における下種論の一考察	宗教研究90巻別冊	2017年３月
神田大輝	広蔵院日辰教学における下種論の一考察－下種益に対する基礎認識を中心に－	日教研紀要45号	2018年３月
神田大輝	広蔵院日辰の寿量本仏観	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
神田大輝	広蔵院日辰教学の研究－下種論を視点として－	宗教研究91巻別冊	2018年３月
神田大輝	広蔵院日辰『本迹往来抄』にみる本迹論争－本書の成立と論争の経緯を中心に－	大崎学報175号	2019年３月
神田大輝	広蔵院日辰の本迹論に関する一考察	宗教研究92巻別冊	2019年３月
神田大輝	The Life and Thoughts of Kōzōin Nisshin: His Aspiration to Establish the Teachings of a School	The Rissho International Journal of Academic Research in Culture and Society, 3,	2020年３月
神田大輝	広蔵院日辰の本迹論に関する一考察 －序品題号の「妙法」をめぐって－	印仏研究68巻２号	2020年３月
神田千里	中世後期の公家社会にみる家の信仰	東洋大学文学部紀要52集史学科篇24号	1998年３月
神田千里	中世の宗論に関する一考察	『仏法の文化史』（吉川弘文館）	2003年11月
神田より子	妹の力再考－日本史の中の巫女－	『民俗宗教の地平』（春秋社）	1999年３月
菅野憲道	河東一乱と富士門徒－戦後期における富士門徒の動向－	興風16号	2004年12月
菅野憲道	武田氏の駿河侵攻と富士門流	興風17号	2005年12月
菅野憲道	戦国末期の富士門徒	興風19号	2007年12月
菅野啓淳（日彰）	法華経読経と唱題行の心得	大法輪68巻２号	2001年２月

菅野日彰	日蓮聖人のことば　第１～25回	大法輪75巻７号～77巻７号	2008年７月～2010年７月
菅野日彰	【法話】法華経はなぜ「諸経の王」なのか	大法輪78巻２号	2011年２月
菅野博史	道生撰『妙法蓮花経疏』における「理」の概念について	印仏研究39巻１号	1991年３月
菅野博史	日本における『法華経』の思想と文化	東洋学術研究38巻２号	1999年11月
菅野博史	『法華文句』における四種釈について	印仏研究54巻１号	2005年12月
菅野博史	『法華玄義』の思想的特色	法華仏教研究17号	2013年12月
菅野博史	『大乗四論玄義記』「仏性義」の「第三体相」の分析について	創価大学人文論集26号	2014年３月
菅野博史	法華経の平等思想と優劣思想	法華仏教研究21号	2015年10月
菅野龍清	書評　坂本幸男・岩本裕訳注『法華経』上・中・下	法華99巻４号	2013年４月
神部宣雄	立正安国論の「国」の字と御書風	大崎学報112号	1960年12月
冠　賢一	近世初頭における日蓮宗出版史の一考察－心性院日遠を中心として－	印仏研究13巻１号	1965年１月
冠　賢一	近世初期日蓮宗出版史の一考察	大崎学報120号	1965年10月
冠　賢一	日蓮宗出版書における寛文期の意義について－「法華宗門書堂」版から見た－	印仏研究14巻１号	1965年12月
冠　賢一	不受不施派流罪僧の出版活動について	仏教学論集２号（立正大学大学院仏教学研究会）・印仏研究15巻１号	1966年４・12月
冠　賢一	近世における「日蓮聖人伝」の出版－祖師信仰表出の一面について－	日本仏教27号	1967年８月
冠　賢一	近世後期「日蓮聖人伝」の出版	印仏研究16巻２号	1968年３月
冠　賢一	近世後期における「日蓮聖人伝」の出版－小川泰堂を中心とした在家居士の著作活動について－	現代宗教研究所所報No.3	1969年３月
冠　賢一	近世初期京都町衆の法華信仰	日仏年報35号・『仏教と社会の諸問題』（平楽寺書店）	1970年３月・10月
冠　賢一	幕末日蓮系新興教団の動向－高松八品講の成立と展開－	現代宗教研究所所報No.4	1970年３月
冠　賢一	日蓮宗の和讃について	大崎学報125･126合併号	1971年７月
冠　賢一	仏立宗	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
冠　賢一	京畿・中国・四国における日蓮宗の発展	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
冠　賢一	弘通の日々	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
冠　賢一	青春の遍歴	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
冠　賢一	近世初期における日蓮遺文の刊行	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
冠　賢一	〈史料紹介〉（１）埴谷抄　（京都本法寺蔵）	日教研紀要創刊号	1974年３月
冠　賢一	戦国期日蓮教団の展開－遠州鷲津本興寺と鵜殿氏－	印仏研究22巻２号	1974年３月
冠　賢一	東海日蓮教団の展開－遠州鷲津本興寺を中心として－	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
冠　賢一	日蓮宗出版書における寛文期の意義	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
冠　賢一	『日蓮聖人註画讃』の一考察	『法華経研究Ⅵ　法華経信仰の諸形態』（平楽寺書店）	1976年３月
冠　賢一	日蓮宗における檀林法度の制定について－飯高・小西・三昧堂檀林を中心に－	印仏研究25巻１号	1976年12月

冠　賢一	霊鷲日審の法華経談義	大崎学報129号	1976年12月
冠　賢一	近世後期日蓮宗出版史の一考察－書肆村上平楽寺の蔵板支配について－	日本仏教史学12号	1977年８月
冠　賢一	関東諸檀林の形成と展開－飯高・小西・水戸三昧堂檀林を中心に－	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
冠　賢一	日蓮遺文の書誌的考察－写本から刊本へ－	『研究年報　日蓮とその教団』３集（平楽寺書店）	1978年４月
冠　賢一	日蓮遺文の書誌的考察（二）－写本から刊本へ－	日教研紀要７号	1980年３月
冠　賢一	東海日蓮教団の展開－特に名古屋・尾張・三河を中心として－	『日蓮宗名古屋寺院名鑑』（日蓮宗名古屋宗務所）	1981年10月
冠　賢一	「三大秘法抄」の諸本について	大崎学報135号	1982年３月
冠　賢一	日蓮遺文の書誌学的考察－開目抄諸本の内容と系統－	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
冠　賢一	小浜長源寺蔵『守護国家論』の古写本	日教研紀要11号	1984年３月
冠　賢一	深草元政上人－その人と心－	『潮師法縁青年会－十周年のあゆみ－』（潮師法縁青年会）	1984年３月
冠　賢一	六牙院日潮上人略伝	『潮師法縁青年会－十周年のあゆみ－』（潮師法縁青年会）	1984年３月
冠　賢一	江戸幕府の宗教統制と不受不施派流罪僧の出版活動	『法華経研究Ｘ　法華仏教の仏陀論と衆生論』（平楽寺書店）	1985年９月
冠　賢一	近世江戸における鬼子母神信仰－雑司ヶ谷鬼子母神を中心として－	『民衆宗教史叢書９巻　鬼子母神信仰』（雄山閣出版）	1985年10月
冠　賢一・寺尾英智	〈史料紹介〉（14）日侃御手前ニ有之御霊宝・中山霊宝之注文・正中山御霊宝目録・正中山法花経寺御霊宝之惣目録・正中山本妙法華経寺御霊宝目録鑑	日教研紀要14号	1987年３月
冠　賢一・寺尾英智	〈史料紹介〉（15）破奥記付法華宗諸門流禁断謗施条々	日教研紀要15号	1988年３月
冠　賢一	新発見の本国寺本（元和版）録内御書について	立正大学大学院紀要５号	1989年２月
冠　賢一	〈新刊紹介〉北村行遠著『近世開帳の研究』	日本仏教史学24号	1990年３月
冠　賢一	本国寺本（元和版）録内御書の一考察	印仏研究39巻１号	1990年12月
冠　賢一	文部省統計数理研究所の「三大秘法稟承事」真作説に対する疑義	大崎学報148号	1992年３月
冠　賢一	近世前期河内三田家の法華信仰	日教研紀要20号	1993年３月
冠　賢一	中世における日蓮遺文の書写について	棲神65号	1993年３月
冠　賢一	慶長版本『御書五大部』の書誌学的考察	日教研紀要22号	1995年３月
冠　賢一	寛永二十年本『録内御書』の刊行とその特色	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
冠　賢一	近世初頭日蓮宗とキリスト教の関連－肥後国における加藤清正の宗教政策－	日仏年報62号・『仏教と他教との対論』（平楽寺書店）	1997年５・８月
冠　賢一	日蓮遺文『録外御書』の書誌学的考察	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
冠　賢一	中世写本『録内御書』の書誌学的考察－平賀本と日朝本について－	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
冠　賢一	天文法難の一考察	日仏年報67号	2002年５月
冠　賢一	書評　高木豊著『増補改訂　日蓮－その行動と思想』	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
冠　賢一	新発見の「下山御消息」断簡について－並に同御消息古写本の書誌的考察－	日教研紀要30号	2003年３月
冠　賢一	室町時代の京都楽家　豊原統秋の法華信仰	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月

冠　賢一	書評と紹介　佐藤博信著『中世東国日蓮宗寺院の研究』	日本歴史678号（吉川弘文館）	2004年11月
冠　賢一	六牙院日潮上人覚書	『六牙院日潮上人遺芳』（潮師法縁東京支部）	2005年９月
冠　賢一	肥前「大村法華」と霊鷲院日審の弘教	日教研紀要33号	2006年３月
冠　賢一	近世初頭京都町衆の法華信仰－貞門俳諧の祖　松永貞徳について－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
冠　賢一	近世初期にみる日蓮宗の出版	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』３巻（同朋舎メディアプラン）	2013年５月
冠　賢一	慶長七年古活字本『日蓮聖人註画讃』について－同六年本の再版と心性院日遠書入れの意味－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
冠　賢一	日蓮教団の展開	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
冠　賢一	六牙院日潮著『本化別頭仏祖統紀』成立小考	大崎学報173号	2017年３月
菊田俊浄	日蓮聖人における釈尊観	興隆学林紀要３号	1989年３月
菊田俊浄	「主師親三徳」に関して	桂林学叢15号	1994年３月
菊田俊浄	「主師親三徳」再考	興隆学林紀要８号	1996年３月
菊田泰孝	日蓮聖人の釈尊観	棲神58号	1986年３月
菊池勇夫	雑司が谷感応寺の性格と地域住民	豊島区郷土博物館研究紀要 生活と文化１号	1985年９月
菊池大樹	中世における法華経持経者の系譜	興風23号	2011年12月
菊池大樹	日蓮『念仏者追放宣状事』と鎌倉時代の専修念仏	興風30号	2018年12月
菊池大樹	「鎌倉仏教と東国の世界」－日蓮とその門流の展開を中心に－	興統39号	2019年６月
菊地泰旭	当家顕本論概要	棲神９号	1919年３月
菊池泰啓	日蓮聖人と法華経研究ノート	日教研紀要14号	1987年３月
岸　顕崇	『草山清規』にみる元政の門弟教育	日教研紀要39号	2012年３月
岸　顕崇	『草山要路』にみる元政の門弟教育	日教研紀要40号	2013年３月
岸本勝吾	日蓮聖人持仏の鬼子母神のこと	駿河60号（駿河郷土史研究会）	2006年３月
喜田貞吉	旃陀羅考（上）・（下）－日蓮聖人はユタの子なりという事－	民族と歴史８巻５・６号	1922年11・12月
喜田貞吉	日蓮聖人の「たこひとかしら」に就て	歴史地理46巻５号・47巻１号・法華仏教研究創刊号	1925年11月・1926年１月・2009年12月
北尾啓玉	台当異目（一）・（二）	大崎学報10・11号	1909年７・12月
北尾雪山	南無妙法蓮華経の研究	大崎学報65号	1923年12月
北尾日大	種脱同異論	大崎学報16号	1911年１月
北尾日大	異体同心の聖訓	法華２巻３号	1915年３月
北尾日大	日蓮聖人の国神観	法華２巻８号	1915年８月
北尾日大	日蓮宗綱要	日宗新報1387・1388号	1916年
北尾日大	本化信行論	大崎学報45号	1916年11月
北尾日大	法華経安楽行品大観	法華４巻４号	1917年４月
北尾日大	人格として観たる日蓮聖人	法華３巻１号	1918年１月
北尾日大	日蓮聖人の厳愛二方面	大崎学報59号	1921年２月
北尾日大	宗学及宗門教育の原理	大崎学報61号	1921年10月
北尾日大	親鸞聖人と日蓮聖人	日宗新報1529・1530号	1923年
北尾日大	南無妙法蓮華経とは何ぞや	法華10巻６号	1923年６月
北尾日大	信心成仏論・（承前）・（つづき）	法華10巻11・12号・11巻２号	1923年11・12月・1924年２月

北尾日大	日蓮聖人の十大徳・（承前）・（つづき）	法華11巻６～８号	1924年６～８月
北尾日大	日蓮聖人の宗教の七大特色	法華11巻11号	1924年11月
北尾日大	日宗本尊論研究の用意	日宗新報1558号	1925年
北尾日大	日蓮聖人の本尊と其説明－本尊体相論－	法華12巻11号	1925年10月
北尾日大	立正大学奉安の本尊解説	大崎学報67号	1925年10月
北尾日大	日蓮宗本尊論一斑	日宗新報1564号	1926年
北尾日大	本尊は法か人か	法華13巻３号	1926年３月
北尾日大	立正大師の本尊に就て	大崎学報73号	1928年１月
北尾日大	日導上人の宗学を評す（祖書綱要刪略批判）	大崎学報74号	1928年７月
北尾日大	日蓮宗不受不施講門派概説	『日本宗教大講座』５巻（東方書院）	1930年９月
北尾日大	不受不施講門派概論	『仏教文庫24　日蓮宗概論』（東方書院）	1931年５月
北尾日大	立正主義信解行証広略要概説（本化行学論）	大崎学報79号・『日蓮聖人新研究』（立正大学文芸部）	1931年12月・1932年３月
北尾日大	硯学清水龍山先生	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
北川前肇	日蓮聖人に於ける「本時」の一考案	仏教学論集８号（立正大学大学院仏教学研究会）	1971年12月
北川前肇	日蓮聖人における法華色読の一考察	仏教学論集10号（立正大学大学院仏教学研究会）	1973年12月
北川前肇	行学院日朝の教学における摂折論	日教研紀要１号	1974年３月
北川前肇	行学院日朝の研究－中古天台の影響について－	棲神46号	1974年３月
北川前肇	行学院日朝の研究－仙波遊学について－	印仏研究22巻２号	1974年３月
北川前肇	行学院日朝の顕本論	日教研紀要２号	1975年３月
北川前肇	慶林院日隆の顕本論（一）	仏教学論集12号（立正大学大学院仏教学研究会）	1976年２月
北川前肇	一妙院日導の顕本論	日教研紀要３号	1976年３月
北川前肇	行学院日朝の門下教育	印仏研究24巻２号	1976年３月
北川前肇	慶林院日隆の顕本論について	大崎学報129号	1976年12月
北川前肇	日蓮聖人における「寿量品の仏」について	大崎学報129号	1976年12月
北川前肇	日蓮聖人の仏身論	棲神49号	1977年３月
北川前肇	日蓮教学における寿量本仏観の展開	『研究年報　日蓮とその教団』２集（平楽寺書店）	1977年４月
北川前肇	日蓮聖人における塵点義について	大崎学報131号	1978年９月
北川前肇	日蓮聖人の「三五の二法」について	大崎学報132号	1979年３月
北川前肇	寿量顕本論－五百塵点劫の解釈をめぐって－	棲神52号	1980年３月
北川前肇	日蓮教学における教相の一問題	印仏研究28巻２号	1980年３月
北川前肇	日蓮聖人の『摩訶止観』の受容	日仏年報45号・『仏教における修行とその理論的根拠』（平楽寺書店）	1980年３・10月
北川前肇	日蓮聖人の教観二門に関する一試論	大崎学報133号	1980年３月
北川前肇	新成顕本論をめぐる問題－寿量顕本解釈の一断面－	大崎学報134号	1981年３月
北川前肇	日蓮教学における顕本義の意義	御遺文研究12号	1982年１月
北川前肇	日蓮聖人の法華経受容の一断面	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
北川前肇	日蓮教学における本迹論の研究－初期教学史を中心として－	印仏研究32巻２号	1984年３月

北川前肇・小池隆通	〈史料紹介〉（12）弘教用心記	日教研紀要12号	1985年２月
北川前肇	Characteristics of Nichiren’s interpretation of the Lotus Sutra.	大崎学報138号	1985年２月
北川前肇	日蓮聖人の釈尊観	日仏年報50号・『釈尊観』（平楽寺書店）	1985年３・９月
北川前肇	日蓮教学における時間論の展開	『法華経研究Ｘ　法華仏教の仏陀論と衆生論』（平楽寺書店）	1985年９月
北川前肇	日蓮聖人の「文字」と「ことば」に対する観念	宗教研究59巻４輯	1986年３月
北川前肇	日蓮聖人の「未来記」をめぐって	印仏研究34巻２号	1986年３月
北川前肇	日蓮の「予言」をめぐる問題	宗教研究60巻４輯	1987年３月
北川前肇	慶林坊日隆における顕本論の問題点－新成顕本を視点として－	日教研紀要15号	1988年３月
北川前肇・関戸堯海	〈史料紹介〉（16）法華即身成仏義	日教研紀要16号	1989年３月
北川前肇	忘失の本性の覚醒－仏種・下種－	正法52号	1991年７月
北川前肇	日蓮聖人教学の主体化の問題	日蓮宗宗報89号・『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1993年４月・1997年10月
北川前肇	日蓮の倫理観	宗教研究67巻４輯	1994年３月
北川前肇	日蓮における仏法と世法	日仏年報59号・『仏教における聖と俗』（平楽寺書店）	1994年５・８月
北川前肇	法華経信仰の系譜－『身施』に生きた人－	『東アジア仏教』４巻（春秋社）	1995年９月
北川前肇	日蓮教学における儒教について	宗教研究69巻４輯	1996年３月
北川前肇	日蓮の末法観	大法輪63巻５号	1996年５月
北川前肇	日蓮聖人における儒教思想受容の一側面－『孝経』を中心として－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
北川前肇	宮沢賢治研究－『暁烏敏日記』を中心として－	宗教研究71巻４輯	1998年３月
北川前肇	日蓮における末法意識と辺土意識	立正大学大学院紀要14号	1998年３月
北川前肇	日蓮聖人における法難の受けとめ方－「転重軽受の法門」にみる－	御遺文研究28号	1998年３月
北川前肇	日蓮聖人の「立教開宗」をめぐって（一）・（二）	法華84巻４・６号	1998年４・６月
北川前肇	日蓮における滅罪観	宗教研究72巻４輯	1999年３月
北川前肇	日蓮の『立正安国論』をめぐる問題	宗教研究73巻４輯	2000年３月
北川前肇	日蓮聖人の『立正安国論』と『三教指帰』	大崎学報157号	2001年３月
北川前肇	日蓮の『立正安国論』と『三教指帰』	宗教研究74巻４輯	2001年３月
北川前肇	日蓮の『立正安国論』執筆に関する研究	『東アジア仏教の諸問題』（山喜房佛書林）	2001年３月
北川前肇	日蓮の『立正安国論』における『選択集』批判	宗教研究75巻４輯	2002年３月
北川前肇	日蓮聖人における立教開宗の意義－立教開宗七五〇年を迎えて－	御遺文研究32号	2002年３月
北川前肇	日蓮の『立正安国論』撰述に関する一研究	宗教研究76巻４輯	2003年３月
北川前肇	日蓮聖人における家族	『第一回茗谷栴檀林夏期講習会講義録　私たちと現代社会－その種々相と課題－家族』（堀之内妙法寺）	2004年３月
北川前肇	日蓮聖人と檀越 －デスエデュケーション（死への準備教育）の視点より－	日蓮宗宗報199号	2004年10月
北川前肇	日蓮聖人『観心本尊抄』を読む（１）～（18）	大法輪73巻７号～74巻12号	2006年７月～2007年12月

北川前肇	私の『立正安国論』の読み方	『連続講座記録『立正安国論』をいかに読むか』（日蓮宗東京西部教化センター）	2008年４月
北川前肇	日蓮の輪廻観	大法輪76巻４号	2009年４月
北川前肇	『立正安国論』とは何か	大法輪76巻８号	2009年８月
北川前肇	法華経後半（本門）の重要語	大法輪78巻２号	2011年２月
北川前肇	『立正安国論』における「一代五時」の表記をめぐって	日教研紀要38号	2011年３月
北川前肇	日蓮における無戒思想の宗教的意味	宗教研究85巻４輯	2012年３月
北川前肇	公開講座記録「東日本大震災と『立正安国論』」	教化情報18号	2013年６月
北川前肇	日蓮聖人の法華経観－「三箇の勅宣」を中心として－	日教研紀要41号	2014年３月
北川前肇	講演　演題『宗祖の災害観に学ぶ』	全国布教師会連合会会報26号	2014年10月
北川前肇	宗祖の災害観に学ぶ	全国布教師会連合会会報26号	2014年10月
北川前肇	日蓮教学における顕本論	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
北川前肇	日蓮聖人における仏教観の特色－求道期を中心として－	立正大学大学院紀要31号	2015年３月
北川前肇	元政上人「辞世の和歌」から学ぶ	日蓮宗新聞2016年６月１日	2016年６月
北川前肇	『立正安国論』で今もある危機説いた日蓮　迫害受けても国や民、自らの親を思う	別冊正論27	2016年７月
北川前肇	宮澤賢治と元政上人	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
北川前肇	震災／日蓮教学の立場から	現代宗教研究別冊	2016年10月
北川前肇	宗祖の家族観－池上氏への教示をめぐって－	日蓮宗勧学院報19号	2016年12月
北川前肇	日蓮聖人鑽仰－愚者の歩み－	日教研紀要45号	2018年３月
北川前肇	日蓮聖人は法華経をどのように拝受されたか	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録28号	2018年３月
北川前肇	法華経へのいざない（１）～（43）	大法輪84巻１号～87巻７号	2017年１月～2020年７月
北川前肇	日蓮聖人の「師自覚」について	日蓮宗勧学院報23号	2020年12月
北澤光昭	古版の身延山図	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
北澤光昭	身延山図－その二－	日教研紀要30号	2003年３月
北澤光昭	『身延鑑』の研究－その序章－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
北澤光昭	『身延山図経』について（１）～（５）	法華96巻12号・97巻１号・97巻３号・97巻５～７号	2010年12月～2011年７月
北西　弘	法華・念仏勝劣論の展開－『日蓮秘伝血脈』をめぐって－	日本史研究115号	1970年11月
北野昭彦	宮沢賢治「注文の多い料理店」の〈山猫〉像－猫の民俗誌と風刺文学論の視点から読み直す－	龍谷大学論集457号	2001年１月
北小路瑞浩	仏教伝道における児童文学の効用－宮沢賢治作品の意図するもの－	印仏研究19巻２号	1971年３月
北小路瑞浩	宮沢賢治の利他行について－『農民芸術概論綱要』を中心として－	教化研修15号	1972年３月
北村　聡（行遠）	大光寺移転考	仏教学論集７号（立正大学大学院仏教学研究会）	1970年12月
北村　聡（行遠）	日蓮宗寺院の出開帳とその寺院経営－松葉ヶ谷妙法寺の事例を中心として－	仏教学論集９号（立正大学大学院仏教学研究会）	1972年12月

北村　聡（行遠）	近世における日蓮宗寺院の経営史的考察－鎌倉松葉ヶ谷妙法寺の場合－	日教研紀要１号	1974年３月
北村　聡（行遠）	開扉と開帳－近世開帳研究における基礎的なもの－	日教研紀要２号	1975年３月
北村　聡（行遠）	江戸における日蓮宗の開帳	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
北村　聡（行遠）	近世法華信仰の一具体像－『千代見草』を素材に－	日教研紀要３号	1976年３月
北村聡（行遠）・林是晋	〈史料紹介〉（３）・（４）延享二年身延久遠寺触下本末帳・（続）	日教研紀要３・４号	1976年３月・1977年３月
北村　聡（行遠）	開帳と講中－身延山久遠寺の江戸出開帳を支えた人々－	立正史学41号	1977年３月
北村　聡（行遠）	近世法華信仰の一考察－『千代見草』を素材として－	印仏研究25巻２号	1977年３月
北村　聡（行遠）	近世における霊蹟寺院とその意義－妙法寺・長勝寺の日蓮松葉ヶ谷草庵旧地論争をめぐって－	立正大学文学部論叢63号	1977年12月
北村　聡（行遠）	北海道身延別院の創設をめぐって	立正大学文学部論叢69号	1981年２月
北村　聡（行遠）	江戸の日蓮聖人信仰	大法輪48巻６号	1981年６月
北村行遠	近世庶民信仰の一側面－日蓮聖人略縁起を中心として－	立正大学文学部論叢76	1983年７月
北村行遠	関東における日蓮教団の動向－天明の「寺院本末帳」の分析を中心として－	立正大学文学部論叢82号	1985年９月
北村行遠	近世における庶民信仰の動向－日蓮宗の江戸諸講中を中心にして－	『宗教社会史研究』Ⅱ（雄山閣出版）	1985年11月
北村行遠	近世における寺院行事と講中のかかわりについて－堀之内妙法寺の事例を中心として－	立正大学人文科学研究所年報23巻	1986年３月
北村行遠	日蓮宗の江戸諸講中について－堀之内妙法寺史料を中心として－	棲神58号	1986年３月
北村行遠	江戸の信仰空間－出開帳寺社の開催場所の変遷をめぐって－	立正大学文学部論叢98巻	1993年９月
北村行遠	開帳の出願手続きについて	立正大学文学部論叢100号	1994年９月
北村行遠	近世の開帳とその周辺	立正史学76巻	1994年９月
北村行遠	江戸における開帳寺社の地域的ひろがり－とくに居開帳寺社の地域的分布を中心として－	立正大学人文科学研究所年報37巻	1999年３月
北村行遠	〈特別研究員研修成果報告〉年限未満の開帳許可をめぐって	立正大学文学部論叢114号	2001年９月
北村行遠	近世における日蓮宗寺院の経営史的考察	『歴史論文への招待』（立正大学文学部史学科）	2005年３月
北村行遠	日蓮聖人御誕生のこと	正法139号	2014年９月
北村行遠	敵対勢力と日蓮聖人	正法156号	2019年１月
北村行遠	日蓮宗の開帳（一）～（七）	法華105巻４～12号	2019年４～12月
北村壽教	龍門寺文蔵（著）『池上宗仲事蹟考（上巻・下巻）』より　五祖（日蓮・日朗・日印・日静・日傳）及び本圀寺に関する記述を抜粋する	法華学報別冊25号	2018年１月
北村壽教	伊豆の伊東に関する史料より立像釈迦佛に関する記事を抽出する	法華学報別冊25号	2018年１月
北村　敏	伝説にみる日蓮像	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月

北村　敏	日蓮・日親伝説と民俗信仰	『仏教民俗学大系８巻　俗信と仏教』（名著出版）	1992年11月
北村皆雄	元政上人と隠棲者の系譜俳人井月	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
橘香会同人	最蓮房	妙宗６巻９号	1903年８月
紀野一義	賢治文学と法華経	『宮沢賢治と法華経』（普通社）	1960年２月
紀野一義	典型的日本人日蓮	『仏教思想12巻　永遠のいのち〈日蓮〉』（角川書店）	1969年９月
紀野一義	宮沢賢治と日蓮	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
紀野一義	佐渡の日蓮	『インド思想と仏教』（春秋社）	1973年11月
紀野一義	日蓮と法華経	ナームNo.79	1979年３月
紀野一義	日蓮の書簡と蓮如の御文	『仏教文学の古典』上巻（有斐閣新書）	1979年５月
紀野一義	日蓮と道元	『講座道元７巻　仏教教学と道元』（春秋社）	1980年６月
紀野一義	明恵・道元・日蓮の釈尊観	仏教８号	1989年７月
紀野一義	宮沢賢治と法華経	仏教13号	1990年10月
木下幹夫	「谷口一族」造立の題目塔について	史跡と美術553号	1985年３月
木下幹夫	谷口一族の足跡（一）－京都東山、谷口一族墓所その他－	史跡と美術617号	1991年８月
木下幹夫	谷口一族の足跡（二）－板曼荼羅その他の寄進について－	史跡と美術619号	1991年11月
木下幹夫	谷口一族の足跡（三）－「長四郎」と元隆閑寺題目塔について－	史跡と美術621号	1992年１月
木下幹夫	谷口一族の足跡（四）－妙孝寺題目塔及び歴譜について－	史跡と美術623号	1992年３月
木下幹夫	谷口一族の足跡（五）－「谷口甚右衛門」の活動について－	史跡と美術625号	1992年６月
木下幹夫	谷口一族の足跡（六）－京都府南部編及び淀妙教寺題目塔などの造立年代について－	史跡と美術627号	1992年８月
木下幹夫	《資料報告》飛騨高山、法華寺参道口題目塔について	史跡と美術631号	1993年１月
木下幹夫	谷口一族の足跡（七）－滋賀県編「谷口一族の出自について、他」－	史跡と美術666号	1996年７月
木下幹夫	谷口法悦寄進「道入寺華鬘」について	史跡と美術672号	1997年２月
木下幹夫	妙恵会墓地内谷口法悦他供養塔	史迹と美術735号	2003年６月
木南卓一	元政上人－生涯とその心境・詩境－	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
金　天鶴	龍女成仏について－天台宗と華厳宗の解釈比較－	法華文化研究38号	2012年３月
金　天鶴（金炳坤　訳）	円弘は新羅僧侶か－『法華経論子注』の引用文献を中心として－	身延山大学仏教学部紀要20号	2019年10月
金　天鶴	『法華経論子注』写本の流通と思想	身延論叢25号	2020年３月
金　炳坤（慧鏡）	日蓮撰『注法華経』の佐後注記説に対する疑問－「法華経翻経後記」を手がかりとして－	大崎学報165号	2009年３月
金　炳坤	続『棲神』総目録（自第四十六号至第六十七号）	身延山大学仏教学部紀要19号	2018年10月
金　炳坤	金相鉉「『菩薩戒本持犯要記助覧集』の検討」の翻訳と注解	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
金　炳坤	『身延山大学仏教学部紀要』総目次（自創刊号 至十九号）	身延山大学仏教学部紀要20号	2019年10月

金　炳坤	円弘撰『妙法蓮華経論子注』研究史概観	身延論叢25号	2020年３月
木村鷹太郎	日蓮と元寇	太陽５巻18号	1899年８月
木村勝行	戦後日蓮宗教団の動向（Ⅰ）－座談会　宗政を中心として－	現代宗教研究所所報No.4	1970年３月
木村勝行	「日蓮さま」の讃仰	『現代に生きる日蓮聖人』（日蓮聖人降誕750年慶讃会）	1972年２月
木村勝行	観心本尊抄－仏と共に生きる救魂の書－	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
木村勝行	法華宗三宗派合同の問題	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
木村勝行	日蓮聖人の出家の動機についての省察－史的日蓮伝－	教化学論集５号	2005年３月
木村憲明	妹尾義郎に関する一考察－本多日生の影響－	日教研紀要27号	2000年３月
木村憲明	妹尾義郎に関する一考察－社会への目覚め－	日教研紀要28号	2001年３月
木村玄妙（日覚）	高祖の戒論・壇論（その一）－高祖は叡山において受戒されたか否か－・（その二）	佛立研究学報８・９号	1999年11月・2000年11月
木村玄妙（日覚）	教学問題試論	佛専紀要13号	2001年12月
木村日覚	第21回研究発表大会特別講演 講演録 本尊抄をめぐる問題－『観心本尊抄　修学』を上梓して－	佛立研究学報21号	2012年11月
木村周誠	天台大師の従假入空観について－堕情三假と堕理三假をめぐって－	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
木村周誠	『観心論』についての一考察	天台学報59号	2017年10月
木村周誠	『観心論疏』における三観思想	天台学報特別号2集	2018年12月
木村信龍	宗祖の法華経観－種・熟・脱の化導について－	法教学報創刊号	1993年３月
木村中一	近世刊本『録内御書』の書誌学的研究	日教研紀要29号・大学院年報20号（立正大学大学院文学研究科）	2002年３月・2003年３月
木村中一	日蓮宗出版書についての一考察－村上平楽寺を中心に－	日教研紀要30号	2003年３月
木村中一	天保年間の本国寺蔵版『守形法華経』出版をめぐって	日教研紀要31号	2004年３月
木村中一	編年体御書目録についての一考察－特に『境妙庵目録』を中心に－	日教研紀要32号	2005年３月
木村中一	編年体御書目録に関する一考察	宗教研究79号４輯	2006年３月
木村中一	深見要言開版御書五大部に関する一考察	大崎学報163号	2007年３月
木村中一	勇猛院日麟についての一考察	宗教研究80巻４輯	2007年３月
木村中一	〈史料紹介〉（33）祖書編輯考　（勇猛院日麟著　立正大学情報メディアセンター所蔵）	日教研紀要35号	2008年３月
木村中一	『祖書編集考』解題	日教研紀要35号	2008年３月
木村中一	深見要言の御書開版をめぐって	宗教研究82巻４輯	2009年３月
木村中一	深見要言開版『御書五大部』の編纂について－特に『立正安国論』校訂を中心に－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
木村中一	〈史料紹介〉（35）永享問答記（一乗坊日出筆　鎌倉本覚寺蔵）	日教研紀要37号	2010年３月
木村中一	『高祖遺文録』編集考－特に池上本門寺蔵稿本『高祖遺文録』を中心に－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
木村中一	近世日蓮宗寺院文書にみる海防と寺院	宗教研究83巻４輯	2010年３月
木村中一	『高祖遺文録』編纂についての一考察－特に小林日董の指摘を中心として－	印仏研究59巻１号	2010年12月
木村中一	『高祖遺文録』の文章表記について－特に小林日董の指摘を中心に－	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月

木村中一	新発見「慶長本」の書誌学的考察	大崎学報167号	2011年３月
木村中一	編年体御書目録『祖書目次』の遺文配列について	身延山大学仏教学部紀要12号	2011年10月
木村中一	〈史料紹介〉（37）御書五大部百部刷本　観心本尊鈔（高輪円真寺所蔵）	日教研紀要39号	2012年３月
木村中一	編年体御書目録『祖書目次』の書誌学的研究	宗教研究85巻４輯	2012年３月
木村中一	日蓮聖人遺文の継承に関する一考察－特に「慶長本」に関する考察を中心に－	身延山大学東洋文化研究所所報16号	2012年４月
木村中一	日蓮聖人の書蹟	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』２巻（同朋舎メディアプラン）	2012年12月
木村中一	書評『図説　日蓮聖人と法華の至宝』	法華99巻４号	2013年１月
木村中一	『意師目録』の書誌学的研究	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
木村中一	『高祖遺文録』の書誌学的考察	印仏研究61巻２号	2013年３月
木村中一	身延日意目録に関する一考察	宗教研究86巻４輯	2013年３月
木村中一	論談　正確に伝える「慶長本」	中外日報27863号	2013年６月
木村中一	日向上人と身延山西谷の風光	正法135号	2013年９月
木村中一	日向上人ゆかりの寺院	『身延山第二祖　佐渡阿闍梨日向上人　第七〇〇遠忌記念誌』（身延山久遠寺）	2013年９月
木村中一	日蓮遺文写本に関する一考察－特に貞松蓮永寺蔵『立正安国論』写本を中心に－	印仏研究62巻１号	2013年12月
木村中一	貞松蓮永寺所蔵『立正安国論』に関する一考察	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
木村中一	法華経版経の刊本について	『シリーズ日蓮１　法華経と日蓮』（春秋社）	2014年５月
木村中一	在家者の遺文出版活動－出版活動に込めた祈りと信仰－	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
木村中一	日蓮教団における法華経注釈書・談義書について	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
木村中一	身延文庫本日鏡筆『章疏目録』について	印仏研究64巻２号	2015年２月
木村中一	日蓮宗寺院文書にみる海防と寺院	法華101巻5･6合併号	2015年５月
木村中一	祈願札にみる信仰と祈り－飯高檀林学徒の「新説」に臨む祈願を中心に－	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
木村中一	『日蓮聖人傳絵巻』にみる日蓮聖人の御生涯（１）～（51終）	みのぶ107巻10号～111巻12号	2016年10～12月・2019年１月～2020年12月
木村中一	遺文からみる日蓮聖人のおひとがら	日蓮学１号	2017年10月
木村中一	ルアンパバーン世界文化遺産地域仏像修復プロジェクトの現状とラオスに残る仏教信仰	日蓮学１号	2017年10月
木村中一	身延山と東アジア仏教の至宝	仏教レビュー22号	2017年12月
木村中一	編年体御書目録の編纂について	宗教研究91巻別冊巻別冊	2018年３月
木村中一	刊本日蓮聖人遺文の表記相違に関する一試論	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
木村中一	日蓮教団と為政者(佛教と日本(1)「日本」的な仏教の特性)	日本仏教学会年報84号	2018年８月
木村中一	身延文庫沿革史小考	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
木村中一	日蓮と書写本に関する一試論	印仏研究67巻２号	2019年３月

木村中一	大奥女中の書状からみる法華信仰の姿	法華105巻5･6合併号	2019年５月
木村中一	御降誕の意義をあらためて考える－幼き日の日蓮聖人像と日蓮宗成立を中心に－	日蓮宗勧学院報22号	2019年12月
木村中一	日蓮聖人とお弟子たち	正法161号	2020年３月
木村中一	町人の法華信仰と年中行事－日蓮聖人に関する年中行事を中心に－	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨30号	2020年３月
木村日紀	仏成道に現はれたる法華本迹及び事理の思想と日蓮聖人の法華経観	大崎学報95号	1939年12月
木村文輝	ハワイの仏教と日本仏教－ハワイ開教寺院をたずねて－	禅研究所紀要29号	2001年３月
木村　紫	菩提を得るということ	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
清雲俊元	身延山の守護神	甲斐路14号	1967年７月
清瀬　薫	「観心本尊抄四十五字法体段」について－特に清水・山川両先生所論を中心にして－	仏教学論集4･5合併号（立正大学大学院仏教学研究会）	1968年12月
清田義英	中世死罪考	早稲田法学（57巻３号）	1982年７月
清田義英	龍口法難頚の座と光り物	正法29号	1983年９月
清田義英	鎌倉仏教の寺院形式－法華寺院法式の分析－	三浦古文化45号・『中世寺院法史の研究－寺院の多数決制と寺院法式－』（敬文堂）・『中世寺院の知恵』（敬文堂）・『中世法華寺院法史論』（敬文堂）	1989年６月・1995年11月・1998年２月・2009年10月
清田義英	龍口法難“光り物”	正法85号	2001年３月
清田義英	洛中法華寺院の「評定衆制」ノート	叡山学院研究紀要25号	2003年３月
清田義英	龍の口「頸の座」	正法156号	2019年１月
桐村泰次	大聖人の御生涯における安国論の位置	講座教学研究７号	1986年10月
桐谷征一	日蓮のマンダラ本尊における図解的意義について	KJ法研究16号	1993年６月
桐谷征一	日蓮聖人における大曼荼羅の図法とその意義	日教研紀要21号	1994年３月
桐谷征一	宮沢賢治のマンダラ世界－その文学と人生における表象－	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
桐谷征一	中国仏教における末法思想の形成と展開（上）	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
桐谷征一	中国における法華経の石刻・補遺	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
桐谷征一	法華経の世界　宮澤賢治－マンダラ世界の心象１～12	正法123～134号	2010年７月～2013年７月
桐谷征一	日蓮聖人大曼荼羅における経文・釈文の意義について	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
桐谷征一	法華経の世界　末法への贈りもの－中国石刻経研究の立場から－①～⑦	正法144～150号	2016年１月～2017年７月
桐谷征一	日蓮聖人の法華経信仰を継承する－文学者宮沢賢治の場合－	中央教学研修会講義要旨27号	2017年３月
桐谷征一	奈良県五條市宇智川摩崖涅槃経の現状－わが国における石刻経の希少事例として－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
苦　　斎	日蓮宗の信仰	新仏教３巻８号	1902年８月
苦　　斎	日蓮宗の根本義	新仏教３巻10号	1902年10月
苦　　斎	日蓮宗の歴史的価値	新仏教３巻11号	1902年11月
權　五民	譬喩者の和合見説に関連するいくつかの仮説批判	法華文化研究38号	2012年３月
草野弘有	寺院経営の一方策・ユニークな墓地造成	教化学論集４号	2004年３月

久住謙昭	日蓮聖人における「如来現在猶多怨嫉」の解釈をめぐって	日教研紀要27号	2000年３月
久住謙昭	天台諸師における「如来現在猶多怨嫉」の解釈についての一考察	日教研紀要28号	2001年３月
久住謙昭	日蓮聖人遺文にみる仏弟子の迫害について	日教研紀要29号	2002年３月
久住謙是	日蓮聖人と涅槃経－日蓮聖人遺文に引用された大般涅槃経を中心とした涅槃部経典について－	現代宗教研究６号	1973年３月
久住謙是	日蓮聖人の正法護持における涅槃経引用について	印仏研究21巻２号	1973年３月
久住謙是	宗祖の折伏実践における涅槃経依用の一考察－特に「立正安国論」「開目抄」について－	日教研紀要創刊号	1974年３月
久住謙是	竜の口刑場跡考	現代宗教研究８号	1974年３月
久住謙是	折伏の精神－迫害から喜びへ－	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
久住謙是	文永八年の法難と日昭上人の動向（一）	現代宗教研究11号	1977年３月
久住謙是	《研究ノート　立正安国論に学ぶ》災難の実態を知る－聖人の経証主義〈第二問答〉－	現代宗教研究16号	1982年３月
久住謙是	日蓮宗宗教移民の歴史的社会的背景（日蓮宗開拓移民－法華村の成立と現状－）	現代宗教研究19号	1985年３月
久住謙是	地域社会の変容と寺院問題（一）－北海道東部開拓と日蓮宗寺院の創立－	大崎学報139号	1985年６月
久住謙是	中世日蓮教団一外護者の生涯－風間信濃守信昭について－	大崎学報145号	1988年10月
久住謙是	日昭上人伝研究の一考察－名瀬妙法寺蔵墨筆古本玉沢手鑑を手掛りとして－	大崎学報155号・『日蓮聖人補処位の人　日昭』（名瀬妙法寺）	1999年３月・2000年11月
久住謙是	日昭上人と風間信昭公	『日蓮聖人補処位の人　日昭』（名瀬妙法寺）	2000年11月
楠山泰道	最新のカルト情報と日蓮宗の対応について	教化学研究５号	2014年３月
工藤大輔	中世史料にみる「蝦夷」について	弘前大学国史研究105号	1998年10月
國井位道	鏡像の譬えについて	法教学報６号	1998年８月
功刀貞如	『立正安国論』の実践を求めて	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録17号	2007年３月
久保常晴	題目板碑について	大崎学報85号	1934年12月
久保常晴	下総型題目板碑考	立正史学28号	1964年３月
久保常晴	宮城県の題目板碑	立正大学文学部論叢42号	1972年３月
久保継成	『法華経』はなぜ排他的差別的言辞を含むのか？	印仏研究54巻２号	2006年３月
久保日参	元祖蓮公薩　略伝に就いて	立正史学16号	1953年12月
久保日参	妙蓮寺日応任僧正の年時	日本歴史132号	1959年６月
久保日参	日蓮の身延入山に関して	日本歴史144号	1960年６月
久保日参	妙顕寺創立及び移転の時処	日本仏教11号	1961年５月
久保井倉吉	史論家として日蓮上人	法華３巻５号	1916年５月
久保井倉吉	聖人門下の女人（一）・（二）	法華４巻６・７号	1917年６・７月
窪田耕三	立正佼成会における事業の展開とその背景に関する一考察	CANDANA183号	1999年６月
久保田正文	身延山御書について	法華37巻１号	1950年７月
久保田正文	日蓮	『現代仏教講座』５巻（角川書店）	1955年８月
久保田正文	『開目抄』と『観心本尊抄』について	法華44巻2･3合併号	1957年11月
久保田正文	日蓮聖人と開目鈔・本尊鈔	『日本仏教・人と思想』（在家仏教協会）	1959年８月
久保田正文	日蓮上人について	浅草寺仏教文化講座４集	1960年４月

久保田正文	立正安国論を読みて	浅草寺仏教文化講座10集	1966年８月
久保田正文	日蓮宗	『現代宗教思想のエッセンス』（ぺりかん社）	1969年３月
久保田正文	身延山－日蓮聖人のご生活を中心として－	浅草寺仏教文化講座15集	1971年11月
久保田正文	日蓮宗の教理	『仏教布教大系』１巻（大東出版社）	1976年10月
久保田正文	日蓮聖人の倫理観	『日蓮宗布教選書』４巻（同朋舎）	1983年６月
久保田正文	唱題観について	法華78巻7･8合併号	1992年８月
窪田哲正	「異国之難」と天台僧恵尋－日蓮聖人と対比の視点から－	大崎学報138号	1985年２月
窪田哲正	中古天台における戒勝止観の法門	大崎学報139号	1985年６月
窪田哲正	『本迹対論用意抄』の考察（上）・（下）	妙塔学報創刊号・２号	1987年４月・1988年６月
窪田哲正	中古天台恵心流における円密勝劣論	大崎学報143号	1987年６月
窪田哲正	日蓮の師、俊範の未紹介資料について－初期日蓮教学形成の背景－	仏教学23号・『法華修行論の研究　円戒と観心』（平楽寺書店）	1987年12月・2017年６月
窪田哲正	安房清澄山求聞持法行者の系譜－清澄寺宗旨再考－	日教研紀要20号・『法華修行論の研究　円戒と観心』（平楽寺書店）	1993年３月・2017年６月
窪田哲正	俊範教学の一考察－日蓮教学展望の視点から－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）・『法華修行論の研究　円戒と観心』	1997年２月・2017年６月
窪田哲正	恵檀両流の法華教主論・資料	妙塔学報７号	2002年４月
窪田哲正	真迢『山家観心異論決』の観境真妄論	日教研紀要30号	2003年３月
窪田哲正	日遠の『十不二門心解私抄』について	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
窪田哲正	趙宋天台諸師の一念三千論	妙塔学報９号	2008年７月
窪田哲正	中古天台恵心流における止観修習論－『天台直難』の観不思議境・三境解釈をめぐって－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
窪田哲正	宗祖の天台止観解釈の独自性についての一考察－『一念三千名目出処勘文』を手がかりとして－	大崎学報166号	2010年３月
窪田哲正	乾竜日乗の法華本迹二門得益論－『法華玄義釈籤考拾記』における宝地坊証真説批判－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
窪田哲正	乾竜日乗『十不二門指要鈔随擪』における心性日遠批判	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
窪田哲正	日乗師は、ほんとうに林羅山と親交があったのか－明治以後、顕本諸先師百年の誤解をいつ解くか－	妙塔学報11号	2014年４月
窪田哲正	日蓮の天台止観解釈の独自性についての一考察－『一念三千名目出処勘文』を手がかりとして－	『法華修行論の研究－円戒と観心－』（平楽寺書店）	2017年６月
窪田哲正	証真の中忍満説に対する乾竜日乗の論評－『倶舎頌疏』二行二刹那説をめぐって－	大崎学報174号	2018年３月
窪田哲正	安然の法華竜女成仏義－『菩提心義抄』の所説を中心として－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年3月
窪田哲城	日蓮聖人の本尊	日蓮主義研究３	1976年４月
窪田哲城	日蓮聖人の三大秘法鈔について	大崎学報129号	1976年12月
窪田哲城	常楽院日経上人伝について	大崎学報131号	1978年９月
窪田哲城	顕本法華宗	『日本仏教基礎講座７巻　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
窪田哲城	田中智学論	日蓮主義研究13号	1988年７月
窪田哲城	日什聖人と現代	妙塔学報３号	1989年11月

窪田哲城	日蓮聖人の「祈り」と「祈祷」について	妙塔学報５号	1994年４月
窪田哲城	仏界縁起論私考	妙塔学報６号	2000年２月
熊谷察祐	安土宗論実録の一考察	鴨台史報４輯	1936年２月
熊田建二	宮澤賢治とその宗教的世界－法華経的世界とイーハトーヴ－	アルテス・リベラレス55号	1994年12月
熊田順正	東国の原始真宗教団への秘密念仏思想の影響について－静遍『統選択文義要鈔』（顕智書写）の検討を通して－	龍谷教学39号	2004年４月
熊本達哉	日蓮宗の伽藍と本堂－本法寺－	『建物の見方・しらべ方－江戸時代の寺院と神社』（ぎょうせい）	1994年７月
君塚文雄	日蓮上人－安房におけるその伝説と史実－	歴史手帖９巻３号	1981年３月
倉橋観隆	日蓮聖人の倫理観の一考察	日教研紀要７号	1980年３月
倉橋観隆	日蓮聖人の倫理観－「正直」ということを中心に－	日教研紀要８号	1981年３月
栗原啓允	七面信仰伝播について一考察－新出の高岡大法寺所蔵絵曼荼羅を手がかりとして－	日蓮仏教研究３号	2009年３月
栗原啓允	俵屋宗達考	日蓮仏教研究10号	2019年３月
栗原啓文	近世金沢城下における日蓮教団の動向	日教研紀要38号	2011年３月
栗原啓文	加越能三国における法華信仰圏の交流－長谷川等泊の作品を中心として－	仏教学論集28号（立正大学大学院仏教学研究会）	2011年３月
栗山秀純	江戸時代における豊山長谷寺の学道－第一期黄金期－	大正大学研究紀要（人間学部・文学部）84輯	1999年３月
栗山佳也	立源寺の荒行	目黒区郷土研究567号	2002年４月
栗山佳也	妙圓寺の開山瀧本采女について	目黒郷土研究579号	2003年４月
久留宮圓秀	〈書評〉兜木正亨著『法華版経の研究』・『法華写経の研究』・『法華経と日蓮聖人』・『日蓮聖人と法華経』	法華文化研究12号	1986年３月
久留宮圓秀	“覚り”への呼吸－「数息観」の世界－	正法63号	1995年１月
黒木源章	『震災現場の救済学』の一考察	教化学研究３号	2012年３月
黒木浩順	本永寺の歴史について	興統40号	2020年６月
黒木報源	宮崎県の富士門流について	現代宗教研究42号	2008年３月
黒木報源	宮崎における興統法縁の歴史	興統40号	2020年６月
黒崎政信	哲学的部門より観たる台、当両家	棲神16号	1931年２月
黒須雄索	佐渡の門弟について－阿仏房・国府入道を中心に－	法教学報６号	1998年８月
黒田紘一郎	天文法華の乱	『中世都市京都の研究』（校倉書房）	1996年９月
黒田孝正	観心本尊鈔理趣の社会学的見解に於ける研究方法の端緒に就いて	大崎学報71号	1927年３月
桑谷祐顕	最澄の考えた国家と仏教	天台学報 特別号二集	2018年12月
桑名貫正	御本尊論研究ノート（前篇）	棲神53号	1981年３月
桑名貫正	本妙日臨律師伝の研究	棲神61号	1989年３月
桑名貫正	本妙日臨師の教学について－主として摂折問題－	棲神62号	1990年３月
桑名貫正	日蓮聖人の女性観	日仏年報56号・『仏教と女性』（平楽寺書店）	1991年５・10月
桑名貫正	日蓮聖人の女人成仏について（一）・（二）－法華経の成仏の文証に関して－	棲神64号・日教研紀要20号	1992年３月・1993年３月
桑名貫正	『開目抄』に現われた一念三千義について（一）・（二）	棲神66・67号	1994年３月・1995年３月
桑名貫正	『開目抄』に見られる実践上の一念三千義について－報恩と法華経行者の値難意識を通して－	身延論叢創刊号	1996年３月

桑名貫正	身延山十二世円教院日意上人伝に関する二、三の問題について	身延論叢２号	1997年３月
桑名貫正	ハンセン病救済事業・身延深敬病院における十萬一厘講勧募活動について	身延論叢６号	2001年３月
桑名貫正	綱脇上人を支えた人々	正法87号	2001年９月
桑名貫正	近代の日蓮宗におけるハンセン病救療事業の動向について－田中智学と綱脇龍妙を中心として－	身延山大学東洋文化研究所所報６号	2002年４月
桑名貫正	綱脇龍妙上人と国立療養所内日蓮宗会堂－草津楽泉園妙法会々堂を中心として－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
桑名貫正	綱脇龍妙上人と国立療養所多磨全生園内日蓮宗唱行会会堂	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
桑名貫正	『ハンセン病問題に関する検証会議最終報告書』に見られる綱脇龍妙「身延山深敬病院（園）」の評価問題に関する二・三の問題について	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
桑名貫正	綱脇龍妙上人と国立療養所長島愛生園内日蓮宗日唱会会堂	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
桑名貫正	松葉谷法難と伊豆流罪	正法154号	2018年７月
桑名法晃	本妙日臨律師の研究	身延論叢16号	2011年３月
桑名法晃	日蓮聖人の本尊の実態と形態について－主な諸先師の解釈を中心として－	仏教学論集29号（立正大学大学院仏教学研究会）	2012年３月
桑名法晃	日蓮聖人遺文における本門の意味－『開目抄』『観心本尊抄』を中心として－	仏教学論集30号（立正大学大学院仏教学研究会）	2013年３月
桑名法晃	日蓮聖人における本尊の形態	身延山大学東洋文化研究所所報17号	2013年４月
桑名法晃	始顕本尊の讃文と開・本両抄	印仏研究62巻１号	2013年12月
桑名法晃	日蓮聖人の大曼荼羅授与について－高橋六郎兵衛入道を中心として－	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
桑名法晃	日蓮における地涌菩薩－守護の問題を中心として－	印仏研究64巻１号	2015年２月
桑名法晃	『観心本尊抄』所説の「一尊四士」考	大崎学報171号	2015年３月
桑名法晃・浅井美裕・神田大輝・國府田久遠・島田剛志・島田政彦	《史料紹介》日耀『法華随力抄』	仏教学論集31･32合併号（立正大学大学院仏教学研究会）	2015年３月
桑名法晃	日蓮聖人遺文における「法華経の行者」－弟子・檀越に対する呼称を中心として－	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
桑名法晃	本妙日臨上人の生涯（一）～（六）	法華102巻9･10合併～103巻３号	2016年８月～2017年３月
桑名法晃	日蓮における師自覚について－供養の説示を中心に－	印仏研究65巻１号	2016年12月
桑名法晃	日蓮における「こころみ」について	宗教研究91巻別冊	2018年３月
桑名法晃	日蓮聖人の檀越における本尊義の実践－大曼荼羅の讃文と檀越の供養を中心として－	身延山大学仏教学部紀要19号	2018年10月
桑名法晃	日蓮図顕の大曼荼羅－讃文についての一考察－	印仏研究67巻１号	2018年12月
桑名法晃	日蓮聖人の檀越における本尊義の実践－大曼荼羅の讃文と檀越の供養を中心として－	身延山大学仏教学部紀要19号	2018年10月
桑名法晃	日蓮聖人における本尊義の実践－弟子に対する「こころみ」の要請の意義－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
桑名法晃	身延期の日蓮聖人	正法161号	2020年３月

桑名法晃	本妙日臨における元政の影響－受戒の作法とその精神－	身延論叢25号	2020年３月
桑名法晃	日朗上人	正法163号	2020年９月
桑原智郁	聖典の研究	妙宗９巻36・37・39・40・42号	1906年
桑谷祐顕	最澄将来の天台諸祖に関する伝記資料について－『内証仏法相承血脈譜』『天台法華宗伝法偈』を中心に－	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
顕本法華宗宗務院教務部	顕本法華宗史料調査一覧（其一）・（其二）	妙塔学報６・７号	2000年２月・2002年４月
小秋元段	日性の『大平記』研究と出版	『新典社研究叢書78　太平記と古活字版の時代』（新典社）	2006年10月
小秋元段	要法寺版をめぐる覚書	芸文研究15号	2008年12月
小池隆通	日蓮聖人遺文にみられる「良医治子」について	日教研紀要11号	1984年３月
小池隆通・北川前肇	〈史料紹介〉（12）弘教用心記	日教研紀要12号	1985年２月
小泉要智	宗祖と慧心派	日宗新報947・950・953・957・972・974号	1906年１～３・５・10月
小泉要智	啓蒙講師の配所生活（録内啓蒙述作始末）	大崎学報16号	1911年１月
小泉要智	安国院日講上人	大崎学報21号	1912年２月
交告潤慶	新興仏青運動について－妹尾義郎を中心として－	仏教史研究９号	1976年10月
交告潤慶	妹尾義郎について－戦後の活動を中心に－	『日本仏教史研究２　国家と仏教－近世・近代編』（永田文昌堂）	1980年１月
向坂卓也	【コラム】天正三年銘鬼子母神立像について	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
合田憲隆	日隆聖人の備中本隆寺への弘通－地理的見地からの一考察－	興隆学林紀要12号	2006年３月
合田憲隆	備中本隆寺と庚申山	桂林学叢21号	2009年11月
『興統』編集室	《史料紹介》富士門流の歴史を訪ねて（一）－本門宗祖山信行要軌－	興統１号	1979年10月
『興統』編集室	信行の手引き（一）－宗教・仏教の概略と日蓮門下興門の位置①－	興統１号	1979年10月
『興統』編集室	信行の手引き（一）－宗教・仏教の概略と日蓮門下興門の位置②－	興統２号	1981年４月
『興統』編集室	《史料紹介》富士門流の歴史を訪ねて（二）－（一）西山本門寺重宝調帖－日省上人調（大正八年七月十日）－	興統２号	1981年４月
『興統』編集室	《史料紹介》富士門流の歴史を訪ねて（二）－（二）興統会規約（昭和十六年四月一日）－	興統２号	1981年４月
『興統』編集室	信行の手引き（一）－宗教・仏教の概略と日蓮門下興門の位置③－	興統３号	1982年６月
河野智彰	日蓮上人に於ける信仰の倫理	大崎学報113･114合併号	1961年12月
河野智彰	阿仏房夫婦の史伝についての考証	大崎学報119号	1965年６月
河野智彰	承久三年十五壇法について	大崎学報121号	1966年７月
河野智彰	佐土原藩嶋津家日記と安国院日講上人	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
河野日保	元寇予言に就て小倉秀貫氏の説を駁す	法鼓33・34号	1891年７月
河野真巳	立正佼成会における教育活動の原初形態に関する研究－立正佼成会の教育活動の理念と実践形態に関する実証的研究－	CANDANA182号	1999年４月

興風談所	仏教資料研究　椙生枕雙紙（一）・（二）	興風７・８号	1991年７月・1993年１月
興風談所	松林房政海撰　一乗論談抄　一・二	興風叢書22・23号	2018年12月・2019年12月
孝本　貢	不受不施村落における宗教変動－岡山県三村落の事例比較－	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
孝本　貢	仏教教団再編成過程の研究－日蓮宗不受不施派の事例－	『研究年報　日蓮とその教団』１集（平楽寺書店）	1976年４月
孝本　貢	大正・昭和期の国家・既成仏教教団・宗教運動	『論集日本仏教史』９（雄山閣出版）	1988年６月
孝本　貢	「生活宗教」としての新宗教　霊友会系新宗教の事例	宗教研究76巻２号	2002年９月
孝本　貢	新宗教における戒名　霊友会系諸教団を中心に	宗教研究76巻４輯	2003年３月
古河良啓	『立正安国論』研究の現状と課題	日教研紀要34号	2007年３月
古河良啓	『立正安国論』の一考察－「安国」の概念を中心に－	日教研紀要35号	2008年３月
古河良啓	『立正安国論』の一考察－遺文中に見る『立正安国論』表記を中心として－	日教研紀要36号	2009年３月
古河良啓	『立正安国論』の一考察－日蓮聖人滅後における『立正安国論』奏進の継承－	日教研紀要37号	2010年３月
古河良啓	宗学について	現代宗教研究49号	2015年３月
古河良啓	望月歓厚氏の「宗学論」の一考察	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
古河良晧	《研究ノート　立正安国論に学ぶ》謗法の諸相－悪比丘の存在〈第三問答〉－	現代宗教研究16号	1982年３月
古河良晧	田中智学著『宗門之維新』を読んで	現代宗教研究19号	1985年３月
古河良晧	自立の信仰	法華99巻３号	2013年３月
『国体文化』編集部	歴史都市・鎌倉を巡り歩く	国体文化1087号	2014年12月
國分眞史	鬼子母神堂の成立と発展	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
小久保勝治	里見岸雄先生の戒壇論（一）～（四）	立正（国体文化）755～758号	1986年１～４月
古塩担畚	佐渡上代の法華講衆	佐渡日蓮研究４号	2011年10月
越沼徹裕	本化運命観（要論）	総合修法研究１号	1992年12月
小島顕明	日什上人伝に於ける二、三、の問題について	妙塔学報２号	1988年６月
小島信泰	宗教と国家を考える－最澄から日蓮へ－	東哲研紀要27号	2011年12月
小島裕子	道草法華今様（その一）－法華、「作礼而去（さらいにこ）に至るまでの教え」－	法華97巻12号	2011年12月
小島裕子	道草法華今様（その二）　寿量品ばかりあはれに尊きものはなし	法華98巻２号	2012年２月
小島裕子	道草法華今様（その三）　やすむる心しなかりせば	法華98巻３号	2012年３月
小島裕子	道草法華今様（その四）　峰に起き臥す鹿だにも－五種法師の功徳－	法華98巻７号	2012年７月
小島裕子	一字一石経の信仰にふれる－安政二年建立の金光明最勝王経塔に遇して－	法華99巻７号	2013年７月
五島邦治	法華宗寺院と中世京都の町	大谷大学史学論究２号	1988年12月
護城孝正	存覚上人の『法華問答』『決智鈔』にみる対日蓮念仏往生論	龍谷教学37号	2002年４月
古瀬順一	日蓮遺文の文長－計量分析を通して－	愛知教育大学研究報告35号	1986年２月

古瀬順一	「日蓮遺文」の「ごとし」「やうなり」からみた口語性の検討	群馬大学教育学部紀要39号	1989年７月
小高利之	立正佼成会と性差別	CANDANA183号	1999年６月
木立随学	日持上人開教の事跡－津軽十三湊をめぐって－	現代宗教研究28号	1994年３月
木立随学	法華経の展望（一）	法華84巻8･9合併号	1998年８月
木立随学	法華経の展望（二）漢訳法華経典に観る黄金の世界	法華85巻2･3合併号	1999年２月
木立随学	法華経の展望（三）古代シルクロード街道の人々	法華86巻2･3合併号	2000年２月
木立随学	法華経の展望（四）本地垂迹の基盤	法華91巻5･6合併号	2005年６月
木立随学	法華経の展望（五）東西文明融合の黄金社会基盤に法華経成立の源流を探る	法華94巻10･11合併号	2008年11月
木立随学	法華経の展望（六）羅什訳妙法蓮華経の人文科学上に於ける真理性	法華95巻8･9合併号	2009年９月
木立随学	法華経の展望（七）日蓮聖人と他国侵逼－立正安国論奏上七五〇年に因んで－北米開教の一隅より	法華96巻5･6合併号	2010年６月
木立随学	法華経の展望（八）羅什訳「妙法蓮華経薬草譬品第五後半の欠如部分」を中心に－法華経の構造、内容、形式に纏わる成立過程－	法華97巻5･6合併号	2011年６月
木立随学	法華経の展望（九）漢訳法華経の妙法蓮華経（妙本）、正法華経（正本）、添品妙法蓮華経（添本）－仏所護念の一考察－	法華98巻5･6合併号	2012年６月
木立随学	法華経の展望（十）－添品妙法蓮華経序の文献学的意義を再考する－「法華経の月氏へ帰るべき瑞相なり」諫暁八幡抄	法華98巻8･9合併号	2012年９月
木立英世	尾張における日蓮宗寺院	社会と伝承９巻３号	1965年11月
木立英世	日蓮宗の戒名－近世尾張地方の場合－	社会と伝承13巻１号	1972年４月
小谷量子	地誌に見る鬼子母神堂参詣	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
小谷幸雄	FIRE AND LOGOS -Heraclitus, Buddha and Nichiren-	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
児玉九十	白隠禅師と日親上人	禅学雑誌20巻９号	1916年９月
悟灯	天台智顗の初期の円観思想	天台学報60号	2018年10月
後藤英次	鎌倉時代の口頭語資料としての日蓮遺文（女房消息）の検討	東北大学文学部日本語学科論集－言語学・国語学・日本語教育学－５号	1995年９月
後藤　治	僧侶の教育機関－飯高寺－	『建物の見方・しらべ方－江戸時代の寺院と神社』（ぎょうせい）	1994年７月
後藤丹治	日蓮聖人御遺文と平家物語	立正史学10号	1938年３月
小西顕一郎（顕龍）	慶林坊日隆の『信心法度』についての一考察	仏教学論集23号（立正大学大学院仏教学研究会）	1999年３月
小西顕一郎（顕龍）	慶林坊日隆教学の研究－「法度」を中心として－	日教研紀要29号	2002年３月
小西顕龍	日蓮聖人伝に関する一考察	印仏研究57巻１号	2008年12月
小西顕龍	『立正安国論』進覧の意義	無上道61巻６号	2009年６月
小西顕龍	慶林坊日隆における「法度」について	印仏研究58巻１号	2009年12月
小西顕龍	慶林坊日隆における「法度」の一研究－四条門流との関連について－	印仏研究59巻２号	2011年３月
小西顕龍	日隆聖人における法度制度について－四条門流との関連について－	桂林学叢22号	2011年３月
小西顕龍	日隆聖人の門下について	桂林学叢24号	2013年３月

小西顕龍	日隆教団の法度について－中世制度の法度を中心として－	桂林学叢25号	2014年３月
小西顕龍	近世日隆教団における制戒について	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
小西泉随	講機能の再考（１）～（３）	佛立研究学報創刊～３号	1992年11月～1994年11月
小西泉随	御講研究所感	佛立研究学報４号	1995年11月
小西泉随	法灯相続研究	佛立研究学報５号	1996年10月
小西徹龍	「天晴地明」について－天変地夭と仏法との関係－	桂林学叢７号	1973年８月
小西徹龍	扶桑略記に関する一考察－日蓮聖人遺文と関連して－	関西学院史学15号	1974年３月
小西徹龍	宗祖と『扶桑略記』	桂林学叢10号	1978年３月
小西徹龍	室町時代初期の社会情勢について－日隆聖人伝の一視点－	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
小西徹龍	『扶桑略記』逸文再考	『日本歴史の構造と展開』（山川出版社）・『法華宗研究論集』（東方出版）	1983年１月・2012年９月
小西徹龍	日隆聖人伝補填の一史料－「寺領屋敷地所当収納日記」について－	興隆学林紀要２号	1988年３月
小西徹龍	日隆聖人の瀬戸内海沿岸布教についての一試論	桂林学叢14号	1989年３月
小西徹龍	日隆聖人出自考	興隆学林紀要４号	1990年３月
小西徹龍	〈史料紹介〉光長寺蔵「山門奏状」について	古文書研究39号	1994年10月
小西徹龍	光長寺蔵『天地人三才之巻』について－『明文抄』との同意の検討－	桂林学叢16号	1997年７月
小西徹龍	宗門史研究の問題点	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
小西徹龍	伝日隆聖人消息について	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
小西徹龍	光長寺『佛法伝来記』について	桂林学叢17号	1999年12月
小西徹龍	研究ノート　応永年間における京都・兵庫間の通行に関する一史料	興隆学林紀要11号	2002年３月
小西徹龍	日蓮聖人遺文参考資料の一考察－日春・日法所持本を手懸りとして－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年４月
小西徹龍	慶林日隆と有徳人について	日教研紀要30号	2003年５月
小西徹龍	日隆聖人伝資料の一考察－聖人葬送記事と第三七日忌法則との関係－	桂林学叢19号	2005年12月
小西徹龍	研究ノート　『鎌倉遺文』所載の『日蓮聖人遺文』について	興隆学林紀要12号	2006年３月
小西徹龍	法華宗の寺内町について－尼崎本興寺寺内町の再検討－	桂林学叢20号	2008年３月
小西徹龍	日存・日道・日隆三師起請文と本応寺についての一考察	桂林学叢21号	2009年11月
小西日遶（徹龍）	歴史資料として日蓮聖人遺文について－『南条殿御返事』の中の「をゝはしの太郎」譚の検討－	桂林学叢23号	2012年３月
小西日遶（徹龍）	御遺文に見える法制用語に関する一考察	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
小西日遶（徹龍）	日隆聖人伝記史料として見た御聖教紙背文書の一考察	桂林学叢25号	2014年３月
小西日遶（徹龍）	日隆門流の成立と展開	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月

小西日遶（徹龍）	東朝西隆の伝承とその後の経緯について	桂林学叢27号	2016年11月
小西日遶（徹龍）	門祖日隆聖人の鴻業の顕彰と宗門史研究について	『法華宗教学研究発表大会　第30回記念記録集』（法華宗宗務院）	2018年３月
小西日遶（徹龍）	慶林日隆と有徳人再考	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
小西日遶	日隆聖人伝記書に関する一考察	桂林学叢29号	2018年12月
小西日遶	慶林日隆所持の御書写本に関する一考察	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
小西日演	法華取要抄の草案について	佛専紀要16号	2004年12月
許斐友太郎	嘉穂地方の帝釈天の塔は日蓮宗系のものか	庚申62号	1971年４月
小橋　董	日蓮聖人の婦人観	法華16巻12号	1929年12月
小花波平六	日蓮宗と庚申信仰	庚申56号	1969年12月
小林　昭	土光敏夫の宗教的意識と経営哲学	仏教経済研究24号	1995年５月
小林一郎	日蓮上人の人格・（続）	大崎学報２・３輯	1905年６・12月
小林一郎	日本文明史上に於ける日蓮上人の位置	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
小林一郎	日蓮上人と博愛主義	東洋哲学17巻11号	1910年
小林一郎	迫害に対する日蓮上人の態度	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
小林一郎	不軽品のこと	法華１巻１号	1914年５月
小林一郎	活ける信仰	法華１巻２・４・５号	1914年６・８・９月
小林一郎	我が観たる日蓮主義（一）～（六）	法華１巻６号～２巻２号	1914年10月～1915年４月
小林一郎	二月十六日	法華２巻２号	1915年２月
小林一郎	生と死	法華２巻３号	1915年３月
小林一郎	四月二十八日	法華２巻５号	1915年５月
小林一郎	立正安国論進献の月	法華２巻７号	1915年７月
小林一郎	法華の行者	法華２巻９号	1915年９月
小林一郎	六百年のむかしと今	法華２巻10号	1915年10月
小林一郎	日本国と日蓮上人	法華２巻11号	1915年11月
小林一郎	我等と法華経	法華４巻９号	1917年９月
小林一郎	日蓮宗より観たる釈尊	『釈尊の新研究』（中央仏教社）	1921年５月
小林一郎	日蓮上人と其の門下（一）～（七）	法華８巻６～12号	1921年６～12月
小林一郎	立正安国論（上）・（中）・（下）	法華10巻４～６号	1923年４～６月
小林一郎	立正安国論抄出略註（上）・（下）	法華10巻10・11号	1923年11・12月
小林一郎	日蓮上人の真蹟（一）・（二）	法華12巻１・２号	1925年１・２月
小林一郎	日蓮上人と富木氏（一）～（六）	法華12巻３～８号	1925年３～８月
小林一郎	立正安国の主張（上）・（中）・（下）	法華20巻１～３号	1933年11～12月
小林一郎	日蓮と日本の文化	日本文化26集	1938年８月
小林圓照	法華経の善友・善知識思想	印仏研究55巻１号	2006年12月
小林甲子男	詩僧元政と埼玉の俳人	埼玉史談37巻２号	1990年７月
小林賢章	『日蓮御書難字集』覚え書	大阪府立大学紀要38号	1990年３月
小林賢章	時鐘	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
小林定市	日親の山陽布教拠点山野－平等山本覚寺－	友の会だより23号（福山市立福山城博物館）	1993年５月
小林定市	久遠成院日親の備後布教と山田郷武将	中世を読む３・４号	1994年２月

小林定市	備前法華安芸門徒の源流	備陽史探訪114号	2003年10月
小林順彦・三友量順	法華経事典 主要各品のあらすじ紹介	大法輪78巻２号	2011年２月
小林信源	佛立宗義における「四重興廃」釈一考	佛立研究学報３号	1994年
小林是恭	日蓮聖人の理想表現の形式	大崎学報59号	1921年２月
小林是恭	慧心僧都と日蓮聖人	法華10巻１号	1923年１月
小林是恭	日蓮聖人の慧心僧都評	大崎学報64号	1923年４月
小林是恭	吾祖の慧心僧都観（上）・（中）・（下）	法華10巻６～８号	1923年６～８月
小林是恭	優陀那輝師の浄顕義浄評に就て	棲神24号	1938年11月
小林是恭	最蓮房賜書管見	大崎学報93号	1938年12月
小林是恭	中山祐師の聖教録管見・（続）	大崎学報94・95号	1939年７・12月
小林是恭	日蓮聖人の戒壇に就て	日仏年報12年	1940年12月
小林是恭	日蓮聖人の世界観概説	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
小林是恭	日蓮聖人の道徳に就て	大崎学報96号	1941年５月
小林是恭	本宗の相承譜に就て	立正大学論叢創刊号	1941年11月
小林是恭	日蓮聖人の時代観	立正大学論叢７号	1943年６月
小林是恭	春応日述に就て	大崎学報97号	1950年６月
小林是恭	立正安国論撰述の月について	大崎学報98号	1951年７月
小林是恭	安国論広本について	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
小林是恭	開宗の月について	大崎学報101号	1954年７月
小林是恭	承久時四帝配流と記す祖書	大崎学報103号	1955年６月
小林是恭	本尊抄の本尊の主要形態	大崎学報104号	1955年12月
小林是恭	本尊問答抄に就いて	大崎学報108号	1958年６月
小林是恭	二明王と曼陀羅	大崎学報112号	1960年12月
小林是純	日蓮宗	『仏教十二宗綱要』（仏教書英訳出版舎）	1886年12月
小林智昭	日蓮の法語	国語と国文学41巻４号	1964年４月
小林智昭	日蓮の文学	文学・語学38号	1965年12月
小林智昭	日蓮の神祇思想－法語文芸の課題－	専修国文１号	1967年１月
小林智昭	人間観の問題	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
小林日元	神経症・うつ病者に対する折伏助行法とその宗義的根拠（その１）～（その４）	佛立研究学報５～６・９～10号	1996年11月～1997年・2000年～2001年
小林日元	「四信五品抄」御著述の背景－佛立版「日蓮大士御妙判集」編集の一断面（その１）－	佛立研究学報14号	2005年11月
小林日元	「本尊問答抄」ご著述の背景と三箇之中一大秘法（その１）	佛立研究学報16号	2007年11月
小林日至	日蓮上人の苦楽に対する見地	統一200号	1911年
小林日昇	宝塔品宗義抄付説－神通ヲ以テ一概二表示トル勿レ－	教学論集44編	1887年８月
小林日昇	日蓮宗宗意大略	日宗新報615号	1896年11月
小林日董	日蓮宗綱要	日宗新報443～450・452・454・455号	1892年７～９月
小林日董	摂折論に就て	双榎学報１号	1903年３月
小林日董	四條抄の一節を講す	大崎学報１輯	1904年12月
小林日董	観心本尊鈔探霊を評す（其一節）	大崎学報３輯	1905年12月

小林正樹	立正佼成会と本覚思想－庭野日鑛の思想（理論）と松原利予の信仰指導（実践）を中心に－	中学研紀要35号	2006年11月
小林正樹	松原利予の仏性観に関する一考察	中学研紀要36号	2007年11月
小林正博	日蓮の真言宗批判について	印仏研究35巻１号	1986年12月
小林正博	江戸期富士流法難の背景	東哲研紀要６号	1990年12月
小林正博	竜口法難と平頼綱	印仏研究39巻１号	1990年12月
小林正博	「寛政法難」と大石寺	東哲研紀要７号	1991年12月
小林正博	法主絶対論の形式とその批判	東洋学術研究32巻２号	1993年10月
小林正博	「御書」の文献学的基礎資料	東哲研紀要12号	1996年12月
小林正博	文献学から見た日蓮遺文	宗教研究70巻４輯	1997年３月
小林正博	日蓮事跡初見年表	東哲研紀要13号	1997年12月
小林正博	初期日蓮教団の門下群像（１）・（２）	東哲研紀要14・15号	1998年12月・1999年12月
小林正博	日蓮初期教団の特質－日蓮と日興門下の比較－	印仏研究49巻２号	2001年３月
小林正博	日蓮の門下教導のあり方	宗教研究75巻４輯	2002年３月
小林正博	日蓮文書の研究（１）～（４）	東哲研紀要18・20・23・26号	2002年12月・2004年12月・2007年12月・2010年12月
小林正博	『日蓮大聖人御伝記』を読む	東哲研紀要19号	2003年12月
小林正博	日蓮文書の研究－録外御書をめぐって－	印仏研究52巻１号	2003年12月
小林正博	日蓮の真蹟－その解読をめぐって－	印仏研究54巻１号	2005年12月
小林正博	日蓮に見る安穏思想	東哲研紀要22号	2006年12月
小林正博	日蓮の平和論	東洋学術研究46巻２号	2007年11月
小林正博	日蓮真蹟の解読上の問題点	印仏研究56巻１号	2007年12月
小林正博	Nichiren’s Philosophy of Peace	The Journal of oriental studies vol.18	2008年８月
小林正博	大石寺蔵日興写本の研究	東哲研紀要24号	2008年12月
小林正博	日本仏教の歩み	東洋学術研究48巻２号	2009年11月
小林正博	『日蓮大聖人御伝記』（延宝九年・一六八一年刊行）の考察	印仏研究58巻１号	2009年12月
小平良忠	第三の法門における一考察－『常忍抄』を中心として－	法教学報11号	2003年８月
駒井達生	日蓮聖人のおはなし（１）～（完）・（補足）	国体文化993～1051号	2007年１月～2011年12月
駒井達生	立正安国論が判らないと現代も未来も判らない	国体文化1022号	2009年６月
小松正学	造仏の是非をめぐる日鑑上人と富士大石寺派の「造仏論」	妙塔学報９号	2008年７月
小松正学	石井玄隆纂述『開山日什聖人名相記』（『石井記』）復刻	妙塔学報11号	2014年４月
小松正学	日什大正師の出自についての一考察	妙塔学報12号	2018年５月
小松靖孝	日蓮の霊山往詣思想	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
小松大秀	法華信仰と町衆の美術－日蓮諸宗の工芸－	柴又143号	2003年４月
小松智元	小樽問答私記	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
小松邦彰	日蓮聖人の智証大師観について	印仏研究13巻１号	1965年１月
小松邦彰	日蓮聖人教学と智証教学の思想的連関	大崎学報119号	1965年６月
小松邦彰	日蓮聖人の台密批判について	印仏研究14巻１号	1965年12月
小松邦彰	日蓮聖人初期の教学について	印仏研究15巻２号	1967年３月

小松邦彰	日蓮聖人の天台教学受容について	大崎学報122号	1967年７月
小松邦彰	日蓮聖人の政治観	法華53巻12号	1967年12月
小松邦彰	守護国家論の一考察	大崎学報125･126合併号	1971年７月
小松邦彰	日蓮聖人の源信観	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
小松邦彰	天台密教思想との連関	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
小松邦彰	立正安国論小考－日蓮聖人における政治と宗教－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
小松邦彰	日蓮聖人引用経論の研究（一）－聖人教学形成の背景－	大崎学報129号	1976年12月
小松邦彰	日蓮聖人遺文註釈書の研究	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
小松邦彰	日蓮聖人引用経典の一考察	『研究年報　日蓮とその教団』３集（平楽寺書店）	1978年４月
小松邦彰	日蓮聖人の曼荼羅	大法輪48巻６号	1981年６月
小松邦彰・井上博文	〈史料紹介〉（９）常楽院日経記　浄土宗与宗論之由来	日教研紀要９号	1982年３月
小松邦彰	日蓮聖人と立正安国論	現代宗教研究16号	1982年３月
小松邦彰	本門戒壇について	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
小松邦彰	日蓮聖人の時機観	日仏年報49号『仏教における時機観』（平楽寺書店）	1984年８月
小松邦彰	〈書評〉上田本昌著『日蓮聖人における法華仏教の展開』	大崎学報140号	1985年12月
小松邦彰	日蓮聖人と真言密教	日教研紀要14号	1987年３月
小松邦彰	宗祖と天台三大部	御遺文研究20号	1989年11月
小松邦彰	日蓮聖人の「時」について	正法48号	1990年１月
小松邦彰	日蓮の教え－日蓮へ導く本－	仏教別冊３号	1990年６月
小松邦彰	ご遺文に見る「布施」の教え	正法51号	1991年１月
小松邦彰	日蓮聖人引用論疏に関する一考察	立正大学大学院紀要９号	1993年２月
小松邦彰・関戸堯海・野口真澄	〈史料紹介〉（20）観心本尊抄恵抄	日教研紀要21号	1994年３月
小松邦彰	日蓮聖人引用の中国撰述書の考察	日教研紀要21号	1994年３月
小松邦彰	日蓮聖人と大智度論	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
小松邦彰	日蓮撰『注法華経』の一考察	『鎌倉仏教の様相』（吉川弘文館）	1999年３月
小松邦彰	日蓮の思想を読む－「五大部」概説－	大法輪68巻２号	2001年２月
小松邦彰	四箇格言をめぐって　真言宗と日蓮聖人	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
小松邦彰	日蓮聖人引用の涅槃部経典について	立正大学大学院紀要19号	2003年３月
小松邦彰	日蓮聖人と天台三大部－『法華玄義』の引用について－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
小松邦彰	日蓮聖人と天台三大部－『法華文句』の引用について－	大崎学報159号	2003年３月
小松邦彰	ご遺文に聞く『法蓮鈔』	正法95号	2003年９月
小松邦彰	宗祖の法華経弘通と安楽行品	大崎学報163号	2007年３月
小松邦彰	『立正安国論』の精神	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録17号	2007年３月

小松邦彰	日蓮聖人の法華経弘通と見宝塔品	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
小松邦彰	『立正安国論』はいかに読まれてきたか	『連続講座記録『立正安国論』をいかに読むか』（日蓮宗東京西部教化センター）	2008年４月
小松邦彰	『観心本尊抄』流通分の展開	日教研紀要36号	2009年３月
小松邦彰	『立正安国論』－抄訳・解説－	大法輪76巻８号	2009年８月
小松邦彰	近代日蓮教学と『立正安国論』	福神14号	2010年５月
小松邦彰	本門戒壇について	法華仏教研究８号	2011年５月
小松邦彰・上杉清文・澁澤光紀	福神緊急座談会－「東日本大震災」を受けて『立正安国論』をいかに読むか－	福神15号	2011年６月
小松邦彰	日蓮遺文の系年と真偽の考証	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
小松邦彰	日蓮教学研究の現状と課題	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
小松邦彰	日蓮教学の体系化	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
小松邦彰	観心本尊抄講話（第一回）～（第十八回）	法華101巻１号～102巻12号	2015年１月～2016年12月
小松邦彰	法華経の平等思想と優劣思想	法華仏教研究21号	2015年10月
五味克夫	「島津家物語－日我上人自記－」について	鹿大史学23号	1975年12月
小山一乗	戦後七十年と仏教教育	日本仏教教育学研究24号	2016年３月
小山一成	桜痴『日蓮記』初演周辺の記録	国語国文36号（立正大学）	1998年３月
小山成琳	宗祖諸宗破折拝考－宗祖日蓮大聖人御一代における諸宗破折の展開－	法教学報16号	2009年８月
小山日誠	日扇聖人全集完成まで	佛立研究学報19号	2010年11月
古山豊	「細草檀林」開設の背景と廃檀に至る軌跡	興隆学林紀要15号	2018年３月
近藤文隆	小田原宿感応寺の行方－調査ノートより－	興隆学林紀要８号	1996年３月
今野信雄	明日を告げる人　日蓮	歴史読本558号	1991年11月
西條義昌	星を映さぬ川－伝・宣化出土日持上人遺物をめぐって－	福神８号	2002年５月
西條義昌	幻の橋　奉献・護国本尊と伝・宣化出土日持上人遺物	福神11号	2006年６月
西條義昌	日蓮主義の勃興と国体開顕－田中智学と本多日生の「日蓮主義」を中心に－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
斉藤郁之	宮沢賢治における宗教言語の可能性	宗教研究76巻３輯	2002年12月
斉藤研一	子どもの肖像画－「細川肴姫像」によせて－	本郷46号	2003年７月
斉藤謙次	法華系新宗教の台頭と宗教協力－新宗連－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
齋藤宣裕	中世日蓮教団における法華一揆の研究－その構成員を中心として－	現代宗教研究44号	2010年３月
齋藤宣裕	原発問題を考える－教化学の視点から－	教化学研究４号	2013年３月
齋藤宣裕	中世における京都町衆研究の課題	現代宗教研究49号	2015年３月
齋藤宣裕	今、宮沢賢治を考える	教化学研究８号	2017年10月
齋藤道愉	細草檀林最晩期の能化について	日蓮正宗教学研鑽所紀要創刊号	2014年４月
斎藤道愉	土浦・永井藤藏家文書について－『本妙寺百年史』より－	日蓮正宗教学研鑽所紀要２号	2015年８月
斎藤道愉	西山本門寺所蔵波木井文書・十二月十一日状と六月五日状について	日蓮正宗教学研鑽所紀要５号	2018年11月

斎藤道愉	『御遺物配分事』と『身延山久遠寺番帳』について	日蓮正宗教学研鑽所紀要５号	2018年11月
斎藤道愉	『日進聖人仰之趣』とその第十四条後半の逸話について	日蓮正宗教学研鑽所紀要５号	2018年11月
齋藤典男	近世初期における甲斐日蓮教団の展開	甲斐路14号	1967年７月
斉藤文一	日蓮聖人のコスモロジー（一）・（二）	真世界6096・6097号	1997年４・５月
斎藤文一	修羅の科学者　宮澤賢治	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
齋藤朋久	日蓮仏教に於ける仏陀と成仏の構造	論叢行道２・３号	1996年12月・1998年３月
齋藤朋久	現代科学から四十五字法体段を考える	現代宗教研究36号	2002年３月
齋藤裕太	妙本寺住持の日我	仏教学論集33号（立正大学大学院仏教学研究会）	2016年３月
斎藤要輪	身延文庫に於ける不受不施係争の資料	棲神21号	1936年２月
齋藤龍遵	一代五時の徹底と「いのり」の宗学	大崎学報97号	1950年６月
齋藤龍遵	御消息文の分類研究－身延隠栖後－	棲神29号	1953年９月
齋藤龍遵	開本両抄比重論評－表裏一体を主張す－	大崎学報101号	1954年７月
佐伯英里子	金沢文庫保管称名寺蔵「三十番神絵像」考	仏教芸術243号（毎日新聞社）	1999年３月
佐伯英里子	長谷川等伯筆「三十番神図」小考	実践女子大学美学美術史学19号	2004年12月
佐伯英里子	個人所蔵「三十番神絵像」小考	仏教美術288号（毎日新聞社）	2006年９月
佐伯英里子	異色の「金字法華三十番神真号」小考	仏教芸術319号（毎日新聞社）	2011年11月
佐伯英里子	池上本門寺所蔵「日親筆　三十番神之名帳」紹介	平成23年度京都本法寺宝物研究	2012年３月
佐伯英里子	本法寺所蔵「十羅刹女画像」小考	平成23年度京都本法寺宝物研究	2012年３月
佐伯英里子	妙覚寺「仏涅槃図」小考	日蓮仏教研究11号	2020年３月
佐伯英里子	妙覚寺の「華芳宝塔」関連の調査報告　一～五	法華106巻４～９・10号	2020年４～９月
酒井敬淳	日蓮聖人に見る台密の影響	天台学報25号	1983年11月
坂井　健	宮沢賢治にみられるエコロジカルな発想の基盤とその問題点 －唯物論と生命思想そして浄土真宗と日蓮宗の間－	地球環境研究34号	1995年６月
坂井法曄	重須本門寺と大石寺	興風11号	1997年４月
坂井法曄	大石寺の成立と展開	正信会報89号	1999年４月
坂井法曄	道郷論争と大石寺東坊地の係争	興風13号	2000年３月
坂井法曄	日蓮の対外認識を伝える新出資料　安房妙本寺本「日本図」とその周辺	金沢文庫研究311号	2003年10月
坂井法曄	南条一族おぼえ書き（上）・（下）	興風15・16号	2003年12月・2004年12月
坂井法曄	日蓮門下の奥州布教と題目板碑について	興風17号	2005年12月
坂井法曄	伯耆殿並諸人御中御書の原形について	興風17号	2005年12月
坂井法曄	金沢北条氏に関する日蓮の記録	興風18号	2006年12月
坂井法曄	日像上人伝承考	興風19号	2007年12月
坂井法曄	南北朝期における中山門流の一齣－本行院日堯とその周辺－	興風20号	2008年12月
坂井法曄	日興写本をめぐる諸問題について	興風21号	2009年12月
坂井法曄	日蓮遺文に見える国主と国王－佐藤弘夫説への異議－	『中世政治史の研究』（日本史史料研究会）	2010年９月
坂井法曄	日蓮と鎌倉政権ノート	法華仏教研究６号	2010年11月
坂井法曄	日蓮教団の宗号とその実態－「江戸新仏教」論への疑義条々－	興風22号	2010年12月
坂井法曄	身延文庫蔵『問答用意抄』の基礎的考察	興風23号	2011年12月
坂井法曄	日蓮「佐渡流罪」関係文書について	興風24号	2012年12月

坂井法曄	本門寺とその展開－富士戒壇論研究ノート－	興風25号	2013年12月
坂井法曄	大石寺東坊地相論と宗史雑感－榎木境道氏の批判を読んで－	興風26号	2014年12月
坂井法曄	日興の生涯と思想（一）	興風26号	2014年12月
坂井法曄	日興門流の成立と展開	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
坂井法曄	日興の生涯と思想（二）－生地と俗姓に関する覚え書き－	興風27号	2015年12月
坂井法曄	日興の生涯と思想（三）－日興の母方に関するノート－	興風28号	2016年12月
坂井法曄	《史料紹介二》西山本門寺蔵「波木井文書」	興風28号	2016年12月
坂井法曄	日蓮の駿河下向をめぐって	鎌倉遺文研究39号	2017年４月
坂井法曄	日興の生涯と思想（四）－これまでのまとめと補遺－	興風29号	2017年12月
坂井法曄	日興の生涯と思想（五）－日時作『御伝土代』おぼえがき－	興風30号	2018年12月
坂井法曄	日興の生涯と思想（六）－「冷泉中将に謁して歌道を極め給う」まで－	興風31号	2019年12月
坂井法曄	『立正安国論』奏進と日蓮の国王観再論－奏・天聴等の用語を中心に－	日蓮仏教研究10号	2019年3月
坂井道夫	佐渡の三年は久遠の三年なり	真世界6210号	2006年10月
坂井道夫	篠海の海は佐渡へ通ず	真世界6217号	2007年５月
坂井道夫	絶海の孤島　佐渡	真世界6219号	2007年７月
坂井道夫	日蓮は泣かねども涙ひまなし	真世界6221号	2007年９月
坂井道夫	『如来の現在すら　猶怨嫉多し　況や滅度の後をや』	真世界6223号	2007年11月
坂井田夕起子	中濃教篤と戦後の日中友好運動－日中仏教交流懇談会を中心に－	現代宗教研究54号	2020年3月
境野黄洋	日蓮上人の出世時代	新仏教５巻２号	1904年２月
境野黄洋	日蓮上人	新仏教10巻５号	1909年５月
境野黄洋	南無妙法蓮華経	東洋哲学17巻11号	1910年
境野黄洋	日蓮上人の人格と其教義	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
境野黄洋	日蓮上人	新仏教15巻11・12号	1914年11・12月
境野黄洋	日蓮と親鸞	東亜の光10巻１号	1915年１月
境野　哲	鎌倉時代と日蓮上人	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
境野　正	文学史上に於ける日蓮聖人	大崎学報59号	1921年２月
阪田正一	日蓮宗中山門流の板曼荼羅と題目板碑	立正史学91号	2002年３月
阪田正一	正覚寺石像塔婆と題目曼荼羅	『考古学の諸相』Ⅱ（匠出版）	2006年１月
阪田正一	法華経と題目板碑	法華文化研究33号	2007年３月
阪田正一	関東における題目板碑の諸相	立正史学106号	2009年９月
阪田正一	題目板碑に顕れた日源と中世日蓮宗教団の技能僧	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
阪田正一	博物館に併置される資料としての建造物	立正博物館課程年報12号	2010年３月
阪田正一	日蓮宗の経塚	『栴檀林の考古学』（大竹憲治先生還暦記念論文集刊行会）	2011年８月
阪田正一	五輪塔形を顕す題目板碑	立正大学文学部論叢135号	2012年３月
阪田正一	近世日蓮宗における講中の考古学的視点	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月

阪田正一	近世日蓮宗檀信徒における造塔供養の諸相	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
坂誥秀一	〈書評〉中尾堯ほか『仏教の聖地』	立正史学67号	1990年３月
坂誥秀一・金子浩之・上野恵司	伊東市川奈姥子窟の考古学的調査	『伊東市史研究２号』（伊東市）	2002年３月
坂誥秀一	立正大学の仏跡探求	法華99巻5･6合併号	2013年６月
坂誥秀一	多宝山の夜明け－法華経の考古学（一）－	法華100巻１号	2014年１月
坂誥秀一	霊鷲山探求－法華経の考古学（二）－	法華100巻２号	2014年２月
坂誥秀一	王舎城の精舎－法華経の考古学（三）－	法華100巻３号	2014年３月
坂誥秀一	宝塔涌出－法華経の考古学（四）－	法華100巻４号	2014年４月
坂誥秀一	教化の範囲と考古学－法華経の考古学（五）－	法華100巻5･6合併号	2014年５月
坂誥秀正	日蓮聖人と虚空蔵菩薩	日教研紀要32号	2005年３月
坂誥秀正	日蓮聖人と虚空蔵菩薩－経軌の検討を中心に－	日教研紀要33号	2006年３月
坂本　功	身延山五重塔の構造設計について	『宝塔涌現』（身延山五重塔復元建立奉賛会）	2009年12月
坂本嘉治馬	不受不施派の條規	史学雑誌７編９号	1896年９月
坂本勝成	近世における妙見信仰－名古屋法輪寺の場合－	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
坂本勝成	江戸の七面信仰－高田亮朝院の場合－	日教研紀要３号	1976年３月
坂本勝成	上方の妙見信仰	立正大学文学部論叢58号	1977年７月
坂本勝成	尼寺考－日蓮宗の場合－	『宗教社会史研究』（雄山閣出版）	1977年10月
坂本勝成	京都妙覚寺本末考	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
坂本勝成	京都の妙見信仰	大崎学報131号	1978年９月
坂本勝成	京都の妙見信仰－洛陽二十八カ所開運妙見の場合－	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
坂本勝成	近世日蓮宗教団宗教騒動譚－勝劣派本成寺教団を中心に－	日教研紀要20号	1993年３月
坂本勝成	近現代における祖師信仰	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
坂本　要	題目講・念仏講および子安講－仏教民俗にみられる講の機能－	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
坂本幸男	仏教学より見たる奥師の思想	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月
坂本幸男	日蓮の思想	『講座東洋思想10巻　東洋思想の日本的展開』（東京大学出版会）	1967年９月
坂本幸男	日蓮の思想的背景	『講座日蓮１　日蓮と法華経』（春秋社）	1972年11月
坂輪宣敬	日蓮聖人画像について	大崎学報125･126合併号	1971年７月
坂輪宣敬	日蓮聖人画像の一考察－とくに「波木井の御影」について－	印仏研究20巻２号	1972年３月
坂輪宣敬	日蓮聖人画像の作者大蔵について	宗教研究45巻３輯	1972年３月
坂輪宣敬	法華経と芸術・芸能－日蓮宗の絵画・彫刻－	『講座日蓮１　日蓮と法華経』（春秋社）	1972年11月
坂輪宣敬	日蓮聖人画像の系譜	日仏年報38号・『仏教と文学・芸術』（平楽寺書店）	1973年３・８月
坂輪宣敬	日蓮宗と初期狩野派の絵師について	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
坂輪宣敬	「日蓮聖人註画讃」の絵師窪田統泰について	大崎学報128号	1976年３月

坂輪宣敬	日蓮宗の法衣の変遷	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
坂輪宣敬	日蓮宗僧の画像について	日本仏教45号	1978年４月
坂輪宣敬	日蓮の風貌	歴史読本26巻９号	1981年７月
坂輪宣敬	法華寺院における絵画の問題－長崎長照寺の絵画について－	『法華経研究Ｘ　法華仏教の仏陀論と衆生論』（平楽寺書店）	1985年９月
坂輪宣敬	日蓮宗における三十番神信仰について	日仏年報52号・『仏教と神祇』（平楽寺書店）	1987年３・８月
坂輪宣敬	日蓮宗の三十番神	『仏教史仏教学論集』（春秋社）	1987年４月
坂輪宣敬	英一蝶筆釈迦如来図（承教寺蔵）小考	『法華経研究Ⅻ　法華経の受容と展開』（平楽寺書店）	1993年10月
坂輪宣敬	長谷川等伯をめぐる二、三の問題－日蓮宗関係の画像を中心として－	立正大学大学院紀要13号	1997年３月
坂輪宣敬	お会式役者絵（本立寺所蔵）について	『浮世絵の現在』（勉誠出版）	1999年３月
坂輪宣敬	「大曼荼羅本尊」とは	大法輪68巻２号	2001年２月
坂輪宣敬	「波木井御影」の伝承と系譜	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
坂輪宣敬	日蓮聖人像の一考察－とくに北陸地方の諸像を中心として－	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
坂輪宣敬	日蓮宗寺院の調査報告－岡山香雲寺・日応寺・山梨県立正寺など－	法華文化研究29号	2005年９月
坂輪宣敬	身延山久遠寺所蔵　仏涅槃図について	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
坂輪宣敬	日蓮宗寺院の十羅刹女画像の二、三について	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
坂輪宣敬	日蓮聖人と法華の造像	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』４巻（同朋舎メディアプラン）	2013年11月
坂輪宣敬	日蓮宗寺院の宝物から　東京都杉並区本山　妙法寺「鉄門」	正法144号	2016年１月
坂輪宣敬	日蓮宗寺院の宝物から　京都市本山　妙傳寺蔵　長谷川等伯筆「絵曼荼羅」	正法145号	2016年３月
坂輪宣敬	日蓮宗寺院の宝物から　石川県　本土寺蔵「観音経絵」	正法146号	2016年７月
坂輪宣敬	日蓮宗寺院の宝物から　京都本山立本寺蔵「法華経宝塔曼荼羅図」	正法147号	2016年９月
坂輪宣敬	日蓮宗寺院の宝物から　静岡県清水区　瑞泉寺蔵　天女型連児の鬼子母神像	正法148号	2017年１月
坂輪宣敬	日蓮宗寺院の宝物から　富山市妙伝寺蔵　日蓮聖人画像	正法150号	2017年７月
坂輪宣敬	日蓮宗寺院の宝物から　妙法寺蔵　日蓮聖人縁起絵巻	正法153号	2018年３月
坂輪宣敬	「薬王品」偈十字について	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
坂輪宣敬	日蓮宗寺院の宝物から　第１～112回	正法35～155号	1985年９月～2018年９月
坂輪宣政	京都法華宗寺院と天文法難	大崎学報155号	1999年３月
坂輪宣政	法華一揆についての一考察－足利義晴との関係を中心として－	大学院年報18号（立正大学大学院文学研究科）	2001年３月
坂輪宣政	中世後期京都法華宗の周囲の状況について－公家書札礼と『七十一番職人歌合』を中心に－	日教研紀要29号	2002年３月

坂輪宣政	中世法華宗の地位についての一考察－天文法難の和睦における法衣などの規定をめぐって－	大学院年報19号（立正大学大学院文学研究科）	2002年３月
坂輪宣政	天文法難後の松崎郷－法華一揆の参加者の一例－	日教研紀要30号	2003年３月
坂輪宣政	法華宗と三条実香についての一考察－中世京都法華宗と公家の関係の一つの例として－	印仏研究51巻２号	2003年３月
坂輪宣政	明治最初期の日蓮宗寺院の様相について－日蓮宗明治五年と同十年の書上についての分析から－	現代宗教研究39号	2005年３月
坂輪宣政	「日蓮宗」の宗号をめぐる意識について－寛政年間岡山藩での論争を中心に－	印仏研究54巻２号	2006年３月
坂輪宣政	日蓮宗の宗号をめぐる意識について－寛政年間岡山藩での論争を中心に－	印仏研究54巻２号	2006年３月
坂輪宣政	陸軍将官の日蓮宗信仰とその行動への影響の実例－岡田資と四王天延孝－	現代宗教研究40号	2006年３月
坂輪宣政	江戸日蓮宗寺院の発展と旗本檀家－『寛正重修諸家譜』の分析を中心に－	現代宗教研究41号	2007年３月
坂輪宣政	近世江戸の日蓮系寺院について－明治の二種の明細簿を中心に－	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
坂輪宣政	日蓮宗の戦前大陸・樺太での布教について－宗会審議と予算を中心に－	現代宗教研究42号	2008年３月
坂輪宣政	旗本三嶋家の幕末期における仏事について	印仏研究56巻２号	2008年３月
坂輪宣政	近世庄屋記録『万波家文書』にみられる近世村落の寺院	現代宗教研究43号	2009年３月
坂輪宣政	大陸における日蓮宗の活動－満州事変以降の二つの問題を中心に－	現代宗教研究43号	2009年３月
坂輪宣政	備前法華教団と岡山蕃－宝暦年間の神道に関する訴訟を中心に－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
坂輪宣政	日蓮宗信仰と在地村落社会－岡山藩和気村と西中村の祈祷に関する争論を中心に－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
坂輪宣政	樺太仏教の中の日蓮宗についての考察	現代宗教研究44号	2010年３月
坂輪宣政	日蓮信仰と戦前大陸での活動－宣撫班と八木沼丈夫を足がかりに－	教化学研究１号	2010年３月
坂輪宣政	萩市法華寺蔵『什宝帳』について	印仏研究58巻２号	2010年３月
坂輪宣政	備前法華と岡山藩	宗教研究84巻４輯	2011年３月
坂輪宣政	岡山藩の宗教統制と領内寺院	印仏研究60巻２号	2012年３月
坂輪宣政	近世の改宗について－岡山藩の事例から－	教化学研究３号	2012年３月
坂輪宣政	備前法華の諸論争	現代宗教研究45号	2012年３月
坂輪宣政	近世の六条本国寺とその門前町－西門前町文書を中心に－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
坂輪宣政	近世日蓮宗の寺檀制度再考	宗教研究86巻４輯	2013年３月
坂輪宣政	不受不施史料「鬼頭家文書」について	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
坂輪宣政	寺檀制度と門流教学	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
坂輪宣政	近世日蓮教団に関する二題	現代宗教研究52号	2018年３月
佐木秋夫	龍ノ口法難伝説	歴史14・15号（大阪歴史科学協議会）	1938年３・４月
佐木秋夫	日蓮の歴史的性格	宗教公論20巻６号	1950年７月
佐木秋夫	日蓮	歴史地理教育10号	1955年７月
佐木秋夫	法華系の伝統と現状	『現代日本宗教批判』（創文社）	1967年７月

佐木秋夫	日蓮と国家および革命	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
作田光照	近世信濃国における日蓮教団の展開－南信伊那郡を中心とした諸門流について－	現代宗教研究34号	2000年３月
作田光照	近世信濃国における日蓮教団の展開－信濃国の不受不施について－	現代宗教研究35号	2001年３月
佐久間智周	戦後日蓮宗教団の動向（Ⅰ）－座談会　宗政を中心として－	現代宗教研究所所報No.4	1970年３月
佐久間法敬	布教雑感	法教学報15号	2008年８月
桜井甚一	能登国妙成寺の笠塔婆	史跡と美術275号	1957年８月
櫻井敏雄	本興寺方丈の建築史的意義について－配置と平面形態－	地域史研究18巻３号（尼崎市地域研究史料館）	1989年３月
櫻井敏雄	瑞龍寺・大乗寺・妙成寺伽藍からみた建仁寺流の特質（上編・中編・下編）－北陸における禅宗様の浸透－	市史かなざわ８～10号（金沢市史編纂事務局）	2002年３月～2004年３月
桜井憲弘	堺町衆の研究動向と問題点	史学研究集録創刊号	1971年３月
櫻井義久	日蓮聖人の流罪について－制度上から見た流罪について－	日教研紀要26号	1999年３月
櫻井義久	谷中寺町形成についての一考察－『文政の書上』を中心に－（上）・（下）	日教研紀要27・28号	2000年３月・2001年３月
佐古弘文	『本迹同異決』の成立について	法華宗宗学研究所所報24輯	2010年５月
佐古弘文	日朗門流の成立と展開	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
笹井宏次郎	本仏の実在と現代宇宙論（一）～（五）	立正（国体文化）957～961号	2004年１～５月
笹井宏次朗	里見岸雄先生と立正安国論	国体文化1022号	2009年６月
笹岡直美	明治期における文化財行政と寺宝管理に関する一考察－京都・日蓮宗本法寺の事例より－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
佐々木　馨	日蓮における神祇観の変遷について	秋大史学20号	1973年３月
佐々木　馨	日蓮遺文における中国人名の分布－日蓮の思想形成の視角で－	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
佐々木　馨	日蓮の思想構造－「法華経世界」の成立をめぐって－	『研究年報　日蓮とその教団』１集（平楽寺書店）	1976年４月
佐々木　馨	日本中世における『貞観政要』の受容をめぐって	史料と研究６号（復刊３号）	1976年10月
佐々木　馨	日蓮と天皇－国主観との関連で－上・下	日本仏教43・45号	1977年10月・1978年４月
佐々木　馨	日蓮と武士	仏教史学研究21巻２号	1978年12月
佐々木　馨	日蓮の外典・外道観について	秋大史学27号	1980年12月
佐々木　馨	日蓮の描く日本仏教史	『仏教の歴史と文化』（同朋舎出版）	1980年12月
佐々木　馨	日蓮の高弟六老僧	歴史読本26巻９号	1981年７月
佐々木　馨	松前藩における近世仏教	『論集日本仏教史』７巻（雄山閣出版）	1986年10月
佐々木　馨	文永五年の蝦夷反乱の仏教史的意味	『北からの日本史』（三省堂）	1988年５月
佐々木　馨	東山文化と仏教	『論集日本仏教史』６巻（雄山閣出版）	1988年９月
佐々木　馨	中世北辺の仏教	『北日本中世史の研究』（吉川弘文館）	1990年２月
佐々木　馨	鎌倉幕府と蝦夷－『日蓮遺文』を手がかりに－	『鎌倉時代文化伝播の研究』（吉川弘文館）	1993年６月
佐々木　馨	日蓮の華夷意識	大崎学報150号	1994年３月

佐々木　馨	運命の対決　日蓮と時頼	『歴史文化ライブラリー29　執権時頼と廻国伝説』（吉川弘文館）	1997年12月
佐々木　馨	日本仏教と国家－鎌倉新仏教の誕生とその波紋－	『地域の世界史７　信仰の地域史』（山川出版社）	1998年７月
佐々木　馨	女人往生における二つの論理	『鎌倉仏教の様相』（吉川弘文館）	1999年３月
佐々木　馨	日蓮系	『日本の仏教第Ⅱ期２巻　日本仏教の研究法－歴史と展望－』（法蔵館）	2000年11月
佐々木　馨	中世仏教の死生観	『生と死の日本思想－現代の死生観と中世仏教の思想－』（トランスビュー）	2002年３月
佐々木　馨	日蓮のエゾ認識とその歴史的意義	『鎌倉仏教の思想と文化』（吉川弘文館）	2002年12月
佐々木　馨	日蓮と鎌倉政権をめぐって	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
佐々木　馨	日蓮と四箇格言	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
佐々木　馨	日蓮の疾病観	日教研紀要30号	2004年５月
佐々木　馨	日蓮の末法観をめぐって	『奈良・平安仏教の展開』（吉川弘文館）	2006年８月
佐々木　馨	北海道の宗教史関係出版状況	『北海道の出版文化史』（北海道出版企画センター）	2008年11月
佐々木　馨	日蓮と蒙古襲来－比較宗教史の視座から－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
佐々木　馨	北海道仏教史の特質	印度哲学仏教学24号	2009年10月
佐々木　馨	『中世の黄門』の旅をめぐって	国立能楽堂316号	2009年12月
佐々木　馨	日蓮聖人における世俗性とその超克	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
佐々木　馨	日持伝と北海道開教	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
佐々木　馨	日蓮聖人の魅力	法華100巻5･6合併号	2014年５月
佐々木　馨	鎌倉仏教と日蓮の思想	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
佐々木　馨	日蓮教団の国家諫暁	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
佐々木一憲	インドにおける「罪」と「滅罪」の実際	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
佐々木一憲	ネパールの観音信仰をめぐる一考察	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
佐々木慈啓	続・新興宗教批判	法教学報10号	2002年10月
笹津海道	日蓮聖人の事の表現について	日教研紀要16号	1989年３月
笹津海道	日蓮聖人の浄土観について	日教研紀要17号	1990年３月
笹津海道	『守護国家論』に見られる日蓮聖人の浄土観	日教研紀要18号	1991年３月
笹津海道	『立正安国論』に見られる日蓮聖人の浄土観	日教研紀要19号	1992年３月
笹津海道	日蓮聖人の娑婆浄土思想について	日教研紀要20号	1993年３月
笹森行周	日蓮に於ける不殺生戒と殉教思想	印度哲学仏教学21号	2006年10月
指田隆行	現代における当宗の謗法観とその対応について（法灯相続推進の立場から）	佛立研究学報７号	1998年11月
指田隆行	正直の宗学の系譜－門祖ご入滅以降の歴史と展開－	『久遠の水脈』（佛立研究所）	2013年４月

指田日行	開導聖人と同時代の宗教者との比較Ⅰ－田中智学と国柱会－	佛立研究学報25号	2016年12月
貴家勝宏	産業社会と宗教に関する一考察	法華99巻４号	2013年４月
貴家勝宏	経済のグローバル化と宗教（一）・（二）	法華104巻５・７号	2018年５・７月
信太　司	大網白里町本國寺雨乞祖師像の修理について	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
佐田智明	日蓮遺文の言語－両様表記の語群をめぐって－	北九州大学文学部紀要１号	1967年３月
定方　晟	日蓮真蹟「土籠御書」の所在について	東海大学紀要〈文学部〉75号	2001年10月
定方　晟	久保角太郎と法華経－『久保角太郎－「父母双系の先祖供養仏教」誕生』（久保克児著）によせて－	春秋575号	2016年１月
佐々博史	水戸久昌寺の開創について	日教研紀要19号	1992年３月
佐々博史	水戸徳川家の法華信仰	日教研紀要20号	1993年３月
佐々博史	徳川光圀と日蓮宗僧侶－常寂院日周の生涯を中心として－	日教研紀要21号	1994年３月
佐々博史	水戸久昌寺蔵の明版大蔵経について	日教研紀要22号	1995年３月
佐藤郁太	京都谷口一族建立題目塔	史跡と美術576号	1987年７月
佐藤英煌	本妙院日臨律師教学の概要	日教研紀要26号	1999年３月
佐藤英煌	本妙院日臨教学の特色	日教研紀要27号	2000年３月
佐藤英煌	日臨の戒律観	日教研紀要28号	2001年３月
佐藤行広	日蓮聖人と説話	大崎学報129号	1976年12月
佐藤行信	北山本門寺領について	宗教学年報９輯	1957年３月
佐藤行信	寺伝の史実－日蓮正宗、大石寺の例について－	宗教研究154号	1958年２月
佐藤薫忠	臨終の相についての一省察	佛立研究学報12号	2003年11月
佐藤康太	〈資料紹介〉翻刻 本法寺蔵「日蓮宗大学林関係資料」学則・関連法規篇	立正大学史紀要創刊号	2016年３月
佐藤秀温	論相承與付嘱関係・（承前）	棲神８・９号	1918年４月・1919年３月
佐藤拓温	日持上人の法薫を追って	正法57号	1993年１月
佐藤鐵太郎	予の見たる法華経	法華１巻４号	1914年８月
佐藤鐵太郎	民本主義と日蓮主義	法華５巻４号	1918年３月
佐藤日浩	十巻抄の宗要法門考	佛専紀要３号	1992年５月
佐藤日浩	開導聖人の『読誦謗法』に関して	佛専紀要６号	1994年10月
佐藤八郎	武田信玄と身延山	甲斐路14号	1967年７月
佐藤弘夫	初期日蓮の国家観－鎌倉仏教との比較において－	日本思想史研究10号	1978年３月
佐藤弘夫	日蓮における立正安国と霊山浄土	東北大学日本文化研究所研究報告15集	1979年３月
佐藤弘夫	外寇の予言者日蓮	歴史読本26巻９号	1981年７月
佐藤弘夫	初期日蓮教団における国家と仏教－日像を中心として－	東北大学日本文化研究所研究報告18集	1982年３月
佐藤弘夫	『立正安国論』考	日本史研究304号	1987年12月
佐藤弘夫	守護国家論と立正安国論－その念仏排撃をめぐって－	『北日本中世史の研究』（吉川弘文館）	1990年２月
佐藤弘夫	中世仏教者の正統意識	『正統と異端－天皇・天・神－』（角川書店）	1991年２月
佐藤弘夫	中世顕密仏教の国家観	『国家と宗教』（思文閣出版）	1992年３月
佐藤弘夫	日蓮の天皇観	東北大学文学部研究年報42号	1993年３月
佐藤弘夫	中世王権と仏教－天皇の宗教的権威をめぐって－	『日本の仏教１　アジアの中の日本仏教』（法蔵館）	1994年10月

佐藤弘夫	近代と仏教－近代日本における日蓮の「発見」－	『日本の仏教９　仏教と出会った日本』（法蔵館）	1998年８月
佐藤弘夫	仏教論争史－仏教の再生のために－	『日本の仏教９　仏教と出会った日本』（法蔵館）	1998年８月
佐藤弘夫	天照大神の変貌－「日本国主天照大神」観の形成－	『鎌倉仏教の様相』（吉川弘文館）	1999年３月
佐藤弘夫	日本の末法思想	歴史学研究722号	1999年４月
佐藤弘夫	本覚論・未来記・日本紀－方法としての偽書－	国文学－解釈と教材の研究－44巻８号	1999年７月
佐藤弘夫	Nichiren's View of Nation and Religion	Japanese Journal of Religious Studies （Volume 26/Numbers3-4）	1999年10月
佐藤弘夫	日蓮の神祇観	『鎌倉仏教の思想と文化』（吉川弘文館）	2002年12月
佐藤弘夫	WRATHFUL DEITIES AND SAVING DEITIES	BUDDHAS AND KAMI IN JAPAN - Honji Suijaku as a combinatory paradigm- （Routledge Curzon）	2003年１月
佐藤弘夫	立正安国論をめぐって	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
佐藤弘夫	日蓮における「立教開宗」の意義	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
佐藤弘夫	予言思想と蒙古襲来	『法華の行者　日蓮』（吉川弘文館）	2004年１月
佐藤弘夫	近代の歴史学と『立正安国論』－日蓮における二つの『立正安国論』の論理－	福神14号	2010年５月
佐藤弘夫	日蓮の平和思想－その先駆性と卓越性（平和を創る）－	第三文明609号	2010年９月
佐藤弘夫	日蓮の国家観	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
佐藤弘夫	戦後の日蓮論	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
佐藤弘夫	日蓮聖人の国家観	法華仏教研究21号	2015年10月
佐藤博信	房総の中世後期における寺院と権力－特に日我『妙本寺年中行事』の検討を通じて－	日本史研究378号	1994年２月
佐藤博信	室町期東国における有徳人の一様態－安房妙本寺日永上人とその周辺－	金沢文庫研究292号	1994年３月
佐藤博信	安房「妙本寺年中行事」について－その基盤的研究を中心に－	史観131冊	1994年９月
佐藤博信	安房妙本寺所蔵『年中行事のうつし』	千葉大学人文研究24号	1995年３月
佐藤博信	有徳人鈴木道胤についての覚書－とくに日親『伝灯鈔』の検討を中心として－	『中世東国の物流と都市』（山川出版社）	1995年11月
佐藤博信	安房妙本寺の中世墳墓に関する一考察－特に『妙本寺年中行事』の「廟堂」「塔中」「浜塔中」をめぐって－	千葉県史研究４号	1996年３月
佐藤博信	安房妙本寺所蔵『年中行事帳』	千葉大学人文研究25号	1996年３月
佐藤博信	安房妙本寺日我の歴史的位置－特に妙本寺・駿河久遠寺・日向本永寺をめぐって－	歴史学研究684号	1996年５月
佐藤博信	安房妙本寺の「虫払い」について－妙本寺研究の一齣として－	『千葉史学叢書２　中世東国の地域権力と社会』（岩田書院）	1996年11月
佐藤博信	安房妙本寺所蔵『什物台帳』	千葉大学人文研究26号	1997年３月

佐藤博信	安房妙本寺所蔵日我寄進の折敷・打敷について－妙本寺研究の多角化のために－	千葉県の文書館２号	1997年３月
佐藤博信	中世寺院における修学の歴史的性格－特に安房妙本寺と関東天台との関係を通じて－	千葉県史研究５号	1997年３月
佐藤博信	安房妙本寺と房総里見氏－上総金谷城・妙本寺要害及び勝山城をめぐって－	千葉県史研究６号	1998年３月
佐藤博信	安房妙本寺と「石塚之御影御座ス所」－妙本寺研究の断章－	中世房総10号	1998年６月
佐藤博信	戦国期東国における戦乱・飢饉と法華僧－安房妙本寺日我と「いろは字」の成立－	歴史学研究718号	1998年12月
佐藤博信	小泉次大夫吉次の歴史的位置－特に安房妙本寺・駿河久遠寺との関係を通じて－	千葉県史研究７号	1999年３月
佐藤博信	安房妙本寺日要の歴史的位置－特に日向本永寺・堺本伝寺・妙本寺をめぐって－	日本歴史618号	1999年11月
佐藤博信	中世東国の法華宗寺院における住持と隠居－安房妙本寺の日要・日我・日侃を中心として－	千葉県史研究８号	2000年３月
佐藤博信	東国における日蓮宗寺院の中世的展開－安房妙本寺日我と上総本乗寺日膳の関係を中心に－	千葉県の文書館６号	2002年３月
佐藤博信	安房妙本寺の明治期における虫払令と御会式	季刊ぐんしょ70号	2005年12月
佐藤博信	日向参詣記－安房妙本寺の旧末寺を訪ねて－	千葉大学人文研究36号	2007年３月
佐藤博信	岡山・鳥取研修記	興風19号	2007年12月
佐藤博信	安房妙本寺所蔵「富山一流草案」	千葉大学人文社会科学研究16号	2008年３月
佐藤博信	上総藻原寺所蔵「仏像伽藍記」	千葉大学人文社会科学研究17号	2008年９月
佐藤博信	安房妙本寺と中山法華経寺－戦国末期の一通の文書から－	千葉史学53号（千葉歴史学会）	2008年12月
佐藤博信	歴史のひろば『興風』と『日蓮仏教研究』－新たな日蓮・日蓮宗研究の潮流－	歴史評論704号（歴史科学協議会）	2008年12月
佐藤博信	上総藻原寺檀那松本久右衛門家所蔵資料について－曼荼羅本尊を中心に－	日蓮仏教研究３号	2009年３月
佐藤博信	歴史手帖「松本問答」と茂原の藻原寺	日本歴史730号（日本歴史学会）	2009年３月
佐藤博信	『興風』と『日蓮仏教研究』	法華仏教研究創刊号	2009年12月
佐藤博信	安房妙本寺日我と日向法難－特に二通の日我書状から－	興風21号	2009年12月
佐藤博信	安房妙本寺と和泉堺本伝寺－新出史料の検討－	日蓮仏教研究４号	2010年３月
佐藤博信	展示評　鎌倉の日蓮聖人　中世人の信仰世界	歴史学研究870号	2010年９月
佐藤博信	安房妙本寺学頭坊歴代考－日朝から日成まで－	興風22号	2010年12月
佐藤博信	安房妙本寺門流の展開と日向－特に細島妙谷寺・本要寺をめぐって－	興風23号	2011年12月
佐藤博信・坂井法曄	安房妙本寺蔵　日興写本『一代五時鶏図』・某筆『王代記並八幡菩薩事』	千葉大学人文社会学研究24号	2012年３月
佐藤博信	安房妙本寺日要・日我とその周辺－日向長友氏をめぐって－	興風24号	2012年12月
佐藤博信	安房妙本寺日安の歴史的位置－安房・鎌倉・駿河・尼崎・日向をめぐって－	日蓮仏教研究５号	2013年３月
佐藤博信	安房妙本寺門流の展開と駿河小泉久遠寺－特に代官日義・日提・日珍段階を中心に－	興風25号	2013年12月
佐藤博信	安房妙本寺門流にみ上人権の実態－特に曼荼羅本尊・上人号・日文字などをめぐって－	興風26号	2014年12月

佐藤博信	安房妙本寺門流にみる正統と異端－特に「悪僧」日是を通じて－	千葉大学人文研究44号	2015年３月
佐藤博信	駿河北山本門寺の近世的展開とその特徴－日興墳墓と檀那井出氏に注目して－	興風27号	2015年12月
佐藤博信	駿河興津氏と大石寺東坊地相論に関する一考察－安房妙本寺研究の視点から－	興風28号	2016年12月
佐藤博信	戦国期日蓮僧日恩の歴史的性格－安房妙本寺日我「学法弟子」の実像－	『中世東国の社会と文化　中世東国論７』（岩田書院）	2016年12月
佐藤博信	安房妙本寺日郷・日伝の歴史的位置－特に日郷置文・日伝譲状を通じて－	興風29号	2017年12月
佐藤博信	安房妙本寺日継の歴史的性格－特に大永七年定文を通じて－	日蓮仏教研究９号	2018年３月
佐藤博信	駿河小泉久遠寺末寺の成立と展開－円蔵寺・本隆寺（長遠寺）・妙円寺の場合－	興風30号	2018年12月
佐藤博信	北山本門寺と西山本門寺－特に寺号「本門寺」と重宝をめぐって－	日蓮仏教研究10号	2019年３月
佐藤博信	日向定善寺住職歴代考－特に日妙＝日学・日揚・日現・日定をめぐって－	興風31号	2019年12月
佐藤まさ子	孝勝寺と徳川振姫	仙台郷土研究260号	2000年６月
佐藤妙晃	『立正安国論』にみる文字について	日教研紀要30号	2003年３月
佐藤妙晃	日蓮聖人真蹟遺文にみる「国」字について	日教研紀要31号	2004年３月
佐藤妙晃	『立正安国論』の研究－「国」字を中心として－	御遺文研究34号	2004年３月
佐藤妙晃	日蓮聖人の『注法華経』について	日教研紀要32号	2005年３月
佐藤妙晃	『立正安国論』写本の研究－「国」字を中心として－	日教研紀要33号	2006年３月
佐藤妙晃	『立正安国論』写本の研究	大学院年報23号（立正大学大学院文学研究科）	2006年３月
佐藤妙晃	『立正安国論』の研究－「勘文」の視点から－	日教研紀要34号	2007年３月
佐藤妙晃	『立正安国論』執筆に関する一考察	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
佐藤妙晃	『立正安国論』の研究－広本の執筆意図を中心として－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
佐藤妙晃	日蓮遺文講義『立正安国論』（一）～（十）	法華100巻１～12号	2014年１～12月
佐藤妙晃	自昌院の生涯にみる鬼子母神堂建立の意義	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
佐藤妙晃	『立正安国論』写本に関する一考察－「天台沙門日蓮勘之」の撰号を持つ写本を中心として－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
佐藤妙晃	自昌院満姫における法華信仰	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
佐藤祐規	日蓮聖人の国家観について－研究史の回顧と問題点－	日教研紀要22号	1995年３月
佐藤祐規	日蓮聖人における国家観の一考察－『立正安国論』第七問答の解釈を中心に－	日教研紀要23号	1996年３月
佐藤祐規	『立正安国論』の対告衆をめぐる問題	日教研紀要24号	1997年３月
佐藤祐規	『立正安国論』の飢疫について	日教研紀要25号	1998年３月
佐藤祐規	『立正安国論』と蘭渓道隆	印仏研究47巻１号	1998年12月
佐藤祐規	『立正安国論』の対告衆に関する一考察	宗教研究72巻４輯	1999年３月
佐藤祐規	『立正安国論』の対告衆をめぐる問題（続）－北条時頼と蘭渓道隆－	日教研紀要26号	1999年３月
佐藤祐規	『立正安国論』の自界叛逆難について	印仏研究48巻２号	2000年３月

佐藤祐規	日蓮聖人における自界叛逆難のイメージ－和田氏の乱、宮騒動、三浦氏の乱、二月騒動、霜月騒動とその周辺－	日教研紀要27号	2000年３月
佐藤良平	続・児玉花外の足跡を辿る明治大学校歌の作成経過	豆州歴史通信246号	2001年６月
佐藤良平	中伊豆町地蔵堂上行院に眠る児玉花外の足跡をたどる	豆州歴史通信245号	2001年６月
佐渡日蓮研究会	現代語対訳　六巻抄第三「依義判文鈔」	佐渡日蓮研究７号	2016年６月
里見岸雄	唱題の意義に対する新研究	法華７巻12号	1920年12月
里見岸雄	日蓮聖人の本尊に就ての一考察	法華８巻10号	1921年10月
里見岸雄	日蓮聖人の「たこひとかしら」に就て－喜田博士に問う－	歴史地理47巻１号・法華仏教研究創刊号	1926年１月・2009年12月
里見岸雄	日蓮聖人の生誕は末法か	日蓮主義研究２号	1971年９月
里見岸雄	本門戒壇論－その発展的解釈を中心として－	日蓮主義研究３号	1976年４月
里見岸雄	日蓮聖人と予言	立正（国体文化）936号	2002年４月
里見岸雄	日蓮聖人の宗教体系（１）～（21）	立正（国体文化）937～957号	2002年５月～2004年１月
里見岸雄	本門戒壇論－その発展的解釈を中心として－	法華仏教研究30号	2020年11月
里見泰穏	七面山信仰の形成	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
里見泰穏	日蓮宗と俗信仰との交渉	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
里見泰穏	近世法華仏教における仏教研究の態度	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
里見泰穏	日蓮聖人の生死観	日仏年報46号・『仏教における生死の問題』（平楽寺書店）	1981年３・10月
真田芳憲	立正佼成会における宗教協力の理念と実践	中学研紀要22号	1993年12月
真田芳憲	宗教と国家	真理と創造24巻１号	1995年３月
真田芳憲	法華経と死刑制度	中学研紀要39号	2010年12月
讃岐英昌	今後の日蓮宗葬儀研究の一助として	現代宗教研究40号	2006年３月
佐野如雪	天台宗と伝説の日蓮上人	叡山宗教３巻５号	1922年５月
猿田知之	日蓮・日隆の著作瞥見－日本漢語史の立場から－	興隆学林紀要17号	2020年３月
塩入幹丈	日蓮宗の本尊に関する一考察	現代宗教研究43号	2009年３月
塩入幹丈	日蓮宗のお題目の独自性をどう伝えるべきか	教化学研究３号	2012年３月
塩入法道	法華経前半（迹門）の重要語	大法輪78巻２号	2011年２月
塩入法道	信州戸隠山における法華信仰－法華和讃に関して－	天台学報60号	2018年10月
塩入亮忠	伝教大師の教学より見たる日蓮聖人の教学	大崎学報91号	1937年12月
塩入亮忠	天台から見た三秘と折伏	『創価学会への教学的批判』（東成出版社）	1964年６月
塩澤寛樹	鎌倉大仏殿の建立とその性格－千葉県満光院銅造阿弥陀如来立像とその銘文を巡って－	MUSEUM（東京国立博物館研究誌）543号	1996年３月
塩田義遜	祖書に現れたる仏滅年代	大崎学報48号	1917年11月
塩田義遜	伝教大師と日蓮聖人	大崎学報59号	1921年２月
塩田義遜	吾祖と三階仏法	棲神14号	1928年11月
塩田義遜	筒御器抄の法門	棲神15号	1929年12月
塩田義遜	身延の御真蹟に就て	棲神16号	1931年２月
塩田義遜	御遺文蒐集史上に於ける上古三聖	棲神17号	1931年10月
塩田義遜	三大秘法抄の研究	大崎学報79号・『日蓮聖人新研究』（立正大学文芸部）	1931年12月・1932年３月
塩田義遜	近刊日蓮聖人御遺文に就て	法華19巻９号	1932年９月

塩田義遜	仏教の行要としての三大秘法	棲神19号	1933年12月
塩田義遜	清澄寺草創考	棲神20号	1935年１月
塩田義遜	円陀羅義集奥書と聖伝	法華23巻２号	1936年２月
塩田義遜	妙法蓮華経字数考	棲神21号	1936年２月
塩田義遜	金沢本理性院血脈に就て	法華23巻４号	1936年４月
塩田義遜	大曼陀羅儀相の研究	棲神22号	1937年２月
塩田義遜	旧師道善御房（上）・（下）	法華24巻７・８号	1937年７・８月
塩田義遜	清澄寺大衆考	棲神23号	1937年12月
塩田義遜	宗祖開宗の説法と留難（上）・（下）	法華25巻10・11号	1938年10・11月
塩田義遜	「妙法寺記」並に原本に就いて	棲神24号	1938年11月
塩田義遜	本門事観史	棲神25号	1940年２月
塩田義遜	日蓮聖人の虚空蔵菩薩祈誓について	法華27巻３号	1940年３月
塩田義遜	波木井公一族と身延山	棲神26号	1941年３月
塩田義遜	法華経行史上より観たる観心本尊抄	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
塩田義遜	普賢行願と題目	大崎学報99号	1952年７月
塩田義遜	唱題思想の根底とその帰結	棲神29号	1953年９月
塩田義遜	大曼陀羅儀相の再研究	棲神30号	1955年10月
塩田義遜	日蓮聖人の本尊（前）・（後）	棲神31・32号	1956年10月・1958年３月
塩田義遜	密教と日蓮学	印仏研究６巻１号	1958年１月
塩田義遜	立正安国論と蒙古来	宗教研究154号	1958年２月
塩田義遜	宗祖の真言相伝に就いて	大崎学報108号	1958年６月
塩田義遜	田中智学居士の行蹟とその教学	大崎学報112号	1960年12月
塩田義遜	天親・龍樹の内鑑冷然に就て	棲神34号	1961年３月
塩田義遜	日蓮聖人の遺文に見ゆる龍樹菩薩	印仏研究９巻２号	1961年３月
塩田義遜	法華経の本尊としての曼陀羅	棲神35号	1962年２月
塩田義遜	富士五山めぐり	法華仏教研究20号	2015年４月
塩田宝裕	日蓮聖人の法華経受容について	日教研紀要15・16号	1988年３月・1989年３月
塩田宝裕	日蓮聖人における法華経信仰者の「死」への祈り－南条氏の法華経信仰をとおして－	日教研紀要20号	1993年３月
塩田義朗	日蓮聖人の国家観	仏教文化14巻40号（東京帝国大学仏教青年会）	1939年３月
塩出孝潤	越後房日弁上人	毒鼓殉教号	1920年６月
塩出孝潤	祖廟中心制度の現在と将来	棲神24号	1938年11月
志賀重昂	日蓮聖人の精根　附大東島視察・（承前）	大崎学報４・５輯	1906年６・10月
四方弘道	『観心本尊抄』の「本門釈尊為脇士」について	法華仏教研究21号	2015年10月
執行秀雄（海秀）	当家宗旨名目の述作年代について	大崎学報84号	1934年６月
執行海秀	本迹論諍史上に於ける授職灌頂口伝抄の研究	立正文化６号	1934年10月
執行秀雄（海秀）	佐渡第一篇の「富木入道殿御返事」について	大崎学報85号	1934年12月
執行海秀	初期宗学思想史上に於ける日隆上人の宗学	大崎学報91号	1937年12月
執行海秀	日蓮聖人の教判に於ける教観の問題について	大崎学報95号	1939年12月
執行海秀	祖書綱要四種三段判に於ける底上相対について	棲神25号	1940年２月
執行海秀	初期の興門教学に於ける本尊意識の展開	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
執行海秀	十如是事の研究	棲神26号	1941年３月

執行海秀	本尊口伝相承書の研究	大崎学報96号	1941年５月
執行海秀	御義口伝の研究（一）・（二）	立正大学論叢４・７号	1942年７月・1943年６月
執行海秀	宗教の領域と宗学の課題	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
執行海秀	江戸前期における宗学界の動向と深草元政上人	法華36巻１号	1949年10月
執行海秀	本門佛立宗教学の研究	大崎学報97号	1950年６月
執行海秀	江戸末期に於ける在家仏教の発生－日蓮宗を中心として－	宗教研究127号	1951年10月
執行海秀	江戸中期に於ける石要両山教学の交流	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
執行海秀	日興上人門下の分張とその教学	仏教史学研究２巻４号	1952年１月
執行海秀	日蓮と民間信仰	宗教公論４月号	1952年４月
執行海秀	日蓮の『観心本尊鈔』に現れたる仏身観について	印仏研究１巻１号	1952年７月
執行海秀	中古天台教学より日蓮聖人教学への思想的展開（一）	大崎学報100号	1953年10月
執行海秀	日蓮聖人教学の思想史的研究の一考察－特に中古天台教学を背景として－	大崎学報101号	1954年７月
執行海秀	日蓮教学上に於ける御義口伝の地位	印仏研究３巻１号	1954年９月
執行海秀	安国院日講上人の研究－不受不施研究の一断面－	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）・大崎学報105号	1956年９月
執行海秀	富士大石寺派教学の特質	印仏研究５巻２号	1957年３月
執行海秀	鍋かぶり日親と深草の元政	大法輪24巻８号	1957年８月
執行海秀	日蓮正宗と創価学会	大法輪24巻９号	1957年９月
執行海秀	日蓮聖人の曼荼羅について－特に本尊との関係に於て－	大崎学報107号	1957年12月
執行海秀	日蓮聖人の「註法華経」について	日本仏教２号	1958年10月
執行海秀	日蓮宗の本尊とその信仰	大法輪26巻12号	1959年12月
執行海秀	日蓮聖人の業思想と罪意識	日仏年報25号	1960年３月
執行海秀	初期の隆門教学と興門教学との史的関係	『仏立教務』・法華仏教研究７号	1961年11月・2011年２月
執行海秀	本尊論の根本課題－特に霊断教学の所論を中心として－	大崎学報115号	1962年12月
執行海秀	日蓮聖人の生涯と思想	大正新脩大蔵経会員通信31号	1963年７月
執行海秀	日蓮宗の立場から見た平和の理念	大崎学報117号	1963年12月
執行海秀	中古天台と法華思想の連関	『法華経研究Ⅰ　法華経の思想と文化』（平楽寺書店）	1965年３月
執行海秀	日蓮聖人における証の問題－中古天台の教行証三重説と関連して－	日仏年報31号・『仏教における証の問題』（平楽寺書店）	1966年３・７月
執行海秀	本尊抄の教学上の諸問題	法華52巻３号・法華仏教研究６号	1966年３月・2010年11月
執行海秀	本尊と本仏	現代宗教研究所所報No.1	1967年３月
執行海秀	本尊論の再検討	現代宗教研究所所報No.1	1967年３月
執行海秀	日蓮教学における成仏論の展開	大崎学報122号	1967年７月
執行海秀	興門教学の思想的展開の一考察－教学の本質を中心として－	印仏研究14巻１号	1967年12月
執行海秀	本尊論講述	法華仏教研究19号	2014年８月
重野安繹	元寇事蹟と日蓮上人	日宗新報508号	1893年10月
重野成斎	日蓮聖人龍ノ口の御難	『重野博士史学論文集』中巻（雄山閣出版）	1938年２月
繁宮久遠	日蓮聖人の御肖像	法華１巻５号	1914年９月

志田鉀太郎	現代思潮と日蓮聖人	法華３巻２号	1916年２月
志田鉀太郎	国難と日蓮上人	法華５巻３号	1918年３月
志田鉀太郎	四恩に就て	法華５巻10号	1918年10月
志田鉀太郎	吾が日蓮聖人宗	法華５巻11号	1918年11月
志田　利	仏教と社会事業・学校教育の三位一体論－長谷川良信の実践に学ぶ－	身延山大学東洋文化研究所所報８号	2004年４月
ジッリョ・エマヌエーレ・ダヴィデ	『諸法実相抄』の研究－書誌学的な視点から－	印仏研究61巻１号	2012年12月
篠原計恵	鎌倉仏教における死者追善－日蓮の教説とその布教を中心として－	史窓22号	1964年２月
柴田一能	洋学の先駆者精進院日解聖人	大崎学報23号	1912年５月
柴田一能	近代思潮と日蓮聖人	大崎学報59号	1921年２月
柴田一能	日蓮宗講座（一）～（八）	『仏教講座』１～８（仏教芸術社）	1926年５月～1928年５月
柴田寛彦	法華菩薩行としてのビハーラ活動	法華仏教研究13号	2012年８月
柴田章延	『日蓮大菩薩御伝記図絵』と祖師伝	大学院年報11号（立正大学大学院文学研究科）	1994年３月
柴田章延	刀匠と法華信仰－法華一乗派を中心として－	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
柴田章延	刀匠と法華信仰－法華一乗派を中心として－	印仏研究57巻１号	2008年12月
柴田章延	備前法華と妙宗上人－中国地方の大覚僧正伝説－	正法116号	2009年１月
柴田章延	日蓮宗の宗論と問答	教化学研究４号	2013年３月
柴田章延	初期日蓮教団における口伝について	印仏研究62巻１号	2013年12月
柴田道賢	日蓮聖人と時の観念	仏教文化６巻13号（東京帝国大学仏教青年会）	1932年12月
柴田宗叔	江戸時代前期の四国遍路模様－澄禅『四国辺路日記』を中心に－	印仏研究59巻２号	2011年３月
柴田錬司	南無妙法蓮華経の現代的解兌	大崎学報148号	1992年３月
柴辻俊六	日蓮上人の護刀	武田氏研究24号	2001年６月
澁澤光紀	仏教思想史の中の日蓮教学	現代宗教研究29号	1995年３月
澁澤光紀	死者のメディアとしての誓願論	福神２号	1999年12月
澁澤光紀	『立正安国論』を現代に読む－不軽行による立正安国運動とは－	福神13号	2009年６月
澁澤光紀	『立正安国論』と近代思想家	大法輪76巻８号	2009年８月
澁澤光紀	日蓮仏教の再歴史化をもとめて	法華仏教研究創刊号	2009年12月
澁澤光紀	宗教と科学について－ニューエイジ批判を通しての一考察－	法華仏教研究４号	2010年５月
澁澤光紀・小松邦彰・上杉清文	福神緊急座談会－「東日本大震災」を受けて『立正安国論』をいかに読むか－	福神15号	2011年６月
澁澤光紀	高佐日煌の教学（一）・（二）	法華仏教研究14・16号	2012年12月・2013年９月
澁澤光紀	日蓮の摂折論とその展開	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
澁澤光紀	日蓮聖人の摂伏論とその展開	法華仏教研究20号	2015年４月
澁澤光紀	他者と日蓮認識－上原専禄を中心として－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
澁澤光紀	日蓮諸教団の教義と信仰の現状	法華仏教研究21号	2015年10月

澁澤光紀	守中高明著『他力の哲学』を読む	法華仏教研究30号	2020年11月
渋谷文英	旃陀羅子日蓮新論	法華５巻２号	1918年２月
渋谷文英	宗祖所立の本尊は己身本尊也	棲神18号	1933年１月
島薗　進	新宗教の体験主義－初期霊友会の場合－	『大系仏教と日本人』10（春秋社）	1988年３月
島薗　進	牧口教育思想と生活知－近代宗教運動論の視点から－	東洋学術研究32巻２号	1993年10月
島薗　進	宮沢賢治の物語に見る癒しと救い	真理と創造37号	1997年11月
島薗　進	永遠のいのち－庭野日敬－	『現代日本と仏教Ⅰ　生死観と仏教－人の死とは何か』（平凡社）	2000年２月
島薗　進	仏すなわち生命－戸田城聖－	『現代日本と仏教Ⅰ　生死観と仏教－人の死とは何か』（平凡社）	2000年２月
島薗　進	他者との関わり－法華＝日蓮系新宗教における他者と公共性－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
島田勇雄	国語資料としての日蓮聖人遺文から－「き」について－	国文論叢創刊号（神戸大学）	1953年６月
島田勇雄	国語資料としての日蓮上人御遺文から－「ごとし」について－	立正大学文学部論叢１号	1953年11月
島田靖道	天台における教観二門について	法教学報５号	1997年８月
島田東水	本妙臨師	日宗新報1134・1137・1138号	1911年４・５月
島田裕巳	創価学会研究文献資料	福神６号	2001年５月
島田裕巳	日蓮論１なぜ日蓮なのか	福神10号	2004年12月
島田裕巳	日蓮論２日蓮の書誌学	福神11号	2006年６月
島田祐巳	宮沢賢治はやっぱりつまらない	福神12号	2008年６月
島田裕巳	日蓮論３体系的思想家としての日蓮	福神13号	2009年６月
島田裕巳	日蓮論４「立正安国論」を読むためのいくつかの前提	福神14号	2010年５月
島田裕巳	日蓮論５佐渡の日蓮	福神15号	2011年６月
島田裕巳	日蓮と親鸞	福神15号	2012年８月
島田幸晴	寺院活動と祖先崇拝の諸問題	妙塔学報創刊号	1987年４月
島田幸晴	本宗引導文の一考察	妙塔学報２号	1988年６月
島原泰雄	縁は異なもの－元政上人遺墨展－	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
島村大心	「華厳性起」の意味内容	法華文化研究37号	2011年３月
島村知章	大覚大僧正と伝説	中国民俗研究１巻２号	1932年２月
島村　力	深草の上人（一）～（十四）	柴又132～144号	2000年４月～2003年４月
島村　力	深草の上人の思い出	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
清水海隆	綱脇龍妙と救癩施設・身延深敬園	立正大学短期大学部紀要18号	1986年３月
清水海隆	日薩の社会福祉活動－福田会育児院について－	『日薩和上百遠忌記念集』（山喜房佛書林）	1987年８月
清水海隆	創設期の福田会に関する一考察－設立の背景を中心として－	立正大学短期大学部紀要22号	1988年３月
清水海隆	綱脇龍妙師と救癩施設身延深敬園１・２	法華77巻２・３号	1991年２～３月
清水海隆	仏教社会福祉の現状－仏教社会福祉に関する実態調査から－	立正大学短期大学部紀要33号	1993年12月
清水海隆	明治期の仏教社会事業の動向について	立正大学短期大学部紀要37号	1996年９月
清水海隆	『法華経』にみる福祉の背景思想について（試論）－森永松信の『法華経』理解を拠所として－	大崎学報155号	1999年３月
清水海隆	『法華経』の福祉的記述について	『法華経研究XIII　法華経の思想と展開』（平楽寺書店）	2001年３月

清水海隆	大乗仏教と福祉思想	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
清水海隆	ハンセン病への日本の対応	正法87号	2001年９月
清水海隆	戦後日蓮宗の社会教化活動－昭和四十年代を中心として－	日教研紀要30号	2003年３月
清水海隆	戦後日蓮宗の社会教化活動をめぐって	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
清水海隆	宗門運動における社会教化事業を考える－開宗750年からご降誕800年にむけて－（上）・（中）・（下）	日蓮宗宗報221～223号	2006年８～10月
清水海隆	仏教の宇宙観、私たちの世界	正法111号	2007年９月
清水海隆	晩年の著作にみる加治時次郎の仏教観に関する一考	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
清水海隆	近代法華系ハンセン病救療活動について－法音寺のハンセン病救療事業と仏教福祉活動－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
清水海隆	宗教病院大日本救世館をめぐる人物像－小田耕作－	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
清水海隆	現代日蓮系教団における救寮活動について－ビハーラ活動を中心として－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
清水海隆	日蓮宗系免囚保護事業の動向－日蓮宗東京慈済会の創設動向を中心として－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
清水海隆	仏教者の社会的活動	正法141号	2015年３月
清水海隆	ソーシャルワークと近年の仏教の動向	法華101巻４号	2015年４月
清水海隆	身延深敬病院（園）関係資料について	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
清水学勵	親鸞教学進展を論じて本宗布教の再検討を冀ふ	大崎学報97号	1950年６月
清水学勵	草山集「智慧粥の詩」を拝読してその復古を提唱する	現代宗教研究23号	1989年３月
志水義暲	我国の国民性と日蓮主義（一）～（三）	法華４巻１～３号	1917年１～３月
志水義暲	日蓮宗の社会的特色	日本社会学院年報５巻５号	1918年５月
清水古愚	清澄山宗旨考	双榎学報１号	1903年12月
清水俊匡	「下種」についての一考察－『開迹顕本宗要集』に表れた第八識下種を中心として－	桂林学叢24号	2013年３月
清水俊匡	「下種」についての一考察２－『開迹顕本宗要集』を中心として－	桂林学叢25号	2014年３月
清水俊匡	上行菩薩についての一考察－御聖教の所説を中心として－	興隆学林紀要16号	2019年３月
清水祥華	日蓮聖人の本尊観に関する一考察－法仏の先行研究を中心として－	日教研紀要45号	2018年３月
清水祥華	日蓮聖人の本尊観に関する一考察－本門三妙の説示を中心として－	日教研紀要46号	2019年３月
清水真澄	仏師院興作の京都・妙覚寺木造日蓮上人坐像	仏教芸術198号	1991年９月
清水龍淵	聖祖の安然観に対する一考察	大崎学報108号	1963年６月
清水龍山	日蓮宗不受不施派再興について	仏教175号	1901年
清水龍山	木画本尊論（予が「本尊点眼疏」に就て山本某に答ふ）	大崎学報８輯	1908年５月
清水龍山	妙行論・（承前）	大崎学報９輯・10号	1908年12月・1909年７月
清水龍山	旗曼陀羅弁	日宗新報1138号	1911年５月
清水龍山	法華経三国伝弘史論（一）～（五）	法華６巻３～７号	1919年３～７月
清水龍山	草木成仏論（観心本尊鈔要論之一）	大崎学報55号	1920年１月

清水龍山	観心本尊鈔要義	大崎学報56号	1920年７月
清水龍山	法華経の教義と聖日蓮	大崎学報59号	1921年２月
清水龍山	仏教史上に於ける日蓮教義の特色	棲神10号	1921年７月
清水龍山	教理史上に於ける日蓮聖人（上）・（中）・（下）	法華100～102号	1922年８～10月
清水龍山	最近の本尊論を評す	日宗新報1559号	1925年
清水龍山	本尊論に就て田辺善知師の答弁を読む	日宗新報1561・1563号	1925年
清水龍山	最近の本尊問題に就て	法華12巻10号	1925年10月
清水龍山	三大秘法抄真偽弁略	日宗新報1561号	1926年
清水龍山	清澄師友対吾祖大士	大崎学報70号	1926年12月
清水龍山	吾聖日蓮の仏教統一（一代聖教と妙法五字七字）	大崎学報75号	1928年11月
清水龍山	日蓮聖人と法華経	棲神17号	1931年10月
清水龍山	日蓮上人の立教開宗に就て	宇宙８巻１号	1933年１月
清水龍山	観心本尊鈔要義	大崎学報82号	1933年６月
清水龍山	御義口伝に於ける台密と法華神道	大崎学報83号	1933年10月
清水龍山	身延御入山の聖意に就て	棲神19号	1933年12月
清水龍山	仏誕年代と吾日蓮宗	現代仏教110号	1934年１月
清水龍山	水戸学と日蓮主義	『日本精神と仏教』（中央仏教社）	1934年３月
清水龍山	本論（立正安国論）に対する今岡達音氏の妄を弁ず	『立正安国論講義』（東方書院）	1934年３月
清水龍山	日本精神と日蓮上人１・２	宇宙９巻９・10号	1934年９・10月
清水龍山	山川智応氏の『観心本尊抄四十五字法体段正義の結論』を評す	棲神20号	1935年１月
清水龍山	興門教義に対する一研究－本尊抄に於ける「本門釈尊」と「地涌千界」及本尊図面に於ける「日蓮花押」に就て「宗祖本佛本尊」の謬を匡す－	大崎学報92号	1938年６月
清水龍山	興門教義に対する一研究	棲神24号	1938年11月
清水龍山	一念三千の組織構成と三世間	大崎学報96号	1941年５月
清水梁山	日蓮宗教義大同合一論	日宗新報340～342・344・345・348・350号	1890年８～10月
清水梁山	祖書真疑録	日宗新報345～347・350号	1890年９・10月
清水梁山	宗祖本仏論	日宗新報852・858号	1903年６・８月
清水梁山	本尊要義	日宗新報842・844・845・851号	1903年２・３・５月
清水梁山	本法三段	日宗新報863号	1903年９月
清水梁山	三重曼陀羅秘記	日宗新報938号	1905年10月
清水梁山	本尊論に就て	日宗新報923号	1905年５月
清水梁山	日蓮宗の名称に就て聖祖の御遺誨	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
清水梁山	法華経寿量品に対する台日両祖の異点	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
清水梁山	御即位の大典と宗門復古の事業	法華１巻９号	1915年１月
清水梁山	観心本尊鈔開題	『統合大講習会講演集』（統合事務所）	1915年９月
清水梁山	日蓮聖人と道元禅師	禅学雑誌22巻６～８号	1918年６～８月
清水梁山	唱題成仏の意義	中央史壇５巻４号	1922年10月
清水谷恭順	立正大師より批難せられたる慈覚大師	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
志村智鑑	永享法難	毒鼓殉教号	1920年６月
志村智鑑	畳屋太兵衛	毒鼓殉教号	1920年６月

志村智鑑	熱原法難の裏面的観察	毒鼓殉教号	1920年６月
下田正弘	〈涅槃経〉経典群の編纂過程から照らす〈法華経〉－〈法華経〉の構造解明のための準備として－	法華文化研究37号	2011年３月
下宮高純	日蓮宗の講式声明について－型態上の特色を中心にして－	大崎学報131号	1978年９月
下宮高純	日蓮宗の十種供養式	日教研紀要６号	1979年３月
下宮高純	京都妙顕寺所蔵講式声明について－『宗祖四百五十遠忌式』を中心にして－	日教研紀要５号	1978年３月
釈　清潭	草山の詩文を論ず・（承前）	仏教155～157号	1899年10～12月
鐘宇山人	駿河屋七兵衛	毒鼓殉教号	1920年６月
常円寺日蓮仏教研究所	妙心院日奠上人関連資料目録・年譜	日蓮仏教研究７号	2015年３月
常円寺日蓮仏教研究所	妙心院日奠聖人遺芳補遺	日蓮仏教研究11号	2020年３月
庄司吉之助	不受不施派の法難と配所	福島史学研究復刊14号	1972年７月
庄司寿完	法華仏教と庶民信仰－堀之内妙法寺に見る祖師信仰－	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
庄司寿完	堀之内祖師信仰について	大崎学報131号	1978年９月
庄司史生	法華経は近代仏教学に何をもたらしたのか－河口慧海の事績を例として－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
庄司史生	八千頌般若と二万五千頌般若へ	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
昇塚清研	天文法乱に就て	大崎学報69号	1926年９月
昇塚清研	妙蓮寺再興祖日応上人と其俗姓	大崎学報72号	1927年11月
昇塚清研	妙蓮寺日応の俗姓に就いて	歴史地理53巻３号	1929年３月
昇塚清研	富山大法寺古文書	立正史学５号	1933年11月
昇塚清研	金工後藤家と日蓮宗	立正史学７号	1936年２月
昇塚清研	尊賀日延上人の八宮の名称について	立正史学９号	1937年11月
昇塚清研	里見義堯と妙本寺日我	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
浄妙學人	日蓮聖人の思想に対する家永三郎教授の所論を読む（上）・（中）・（下）	立正（国体文化）890～892号	1998年２～４月
白井謙光	救済についての一考察	妙塔学報３号	1989年11月
しらが康義	不受不施派農民と池田光政	民衆史研究19号	1980年11月
白土わか	草木成仏説についての一考察－その形成と展開の跡を辿って－	『唱導文学研究』２巻（三弥井書店）	1999年２月
白髭武徳	日蓮宗不受不施派	『日本仏教基礎講座７　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
城山芳幸	日蓮における神祇観の変遷について	神道史研究38巻２号	1990年８月
新川精一	身延門流の展開－日重『見聞愚案記』を中心として－	仏教学論集20号（立正大学大学院仏教学研究会）	1996年３月
『真世界』編集部	日蓮聖人を偲び奉る　祖伝（１）～（４）	真世界6154～6157号	2002年２～５月
『真世界』編集部	明治節制定請願運動と田中智学先生	真世界6103号	1997年11月
『真世界』編集部	佐渡始顕の御本尊－恩師田中智学先生のお話より－	真世界6267号	2011年７月

『真世界』編集部	十月の御聖日と回向文について	真世界6270号	2011年10月
新保　哲	宮沢賢治にみる福祉の精神	宗教研究74巻４輯	2001年３月
新間智啓	日蓮聖人の日本国神観（一）～（四）	法華３巻１～４号	1916年１～４月
新間智啓	御遺文に現れたる祈祷の意義及形相（一）・（二）	法華３巻７・８号	1916年７・８月
新間智啓	日蓮主義より観たる倫理（一）・（二）	法華３巻10・11号	1916年10・11月
新間智啓	日蓮主義より観たる婦人問題	法華４巻３号	1917年３月
新間智啓	日蓮聖人の罪悪観（一）・（二）	法華７巻７・８号	1920年７・８月
新間智啓	予言者としての日蓮聖人（一）～（三）	法華９巻３～５号	1922年３～５月
新間智啓	吉野太夫とその信仰	法華24巻６号	1937年６月
新間智照	『立正安国論』を現代に読む	現代宗教研究16号	1982年３月
新間智照	国民精神作興と思想善導	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
新村　出	日蓮聖人の国性予言	芸文12巻３号	1921年３月
末柄　豊	『勝山記』あるいは『妙法寺記』の成立	山梨県史研究３号	1995年３月
末木文美士	鎌倉仏教の形成をめぐって	『院政期の仏教』（吉川弘文館）	1998年２月
末木文美士	Nichiren’s Problematic Works	Japanese Journal of Religious Studies （Volume 26/Numbers3-4）	1999年10月
末木文美士	仏教と近代日本①神仏習合から神仏補完へ－島地黙雷の宗教論を中心に－	福神２号・『明治思想家論　近代日本の思想・再考Ⅰ』（トランスビュー）	1999年12月・2004年６月
末木文美士	仏教と近代日本②倫理化される宗教・井上哲次郎	福神３号・『明治思想家論　近代日本の思想・再考Ⅰ』（トランスビュー）	2000年３月・2004年６月
末木文美士	仏教と近代日本③講壇仏教学の成立・村上専精	福神４号・『明治思想家論　近代日本の思想・再考Ⅰ』（トランスビュー）	2000年６月・2004年６月
末木文美士	仏教と近代日本④純正哲学と仏教「井上円了」	福神５号・『明治思想家論　近代日本の思想・再考Ⅰ』（トランスビュー）	2000年11月・2004年６月
末木文美士	日蓮の真偽未決遺文をめぐって	『法華経研究XIII　法華経の思想と展開』（平楽寺書店）	2001年３月
末木文美士	仏教と近代日本⑤内面への沈潜「清沢満之」	福神６号・『明治思想家論　近代日本の思想・再考Ⅰ』（トランスビュー）	2001年５月・2004年６月
末木文美士	仏教と近代日本⑥〈個〉の自立は可能か「高山樗牛」	福神７号・『明治思想家論　近代日本の思想・再考Ⅰ』（トランスビュー）	2001年11月・2004年６月
末木文美士	仏教と近代日本⑦体験と社会－鈴木大拙の出発－	福神８号・『明治思想家論　近代日本の思想・再考Ⅰ』（トランスビュー）	2002年５月・2004年６月
末木文美士	日蓮初期思想の問題点－高木豊『増補改訂　日蓮－その行動と思想－』によせて－	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
末木文美士	仏教と近代日本⑧神を見る－綱島梁川－	福神９号・『明治思想家論　近代日本の思想・再考Ⅰ』（トランスビュー）	2004年２月・2004年６月
末木文美士	国を動かす仏教　田中智学	『明治思想家論　近代日本の思想・再考Ⅰ』（トランスビュー）	2004年６月

末木文美士	仏教と近代日本⑨明治思想と仏教	福神10号	2004年12月
末木文美士	仏教と近代日本⑩女性の目ざめと禅－平塚らいてう－	福神11巻・『他者・死者たちの近代 近代日本の思想・再考Ⅲ』（トランスビュー）	2006年６月・2010年10月
末木文美士	仏教と近代日本⑪二つの『銀河鉄道の夜』のあいだ－宮沢賢治－	福神12号・『他者・死者たちの近代 近代日本の思想・再考Ⅲ』（トランスビュー）	2008年６月・2010年10月
末木文美士	仏教と近代日本⑫愛の求道者－倉田百三－	福神13号・『思想としての近代仏教』（中央公論新社）	2009年６月・2017年11月
末木文美士	日蓮の生涯とその時代	大法輪76巻８号	2009年８月
末木文美士	開かれた日蓮像をめざして	法華仏教研究創刊号	2009年12月
末木文美士	仏教と近代日本⑬仏教の非宗教家－和辻哲郎－	福神14号	2010年５月
末木文美士	鎌倉仏教と日蓮の思想	法華仏教研究６号	2010年11月
末木文美士	仏教と近代日本⑭ファシズムからニヒリズムへ－西谷啓治－	福神15号	2011年６月
末木文美士	仏教と近代日本⑮新しい哲学を目指して	福神16号	2012年８月
末木文美士	法華経の根本思想	法華仏教研究20号	2015年４月
末木文美士	世俗化と日蓮仏教－松戸行雄の「凡夫本仏論」をめぐって－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
末木文美士	国家・国体と日蓮思想１－田中智学を中心に－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
末木文美士	思想なき時代に	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
末木文美士	法華経の平等思想と優劣思想	法華仏教研究21号	2015年10月
末木文美士	仏教と近代日本⑯宗派の壁は超えられるか－曾我量深の「日蓮論」をめぐって－	福神18号・『思想としての近代仏教』（中央公論新社）	2016年１月・2017年11月
末木文美士	震災／日本仏教の立場から	現代宗教研究別冊	2016年10月
末木文美士	鎌倉仏教と日蓮・親鸞	無限洞７号	2017年４月
末木文美士	仏教と近代日本⑰科学／国家／道元－橋田邦彦と『正法眼蔵』－	福神19号	2018年５月
菅根幸裕	小湊誕生寺の「歴史資料」について－地域史と寺院資料－	地方史研究252号	1994年12月
菅根幸裕	寺院の神々～神仏習合から神仏分離へ～－上総国杉戸村長福寺の史料から－	勝浦市史研究３号	1997年３月
菅谷正貫	日蓮教学の転換	法華42巻２号	1955年８月
菅谷正貫	賢治と法華経と科学－第四次元の世界－	『宮沢賢治と法華経』（普通社）	1960年２月
菅原関道	滅後末法の「衆生の得道」について	正信会報36号・興風紀要３号	1985年２月・1991年７月
菅原関道	開山日興上人についての私論（一）代筆書状に観る宗祖興師の師弟相対	興風５号	1986年４月
菅原関道	神祇信仰の意味するもの（一）	芝川№.７	1988年11月
菅原関道	「欲聞具足道」と末法下種の教主	芝川№.８	1989年６月
菅原関道	『日興上人御遺告』を拝す（一）－「天台沙門と号せらる申状は大謗法の事」－	興風７号	1991年７月
菅原関道	「日興上人御遺告」について－大聖御書和字たるへき事を中心に－	大崎学報148号	1992年３月
菅原関道	日興上人本尊の拝考と『日興上人御本尊集』補足	興風11号	1997年４月
菅原関道	方便品読不読論争の淵源と展開（上）・（中）	興風12・13号	1998年４月・2000年３月

菅原関道	保田妙本寺蔵の「日蓮遺文等抄講義」について	興風14号	2002年12月
菅原関道	重須本門寺所蔵の『頼基陳状』両写本について	興風15号	2003年12月
菅原関道	中山法華経寺聖教に見える異筆文書の考察－『瀧泉寺申状案』異筆三紙を中心に－	興風16号	2004年12月
菅原関道	弘安初頭における日蓮門弟と天台僧の論争	興風17号	2005年12月
菅原関道	宗祖の初期における『選択本願念仏集』批判	興風19号	2007年12月
菅原関道	日興本『立正安国論』と紙背文書　附録《写真・翻刻》日興本『立正安国論』及び、真蹟『夢想御書』『涅槃経等要文』	興風20号	2008年12月
菅原関道	中山法華経寺蔵『識分法門一念三千即離事』の一考察（上）・（下）	日蓮仏教研究３・４号	2009年３月・2010年３月
菅原関道	初期日蓮聖人の「正法」について－本門思想の萌芽－	興風21号	2009年12月
菅原関道	『立正安国論』広本の一考察	興風22号	2010年12月
菅原関道	「強仁状」の教学的考察	興風23号	2011年12月
菅原関道	「強仁状」の教学的考察（続）－法華経と密教と如来蔵思想の比較－	興風24号	2012年12月
菅原関道	中山法華経寺蔵『秘書要文』の考察	日蓮仏教研究５号	2013年３月
菅原関道	日蓮聖人の戒壇論－本門戒と本門寺と本門戒壇の視点から－	興風25号	2013年12月
菅原関道	重須本門寺所蔵『頼基陳状』日澄本の日付等について－間宮氏への回答－	日蓮仏教研究６号	2014年３月
菅原関道	日蓮の戒壇論とその展開	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
菅原関道	千葉妙本寺蔵 行忍抄 秘蔵要文 宝地房十同事等要文	興風叢書18号	2014年12月
菅原関道	日蓮の戒壇論の論理構造とその継承	興風27号	2015年12月
菅原関道	日蓮の名字即成仏論の探求	興風28号	2016年12月
菅原関道	日蓮真蹟『大乗止観法門要文断簡』の考察（上）－『大乗止観法門』の検討から本断簡の意義を考える－	興風29号	2017年12月
菅原関道	日蓮の名字即成仏論の探求（二）－名字即と十乗観法－	興風30号	2018年12月
菅原関道	『日蓮遺文』における当位即妙・不改本位について	日蓮仏教研究10号	2019年３月
菅原関道	『法華十軸鈔』における五十展転・五十番目の人の行位－日蓮の名字即説との接点を求めて－	興風31号	2019年12月
菅原諭貴	宮沢賢治の仏教世界－「雨ニモマケズ」考－	禅研究所紀要28号	2000年３月
菅原諭貴	宮沢賢治の仏教信仰と家族	日仏年報69号	2004年５月
菅原信了	数珠私考	法教学報３号	1995年６月
菅原信稔	「行証」に関する基礎的考察－特に染浄の二法を中心として－	法教学報８号	2000年８月
菅原正明	和歌浦の妹背山多宝塔	和歌山県立博物館研究紀要６号	2001年３月
杉井純一	法華経行者の修行過程と秘儀の伝授	宗教研究61巻４輯	1988年３月
杉井純一	霊断師の儀礼とその思想－神霊観を中心に－	宗教研究62巻４輯	1989年３月
杉野なおき	『春と修羅』序と遊ぶ	日蓮主義研究10号	1986年６月
杉原愼了	日蓮曼荼羅における不動、愛染－如意宝珠法との関係を中心に－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
杉山二郎	仏教夜噺（六）・（七）	柴又144・145号	2003年７・10月
杉山二郎	近世日蓮宗の仏教文化史上の意義	国際仏教大学院大学研究紀要７号	2004年３月
杉山　博	日蓮と本間重連	歴史手帖３巻10号	1975年10月
勝呂信静	本尊論の再検討	現代宗教研究所所報No.1	1967年３月
勝呂信静	日蓮聖人はなぜ理解しがたいか	棲神41号	1968年11月

勝呂信静	本尊観私見	現代宗教研究所所報No.4	1970年３月
勝呂信静	日蓮聖人の本尊観	大崎学報125･126合併号	1971年７月
勝呂信静	日蓮聖人の思想形成－とくに法華経観と国家観に関して－	日蓮主義研究２号	1971年９月
勝呂信静	排仏論者との論争	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
勝呂信静	日蓮聖人の国家観	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
勝呂信静	日蓮における開会の思想と教団の問題	日仏年報39号・『仏教教団の諸問題』（平楽寺書店）	1974年３・10月
勝呂信静	宗学研究上の二、三の問題点	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
勝呂信静	高山樗牛をめぐっての国家主義と日蓮主義	日蓮主義研究13号	1988年７月
勝呂信静	唱題－法華経は釈迦仏なり－	仏教17号	1991年10月
勝呂信静	日蓮の国家観	日仏年報58号・『仏教における国土観』（平楽寺書店）	1993年３・10月
勝呂信静	『立正安国論』と日蓮聖人の国家思想	現代宗教研究31号	1997年３月
勝呂信静	御遺文の真偽問題－その問題点への私見－	現代宗教研究32号	1998年３月
勝呂信静	法華経の世界－初期大乗教団と法華経－	正法84号	2001年１月
勝呂信静	法華経の世界－法華経の平等思想－	正法85号	2001年３月
勝呂信静	法華経の世界－法華経諸品同時成立論（１）－	正法86号	2001年７月
鈴木一温	佐木秋夫氏の「日蓮」を読む	法華25巻７号	1938年７月
鈴木一成	日蓮聖人自伝	大崎学報59号	1921年２月
鈴木一成	仏国土に就ての考察	法華９巻７号	1922年７月
鈴木一成	地震に関する二箇の経説と日蓮上人	法華11巻２号	1924年２月
鈴木一成	徳川初期の本宗の俳僧について	法華16巻４号	1929年４月
鈴木一成	日蓮聖人の国難の取扱方に就て（一）～（三）	法華18巻２・３・８号	1931年２・３・８月
鈴木一成	曽谷入道殿許御書に示されたる五義	大崎学報88号	1936年７月
鈴木一成	日蓮聖人御真蹟断片抄註－御伝記の新資料としての－	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
鈴木一成	日蓮聖人御真蹟目録（１）～（３）	立正大学論叢創刊号・４・７号	1941年11月・1942年７月・1943年６月
鈴木一成	身延入山の理由とその表現（一）～（四）	法華30巻12号・31巻３・４・６号	1943年12月・1944年３・４・６月
鈴木一成	本尊戒壇相関造営私案	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
鈴木一成	日蓮聖人の成仏感－安心の体系－（一）・（二）	大崎学報97・98号	1950年６月・1951年７月
鈴木一成	『観心本尊抄』の表現様式に就て	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
鈴木一成	日蓮聖人伝の特徴	日仏年報16号	1951年12月
鈴木一成	日蓮聖人花押の変化に就いて－遺文系年推定の資料として－	大崎学報100号	1953年10月
鈴木一成	日蓮聖人－晩年の人間像－	法華40巻６号	1954年３月
鈴木一成	高橋入道と妙心尼	大崎学報101号	1954年７月
鈴木一成	日蓮聖人消息花押集	大崎学報102号	1954年10月
鈴木一成	祖書に示されたる本尊の種々相	大崎学報104号	1955年12月

鈴木一成	日蓮聖人の不受不施思想	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月
鈴木一成	身延山御書系年考－身延霊山思想の展開を根拠として－	大崎学報110号	1959年６月
鈴木一成	日蓮聖人遺文の系年推定について	日仏年報26号	1961年３月
鈴木一成	日蓮聖人の寿量品観	法華仏教研究27号	2018年12月
鈴木義俊	近代山梨県下における日蓮宗記念事業の研究－地方紙に見る「御降誕七〇〇年」の様相－	教化学研究８号	2017年10月
鈴木公雄	念仏銭・題目銭と六道銭	史学63巻３号（三田史学会）	1994年３月
鈴木行進	本門仏立宗	『日本仏教基礎講座７巻　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
鈴木行泰	真言師の観たる本宗の曼陀羅	日宗新報1563号	1926年
鈴木景山	日蓮的青年運動の社会性に就て語る	立正文化８号	1935年１月
鈴木玄孝	聖日蓮とソクラテス	大崎学報１輯	1904年12月
鈴木順隆	本門八品五山通用－鷲山寺の通用について－	興隆学林紀要９号	1997年３月
鈴木順隆	近世鷲巣門徒における伽藍維持について	桂林学叢20号・『法華宗研究論集』（東方出版）	2008年３月・2012年９月
鈴木正厳	菩提心院日覚の教義についての一考察	法華仏教研究７号	2011年２月
鈴木成元	身延における日蓮の生活	印仏研究13巻１号	1965年１月
鈴木常耀	法華神道秘訣の著者に就いて	大崎学報84号	1934年６月
鈴木常耀	神天上勘文考	大崎学報107号	1957年12月
鈴木信福	行位に関する一考察	法教学報２号	1994年６月
鈴木随順	日弁聖人伝－日弁の俗姓論－	桂林学叢９号	1976年７月
鈴木随順	日弁聖人伝－聖祖在世中の日弁－	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
鈴木随順	常陸の湯について	桂林学叢11号	1982年10月
鈴木随順	聖祖晩年に於ける日弁	興隆学林紀要７号	1993年３月
鈴木随順	聖祖晩年に於ける日弁（二）・（三）	桂林学叢16・17号	1997年７月・1999年12月
鈴木存亮	日持聖人の遺蹟（一）・（二）	法華19巻６・７号	1932年６・７月
鈴木智好	日蓮聖人御系譜の研究・（続）	棲神21・22号	1936年２月・1937年２月
鈴木治美	日蓮宗諸寺制定の法式に依る教団推移考（上）－とくに妙覚寺法式への導入期を中心として－	仏教学論集１号（立正大学大学院仏教学研究会）	1964年５月
鈴木治美	本尊論私見	仏教学論集２号（立正大学大学院仏教学研究会）	1966年４月
鈴木治美	「法華験記」にみる日本神祇とその関連者－最澄の場合－	印仏研究16巻1号	1967年12月
鈴木治美	摂関期持経者の一典型－道命と『法華験記』成立の周辺－	印仏研究18巻１号	1969年12月
鈴木宏正	日求聖人の一考察	法華宗宗学研究所所報24輯	2010年５月
鈴木文亮	本尊の賛文年代に就て	棲神11号	1923年２月
鈴木宗忠	宗教学上より観たる日蓮聖人（日蓮聖人の仏陀観）	大崎学報59号	1921年２月
鈴木明宣	明治期から昭和期における当家の動向－大慈院日仁贈上人の事績を中心に－	法教学報23号	2016年８月
鈴木佑正	円光坊日陣に於ける「法身不同なし」を巡る問題	仏教学論集34号（立正大学大学院仏教学研究会）	2017年３月
鈴木暢幸	日蓮文集に見えたる現代語	芸文４巻６号	1913年６月

鈴木陽伝	法華宗（陣門流）	『日本仏教基礎講座７　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
鈴木隆英	日蓮聖人の女性観（一）～（三）	論叢行道創刊号～３号	1996年９月・12月・1998年３月
鈴木隆泰	一切皆成の授記『法華経』－「常不軽菩薩品」を中心に－	印仏研究64号	2016年３月
鈴木隆泰	“Qizui biyi”Having Atoned for His Sir:Nichiren and Sadāparibhūta	印仏研究65巻3号	2017年３月
鈴木隆泰	基調講演　法華経を現代に読む－インド学・仏教学の視点から－	現代宗教研究51号	2017年３月
鈴木隆泰	基調講演　インド仏教におけるブッタ観	現代宗教研究52号	2018年３月
鈴木隆泰	其罪畢已－『妙法蓮華経』「常不軽菩薩品」の一節を巡って－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
鈴木隆泰	『法華経』から見る日蓮聖人降誕の現代的意義	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨29号	2019年３月
須田晴夫	宗教と倫理をめぐる断章－「立正安国論」にふれて－	『創価学会青年思想シリーズ25　現代宗教論集２宗教と自立』（聖教新聞社）	1982年４月
須田道輝	日蓮教学とその布教原理－創価学会の布教方法に関連して－	教化研修６号	1963年６月
Jacqueline I Stone	The Moment of Death in Nichiren’s Thought	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
ジャクリーン・ストーン	日蓮と法華経	『シリーズ日蓮１　法華経と日蓮』（春秋社）	2014年５月
鷲見耕造	日蓮上人の直筆「おまんだら」について	種子島民族４号	1959年８月
住中良行	下種三寶義拝考－結要付属の深義を通して－	法教学報12号	2004年８月
墨薮学勇	聖祖の国家観	棲神５号	1916年10月
清野雄和	唯識観についての考察－大聖人の九識観を基点として－	法教学報５号	1997年８月
関　慈謙	六巻抄私考（一）・（二）	興風創刊号・２号	1982年１・５月
関　慈謙	文底秘沈抄私考	興風３号	1982年11月
関　慈謙	三大秘法についての一考察（上）	興風４号	1984年３月
関　慈謙	法華思想の再生にむけて	法華思想創刊号	1987年10月
関　慈謙	人法本尊問題について	法華思想３号	1988年10月
関　慈謙	日蓮聖人と人法本尊問題	印仏研究40巻２号	1992年３月
関　慈謙	日蓮教学における法について	印仏研究41巻２号	1993年３月
関口真大	日蓮聖人に見る天台三大部	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
関口　宏	佐渡始顕本尊について	日蓮主義研究４号	1978年４月
関口　宏	『法華経魂魄』に関するわが思い出	日蓮主義研究14号	1989年12月
関口　宏	信仰と修行を考える（１）～（５）	真世界6057～6061号	1994年１～５月
関田養叔	日蓮上人の人格及び主義	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
関戸啓造（堯海）	一妙院日導の本迹論－『祖書綱要』第五十六観心本尊四種三段章にみられる本法三段理解を中心にして－	日教研紀要９号	1982年３月
関戸啓造（堯海）	日蓮聖人の『涅槃経』引用の一考察－『一乗要決』との関連について－	日教研紀要10号	1983年３月
関戸啓造（堯海）	不信と謗法について－『顕謗法鈔』と『一乗要決』－	印仏研究32巻１号	1983年12月

関戸堯海	不信と謗法の系譜－『顕謗法抄』と『一乗要決』を中心に－	日教研紀要11号	1984年３月
関戸堯海	日蓮聖人と涅槃経－一闡提成仏をめぐる『開目抄』と『一乗要決』の関連を中心に－	印仏研究33巻１号	1984年12月
関戸堯海	日蓮聖人と涅槃経－『一乗要決』をめぐる二、三の問題について－	日教研紀要12号	1985年２月
関戸堯海	日蓮聖人の涅槃経引用	大崎学報140号	1985年12月
関戸堯海	源信『一乗要決』と日蓮聖人（Ⅰ）	日教研紀要13号	1986年２月
関戸堯海	日蓮と親鸞－末法思想と五逆謗法を中心として－	宗教研究59巻４輯	1986年３月
関戸堯海	日蓮聖人における一闡提成仏と仏性について	棲神58号	1986年３月
関戸堯海	日蓮聖人の涅槃経受容	仏教学論集18号（立正大学大学院仏教学研究会）	1986年３月
関戸堯海	日蓮聖人における一闡提成仏と仏性	大崎学報141号	1986年６月
関戸堯海	源信『一乗要決』と日蓮聖人（Ⅱ）－「注法華経」を中心として－	大崎学報142号	1986年12月
関戸堯海	日蓮聖人の浄土教批判の特質－『立正安国論』成立についての一考察－	大崎学報145号	1988年10月
関戸堯海	『立正安国論』成立についての一考察	印仏研究37巻１号	1988年12月
関戸堯海	親鸞・道元・日蓮の涅槃経受容	宗教研究62巻３輯	1988年12月
関戸堯海	日蓮の浄土教批判と『一乗要決』の関連	宗教研究62巻４輯	1989年３月
関戸堯海	日蓮聖人における日本天台教学継承の一側面－『爾前二乗菩薩不作仏事』と『一乗要決』－	法華文化研究15号	1989年３月
関戸堯海	佐前教学についての一考察	棲神62号	1990年３月
関戸堯海	日蓮の仏種論の基盤	宗教研究63巻４輯	1990年３月
関戸堯海	『守護国家論』と『報恩抄』の連関	印仏研究39巻１号	1990年12月
関戸堯海	日蓮『注法華経』研究の課題	宗教研究64巻４輯	1991年３月
関戸堯海	日蓮『注法華経』の引用経論について（一）	印仏研究40巻１号	1991年12月
関戸堯海	日蓮『注法華経』の注記について	宗教研究65巻４輯	1992年３月
関戸堯海	日蓮聖人『注法華経』の引用経論について（二）－巻一　序品－	日教研紀要19号	1992年３月
関戸堯海	－古典文学と法華経－法華経と『源氏物語』（一）・（二）	法華78巻11・12号	1992年11・12月
関戸堯海	『注法華経』と『開目抄』の関連	宗教研究66巻４輯	1993年３月
関戸堯海	『注法華経』と『秀句十勝抄』の共通項について	印仏研究41巻２号	1993年３月
関戸堯海	深草元政上人著『草山要路』（三）～（十三）	法華79巻7･8合併～12号・80巻２・３・5･6合併・７・９・10号	1993年８～12月・1994年２・３・５・７・９・10月
関戸堯海	日蓮聖人“ご入寂考”	正法59号	1993年９月
関戸堯海	『注法華経』研究の課題	『法華経研究Ⅻ　法華経の受容と展開』（平楽寺書店）	1993年10月
関戸堯海	涅槃経の教えと日蓮聖人	法華80巻１号	1994年１月
関戸堯海	日蓮『注法華経』の特質	印仏研究42巻２号	1994年３月
関戸堯海	日蓮『開目抄』『観心本尊抄』と『注法華経』の関連	宗教研究67巻４輯	1994年３月
関戸堯海	『立正安国論』執筆の周辺－安達泰盛と平頼綱－	印仏研究43巻１号	1994年12月
関戸堯海	鎌倉仏教と『涅槃経』－親鸞聖人・道元禅師・日蓮聖人を中心にして－	親鸞教学66号	1995年７月
関戸堯海	『一乗要決』と『守護国家論』の関連	印仏研究44巻１号	1995年12月
関戸堯海	「雨ニモマケズ手帳」における仏教思想	身延論叢創刊号	1996年３月

関戸堯海	『立正安国論』と『吾妻鏡』	印仏研究45巻１号	1996年12月
関戸堯海	『立正安国論』にみる日蓮聖人の浄土教批判	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
関戸堯海	一円院日脱上人の功業と著作	みのぶ88巻11号	1997年11月
関戸堯海	『立正安国論』と北条時頼	印仏研究46巻１号	1997年12月
関戸堯海	執権北条氏と『立正安国論』	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
関戸堯海	日蓮『注法華経』法華経各品の注記の特徴	宗教研究72巻４輯	1999年３月
関戸堯海	日蓮遺文と『注法華経』（佐前期）	印仏研究48巻１号	1999年12月
関戸堯海	身延山の日蓮聖人と『注法華経』	宗教研究73巻４輯	2000年３月
関戸堯海	二十一世紀に賜る日蓮聖人の御書（修学期）	柴又132号	2000年４月
関戸堯海	日蓮における一闡提成仏と仏性－爾前無得道論を中心にして－	日仏年報65号・『仏教における善と悪』（平楽寺書店）	2000年５・９月
関戸堯海	二十一世紀に賜る日蓮聖人の御書（『立正安国論』執筆前夜）	柴又133号	2000年７月
関戸堯海	いまなぜ元政上人なのか	法華86巻8･9合併号	2000年９月
関戸堯海	二十一世紀に賜る日蓮聖人の御書（法難を越えて）	柴又134号	2000年11月
関戸堯海	日蓮遺文と『注法華経』（佐渡期）	印仏研究49巻１号	2000年12月
関戸堯海	二十一世紀に賜る日蓮聖人の御書（蒙古の国書到来）	柴又135号	2001年１月
関戸堯海	『爾前二乗菩薩不作仏事』と『速証仏位集』について	身延山大学東洋文化研究所所報５号	2001年３月
関戸堯海	身延期の遺文との関連からみた『注法華経』成立についての一試論	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
関戸堯海	日蓮遺文と『注法華経』（身延期）	宗教研究74巻４輯	2001年３月
関戸堯海	二十一世紀に賜る日蓮聖人の御書（祈雨の対決）	柴又136号	2001年４月
関戸堯海	二十一世紀に賜る日蓮聖人の御書（龍口法難）上・下	柴又137・138号	2001年７月・2002年１月
関戸堯海	『注法華経』の概要について	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
関戸堯海	日蓮『注法華経』に関する基礎研究	宗教研究75巻４輯	2002年３月
関戸堯海	二十一世紀に賜る日蓮聖人の御書（流罪地佐渡）	柴又139号	2002年４月
関戸堯海	二十一世紀に賜る日蓮聖人の御書（池上でのご入滅）	柴又140号	2002年７月
関戸堯海	日蓮聖人に聞く『現代人の悩み』第１～９回	柴又141～149号	2002年10月～2004年10月
関戸堯海	『注法華経』裏面の注記の特徴について	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
関戸堯海	『注法華経』成立に関する一試論	日教研紀要30号	2003年３月
関戸堯海	日蓮の遺文執筆における『注法華経』の役割について	宗教研究76巻４輯	2003年３月
関戸堯海	日蓮撰『注法華経』成立に関する私見	印仏研究52巻１号	2003年12月
関戸堯海	救いの構造	『法華の行者　日蓮』（吉川弘文館）	2004年１月
関戸堯海	日蓮聖人と『注法華経』（１）～（17）	法華90巻８号～98巻12号	2004年８月～2012年12月
関戸堯海	日蓮聖人の書簡執筆についての統計	印仏研究54巻１号	2005年12月
関戸堯海	日蓮聖人『注法華経』と要文の関連性	宗教研究79号４輯	2006年３月
関戸堯海	日蓮聖人『雙紙要文』と『注法華経』との関連	印仏研究55巻１号	2006年12月
関戸堯海	日蓮聖人が手紙を書いた目的（１）～（26）	法華93巻１号～97巻８・９号	2007年１月～2011年９月
関戸堯海	日蓮聖人書簡の執筆目的についての統計	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
関戸堯海	日蓮『注法華経』と『雙紙要文』との関連	宗教研究351号	2007年３月

関戸堯海	日蓮における『法華経』と『涅槃経』の位置づけ－智顗・吉蔵・源信との関連を通して－	在家仏教こころの研究所紀要２号	2007年４月
関戸堯海	女人成仏を主題とする日蓮聖人書簡について	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
関戸堯海	『立正安国論』に関連する日蓮聖人の書簡	印仏研究56巻２号	2008年３月
関戸堯海	『立正安国』の精神を現代社会に発信するための一試論	宗教研究82巻４輯	2009年３月
関戸堯海	日蓮『注法華経』における『授決集』注記の特性について	印仏研究58巻１号	2009年12月
関戸堯海	『立正安国論』稿了の期日について	宗教研究83巻４輯	2010年３月
関戸堯海	日蓮聖人初期教学における爾前無得道論と四弘誓願について	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
関戸堯海	釈尊の弟子や諸尊と『法華経』の思想的特色	在家仏教こころの研究所紀要５号	2010年４月
関戸堯海	日蓮『註法華経』における密教関係の注記について	印仏研究59巻１号	2010年12月
関戸堯海	五大部の起点としての『立正安国論』について	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
関戸堯海	日蓮教学の起点としての『立正安国論』について	宗教研究84巻４輯	2011年３月
関戸堯海	Esoteric Buddhism within the Framework of the Lotus Sutra Buddhism of Nichiren	在家仏教こころの研究所紀要６号	2012年２月
関戸堯海	日蓮『注法華経』寿量品における『法華文句』の注記について	宗教研究85巻４輯	2012年３月
関戸堯海	日蓮の法華仏教と真言密教	印仏研究60巻２号	2012年３月
関戸堯海	日蓮『注法華経』方便品における『法華文句』の注記について	印仏研究61巻１号	2012年12月
関戸堯海	日蓮聖人はどのように勉強したか－『注法華経』概説－（一）～（五）	法華99巻１～６号	2013年１～６月
関戸堯海	『立正安国論』の法然浄土教批判と『一代五時図』の関係について	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
関戸堯海	日蓮聖人はどのように勉強したか－『注法華経』をよむ－（六）～（十）	法華99巻７～12号	2013年７～12月
関戸堯海	新刊紹介　渡辺宝陽著『国宝『観心本尊抄』鑽仰』	法華99巻8･9合併号	2013年９月
関戸堯海	『開目抄』にみる日蓮聖人の法華経観－儒外内三道論・二乗作仏と久遠実成－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
関戸堯海	『開目抄』にみる日蓮聖人の三大誓願と末世の衆生救済について	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
関戸堯海	文永の役を契機とした『撰時抄』の執筆と『注法華経』の関連について	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
関戸堯海	深草元政上人『身延道の記』における行程について－母と一緒に身延山を参拝－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
関戸堯海	日蓮聖人の上行菩薩自覚－末法における蘇生－	日蓮宗勧学院報22号	2019年12月
関戸堯海	末法における法華経の教えの蘇生と降誕八百年の意義	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨30号	2020年３月
関戸法夫	日蓮聖人花押の研究	大崎学報139号・棲神58号	1985年６月・1986年３月
関戸法夫	日蓮聖人花押の研究－特にインド文献を中心にして－	印仏研究35巻２号	1987年３月
世古政順	境妙庵目録小考	棲神18号	1933年１月
瀬島日茗	温故知新　雨ニモマケズから	佛専紀要９号	1997年10月

瀬野泰光	法華経に生きた経済学者　父、中村清一のこと（その一）～（その五）	法華102巻5･6合併～11号	2016年５～11月
妹尾啓司	近世初頭における法華宗管見－キリシタン宣教師の報告書をめぐって－	大崎学報117号	1963年12月
妹尾啓司	近世初頭における日蓮宗門の展開－備前国の場合－	大崎学報121号	1966年７月
妹尾啓司	キリストとの論争	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
妹尾啓司	キリスト教伝来と日蓮宗	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
妹尾啓司	京都日蓮宗寺院の動向	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
妹尾啓司	三備地方における日蓮宗門の展開－中世末期を中心として－	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
妹尾啓司	戦国時代の仏教と吉利支丹宗	『宗教社会史研究』Ⅱ（雄山閣出版）	1985年11月
妹尾啓司	仏・耶（基）の交渉と対立抗争	『論集日本仏教史』６巻（雄山閣出版）	1988年９月
妹尾啓司	浮世絵にみる法華宗　付、－著名な法華経の信仰者たち－	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録16号	2006年３月
世羅治夫	永遠の青年－日什上人の行動と信仰－	日蓮宗研究１巻	1984年10月
世羅治夫	十如是と日蓮遺文（上）・（下）－十如是と一切種智と三段四釈－	日蓮主義研究17・18号	1994年11月・1995年11月
芹澤一男（泰謙）	行学院日朝と中古天台思想との関連について	印仏研究27巻１号	1978年12月
芹澤一男（泰謙）	行学院日朝の仏身観－中古天台思想との関連において－	大崎学報132号	1979年３月
芹澤一男（泰謙）	慶林坊日隆の時間論－五百塵点実説論について－	仏教学論集15号（立正大学大学院仏教学研究会）	1980年３月
芹澤一男（泰謙）	無作三身について－中古天台教学と日隆の教学との比較において－	大崎学報136号	1983年３月
芹澤泰謙	「四重興廃」判の一考察	桂林学叢12号	1985年３月
芹澤泰謙	『総と別』の関係の一考察	棲神58号	1986年３月
芹澤一男（泰謙）	「与奪及び教部」について	印仏研究35巻２号	1987年３月
芹澤泰謙	総合の表現形式についての研究ノート（一）－総と別の関係を中心として－	興隆学林紀要２号	1988年３月
芹澤泰謙	比較思想の視点	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
芹澤泰謙	「総・要」表現の研究ノート（一）－開かれた平易な表現を目指して－	桂林学叢20号	2008年３月
芹澤泰謙	『立正安國論』に対する一、二の所感	桂林学叢22号	2011年３月
芹澤泰謙	「総要」考	『法華宗研究論集』（東方出版）	2012年９月
芹澤寛哉（日耀）	教義と教学	棲神29号	1953年９月
芹澤寛哉（日耀）	日隆教学の方法	大崎学報101号	1954年７月
芹澤泰寛（日耀）	本果院日朝上人について	桂林学叢１号	1960年４月

芹澤泰寛（日耀）	日隆聖人における超越思想とその展開	桂林学叢４号・『法華宗研究論集』（東方出版）	1963年５月・2012年９月
芹澤寛哉（日耀）	政治と宗教－不受不施問題に寄せて－	宗教研究38巻２輯	1965年３月
芹澤泰寛（日耀）	法華人間像	桂林学叢５号	1965年７月
芹澤寛哉（日耀）	細草檀林考	大崎学報121号	1966年７月
芹澤寛哉（日耀）	宗学の論理と表現	大崎学報122号	1967年７月
芹澤泰寛（日耀）	宗教的実存－法華教学に関連して－	桂林学叢６号	1970年８月
芹澤泰寛（日耀）	観心本尊抄における「時」について	桂林学叢７号	1973年８月
芹澤泰寛（日耀）	松葉記考（能興両山和尚融記）	宗門史談創刊号	1973年10月
芹澤泰寛（日耀）	宗教における価値の問題	桂林学叢８号	1974年９月
芹澤寛哉（日耀）	「辨通璟辞録」考	宗門史談２号	1978年３月
芹澤泰寛（日耀）	宗学の将来について	桂林学叢10号	1978年３月
芹澤泰寛（日耀）	法華宗（本門流）	『日本仏教基礎講座７　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
芹澤泰寛（日耀）	体験の宗教	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
芹澤泰寛（日耀）	日蓮聖人における慈悲の問題－法華倫理学序説－	桂林学叢11号	1982年10月
芹澤寛哉（日耀）	八品の世界	棲神58号	1986年３月
芹澤泰寛（日耀）	信の哲学　序	桂林学叢14号	1989年３月
芹澤泰寛（日耀）	法華宗の宗教	興隆学林紀要４号	1990年３月
芹澤寛哉（日耀）	法華経－この不思議な経典－	棲神62号	1990年３月
芹澤泰寛（日耀）	日隆教学と日扇	『佛立開導長松日扇とその教団・開導日扇聖人御遠諱記念出版』上巻（平楽寺書店）	1991年７月
芹澤泰寛（日耀）	天晴地明考	大崎学報148号	1992年３月
芹澤泰寛（日耀）	宗学とは何か	桂林学叢15号	1994年３月
芹澤泰寛（日耀）	本門八品私見	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
芹澤日耀	法華経世界実現の契機としての上行菩薩	桂林学叢17号	1999年12月
芹澤寛隆	日蓮聖人における「時」認識－御遺文・曼荼羅に見られる「年号」に対する意識を中心として－	仏教学論集29号（立正大学大学院仏教学研究会）	2012年３月
芹澤寛隆	『本尊聖教録』外典部所収の文献と日蓮遺文について	印仏研究61巻１号	2012年12月

芹澤寛隆	宗祖における説話の受容と展開－第六天魔王譚について－	桂林学叢25号	2014年３月
芹澤寛隆	宗祖における三聖派遣説	桂林学叢28号	2017年10月
芹澤寛隆	日蓮聖人における中国思想の受容と展開について	『法華宗教学研究発表大会　第30回記念記録集』（法華宗宗務院）	2018年３月
芹澤寛隆	日蓮聖人御遺文における表現に関する一考察－阿那律への受記を題材として－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
芹澤寛隆	法華経御籤に関する一考察－新出史料『法華宗御鬮繪鈔』を手がかりに－	桂林学叢30号	2019年12月
副島弘道	法明寺鬼子母神堂の彫刻と工芸品	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
外岡信昭	撰時抄－歴史をきりひらく確信の書－	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
外崎　覚	日持上人と海外布教者	史談会速記録382輯	1930年２月
曽根宣雄	仏教とターミナルケア－仏の救済をめぐって－	大正大学研究紀要100輯	2015年３月
園田　健	奥能登における三十番神信仰	神道宗教34号	1964年３月
園田　健	三十番神絵像考序説	神道宗教38号	1965年３月
園田　健	法華神道に関する一考察－日蓮宗に於ける三十番神の解釈－	宗教研究39巻３輯	1965年10月
園田　健	神仏分離に関する一考察－東京西郊の三十番神信仰を中心にして－	神道宗教42号	1966年３月
園田　健	鎮守勧請覚悟要の著者と成立について（上）・（下）	神道宗教43・48号	1966年６・11号
園田　健	能登の三十番神像	神道及び神道史１号	1966年６月
園田　健	吉田神道と日蓮宗との交渉－法華三十番神説をめぐって－	神道宗教45号	1966年12月
園田　健	草場家蔵三十番神像	神道及び神道史２号	1966年12月
岨村日正	本尊の統一	『統合大講習会講演集』（統合事務所）	1915年９月
染川智勇	茶道と法華経－茶人不白の法華経信仰における一考察－（１）～（４）	CANDANA201・203・206・208号	2002年６・10月・2003年４・８月
染川智勇	立正佼成会本尊観の研究－『法華写経結願文』について－	中学研紀要33号	2004年12月
大王文庫書簡翻刻チーム	里見岸雄宛書簡研究　石原莞爾編（１）～（37）	国体文化1001号～1040号	2007年９月～2011年１月
大黒喜道	「末法燈明記」に就いて	和党45号	1979年２月
大黒喜道	天台顕教論議資料「廬談」の解説を終えて	興風２号	1982年５月
大黒喜道	大橋論文の混乱に思う	正信会報19号・興風紀要２号	1982年６月・1983年６月
大黒喜道	大橋問答への不審と質問	正信会報22号・興風紀要２号	1983年４・６月
大黒喜道	仏法か外道か	正信会報26号・興風紀要３号	1984年４月・1991年７月
大黒喜道	台当異目私考－永師筆「肝心要義集」を中心として－	興風５号	1986年４月
大黒喜道	山田論文を一読して	正信会報29号	1986年10月
大黒喜道	事行の法門について（一）－時間面を中心に考える－	興風６号	1988年11月
大黒喜道	事行の法門について（二）－宗祖の観心と逆縁について－	興風７号	1991年７月

大黒喜道	事行の法門について（三）－逆縁毒鼓の折伏行について－	興風８号	1993年１月
大黒喜道	事行の法門について（四）－逆縁毒鼓の下種益について－	興風９号	1994年１月
大黒喜道	事行の法門について（五）－弘安元年宗祖花押の変化をめぐって－	興風10号	1995年１月
大黒喜道	「日興上人全集」正篇編纂補遺	興風11号	1997年４月
大黒喜道	「立正安国論」の世界とその取り扱いについて	興風12号	1998年10月
大黒喜道	宮崎県題目石塔調査レポート	興風叢書５号	1999年６月
大黒喜道	真名本「曽我物語」と宗祖遺文「秋元御書」および日興門流の関係について	興風13号	2000年３月
大黒喜道	中世日向国における日興門流の展開	興風13号	2000年３月
大黒喜道	日興門流における本因妙思想形成に関する覚書（一）～（四）	興風14～16・19号	2002年12月・2003年12月・2005年４月・2007年12月
大黒喜道	「檀那門跡相承資並恵心流相承次第」の什覚記録について	興風17号	2005年12月
大黒喜道	日蓮聖人の成仏義諸型とその受容	興風18号	2006年12月
大黒喜道	日興門流における本因妙思想形成に関する覚書（五）－「当体義抄」等のこと－	興風20号	2008年12月
大黒喜道	佐渡の日蓮聖人（中）－開目抄から本尊抄－	佐渡日蓮研究２号	2009年11月
大黒喜道	日蓮聖人の霊山往詣信仰の形成について	興風21号	2009年12月
大黒喜道	佐渡の日蓮聖人（下）－大曼荼羅本尊のこと－	佐渡日蓮研究３号	2010年11月
大黒喜道	日興門流における本因妙思想形成に関する覚書（六）－「會谷入道殿許御書」のこと－	興風22号	2010年12月
大黒喜道	佐渡の日蓮聖人（補遺）－「注法華経」のこと－	佐渡日蓮研究４号	2011年10月
大黒喜道	日興門流における本因妙思想形成に関する覚書（七）－宗祖の本因妙下種思想について－	興風23号	2011年12月
大黒喜道	『注法華経』拝読ノート（上）－無量義経から第三まで－	興風24号	2012年12月
大黒喜道	『注法華経』拝読ノート（下）－第四巻から観普賢経まで－	興風25号	2013年12月
大黒喜道	日蓮の種脱論とその展開	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
大黒喜道	「開目抄」に説かれる三世の成仏道について－竜口法難から佐渡流罪期にかけての重層的な構造の中で考える－	興風26号	2014年12月
大黒喜道	宗祖の教学体系における三大秘法の位置づけについて	興風27号	2015年12月
大黒喜道	「依義判文鈔」拝読ノート	佐渡日蓮研究７号	2016年６月
大黒喜道	講演記録　本因妙思想について（上）	佐渡日蓮研究７号	2016年６月
大黒喜道	開目抄・本尊抄と曼荼羅本尊－宗祖の竜口から佐渡前期にかけての教学的な実相解明へ向けて－	興風28号	2016年12月
大黒喜道	千葉妙本寺十一世日要撰 法華経迹門分・本門分	興風叢書20号	2016年12月
大黒喜道	身延久遠寺七世日叡撰（立法華肝要集、口伝相伝相承法門、散在書要文集、雑々記一・二、相伝法門抄（八帖抄）、見聞集 当流七箇大事）	興風叢書21号	2017年12月
大黒喜道	理事の一念三千と妙法五字の関係－法体二重説・法体三重説に触発されて－	興風29号	2017年12月

大黒喜道	宗祖ご一代における妙法五字の内容的な変容について	興風30号	2018年12月
田賀龍彦	上行自覚について	法華51巻６号	1965年６月
高岡完匡	『開目抄』『本尊抄』における五義の展開	仏教学論集13･14合併号（立正大学大学院仏教学研究会）	1978年３月
高岡完匡	日蓮聖人の浄土観	論叢行道創刊号	1996年９月
高木大幹	現代に於ける日蓮主義の進路	棲神29号	1953年９月
高木法昇	末法折伏正意についての考察	法教学報８号	2000年８月
高木　豊	日蓮宗の発展と「講」	日本歴史41号	1951年10月
高木　豊	熱原法難に就いて－初期日蓮宗教団史の一齣－	史学雑誌61編10号	1952年10月
高木　豊	日蓮宗の講について	印仏研究２巻１号	1953年９月
高木　豊	龍華像師の布教について－南北朝動乱期に関連して－	棲神29号	1953年９月
高木　豊	仏性院日奥に就いての覚書－不受不施史研究断章－	大崎学報100号	1953年10月
高木　豊	寛文法難前後－不受不施史研究断章－	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月
高木　豊	日蓮	『日本仏教思想の展開－人とその思想』（平楽寺書店）	1956年10月
高木　豊	木下尚江の「日蓮論」	大崎学報106号	1957年６月
高木　豊	研究史－日蓮－	日本仏教史３号	1957年12月
高木　豊	日蓮の門弟について－初期日蓮教団史の一考察－	史学雑誌70編12号	1961年12月
高木　豊	日蓮宗の開帳と縁起	大崎学報113･114合併号	1961年12月
高木　豊	初期日蓮宗の法論について－存覚「決智鈔・法華問答」断章取宜－	金沢文庫研究74号	1962年１月
高木　豊	安土宗論拾遺	日本歴史168号	1962年６月
高木　豊	近世初頭における日蓮教団の動向	史潮80号（大塚史学会）	1962年９月
高木　豊	清澄の日蓮	金沢文庫研究124号	1966年６月
高木　豊	近代の日蓮論－高山樗牛の場合－	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
高木　豊	中世日蓮宗と浄土教	『日本浄土教史の研究』（平楽寺書店）	1969年１月
高木　豊	日蓮の思想の継承と変容	『日本思想大系14　日蓮』（岩波書店）	1970年10月
高木　豊	安房に帰った日蓮	金沢文庫研究176号	1970年12月
高木　豊	遺文の写本について	大崎学報125･126合併号	1971年７月
高木　豊	キリスト者の日蓮観	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
高木　豊	隠栖の明暮れ	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
高木　豊	門弟の動態	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
高木　豊	流謫の星霜	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
高木　豊	日蓮と日蓮宗教団の形成	『アジア仏教史日本編』Ⅴ（佼成出版社）	1972年７月
高木　豊	「録外」遺文に関する書誌学的覚え書	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
高木　豊	京畿日蓮教団の展開	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
高木　豊	〈史料紹介〉（２）校注『元祖化導記』	日教研紀要２号	1975年３月
高木　豊	日蓮	『思想としての日本仏教』（大東急記念文庫）	1975年５月

高木　豊	初期日蓮における『涅槃経』の受容－『守護国家論』をめぐって－	『古代・中世の社会と民俗文化』（弘文堂）	1976年１月
高木　豊	『開目抄』『撰時抄』『報恩抄』の分巻をめぐって－日蓮遺文の書誌に関する試論の一つ－	大崎学報128号	1976年３月
高木　豊	『涅槃経』と日蓮	『日本宗教史論集』（吉川弘文館）	1976年12月
高木　豊	法華題目の世界	『日本仏教のこころ』（有斐閣）	1977年９月
高木　豊	題目の発展	『日本宗教史』（山川出版社）	1977年10月
高木　豊	近世初頭における関西日蓮教団の動向－関東進出のもたらしたもの－	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
高木　豊	鎌倉仏教における国土の意識－日蓮を中心に－	『古代史論叢』（吉川弘文館）	1978年９月
高木　豊	『立正治国論』と『妙法治世集』－中世日蓮僧の政治理念－	『日本における国家と宗教』（大蔵出版）	1978年12月
高木　豊・冠　賢一・松村壽巖・林　是晋・北村　聰	〈史料紹介〉（６）「法則」集成	日教研紀要６号	1979年３月
高木　豊	日蓮の生きた時代－その宗教の背景と基盤－	ナームNo.79	1979年３月
高木　豊	鎌倉仏教における国王のイメージ－日蓮を中心に－	『古代・中世の社会と思想』（三省堂）	1979年６月
高木　豊	『身延鑑』管見	棲神52号	1980年３月
高木　豊	『身延鑑』管見（二）　『身延鑑』再考－貞享二年刊記をめぐって－	日教研紀要８号	1981年３月
高木　豊	日興とその門弟	『研究年報　日蓮とその教団』４集（平楽寺書店）	1981年４月
高木　豊	〈二人の日蓮〉改稿－金沢文庫蔵「理性院血脈」を日蓮伝の史料から除くべき歟のこと－	大崎学報135号	1982年３月
高木　豊	日蓮と女性檀越	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
高木　豊	日蓮筆「神国王書」断章取義	『中世仏教と真宗』（吉川弘文館）	1985年12月
高木　豊	日蓮における日本史の知識と認識－鎌倉在住期の場合－	『仏教史仏教学論集』（春秋社）	1987年４月
高木　豊	日蓮における日本史の知識と認識－聖徳太子・道昭・和気清麻呂－	『東アジアと日本－宗教・文学編』（吉川弘文館）	1987年12月
高木　豊	鎌倉仏教の歴史過程	『論集日本仏教史』４巻（雄山閣出版）	1988年12月
高木　豊	－紹介－浅井円道撰『法華品類日蓮遺文抄』・関戸堯海撰『日蓮聖人遺文涅槃経引用集』	日教研紀要18号	1991年３月
高木　豊	一三世紀都市鎌倉の生活一斑	『日本通史』７巻　月報３号（岩波書店）	1993年11月
高木　豊・佐々博史・都守基一	〈史料紹介〉（21）〈翻刻〉大阪市立大学附属図書館森文庫所蔵『會山和歌集』	日教研紀要22号	1995年３月
高木　豊・冠　賢一	〈史料紹介〉（22）静岡県富士郡西山本門寺蔵「日蓮聖人御遷化記録」日興筆一巻	日教研紀要23号	1996年３月
高木　豊	日蓮遺文所載和歌追尋	『研究叢書99　仏教文学の構想』（新典社）	1996年７月
高木　豊	法華経要文連歌小考－法華経和歌との関連と対比－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月

高木　豊他	〈史料紹介〉（23）京都本法寺蔵「一品一座之講記」	日教研紀要24号	1997年３月
高木　豊	中世天台僧の学習－青年の日蓮と重ね合わせて－	『鎌倉仏教の様相』（吉川弘文館）	1999年３月
高木　豊	嘯月『科註妙法蓮華経鈔』引載和歌考	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
高木　豊	立正安国論再読	福神１号	1999年10月
高佐貫長	四種本尊相関考	大崎学報99号	1952年７月
高佐宣長	『立正安国論』の基礎的考察	大崎学報143号	1987年６月
高佐宣長	最澄に於ける〈圓〉の義について	印仏研究45巻２号	1997年３月
高佐宣長	日蓮に於ける最澄の円戒思想の受容をめぐって	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
高佐宣長	日蓮の戒思想をめぐって	仏教学43号	2002年３月
高佐宣長	〈但行礼拝〉考	現代宗教研究42号	2008年３月
高崎慈郎	可観院日延の研究	大崎学報117号	1963年12月
高重義好	日典の奈良修学時代の考察－「両山歴譜」をめぐる問題点－	種子島民俗17号	1965年７月
高重義好	種子島法華の展開－日典の法華改宗について－	種子島研究７号	1966年９月
高重義好	日典の法華改宗について	種子島研究９号	1967年９月
高重義好	日典の法華改宗について（続）	種子島研究９号	1967年９月
高重義好	種子島仏教について	南島民俗４号	1968年10月
高重義好	種子島の法華諸寺（その一）	南島民俗５号	1968年11月
高島平三郎	発生心理学上より見たる日蓮上人	大崎学報６輯	1907年６月
高島平三郎	日蓮主義	東洋哲学16巻11号	1909年
高島平三郎	情の日蓮上人	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
高島平三郎	日蓮上人の文学	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
高島平三郎	偉人日蓮	丁酉倫理106号	1911年６月
高島平三郎	現代と日蓮聖人（一）・（二）	法華１巻２・３号	1914年６・７月
高島平三郎	四條金吾御書に就いて	法華４巻２号	1917年２月
高島平三郎	日蓮聖人の道徳観	大崎学報59号	1921年２月
高嶌正人	富士川流域における寺院史料調査報告	立正大学文学部論叢16・19号	1963年１月1964年６月
高須　薫	慶林坊日隆教学の一考察－末法凡夫の信行観－	仏教学論集20号（立正大学大学院仏教学研究会）	1996年３月
鷹巣　純	『十王讃嘆鈔』系諸本と六道十王図	東海仏教42号	1997年５月
高須昭因	「常題目」についての一考察	佛立研究学報19号	2010年11月
高須昭因	門祖の「御妙判」拝見の立場について	佛専紀要24号	2012年12月
高須梅渓	晩年の日蓮聖人	中央史壇５巻４号	1922年10月
高田恵忍	先づ聖祖を研究せよ（聖徳に同化せよ）	大崎学報１輯	1904年12月
高田恵忍	祖書研究の出発点	大崎学報４輯	1906年９月
高田恵忍	聖日蓮の教判、哲学及び信條	大崎学報７輯	1907年12月
高田恵忍	一妙院日導上人	日宗新報1028～1030号	1908年４・５月
高田恵忍	教理史上より観たる祖山歴代	大崎学報９輯	1908年12月
高田恵忍	本覚思想台当交渉史論・（二）・（三）	大崎学報26・28・29号	1913年１・６・７月
高田恵忍	基督と日蓮聖人－絶対的国家救済主義－	大崎学報59号	1921年２月
高田恵忍	信心成仏論（上）・（下）	法華９巻10・12号	1922年10・12月
高田恵忍	日蓮上人の寿量本仏観	大崎学報63号	1922年11月
高田恵忍	本尊に於ける教観、順逆、種脱の諸問題	法華11巻９号	1924年９月
高田恵忍	大曼荼羅本尊に対する唱と信と観との関係	大崎学報66号	1925年３月

高田恵忍	信心宗としての二宗教	法華12巻６号	1925年６月
高田恵忍	観心本尊の意義	法華12巻７号	1925年７月
高田恵忍	予の見たる題目宗本尊観	大崎学報70号	1926年12月
高田恵忍	神人相関として見たる我家の本尊	法華14巻１号	1927年１月
高田恵忍	本尊鈔に於ける能所観二段の要旨を論じ信・観・唱及び本尊の意義を明にす	大崎学報72号	1927年11月
高田恵忍	日蓮聖人の見たる仏教史観	棲神14号	1928年11月
高田恵忍	日蓮聖人の宗教（十界事常住論）	大崎学報76号	1929年10月
高田恵忍	信心銘－伝大士の語をかりて－	棲神15号	1929年12月
高田恵忍	日蓮宗講説	『日本宗教大講座』５巻（東方書院）	1930年９月
高田恵忍	本化題目宗の仏教史的意義	棲神16号	1931年２月
高田恵忍	宗学鉤玄	大崎学報79号・『日蓮聖人新研究』（立正大学文芸部）	1931年12月・1932年３月
高田恵忍	山川智応氏の観心本尊抄四十五字法体段正義を読む	棲神20号	1935年１月
高田恵忍	観心本尊抄四十五字法体段「己心」の解釈に就いて	大崎学報87号	1935年12月
高田恵忍	本尊義旨帰	棲神21号	1936年２月
高田恵忍	題目性乗弁	棲神22号	1937年２月
高知尾智耀	日蓮主義処世界原理の研究	日蓮主義新講座１～12号・日蓮主義大講座１～12号	1934年２月～1935年１月・1936年１～12月
高梨素子	野々口立圃の木綿襷の和歌について	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
高野顕昇	「穢れ」	法教学報11号	2003年８月
高野乗純	本門仏立宗	『日本仏教基礎講座７　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
高野正務	異流義堅樹流について	法教学報４号	1996年６月
髙野聡顕	中世日蓮教団の丹後進出に関する一考察－実教院日養上人を中心として－	日教研紀要31号	2004年３月
髙野聡顕	近世丹後における妙顕寺の末寺支配	日教研紀要32号	2005年３月
髙野聡顕	丹後日蓮教団の考察－本圀寺門流の展開を中心に－	日教研紀要33号	2006年３月
髙野聡顕	丹後宮津藩主の法華信仰	日教研紀要34号	2007年３月
髙野聡顕	丹後妙立寺における寺史編纂について	大学院年報24号（立正大学大学院文学研究科）	2007年３月
髙野聡顕	丹後日蓮教団の考察－網野本覚寺を中心に－	日教研紀要35号	2008年３月
高野法雄	終末観に関する一考察－ユダヤ教・キリスト教・イスラム教の終末思想と仏教の末法思想－	法教学報４号	1996年６月
高橋一夫	日蓮聖人遺文の「まいせ」について	『ことばの研究１集　Ⅰ（国立国語研究所報告１集）』（国立国語研究所）	1959年２月
髙橋貫道	日蓮聖人と檀越－富木氏を中心として－	日教研紀要35号	2008年３月
髙橋貫道	日蓮聖人の檀越教化に関する一考察－「病」を中心として－	日教研紀要36号	2009年３月
高橋堯英	貧里について考える－法華経成立の社会背景－	法華文化研究37号	2011年３月
高橋堯昭	宝塔涌現の世界史的視点	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
高橋佳豊	貞永式目と日蓮聖人の法難（一）・（二）	法華21巻６・７号	1934年６・７月
高橋佳豊	日蓮聖人の門下に対する指導と温情（一）～（五）	法華23巻７～11号	1936年７～11月

高橋　健・丹羽博亨	近世京都日蓮宗本法寺の伽藍配置	日本建築学会関東支部研究報告集（1995年度）	1996年３月
高橋謙祐	清水龍山－日輝継承者の自覚と国体観－	『叢書日本近代と宗教２　近代日蓮教団の思想家－近代日蓮教団・教学史試論－』（国書刊行会）	1977年９月
高橋謙祐	日蓮聖人と『修禅寺決』	日教研紀要５号	1978年３月
高橋謙祐	最澄著作にみえる二つの記述－日蓮聖人と関連して－	大崎学報131号	1978年９月
高橋謙祐	『本因妙抄』考	日教研紀要６号	1979年３月
高橋謙祐	『本因妙抄』にみる興門教学の思想背景について	印仏研究28巻２号	1980年３月
高橋謙祐	《研究ノート　立正安国論に学ぶ》災難興起の根源を截る〈第五問答〉	現代宗教研究16号	1982年３月
高橋謙祐	立正観抄と法華問答正義抄	棲神55号	1983年３月
高橋謙祐	『戒体即身成仏義』考	現代宗教研究18号	1984年３月
高橋謙祐	新天地を求めて－山梨団体の移民－（日蓮宗開拓移民－法華村の成立と現状－）	現代宗教研究19号	1985年３月
高橋謙祐	石見銀山地域における日蓮宗寺院の興廃－島根県寺院調査より－	大崎学報139号	1985年６月
高橋謙祐	大正四年奉献本尊をめぐって－近代日蓮宗の動向－	日教研紀要20号	1993年３月
高橋謙祐	北海道日宗法華村について	現代宗教研究28号	1994年３月
高橋秀栄	日蓮と河嶋の竹円房	金沢文庫研究197号	1972年９月
髙橋粛道	「下之坊」考	日蓮正宗教学研鑽所紀要創刊号	2014年４月
髙橋粛道	日寛上人の教学一九項	日蓮正宗教学研鑽所紀要２号	2015年８月
髙橋粛道	日霑上人の平田篤胤批判	法教学報24号	2017年８月
髙橋粛道	異流儀たる堅樹派の考察	日蓮正宗教学研鑽所紀要３号	2016年９月
髙橋粛道	私の研鑽ノート　その１	日蓮正宗教学研鑽所紀要４号	2017年10月
髙橋粛道	私の研鑽ノート　その２	日蓮正宗教学研鑽所紀要５号	2018年11月
高橋粛道	『六人立義廃立私　下』の作者は誰か	日蓮正宗教学研鑽所紀要６号	2020年３月
高橋粛道	私の研鑽ノート　その３	日蓮正宗教学研鑽所紀要６号	2020年３月
高橋信興	『撰時抄』の文献学的拝考－付論『本尊得意抄副状』－	法教学報５号	1997年８月
高橋伸城	本阿弥光悦筆『立正安国論』『始聞仏乗義』について	アートリサーチ12号	2012年３月
高橋隆博	螺鈿牡丹唐草文の系譜－本阿弥光悦の螺鈿意匠に関連して－	MUSEUM540号	1996年３月
高橋隆雄	日蓮の言語観－諸宗批判の構造－	東洋学術研究15巻６号	1976年11月
高橋俊隆	日蓮聖人の釈尊観－釈尊三徳観を中心として－	日教研紀要６号	1979年３月
高橋俊隆	日蓮聖人における釈尊観の一考察－特に本師の開顕について－	印仏研究28巻１号	1979年12月
高橋俊隆	日蓮聖人の釈尊観（二）－親徳を中心として－	日教研紀要７号	1980年３月
高橋俊隆	日蓮聖人の下種論－不軽品の逆縁下種を中心として－	日教研紀要８号	1981年３月
高橋俊隆	日蓮聖人に於ける「三障四魔」の一考察－釈尊観を考察する過程に於て－	日教研紀要20号	1993年３月
高橋俊隆	日蓮聖人の親族と教団の形成について	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
高橋俊隆	御遺文に学ぶ－若き日の日蓮聖人－　一～六	法華105巻1～７号	2019年１～７月
高橋俊隆	塚原での生活	正法157号	2019年３月
髙橋俊隆	日蓮聖人の父貫名重忠と承久の乱について	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
高橋俊隆	日蓮聖人遺文に見る『出生』の記事－信徒教化の一面－	日蓮宗勧学院報22号	2019年12月

高平妙心	『法華経集験記』の研究（一）－東大本『集験記』翻刻の試み－	法華文化研究33号	2007年３月
高森大乗	日蓮聖人教学における「解」についての一考察	日教研紀要18号	1991年３月
高森大乗	日蓮聖人遺文における譬喩についての一考察	日教研紀要19号	1992年３月
高森大乗	日蓮聖人遺文における譬喩について	日教研紀要20号	1993年３月
高森大乗	日蓮聖人における譬喩蓮華の解釈	日教研紀要21号	1994年３月
高森大乗	〈研究ノート〉日蓮聖人の法華経訓読	日教研紀要22号	1995年３月
高森大乗	日蓮聖人における薬王品十喩の解釈について	日教研紀要22号	1995年３月
高森大乗	日蓮聖人における譬喩蓮華釈について	仏教学論集20号（立正大学大学院仏教学研究会）	1996年３月
高森大乗	日蓮聖人遺文における「水月」の譬喩について	大学院年報13号（立正大学大学院文学研究科）	1996年３月
高森大乗	譬喩にみる日蓮聖人の動物観（一）－「動物」の定義と分類を中心に－	日教研紀要23号	1996年３月
高森大乗	譬喩にみる日蓮聖人の動物観（二）－輪廻転生と竜女成仏をめぐって－	日教研紀要24号	1997年３月
高森大乗	譬喩にみる日蓮聖人の法華経観－法華経および題目五字七字の譬喩的表現を通じて－	仏教学論集21号（立正大学大学院仏教学研究会）	1997年３月
高森大乗	日蓮聖人の歴史叙述に関する編年的考察－日本史を中心として－	大崎学報154号	1998年３月
高森大乗	日蓮聖人御遺文語源散策（１）～（37）	法華84巻５号～88巻６号	1998年５月～2002年６月
高森大乗	日蓮聖人における歴史叙述の編年的考察	宗教研究72巻４輯	1999年３月
高森大乗	法華七喩と日蓮聖人の末法救済論－三車火宅喩と良医治子喩の解釈を中心に－	仏教学論集23号（立正大学大学院仏教学研究会）	1999年３月
高森大乗	日蓮聖人の情報網と連絡網－分析と展望－	仏教学論集24号（立正大学大学院仏教学研究会）	2000年３月
高森大乗	日蓮の情報網と連絡網－門弟と書簡の往来を分析する－	印仏研究49巻１号	2000年12月
高森大乗	日蓮の情報網と連絡網－日蓮の手紙、日蓮への手紙－	宗教研究74巻４輯	2001年３月
高森大乗	日蓮聖人における『日本書紀』の受容	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
高森大乗	日蓮遺文『不動愛染感見記』小考	印仏研究50巻１号	2001年12月
高森大乗	日蓮遺文『不動愛染感見記』小考	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
高森大乗	日蓮の手紙、日蓮への手紙	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
高森大乗	譬喩にみる日蓮の家族観－夫婦に関する説示を中心に－	日仏年報69号・『家族のあり方と仏教』（日本仏教学会）	2004年５・10月
高森大乗	『立正安国論』再考（１）～（21）	法華90巻７号～95巻７号	2004年７月～2009年７月
高森大乗	日蓮聖人の学問的環境	日蓮宗宗報198号	2004年９月
高森大乗	『昭和定本』『遺文大講座』対照一覧（１）～（完）	法華91巻３・8･9合併・11・12号・92巻5･6合併・8･9合併号	2005年３・８・11・12月・2006年５・８月
高森大乗	日蓮聖人の学問的環境に関する一試論	日教研紀要32号	2005年３月
高森大乗	日蓮遺文の釈尊本生譚	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月

高森大乗	日蓮遺文にみる門弟の往来	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
高森大乗	譬喩にみる日蓮聖人の親子観	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
高森大乗	平らかなるこころ	法華96巻１号	2010年１月
高森大乗	日蓮聖人の親子観－孝養・報恩の説示を中心に－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
高森大乗	日蓮遺文にみる輪廻転生	日仏年報75号・『仏教の生死観』（平楽寺書店）	2010年７・９月
高森大乗	日蓮聖人報恩譚	法華96巻10号	2010年10月
高森大乗	なぜ法華経は最上の教えなのか（１）～（４）	法華97巻１～４号	2011年１～４月
高森大乗	法華経二十八品の構成	大法輪78巻２号	2011年２月
高森大乗	日蓮聖人の論文－『守護国家論』－	法華97巻８・９号	2011年９月
高森大乗	日蓮遺文の国王たち－印度・西域篇－（一）～（七）	法華97巻10・11号・98巻１・４・10～12号	2011年10月～2012年12月
高森大乗	日蓮遺文講義『報恩抄』（一）～（十）	法華99巻１～12号	2013年１～12月
高森大乗	日蓮遺文にみる賢王と愚王－印度・西域を中心に－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
高森大乗	〈新刊紹介〉　渡辺宝陽・中尾堯監修『日蓮・久遠のいのち』	法華99巻４号	2013年４月
高森大乗	日蓮聖人における祈りの足跡	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
高森大乗	日蓮遺文の注釈・研究史	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
高森大乗	依智から佐渡へ	正法157号	2019年３月
高柳加寿子	久遠の過去より未来へ	真世界6218号	2007年６月
高柳加寿子	憂国の慈愛	真世界6219号	2007年７月
高柳加寿子	菩薩の詩「雨ニモマケズ」	真世界6305号	2014年９月
高柳加寿子	『一生一死』釈尊のみ教え	真世界6346号	2018年２月
高柳加寿子	奉仕の真心を紡ぐ	真世界6348号	2018年４月
高山信雄	仏教教育と学会	日本仏教教育学研究24号	2016年３月
高山秀嗣	日蓮の伝道と浄土教批判との関わりについて	宗教研究75巻４輯	2002年３月
高山林次郎（樗牛）	日蓮上人とは如何なる人ぞ	太陽８巻４号	1902年４月
高山林次郎（樗牛）	日蓮と基督	太陽８巻７号	1902年６月
高山林次郎（樗牛）	日蓮上人と日本国	太陽８巻９号	1902年７月
高山林次郎（樗牛）	日蓮	『樗牛全集』３巻（博文館）	1926年10月
高山林次郎（樗牛）	日蓮研究会を起すの議	『樗牛全集』４巻（博文館）	1927年10月
宝田日雄	了義院日達上人伝について－智朗賢師述先師伝を中心として－	大崎学報131号	1978年９月
多紀道忍	身延の声明	棲神17号	1931年10月
滝川恒昭	文献史料からみた大野城とその周辺	『千葉県夷隅郡夷隅町　大野城跡発掘調査報告書』（夷隅町教育委員会）	2002年３月
滝川恒昭	藻原寺の制札からみた戦国期の茂原	千葉城郭研究８	2006年11月

滝川恒昭	三浦氏と房総正木氏	三浦一族研究16号	2012年３月
滝川恒昭	養珠院お万の方と房総里見氏	戦国遺文房総編月報４号	2013年５月
龍澤泰孝	お題目を唱える際の心のあり方	現代宗教研究40号	2006年３月
沢水禅師	日蓮宗の信士に示す	禅学２巻８号	1896年11月
武　覚超	叡山・三井と日蓮門下との交流－四重興廃判の成立をめぐって－	『法華経研究XI　本覚思想の源流と展開』（平楽寺書店）	1991年１月
武市俊学	蓮明阿闍梨日春聖人伝についての一考察－俗姓鮎澤氏説を手がかりとして－	興隆学林紀要16号	2019年３月
武石彰夫	「法華和讃」の本文について	印仏研究12巻１号	1964年１月
竹内久一	日蓮上人の御尊容に就て	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
竹内慈清	了義日達と『現安後善鈔』	仏教学論集24号（立正大学大学院仏教学研究会）	2000年３月
竹内誓道	高祖御真蹟拝「文献的見地から」	法教学報11号	2003年８月
竹内展行	常講歎読滅罪抄研究序論	佛専紀要10号	1999年２月
竹内成行	日蓮の「末法」について－用語の分類を主として－	印仏研究９巻２号	1961年３月
竹下義正	宮沢賢治とデクノボウの精神	法華40巻６号	1954年３月
竹村牧男	鈴木大拙と華厳思想	中央学術研究所紀要	2018年11月
武田快照	虚空蔵菩薩と蓮長法師の祈願	棲神15号	1871年12月
武田海正	当家の下種論に就て	棲神16号	1931年２月
武田海正	開目抄・本尊抄・報恩抄の三抄に顕はれたる本尊の研究	棲神20号	1935年１月
武田海正	御遺文にあらわれたる下種思想	棲神22～24号	1937年２・12月・1938年12月
武田海正	宗学試案の中から	棲神25号	1940年２月
武田海正	本尊の本体について	棲神26号	1941年３月
武田海正	輝師の一念三千論の問題点	大崎学報121号	1966年７月
武田鏡村	日蓮宗　立正安国論（わが家の聖典）	歴史と旅増刊号96号	2001年１月
武田悟一	長松日扇伝の一考察－華洛本門佛立講の成立をめぐって－	日教研紀要33号	2006年３月
武田悟一	長松日扇教学の一考察－皆久論争をめぐって－	日教研紀要34号	2007年３月
武田悟一	長松日扇の研究－「華洛本門佛立講」開講をめぐって－	宗教研究81巻４輯	2008年３月
武田悟一	日蓮宗教学史における皆久論争の一側面－大和郡山市本門寺所蔵松平頼該書状について－	大学院年報25号（立正大学大学院文学研究科）	2008年３月
武田悟一	日蓮宗教学史における皆久論争の一考察－松平頼該の入信とその活動－	日教研紀要35号	2008年３月
武田悟一	長松日扇における教化活動の研究－嶋田氏との交流をめぐって－	宗教研究82巻４輯	2009年３月
武田悟一	長松日扇における教化活動の一側面－嶋田弥三郎との交流を中心として－	日教研紀要36号	2009年３月
武田悟一	長松日扇における教化活動の一考察－嶋田清二との交流を中心として－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
武田悟一	長松日扇の教化活動の一研究－曼荼羅本尊授与をめぐって－	宗教研究83巻４輯	2010年３月
武田悟一	日蓮宗教学史における長松日扇の一考察	印仏研究59巻２号	2011年３月
武田悟一	長松日扇教学の一研究－「佛立宗」の呼称をめぐって－	印仏研究60巻１号	2011年12月

武田悟一	長松日扇における教化活動の一研究－本尊授与を視点として－	日教研紀要39号	2012年３月
武田悟一	長松日扇筆曼荼羅本尊の一考察－讃文を視点として－	印仏研究61巻１号	2012年12月
	長松日扇における教化活動の一考察－本尊授与者をめぐって－	宗教研究86巻４輯	2013年３月
武田悟一	長松日扇における教化活動の研究－釈教歌を視点として－	宗教研究88巻別冊	2015年３月
武田悟一	長松日扇における教化活動の一研究－曼荼羅本尊授与にみる教導をめぐって－	印仏研究64巻２号	2016年３月
武田悟一	長松日扇の釈教歌にみる教化活動の一考察－「謗法」について詠じている歌を視点として－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
武田悟一	長松日扇における釈教歌の一考察－謗法に関する歌を中心に－	宗教研究91巻	2018年３月
武田悟一	長松日扇聖人にみる大津法難	『大津法難一五〇年記念誌　おもひ出』	2018年７月
武田悟一	長松日扇にみる日蓮宗教学史上の特異性(佛教と日本(1)「日本」的な仏教の特性)	日本仏教学会年報84号	2018年８月
武田悟一	日蓮宗における宗学の解釈とその方法論－浅井要麟の宗学論を視点として－	『日本仏教を問う－宗学のこれから－』(春秋社)	2018年９月
武田悟一	長松日扇における信行論の一考察－慶林坊日隆著『四帖抄』を視点として－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
武田宣明	日宗教理発展史一班	双榎学報１号	1903年12月
武田智密	日蓮主義より見たる社会人生	日蓮主義新講座１～８号	1934年２～９月
竹田暢典	伝戒護国と立正安国	『仏教思想論集』（山喜房佛書林）	1972年10月
竹田日潤	日蓮大聖人御花押研究	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
竹田日潤	永遠の過去より久遠の未来に到る迄永久の現代として必要なる当家の基本宗学	大崎学報97号	1950年６月
竹田日潤	一尊四士正境必定論	大崎学報98号	1951年７月
竹田日潤	日蓮花押論	印仏研究１巻２号	1953年３月
竹田日潤	日蓮の曼荼羅と其中に於ける象徴的文字の批判	印仏研究２巻１号	1953年９月
竹田日潤	本門本尊の在り方－一尊一士正境論－	棲神29号	1953年９月
竹田日潤	日蓮の著書に於ける善無畏三蔵の法華経肝心呪について	印仏研究３巻１号	1954年９月
竹田日潤	観本抄要文御聖意信解	大崎学報103号	1955年６月
竹田日潤	中古天台の影響に依りて邪教となりし日蓮各派の根本教義	印仏研究４巻２号	1956年３月
竹田日潤	日蓮の曼荼羅と其本尊との関係に就て	印仏研究６巻１号	1958年１月
竹田日潤	曼陀羅及び一塔両尊の本尊について	大崎学報108号	1958年６月
竹田日潤	将来の寺院に於ける本尊の奉安形式	大崎学報110号	1959年６月
竹田日潤	日蓮の本尊と曼荼羅との相違について	印仏研究８巻２号	1960年３月
竹田日潤	観心本尊抄題号釈	大崎学報112号	1960年12月
武田道生	淫祠邪教の原型－島村光津－	『現代日本と仏教』Ⅰ（平凡社）	2000年２月
武田道生	ハワイにおける仏教系新宗教の展開－個人主義社会における立正佼成会と真如苑の布教－	『現代日本と仏教』Ⅱ（平凡社）	2000年５月
竹中順一	蛍雪十年	真世界6061号	1994年５月
竹中順一	北陸路の緒戦（上）	真世界6063号	1994年７月
竹中順一	建武の中興と日像上人（上）・（下）	真世界6074・6075号	1995年６・７月
竹中順一	日像上人の晩年	真世界6077号	1995年９月
竹中順一	日像上人の入滅	真世界6078号	1995年10月

竹中信常	創価学会における法華経受容の形態	『法華思想』（平楽寺書店）	1969年５月
竹部安素	開導聖人「十の指南」について	佛専紀要３号	1992年５月
竹部安素	日忠聖人「番神問答」をめぐる問題について	佛立研究学報２号	1993年９月
竹部安素	祖書編纂考（試訳）	佛立研究学報７号	1998年11月
竹部日同（安素）	三途成不論の一断面、その光と影	佛立研究学報16号	2007年11月
武見日恕	清兮日鑑上人	法華１巻１号	1914年５月
竹村牧男	最澄の利他思想に学ぶ	平和のための宗教	2019年３月
竹谷靱負	『当家門書』所載の赫夜姫譚	『富士山の祭神論』（岩田書院）	2006年９月
竹谷靱負	富士門流と修験の接点	『富士山の祭神論』（岩田書院）	2006年９月
田坂英俊	道光日謙上人の面影	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
田坂隆興	日蓮聖人の謗法観	論叢行道創刊号	1996年９月
田澤元泰	日蓮聖人の法華経引用についての一考察	現代宗教研究11号	1977年３月
田澤元泰	宗祖の法華経引用について（１）～（４）	日蓮宗宗報208号・210号・212号・214号	2006年１・７・９・11月
田澤元泰	ご遺文の墨塗り事件から	日蓮宗宗報216号	2006年３月
田澤元泰	科学の周辺と『立正安国論』	日蓮宗宗報220号	2006年７月
田澤元泰	教化学へのアプローチ　宗祖のご遺文にみる法華経引用について（１）～（６）	日蓮宗宗報222・224・226・228・230・236号	2006年９・11月・2007年１・３・５・11月
田澤元泰	教化学へのアプローチ　三好達治の詩からみた戦争責任と平和憲法	日蓮宗宗報232号	2007年７月
田澤元泰	「立正安国」と教化学（一）・（二）	日蓮宗宗報259・260号	2009年10・11月
田島毓堂	日遠上人と法華経訓読	法華文化研究28号	2002年３月
田島毓堂	頂妙寺版法華経の成立（その一）	法華文化研究33号	2007年３月
田尻龍正	説黙日課について	宮崎大学教育学部紀要人文科学21号	1966年12月
田中一哉	私たちの中にある宝物	法華99巻１号	2013年１月
田中暉丘	『法華経』の実現者 －日蓮聖人－	真世界6180号	2004年４月
田中喜久三	本尊抄の「為脇士」に就て	法華25巻２号	1938年２月
田中喜久三	日蓮聖人真蹟研究者日等上人に就て	日本仏教史学２巻３号	1943年８月
田中喜久三	日蓮聖人に学ぶべきもの（Ⅰ）～（Ⅳ）	法華55巻２～６号	1969年２～６月
田中義成	歴史上より観たる日蓮上人	日宗新報887・889号	1904年５・６月
田中義成	貞観政要と日蓮上人	法華４巻５号	1917年５月
田中教学	東条景信と領家との抗争	法華22巻７号	1935年７月
田中教学	東条景信死亡年代の考察	法華22巻11号	1935年11月
田中行登	大聖人の識思想についての一考察	法教学報18号	2011年８月
田中絃渠	熱原神四郎殉教事蹟	毒鼓殉教号	1920年６月
田中車一郎（香浦）	日蓮主義の近代的発展としての田中智学居士の在家仏教	印仏研究５巻１号	1957年１月
田中香浦	二十一世紀と日蓮主義－本門戒壇論のための覚書－（一）・（二）	日蓮主義研究１・２号	1968年３月・1971年９月
田中香浦	最近の日蓮聖人研究について	日蓮主義研究２号	1971年９月
田中香浦	日蓮主義の約国法門	日蓮主義研究３号	1976年４月
田中香浦	広宣流布の前提課題	日蓮主義研究４号	1978年４月
田中香浦	泰堂の信仰と思想	日蓮主義研究５号	1978年12月
田中香浦	末法二重説をめぐる問題	日蓮主義研究６号	1980年６月
田中香浦	日蓮聖人の宗教の現代的意義	日蓮主義研究８号	1984年10月
田中香浦	日本の近代仏教の改革者としての田中智学	日蓮主義研究９号	1985年６月

田中香浦	日蓮聖人理解のための覚書－とくに田辺元の日蓮論を中心として－	日蓮主義研究10号	1986年６月
田中香浦	仏教の現代的理解の問題－Ａ・ブルーム著『現代思想と歎異抄』をめぐって－	日蓮主義研究11号	1987年４月
田中香浦	「本化妙宗式目」を掲出するについて	日蓮主義研究13号	1988年７月
田中香浦	田中智学先生の国体開顕－日蓮主義の行門的発展として－	日蓮主義研究13号	1988年７月
田中香浦	日蓮聖人の折伏主義の意義	日蓮主義研究16号	1992年９月
田中香浦	田中智學居士の在家仏教　『仏教夫婦論』の解題をかねて、その意義を問う	日蓮主義研究17号	1994年11月
田中香浦	国柱会と全日本仏教会	真世界6086号	1996年６月
田中香浦	報恩	真世界6087号	1996年７月
田中　聡	鎌倉時代の佐渡－本間氏の周辺－	佐渡歴史民俗叢書１（両津市郷土博物館）	2000年12月
田中順張	法華経の英・仏・露訳など脚光を浴びる、御遺文への外国人からの関心も強まる	『仏教と環境』（丸善）	2000年３月
田中生明	立正安国論の研究	仏教大学研究室報11号	1962年３月
田中千秋	代受苦のこと	密教学会報14号	1975年３月
田中泰励	護法の理念とその展開	棲神25号	1940年２月
田中智学	元寇予言論……縁起	法鼓30号	1891年６月
田中智学	吾宗祖の尊号	日宗新報652・653号	1897年11・12月
田中智学	三大秘法図解に就て	妙宗１巻７・８・９号	1898年
田中智学講話・保坂智宙筆記	唱題成仏の法門	妙宗３巻８号	1900年12月
田中智学	日蓮上人の研究に就て	太陽８巻11号	1902年９月
田中智学	本化摂折論	『本化門下専門夏期講習会講義録』（橘香会）	1902年１月
田中智学	祖書綱要撰主日導上人伝	妙宗５巻８号	1902年８月
田中智学	本尊論に就て緊要の用意	妙宗11巻７号	1908年７月
田中智学	佐渡前佐渡後	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
田中智学	教団融合論	『統合大講習会講演集』（統合事務所）	1915年９月
田中智学	本尊問題に就て	法華３巻９～11号	1916年９～11月
田中智学	日本国の有無	大崎学報52号	1919年４月
田中智学	赤旗深行	毒鼓殉教号	1920年６月
田中智学	日蓮主義研究の根本用意	毒鼓２月号	1920年２月
田中智学	誕生寺を大本山とするの議－附たり御両親廟修築の事－	大崎学報59号	1921年２月
田中智学	本朝沙門日蓮	『日本精神講座』４巻（新潮社）	1934年３月
田中智学	予が見たる明治の日蓮教団	現代仏教105号	1933年７月
田中智学	日蓮聖人と仏年代	現代仏教110号	1934年１月
田中智学	日蓮聖人の思想と行実	『仏教文化大講座』２回（大鳳閣）	1934年２月
田中智学	日蓮主義概論　全12回	日蓮主義新講座１～12号・日蓮主義大講座１～12号	1934年２月～1935年１月・1936年１～12月
田中智学	本化祈祷論	日蓮主義新講座７号	1934年８月
田中智学	十一通御書要釈	日蓮主義新講座８～９号	1934年９・10月

田中智学	「本化妙宗式目」正条	日蓮主義研究13号	1988年７月
田中智学	立正安国会創業檄文	日蓮主義研究13号	1988年７月
田中智学	養生論（１）～（12）	真世界6225～6236号	2008年１～12月
田中桃堂	御遺文研究に就て（上）・（中）・（下）	法華４巻10～12号	1917年10～12月
田中桃堂	龍口より佐渡へ・（承前）	法華８巻７・８号	1921年７～８月
田中桃堂	佐渡御書を拝読して－懺悔と精神－	法華132号	1925年５月
田中桃堂	現下の本尊問題に就て	大崎学報70号	1926年12月
田中敏子	忍性菩薩行実編史について（１）・（２）	鎌倉44・45号	1983年９月・1984年３月
田中敏子	忍性菩薩行実編年史料（３）・（４）	鎌倉46・47号	1984年７・11月
田中日広	日扇聖人の下種教学に就いて	大崎学報121号	1966年７月
田中日相	妙経の色読	日宗新報642・646号	1897年８・９月
田中則和	鎌倉・南北朝期における仙台平野の墓域とその周辺	六軒丁中世史研究８号	2001年11月
田中久夫	日蓮における無常と浄土－罪の視座から－	日本思想史17号	1981年８月
田中秀雄	内田良平と石原莞爾（１）～（完）	立正（国体文化）933～935・938～940・942・943号	2002年１～３・６～８・10・11月
田中秀雄	佐藤鉄太郎と石原莞爾	御遺文研究33号	2003年３月
田中秀雄	佐藤鉄太郎と石原莞爾（前）・（後）	立正（国体文化）949・950号	2003年５・６月
田中秀雄	興亜偉人伝１　石原莞爾	国体文化1040号	2011年１月
田中秀雄	石原莞爾と大東亜戦争	国体文化1100号	2016年１月
田中芳谷	元寇と日蓮聖人	毒鼓７月号	1931年７月
田中芳谷	開目抄全文講義　全12回	日蓮主義新講座１～12号・日蓮主義大講座１～12号	1934年２月～1935年１月・1936年１～12月
田中洋平	近世中・後期の日蓮宗における信仰と寺院経営	『日本人の宗教と庶民信仰』（吉川弘文館）	2006年４月
田中良則	宮沢賢治の信仰（上）・（下）	日蓮主義研究11・12号	1987年４月・1988年３月
田中良則	日持上人の世界遊化（上）	真世界6057号	1994年１月
田中良則	日蓮聖人の鎌倉辻説法霊蹟	真世界6075号	1995年７月
田中良則	宮沢賢治の宗教思想	真世界6079号	1995年11月
田中良則	本化摂折論以前	立正（国体文化）943号	2002年11月
田中良則	立正安国と預言	国体文化1022号	2009年６月
田中良則	『類纂高祖遺文録』と御真蹟「撰時鈔」（一）～（五）	真世界6284～6288号	2012年１月～2013年４月
田中良則	『類纂高祖遺文録』と御真蹟「下山御消息」（一）～（三）	真世界6289～6291号	2012年５～７月
田中良則	『三大秘法抄』の偽作説批判	法華仏教研究13号	2012年８月
田中良則	『類纂高祖遺文録』と御真蹟「諫暁八幡抄」（一）～（十三）	真世界6292～6304号	2013年８月～2014年８月
田中良則	『類纂高祖遺文録』と御真蹟「寺泊御書・治病抄」	真世界6305号	2014年９月
田中良則	立正安国論の文體（一）～（三）	真世界6306～6308号	2014年10～12月
田中良則	『類纂高祖遺文録』と御真蹟　「南条兵衛七郎殿御書」（一）・（二）	真世界6309・6310号	2015年１・２月
田中良則	『類纂高祖遺文録』と御真蹟「高橋入道殿御返事」（一）～（四）	真世界6311～6314号	2015年３～６月
田中良則	『類纂高祖遺文録』と御真蹟「強仁状御返事」	真世界6315号	2015年７月

田中良則	宮沢賢治の文語詩未完原稿　不軽菩薩　（一）～（五）	真世界6316～6320号	2015年８～12月
田中良則	日本第一の智者となしたまへ	真世界6322号	2016年２月
田中良則	憲法第一条の主権の由来（一）～（九）	真世界6334～6341・6344号	2017年２～９・12月
田中良則	三三蔵と叡山の真言宗	真世界6342号	2017年10月
田中良則	法華経の行者と謗法の国	真世界6343号	2017年11月
田中良則	竜口法難時の乱暴狼藉	真世界6345号	2018年１月
田中良則	諸天を諫暁する法華経の行者	真世界6347号	2018年３月
田中良則	日持上人宣化文書（一）～（五）	真世界6358～6362号	2019年２～６月
田中良則	妹トシ臨終の日の賢治（上）・（下）	真世界6364・6366号	2019年８・10月
田中良則	本門本尊論と日本国体論	真世界6367号	2019年11月
田中良則	「世界悉檀」の因縁	真世界6368号	2019年12月
田中良則	続種護法の意味	真世界6369号	2020年1月
田中良則	宗綱提要を読む（一）～（九）	真世界6370～6378号	2020年2～10月
田中良則	大日本国衛護の御本尊の真偽問題	真世界6376号	2020年8月
田中良則	本化妙宗信条の研究（上）	真世界6379号	2020年11月
田中義正	唱題得意論	棲神17号	1931年10月
田辺正知	別頭教観論	棲神27号	1942年３月
田辺善知	本化別頭の教観	『本化門下専門夏期講習会講義録』（橘香会）	1902年１月
田辺善知	題目台当弁（一）～（五）	大崎学報42～44・47・48号	1915年12月～1916年６・７～11月
田辺善知	日蓮宗教義大意	『仏教の新研究』（大坂屋號書店）	1918年11月
田辺善知	辻善之助氏の「日蓮の元寇予言に就て」を読む	東洋哲学28巻３号	1921年３月
田辺善知	日蓮聖人より観たる聖徳太子	法華８巻１号	1921年１月
田辺善知	日蓮聖人の仏教観（自我の哲学的宗教）	大崎学報59号	1921年２月
田辺善知	日蓮主義の特長	法華８巻４号	1921年４月
田辺善知	凡夫の日蓮	法華８巻10号	1921年10月
田辺善知	上行と不軽	東洋哲学29巻７号	1922年７月
田辺善知	佐渡始顕曼荼羅考	大崎学報62号	1922年１月
田辺善知	清水龍山師に答ふ	日宗新報1560号	1925年
田辺善知	築壇説に就いて	東洋哲学32巻７号	1925年８月
田辺善知	日蓮宗の本尊論に関する論議	東亜の光21巻４号	1926年４月
田辺善知	本尊論の反響について立場を声明す	日宗新報1563号	1926年
田辺善知	既定の本尊論	大崎学報70号	1926年12月
谷　輝哲	日蓮と社会	東洋哲学17巻11号	1910年
谷川淳浩	門祖日隆聖人は蓮師後身であることについて考察する	佛専紀要３号	1992年５月
谷川淳浩	無智宗の御意を拝見する	佛専紀要６号	1994年10月
谷川淳浩	不経菩薩の折伏について	佛専紀要７号	1995年10月
谷川淳浩	高祖の仏教史観－末法観について御抄より拝見する－	佛立研究学報８号	1999年11月
谷川淳浩	仏教史について愚考する事　高祖御妙判の上から拝見する	佛専紀要11号	1999年12月
谷川淳浩	高祖の仏教史観（２）	佛立研究学報９号	2000年11月
谷森善臣	日叡上人（大塔宮護良親王二王子小伝）	史学雑誌14編１号	1903年１月
谷山俊英	日蓮の生涯－「旃陀羅」から「上行菩薩」へ－	国文学41巻８号	1996年７月
田沼　朗	教育基本法の改正と日本の教育のゆくえ	身延山大学東洋文化研究所所報８号	2004年４月

田畑明俊	独一本門について－「摂末帰本」と「独一開顕」の両義から拝する－	法教学報24号	2017年８月
玉井康制	日蓮の国家観及国神観	無尽燈23巻11・12号	1918年
玉井康制	伝教と日蓮	新天台２巻２号	1919年２月
玉井哲雄・丸山　純	飯高寺講堂と檀林について	昭和54年度近世重要社寺遺構調査（文化庁文化財保護部建造物課）	
玉懸博之	日蓮の歴史観－その承久の乱に対する論評をめぐって－	日本思想史研究４号	1971年５月
玉城康四郎	日蓮のめざす究極者	『研究年報　日蓮とその教団』３集（平楽寺書店）	1978年４月
玉木晃仁	日蓮聖人の「正直」についての一考察	仏教学論集23号（立正大学大学院仏教学研究会）	1999年３月
玉木晃仁	山形県米沢市日朝寺安置五輪塔の一考察－その由来とその意義について－	教化学研究８号	2017年10月
玉城玲子	近世初頭山城国乙訓郡鶏冠井法華宗関係史料について	史朋27号	1992年２月
玉島弧雲	日蓮上人を論ず	伝灯明175・176・178・180・181・184・185・187～190・192号	1888年
圭室諦成	元寇の日蓮	日本学研究２巻９号	1942年９月
圭室文雄	佐渡の日蓮宗不受不施派寺院について	歴史と地理91号	1975年12月
玉山成元	身延における日蓮上人の生活	浅草寺仏教文化講座11集	1967年８月
玉山成元	身延山における日蓮の生活	高柳光壽博士頌寿記念『戦乱と人物』（吉川弘文館）	1968年３月
田丸太郎	大圓寺の大黒天（１）	目黒区郷土研究589号	2004年２月
田村恵運	偉人としての僧日蓮	四明余霞253号	1907年１月
田村円澄	親鸞・日蓮	『人物・日本の歴史』４巻（読売新聞社）	1966年３月
田村完爾	「本朝沙門」という自称をめぐって	日教研紀要20号	1993年３月
田村完爾	下種論をめぐる問題点について－本因・本果下種論の源流－	棲神66号	1994年３月
田村完爾	不軽菩薩の二十四字について	日教研紀要21号	1994年３月
田村完爾	本国土妙をめぐる一考察	日教研紀要22号	1995年３月
田村完爾	本門三妙思想をめぐる問題	宗教研究68巻４輯	1995年３月
田村完爾	安国院日講『録内啓蒙』における本門三妙	宗教研究69巻４輯	1996年３月
田村完爾	安国院日講の『録内啓蒙』における本門三妙	仏教学論集20号（立正大学大学院仏教学研究会）	1996年３月
田村完爾	広蔵院日辰の本有六界論をめぐって	日教研紀要23号	1996年３月
田村完爾	広蔵院日辰の先師批判について	印仏研究45巻１号	1996年12月
田村完爾	『法華玄義』六重本迹と広蔵院日辰の本仏観	仏教学論集21号（立正大学大学院仏教学研究会）	1997年３月
田村完爾	広蔵院日辰の先師批判について－慶林房日隆批判を中心に－	大学院年報14号（立正大学大学院文学研究科）	1997年３月
田村完爾	広蔵院日辰の本仏論と題目論	日教研紀要24号	1997年３月
田村完爾	妙楽大師湛然の「内薫自悟仏」をめぐる問題	宗教研究70巻４輯	1997年３月
田村完爾	妙楽大師湛然における下種論の特質－日蓮宗教学史的視座から－	宗教研究71巻４輯	1998年３月
田村完爾	荊谿妙楽大師における下種論の特質－日蓮宗教学史的視座から－	日教研紀要25号	1998年３月
田村完爾	本眷属妙について	仏教学論集22号（立正大学大学院仏教学研究会）	1998年３月

田村完爾	智顗・湛然両師における本仏観の一断面	印仏研究47巻１号	1998年12月
田村完爾	常寂光土について	宗教研究72巻４輯	1999年３月
田村完爾	常寂光土について－天台智顗の解釈を中心に－	仏教学論集23号（立正大学大学院仏教学研究会）	1999年３月
田村完爾	天台智顗の折伏義に関する一考察	宗教研究73巻４輯	2000年３月
田村完爾	法華教学における本因本果論の展開	印度哲学仏教学15号	2000年３月
田村完爾	天台智顗・妙楽湛然両師における本仏観の一側面	大崎学報156号	2000年３月
田村完爾	天台法華教学における仏陀論の一考察	仏教学42号	2000年12月
田村完爾	慶林房日隆の本門三妙一具論をめぐる考察	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
田村完爾	天台教学における釈尊観の一考察	印仏研究49巻２号	2001年３月
田村完爾	三大誓願の一考察	日教研紀要29号	2002年３月
田村完爾	天台教学における仏陀観の一側面	印仏研究50巻２号	2002年３月
田村完爾	天台大師智顗における「一大事因縁」受容の一考察	大崎学報158号	2002年３月
田村完爾	法華教学史における釈尊観の展開－智顗の「一大事因縁」受容－	宗教研究75巻４輯	2002年３月
田村完爾	天台智顗撰『維摩経疏』における「仏国因果」の一考察	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
田村完爾	法華教学史における仏陀観の一考察－『法華玄義』六重本迹を中心に－	印度哲学仏教学17号	2002年10月
田村完爾	天台教学における主師親一体論の考察・（下）	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）・大崎学報159号	2003年３月
田村完爾	法華教学における釈尊観の一側面－天台智顗における良医喩受容の考察－（上）・（下）	印度哲学仏教学18号・仏教学論集25号（立正大学大学院仏教学研究会）	2003年３・10月
田村完爾	法華教学史における草木国土成仏論の展開－日蓮を中心に－	日仏年報68号	2003年５月
田村完爾	日蓮遺文に見える季節の言葉	日蓮宗宗報200号	2004年11月
田村完爾	法華教学史における地涌菩薩観の変還	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
田村完爾	天台智顗における『法華経』方便品十如是三転読の考察－諸法実相と空仮中円融三諦を中心に－	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
田村完爾	天台教学における仏性論の構造に関する一考察－智顗における三因仏性論の高揚と灌頂の継承について－	印仏研究55巻２号	2007年３月
田村完爾	日蓮宗教学史における本因本果下種論の本質	宗教研究351号	2007年３月
田村完爾	〈書評〉佐藤弘夫『日蓮－われ日本の柱とならむ－』	日本仏教綜合研究５号	2007年５月
田村完爾	日蓮宗教学史における本因妙・本果妙下種論の本質に関する一考察	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
田村完爾	天台教学における仏種の概念について	印仏研究56巻２号	2008年３月
田村完爾	天台教学における仏性論の構造に関する考察（一）－天台智顗における三因仏性論の高揚と章安灌頂の継承を中心に－	大崎学報164号	2008年３月
田村完爾他	〈史料紹介〉（34）常不軽品談義（心性院日遠著　身延文庫所蔵）	日教研紀要36号	2009年３月
田村完爾	天台教学における仏性論の構造に関する考察（二）－天台智顗における三因仏性論の高揚と章安灌頂の継承を中心に－	大崎学報165号	2009年３月
田村完爾	天台智顗における仏種の概念について－『法華玄義』を中心に－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月

田村完爾	天台教学における仏種子の概念に関する考察－「子」の検討を中心に－	印仏研究57巻２号	2009年３月
田村完爾	天台智顗における仏種の概念について－『法華文句』を中心に－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
田村完爾	天台智顗における仏種の概念について－『維摩経玄疏』『維摩経文疏』を中心に－	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
田村完爾他	〈史料紹介〉（36）常不軽品談義〈続〉（心性院日遠著　身延文庫所蔵）	日教研紀要38号	2011年３月
田村完爾	天台智顗における一乗思想の展開	印仏研究59巻２号	2011年３月
田村完爾	天台智顗における釈尊観の一考察－釈尊を王に比する説示を中心に－	印仏研究60巻２号	2012年３月
田村完爾	天台智顗における「釈尊を王とする説示」の検討－『法華玄義』を中心に－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
田村完爾	法華経の世界　最澄の後継　天台密教を中心に（１）～（結）	正法135～143号	2013年９月～2015年９月
田村完爾	天台智顗における良薬喩受容の考察－日蓮教学の視点より『法華玄義』を中心に－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
田村完爾	天台智顗における「釈尊を王に比する」説示の検討－『法華文句』『摩訶止観』を中心に－	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
田村完爾	ハーバード大学滞在記（１）～（10）	仏教タイムズ2599～2608号	2014年10月～2015年１月
田村完爾	日蓮聖人の本迹論とその展開	法華仏教研究21号	2015年10月
田村完爾・武田悟一・奥野本勇・本間俊文・中村宣悠・米澤晋之助	〈史料紹介〉（40）巨水遠沾記	日教研紀要42号	2015年３月
田村完誓	フランス東洋学に紹介された日蓮聖人研究の一成果	日本仏教11号	1961年５月
田村完誓	身延文庫所蔵の中古天台口伝文献について	『インド思想と仏教』（春秋社）	1973年11月
田村兼山	日蓮聖人遺文録に就て	四明余霞24巻４号	1911年
田村晃祐	日蓮の『選択集』批判について－『守護国家論』を中心として－	東洋学研究14号（東洋学研究所刊）	1980年３月
田村晃祐	最澄の教学と日蓮－日蓮の『依憑集』『法華秀句』受容－	東洋学論叢（印度哲学篇ＸXI）	1996年３月
田村晃祐	日蓮と徳一	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
田村晃祐	最澄教学と日蓮－日本仏教における行の展開－	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
田村正行	松平左近公書簡管見	佛専紀要16号	2004年12月
田村正行	五帖抄・題号の「円宗」について	佛専紀要21号	2009年12月
田村憲美	中世東国生活史の一背景－『本土寺過去帳』の統計的分析試論－	季刊中世の東国10･11合併号	1995年３月
田村眞依子	近世・近代における「日蓮記物」の一考察	日教研紀要31号	2004年３月
田村眞依子	上方における「日蓮記物」の上演について－他宗との比較を中心に－	仏教学論集26号（立正大学大学院仏教学研究会）	2006年10月
田村芳朗	日蓮における歴史的実証の精神	日本歴史18号	1949年８月
田村芳朗	浄土に対する一般的省察－日蓮聖人の浄土観－	大崎学報98号	1951年７月
田村芳朗	宗教と国家の問題－日蓮聖人の国家観－	大崎学報99号	1952年７月

田村芳朗	日蓮に於ける愛の弁証	印仏研究１巻２号	1953年３月
田村芳朗	諸法実相論－日蓮聖人の実相論－	棲神29号	1953年９月
田村芳朗	日蓮に於ける二者選一思想	印仏研究２巻１号	1953年９月
田村芳朗	日蓮聖人に於ける仏と法との関係－本尊の問題－	大崎学報101号	1954年７月
田村芳朗	日蓮に於ける諸宗批判の根拠	印仏研究３巻２号	1955年３月
田村芳朗	現代に於ける日蓮批判の諸相	大崎学報103号	1955年６月
田村芳朗	親鸞、日蓮両師における久遠仏思想の対比	印仏研究５巻２号	1957年３月
田村芳朗	教判論よりみた日蓮の思想	印仏研究８巻２号	1960年３月
田村芳朗	近代日蓮主義者の国家観	宗教研究33巻３輯	1960年３月
田村芳朗	法華経成立史を通してみた八品中心説	桂林学叢４号・『法華宗研究論集』（東方出版）	1963年５月・2012年９月
田村芳朗	成仏否定の諸論からみた日蓮教学	大崎学報122号	1967年７月
田村芳朗	日蓮の生涯と思想	『日本の思想４　日蓮集』（筑摩書房）	1969年11月
田村芳朗	日蓮聖人の生涯と思想（Ⅰ）・（Ⅱ）	法華56巻５・６号	1970年５・６月
田村芳朗	近代における日蓮主義と政治	日仏年報37号・『仏教と政治・経済』（平楽寺書店）	1972年３・９月
田村芳朗	近代日本の歩みと日蓮主義	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
田村芳朗	高山樗牛の日蓮観	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
田村芳朗	鎌倉新仏教と日蓮思想	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
田村芳朗	日蓮聖人と民衆仏教（Ⅰ）・（Ⅱ）	法華59巻３・４号	1973年３・４月
田村芳朗	日蓮信奉と法華経信仰	法華60巻10号	1974年10月
田村芳朗	天台本覚思想と日蓮教学	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
田村芳朗	日蓮における愛の弁証	『仏教思想１　愛』（平楽寺書店）	1975年６月
田村芳朗	道元・日蓮における生死観	『日本における生と死の思想－日本人の精神史入門』（有斐閣選書）	1977年２月
田村芳朗	日蓮上人	浅草寺仏教文化講座21集	1977年７月
田村芳朗	近代の日蓮信奉と法華信仰	『日本仏教のこころ』（有斐閣）	1977年９月
田村芳朗	代受苦－菩薩と苦－	『仏教思想５　苦』（平楽寺書店）	1980年８月
田村芳朗	日本の近代化にともなう日蓮思想－日蓮信奉の種々相－	理想581号	1981年10月
田村芳朗	田中智学と日蓮宗の近代化	歴史公論９巻11号	1983年11月
田村芳朗	法華経と日蓮聖人	佛専紀要１号	1984年３月
田村芳朗	下種論に関する諸問題	法華仏教研究創刊号	2009年12月
田村芳朗	人本尊と法本尊－人格崇拝と真理信仰－	法華仏教研究８号	2011年５月
多門顕正	教機時国鈔より考察する日蓮聖人の教判	妙塔学報４号	1991年９月
多門顕正	「妙法寺還旧証一本寺記」に見る妙法寺本末の真相	妙塔学報５号	1994年４月
田山方南	日蓮聖人自筆書状－佐渡妙宣寺蔵－	ミュージアム10号	1959年
田山方南	新指定の重要文化財　日蓮聖人自筆書状三巻	東京国立博物館研究誌101号	1959年８月
タラビーニ勝亮	ヨーロッパにおける日蓮宗の開教事情について－イタリア－	教化学研究３号	2012年３月
樽澤明清	宗祖大聖人一期の御化導と蒙古襲来について	法教学報23号	2016年８月
丹治正弘	日蓮と『宝物集』	法華仏教研究26号	2018年６月
丹治正弘	日法『聖人之御法門聴聞集』に見る後白河院説話について	法華仏教研究	2019年7月
丹治正弘	日蓮「一天四海」の用法と変容	法華仏教研究29号	2020年４月

丹治智義	元政上人の門下教育	大崎学報122号	1967年７月
丹治智義	別頭統紀に及ぼした艸山集の影響について	印仏研究16巻２号	1968年３月
丹治智義	破邪顕正記とその破書について	大崎学報125･126合併号	1971年７月
丹治智義	重須談所の教育史的考察	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
丹治智義	重須談所の人脈と教線－談所の教育史的研究－	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
丹治智義	重須談所の学頭　三位日順	日教研紀要30号	2003年３月
丹治智義	明治以降日興門流における分派の史的考察	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
丹治日遠	なぜ「方便品」と「寿量品」か	七〇一布教パンフレット〈39〉（日蓮本宗第三教区宗務所・第三教区総代連絡協議会）	2001年10月
丹治日遠	「災難はなぜ起こるのか」－立正安国論－	七〇一布教パンフレット〈59〉（日蓮本宗第三教区宗務所・第三教区総代連絡協議会）	2011年10月
但野正弘	水戸光圀寄進と伝えられる小湊誕生寺蔵の茶釜「法華堂」	『水戸史学の各論的研究』（慧文社）	2006年８月
丹野　郁	熊本市本妙寺所蔵の伝清正公着用南蛮服遺品と同市島田家所蔵の伝細川忠興公着用の鎧下に関する管見	フオクロア13巻２・３号	1975年７月
丹羽俊夫	賢治の詩と法華経	『宮沢賢治と法華経』（普通社）	1960年２月
H．チーリスク	慶長年間における博多のキリシタン	キリシタン研究19号	1979年３月
地見心澄	明治初期法華宗教団の変遷に関する一考察－日蓮宗勝劣派の動向を中心に－	桂林学叢22号	2011年３月
地見心澄	近代法華宗教学に関する一考察－明治32年本門法華宗宗制学科表について－	桂林学叢24号	2013年３月
地見心澄	近代法華宗の僧風教育に関する一考察－明治三十六年本門法華宗西黌「大改革」について－	桂林学叢25号	2014年３月
千々和　到	上行寺と上行寺周辺の中世資料	三浦古文化40号	1986年11月
千々和　到	遠寿院所蔵の起請文	総合修法研究１号	1992年12月
千野原靖方	所領経営と物流の変革	『千葉氏　室町・戦国編』（崙書房）	1997年10月
茶木稔郎	本圀寺の人々と霊明舎	歴史研究507号	2003年８月
崔　箕杓	『法華経』における授記の意義	法華文化研究38号	2012年３月
趙　明烈	宮沢賢治の作品に現れた法華思想	印仏研究51巻２号	2003年３月
池　麗梅	『法華玄義釈籤』の成立過程に関する一考察	印仏研究54巻１号	2005年12月
塚本観登	幕末の日蓮宗信徒－ジョンMジェームズ船長－（一）～（三）	法華100巻10～12号	2014年10～12月
塚本智秀	是好良薬	みのぶ109巻11号	2018年11月
塚本啓祥	欧米人の日蓮観－G.RenondeauとW.Kohlerの研究を中心として－	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
塚本啓祥	正法受持と日蓮の立場－法身観展開の一面－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
塚本啓祥	日蓮の教学的論理－文献的実証と体験的実証－	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
塚本啓祥	The Seven Parables of the Lotus Sutra	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
塚本啓祥	法華経の源泉とその編集の動機	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月

柘植秋畝	日蓮上人と覚如上人	仏教18巻５号	1902年
辻善之助	慶長十三年浄土日蓮宗論について	史学雑誌15編１号	1904年１月
辻善之助	織田信長と日蓮宗	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
辻善之助	安土宗論の真相	仏教史学１編１・３・５・６号・『日本仏教史之研究』（金港堂書籍）	1911年４～９月・1919年10月
辻善之助	慶長十三年浄土日蓮宗論について	『日本仏教史之研究』（金港堂書籍）	1919年10月
辻善之助	日蓮の元寇予言について	歴史地理37巻１号・法華8巻9号・法華仏教研究６号	1921年１・９月・2010年11月
辻善之助	足利時代に於ける日蓮宗の宮廷への接近	『日本仏教史之研究続編』（金港堂書籍）	1931年１月
辻　武寿	浄土宗の教義を破す②－法然の教義の誤謬－	講座教学研究７号	1986年10月
辻　能学	論本宗之宗義並相承	棲神７号	1917年７月
対馬美香	宮沢賢治の「文語詩」と「不軽の二十四字」	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
辻本鉄夫	日蓮宗	『日本仏教講座』（顕真学苑出版部）	1937年６月
津城寛文	国家改造と急進日蓮主義－北一輝を焦点に－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
津田　剛	鎌倉仏教への新しい視点	日蓮主義研究８号	1984年10月
津田　剛	鎌倉仏教の人間学－道元・親鸞・日蓮について－	日蓮主義研究９号	1985年６月
津田　剛	明治知識人の見た日蓮－内村鑑三と姉崎正治の場合－	日蓮主義研究10号	1986年６月
津田　剛	大正知識人と日蓮－宮沢賢治と石原莞爾の場合－	日蓮主義研究11号	1987年４月
津田　剛	大正時代と田中智学－運動の特徴とその意味について－	日蓮主義研究13号	1988年７月
津田歓貞	日蓮聖人の女性観	棲神19号	1933年12月
津田真道	三大秘法禀承事本門戒壇建立の唯一基準	立正（国体文化）770号	1987年５月
土倉　宏	安然撰『菩提心義抄』の五教思想に関する一考察－与奪の二論を中心に－	東洋学研究40号	2003年３月
土倉　宏	台密における円密一致思想・「伝法聖者闕略」について－安然・仁空の思想を中心に－	印仏研究54巻１号	2005年12月
土倉　宏	台密の一大円教について－円仁と安然を中心に－	印仏研究56巻１号	2007年12月
土倉　宏	日蓮における安然の問題	印仏研究61巻１号	2012年12月
土屋賢泰	房総における日蓮	歴史読本26巻９号	1981年７月
土屋賢泰	上総衆酒井氏と日蓮宗－日什門流（妙満寺派）の発展－	『東国の社会と文化』（梓出版社）	1985年４月
土屋浩三	重要法門の添え状について	法華仏教研究13号	2012年８月
土屋信裕	題目の信念	妙塔学報７号	2002年４月
土屋信裕	「信行要道義」所感	妙塔学報９号	2008年７月
土屋詮教	安土宗論	『日本宗教史』（早稲田大学出版部）	1907年５月
土屋詮教	日蓮宗の教義及伝布	『日本宗教史』（早稲田大学出版部）	1907年５月
筒井奈々	長谷川等伯が観た法華経の龍	宗教研究84巻４輯	2011年３月
都築友潤	常不軽菩薩行の実践－一布教師としての視点－	日蓮宗宗報232号	2007年７月
綱脇龍妙	日蓮宗学の現代的徹底単純化と人間礼拝	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
綱脇龍妙	教観双用法華経安心深敬讃講話	棲神29号	1953年９月

椿　正美	羅什訳『法華経』の語学的研究－接続詞“即”“則”“乃”“便”について－	身延山大学仏教学部紀要13号	2012年10月
椿　正美	『妙法蓮華経』の譬喩表現に関する一考察	身延論叢21号	2016年３月
椿　正美	「法華七喩」の表示で用いられる禁止否定の副詞	身延論叢23号	2018年３月
椿　正美	『妙法蓮華経』に於ける被動文の成立条件	身延論叢25号	2020年３月
坪井俊映	近世浄土教団の対日蓮、真宗の宗論について	浄土学研究紀要１集	1953年12月
局　照忍（良鳳）	高祖と開導の本尊観－上行の自覚と実証の角度から本門の本尊を考察する－	佛立研究学報10号	2001年10月
局　良鳳	高祖と開導の本尊観－日蓮聖人の上行菩薩実証の一考察－	佛立研究学報11号	2002年11月
局　良鳳	日蓮聖人の弘通展開－領家の尼と東條景信との土地訴訟問題の系年についての考察－	佛立研究学報13号	2004年11月
局　良鳳	懐中御本尊についての一考察	佛立研究学報15号	2006年11月
局　良鳳	御妙判図解化の試み	佛立研究学報16号	2007年11月
局　良鳳	日蓮聖人の行者観の一考察－「一代五時鶏図」の進化と「五味主」への昇華より－	佛専紀要19号	2007年12月
局　良鳳	「門祖日隆聖人の弘通観」の一考察	佛立研究学報21号	2012年11月
局　良鳳	門祖日隆聖人の弘通観についての一考察	『久遠の水脈』（佛立研究所）	2013年４月
爪田一寿	善導と国家	印仏研究54巻１号	2005年12月
都守基一	日蓮聖人遺文にみられる「無常」の用例について	日教研紀要12号	1985年２月
都守基一	日蓮聖人の霊山往詣信仰について－佐渡期の遺文にみられる説示を中心として－	日教研紀要13号	1986年２月
都守基一	日蓮聖人の霊山往詣論についての一考察	棲神58号	1986年３月
都守基一	日蓮聖人遺文にみられる霊山往詣の説示	仏教学論集18号（立正大学大学院仏教学研究会）	1986年３月
都守基一	霊山往詣について	日教研紀要14号	1987年３月
都守基一	霊山浄土信仰の系譜	日教研紀要15号	1988年３月
都守基一	日蓮聖人における仏の加護について（一）・（二）	日教研紀要18・19号	1991年３月・1992年３月
都守基一	日蓮聖人における見仏について	大学院年報10号（立正大学大学院文学研究科）・日教研紀要20号	1993年２・３月
都守基一	《研究ノート》新発見日蓮聖人真蹟断簡についての覚書	日教研紀要24号	1997年３月
都守基一・佐々博史	〈史料紹介〉（24）天台四教五時名目 下　（日向筆　身延文庫所蔵）	日教研紀要25号	1998年３月
都守基一	『法華取要抄』の草案について	大崎学報154号	1998年３月
都守基一	〈史料紹介〉（25）観心本尊鈔見聞 一冊　（日住談、日健記　身延文庫所蔵）	日教研紀要26号	1999年３月
都守基一	〈資料紹介〉島地大等書状（横浜市名瀬妙法寺所蔵）	日教研紀要26号	1999年３月
都守基一	『法華取要抄』の成立	『鎌倉仏教の様相』（吉川弘文館）	1999年３月
都守基一	真如院日住『観心本尊鈔見聞』の一考察	日教研紀要26号	1999年３月
都守基一	『統抄』考－日蓮聖人遺文注釈史の一断面－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
都守基一	日奥自筆の養珠院宛書状をめぐって－不受不施論争史の一側面－	日教研紀要30号	2003年３月
都守基一	日蓮聖人書入『秘蔵宝鑰』古写本の影印と解題	大崎学報159号	2003年３月
都守基一	再興なった修性院の諸尊像－胎内文書にみる近世大名家の法華信仰－	法華90巻１号	2004年１月

都守基一	〈史料紹介〉（31）理契記　（慈光院日航著　立正大学図書館所蔵）	日教研紀要33号	2006年３月
都守基一	『理契記』解題	日教研紀要33号	2006年３月
都守基一	〈史料紹介〉（32）法華問答正義抄第二巻　（日全著　立正大学日蓮教学研究所所蔵）	日教研紀要34号	2007年３月
都守基一	日蓮聖人遺文『善無畏三蔵鈔』再考	日蓮仏教研究創刊号	2007年３月
都守基一	『伝燈鈔』と『永亨法難』覚書	『平成19年度京都本法寺宝物虫払い出展目録』（日親上人讃仰会）	2007年８月
都守基一	中山日祐著『立正安国論私見聞』の一考察	日蓮仏教研究２号	2008年３月
都守基一	大阪正法寺寺宝拝観記	『平成20年度京都本法寺宝物虫払い出展目録』（日親上人讃仰会）	2008年８月
都守基一	宝物解題　『酒天童子』絵巻	『平成20年度京都本法寺宝物虫払い出展目録』（日親上人讃仰会）	2008年８月
都守基一	慶長法難をめぐる日蓮教団諸師の動向	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
都守基一	本国寺日円『立正安国論私見聞』の一考察	日蓮仏教研究３号	2009年３月
都守基一	功徳院日通上人事蹟考	『平成21年度京都本法寺宝物虫払い出展目録』（日親上人讃仰会）	2009年８月
都守基一	寂照院日乾『立正安国論私』の一考察	日蓮仏教研究４号	2010年３月
都守基一	日親上人自筆の天台口伝法門	平成23年度京都本法寺宝物研究	2012年３月
都守基一	日蓮聖人真蹟断片に関する覚書・（二）	日蓮仏教研究５・9号	2013年３月・2018年3月
都守基一	近世日蓮宗の法類に関する一事例－付、本満寺所蔵「嘉永年間松前法華寺後住職一件文書」の翻刻－	日蓮仏教研究６号	2014年３月
都守基一	〈史料紹介〉（39）妙法弘行本迹問答抄（日伝著　立正大学情報メディアセンター所蔵）	日教研紀要41号	2014年３月
都守基一	『立正安国論』の再確認	法華仏教研究18号	2014年５月
都守基一	日蓮図顕大曼荼羅の考証	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
都守基一	宗論と宗義論争	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
都守基一	日昭門流日伝著『妙法弘行本迹問答抄』の諸本対照	日蓮仏教研究８号	2016年３月
都守基一	日印上人御筆朗印談合記　本迹体一抄	法華学報別冊25号	2018年１月
都守基一	茂原日海『末法行儀相伝抄見聞（顕底鈔見聞）』について	日蓮仏教研究9号	2018年３月
都守基一	茂原日海『初心行者位見聞』について	興風30号	2018年12月
都守基一	〈史料紹介〉（４４）本迹問答（藻原日海著　立正大学図書館所蔵）	日教研紀要46号	2019年３月
都守基一	藻原日海『己証聚類集』について	日蓮仏教研究10号	2019年３月
都守基一	〈講演録〉多古地域の千葉氏と日蓮宗	日蓮仏教研究11号	2020年３月
都守泰一	霊山往詣の信仰に就て	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
鶴岡雅代	日蓮聖人の歴史認識－承久の乱の論評を中心に－	日教研紀要21号	1994年３月
鶴岡雅代	日蓮聖人と蒙古襲来－その教学的意義を視点として－	日教研紀要22号	1995年３月
鶴岡雅代	慈円の歴史認識について	日教研紀要23号	1996年３月
鶴岡雅代	日蓮聖人における歴史叙述の一考察－慈円との比較を通して－	仏教学論集20号（立正大学大学院仏教学研究会）	1996年３月
鶴岡雅代	日蓮聖人の百王思想について－慈円との比較－	日教研紀要24号	1997年３月
鶴岡雅代	日蓮聖人の国王観について－「過去世の功徳」の検討－	日教研紀要25号	1998年３月

敦賀明信	房州保田日要・日我の教学について	法教学報23号	2016年８月
寺井良宣	真迢『破邪顕正記』の日蓮宗批判とその真意	天台学報49号	2007年９月
寺井良宣	真迢の持戒念仏観と『行者用心集』	天台学報50号	2009年11月
寺井良宣	江戸初期における念仏と法華をめぐる論争の特色－真迢の『破邪顕正記』をめぐる論争を中心に－	法華仏教研究７号	2011年２月
寺井良宣	江戸初期における天台の念仏聖・真迢にみる密教観の特色－日蓮宗学僧との論争のなかでの台密観－	叡山学院研究紀要33号	2011年３月
寺尾英智	池上・比企谷両貫主の上総国巡説について	日教研紀要８号	1981年３月
寺尾英智	中山法華経寺本末小考－寛永・天明の末寺帳について－	日教研紀要９号	1982年３月
寺尾英智	『本尊聖教録』についての書誌的覚書	日教研紀要10号	1983年３月
寺尾英智	『本尊聖教録』の書誌学的検討	日教研紀要11号	1984年３月
寺尾英智	中山法華経寺における真蹟遺文の伝来過程について	日教研紀要12号	1985年２月
寺尾英智	池上本門寺蔵御真蹟の相承	『池上本門寺の御真蹟』（池上本門寺）	1985年10月
寺尾英智	日蓮真蹟遺文の伝来－形態の変化について－	印仏研究34巻２号	1986年３月
寺尾英智	日蓮聖人自筆書状の料紙使用法について	棲神58号	1986年３月
寺尾英智	日蓮聖人真跡遺文の断簡化について	宗教研究59巻４輯	1986年３月
寺尾英智	千葉県夷隅郡夷隅町弥正部落における題目講について	コロス31号（常民文化研究会）	1986年11月
寺尾英智	中山法華経寺蔵『叡山大師伝』及び紙背文書	古文書研究26号	1986年12月
寺尾英智	日蓮真筆『観心本尊抄』の形態について	大学院年報４号（立正大学大学院文学研究科）	1987年２月
寺尾英智	日蓮真筆遺文伝承の意義	宗教研究60巻４輯	1987年３月
寺尾英智	日蓮聖人の曼荼羅本尊に関する一試論－名古屋聖運寺蔵弘安元年曼荼羅本尊を中心として－	大崎学報144号	1988年３月
寺尾英智	『上野郷主等御返事』の形木について	御遺文研究20号	1989年11月
寺尾英智	『上野郷主等御返事』の真筆と系年について	棲神62号	1990年３月
寺尾英智	江戸時代初期における日蓮聖人真筆遺文への関心－日養の『録内御書』真筆校合について－	印仏研究38巻２号	1990年３月
寺尾英智	中山法華経寺旧蔵の日蓮聖人真筆曼荼羅本尊－日等筆臨写本について－	仏教学論集19号（立正大学大学院仏教学研究会）	1990年３月
寺尾英智	中世における日蓮遺文の写本化について－大石寺所蔵日興写本の検討－	宗教研究64巻４輯	1991年３月
寺尾英智	日養の『録内御書』真蹟校合について－江戸時代における日蓮聖人真蹟遺文の伝承と研究－	『天台思想と東アジア文化の研究』（山喜房佛書林）	1991年12月
寺尾英智	日蓮聖人の御真蹟（一）	法華78巻１号	1992年１月
寺尾英智	史料紹介　誕生寺蔵「日蓮坐像」胎内納入文書について	千葉県の歴史42・43号	1992年３月
寺尾英智	『延山録外』収録の『撰時抄』異本をめぐって	日教研紀要20号	1993年３月
寺尾英智	日乾の日蓮真蹟書写について	印仏研究41巻２号	1993年３月
寺尾英智	日蓮聖人遺文『別当御房御返事』の真蹟について	『法華経研究XII　法華経の受容と展開』（平楽寺書店）	1993年10月
寺尾英智	京都妙顕寺における日蓮真蹟の伝来について	印仏研究42巻２号	1994年３月
寺尾英智	日蓮真蹟曼荼羅に施された装飾について	印仏研究43巻１号	1994年12月
寺尾英智	日蓮遺文の日興筆写本の性格について	大崎学報151号	1995年３月
寺尾英智	日蓮遺文『善無畏鈔』の真蹟について	日教研紀要23号	1996年３月
寺尾英智	日蓮遺文の書式について－日付に年号が記された書状小考－	印仏研究44巻２号	1996年３月

寺尾英智	日蓮聖人真蹟の形態をめぐる問題点－『神国王御書』について－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
寺尾英智	古地図は語る－江戸時代の小湊誕生寺－	正法71号	1997年９月
寺尾英智	日蓮『一代五時図』の身延山真蹟曽存本－京都本満寺所蔵の日乾筆真蹟臨写本について－	身延論叢３号	1998年３月
寺尾英智	日蓮遺文『諫暁八幡抄』の異本について	印仏研究46巻２号	1998年３月
寺尾英智	日蓮聖人の御真蹟を護る	正法76号	1999年１月
寺尾英智	日蓮遺文『諫暁八幡抄』の曽存真蹟	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
寺尾英智	日朝上人の弘経－開山・歴世・改宗寺院－	『行学院日朝上人』（大東出版社）	1999年６月
寺尾英智	京都妙顕寺所蔵の日蓮真蹟－『強仁状御返事』『三八教』『八宗違目鈔』について－	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
寺尾英智	日蓮真蹟書状における料紙について	身延山大学仏教学部紀要創刊号	2001年10月
寺尾英智	夷隅川流域における日蓮宗の展開	『千葉県夷隅郡夷隅町　大野城跡発掘調査報告書』（夷隅町教育委員会）	2002年３月
寺尾英智	小湊誕生寺の棟札	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
寺尾英智	〈史料紹介〉江戸時代の日蓮真蹟鑑定記録－日等『蓮祖御筆真偽拝見記』（上）－	身延山大学仏教学部紀要２号	2002年10月
寺尾英智	日蓮書写の覚鑁『五輪九字明秘密釈』について－日蓮伝の検討－	『鎌倉仏教の思想と文化』（吉川弘文館）	2002年12月
寺尾英智	中世日蓮宗寺院における造像活動について－茂原藻原寺の場合－	千葉県史研究11号別冊	2003年３月
寺尾英智	日蓮遺文の書式－日付に年号が記される書状小考－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
寺尾英智	日蓮の鎌倉進出の時期をめぐって	宗教研究76巻４輯	2003年３月
寺尾英智	日蓮聖人の御真蹟	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録13号	2003年３月
寺尾英智	情報伝達と門弟創出	『法華の行者　日蓮』（吉川弘文館）	2004年１月
寺尾英智	室戸市中道寺所蔵の伝日蓮真蹟について	高知県立歴史民俗資料館研究紀要13号	2004年３月
寺尾英智	勝浦妙覚寺の日蓮聖人像	『房総及房総人』71巻８号（房総社）	2004年８月
寺尾英智	日親の生涯－伝道の旅にいきた導師－	『日本の名僧14　反骨の導師 日親・日奥』（吉川弘文館）	2004年９月
寺尾英智	日蓮宗の展開	『夷隅町史　通史編』（夷隅町）	2004年12月
寺尾英智	勝浦市妙覚寺所蔵「上総国興津村広栄山妙覚寺継図写」	身延論叢10号	2005年３月
寺尾英智	日蓮聖人と門弟教育	みのぶ96巻４号	2005年４月
寺尾英智	日蓮聖人の生涯	『仏教の教え－釈尊と日蓮聖人－』（春秋社）	2005年４月
寺尾英智	日朝上人と論議講会	みのぶ96巻５号	2005年５月
寺尾英智	日朝上人の講説と聞書	みのぶ96巻６号	2005年６月
寺尾英智	中世日蓮宗における談義と聖教	宗教研究79巻４輯	2006年３月
寺尾英智	『立正安国論』執筆と一切経閲読（岩本入蔵750年）	正法108号	2007年１月
寺尾英智	日蓮遺文『日妙聖人御書』の古写本と真蹟－身延文庫所蔵写本の紹介－	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
寺尾英智	中世日蓮教団における葬送について	宗教研究80巻４輯	2007年３月

寺尾英智	明治期における法華経の版本－日蓮宗大教院版について－	法華文化研究33号	2007年３月
寺尾英智	西谷檀林関係資料（二）	『知恩報恩－身延山学園四五〇年誌－』（身延山大学）	2007年４月
寺尾英智	善学院日鏡上人資料	『知恩報恩－身延山学園四五〇年誌－』（身延山大学）	2007年４月
寺尾英智	日蓮聖人から学室へ	『知恩報恩－身延山学園四五〇年誌－』（身延山大学）	2007年４月
寺尾英智	行学院日朝の活動－身延入山以前を中心に－	印仏研究56巻１号	2007年12月
寺尾英智	熱狂的な日蓮信仰はいかにして起こったか	『週間朝日ビジュアルシリーズ　仏教新発見25　久遠寺』（朝日新聞社）	2007年12月
寺尾英智	行学院日朝と身延山久遠寺－住持の隠居と継職をめぐって－	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
寺尾英智	行学院日朝の活動について	宗教研究81巻４輯	2008年３月
寺尾英智	法華町衆と『立正安国論』	日蓮宗勧学院報11号	2008年11月
寺尾英智	新潟県本成寺所蔵の新出日蓮曼荼羅本尊について	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
寺尾英智	行学院日朝関係の聖教について	印仏研究57巻２号	2009年３月
寺尾英智	日蓮聖人真蹟の護持と聖教殿の建設	法華95巻４号	2009年４月
寺尾英智	中世日蓮宗における出家受戒について	日仏年報74号・『戒律と倫理』（平楽寺書店）	2009年７月
寺尾英智	天明大火後の本法寺復興に関する一資料－日道の墨書を有する法華経－	『平成21年度京都本法寺宝物虫払い出展目録』（日親上人讃仰会）	2009年８月
寺尾英智	鎌倉の日蓮をめぐる三つの日付	『鎌倉の日蓮聖人』（神奈川県立歴史博物館）	2009年10月
寺尾英智	身延山久遠寺の伽藍変遷－五重塔建立まで－	『宝塔涌現』（身延山五重塔復元建立奉賛会）	2009年12月
寺尾英智	行学院日朝の蔵書形成について	印仏研究58巻２号	2010年３月
寺尾英智	日蓮聖人の法難と法難会	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録20号	2010年３月
寺尾英智	日蓮真蹟書状における料紙について	法華仏教研究６号	2010年11月
寺尾英智	史料紹介　茂原市藻原寺所蔵『当家勤行事』－中世日蓮宗における法式の資料－	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
寺尾英知	日蓮の法難をめぐる認識	宗教研究84巻４輯	2011年３月
寺尾英智	行学院日朝の法華経談義書について	印仏研究60巻１号	2011年12月
寺尾英智	茂原市藻原寺所蔵『金綱集』紙背文書について	『中世房総と東国社会　中世東国論４』（岩田書院）	2012年３月
寺尾英智	曼荼羅本尊の伝来	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』１巻（同朋舎メディアプラン）	2012年６月
寺尾英智	曼荼羅本尊の系譜	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』１巻（同朋舎メディアプラン）	2012年６月
寺尾英智	苦難に打ち克つ－日親上人と日奥上人－	正法130号	2012年７月
寺尾英智	日蓮聖人の書状作法	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』２巻（同朋舎メディアプラン）	2012年12月
寺尾英智	日蓮聖人書状の花押	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』２巻（同朋舎メディアプラン）	2012年12月
寺尾英智	建学期のあゆみ	『立正大学の百四十年』（立正大学学園）	2012年12月

寺尾英智	〈史料紹介〉茂原市藻原寺所蔵『出家法則』『受持之法則』－中世日蓮宗における出家受戒の史料－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
寺尾英智	行学院日朝の法門相伝書について	印仏研究61巻２号	2013年３月
寺尾英智	新出の白蓮日興書状	日蓮仏教研究５号	2013年３月
寺尾英智	可観院日延に関する覚書	日教研紀要40号	2013年３月
寺尾英智	〈史料紹介〉身延山久遠寺所蔵『宗祖報恩講法則』『宗祖御影法則』－中世日蓮宗における祖師法会の資料－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
寺尾英智	身延山久遠寺の伽藍変容（一）～（五）	法華100巻７～12号	2014年７～12月
寺尾英智	誕生寺と片海の風光	正法139号	2014年９月
寺尾英智	〈史料紹介〉身延山久遠寺所蔵『大黒講法則』『御祈禱開白結願作法』－中世日蓮宗における祈願法会の資料－	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
寺尾英智	諸門流先師の曼荼羅本尊について	興風26号	2014年12月
寺尾英智	〈史料紹介〉鴨川市誕生寺所蔵「上総国広栄山妙覚寺系図文書事」	法華文化研究　41号	2015年３月
寺尾英智	歴史散策「上総大多喜と本多氏」千葉県大多喜町　本山妙福寺	正法147号	2016年９月
寺尾英智	中世日蓮宗における本尊の造像	印仏研究65巻１号	2016年12月
寺尾英智	歴史散策「七面山の鍵取り」山梨県早川町　長徳山妙福寺	正法148号	2017年１月
寺尾英智	天妙国寺所蔵「絹本着色　宝塔絵曼荼羅」の仏教史的考察	平成28年度品川区文化財調査報告書	2017年３月
寺尾英智	歴史散策「五十座説法発祥の地」千葉県勝浦市長寿寺本行寺	正法150号	2017年７月
寺尾英智	天災は人災なり	正法153号	2018年３月
寺尾英智	歴史散策「日像上人の布教と法難」鶏冠山南真経寺	正法153号	2018年３月
寺尾英智	鴨川市誕生寺所蔵の版木	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
寺尾英智	新発見の日蓮真蹟『下山御消息』断片について	日教研紀要45号	2018年３月
寺尾英智	歴史散策「龍口法難と牡丹餅寺」慧雲山常栄寺	正法155号	2018年９月
寺尾英智	日蓮宗不受布施派祖日奥の花押とその変遷	日蓮仏教研究10号	2019年３月
寺尾英智	井桁に橘紋覚書	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
寺尾英智	日蓮聖人降誕の伝記と伝説	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨29号	2019年３月
寺尾英智	Traces of Nichiren in Early Modern Kamakura	The Rissho International Journal of Academic Research in Culture and Society,3	2020年３月
寺尾英智	故郷の海辺を一望する誕生寺	正法162号	2020年７月
寺尾與三	立正安国の大献（一）・（二）	法華２巻２・３号	1915年２・３月
寺崎修一	日蓮の念仏排撃論	文化２巻８号	1935年８月
寺沢智了	予言者アモスと日蓮聖人	法華21・22号	1916年１・２月
寺沢智了	宗教史上に於ける日蓮聖人	大崎学報59号	1921年２月
寺沢外生	美濃に於ける法華弘通の跡	法華24巻７号	1937年７月
寺田喜朗	高山樗牛と姉崎嘲風の日蓮論－明治期アカデミシャンの日蓮理解－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
土井照美	庚申信仰の石造物－特に成田市を中心として－	大学院年報24号（立正大学大学院文学研究科）	2007年３月

東羅法淳	大聖人本仏義について－正宗と他門の違いを検討しながら－	法教学報13号	2006年８月
外川昌彦	藤井日達の仏教アジア主義とマハトマ・ガンディーの近代文明批判	宗教研究86巻４輯	2013年３月
富木堯広	日蓮聖人の法華経観	法華７巻１号・大崎学報59号	1920年１・２月
時下米太郎	御遺文から見た日蓮聖人	大法輪26巻12号	1959年12月
時下米太郎	御義口伝と御講聞書の重勝義（上）・（下）	法華49巻10・11号	1963年10・11月
釈舎幸紀	恩－倫理的アプローチ－親鸞・道元と日蓮とを中心として－	高田短期大学紀要10号	1992年３月
徳田幸雄	宗教的人間理解の試み　高山樗牛を事例として	東北大学文学研究科研究年報52号	2003年３月
徳永前啓	明治・大正期における日蓮宗の動向－松森霊運の行動を中心として－	日教研紀要37号	2010年３月
徳永前啓	日蓮宗の海外進出における日清・日露戦争との関係－特に朝鮮への進出を中心として－	日教研紀要38号	2011年３月
徳永前啓	明治・大正期における日蓮宗と皇室について－村雲日栄と松森霊運の行動を中心として－	仏教学論集28号（立正大学大学院仏教学研究会）	2011年３月
徳永前啓	江戸時代における教団統制の一考察－触頭制度を中心として－	日教研紀要39号	2012年３月
徳永前啓・桑名法晃・深谷恵子・岩渕未紀子	《史料紹介》尊重院日億著『億師年譜』（佐賀県松尾山光勝寺所蔵）	仏教学論集29号（立正大学大学院仏教学研究会）	2012年３月
徳永前啓	近世の日蓮教団統制に関する一考察－触頭制度を中心に－	印仏研究61巻２号	2013年３月
徳永前啓・桑名法晃・神田大輝・戸田　博	《史料紹介》幸円院日徳著『中山と両寺一寺論』（佐賀県松尾山光勝寺所蔵）	仏教学論集30号（立正大学大学院仏教学研究会）	2013年３月
徳永前啓	江戸時代の末寺統制に関する一考察－池上本門寺を中心として－	日教研紀要40号	2013年３月
徳永前啓	近世日蓮教団における末寺統制－京都本満寺を中心として－	日教研紀要41号	2014年３月
徳永前道	日蓮聖人における法華色読の一考察－佐渡流罪以前における受難の経文を中心として－	日教研紀要45号	2018年３月
徳永前道	日蓮聖人の伝教大師観の一考察－法華経の行者を中心として－	日教研紀要46号	2019年３月
戸頃重基	仏誕問題に関する日蓮聖人の教学の立場（上）・（下）	法華20巻11号・21巻１号	1933年11月・1934年１月
戸頃重基	山川智応論	立正文化５号	1934年８月
戸頃重基	日蓮	『現代宗教講座』１巻（創文社）	1954年10月
戸頃重基	親鸞・道元と日蓮聖人の比較対照（一）・（二）	法華41巻６号・42巻１号	1955年４・６月
戸頃重基	樗牛と鑑三の対決（上）・（下）	法華42巻３・４号	1955年９・11月
戸頃重基	鎌倉仏教思想論－親鸞・道元・日蓮の倫理思想的考察－	北陸史学５号	1956年５月
戸頃重基	娑婆即寂光と霊山往詣論（一）・（二）	法華44巻１・2･3合併号	1957年８・11月
戸頃重基	日蓮の宗教と天皇制ナショナリズム	『講座近代仏教』５巻（法蔵館）	1961年９月
戸頃重基	日蓮聖人に関する理解と誤解の岐路（一）～（三）	法華53巻11号・54巻１・３号	1967年11月・1968年１・３月
戸頃重基	近代日蓮主義の開化とそのゆくえ	あそか84号	1968年11月

戸頃重基	日蓮聖人における法本尊論の正統性	法華54巻11･12合併号	1968年11月
戸頃重基	日蓮のことば	大法輪37巻１号	1970年１月
戸頃重基	日蓮の国家観	歴史と地理69号・『日本史の研究』（ミネルヴァ書房）	1970年６月
戸頃重基	折伏における否定の論理の本質	『日本思想大系14　日蓮』（岩波書店）	1970年10月
戸頃重基	民の子の自覚形成と展開	『日本思想大系14　日蓮』（岩波書店）	1970年10月
戸頃重基	テロと日蓮主義の関係－北一輝・大川周明・井上日召－	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
戸頃重基	日蓮の国家観－とくに法国相関の両義性について－	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
戸頃重基	現代における論争－日蓮の平和思想について－	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
戸頃重基	日蓮の色心不二論への比較哲学的視角	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
戸頃重基	伝教大師最澄の日蓮教学における地位	『伝教大師研究』（早稲田大学出版部）	1973年６月
戸頃重基	鎌倉仏教における天皇制－親鸞・道元・日蓮の天皇観とその批判－	『天皇制と日本宗教』（伝統と現代社）	1973年10月
戸頃重基	日蓮の宗教哲学－業の必然と意志の自由－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
戸頃重基	法華経と鎌倉仏教－親鸞・道元・日蓮の法華受容の仕方と比較について－	東洋学術研究14巻４号	1975年７月
戸頃重基	日蓮の宗教への社会科学的視座	『宗教社会学とその周辺』（日新出版）	1975年９月
戸頃重基	日蓮における変革の行動と思想－国主諫暁から易姓革命論へ－	『変革期と法華経』（東洋哲学研究所）	1976年２月
戸頃重基	日蓮と日蓮宗－日蓮における法華経の日本的受容－	『日本思想史講座２　中世の思想１』（雄山閣出版）	1976年４月
戸頃重基	親鸞・日蓮における聖と俗－『歎異抄』と『開目抄』の比較思想史的考察－	『本願寺教団の危機』（白藤書房）	1976年11月
戸頃重基	日蓮の密教－密教の日蓮の思想におよぼした影響について－	『講座密教２－密教の歴史－』（春秋社）	1977年３月
戸田　博（教敞）	田中智学の在家主義仏教運動について－還俗を中心に－	日教研紀要40号	2013年３月
戸田　博（教敞）	田中智学の日蓮宗門史研究に関する一考察	日教研紀要41号	2014年３月
戸田教敞	田中智学と日蓮宗－還俗以後の活動を中心に－	日教研紀要42号	2015年３月
戸田教敞	明治後期以降に見られる田中智学と日蓮宗の関係改善について	仏教学論集31･32合併号（立正大学大学院仏教学研究会）	2015年３月
戸田教敞	田中智学の在家仏教論について	日教研紀要43号	2016年３月
戸田教敞	〈書評〉西山茂編『近現代の法華運動と在家教団（シリーズ日蓮４）』	近代仏教23号	2016年５月
戸田教敞	石橋湛山にみる近代仏教の特質－在家仏教と日蓮主義－・（改稿版）	現代宗教研究51号・石橋湛山研究創刊号	2017年３月・2018年３月
戸田教敞	〈書評〉石村柳三著『石橋湛山の慈悲精神と世界平和』	自由思想148号	2018年３月
戸田教敞	〈書評〉西山茂『近現代日本の法華運動』	近代仏教25号	2018年５月

戸田教敞	中濃教篤の業績と資料概要	『戦後日本の宗教者平和運動のトランスナショナル・ヒストリー研究（科研費報告書）』（佛教大学社会学部大谷研究室）	2019年３月
戸田教敞	近代日蓮主義者の神等観－田中智学を中心に－	印仏研究67巻２号	2019年３月
戸田教敞	石橋湛山と日蓮主義者の交流－「山川智応書簡」を資料として－	大学院年報（立正大学大学院文学研究科）	2019年３月
戸田教敞	田中智学の佐渡始顕本尊中心観について	大崎学報175号	2019年３月
戸田教敞	『妙宗式目講義録』にみる田中智学の学的態度	日教研紀要46号	2019年３月
戸田教敞	中濃教篤師の業績と資料概要（講演録）	現代宗教研究54号	2020年３月
戸田教敞	田中智学の日蓮教学史受容について	印仏研究68巻２号	2020年３月
戸田教敞	近代自由主義者の日蓮観－石橋湛山を中心に－	印仏研究69巻１号	2020年12月
戸田善育	荒行－肉体の限界に挑む－	仏教17号	1991年10月
戸田日晨	日蓮宗の修法について（上）・（下）	法華仏教研究15・16号	2013年４・９月
鳥羽重宏	天照大神の像容の変遷について－女体像・男体像から雨宝童子像にいたる図像学－	神道研究所紀要13輯	1997年３月
富川玄快	日蓮聖人の日本精神	『精神立国高僧法話』（春秋社）	1939年
富田海音	開目抄と教育勅語	大崎学報９輯	1908年12月
富田海音	日蓮宗教義大意	『第１回布教講習録』１輯	1918年
富高行保	日本山妙法寺の中国大陸布教	『講座日本近代と仏教６　戦時下の仏教』（国書刊行会）	1977年１月
富谷旭霑	広蔵院日辰	妙宗９巻45・47号・10巻１～３号	1906年
富谷旭霑	大夫阿闍梨日尊	妙宗11巻２～４・６号	1908年２～４・６月
富谷旭霑	本尊図式考	日宗新報1025～1027号	1908年３・4月
富谷旭霑	熱原法難史談	日宗新報1072～1077号	1909年７～９月
富谷旭霑	小栗栖檀林	日宗新報1084・1085号	1909年11月
富谷旭霑	富城殿母子に就て	日宗新報1089号	1910年１月
富谷旭霑	本化血脈相承論	日宗新報1105・1107号	1910年６・７月
富谷旭霑	聖上足と駿河国	日宗新報1120号	1910年11月
富谷旭霑	重須大学頭日澄	大崎学報22号	1912年５月
富谷日震	本尊鈔興本対照記	大崎学報28号	1913年６月
富谷日震	高祖御所立の本尊に就きて	大崎学報70号	1926年12月
豊島正典	日蓮宗及び日蓮正宗本尊論批判	隆門論叢１輯	1960年10月
豊島正典	総名南無妙法蓮華経と一念三千の関係について	桂林学叢２号	1961年４月
豊島正典	私新抄に説かれた日隆聖人の本尊論について	桂林学叢４号	1963年５月
豊島正典	開目抄研究ノート	桂林学叢５号・『法華宗研究論集』（東方出版）	1965年７月・2012年９月
豊島正典	日隆聖人の要品観	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
豊田　武	都市における惣的結合の発展－特に天文の法華一揆を中心として－	史林41巻６号	1958年11月
内藤善之	北魏期における火焔光背について	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
内藤潮洲	誕生寺五十八世智玄院日諦上人について－人格と信行－	現代宗教研究22号	1988年３月
内藤潮洲	池上永寿院開基戸川逵安一門の研究と不受不施事件	棲神62号	1990年３月
内藤潮洲	房総里見家末裔の法華改宗と里見家改易の裏面史	大崎学報148号	1992年３月

中井久美子	女人成仏研究の諸問題について－提婆達多品の龍女成仏を中心に－	仏教学論集29号（立正大学大学院仏教学研究会）	2012年３月
永井かよ子	妙本寺蔵『比企谷由緒下書』	鎌倉59号	1989年１月
永井日揮	本門法華宗	『日本仏教基礎講座７　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
永井規男	京都の浄土系および日蓮系寺院の建築	仏教芸術170号	1987年１月
長井弁順	霊山浄土に就て	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
長井弁順	本門戒壇の性格	棲神29号	1953年９月
長井弁順	三秘の序列に就て	棲神43号	1971年２月
中井本勝	吉蔵による二諦説の理解について－『三論玄義』における所説を中心として－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
永井雄忠	本門戒について－戒体義を中心に－	法教学報３号	1995年６月
中江克己	幕府爛熟期の女たち	歴史読本49巻２号	2004年１月
永栄義親	寂日房日華師・寂日房日家師について	日蓮正宗教学研鑽所紀要創刊号	2014年４月
永栄義親	日蓮大聖人の歩かれた道考	日蓮正宗教学研鑽所紀要４号	2017年10月
中尾　堯	安土宗論の歴史的意義	立正史学18号	1955年12月
中尾　堯	中世法花宗の弘通所と僧房	立正史学20号	1957年６月
中尾　堯	安土宗論の史的意義	日本歴史112号	1957年10月
中尾　堯	山門の法華教団攻撃の一考察	立正史学21･22合併号	1958年２月
中尾　堯	日什門流分立の一考察－中山法華教団の分張－	立正史学21･22合併号	1958年２月
中尾　堯	日親と千葉氏	歴史教育６巻８号・立正史学23号	1958年８月・1959年１月
中尾　堯	肥前における日親の教団形成－中世法華教団成立史の一問題－	立正大学文学部論叢10号	1959年１月
中尾　堯	中世における中山法華経寺教団の形成－武州六浦上行寺の成立をめぐって－	立正大学文学部論叢12号	1960年２月
中尾　堯	中世における中山法華経寺教団の展開	大崎学報112号・『史学論文集』（立正大学史学会）	1960年12月・1961年10月
中尾　堯	日蓮宗	仏教史学研究９巻3･4合併号	1961年10月
中尾　堯	中世日蓮宗末寺寺院の成立とその意義－中山法華経寺末寺妙行寺をめぐって－	日本仏教13号	1962年５月
中尾　堯	富士川流域における寺院史料調査報告（一）・（二）	立正大学文学部論叢16・19号	1963年１月・1964年６月
中尾　堯	下総千田庄における宗教関係の展開（一）・（二）	金沢文庫研究108・109号	1965年１・２月
中尾　堯	静岡県における日蓮史料調査報告	立正大学文学部論叢22号	1965年６月
中尾　堯	破門僧・日親	日本歴史207号	1965年８月
中尾　堯	山梨県における日蓮宗史料調査報告	大崎学報121号	1966年７月
中尾　堯	室町時代における日蓮宗寺院組織の構成	『封建・近代における鎌倉仏教の展開』（法蔵館）	1967年６月
中尾　堯	中世日蓮宗における組織と伝道	『日本宗教史研究１集－組織と伝道－』（法蔵館）	1967年７月
中尾　堯	日蓮と葬祭	歴史教育15巻８号	1967年８月
中尾　堯	初期日蓮宗の発表	古事類苑月報29号	1969年８月
中尾　堯	下総における日蓮の周辺	『日本における社会と宗教』（吉川弘文館）	1969年12月
中尾　堯	日蓮宗と現世利益	『大蔵選書５　日本宗教の現世利益』（大蔵出版）	1970年11月
中尾　堯	日親	歴史と地理74号	1971年８月
中尾　堯	本阿弥光悦の信仰生活	正法創刊号	1972年１月

中尾　堯	東国における日蓮宗の発展	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
中尾　堯	日蓮宗の発展と法華一揆	『アジア仏教史日本編』Ⅵ（佼成出版社）	1972年９月
中尾　堯	新発見の日蓮上人書状について	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
中尾　堯	日親における謗法の論理－政治と宗教の対決をめぐって－	『日本における政治と宗教』（吉川弘文館）	1974年11月
中尾　堯	関東日蓮教団の展開－地方寺院の成立と役割－	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
中尾　堯	日蓮聖人の浄土宗批判とその意義	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
中尾　堯	日蓮の終末論	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
中尾　堯	題目講の機能と性格	『宗教社会学とその周辺』（日新出版）	1975年９月
中尾　堯	日蓮	『日本宗教史の謎』上巻（佼成出版社）	1976年２月
中尾　堯	祖師信仰	『日本宗教史の謎』下巻（佼成出版社）	1976年５月
中尾　堯	日親	『日本宗教史の謎』下巻（佼成出版社）	1976年５月
中尾　堯	不受不施派	『日本宗教史の謎』下巻（佼成出版社）	1976年５月
中尾　堯	日蓮の終末思想と蒙古襲来	『日本宗教史論集』（吉川弘文館）	1976年12月
中尾　堯	京都松ヶ崎題目講の信仰と習俗	『仏教の社会的機能に関する基礎的研究－日本仏教を中心として－』（創文社）	1977年５月
中尾　堯	関東日蓮教団の動向－江戸の日蓮宗年中行事をめぐって－	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
中尾　堯	七面山の信仰	『山岳宗教史研究叢書９　富士・御嶽と中部霊山』（名著出版）	1978年４月
中尾　堯	日蓮宗の民俗	『講座日本の民俗宗教２　仏教民俗学』（弘文堂）	1980年４月
中尾　堯	近衛政家の日蓮宗信仰	『日本中世の政治と文化』（吉川弘文館）	1980年６月
中尾　堯	板碑にみる日蓮宗仏教儀礼の展開－題目板碑の造立をめぐって－	立正大学文学部論叢67号	1980年７月
中尾　堯	絵でみる日蓮聖人の生涯	大法輪48巻６号	1981年６月
中尾　堯	日蓮とその教団	『歴史公論ブックス３　日本仏教の成立と鎌倉時代』（雄山閣出版）	1981年６月
中尾　堯	人間日蓮と鎌倉時代	歴史読本26巻９号	1981年７月
中尾　堯	象徴儀礼としての“日蓮聖人”法難会	立正大学人文科学研究所年報20号	1983年３月
中尾　堯	「富木殿御返事」と日蓮聖人伝の検討	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
中尾　堯	関東の妙見信仰	宗教と現代10月号	1983年10月
中尾　堯	池上本門寺の御真蹟	『池上本門寺の御真蹟』（池上本門寺）	1985年10月
中尾　堯	日蓮遺文『問注得意抄』をめぐって－日蓮伝の再検討－	『宗教社会史研究』Ⅱ（雄山閣出版）	1985年11月

中尾　堯	〈資料紹介〉日蓮筆『立正安国論』（国宝）紙背『本朝文粋』巻第十三	立正大学大学院紀要２号	1986年２月
中尾　堯	日蓮筆『立正安国論』（国宝）とその紙背『本朝文粋』巻十三の成立と伝来をめぐる研究	古文書研究26巻	1986年12月
中尾　堯	中山法華経寺聖教殿蔵日蓮聖人真跡遺文等の正保修理銘	立正大学文学部研究紀要３号	1987年３月
中尾　堯	京都諸本山会合文書について	大崎学報143号	1987年６月
中尾　堯・寺尾英智	京都十六本山会合用書類目録Ⅰ・Ⅱ	立正大学大学院紀要４・５号	1988年２月・1989年２月
中尾　堯	中山法華経寺蔵聖教紙背文書補遺	古文書研究29号	1988年８月
中尾　堯	日蓮聖人の御遺文について	法華74巻7･8合併号	1988年８月
中尾　堯	安土宗論の史的意義	『論集日本仏教史』６巻（雄山閣出版）	1988年９月
中尾　堯	戦国時代と仏教	『論集日本仏教史』６巻（雄山閣出版）	1988年９月
中尾　堯	中世的寺院秩序の解体	『論集日本仏教史』６巻（雄山閣出版）	1988年９月
中尾　堯	日蓮遺文の書誌的研究	立正大学人文科学研究所年報27号	1989年３月
中尾　堯	日蓮真蹟遺文の伝承－中山法華経寺初祖日常（＝富木常忍）の場合－	立正史学67号	1990年３月
中尾　堯	北埼玉における板碑と儀礼の研究	立正大学北埼玉地域センター年報14号	1990年３月
中尾　堯	日蓮真蹟遺文と日祐『本尊聖教録』	立正史学69号	1991年３月
中尾　堯	寺院共有文書と寺院結合	古文書研究35号	1991年12月
中尾　堯・北村行遠・寺尾英智	京都妙顕寺古文書目録	立正大学文学部研究紀要８号	1992年３月
中尾　堯	日持上人の蒙古渡航を考える	正法57号	1993年１月
中尾　堯	日蓮聖人御真蹟に見る「料紙」の用法	棲神65号	1993年３月
中尾　堯	壮烈に法華信仰を貫いた日蓮宗祖　日蓮	歴史読本600号（臨時増刊）	1993年９月
中尾　堯	真蹟遺文と肖像からみた日蓮の実像	駒沢大学仏教学部論集24号	1993年10月
中尾　堯	天文法華乱後における日蓮宗寺院の造像－特に祖師像と歴代住持像について－	立正史学75号	1994年５月
中尾　堯	中世日蓮宗の典籍・文書の伝存	立正大学文学部論叢100号	1994年９月
中尾　堯	日蓮聖人の御真蹟を観る（１）～（107）	法華81巻１号～93巻12号	1995年１月～2007年12月
中尾　堯	妙顕寺仏像・典籍・書跡・絵画目録	立正大学大学院紀要11号	1995年３月
中尾　堯	中世の大帖	古文書研究41･42合併号	1995年12月
中尾　堯	妙蓮寺蔵『松尾社一切経』の発見と調査	立正大学文学部論叢102号	1996年３月
中尾　堯	山中隠栖の宗教的系譜－日蓮の身延山中観をめぐって－	『研究叢書99巻　仏教文学の構想』（新典社）	1996年７月
中尾　堯	日蓮聖人の花押母字について	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
中尾　堯	〔特別講演〕平安写経の世界－妙蓮寺蔵『松尾社一切経』をめぐって－	仏教史学研究40巻１号	1997年９月
中尾　堯	日蓮像の聖化－その着衣像をめぐって－	『宗教と社会生活の諸相』（隆文館）	1998年３月
中尾　堯	富木常忍そして日常上人	正法76号	1999年１月

中尾　堯	『某殿御返事』（折紙）の位置とその伝来－新発見の日蓮真蹟書状をめぐって－	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
中尾　堯	日朝上人をめぐる法華信仰の世界	『行学院日朝上人』（大東出版社）	1999年６月
中尾　堯	佐渡の日蓮	国文学－解釈と鑑賞－64巻８号	1999年８月
中尾　堯	京都立本寺の法華経写経	立正大学文学部研究紀要16号	2000年３月
中尾　堯	不受不施関係文書と「京都十六本山会合用書類」	立正大学文学部論叢112号	2000年９月
中尾　堯	日蓮と北条氏	大法輪68巻２号	2001年２月
中尾　堯	日蓮の佐渡流罪と「筆」	立正大学大学院紀要17号	2001年３月
中尾　堯	蒙古襲来と当時の仏教界	正法86号	2001年７月
中尾　堯	弘安三年の身延山	立正史学90号	2001年９月
中尾　堯	聖地の信仰世界－日蓮の身延－	立正大学文学部論叢114号	2001年９月
中尾　堯	近世初頭の法華宗制法と教団の転質－『京都十六本山会合用書類』からみる－	立正史学91号	2002年３月
中尾　堯	日蓮聖人の実像を求めて	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
中尾　堯	日蓮の「護本尊」－一紙の曼荼羅本尊をめぐって－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
中尾　堯	もう一つの「立教開宗」	身延山大学東洋文化研究所所報７号	2003年４月
中尾　堯	安土宗論の後光	正法94号	2003年７月
中尾　堯	聖教殿のお風入れと聖教護持	法華90巻5･6合併号・91巻5･6合併号	2004年６月・2005年６月
中尾　堯	『立正安国論』のこころ－「環境」「平和」「いのち」を見つめる－	正法106号	2006年７月
中尾　堯	日蓮聖人の曼荼羅本尊に印された信仰の跡	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
中尾　堯	日蓮聖人遷化の後先－「御遷化記録」をめぐって－	法華文化研究33号	2007年３月
中尾　堯	日蓮仏教研究の課題と展望	日蓮仏教研究創刊号	2007年３月
中尾堯文（堯）	仏法と王臣	日蓮宗勧学院報10号	2007年11月
中尾　堯	「建治二年曼荼羅本尊」二幅の軌跡	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
中尾　堯	妙本寺蔵『日蓮聖人御真蹟臨滅度時曼荼羅本尊』の成立と伝来	日蓮仏教研究２号	2008年３月
中尾堯文（堯）	『立正安国論』の思想	『連続講座記録『立正安国論』をいかに読むか』（日蓮宗東京西部教化センター）	2008年４月
中尾　堯	日蓮宗初期の本尊勧請－造像の記録をめぐって－	仏教学論集27号（立正大学大学院仏教学研究会）	2009年３月
中尾　堯	日蓮と佐渡－流人と呼ばれた人たち－	国文学782号（学灯社）	2009年３月
中尾　堯	岩本実相寺一切経調査報告	富士市文化財調査報告書（富士市教育委員会）	2009年３月
中尾　堯	国宝『立正安国論』の軌跡	大法輪76巻８号	2009年８月
中尾　堯	日蓮『立正安国論』の伝統－京都の法華信仰－	『日蓮と法華の名宝展図録』（京都国立博物館）	2009年10月
中尾　堯	日蓮の法華信仰と伝統	『鎌倉の日蓮聖人』（神奈川県立歴史博物館）	2009年10月
中尾　堯	十六世紀の京都妙顕寺における『重書目録』の検討－日広・日堯の文書・典籍の整理と蒐集事業をめぐって－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月

中尾　堯	日蓮と信濃路	信濃62巻12号	2010年12月
中尾　堯	曼荼羅本尊をめぐる信仰世界	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』1巻（同朋舎メディアプラン）	2012年６月
中尾　堯	日蓮聖人真蹟にみる料紙の用法	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』2巻（同朋舎メディアプラン）	2012年12月
中尾　堯	京都本国寺における本尊勧請の変遷	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
中尾　堯	関東地方の寺院文書	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』3巻（同朋舎メディアプラン）	2013年５月
中尾　堯	日向上人の学匠としての行跡	『身延山第二祖　佐渡阿闍梨日向上人　第七〇〇遠忌記念誌』（身延山久遠寺）	2013年９月
中尾　堯	身延山中の仏界	法華100巻１号	2014年１月
中尾　堯	日蓮聖人の聖教を伝える－聖教殿護持の意義－	法華100巻２号	2014年２月
中尾　堯	美しく輝いた原子雲　八月六日の長い一日	法華100巻３号	2014年３月
中尾　堯	初期日蓮宗にみる門流意識と実情	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
中尾　堯	仏と山寺と戦争	法華100巻４号	2014年４月
中尾　堯	身延山久遠寺本堂の諸仏－日蓮宗の諸尊像－	正法138号	2014年７月
中尾　堯	日蓮宗初期における本尊仏の像容－木絵の二像をめぐって－	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
中尾　堯	京都頂妙寺蔵「京都十六本山会合用書類」	法華100巻12号	2014年12月
中尾　堯	古文書１・２　古文書を見つけた話（一）・（二）　法華経寺蔵「日蓮聖人要文紙背文書」	法華100巻10・11号	2014年10・11月
中尾　堯	古文書３　古文書を見つけた話（三）　京都頂妙寺蔵「京都十六本山会合用書類」	法華100巻12号	2014年12月
中尾　堯	古文書４　古文書を見つけた話（四）　千葉円静寺蔵「日暹板本尊」（応永二十六年二月二十二日付）	法華101巻１号	2015年１月
中尾　堯	千葉円乗寺蔵「日暹板本尊」（応永二十六年二月二十二日付）	法華101巻１号	2015年１月
中尾　堯	妙蓮寺蔵『松尾社一切経』－平安時代写経の発見記－	法華101巻２号	2015年２月
中尾　堯	古文書５　古文書を見つけた話（五）　妙蓮寺蔵『松尾社一切経』－平安時代写経の発見記－	法華101巻２号	2015年２月
中尾　堯	古文書６　古文書を見つけた話（六）　円静寺蔵『千田庄に分布する題目板碑』	法華101巻３号	2015年３月
中尾　堯	古文書７　古文書を見つけた話（七）　中山法華経寺蔵「釈迦・多宝坐像と胎内文書」	法華101巻４号	2015年４月
中尾　堯	古文書８　古文書を見つけた話（八）　新潟本城寺蔵「日蓮聖人ご真蹟曼荼羅本尊」	法華101巻5･6合併号	2015年５月
中尾　堯	古文書９　古文書を見つけた話（九）　福井円寿寺蔵「本阿弥光悦書状」	法華101巻７号	2015年７月
中尾　堯	古文書10　古文書を見つけた話（十）『日蓮聖人御遷化記録』の意味するところ－文化財指定作業－	法華101巻８号	2015年８月
中尾　堯	古文書11　古文書を見つけた話（十一）日蓮聖人像の胎内に記された銘文	法華101巻9･10合併号	2015年９月
中尾　堯	古文書12　古文書を見つけた話（十二）日蓮聖人御真蹟の昭和修理	法華101巻11号	2015年11月
中尾　堯	古文書13　古文書を見つけた話（十三）日蓮聖人御真蹟遺文「正保修理」の痕	法華101巻12号	2015年12月

中尾　堯	古文書14　古文書を見つけた話（十四）重要文化財になった「京都妙顕寺文書」	法華102巻１号	2016年１月
中尾　堯	古文書15　古文書を見つけた話（十五）『注法華経』の修理	法華102巻２号	2016年２月
中尾　堯	古文書16　古文書を見つけた話（十六）藤井日光上人と文化財（一）－能登妙成寺の史料調査－	法華102巻３号	2016年３月
中尾　堯	古文書17　古文書を見つけた話（十七）藤井日光上人と文化財（二）－身延山久遠寺の史料調査－	法華102巻４号	2016年４月
中尾　堯	古文書18　古文書を見つけた話（十八）身延文庫の典籍をみる	法華102巻5･6合併号	2016年５月
中尾　堯	古文書19　古文書を見つけた話（十九）広島県十林寺の日蓮聖人木像	法華102巻７号	2016年７月
中尾　堯	古文書20　古文書を見つけた話（二十）堀内妙法寺日恕上人に宛てた書状	法華102巻８号	2016年８月
中尾　堯	古文書21　古文書を見つけた話（二十一）　大量の『紺紙金字法華経』を見つける－鎌倉妙本寺の宝蔵－	法華102巻9･10合併号	2016年９月
中尾　堯	古文書22～24　古文書を見つけた話（二十二）～（二十四）　京都妙見寺の文書（一）～（三）	法華102巻11号～103巻１号	2016年11月～2017年１月
中尾　堯	日蓮聖人の跡をふむ紀行文学	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
中尾　堯	古文書25　古文書を見つけた話（二十五）　不受不施の村の文書	法華103巻２号	2017年２月
中尾　堯	古文書26　古文書を見つけた話（二十六）　日蓮聖人の真蹟遺文を観る（一）	法華103巻３号	2017年３月
中尾　堯文（堯）	桃山時代の文化人と法華信仰	中央教学研修会講義要旨27号	2017年３月
中尾　堯	古文書27～29　古文書を見つけた話（二十七）～（二十九）　ご真蹟遺文の書式・（続）・（続）③	法華103巻４～７号	2017年４～７月
中尾　堯	古文書30～64　古文書を見つけた話（三十）～（六十四）　聖教殿の日蓮聖人ご真蹟①～㉟	法華103巻８号～107巻１号	2017年８月～2021年１月
中尾　堯	日蓮聖人伝と「ぬきなの御局」	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
中尾堯文（堯）	日蓮聖人－法華経の旅人－	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨29号	2019年３月
中尾堯文（堯）	絵巻に描かれた降誕の後先	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨30号	2020年３月
仲尾俊博	最澄の二つの法華経観	『日本仏教史の研究』（永田文昌堂）	1986年４月
中尾正己	日蓮と「法華験記」	印仏研究32巻１号	1983年12月
永岡　崇	新宗教と平和運動－大本・人類愛善会の活動を事例に－	現代宗教研究54号	2020年３月
中沖法延	『御義口伝』の「所詮今日蓮等の類南無妙法蓮華経と唱へ奉る行者は末法の不軽菩薩なり」との文意を拝する	法教学報14号	2007年８月
中川行清	煩悩即菩提・生死即涅槃に関する一考察－主に大聖人と台家の法門比較を中心に－	法教学報19号	2012年８月
中川法政	日蓮遺文にみる本尊思想	MAHA－MAITRI １巻２号	1971年11月
長倉正裕	上古日蓮門下諸派に於ける本尊観について－行法観をふまえて当家と朗門系を中心として－	法教学報３号	1995年６月

長倉信佑	宗祖本仏義に関する基礎的考察－下種三徳を視点として－	法教学報創刊号	1993年３月
長倉信祐	天璋院篤姫と法華信仰	宗教研究82巻４輯・印仏研究57巻２号	2009年３月
長倉信祐	島津斉彬の法華経観	天台学報51	2010年２月
長倉信祐	板倉勝澄公と法華信仰	宗教研究84巻４輯	2011年３月
長倉信祐	敬台院殿の徳島敬台寺開創に関する一考察－鎌倉鏡台寺の興廃をめぐって－	富士学報45号	2012年８月
長倉信祐	鎌倉鏡台寺の興廃をめぐって－敬台院万姫の法華信仰－	印仏研究61巻１号	2012年12月
長倉信祐	敬台院万姫と法華信仰	宗教研究86巻４輯	2013年３月
長倉信祐	初期日蓮教団における天台大師講をめぐる諸問題	天台学法55号	2013年10月
長倉信祐	江戸法詔寺の興廃をめぐって－敬台院万姫と法華信仰－	印仏研究62巻１号	2013年12月
長倉信祐	東京常泉寺信徒・下山順一郎氏の大石寺信仰とその生涯－近代日蓮正宗耶蘇教批判をめぐって－	日蓮正宗教学研鑽所紀要創刊号	2014年４月
長倉信祐	湛然述『金剛錍』の題号をめる一試論－唐代の台禅交渉史を視点として－	法教学報21号	2014年８月
長倉信佑	初期日蓮教団をめぐる富士信仰の諸問題－真言密教批判を中心に－	印仏研究64巻２号	2015年２月
長倉信佑	初期日蓮教団をめぐる富士山信仰の諸問題	日蓮仏教研究７号	2015年５月
長倉信祐	近代日蓮正宗の東都弘教をめぐる諸問題	日蓮正宗教学研鑽所紀要２号	2015年８月
長倉信佑	初期日蓮教団と富士山信仰－富士門流を中心に－	天台学報57号	2015年10月
長倉信佑	北原（白秋）家の本宗帰依に関する一考察	日蓮正宗教学研鑽所紀要３号	2016年９月
長倉信佑	初期日蓮教団と富士山信仰－富士門流を中心に－	日蓮正宗教学研鑽所紀要３号	2016年９月
長倉信佑	北原白秋と法華信仰	天台学報58号	2016年10月
長倉信佑	大石寺道について	かわのり39号	2016年11月
長倉信佑	高遠石工と法華信仰	日本佛教教育学研究26号	2017年３月
長倉信佑	妙楽大師と真言密教	日蓮正宗教学研鑽所紀要５号	2018年11月
長倉信祐	妙楽大師研究の諸問題－柏倉明裕氏への反論－	日蓮正宗教学研鑽所紀要６号	2020年３月
長崎健吾	近衛家に見る戦国期京都の法華宗信仰	興風31号	2019年12月
中里是要	醒悟園開祖本妙日臨律師の研究	棲神20号	1935年１月
中里日応	日蓮聖人身延御入山以前の七面山と身延	棲神42号	1970年３月
中里日応	日蓮聖人身延御入山と南部一族の動向－甲斐の国上代より南部光行奥州下向まで－	棲神45号	1973年２月
中里悠光	日蓮聖人佐渡流罪の法制史的考察－蒙古襲来について－	棲神45号	1973年２月
中里悠光	日蓮聖人佐渡流罪の法制史的考察（二）－諸宗並に幕府批判－	棲神46号	1974年３月
中里悠光	英訳立正安国論	棲神47号	1975年３月
長沢利明	端午の節供と清正公－東京都港区白金台覚林寺－	西郊民俗148号	1994年９月
中沢葉爾津	吾祖の時機適化せる五戒の提唱	棲神17号	1931年10月
中沢要実	本化の行法と戒壇論	棲神21号	1936年２月
中沢要実	給仕第一精神の検討	棲神26号	1941年３月
中島岳志	超国家主義と日蓮思想－最後の高山樗牛－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
中條暁秀	日蓮宗上代における神天上義について	印仏研究23巻２号	1975年３月
中條暁秀	不軽と上行	棲神49号	1977年３月
中條暁秀	宗祖と守護神	棲神50号	1978年３月

中條曉秀	『立正安国論』の略本と広本について	印仏研究27巻２号・棲神51号	1979年３月
中條曉秀	宗祖と得一	棲神52号	1980年３月
中條曉秀	法華経の如説修行と日蓮	日仏年報45号・『仏教における修行とその理論的根拠』（平楽寺書店）	1980年３・10月
中條曉秀	最蓮房あて御書の一考察	印仏研究29巻１号	1980年12月
中條曉秀	最蓮房あて御書の一考察－立正観抄・同送状－	棲神53号	1981年３月
中條曉秀	最蓮房あて御書の問題点－立正観抄と四重興廃・真如随縁論－	棲神54号	1982年３月
中條曉秀	朝師御書見聞の一考察－安国論私抄について－（一）・（二）	棲神55・56号	1983年３月・1984年３月
中條曉秀	『金綱集』の一考察	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
中條曉秀	朝師御書見聞の一考察－本尊抄私記・見聞について－	印仏研究32巻１号	1983年12月
中條曉秀	日朝の「本尊抄私記・見聞」の検討－教法相配釈について－	棲神57号	1985年３月
中條曉秀	日朝の「本尊抄私記・見聞」の検討（二）－心性本覚思想について－	棲神58号	1986年３月
中條曉秀	日蓮と常不軽菩薩	日仏年報51号・『菩薩観』（平楽寺書店）	1986年３・11月
中條曉秀	金綱集の検討－浄土宗見聞上・下について－	棲神59号	1987年３月
中條曉秀	金綱集の一考察－金綱集（浄土宗見聞上・下）と法華問答正義抄（付浄土宗）について－	印仏研究36巻１号	1987年12月
中條曉秀	金綱集の検討－抄出の当体義抄について－	宗教研究62巻４輯	1989年３月
中條曉秀	金綱集抄出の当体義抄について	棲神61号	1989年３月
中條曉秀	金綱集の検討－「真言宗見聞」（本・別両巻）について－	印仏研究38巻１号	1989年12月
中條曉秀	室町時代の日蓮教学と本覚思想－行学日朝について－	『法華経研究XI　本覚思想の源流と展開』（平楽寺書店）	1991年１月
中條曉秀	国土成仏と実践の先師	正法52号	1991年７月
中條曉秀	金綱集の一考察－第七「禅見聞」について－	印仏研究41巻１号	1992年12月
中條曉秀	日蓮の仏土観	日仏年報58号・『仏教における国土観』（平楽寺書店）	1993年３・10月
中條曉秀	金綱集の研究－第六「真言宗見聞」について－	印仏研究42巻１号	1993年12月
中條曉秀	日蓮聖人遺文における御講聞書の位置	宗教研究67巻４輯・大崎学報150号	1994年３月
中條曉秀	金綱集の研究－「華厳宗見聞」を拝して－	印仏研究44巻１号	1995年12月
中條曉秀	金剛集の研究－第六「真言宗見聞」に着目して－	『勝呂信静博士古稀記念論文集』（平楽寺書店）	1996年２月
中條曉秀	金綱集の研究－華厳宗見聞について－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
中條曉秀	『金綱集』第三方等之事	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
中條曉秀	日朝上人の学問	『行学院日朝上人』（大東出版社）	1999年６月
中條曉秀	『金綱集』第七禅見聞を拝して	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
中條曉秀	祈雨について－日蓮遺文と金綱集－	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
中條曉秀	高座説教に見られる日蓮神話	日仏年報67号	2002年５月
中條曉秀	金綱集第十「法華経之事」考	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
中條曉秀	日蓮宗高座説教「繰り弁」	立正大学国語国文44号	2006年３月

中條曉秀	日蓮宗高座説教「繰り弁」における用語の妙	宗教研究79号４輯	2006年３月
中條曉秀	祖山渇仰の人々　阿仏房・仁藏・元政上人のこと	正法110号	2007年７月
中條曉秀	日蓮聖人の「環境」への思いを現代に考える	正法111号	2007年９月
中條暁秀	日蓮宗高座説教の一考察	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
中條暁秀	語り物としての小松原法難－日蓮宗高座説教を視座に据えて－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
中條暁秀	ご遺文を繙く　第一回～第四十六回	正法119～164号	2009年９月～2021年１月
中條暁秀	日向上人の教え	『身延山第二祖　佐渡阿闍梨日向上人　第七〇〇遠忌記念誌』（身延山久遠寺）	2013年９月
中條暁秀	熱原法難	正法160号	2020年１月
中田利枝子	港町牛窓と本蓮寺	岡山県立博物館研究報告17号	1996年３月
中田利枝子	資料紹介　本蓮寺の近世資料　絵画（その一）	岡山県立博物館研究報告19号	1999年３月
中田利枝子	備前法華の遺産（１）　港町の古刹　本蓮寺	法華102巻２号	2016年２月
中田利枝子	備前法華の遺産（２）　西の身延　妙本寺	法華102巻３号	2016年３月
中田利枝子	備前法華の遺産（３）　浦伊部妙圀寺・来住法悦と日禎	法華102巻４号	2016年４月
中田利枝子	備前法華の遺産（４）　河港のにぎわい　本成寺	法華102巻5･6合併号	2016年５月
中田利枝子	備前法華の遺産（５）　日蓮宗不受不施派　祖山妙覚寺	法華102巻７号	2016年７月
永田生慈	葛飾北斎の日蓮信仰	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
永田広志	日蓮主義と現代	歴史科学４巻３号	1935年３月
長瀧智大	三秘五義の義拠と寿量神力の二品	妙宗10巻９号	1907年９月
長瀧智大	日蓮上人の大疑問と大解決	毒鼓10月号	1931年10月
長瀧智大	日蓮聖人年歴史乗	日蓮主義新講座２・４・７～９号	1934年３・５・８～10月
長瀧智大	法華経全文解説	日蓮主義新講座１～12号	1936年１～12月
中谷良英	皆是真実の証明につき台当二祖の異同	大崎学報73号	1928年１月
中谷良英	開目本尊両鈔の綱領及其異同	大崎学報76号	1929年10月
中谷良英	寿量観心論－清水・山川二家の「観心本尊抄四十五字法体」の論議を読んで－	大崎学報85号	1934年12月
中谷良英・清水龍山	観心本尊鈔の生死一大事血脈鈔（灌頂鈔・総勘文鈔）との鑽仰対照（山川智応氏の解説を評す）	棲神21号	1936年２月
中谷良英	宗祖本仏論及神本仏迹論の非を糾す	棲神23号	1937年12月
中谷良英	優陀那教学に於ける事観義提要－本尊抄略要及一念三千論を中心として－	大崎学報91号	1937年12月
中谷良英	本宗重要教判としての教観種脱相対	棲神24号	1938年11月
中谷良英	祖文に於ける國判法門一考察	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
中谷良英	本門本尊の様式と其主体	大崎学報97号	1950年６月
中務克己	白川門流日題派の調査－幻の信徒を訪ねて－	岡山県史研究12号	1990年３月
中西淳誠	長松清風日扇聖人のことども１～３	大放光797～799号	2015年１～３月
中西正典	近世初期における法華宗信徒の活躍－京洛画家を中心として－	駒沢大学史学論集６号	1976年３月

長沼賢海	日蓮宗と大黒天	『日本宗教史の研究』（教育研究会）	1928年11月
長沼賢海	法華念仏両宗の展開と唯一宗源神	史淵９輯	1934年５月
中濃教篤	日蓮教学に於ける佐前佐後の新研究	宗教研究133号	1952年12月
中濃教篤	立正安国論	『現代仏教講座』５巻（角川書店）	1955年８月
中濃教篤	宗教的民族主義の系譜－仏教とくに日蓮系諸集団を中心として－	『日本宗教史講座』４巻（三一書房）	1959年３月
中濃教篤	仏立講の発生とその発展について	宗教研究39巻３輯	1965年10月
中濃教篤	「勅額奉戴」をめぐる日蓮宗団の変遷	宗教研究41巻３輯	1968年３月
中濃教篤	仏立講の発生とその史的背景	現代宗教研究所所報No.2	1968年３月
中濃教篤	「妹尾義郎」ノート	現代宗教研究所所報No.3	1969年３月
中濃教篤	戦後日蓮宗教団の動向（Ⅰ）－座談会　宗政を中心として－	現代宗教研究所所報No.4	1970年３月
中濃教篤	続「妹尾義郎」ノート（資料）	現代宗教研究所所報No.4	1970年３月
中濃教篤	本多日生の思想について	宗教研究43巻３輯	1970年３月
中濃教篤	創価学会の神祇観をただす－日蓮聖人の国家観・社会観－	『現代に生きる日蓮聖人』（日蓮聖人降誕750年慶讃会）	1972年２月
中濃教篤	妹尾義郎	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
中濃教篤	近代の歴史にゆれる日蓮像	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
中濃教篤	日蓮の「恩」思想について	宗教研究49巻３輯	1976年３月
中濃教篤	皇道仏教行道会と日蓮宗団	『講座日本近代と仏教６　戦時下の仏教』（国書刊行会）	1977年１月
中濃教篤	田中智学－法国冥合論から日本国体論への展開－	『叢書日本近代と宗教２　近代日蓮教団の思想家－近代日蓮教団・教学史試論－』（国書刊行会）	1977年９月
中濃教篤	妹尾義郎－本多日生を超え新興仏青へ－	『叢書日本近代と宗教２　近代日蓮教団の思想家－近代日蓮教団・教学史試論－』（国書刊行会）	1977年９月
中濃教篤	長松清風と本門仏立講（宗）	現代宗教研究12号	1978年３月
中濃教篤	新興仏青とSCM運動	宗教研究52巻３輯	1979年２月
中濃教篤	創価学会の内部分裂と日蓮正宗	現代宗教研究15号	1981年３月
中濃教篤	藤井日達の「満州」開教をめぐる問題	宗教研究60巻４輯	1987年３月
中濃教篤	中川日史の「立正運動」	宗教研究62巻４輯	1989年３月
中濃教篤	言論・出版妨害問題と日蓮宗	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
中濃教篤	国家神道体制と日蓮宗	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
中野　毅	仏教教団による新しい形態の政治参加	東哲研紀要19号	2003年12月
中野　毅	戦後日本社会と創価学会運動－社会層と政治進出との関連で－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
中野東禅	「デス・エデュケーション」による自己発見の教授は可能である	日本仏教教育学研究24号	2016年３月
中野文隆	日蓮宗の本尊とその誤謬	宗教時報45号	1951年10月
長野鍛道	密教における伝教大師と空海の関係	法教学報17号	2010年８月
長橋啓禎	光明点の文字より出づる白毫の光	大崎学報70号	1926年12月
永栄法説	明治期の廃仏毀釈について－日本仏教史並びに近代宗門史を通じての一考察－	法教学報13号	2006年８月

長又高夫	北条泰時の政治構想	身延山大学東洋文化研究所所報15号	2011年４月
長又高夫	鎌倉北条氏列伝（一）北条時政	身延山大学東洋文化研究所所報17号	2013年４月
長又高夫	鎌倉北条氏列伝（二）北条泰時	身延山大学東洋文化研究所所報19号	2015年４月
長又高夫	鎌倉北条氏列伝（三）北条時頼	身延論叢23号	2018年３月
中丸泰秀	日蓮聖人における『法華文句』引用の一考察－「後五百歳遠沾妙道」の文を中心として－	日教研紀要29号	2002年３月
中丸泰秀	日蓮聖人における『法華文句』引用の一考察（２）－「難信難解」の文を中心として－	日教研紀要30号	2003年３月
中村旭鶯	加島法難	毒鼓創刊号	1919年10月
中村元勇	日蓮聖人の民衆的宗教	大崎学報59号	1921年２月
中村元勇	本尊問題に関する側面観	大崎学報70号	1926年12月
中村亨頂	題目板碑と像師配流地	大崎学報124号	1969年６月
中村宏龍	御遺文にあらわれた本尊に関する文－本尊の形態と発展－	桂林学叢７号	1973年８月
中村宏龍	宗祖御遺文における世親菩薩	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
中村収道	宗学における法仏観の問題－衆生成仏の根拠をもとめて－	法教学報13号	2006年８月
中村潤一	虚空蔵菩薩と日蓮	宗教と現代１月号	1984年１月
中村定信	日蓮聖人の生死観－いのちをめぐる一考察－	興隆学林紀要11号	2002年３月
中村晋也	日蓮聖人における末法観の一考察	日教研紀要14号	1987年３月
中村晋也	日蓮聖人の忍性批判について	日教研紀要15号	1988年３月
中村晋也	日蓮聖人の律宗批判について	日教研紀要16号	1989年３月
中村雪堂	蓮華阿闍梨日持尊者事蹟	日宗新報519～551号	1894年１月～1895年１月
中村宣悠	日蓮聖人における事一念三千の形成についての一考察－『開目抄』『観心本尊抄』を中心に－	日教研紀要35号	2008年３月
中村宣悠	日蓮聖人における事一念三千の形成についての一考察－佐前の受容と佐後の展開を中心に－	日教研紀要36号	2009年３月
中村宣悠	日蓮聖人における佐渡流罪以前の「一念三千の法門」について－『一代聖教大意』を中心として－	日教研紀要37号	2010年３月
中村宣悠	日蓮聖人の一念三千盗用批判－『八宗違目鈔』を中心として－	日教研紀要38号	2011年３月
中村宣悠	日蓮聖人における就類種・相対種開会－特に相対種開会を中心として－	日教研紀要39号	2012年３月
中村宣悠	日蓮聖人の如来性悪思想について	大学院年報10号（立正大学大学院文学研究科）	2012年３月
中村宣悠	日蓮真蹟遺文『断簡五五』における「智礼」について	印仏研究61巻２号	2013年３月
中村宣悠	日蓮聖人における『摩訶止観』の引用	大崎学報169号	2013年３月
中村宣悠	日蓮聖人真蹟遺文『断簡五五』における「智礼」批判	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
中村宣悠	日蓮聖人における名字即・観行即	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
中村宣悠	『四信五品鈔』の書誌学的一考察	日教研紀要43号	2016年３月
中村宣悠	日蓮聖人における一念三千法門の一考察－龍樹観を中心として－	日教研紀要45号	2018年３月
中村宣悠	一谷での生活	正法158号	2019年7月

中村孝也	会津妙法寺日尚門流信徒の展開－特に常源院日進（行信）に就いて－	大崎学報116号	1963年７月
中村孝也	宮谷檀林所伝文書の一考察－日興門流に就いて－	大崎学報121号	1966年７月
中村孝也	常楽院日経門流の組織と信仰統制	大崎学報122号	1967年７月
中村孝也	上総日経門徒の一考察	印仏研究20巻１号	1971年12月
中村孝也	元文法難に於ける寺方の動向（一）・（二）	印仏研究23巻１号・25巻１号	1974年12月・1976年12月
中村孝也	万治法難と妙法寺日尚門流	印仏研究26巻１号	1977年12月
中村孝也	上総新門徒法難の裏面的考察－東西信徒の分立とその消長－	大崎学報131号	1978年９月
中村孝也	上総寛政法難宗門一件について	印仏研究27巻１号	1978年12月
中村孝也	上総宮谷檀林に於ける什門陣門の交流	大崎学報132号	1979年３月
中村孝也	万治法難と本行寺日逞門流	印仏研究28巻１号	1979年12月
中村孝也	妙満寺日英と寛文法難	印仏研究29巻１号	1980年12月
中村孝也	越後本成寺と上総鷲山寺宗門一件について	印仏研究30巻１号	1981年12月
中村孝也	上総十箇寺門石供養碑に見る布教僧	印仏研究31巻１号	1982年12月
中村孝也	明治初期における上総日什門流の動向	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
中村孝也	永昌日受の信謗同受論について	印仏研究35巻１号	1986年12月
中村孝也	光松能師と永昌受師の摂折論	大崎学報143号	1987年６月
中村孝也	什祖滅後における直弟の動向－特に智蔵坊日運の規制について－	大崎学報145号	1988年10月
中村孝也	明治期に於ける日什門流資料－特に板垣日暎に関する請願書－	日教研紀要20号	1993年３月
中村禎里	和様ダキニ天の誕生	『多様性の異文化』（文化書房博文社）	1999年10月
中村智蔵	日蓮上人の大慈悲	妙宗10巻10号	1907年10月
中村智蔵	大野法難	毒鼓殉教号	1920年６月
中村雅輝	わかりやすい鎌倉新仏教者の女人成仏論	日蓮宗宗報229号	2007年４月
中村又衛	日蓮聖人の崇拝せる人物	法華13巻３号	1926年３月
中村又衛	日蓮聖人の謗法亡國論	法華16巻８号	1929年８月
中村又衛	日蓮聖人の「神宮奉上」に対する疑問	法華16巻９号	1929年９月
中村又衛	求法生活の基調としての『身延山御書』（一）・（二）	法華17巻１・２号	1930年１・２月
中村又衛	題目修行としての念唱主義（一）・（二）	法華17巻７・８号	1930年７・８月
中村又衛	阿仏房は果して順徳上皇の忠臣なりや疑問（一）・（二）	法華17巻10・11号	1930年10・11月
中村又衛	日蓮聖人は草庵主義か大寺主義か	法華19巻１号	1932年１月
中村又衛	日蓮聖人と祈祷	法華21巻11号	1934年11月
中村又衛	日蓮聖人の守塔輪番の遺制に就て	法華22巻９号	1935年９月
中村又衛	日蓮聖人の実生活と其生活意識（一）～（三）	法華23巻３～５号	1936年３～５月
中村又衛	日蓮聖人は何故に身延山へ退穏せられたか（一）～（四）	法華23巻８・10～12号	1936年８・10～12月
中村又衛	日蓮聖人の身延山への退穏の真意	法華24巻２号	1937年２月
中村又衛	立正安国論の内容と其迫力性及び実現性（一）～（三）	法華24巻11・12号・25巻２号	1937年11・12月・1938年２月
中村又衛	身延御入山後の懺悔滅罪説に対する重要疑問	法華26巻１号	1939年１月
中村又衛	遺文に現れた日蓮聖人の懺悔滅罪観	法華26巻11号	1939年11月
中村又衛	日蓮聖人の「自然に」の聖語	法華27巻１号	1940年１月

中村龍央	寺院における災害対策（ICT）を考える	教化学研究４号	2013年３月
永村　眞	鬼子母神堂と法華信仰	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
永村　眞	日本仏教の「法華経」受容（一）　東大寺二月堂修二会と法華経講問	法華104巻４号	2018年４月
永村　眞	日本仏教の「法華経」受容（二）　三論宗と「法華経」	法華104巻5･6合併号	2018年５月
永村　眞	日本仏教の「法華経」受容（三）　真言宗と「法華経」	法華104巻７号	2018年７月
永村　眞	日本仏教の「法華経」受容（四）　天台宗と「法華経」	法華104巻８号	2018年８月
永村　眞	日本仏教の「法華経」受容（五）　洛中六勝寺と法華八講	法華104巻9･10合併号	2018年９月
中谷聰秀	法華経と法然上人	日蓮宗宗報226号	2007年１月
中山拙堂	宗門法要式の新制定について	法華24巻８号	1937年８月
中山文人	中世の過去帳について－『本土寺過去帳』研究の前提として－	松戸市立博物館紀要３号	1996年３月
中山文人	本土寺過去帳をめぐる諸問題	『地方史・研究と方法の最前線』（雄山閣出版）	1997年10月
中山良究	成仏論考－大聖人における不二相即論を中心に－	法教学報11号	2003年８月
灘上智生	死の臨床における一考察	現代宗教研究36号	2002年３月
夏井成弘	台当違目の一考察－教観二門について－	法教学報15号	2008年８月
奈良隆幸	当宗の信行について	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
成田教道	日蓮関係典籍・雑書に関するノート	興風20号	2008年12月
成田詳道	『御伝土代』と弁阿闍梨日道（上）・（中）	興風４・５号	1984年３月・1986年４月
成田詳道	「法華教主抄」解説	興風６号	1988年11月
成田達也	蒙古襲来と日蓮上人の愛国的観念	法華19巻10号	1932年10月
成畑　誠	史料紹介　赤沢宿い残る相州腰越寺院文書－「惣堂番」八ヶ寺について－	中央大学山村研究会報告集28集	2019年7月
成瀬英俊	別雑信境より惣名信境へ	尼ヶ崎学叢創刊号	1935年４月
成瀬英俊	本化折伏論概説（日蓮大聖人の折伏）	桂林学叢１号	1960年４月
成瀬幹也	真間山弘法寺の紺紙金字法華経について	千葉県の歴史31号	1986年２月
南岳大雲	日蓮宗住心所属私考	密教講演１号	1912年６月
新倉善之	遠島の一類型－不受不施流僧の場合－	立正史学21･22合併号	1958年２月
新倉善之	船守弥三郎の伝説について	立正史学21･22合併号	1958年２月
新倉善之	『日蓮大聖人註画讃』成立の史的背景	立正史学23号	1959年１月
新倉善之	日蓮伝小考－『日蓮聖人註画讃』の成立とその系譜－	立正大学文学部論叢10号	1959年１月
新倉善之	仏寿現師伝雑考	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
新倉善之	池上兄弟とその一族	『池上本門寺の御真蹟』（池上本門寺）	1985年10月
新井野洋子	宮沢賢治と法華一乗	宗教研究69巻４輯	1996年３月
新井野洋子	宮沢賢治の菩薩道	宗教研究70巻４輯	1997年３月
新村　拓	前近代の生殖観	『ジェンダーの日本史』上（東京大学出版会）	1994年11月

西　光三	徳川吉宗葬送考－妙教山法養寺所蔵『大御所吉宗公薨去一件聞書－	寺院史研究10号	2006年５月
西海賢二	天津小湊町の日蓮宗信仰と講集団－妙蓮寺の歌題目・ひげ題目の調査報告をかねて－	『天津小湊町の日蓮宗信仰と講集団－妙蓮寺の歌題目・ひげ題目の調査報告をかねて－』（天津小湊町）	2003年３月
西尾和美	「町衆」論再検討の試み－天文法華一揆をめぐって－	日本史研究229号	1981年９月
西岡芳文	富士山をめぐる中世の信仰	興風22号	2010年12月
西岡芳文	絵図から読み解く中世の鎌倉極楽寺	興風30号	2018年12月
西片元證	救済論の一考察－受持譲与における力用について－	日教研紀要５号	1978年３月
西片元證	日蓮聖人の安心について	日教研紀要６号	1979年３月
西片元證	日蓮聖人遺文引用説話の一考察－安心の側面より－	日教研紀要７号	1980年３月
西片元證	日蓮聖人における「即身成仏」の一考察	印仏研究29巻１号	1980年12月
西片元證	日蓮聖人における即身成仏論の基礎的考察－日本天台諸師との比較を通して－	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
西片元證	日蓮聖人教学における即身成仏の一考察－行の側面より－	印仏研究32巻１号	1983年12月
西片元證	僧侶・信徒の講習・研修活動	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
西片元證	創価学会への対応記事－「日蓮宗新聞」をデータ分析する－	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
西片　元	受持と法華経色読の意義－親鸞書簡を参照しつつ－	大崎学報131号	1978年９月
西片　元	日蓮聖人の安心感（一）	大崎学報132号	1979年３月
西田日講	当家の教相について	佛専紀要３号	1992年５月
西田日講	研究『十界性・相真実ノ事』	佛専紀要６号	1994年10月
西田日講	門祖日隆上人の教学	佛専紀要10号	1999年２月
西田日講	佛立宗義の基礎（一）	佛専紀要12号	2000年12月
西田日講	高祖日蓮大士立教開宗七五〇年慶讃記念論文『顕本遠壽は宗義の大綱』	佛専紀要14号	2002年12月
西田日講	高祖御妙判拝見の用意	佛専紀要15号	2003年12月
西田日講	門祖の御聖教（二）	佛専紀要15号	2003年12月
西田日講	当宗の佛種論	佛専紀要16号	2004年12月
西田日講	十巻抄第貳　研究	佛専紀要17号	2005年12月
西田日講	日蓮所立本門法花宗　五時四教名目見聞　法花ノ下『五帖抄』〈要義〉	佛専紀要18号	2006年12月
西田日講	妙法蓮華経　研究序説	佛専紀要19号	2007年12月
西田日講	宗義大綱研究（宗義大綱の基礎）	佛専紀要20号	2008年12月
西田日講	本門八品要義	佛専紀要21号別冊（創立60周年記念号）	2010年３月
西谷順誓	これ迄の国家論と日蓮上人の夫れ	『教行信証講話』大綱篇（興教書院）	1916年６月
西谷順誓	親鸞聖人の現実観と日蓮の現世主義との同異	『教行信証講話』大綱篇（興教書院）	1916年６月
西谷順誓	日蓮上人の現世主義	『教行信証講話』大綱篇（興教書院）	1916年６月
仁科悟朗	石原莞爾と宮沢賢治の入信－智学・国柱会の受容を軸に－	日蓮主義研究14号	1989年12月
仁科悟朗	石原莞爾と「世界最終戦争」・「東亜連盟運動」	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
西村観誠	日忠上人の切支丹摧破	日宗新報1433・1434号	1918年

西村慈珖	日本天台と日蓮上人	大崎学報17号	1911年３月
西村慈珖	教理史上に於ける元政上人	大崎学報21・22・24号	1912年２・５・10月
西村慈珖	曼荼羅礼讃	大崎学報70号	1926年12月
西村慈珖	日蓮聖人の宗教	日華仏教研究会年報３号	1938年９月
西山明仁	摩訶一日印の本尊論の一考察	法華仏教研究30号	2020年11月
西山　茂	日蓮正宗創価学会における本門戒壇論の変遷－政治的宗教運動と社会統制－	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
西山　茂	教義解釈の変更をめぐる－仏教教団の葛藤過程－日蓮正宗における妙信講問題の事例－	『日本宗教の複合的構造』（弘文堂）	1978年７月
西山　茂	新宗教の地方的展開　浜松市における仏教系新宗教の場合	宗教研究54巻３号	1983年２月
西山　茂	日本の近・現代における国体論的日蓮主義の展開	東洋大学社会学部紀要22巻２号	1985年３月
西山　茂	日蓮主義の展開と日本国体論－日本の近・現代における法華的国体信仰の軌跡－	『論集日本仏教史』９（雄山閣出版）	1988年６月
西山　茂	法華系新宗教運動に関する本	仏教別冊３号	1990年６月
西山　茂	「御講」見聞（上）・（下）	佛立研究学報３・４号	1994年９月・1995年10月
西山　茂	佛立宗の御講と他教団の家庭集会	佛立研究学報４号	1995年10月
西山　茂	日蓮宗における内棲宗教－霊断師会について－	現代宗教研究40号	2006年３月
西山　茂	『立正安国』は如何に伝えられて来たか	現代宗教研究43号	2009年３月
西山　茂	正当化の危機と教学革新	法華仏教研究３号	2010年４月
西山　茂	日蓮主義と世界統一－賢王信仰の系譜－	福神14号	2010年５月
西山　茂	内棲宗教の自立化と宗教様式の革新	法華仏教研究５号	2010年７月
西山　茂	日蓮宗における内棲宗教－霊断師会について－	法華仏教研究12号	2012年４月
西山　茂	近代天皇制と日蓮主義の構造連関－国体をめぐる「顕密」変動－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
西山　茂	敗戦後の「立正安国」運動－在家教団の二つの戦略－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
西山　茂	門流を越えた法華仏教のネットワーク運動	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
西山　茂	創価学会の基礎思考Ⅰ・Ⅱ	法華仏教研究24号	2017年７月
西山正史	成仏観について－己心本尊観を中心に－	法教学報３号	1995年６月
西山是文	東日本大震災支援活動を通じて	法華99巻４号	2013年４月
西脇哲夫・堀　教通	日蓮聖人「十一通御書」の考察	東京立正女子短期大学紀要21号	1993年３月
西脇哲夫	日蓮聖人「十一通御書」の考察（承前）	東京立正女子短期大学紀要22号	1994年６月
日蓮宗新聞社出版部	富士山本門寺の濫觴	正法164号	2021年１月
日蓮宗霊断師会総合研究所	整識観	論叢行道創刊号	1996年９月
日種崇人	日蓮聖人の機類観－機類の表現からの考察－	桂林学叢14号	1989年３月
日種崇人	日蓮聖人の機類観（二）－謗法者救済の論理－	興隆学林紀要６号	1992年３月
日種崇人	法華宗の南無妙法蓮華経－信仰心高揚のための研究ノート－	興隆学林紀要９号	1997年３月
新田　章	大愚良寛と『妙法蓮華経』	法華文化研究33号	2007年３月
日塔和彦	千葉県法華経寺聖教殿の建築について	文建協通信１号（文化財建造物保存技術協会）	1993年７月

日塔和彦	法華経寺祖師堂とその前身建物の変遷	文建協通信29号（文化財建造物保存技術協会）	1996年５月
日塔和彦	中山法華経寺の歴史的建造物（一）　重要文化財祖師堂の歴史的変遷①・②	法華106巻4・5･6合併号	2020年４・５月
日塔和彦	中山法華経寺の歴史的建造物（二）　重要文化財五重塔の特色と地震・風観測①・②	法華106巻7・８号	2020年７・８月
日塔和彦	中山法華経寺の歴史的建造物（三）　重要文化財法華堂・四足門①・②	法華106巻9・10合併・11号	2020年９・11月
日塔和彦	中山法華経寺の歴史的建造物（四）　市川市指定　総門（黒門）	法華106巻12号	2020年12月
日塔和彦	中山法華経寺の歴史的建造物（五）　市川市指定　銅造釈迦如来坐像（中山大仏）	法華107巻1号	2021年１月
蜷川祥美	蔵俊著『法華玄賛文集』巻八十六について	岐阜聖徳学園大学仏教文化研究所紀要９号	2009年７月
蜷川龍夫	日蓮上人	『日本高僧之人格』（博文館）	1906年12月
二宮守人	元政上人と古学唱導	法華41巻２号	1954年７月
二村英厳	日蓮の禅宗批評と我が高祖道	達磨禅13巻９号	1929年９月
丹羽博亨	近世富士門流寺院における伽藍建築の状態	広島工業大学研究紀要15号	1981年３月
丹羽博亨	近世富士門流寺院における伽藍建築の体系と意義	広島工業大学研究紀要15号	1981年３月
丹羽博亨	近世日蓮宗檀林の建築構成１・２	広島工業大学研究紀要16・17号	1982年３月・1983年３月
丹羽博亨	洛中法華宗本山寺院の伽藍建築	広島工業大学研究紀要17号	1983年３月
丹羽博亨	中世における日蓮宗富士門流の伽藍と建築（１）・（２）	日本建築学会論文報告集331・336号	1983年９月・1984年12月
丹羽博亨	初期日蓮宗寺院建築の研究（１）～（５）	日本建築学会中国支部研究報告集11巻１号・日本建築学会中国九州支部研究報告６号	1983年10月・1984年３月
丹羽博亨	日蓮宗本山寺院の伽藍と建築（１）	広島工業大学研究紀要18号	1984年３月
丹羽博亨	法華宗本山寺院の伽藍と建築	広島工業大学研究紀要18号	1984年３月
丹羽博亨	日蓮の教義・行儀と伽藍観　初期日蓮教団寺院における伽藍と建築（１）	日本建築学会論文報告集343号	1984年９月
丹羽博亨	直弟子にみる日蓮の伽藍観の継承と発展－初期日蓮教団における伽藍と建築（２）－	日本建築学会論文報告集347号	1985年１月
丹羽博亨	日蓮宗身延山久遠寺、重須本門寺、池上本門寺の伽藍配置	日本建築学会論文報告集375号	1987年５月
丹羽博亨	日蓮宗妙法華寺、妙本寺、本土寺、藻原寺の伽藍配置	日本建築学会計画系論文報告集391号	1988年９月
丹羽博亨	近世京都日蓮宗妙顕寺、妙覚寺、要法寺の伽藍配置	日本建築学会計画系論文報告集402号	1989年８月
丹羽博亨	近世京都日蓮宗立本寺、妙満寺、妙蓮寺の伽藍配置	日本建築学会計画系論文報告集424号	1991年６月
丹羽博亨	近世日蓮宗飯高檀林の堂舎構成	日本建築学会計画系論文報告集435号	1992年５月
温井昭典	『新興仏教青年同盟』論	仏教史研究５号	1973年３月
沼　義昭	日蓮教団の社会学的調査研究－一　信徒集団の研究－	立正大学文学部論叢３号	1954年12月
沼　義昭	日蓮宗僧侶の社会的態度－近江絹絲争議の場合－	大崎学報103号	1955年６月
沼　義昭	花と水の宗教－井桁に橘考－	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
沼　義昭	薬王菩薩の御本地－焼身供養をめぐって－	立正大学文学部論叢102号	1995年９月

沼　義昭	法華経の世界　日本における法華信仰（１）～（４）	正法103号～106号	2005年９月～2006年７月
沼　義昭	聖典解釈の絶対と相対	日蓮宗勧学院報10号	2007年11月
沼　義昭	法華経における龍女「変成男子」成仏をめぐって	法華101巻２号	2015年２月
沼田晃佑	身延山大学図書館所蔵和漢古典籍について	法華100巻8･9合併号	2014年９月
沼田晃佑	身延山久遠寺における聖教護持について（その一）～（その五）	法華101巻１～5･6合併号	2015年１～５月
沼田頼輔	備前法華の由来	日宗新報1021・1022・1024・1027号・仏教史学２編７～９・11号	1908年２～４月・1912年10月～1913年２月
野上俊子	本妙寺所蔵の南蛮上着について	風俗８巻４号	1969年10月
野川博之	日隆『四帖抄』に見る「時宗」用例とその意義	時宗文化７号	2003年４月
野川博之	台北善導寺戦後史の素描－日蓮宗における同様の研究に資すべく－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
野口二郎	身延下山の集中研究	甲斐路14号	1967年７月
野口真澄	日蓮聖人の「五義判」について－研究史を中心として－	日教研紀要16号	1989年３月
野口真澄	日蓮聖人の五義判について－「国」を中心に－	日教研紀要17号	1990年３月
野口真澄	日蓮聖人の国土観について	棲神62号	1990年３月
野口真澄	日蓮聖人の「病」に関する説示について	日教研紀要18号	1991年３月
野口真澄	日蓮聖人の治病観－『太田入道殿御返事』の経論引用を中心に－	日教研紀要19号	1992年３月
野口真澄	日蓮聖人の治病観－「疫病」に関する説示を中心に－	大学院年報10号（立正大学大学院文学研究科）	1993年２月
野口真澄	日蓮聖人の治病観	宗教研究66巻４輯	1993年３月
野口真澄	日蓮聖人の治病観－富木尼への教導を中心に－	日教研紀要20号	1993年３月
野口真澄	日蓮にみる病相の提示と治病	宗教研究67巻４輯	1994年３月
野口真澄	日蓮における「病」と「臨終」	印仏研究44巻２号	1996年３月
野口真澄	日蓮聖人と陰陽五行思想	日教研紀要27号	2000年３月
野口清継	伊予阿闍梨日頂上人と富木常忍師との関係についての一私見	佛立研究学報11号	2002年11月
野口清継	本門佛立宗系教団－「法華宗獅子吼会」「在家日蓮宗浄風会」について－	佛立研究学報13号	2004年11月
野口清継	御命判図解化の作業から－日頂上人と富木常忍氏との関係の一考察－付、富木尼御前についての私見	佛立研究学報17号	2008年10月
野口清継	『久遠の水脈』より－門祖聖人ゆかりの地をたずねて－	佛立研究学報22号	2013年11月
野口日主	日蓮上人の筆跡に就いて	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
野口日主	如説修行鈔義・菩薩主義	『統合大講習会講演集』（統合事務所）	1915年９月
野口日主	日蓮聖人と貞観政要	法華４巻１号	1917年１月
野口日主	曼陀羅本尊に就て	法華６巻２・３号	1919年２・３月
野口真利	『峨眉集』「草木修性」	仏教学論集25号（立正大学大学院仏教学研究会）	2003年３月
野口　実	中世前期の船橋－領主・荘郷・港津・寺院－	『千葉史学叢書２　中世東国の地域権力と社会』（岩田書院）	1996年11月
野口康彦	法華経にみる社会福祉思想の一考察－鈴木修学の社会福祉実践を通して－	CANDANA186号	1999年12月

野口康彦	鈴木修学の社会福祉活動と信仰に関する一研究－法華経にみる社会福祉実践の理念とは－	中学研紀要31号	2002年11月
野坂教翁	三五塵点に関する一考察－五百億塵点劫実説について－	興隆学林紀要17号	2020年３月
野崎　勲	浄土宗の教義を破す①－中国浄土教の思想－	講座教学研究７号	1986年10月
野崎泰秀	日蓮上人の観たる孝道	法華５巻３号	1918年３月
野崎日丞	建学の精神	佛専紀要4･5合併号	1993年10月
野﨑日丞	五重三段から見る法華経について（五味主判教の図解説）	佛専紀要８号	1996年10月
野崎日丞	御教歌についての私考	佛立研究学報６号	1997年11月
野﨑日丞	追慕	佛専紀要11号	1999年12月
野﨑日丞	御本山護持ご霊像ご所持の経巻についての私見　高祖大士ご自開眼ご霊像左御手ご持経巻について	佛専紀要13号	2001年12月
野﨑日丞	十巻抄第四について（舛田日誓師へのお手紙）	佛専紀要13号	2001年12月
野﨑日丞	法門合せの全目録の研究	佛専紀要16号	2004年12月
野﨑日丞	宗教の本質について	佛専紀要17号	2005年12月
野﨑日丞	佛立開導日扇聖人御指南書の研究	佛専紀要18号	2006年12月
野﨑日丞	「佛意を勘がう」－妙講一座の本尊抄の御妙判の私見聞－	佛専紀要19号	2007年12月
野﨑日丞	本門一品二半と本門八品に就て	佛専紀要20号	2008年12月
野﨑日丞	日與上人御著『花果実録』	佛専紀要21号	2009年12月
野﨑日丞	日扇聖人全集考	佛専紀要22号	2010年12月
野﨑日丞	日扇聖人全集第一巻～第三十五巻発刊の概要	佛専紀要22号	2010年12月
野﨑日丞	佛立教務としての覚悟と信徒教導について	佛専紀要23号	2011年12月
野﨑日丞	佛立信行指針（御法門合せ解題）	佛専紀要23号	2011年12月
野沢義真	立正安国論題号の大意	日蓮宗教報222号・日宗新報233～238号	1889年12月～1990年３月
野澤壮監	日蓮大聖人の国家観	論叢行道創刊号	1996年９月
野澤文立	大曼荼羅観概説－新日蓮教学の立場から－	論叢行道創刊号	1996年９月
野沢佳美	日持上人と永寧寺	正法57号	1993年１月
野沢佳美	池上本門寺所蔵天海版一切経について	日教研紀要21号	1994年３月
野沢佳美	江戸時代における明版嘉興蔵の輸入状況について	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
野地潤家	「日乗上人日記」考－元禄期言語生活の一面－	国文学攷43号	1967年６月
野島草民	天文法乱の因果（一）・（二）	法華４巻11・12号	1917年11・12月
野島草民	将軍義教と鐙冠日親	法華５巻11号	1918年11月
野田泰成	日蓮聖人における密教批判の研究－天台密教批判を中心として－	日教研紀要32号	2005年３月
野中隆諶	日蓮遺文における「是名持戒」について	日教研紀要26号	1999年３月
野中隆諶	日蓮遺文における「乗急戒緩」について	日教研紀要27号	2000年３月
野中隆諶	日蓮遺文における鑑真について	日教研紀要29号	2002年３月
野中隆諶	日蓮遺文における「是名持戒」の文について	仏教学論集25号（立正大学大学院仏教学研究会）	2003年３月
野中隆諶	日蓮聖人遺文における俗諦開会の説示について	日教研紀要30号	2003年３月
延広真治	日蓮宗系の文芸についての覚書－近世演劇に見る日蓮伝説の都市社会への普及と浸透－	『仏教 文学 芸能』（思文閣出版）	2006年11月
野村環右	「立正安国・お題目結縁運動」期間においての宗門寺院を取り巻く社会現象の予測	現代宗教研究40号	2006年３月
野村佳正	宗門と国家Ⅲ－立正安国の今後－	現代宗教研究43号	2009年３月

野村佳正	日蓮信仰と石原莞爾	現代宗教研究46号	2012年３月
野村八良	日蓮上人の遺文	『鎌倉時代文学新論』（明治書院）	1922年11月
野村耀昌	近代における妙見信仰	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
野村耀昌	日蓮系芸術家略伝	『講座日蓮１　日蓮と法華経』（春秋社）	1972年11月
野本覚成	天平写経『妙法蓮華経』八巻本の校異	叡山学院研究紀要35号	2013年３月
野本覚成	叡山文庫蔵『妙法蓮華経』版本現況と藤原基衡経	叡山学院研究紀要36号	2014年３月
則武海源	東域沙門日孝編『宗旨漢語』研究所説	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
芳賀日出男	本門寺のお会式	芸能２巻12号	1960年11月
朴承吉（南椿模訳）	創価学会の海外組織－韓国SGIの急伸要因－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
朴昭映	智顗撰『法華三昧懺儀』に見られる浄土観	天台学報61号	2019年10月
箱上良規	国主諫暁拝考－現代における理解と実践－	法教学報12号	2004年８月
硲　慈弘	末法思想と鎌倉諸聖の態度及び動向	仏教研究（仏教研究会）７巻2･3合併号	1943年10月
端　是信	当家三益論略説	棲神27号	1942年３月
橋川　正	日蓮遺文に見ゆる聖徳太子	無尽燈22巻11号	1917年11月
橋口定志	小高清氏による狩野氏研究	『千葉県夷隅郡夷隅町　大野城跡発掘調査報告書』（夷隅町教育委員会）	2002年３月
橋村勝明	中世真名本に於ける「而」字の用法と訓とについて－妙本寺本『曽我物語』を中心として－	鎌倉時代語研究22輯	1999年５月
橋本　明	山梨県身延の精神病者	人間発達学研究１号	2010年３月
橋本日輝	日蓮上人と日本国家	日本精神研究８・『日本精神研究８輯－日本仏教』（東洋書院）	1934年10月・1935年11月
橋本雅史	立正佼成会と天理教の教勢分析からみた両教団の特徴	中学研紀要26号	1997年12月
橋本雄博	『三世諸仏総勘文教相廃立』について－本覚思想を中心に－	法教学報２号	1994年６月
長谷玄雄	イエスを通して見る神認識の問題点	法教学報14号	2007年８月
長谷洋一	近世日蓮聖人と法華の造像	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』４巻（同朋舎メディアプラン）	2013年11月
長谷川寛慶	遠師法華経音義発刊と読誦について	棲神42号	1970年３月
長谷川義一	乾龍乗師の事観に就て	立正大学論叢創刊号	1941年11月
長谷川義一	什祖と什門近代の傾向	大白蓮華４・８号・法華仏教研究27号	1949年10月・1950年５月・2018年12月
長谷川義一	什門の双璧本昌達師と品川受師に就て	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
長谷川義一	常楽経師系の法難記	大崎学報100号	1953年10月
長谷川義一	【温故知新】什祖と什門近代の傾向	法華仏教研究27号	2018年12月
長谷川正浩	教義（経・論・釈）の解釈－その方法論について－	現代宗教研究37号	2003年３月
長谷川正徳	現代宗学の課題－方法に就いての一私見－	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
長谷川正徳	現代における教学の問題	大崎学報98号	1951年７月
長谷川正徳	折伏戯画二題	『創価学会への教学的批判』（東成出版社）	1964年６月
長谷川正徳	唱題と仏性喚起（Ⅰ）・（Ⅱ）	法華59巻１・２号	1973年１・２月

長谷川正徳	現代人と日蓮	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
長谷川信達	左京阿日教師について－史的考察に見る諸問題－	法教学報７号	1999年５月
長谷川信達	少輔房日禅師とその周辺	法教学報24号	2017年８月
長谷川清泊・宮武昇立	日隆聖人と共に生きた人々	『久遠の水脈』（佛立研究所）	2013年４月
長谷川泉淳	宗学の現代化への用意	佛立研究学報２号	1993年９月
長谷川泉淳	本尊問答抄	佛立研究学報６号	1997年11月
長谷川匡俊	中世仏教と千葉氏	『郷土研叢書１　論集千葉氏研究の諸問題』（千秋社）	1977年３月
長谷川日堯	一帖抄の第一条目・第二条目に於ける科段別の大意について	佛専紀要10号	1999年２月
長谷川日堯	高祖の御心境（身延での御書を中心に）	佛専紀要14号	2002年12月
長谷川日堯	智妙・二十智	佛専紀要24号	2012年12月
長谷川日序	本門仏立宗	『日本仏教基礎講座７　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
長谷川日序	仏立の本願	佛専紀要１号	1984年３月
長谷川正浩	日蓮聖人の教義・教説とその公益性	法華仏教研究29号	2020年４月
長谷部八朗	「修法師」にみる修行体験と祈祷法	宗教学論集14号（駒沢大学宗教学研究会）	1988年３月
長谷部八朗	教会・結社型寺院の祭祀形態	『民俗宗教の地平』（春秋社）	1999年３月
長谷部八朗	明治期における講社の実態　日蓮宗の場合	駒沢大学仏教学部論集34号	2003年10月
畑　栄運・冠　賢一	六牙院日潮上人の信仰と宗学興隆－仙台孝勝寺時代の日潮上人－	みのぶ88巻11号	1997年11月
羽田　聡	京都日蓮宗寺院における古文書	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』３巻（同朋舎メディアプラン）	2013年５月
波多野通敏	日蓮聖人と佐久間象山	大崎学報92号	1938年６月
服部霞峰	鍋かぶり上人	法華４巻２号	1917年２月
服部即明	十界構造論	大崎学報132号	1979年３月
服部即明	提婆品の現代釈私案	大崎学報148号	1992年３月
服部即明	法華経の行者、実践教本を作ろう	教化学論集４号	2004年３月
服部即明	但行礼拝で広宣流布を	日蓮宗宗報215号	2006年２月
服部即明	一天四海皆帰妙法の秘策	現代宗教研究40号	2006年３月
服部即明	末法の信行は但行礼拝	現代宗教研究41号	2007年３月
服部貞明	日蓮聖人の台密批判	日教研紀要22号	1995年３月
服部貞明	日蓮聖人の天台密教批判の過程	日教研紀要23号	1996年３月
服部貞明	日蓮聖人の台密批判とその意義	日教研紀要24号	1997年３月
花野充昭	日本中古天台文献の考察（一）－無作三身思想の成立と三十四箇事書の撰者について－	印仏研究24巻１号	1975年12月
花野充昭	日蓮教学と『修禅寺決』	東洋学術研究15巻５号	1976年９月
花野充昭	日本中古天台文献の考察（二）－日蓮の『立正観抄』の真偽問題について－	印仏研究25巻２号	1977年３月
花野充昭	日蓮と天台本覚思想	宗教研究51巻３輯	1977年12月
花野充昭	日本中古天台文献の考察（三）－覚超の『己心中記』の真偽問題について－	印仏研究26巻２号	1978年３月
花野充昭	日本中古天台文献の考察（四）－『枕双紙』の諸本について－	印仏研究27巻２号	1979年３月
花野充昭	日本中古天台文献の考察（五）－切紙相伝について－	印仏研究28巻２号	1980年３月

花野充昭	日本中古天台文献の考察（六）－『覚心集』（「東陽枕双紙」）について－	印仏研究29巻１号	1980年12月
花野充道	日蓮の唱題思想と檀那流の灌頂玄旨口伝	『日本・中国仏教思想とその展開』（山喜房佛書林）	1992年10月
花野充道	宗祖における名字即成義の考察	道心４号	1994年３月
花野充道	日蓮の本覚仏教と智顗の始覚仏教	『勝呂信静博士古稀記念論文集』（平楽寺書店）	1996年２月
花野充道	日蓮と四重興廃思想	印仏研究51巻１号	2002年12月
花野充道	日蓮教団における学問の現状と課題	法華仏教研究創刊号	2009年12月
花野充道	日蓮の『立正観抄』の真偽論の考察	法華仏教研究２号	2010年２月
花野充道	日本仏教と本覚思想についての研究動向	法華仏教研究３号	2010年４月
花野充道	天台教学と日蓮教学の対比	法華仏教研究４号	2010年５月
花野充道	字訓釈について	法華仏教研究７号	2011年２月
花野充道	『立正観抄』日蓮真撰説の論証	法華仏教研究８号	2011年５月
花野充道	『総勘文抄』の研究（上）	法華仏教研究13号	2012年８月
花野充道	日蓮教学と本覚思想について（一）～（三）	法華仏教研究13・16・17号	2012年８月・2013年９月・12月
花野充道	日蓮の本尊論と『日女御前御返事』	法華仏教研究14号	2012年12月
花野充道	日蓮教学と発迹顕本論	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
花野充道	智顗と日蓮の摂折論の対比	法華仏教研究15号	2013年４月
花野充道	法華本門仏と仏身の常無常論（上）	法華仏教研究18号	2014年５月
花野充道	真如随縁説について	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
花野充道	日蓮の生涯とその思想	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
花野充道	日蓮教団と中古天台教学－四重興廃思想を中心に－	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
花野充道・小松邦彰・末木文美士・菅野博史・三輪是法	《シンポジウム》法華経の平等思想と優劣思想	法華仏教研究21号	2015年10月
花野充道・三浦和浩・布施義高・澁澤光紀・池田令道	《シンポジウム》日蓮諸教団の教義と信仰の現状	法華仏教研究21号	2015年10月
花野充道	『不動・愛染感見記』の真偽をめぐる諸問題	法華仏教研究23号	2016年12月
花野充道	日蓮教団の分裂と親鸞の仏身仏土論	無限洞７号	2017年４月
花野充道	法華仏教の思想史的研究・（二）	法華仏教研究24・25号	2017年７・12月
花野充道	日蓮の思想史研究ノート（一）	法華仏教研究26号	2018年６月
花野充道	『種々御振舞御書』の真偽をめぐる諸問題	法華仏教研究	2019年７月
花房日秀	不受不施殉教史一斑	毒鼓殉教号	1920年６月
花房日秀	不受不施門流日蓮法華宗の教義概要	『日本宗教大講座』５巻（東方書院）	1930年９月
花前周聞	如説修行抄「門祖御文段、読み下し文」等の表記上の相違について	佛専紀要11号	1999年12月

花前周聞	「信教の自由」を主張する人への折伏考	佛立研究学報12号	2003年11月
羽野　隆・丹羽博亨	近世日蓮宗松ヶ崎檀林堂舎の堂舎構成	日本建築学会関東支部研究報告集（1994年度）	1995年２月
羽野　隆・丹羽博亨	近世日蓮宗松ヶ崎檀林堂舎の平面構成	日本建築学会関東支部研究報告集（1994年度）	1995年２月
浜島典彦	近代日蓮主義研究－法華会草創期の動向－	大崎学報139号	1985年６月
浜島典彦	近代日蓮主義研究（二）－本多日生の布教活動について－	棲神58号	1986年３月
浜島典彦	法華会草創期の動向について（一）～（五）	法華74巻7･8合併号～75巻１号	1988年７月～1989年１月
浜島典彦	明治初期日蓮宗の布教活動について	大崎学報145号	1988年10月
浜島典彦	明治初期の日蓮宗における教会結社について	印仏研究37巻２号	1989年３月
浜島典彦	教院制度についての一考察	棲神62号	1990年３月
浜島典彦	打鼓群行禁止令をめぐって－明治初期における宗教統制の一齣－	大崎学報147号	1990年12月
浜島典彦	法華会草創期を支えた人々－加治時次郎晩年の事跡をめぐって－	法華76巻12号	1990年12月
浜島典彦	加治時次郎の宗教活動－日蓮主義への転向、晩年の事蹟について－	日教研紀要20号	1993年３月
浜島典彦	近代日蓮宗の子弟教育について	大崎学報149号	1993年３月
浜島典彦	深草元政上人著『草山要路』（一）・（二）	法華79巻４・５号	1993年４・５月
浜島典彦	門下統合と日蓮宗－天晴会と法華会－	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
浜島典彦	近代における在家日蓮主義運動の一考察－小林一郎と山田三良を中心にして－	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
浜島典彦	近代日蓮宗研究－鈴木修学にみる布教活動、社会事業、教育事業について－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
浜島典彦	艱難汝を玉にす	泰山	2004年１月
浜島典彦	日蓮聖人と生死の問題	大法輪74巻６号	2007年６月
浜島典彦	近代日蓮主義研究－近代における日蓮宗社会事業の展開－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
浜島典彦	『立正安国論』の受け止め方	大法輪76巻８号	2009年８月
浜島典彦	法華経が説かれた地・霊鷲山	大法輪78巻２号	2011年２月
浜島典彦	日蓮聖人最期の旅と御会式	正法131号	2012年９月
浜島典彦	身延山学頭の系譜	『身延山第二祖　佐渡阿闍梨日向上人　第七〇〇遠忌記念誌』（身延山久遠寺）	2013年９月
浜島典彦	妙法蓮華経のこころ　法華経の教えと信仰の心得　第一回～第六十六回	法華100巻７号～107巻１号	2014年７月～2021年１月
浜島典彦	近代日蓮主義研究－経済人土光敏夫の題目信仰をめぐって－	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
浜島典彦	萩原是正上人の偉業礼讃	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
濵島正士	身延山五重塔復元建立の意義について	『宝塔涌現』（身延山五重塔復元建立奉賛会）	2009年12月
浜田恵王	池上家の信仰	仏教学論集６号（立正大学大学院仏教学研究会）	1969年12月
浜田恵王	日蓮聖人「観心本尊抄」に於ける受持譲与の必然的関連性	仏教学論集７号（立正大学大学院仏教学研究会）	1970年12月

浜田謙次	亀岡市の題目磨崖碑	史跡と美術66輯４号	1996年５月
浜田駒子	法華経によって日常を観る（一）～（五十二）	真世界6321～6372号	2016年１月～2020年4月
浜田駒子	身延に学ぶ（一）～（七）	真世界6373～6379号	2020年5～11月
濱田本悠	『立正』と現代社会	大崎学報64号	1923年４月
濱田本悠	明治時代の日蓮宗を語る	現代仏教105号	1933年７月
濵津行能	小松原の法難に関する一試論－伝承と史実についての一考察－	法教学報20号	2013年８月
濱名徳順	野呂檀林妙興寺と悲田派	研究紀要18号（千葉市立郷土博物館）	2012年３月
浜名敏夫	中世房総の芸能と原氏一族－本土寺過去帳の猿楽者－	中世房総５号	1991年12月
早川貴司	『法華経』方便品における菩薩行	印仏研究54巻２号	2006年３月
早川　誠	ミニ講演　現代から見る石橋湛山	現代宗教研究48号	2014年３月
早川　誠	公職追放解除後の石橋湛山－教育者としての軌跡を中心に－（上）	立正大学史紀要創刊号	2016年３月
早川　誠	基調講演　石橋湛山－平和への願いと行動－	現代宗教研究50号	2016年３月
早川正司	九州千葉氏の動向と九州地方における日蓮宗の展開	『房州誕生寺石造三層塔と九州千葉氏　伝日蓮聖人供養塔とその周辺』（青娥書房）	2007年６月
早川正司	中世海運事情と安房へのルート	『房州誕生寺石造三層塔と九州千葉氏　伝日蓮聖人供養塔とその周辺』（青娥書房）	2007年６月
早川義正	無量義経について	妙塔学報３号	1989年11月
早川義正	日蓮聖人御遺文中における序品	妙塔学報４号	1991年９月
早坂鳳城	天皇本尊論について－特に清水梁山・高橋善中氏の所説より－	現代宗教研究29号	1995年３月
早坂鳳城	河口慧海の日蓮教学批判について	現代宗教研究31号	1997年３月
早坂鳳城	日蓮本仏論の構造と問題点について（一）－恵心流口伝法門との関係を視点として－	現代宗教研究32号	1998年３月
早坂鳳城	『六巻抄』の講造と問題点（一）～（六）	教化学論集１～４・現代宗教研究42・43号	2001年３月・2008年３月・2009年3月
早坂鳳城	『六巻抄』に関する一考察－「三重秘伝抄」を中心に－	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
早坂鳳城	摂折論の現代的把握（日蓮聖人の摂受観をめぐって）	現代宗教研究38号	2004年３月
早坂鳳城	現代に於ける折伏	現代宗教研究40号	2006年３月
林　古渓	宗義抄の開板	立正文化９号	1936年10月
林左馬衛	釈元政の文学における心と狂－一つの近世日本公安派文学序説ならびに論－	芸文研究27号	1969年３月
林　真芳	日真上人の教学－本果実証の題目－	大崎学報119号	1965年６月
林　真芳	日蓮教学に影響せる「五時八教」について	印仏研究28巻１号	1979年12月
林　真芳	三身論に於ける台当の異目について（一）－真流正伝鈔を中心として－	印仏研究32巻１号	1983年12月
林　真芳	三身論に於ける台当の異目について（二）－真流正伝鈔を中心として－	印仏研究34巻１号	1985年12月
林　日圓（真芳）	日真教学概要	慧光特別号・法華仏教研究６号	1986年６月・2010年11月
林　日圓（真芳）	観心本尊抄見聞について－本隆寺開山日真上人－	印仏研究45巻１号	1996年12月

林　是幹	日鏡上人と西谷檀林	大崎学報110号	1959年６月
林　是幹	山規制定の経過より見たる久遠寺の推移	棲神33号	1959年12月
林　是幹	通師法縁について	棲神33号	1959年12月
林　是幹	身延山における檀林教育について	日仏年報36号・『仏教と教育の諸問題』（平楽寺書店）	1971年３・11月
林　是幹	甲斐日蓮教団の展開	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
林　是幹	横須賀問答「裂邪網」について	棲神48号	1975年10月
林　是幹	身延西谷檀林の形成と展開	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
林　是幹	身延山の棟梁	棲神51号	1979年３月
林　是幹	本妙日臨上人の阿毘縁山行について	棲神52号	1980年３月
林　是幹	身延山と藤村紫朗県令（本県第五代知事）	棲神53号	1981年３月
林　是幹	島智良師と身延文庫	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
林　是恭	身延山内金石文の研究－墓塔を中心として－	日教研紀要34号	2007年３月
林　是恭	身延山内金石文の研究－支院坊号塔を中心として－	日教研紀要35号	2008年３月
林　是恭	身延山内金石文の研究－大名家墓を中心として－	仏教学論集27号（立正大学大学院仏教学研究会）	2009年３月
林　是恭	身延山内金石文の研究－筵師堂付近石造物群を中心に－	日教研紀要36号	2009年３月
林　是恭	中国宗代絵画史上の名作	本郷121号	2016年１月
林　是恭	延山雑々留記１～103	みのぶ101巻７号～112巻１号	2017年11月～2021年１月
林　是恭	延山回顧録（一）～（九）	法華104巻11号～105巻9･10合併号	2018年11月～2019年９月
林　是晉	身延山と関西身延妙伝寺をめぐって	『法華経研究Ⅹ　法華仏教の仏陀論と衆生論』（平楽寺書店）	1985年９月
林　是晉	身延山と武田信玄	大崎学報145号	1988年10月
林　宣正	止観勝法華と仙波教学〔中古天台と日蓮教学との関係〕の一節	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
林　正子	〈共同研究報告〉太陽文芸欄主筆期の高山樗牛－個人主義的国家主義から絶対主義的個人主義への必然性－	日本研究17集－国際日本文化研究センター紀要－	1998年２月
林　雅彦	越中八尾本法寺蔵「法華経曼荼羅図」絵解きとその周辺	国文学－解釈と鑑賞－62巻３号	1997年３月
林　雄山	代日蓮上人弁四箇格言之免	禅学３巻１号	1897年２月
早瀬公人	一尊四士と一塔二尊四士に就いて	大崎学報129号	1976年12月
早瀬公人	日蓮大聖人の本尊観の会通	大崎学報131号	1978年９月
早瀬公人	「三大秘法の法力」と「自然界に存在する四力」との相関について	大崎学報139号	1985年６月
早瀬公人	五大部と法華取要抄を一貫して大聖人の聖意を拝す	大崎学報148号	1992年３月
早瀬成慧	宗祖の台密破折に関する一考察－一期御化導と御書の御教示を通して－	法教学報21号	2014年８月
早水弁静	貞松蓮永寺所蔵「法要次第及び声明墨譜」について	現代宗教研究10号・大崎学報129号	1976年３・12月
河　栄秀	他宗教に対する法華経の立場	大正大学研究紀要100輯	2015年３月
原　顕彰	日持上人伝の周辺	正法57号	1993年１月
原　光司	日蓮宗の三軌－給仕について－	仏教大学通信教育部論集12号	1978年３月
原　愼定	日蓮聖人の罪意識について－謗法罪を中心として－	日教研紀要10号	1983年３月

原　慎定	日蓮聖人遺文に見られる「逆罪」について	日教研紀要11号	1984年３月
原　慎定	日蓮聖人遺文に見られる「提婆達多」について－悪知識としての一側面－	日教研紀要12号	1985年２月
原　慎定	日蓮聖人の罪悪観に関する一考察－「五逆・謗法」を中心として－	印仏研究33巻２号	1985年３月
原　慎定	日蓮聖人の「逆罪」解釈をめぐる一試論	日教研紀要13号	1986年２月
原　慎定	日蓮聖人の「阿闍世」解釈について	宗教研究59巻４輯	1986年３月
原　慎定	日蓮聖人の「提婆達多」解釈について	棲神58号	1986年３月
原　慎定	日蓮聖人の「提婆達多」解釈について－提婆達多救済の論理性－	仏教学論集18号（立正大学大学院仏教学研究会）	1986年３月
原　慎定	日蓮教学における「罪」の構造をめぐって	印仏研究35巻１号	1986年12月
原　慎定	日蓮の宗教的「罪」をめぐって	宗教研究60巻４輯	1987年３月
原　慎定	日蓮聖人における「逆罪」の特質－鎌倉時代の社会構造の中で－	日教研紀要14号	1987年３月
原　慎定	日蓮における宗教的罪の問題－釈迦の人格性と罪業意識－	宗教研究61巻４輯	1988年３月
原　慎定	日蓮教学における「不孝」の罪について	印仏研究37巻２号	1989年３月
原　慎定	日蓮教学における宗教的罪の特質－真宗学との対比を視点として－	御遺文研究20号	1989年11月
原　慎定	日蓮教学における「孝養」の宗教的意識	棲神62号	1990年３月
原　慎定	日蓮の宗教における父性原理について	宗教研究64巻４輯	1991年３月
原　慎定	日蓮の宗教における「同時性」と「罪」の問題	宗教研究65巻４輯	1992年３月
原　慎定	日蓮における宗教的懐疑と「罪」の問題	宗教研究66巻４輯	1993年３月
原　慎定	日蓮の「阿闍世」解釈について	日教研紀要20号	1993年３月
原　慎定	日蓮教学における「不孝」の罪について－倫理と宗教の接点をめぐる問題－	大崎学報150号	1994年３月
原　慎定	日蓮教学における逆罪者の一考察－善星比丘について－	印仏研究42巻２号	1994年３月
原　慎定	日蓮教学における受難の必然性について	宗教研究67巻４輯	1994年３月
原　慎定	日蓮における「謗法」の語義について	印仏研究43巻２号	1995年３月
原　慎定	日蓮教学における悪知識の一考察－苦岸比丘・勝意比丘について－	印仏研究44巻１号	1995年12月
原　慎定	日蓮の宗教における罪の根源性について	宗教研究69巻４輯	1996年３月
原　慎定	日蓮教学における「孝養」の一考察	印仏研究45巻１号	1996年12月
原　慎定	日蓮の宗教における罪の根源性について－舎利弗の菩薩行退転を視点として－	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
原　慎定	日蓮教学における逆説の論理	印仏研究46巻１号	1997年12月
原　慎定	日蓮聖人における「受難」の意義	日教研紀要25号	1998年３月
原　慎定	日蓮教学における受難と滅罪	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
原　慎定	日蓮教学における善と悪	印仏研究48巻１号	1999年12月
原　慎定	日蓮教学における善の問題	日仏年報65号・『仏教における善と悪』（平楽寺書店）	2000年５・９月
原　慎定	早わかり・日蓮キーワード辞典	大法輪68巻２号	2001年２月
原　慎定	日蓮教学における善と仏種	宗教研究75巻４輯	2002年３月
原　慎定	日蓮聖人の仏種論に関する一考察	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
原　慎定	罪意識と使命感	『法華の行者　日蓮』（吉川弘文館）	2004年１月
原　慎定	御遺文にみられる釈尊をとりまく人物	日蓮宗宗報197号	2004年８月

原　慎定	阿闍世物語の受容をめぐる問題－親鸞と日蓮の対比－	大崎学報161号	2005年３月
原　慎定	提婆達多とわたくし	『仏教文化のダイナミズム』（大東出版社）	2005年３月
原　慎定	法華経の世界 29 日本仏教の法華経受容（１）～（４）	正法107号～110号	2006年10月～2007年７月
原　慎定	日蓮教学における「以信代慧」の論理	日仏年報73号	2008年７月
原　慎定	『立正安国論』と「法華経の行者」意識について－謗法の罪を視点として－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
原　慎定	日蓮教学における順縁と逆縁について	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
原　慎定	日蓮の批判精神について	印仏研究59巻１号	2010年12月
原　慎定	Nichirens Sense of Transgression and Mission	大崎学報168号	2012年３月
原　慎定	日蓮は何を批判していたのか	『2013年度第２回国内シンポジウム　プロシーディングス　アジア仏教の現在Ⅴ』(龍谷大学アジア仏教文化研究センター)	2014年１月
原　慎定	〈書評〉瀬野泰光著『南無妙法蓮華経のこころ』大東出版社	仏教タイムズ2599号	2014年10月
原　慎定	日蓮聖人の苦難をめぐる一試論－ヴィクトール・フランクルの思想を視座として－	日教研紀要42号	2015年３月
原　慎定	《書評》佐藤妙晃著『『立正安国論』の書誌学的研究』	日教研紀要43号	2016年３月
原　慎定	日蓮教学における自己批判の要素について	立正大学大学院紀要33号	2017年３月
原　慎定	日蓮教学における罪と救い	日本仏教学会年報83号	2017年８月
原　慎定	日蓮教学における滅罪の論理	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
原　慎定	セクションNo.5の発表に対するコメント(佛教と日本（１）「日本」的な仏教の特性)	日本仏教学会年報84号	2018年８月
原　慎定	『開目抄』に語られる信仰世界	正法158号	2019年７月
原　澄子	『興栄両山由来』	鎌倉62号	1990年１月
原　日誌	寛政法難の展開－幕府の宗教統制の一環として－	『宗教社会史研究』Ⅱ（雄山閣出版）	1985年11月
原　　実	軽蔑－常不軽菩薩によせて－	法華文化研究33号	2007年３月
原　安彦	因果の世界から円融の世界へ－現代の立正安国事業への模索－	日蓮主義研究９号	1985年６月
原井慈鳳	本果院日朝聖人に関する研究（一）－休息立正寺移転造営事業について－	興隆学林紀要創刊号	1986年10月
原井慈鳳	本果院日朝聖人に関する研究（二）－日朝聖人上洛の背景について－	興隆学林紀要２号	1988年３月
原井慈鳳	宗祖篤信者　椎地四郎の人物像管見	興隆学林紀要５号	1991年３月
原井慈鳳	日法聖人文書の研究（一）－京都宥清寺文書と現存日法聖人真蹟断簡類について－	桂林学叢15号	1994年３月
原井慈鳳	日法聖人文書の研究（二）－光長寺文書と古辞書『倭玉篇』特に『拾篇目集』との関連について－	桂林学叢16号・『法華宗研究論集』（東方出版）	1997年７月・2012年９月
原井慈鳳	本果院日朝聖人上洛の背景	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
原井慈鳳	日春聖人文書の研究（一）－光長寺蔵『文句疏記要文』とその紙背文書を中心にして－	桂林学叢17号	1999年12月

原井慈鳳	日法聖人文書の研究（三）光長寺蔵『要文集』（『山門申状』）と『佛法傳來記』（『仏法渡次第記』）の真の執筆者、題名と伝来について	桂林学叢19号	2005年12月
原井慈鳳	本果院日朝聖人に関する研究（三）－史料「甲陽休息山立正寺之来歴」紹介とその意義について－	桂林学叢23号	2012年３月
原井慈鳳	本果院日朝聖人に関する研究（四）－書写御本尊の伝承と真蹟について－	桂林学叢25号	2014年３月
原井慈鳳	大本山光長寺蔵宗祖真蹟 二十八紙大曼荼羅に関する研究（一）－御染筆の実像と日法聖人との関係を中心として－	桂林学叢27号	2016年11月
原口志津子	富山・本法寺蔵「法華経曼荼羅」の図像解釈と勧進僧浄信	京都美学美術史学３号	2004年３月
原島　嵩	日蓮仏法における健康と生命	東洋学術研究15巻４号	1976年７月
原田輝道	「尼御前」は同人か異人か	日蓮正宗教学研鑽所紀要創刊号	2014年４月
原田輝道	日寛上人による「我が内証の寿量品」釈義	日蓮正宗教学研鑽所紀要３号	2016年９月
原田輝道	日寛上人による「人」と「法」、「自受用身」と「一念三千」をつなぐ「即」の使用分類	日蓮正宗教学研鑽所紀要５号	2018年11月
原田信男	村落生活の諸相	『中世村落の景観と生活』（思文閣出版）	1999年12月
原田信男	日蓮遺文食物語彙一覧	飲食史林８号	2000年12月
原田　稔	安国論における予言の意味	講座教学研究７号	1986年10月
盤崎美香	中世讃岐における法華宗の伝播について－本門寺を中心として－	四国学院論集111・112号	2003年３月
磐崎美香	中世讃岐における法華宗の伝播について－本妙寺を中心に－	四国学院論集113号	2004年３月
韓　枝延	西北印度と西域の信仰形成に現れた法華信仰的要素	法華文化研究38号	2012年３月
日置英剛	武家政権との対立（日蓮宗の京洛布教）	『僧兵の歴史－法と鎧をまとった荒法師たち－』（戎光祥出版）	2003年４月
日置英剛	日蓮宗の拡張と分裂	『僧兵の歴史－法と鎧をまとった荒法師たち－』（戎光祥出版）	2003年４月
日置英剛	天文法華の乱	『僧兵の歴史－法と鎧をまとった荒法師たち－』（戎光祥出版）	2003年４月
疋田英肇	純粋宗学への道	棲神48号	1975年10月
久野俊彦	略縁起の流行	国文学－解釈と鑑賞－63巻12号	1998年12月
日種随翁	日蓮聖人における戒思想について	興隆学林紀要13号	2013年３月
日野学誠	日蓮教学における五義判	日教研紀要32号	2005年３月
日野学誠	『守護国家論』における五義の説示	日教研紀要33号	2006年３月
日野学誠	日蓮聖人の師自覚－主師親三徳を中心として－	日教研紀要34号	2007年３月
日野国利	訪問教化導入の推移	佛立研究学報７号	1998年11月
日野良貫	日蓮上人	『高僧伝二十講』（春江堂）	1928年８月
日比宣俊	優陀那日輝和尚の事一念三千観について	日教研紀要12号	1985年２月
日比宣俊	天台教学に於ける仏種の下種と仏性	日教研紀要13号・棲神58号	1986年２・３月
日比宣俊	仏種の下種と仏性－三因仏性についての一考－	日教研紀要14号	1987年３月
日比宣俊	日蓮教学における下種論－智顗の三因仏性説を手掛かりとして－	印仏研究36巻１号	1987年12月
日比宣俊	本迹相資と本迹相対	大崎学報145号	1988年10月
日比宣俊	儒・外・内三道論について	大崎学報146号	1989年11月
日比宣正	日蓮教学と天台教学との交渉－優陀那日輝の教学を中心として－	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月

日比宣正	日蓮聖人に学ぶ	法華51巻１号	1969年１月
日比宣正	天台教学との関連	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
日比宣正	日蓮教学と天台教学との相関－優陀那和尚の台荊異目を中心として－	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
日比宣正	日蓮教学と基礎教理論について	大崎学報135号	1982年３月
日比野行規	三衣についての一考察	法教学報17号	2010年８月
日比野是昌	精魂を捧げて	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
平井良男（智親）	日蓮聖人における「立正安国」について	日教研紀要15号	1988年３月
平井良男（智親）	日蓮聖人における時の問題について－仏身論的側面から－	日教研紀要16号	1989年３月
平井智親	日蓮聖人の時間論	棲神62号・日教研紀要17号	1990年３月
平井智親	日蓮の法華経観－道元との比較を通して－	印仏研究39巻２号	1991年３月
平井智親	日蓮聖人の法華経観－道元禅師との比較を通して－	日教研紀要18号	1991年３月
平井智親	日蓮における「師」について－道元との比較を通して－	印仏研究40巻２号	1992年３月
平井智親	日蓮聖人における「師」について－道元禅師との比較を通して－	日教研紀要19号	1992年３月
平井智親	国際布教の現状について　抜本的見直しと制度改革	法華101巻８号	2015年８月
平井智親	ハワイ日蓮宗別院と真珠湾攻撃七十五周年	現代宗教研究51号	2017年３月
平井智親	国際布教の諸相（一）～（最終回）	法華103巻11号～104巻３号	2011年11月～2018年２月
平井智親	ハワイ日蓮宗別院とホノウリウリ監禁所	現代宗教研究52号	2018年３月
平泉　澄	日蓮聖人とサボナロラ	立正文化創刊号	1932年７月
平澤　一	本法寺日通上人『龍之図書簡』考	日蓮仏教研究創刊号	2007年３月
平島盛雄（盛龍）	日蓮聖人の下種思想に関する一考察－機類の認識を手がかりとして－	大崎学報137号	1984年２月
平島盛雄（盛龍）	下種に関する一考察－聞法下種における化導の論理－	印仏研究34巻１号	1985年12月
平島盛雄（盛龍）	下種に関する一考察	棲神58号	1986年３月
平島盛雄（盛龍）	下種に関する一考察－原始天台における聞法下種の論理構造－	仏教学論集18号（立正大学大学院仏教学研究会）	1986年３月
平島盛雄（盛龍）	下種に関する一考察－聞法下種論を視点とする仏性論の再検討－	大崎学報143号・法華仏教研究５号	1987年６月・2010年７月
平島盛龍	末法下種論の実際的表現－佐前・佐後の異目に視点を置いて－	興隆学林紀要６号	1992年３月
平島盛龍	性徳下種における色心二法－隆師と朝師の比較－	興隆学林紀要９号	1997年３月
平島盛龍	性徳下種に関する一考察－思想的淵源へのアプローチ（一）－	興隆学林紀要10号	2000年３月
平島盛龍	末法下種の三証について	桂林学叢18号	2003年９月
平島盛龍	日蓮聖人の真言批判について－末法下種思想形成の一側面－	桂林学叢19号	2005年12月
平島盛雄（盛龍）	日蓮聖人の五時教判における真言経典の位置づけ－方等の部意をめぐって－	桂林学叢21号	2009年11月
平島盛龍	下種の原義に関する試論（一）－機との関わりについて－	桂林学叢22号・法華仏教研究10号	2011年３・９月

平島盛龍	『法華取要抄』における法華経の正機について－「第一菩薩、第二二乗、第三凡夫」の解釈をめぐって－	『法華宗研究論集』（東方出版）	2012年９月
平島盛龍	《資料紹介》　日隆聖人著『文句要伝』	桂林学叢24号	2013年３月
平島盛龍	『玄義教相見聞』・『法華宗本門戒体見聞』調査報告	桂林学叢27号	2016年11月
平島盛龍	『玄義教相見聞』に関する一考察－「十五ヶ条」の解釈をめぐって－	桂林学叢28号	2017年10月
平島盛龍	慶林日隆の本迹論に関する一考察－事具三千の法体と本迹一致義をめぐって－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
平島盛龍	一仏二名論に関する一考察	興隆学林紀要16号・法華仏教研究28号	2019年３・７月
平島盛龍	日隆聖人の一仏二名論に関する一考察－一仏二名論と日蓮本仏論との懸隔－	桂林学叢30号	2019年12月
平島盛龍	『一代五時図』（図録番号9）の系年について	法華仏教研究30号	2020年11月
平沼淑郎	身延山久遠寺門前に就きて	棲神19号	1933年12月
平野譲山	「立正安国・お題目結縁運動」と覚え書き	正法108号	2007年１月
平野譲山	日蓮聖人の『時』について	日蓮宗宗報231号	2007年６月
平野成豊	宗祖における成仏観の一考察－凡夫即極を中心に－	法教学報16号	2009年８月
平野肇二	田中智学小伝（１）～（29）	国体文化993号～1027号	2007年１月～2009年12月
平野肇二	田中智学先生と立正安国論	国体文化1022号	2009年６月
平元義雄	立正安国論－幸福と平和をめざす諫暁の書－	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
平山育男	不受不施派に対する弾圧－法明寺鬼子母神堂－	『建物の見方・しらべ方－江戸時代の寺院と神社』（ぎょうせい）	1994年７月
ひろさちや	「法華経」の世界１　「正法」ではなく「妙法」	福神10号	2004年12月
ひろさちや	「法華経」の世界２　不思議ということ	福神11号	2006年６月
ひろさちや	「法華経」の世界３　宇宙仏の教え	福神12号	2008年６月
ひろさちや	「法華経」の世界４　言語によって説けない「妙法」	福神13号	2009年６月
ひろさちや	「法華経」の世界５　法華経とは何か？	福神14号	2010年５月
ひろさちや	「法華経」の世界６　はじめに「法華経」があった「序品」第一	福神15号	2011年６月
ひろさちや	大乗仏教 vs. 小乗仏教	福神17号	2014年８月
ひろさちや	悟りを目指して歩むな！	福神18号	2016年１月
ひろさちや	虚実の提婆達多	福神19号	2018年５月
広瀬梅恵	日蓮聖人の宗教的倫理観の考察－序に代えて－	仏教学論集６号（立正大学大学院仏教学研究会）	1969年12月
廣田哲通	「立正安国論」論－論理展開の方法をめぐって－	国文学41巻８号	1996年７月
廣田哲通	『法華経』と中世の文化・文学－法華経享受史の素描－	国文学－解釈と鑑賞－62巻３号	1997年３月
広橋　隆	法華系新宗教教団について	現代宗教研究40号	2006年３月
ヘンドリック・ファン・デル・ファーレ	「文献」「法界曼荼羅」	『五輪九字明秘密釈の研究』（ノンブル社）	2003年３月
深川恒喜	日蓮教学に於ける己心義論に就いて	宗教研究13巻５号	1936年10月
深沢泉奥	「日蓮聖人の存在と意義」を最優先に学ぶ必要性について	佛立研究学報５号	1996年10月
深澤英隆	姉崎正治と近代日本の「宗教問題」－姉崎の宗教理論とそのコンテクスト－	『近代日本における知識人と宗教　姉崎正治の軌跡』（東京堂出版）	2002年３月

深谷恵子	日蓮教学における父性と母性	日教研紀要39号	2012年３月
深谷恵子	『八宗違目鈔』にみる仏性論－三因仏性について－	日教研紀要40号	2013年３月
深谷恵子	日蓮聖人における五義成立時期の一考察－『南条兵衛七郎殿御書』の五義の説示を視点として－	日教研紀要42号	2015年３月
深谷恵子	日蓮聖人教学における五義の一考察－『守護国家論』にみる「教」の説示の検討－	日教研紀要43号	2016年３月
深谷恵子	日蓮聖人における五義の一考察－鎌倉期の遺文にみる「教」の説示－	印仏研究65巻２号	2017年３月
深谷恵子	日蓮聖人教学における五義の一研究 ―鎌倉期の遺文における 「教」 の問題―	大学院年報34号（立正大学大学院文学研究科）	2017年３月
深谷恵子	日蓮教学における五義の一研究	印仏研究66巻１号	2017年12月
深谷恵子	日蓮聖人教学における五義の一考察－『開目抄』における「教」の説示－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
深谷恵子	日蓮聖人教学における五義の一考察－『開目抄』にみる本門の「教」について－	日教研紀要45号	2018年３月
深谷恵子	日蓮聖人教学における五義の一考察－『観心本尊抄』における「教」の説示－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
深谷恵子	日蓮における「教」の受容	印仏研究69巻１号	2020年12月
福　計士	身延山と伝説	旅と伝説12巻３号	1929年３月
福岡淳翁	本能寺・本興寺両山使用の菊紋章についての一考察	宗門史談創刊号	1973年10月
福岡淳翁	日辨聖人の史的考察	桂林学叢８号	1974年９月
福岡淳翁	本宗檀林の形成と展開	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
福岡淳翁	熱原法難にみる弟子・檀越	桂林学叢11号	1982年10月
福岡良樹（日雙）	教学の興隆を目指して	佛専紀要２号	1990年10月
福岡日雙	教学の応用的研究とはなにか－その意義と視点について－	佛立研究学報２号	1993年９月
福岡日雙	『在世四十余年』と『在世五十余年』	佛専紀要６号	1994年10月
福岡日雙	五重三段について	佛専紀要６号	1994年10月
福岡日雙	教学の応用的理解への一試み	佛立研究学報５号	1996年10月
福岡日雙	四信五品抄に示された日蓮大士の信心観と成仏義	佛立研究学報10号	2001年10月
福岡日雙	佛立教学の応用的理解－自行と化他の両面から－	佛立研究学報11号	2002年11月
福岡日雙	佛立の幸福観	佛専紀要14号	2002年12月
福岡良樹（日雙）	日蓮聖人の信心観と成仏義－「四信五品抄」を軸にして－	日教研紀要30号	2003年３月
福岡日雙	日蓮聖人は摂受か折伏か－今成元昭先生の「日蓮聖人摂受説」への反論－	佛立研究学報12号	2003年11月
福岡日雙	海外弘通を考える	佛立研究学報15号	2006年11月
福岡良樹（日雙）	佛立開導日扇師における日隆教学の受容と展開	大崎学報163号	2007年３月
福岡日雙	The Genealogy of HBS（本門佛立宗の系譜）	佛立研究学報16号	2007年11月
福岡日雙	二百字でわかる教学の重要ターム	佛専紀要19号	2007年12月
福岡日雙	佛立の『立正安国論』	佛立研究学報18号	2009年11月
福岡日雙	イタリアで語る佛立教学	佛専紀要22号	2010年12月
福岡日雙	初学者のための佛立宗学用語の基礎知識	佛専紀要23号	2011年12月
福岡日雙	スリランカで語る本化仏教	佛専紀要24号	2012年12月
福岡日雙	慶林坊日隆師の「十二宗名」論	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月

福岡日雙	インターネット布教と現地指導－イタリアのHBS－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
福岡日雙	The Twelve Characteristics of Nichiren Buddhism According to Nichiryu Shonin	大崎学報171号	2015年３月
福岡日雙	下種教学に関する質疑応答	法華仏教研究24号	2017年７月
福岡日雙	「五重相対」の現代的相対化の試み－海外布教体験を通して－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
福士慈稔	法華経の教え（一）～（八）	みのぶ103巻４～11号	2012年４～11月
福士慈稔	日蓮の朝鮮仏教認識	宗教研究86巻４輯	2013年３月
福島栄寿	〈新刊紹介〉大谷栄一著『近代日本の日蓮主義運動』	近代仏教10号	2003年５月
福島和人	「十五年戦争」下の仏教者－妹尾義郎と暁鳥敏の場合－	『仏教の歴史と文化』（同朋舎出版）	1980年12月
福島謙應	訳語からみた「佛般泥洹経」と「般泥洹経」の訳経者	身延山大学東洋文化研究所所報８号	2004年４月
福島泰樹	わがこころの日蓮（１）～（10・完）	春秋459・460・463・464・467・468・470・473・474・476号	2004年６・７・11・12月・2005年４・５・７・11・12月・2006年2月
福島泰樹	日蓮紀行（１）～（26）	大法輪77巻10号～79巻12号	2010年10月～2012年12月
福島泰樹	悲しみの日蓮－死者・回向・葬式仏教－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
福田　久	上総酒井氏について－内海での活動と物資調達の一側面－	中世房総10号	1998年８月
福田法志	大聖人と東密との関連性－清澄寺の宗旨を基点として－	法教学報９号	2001年８月
福田亮成	空海の『法華経開題』攷	智山学報69号	2006年３月
普賢晃寿	日蓮の法然浄土教批判と存覚の立場	真宗学56号	1977年２月
富士光照	寄稿の窓辺	興統１号	1979年10月
富士光照	鶴丸紋について	興統５号	1984年６月
富士光照	日蓮大聖人御門下の各宗格派の宗章紋寺紋開山紋の紹介	興統６号	1985年６月
富士光照	吾妻鏡に記録されている南條氏の武士達	興統７号	1986年６月
富士光照	興上門下の御本尊の十六字の讃文に就いて	興統10号	1989年６月
藤井常文	立源寺治生学園の事跡をを訪ねて－石井隆教とその同行者・今井正行らによる施設養護の実践－	日蓮仏教研究９号	2018年３月
藤井寛清	四海唱導の祖願結実－日像上人の帝都開教－	正法116号	2009年１月
藤井教公	日蓮宗と『観音経』	『観音経事典』（柏書房）	1995年11月
藤井教公	心象像としての日蓮聖人	『法華の行者　日蓮』（吉川弘文館）	2004年１月
藤井教公	日蓮のめざすもの－『立正安国論』を中心に－	平和と宗教23号	2004年12月
藤井教公	室町時代における『法華経』の唱導	印度学仏教学20号	2005年10月
藤井教公	身土不二	法華99巻8･9合併号	2013年９月
藤井教公	天台大師の教学とその展開－中国天台から日本天台へ－	中央教学研修会講義要旨27号	2017年３月
藤井教公	法華経解釈の点描（一）～（最終回）	法華103巻11号～104巻４号	2017年11月～2018年４月
藤井教公	ボサツにおける生と死－成仏の意義－	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨30号	2020年３月

藤井教正	飯高檀林の一年	大崎学報131号	1978年９月
藤井照源	春爛漫の京都　歴史と法華信仰の都へ	正法109号	2007年３月
藤井浄成	元政上人鑽仰の浄行	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
藤井禎圓	昭和十年代における法華宗の動向	桂林学叢28号	2017年10月
藤井日達	三大秘法抄管見－自行化他にわたりて南無妙法蓮華経なり－	大崎学報121号	1966年７月
藤井日達	三大秘法管見	法華55巻５号	1969年５月
藤井日達	立正安国論講讃－日蓮宗々務院月例講話において－	法華55巻10号	1969年10月
藤井日達	三大秘法正義－本門の戒壇論－	大崎学報138号	1985年２月
藤井信男	持妙尼御前御返事について	法華25巻８号	1938年８月
藤井　学	西国を中心とした室町期法華教団の発展－その社会的基盤と法華一揆を中心として－	仏教史学研究６巻１号	1957年１月
藤井　学	法華宗不受不施派についての一考察－近世初頭におけるその思想と社会的基盤を中心に－	日本史研究36号	1958年４月
藤井　学	近世初頭における京都町衆の法華信仰	史林41巻６号	1958年11月
藤井　学	日蓮と神祇	日本史研究44号	1959年９月
藤井　学	法華専修の成立について	仏教史学研究８巻３号	1960年５月
藤井　学	仮名草子と法華宗	岡山史学９号	1961年７月
藤井　学	備前法華のひろまり	『岡山県の歴史』（日本文教出版）	1962年10月
藤井　学	光悦の信仰と鷹ヶ峰	『淡交増刊11号　光悦とその時代』（淡交新社）	1962年11月
藤井　学	法華一揆	『日本仏教史』Ⅱ	1967年５月
藤井　学	法華一揆と「町組」	『京都の歴史３　近世の胎動』（学芸書林）	1968年10月
藤井　学	町衆の信仰	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
藤井　学	法華一揆	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
藤井　学	大鹿妙宣寺覚書	地域研究いたみ８号	1978年１月
藤岡健太郎	高鍋日統と大陸山水城院	『「古都太宰府」の展開』（太宰府市）	2004年３月
藤崎英正	不受不施派日指・津寺分派の源由	大崎学報132号	1979年３月
藤崎善隆	日蓮聖人と国家	現代宗教研究41号	2007年３月
藤先湛要	本土寺所蔵白蓮阿闍梨日興上人漫荼羅本尊について	日蓮仏教研究７号	2015年４月
藤先湛要	日蓮大聖人直筆断簡ならびに日興上人書写『一代五時鶏図』断片について	福神18号	2016年１月
藤先湛要	関東大震災と日蓮宗の慰霊布教	日蓮仏教研究８号	2016年３月
藤先湛要	解題　蓮華山正法寺所蔵富士山法華本門寺根源歴代書写本尊について	『甲州押越正法寺古寺記』（蓮華山正法寺）	2016年５月
藤先湛要	『上野殿母尼御前御返事』について	福神19号	2018年５月
佐野（藤先）湛要	日興上人	正法164号	2021年１月
藤島亥治郎	日蓮宗寺院の建築	『仏教考古学講座』14巻（雄山閣出版）	1937年12月
藤田恵暁・小坂田龍教	祖書中に顕れたる摂折二門義門分別	棲神６号	1917年２月
藤田恵玄	起顕竟法門に関する一考察	日教研紀要30号	2003年３月
藤田恵玄	日蓮聖人における「三箇の勅宣」の受容について	日教研紀要31号	2004年３月

藤田啓仲	近松墳墓と法明寺に就いて	立正文化10号	1937年12月
藤田光肇	論妙法五字與三大秘法関係・（承前）	棲神６・７号	1917年２・７月
藤田沼南	成仏論祖判文証類集	棲神10号	1921年７月
藤田尚哉	日蓮聖人の人間観	日教研紀要11号	1984年３月
藤田尚哉	日蓮聖人の釈尊観の一考察	日教研紀要12号	1985年２月
藤谷俊雄	日蓮とその時代	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
藤田秀雄	宮沢賢治と岩手国民高等学校	立正大学人文科学研究所年報24号	1987年３月
藤田文俊	初期四条門流の一考察－日像を中心に－	御遺文研究33号	2003年３月
藤田文哲	立正安国の名義	大崎学報20号	1911年12月
藤田文哲	旗曼荼羅及宗牒に就きて	大崎学報26号	1913年１月
藤田文哲	本尊教観史論	大崎学報27号	1913年３月
藤田文哲	授職灌頂口伝鈔真偽弁	大崎学報29号	1913年７月
藤田文哲	上行再誕論	大崎学報59号	1921年２月
藤平寛田	身延文庫蔵『摩訶止観大鋼見聞』について	叡山学院研究紀要28号	2006年３月
藤平寛田	『摩訶止観第五見聞』上巻の一考察	天台学報51号	2010年２月
藤平寛田	中古天台における境智冥合の諸形態	興風23号	2011年12月
藤平寛田	身延文庫蔵『法華疏記第一大綱見聞』について	叡山学院研究紀要41号	2019年３月
藤平寛田	『断証決定集』について	叡山学院研究紀要42号	2020年３月
藤巻一保	日本人と仏教経典	『ブックスエソテリカ27号　お経の本』（学習研究社）	2001年７月
藤村安芸子	仏国土「イーハトヴ」における化学反応	季刊日本思想史50号	1997年５月
藤村　潔	源信『一乗要決』における一闡提理解	法華仏教研究26号	2018年６月
藤村泰介	長谷川信春についての一考察	桂林学叢19号	2005年12月
藤村泰介	十羅刹女画像についての一考察－配列について－	桂林学叢20号	2008年３月
藤村泰介	長谷川等伯が描いた仏画についての一考察	桂林学叢22号	2011年３月
藤本俊昭	「児玉日容上人の「答問一章」について」	妙塔学報12号	2018年４月
藤本坦孝	日蓮教学会通ノート（１）～（43）	真世界6194号～6236号	2005年６月～2008年12月
藤本坦孝	未来を切り開く『立正安国論』	真世界6235号	2008年11月
藤本坦孝	斜読『妙法蓮華経』①～㊺	真世界6237～6281号	2009年１月～2012年９月
藤本坦孝	『妙法蓮華経』を現代に読む（一）～（十）	法華仏教研究６～９・11～13・18～20号	2010年11月～2011年７・11月～2012年７月・2014年５月～2015年４月
藤本担孝	斜読『開目鈔』（一）～（三十二）	真世界6285～6312・6314～6317号	2012年１月～2015年４・６～10月
藤本担孝	『銀河鉄道の夜』と法華経（一）～（三）・（補筆）	真世界6282～6284・6287号	2012年10～12月・2013年３月
藤本担孝	斜説『観心本尊鈔』（一）～（二十三）	真世界6319～6341号	2012年11月～2017年９月
藤本担孝	斜読『守護国家論』（一）～（十八）	真世界6342～6359号	2017年10月～2019年３月
藤本担孝	私釈『諸法実相鈔』（一）～（十一）	真世界6360～6370号	2019年4月～2020年２月

藤本坦孝	斜読『撰時抄』（一）～（十一）	真世界6371～6381号	2020年3月～2021年１月
藤本坦孝	『諸法実相抄』に於ける凡夫について	法華仏教研究30号	2020年11月
藤本智董	日蓮宗綱要	『仏教大学講座』７（仏教年鑑社）	1933年
藤本誉博	中世都市尼崎の空間構造	尼崎市史研究紀要　地域史研究111号	2011年９月
藤本誉博	中世都市尼崎の景観復元	『神戸～尼崎　海辺の歴史－古代から近現代まで－』（神戸新聞総合出版センター）	2012年４月
藤原円浄	日蓮聖人伝記諸本の一考察	日教研紀要25号	1998年３月
藤原信訓	三観三諦説と受持即観心について	法教学報７号	1999年５月
藤原信訓	天台大師の仏性説に関する基礎的考察・その１－『金光明経玄義』『維摩経玄疏』『維摩詰経三観義』の仏性説－	日蓮正宗教学研鑽所紀要３号	2016年９月
藤原信訓	天台大師の仏性説に関する基礎的考察・その２－『法華玄義』・『摩訶止観』の仏性説－	日蓮正宗教学研鑽所紀要５号	2018年11月
藤原信訓	妙楽大師湛然の仏性説に関する一考察－その一－	日蓮正宗教学研鑽所紀要６号	2020年３月
藤原日迦	日蓮宗数珠略弁	日宗新報537号	1894年８月
光林（布施）義高	円光日陣に於ける本迹論の一考察－本門宗体一如と本門教即観の視座から－	大崎学報151号	1995年３月
光林（布施）義高	「一念三千殆隔竹膜」考－本迹論の一断面－	印仏研究46巻１号	1997年12月
布施義高	円光日陣と中古天台本覚思想	印仏研究48巻１号	1999年12月
布施義高	『注法華経』「迹本理勝劣事」をめぐって	印仏研究50巻１号	2001年12月
布施義高	『注法華経』「迹本理勝劣事」と本迹論	印仏研究51巻１号	2002年12月
布施義高	日蓮教学における「本門の極理」	印仏研究52巻２号	2004年３月
布施義高	「理円」と「事円」	印仏研究53巻２号	2005年４月
布施義高	「本地難思境智」解釈の変還	印仏研究54巻１号	2005年12月
布施義高	「事円」をめぐる問題再考	宗教研究79巻４輯	2006年３月
布施義高	「長寿祇是証体之用」解釈の変遷	印仏研究55巻１号	2006年12月
布施義高	「本迹判」受容の史的展開－『法華玄義』本門十妙段判麁妙の記述を手掛かりとして－	印仏研究56巻２号	2008年３月
布施義高	日蓮教学における「本門一念三千」と原始天台章疏	印仏研究57巻１号	2008年12月
布施義高	本迹論と原始天台章疏	法華仏教研究創刊号	2009年12月
布施義高	『注法華経』「迹本理勝劣事」をめぐって	法華宗宗学研究所所報24輯	2010年５月
布施義高	本迹論の諸相	印仏研究59巻１号	2010年12月
布施義高	本宗教学研究の一視点	法華宗宗学研究所所報25輯	2011年10月
布施義高	初期日蓮教学史と本迹論	印仏研究60巻１号	2011年12月
布施義高	日蓮教学における本門－本仏観と本門思想－	『東洋の慈悲と智慧』（山喜房佛書林）	2013年３月
布施義高	初期日蓮教学史と本迹論	法華仏教研究16号	2013年９月
布施義高	『注法華経』「迹本理勝劣事」とその周辺	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
布施義高	日蓮と天台本覚思想	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
布施義高	日蓮聖人の天台本覚思想	法華仏教研究20号	2015年４月
布施義高	日蓮諸教団の教義と信仰の現状	法華仏教研究21号	2015年10月
布施義高	本門の世界－『観心本尊抄』理解の一視点－	『法華宗教学研究発表大会　第30回記念記録集』（法華宗宗務院）	2018年３月

布施義高	「本時」解釈をめぐる一考察	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
布施義高	玄妙阿闍利日什の教学史的資料をめぐって	法華仏教研究26号	2018年３月
布施義高	日蓮の本門思想と日本天台教学－『注法華経』「迹本理勝劣事」を視点として－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
布施浩岳	「題目」の史的考察	宗教研究新２巻１号	1925年１月
布施浩岳	宗祖の色読について	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
布施耀玄	日辰上人略伝	日宗新報517号	1894年１月
船岡　誠	戦国名僧論	『論集日本仏教史』６（雄山閣出版）	1988年９月
船岡　誠	四箇格言をめぐって　日蓮と禅	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
船口萬寿	日蓮聖人の戒律	歴史地理46巻５号・法華仏教研究創刊号	1925年11月・2009年12月
舟橋良本	発心について－末法における宗教心を文化の変化と共に一考察する－	法教学報10号	2002年10月
プラット・アブラハム・ジョージ	宮沢賢治の作品に見られる「非暴力主義」「自己犠牲の精神」と「菜食主義」の一考察－インド人の観点から－	日本文化36集	2007年９月
アルフレッド・ブルーム	日蓮聖人の宗教の歴史的意義	日蓮主義研究１号	1968年３月
古川攝一	日蓮の正蔵画－「水鏡御影」と「生御影」をめぐって－	興風30号	2018年12月
古川哲史	妙好人としての政治家と詩人－宮沢賢治を中心として－	『日本思想史講座８　近代の思想３』（雄山閣出版）	1977年１月
古川伯道	注法華経とその周辺（一）～（三）	興風創刊～３号	1982年１～11月
古川元也	天正四年の洛中勧進	古文書研究36号	1992年10月
古川元也	天正期上京立売について－洛中勧進に関する三点の史料から－	年報三田中世史研究２号	1995年10月
古川元也	「天文法華の乱」再考－「山門大講堂三院衆議条々」第一条の検討を中心に－	年報三田中世史研究４号	1997年10月
古川元也	中近世移行期の法華宗寺内組織と檀徒の構造	『中近世の宗教と国家』（岩田書院）	1998年６月
古川元也	越前における法華信仰の展開－敦賀鋳物師地区の小型石造物考－	国立歴史民俗博物館研究報告77集	1999年３月
古川元也	越前における法華宗の展開と法華経信仰	国立歴史民俗博物館研究報告83集	2000年３月
古川元也	室町後期洛中の法華信仰再考－河内将芳著『中世京都の民衆と社会』の書評にかえて－	年報三田中世史研究８号	2001年10月
古川元也	京都新在家の形成と法華宗檀徒の構造	『中世の寺院体制と社会』（吉川弘文館）	2002年12月
古川元也	中世日蓮教団と足利尊氏の残像－摩利支天画像の添状から－	『特別展　鎌倉の日蓮聖人　中世の信仰世界』（日蓮宗神奈川県第二部宗務所）	2009年10月
古川元也	日蓮聖人真蹟遺文の紙背文書	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』２巻（同朋舎メディアプラン）	2012年12月
古川元也	天文法華の乱の再検討	興風27号	2015年12月
古瀬堅徳	政教分離と靖国神社問題－特に日什教学よりの考察－	妙塔学報創刊号	1987年４月

古瀬珠水	『見性成仏論』と『顕密問答鈔』の「禅門の人」の関係について	仙石山仏教学論集６号	2011年９月
古瀬珠水	『金綱集』における「見性成仏義」について	印仏研究61巻１号	2012年12月
古瀬珠水	日蓮関係文書に表れる大日房能忍とその禅について	『東洋の慈悲と智慧』（山喜房佛書林）	2013年３月
古瀬珠水	日蓮宗資料にみる中世禅籍『見性成仏義』について－付録、称名寺蔵『見性成仏論』訓読文－	興風30号	2018年12月
古田紹欽	日蓮教学の思想成立形態－対法然教学の問題にふれて－	印仏研究７巻１号	1958年12月
古田日隠	「お題目総下種運動」展開の理論とその実践－日隆聖人を「法華宗再興の唱導師」と恋慕渇仰する理由－	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
ブレニナ・ユリア	「仏教」という言葉	法華101巻２号	2015年２月
ブレニナ・ユリア	田中智学と本多日生の日蓮主義再考	法華仏教研究27号	2018年12月
ブレニナ・ユリア	田中智学の日蓮主義運動における教化の諸相－本化宗学研究大会を中心にして－	同朋大学佛教文化研究所紀要38号	2019年３月
風呂田龍遵	下種思想より見たる日蓮聖人の御化導に就て	立正文化４号	1933年６月
分銅惇作	宮沢賢治と法華経	法華76巻10号	1989年４月
分銅惇作	法華経の詩人・宮澤賢治	正法91号	2002年９月
別枝智救	立正安国論の現代的価値	毒鼓１巻２号	1920年２月
別枝智救	義賛坊日典	毒鼓殉教号	1920年６月
別枝智救	日蓮主義殉教史概観	毒鼓殉教号	1920年６月
別枝智救	種子島開教史談　生埋にされたる義賛坊日典	毒鼓１巻６号	1920年６月
ポール・グローナー	最澄と『法華経』	法華仏教研究21号	2015年10月
ポール・スワンソン	仏典の英訳と『摩訶止観』	天台学報 特別号二集	2018年12月
保坂智宙	立正安国論全文解説	日蓮主義新講座１～12号・日蓮主義大講座１～12号	1934年２月～1935年１月・1936年１～12月
保坂智宙	四条抄の研究（１）～（４）	毒鼓１巻１～４号	1919年10月～1920年３月
保坂富士夫	満州事変と石原莞爾の信仰	日蓮主義研究13号	1988年７月
穂坂悠子	日蓮聖人の女性観－女人成仏論を中心に－	日教研紀要35号	2008年３月
穂坂悠子	日蓮聖人における女人成仏論の一考察	日教研紀要36号	2009年３月
穂坂悠子	日蓮聖人の女人教化－『法華題目鈔』を中心に－	日教研紀要37号	2010年３月
穂坂悠子	日蓮聖人における女人教化の一考察－佐渡流罪以前期を中心に－	大学院年報28号（立正大学大学院仏教学研究会）	2010年３月
穂坂悠子	日蓮聖人における龍女成仏説の受容をめぐって－法華経提婆達多品の説示に沿って－	日教研紀要38号	2011年３月
穂坂悠子	『超日明三昧経』の五障・三従説と女人成仏説に関する考察－法華経提婆達多品・日蓮聖人遺文の説示を踏まえながら－	仏教学論集29号（立正大学大学院仏教学研究会）	2012年３月
穂坂悠子	日蓮聖人における女人授記説の受容について	日教研紀要39号	2012年３月
穂坂悠子	龍女の宝珠	法華98巻３号	2013年３月
穂坂悠子	日蓮聖人における女人不成仏の超克－五障・三従を中心に－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月

穂坂悠子	三国四師に訊ねる女人即身成仏（一）～（六）	法華101巻８号～102巻２号	2015年８月～2016年２月
穂坂悠子	日蓮聖人における法華経薬王菩薩本事品に説かれる「女人往生」の解釈を巡って－法華経の「往生」「安楽世界」「阿弥陀如来」の位置付け－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
星　弘道	元政上人遺墨所感	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
星　光喩	開目抄－日本の救済を宣言する誓願の書－	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
星　光喩	法華経の行者－佐渡の日蓮－	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
星　光喩	日蓮聖人の報恩観－その形成と四恩を中心にして－	現代宗教研究10号	1976年３月
星野行秀	事一念三千論の一考察	日教研紀要６号	1979年３月
星野健一	「日蓮文学」の研究に関する一考察	法華仏教研究24号	2017年７月
星野健一	福地桜痴『日蓮記』考	法華仏教研究29号	2020年４月
星野健一	鑑真小説覚書き	法華仏教研究29号	2020年４月
星野智融	自然地理より見たる聖伝の考察	日蓮主義新講座１～12号・日蓮主義大講座１～12号	1934年２月～1935年１月・1936年１～12月
星野梅耀	自刃を脅にして自若たりし慶林院日隆	毒鼓１巻６号	1920年６月
星宮智光	天台止観における発菩提心の大乗的特徴	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
細井正玉	仏教における行法論について	法教学報６号	1998年８月
細井信哲	不受布施派問題における身延門流の動きと当家への影響－身延対論を中心に－	法教学報27号	2020年３月
細川重男	鎌倉幕府と北条氏－北条時頼・時宗の時代を中心に－	興風20号	2008年12月
細川重男	御内人のこと	興風23号	2011年12月
細木鍾山	妙行総論	大崎学報35・36号	1914年７・10月
細野辰雄	国民的性格と日蓮主義	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
堀　教通	英訳『開目抄』（日蓮）Ⅰ・Ⅱ	東京立正女子短期大学紀要12・13号	1984年２月・1985年２月
堀　日亨	両巻抄講述（上）・（下）	法華仏教研究11・12号	2011年11月・2012年４月
堀　龍淳	日本仏教史上より観たる日蓮上人	棲神10号	1921年７月
堀　龍惇	給仕精神の高揚	棲神24号	1938年11月
堀内義光	事一念三千が如何にして信心義なりや	棲神15号	1929年12月
堀内義光	寿量本仏論	棲神17号	1931年10月
堀内　亨	史料紹介「河口湖町常在寺所蔵史料」	山梨県史研究３号	1995年３月
堀内紳行	日蓮聖人遺文にみる「良医治子喩」の説示をめぐって	日教研紀要44号	2017年３月
堀内紳行	日蓮聖人における如来寿量品観－「五重相対」、「五重三段」を中心として－	日教研紀要45号	2018年３月
堀内紳行	日蓮聖人における「良医治子喩」解釈	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
堀内紳行	『観心本尊抄』にみられる『摩訶止観』・『止観輔行伝弘決』の引用	日教研紀要46号	2019年３月
堀江瑛正	上代日興門流教学の一研究－『尊師実録』を中心として－	日教研紀要44号	2017年３月
堀江瑛正	初期日興門流教学の一研究－釈迦造像をめぐって－	日教研紀要45号	2018年３月

堀江瑛正	初期日興門流における諫暁活動の展開についての一考察	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
堀江宣子	『興栄両山之末寺帳』	鎌倉62号	1990年１月
堀川貴司	僧侶詩人としての元政	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
堀米日淳	鈴木一成氏の「日蓮聖人の寿量品観」について	法華仏教研究27号	2018年12月
堀沢祖門	枠を破る	法華仏教研究20号	2015年４月
堀部正円	日興上人御入門時期拝考	法教学報５号	1997年８月
堀部孝二（正円）	西山本門寺所蔵『御遷化記録』所収「宗祖略伝」に関する一考察	仏教学論集25号（立正大学大学院仏教学研究会）	2003年３月
堀部孝二（正円）	中世日蓮教団の御影にみる祖師信仰	宗教研究79巻４輯	2006年３月
堀部孝二（正円）	中世日蓮教団における御影の造立とその信仰	仏教学論集26号（立正大学大学院仏教学研究会）	2006年10月
堀部孝二（正円）	中世日蓮教団の起請文に関する基礎的考察	印仏研究56巻１号	2007年12月
堀部正円	日蓮聖人遺文中の専修念仏教団の諸師について－「検非違使別当宣」に見られる諸師および「打宮入道」のこと－	大崎学報166号	2010年３月
堀部正円	『金綱集』「浄土見聞集下」に関する諸問題の検討	大崎学報167号	2011年３月
堀部正円	勢至菩薩経と金綱集	宗教研究84巻４輯	2011年３月
堀部正円	延宝九年刊『日蓮大聖人御伝記』の成立をめぐって	印仏研究60巻２号	2012年３月
堀部正円	『絵本日蓮大士御一代記』の書誌学的考察	印仏研究61巻１号	2012年12月
堀部正円	寛永十九年版『録内御書』に関する書誌学的研究	東海仏教59輯	2014年３月
堀部正円	新発見の「覆寛永十九年版録内御書」について	日蓮正宗教学研鑽所紀要創刊号	2014年４月
堀部正円	『御書和語式』考－その異本表記をめぐって－	日蓮正宗教学研鑽所紀要２号	2015年８月
堀部正円	本国寺版をめぐる諸問題－『録内御書』を視点として－	近世文芸104号	2016年７月
堀部正円	近世刊本『録内御書』の系譜をめぐって	法教学報22号	2016年８月
堀部正円	古活字版『録内御書』諸本の本文異同とその展開	日蓮正宗教学研鑽所紀要３号	2016年９月
堀部正円	古活字版Ｂ本『録内御書』に関する書誌的覚書	書籍文化史18号	2017年１月
堀部正円	『録内御書』の写本について	宗教研究90号別冊	2017年３月
堀部正円	古活字版Ａ種本『録内御書』の書誌学的考察	東海仏教62輯	2017年３月
堀部正円	刊本『録内御書』の形態書誌学的考察－その意義と実例－	日蓮正宗教学研鑽所紀要４号	2017年10月
堀部正円	『御書註』と『御書抄』－その関係性をめぐって－	日蓮正宗教学研鑽所紀要５号	2018年11月
堀部正円	近世に出版された日蓮宗関係書籍の一隅－『類雑集』について－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
堀部正円	近世に出版された日蓮宗関係書籍の一隅（二）－『柿葉』について－	大崎学報175号	2019年３月
堀部正円	刊本の版種を特定する難しさ－『録内御書』の一例を参考に－	日蓮正宗教学研鑽所紀要６号	2020年３月
堀部正円	日柔本録内御書に関する書誌学的覚書	日本宗教文化史研究24巻2号	2020年11月
本郷真紹	〔書評・紹介〕本門法華宗大本山妙蓮寺監修・中尾堯編『京都妙蓮寺蔵「松尾社一切経」調査報告書』	仏教史学研究40巻２号	1997年12月
本田榮秀	筑前切支丹石城問答小考	棲神41号・『榮秀自選論集』（博多妙典寺）	1968年３月・2000年10月
本田榮秀	綱要導師における首題と観心について	大崎学報129号	1976年12月

本田榮秀	日蓮教学における三大秘法について－特に本妙日臨以後－	印仏研究26巻１号	1977年12月
本田榮秀	本門本尊論－特に本妙日臨以後－	大崎学報132号	1979年３月
本田榮秀	日蓮教学における三大秘法について（二）－特に本妙日臨以後－	印仏研究28巻１号・『榮秀自選拾遺集』（博多妙典寺）	1979年12月・2011年９月
本田榮秀	近世日蓮教学における一念三千と妙法五字について（一）～（三）	印仏研究31巻１号・33巻１号・35巻１号・『榮秀自選論集』（博多妙典寺）	1982年12月・1984年12月・1986年12月・2000年10月
本田榮秀	優陀那和上の法華礼誦法要式について	日教研紀要20号	1993年３月
本田榮秀	一音日暁の教学について－その現代的意義－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
本田榮秀	優陀那教学その現代的意義	日教研紀要30号	2003年３月
本田榮秀	本門戒壇論－理壇と事壇－	『本門三法門』（日蓮宗福岡県教化センター）	2007年４月
本田榮秀	本門題目論－受持成仏と霊山往詣－	『本門三法門』（日蓮宗福岡県教化センター）	2007年４月
本田榮秀	近世唱題成仏論－その歴史的意義－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）・『榮秀自選拾遺集』（博多妙典寺）	2010年３月・2011年９月
本田榮秀	体験宗学試論－近世教学をその手掛りに－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
本田義英	宗祖降誕の因縁と学問	大崎学報59号	1921年２月
本田義憲	日蓮遺文における引用の内相と外相－「旃陀羅」如是我聞－	『研究年報　日蓮とその教団』２集（平楽寺書店）	1977年４月
本多辰次郎	日薩上人	『近世高僧逸伝』（森江書店）	1906年２月
本多日生	祖書研究の各方面	『本化門下専門夏期講習会講義録』（橘香会）	1902年１月
本多日生	国民的生活と日蓮主義	東洋哲学16巻11号	1909年
本多日生	阿含法華に対する日蓮上人の意見	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
本多日生	国民性と聖日蓮	新仏教11巻６号	1910年５月
本多日生	日蓮上人に対する誤解に就て	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
本多日生	日蓮上人の特長	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
本多日生	法華経と日蓮上人	日宗新報1099号	1910年４月
本多日生	日蓮上人の信仰	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
本多日生	日蓮上人の理想	東洋哲学18巻２号	1911年
本多日生	我国将来の宗教と日蓮主義	大崎学報18号	1911年７月
本多日生	観心本尊抄綱要	統一213号	1912年11月
本多日生	立正安国論撰述の動機	日宗新報1183号	1912年４月
本多日生	立正安国論大要	日宗新報1187号	1912年５月
本多日生	撰時抄綱要	統一216号	1913年２月
本多日生	開目抄綱要	統一218号	1913年４月
本多日生	人生観と日蓮宗	東洋哲学21巻３号	1914年３月
本多日生	聖愚問答鈔解説（一）～（四）	法華１巻１～４号	1914年５～８月

本多日生	統合に関する意見	『統合大講習会講演集』（統合事務所）	1915年９月
本多日生	日蓮主義の主張	法華４巻１号	1917年１月
本多日生	『日蓮聖人中心の仏教』の概要	『仏教の新研究』（大坂屋號書店）	1918年11月
本多日生	日蓮教学の原理	丁酉倫理261号	1924年
本間海解	本宗教義一斑（祖文類纂）	大崎学報１輯	1904年12月
本間海解	日蓮聖人の教義、信仰、行状の一斑	大崎学報３～12輯	1905年12月～1910年６月
本間守拙・上田日恢	富士門流の歴史を訪ねて（三）	興統３号	1982年６月
本間守拙	重要文化財に指定された『御遷化記録』	興統14号	1993年６月
本間守拙	大本門寺根源の築源地づくり	興統16号	1995年６月
本間守拙	〈史料紹介〉本山本門寺由緒霊宝記録	興統18号	1997年６月
本間俊文	日蓮とその門弟－『白蓮弟子分与申御筆御本尊目録事』の考察－	日教研紀要35号	2008年３月
本間俊文	日興本尊授与書にみる日興とその門弟	仏教学論集27号（立正大学大学院仏教学研究会）	2009年３月
本間俊文	日興文書にみる日興と弟子檀越－日目・日乗・曽祢殿宛書状を中心に－	日教研紀要36号	2009年３月
本間俊文	初期日興門流の展開－日興本尊授与書を中心に－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
本間俊文	日興文書にみる日興と弟子檀越	大学院年報27号（立正大学大学院文学研究科）	2010年３月
本間俊文	初期日興門流の展開－門弟の本尊授与書を中心に－	日教研紀要37号	2010年３月
本間俊文	初期日興門流における諫暁活動	印仏研究59巻１号	2010年12月
本間俊文	初期日興門流における諫暁活動の展開	大崎学報167号	2011年３月
本間俊文	日興門流における諫暁活動の展開－日興滅後を中心に－	日教研紀要38号	2011年３月
本間俊文	日興と弟子檀越に関する一考察－日興書状にみえる物品の授受を中心として－	日教研紀要39号	2012年３月
本間俊文	日興門流における諫暁活動の展開	宗教研究85巻４輯	2012年３月
本間俊文	日興門流の徳治二年法難に関する一考察	仏教学論集29号（立正大学大学院仏教学研究会）	2012年３月
本間俊文	伊東市吉田光栄寺所蔵の新出日興曼荼羅本尊について	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
本間俊文	日興とその門弟の往来に関する一考察	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
本間俊文	日什門流の成立と展開	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
本間俊文	初期日興門流における日蓮遺文の書写について	大崎学報171号	2015年３月
本間俊文	日興自筆文書の再確認	興風27号	2015年12月
本間俊文	初期日蓮教団における学問研鑽について－日興門流の事例を中心に－	大崎学報172号	2016年３月
本間俊文	北山本門寺所蔵『開目抄要文』について	日教研紀要44号	2017年３月
本間俊文	讃岐公日源上人写本『立正安国論』に関する一考察	印仏研究66巻１号	2017年12月
本間俊文	『立正安国論』奏進	正法153号	2018年３月
本間俊文	史料紹介　讃岐公日源写本『立正安国論』（貞和本）	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月

本間俊文	《史料紹介》白蓮阿闍梨日興『雑々要文』（北山本門寺所蔵）	興風30号	2018年12月
本間俊文	史料紹介　讃岐公日源写本『立正安国論』（建武本）	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
本間俊文	On Academic Training in the Early Nichiren Sect: With a Focus on Cases from the Nikkō Lineage	The Rissho International Journal of Academic Research in Culture and Society,2	2019年３月
本間俊文	西山本門寺所蔵の日順『内過去帳』について	印仏研究68巻１号	2019年12月
本間俊文	教育現場で語る「日蓮聖人御降誕の意義」をめぐって	日蓮宗勧学院報22号	2019年12月
本間俊文	日頂上人	正法164号	2021年１月
本間正晃	〈史料紹介〉興門派大教院資料－第一号達書について－	興統４号	1983年６月
本間正晃	日興門流史　近代編（二）・（三）	興統６・７号	1985年６月・1986年６月
本間正晃	日蓮宗興門派大教院文書在　大石寺分離独立申請書他・参考書一号～五号・写本（日善本）	興統６号	1985年６月
本間正晃	〈史料紹介〉三宗派合同の経緯・前篇《年表の部》	興統９号	1988年６月
本間正晃	〈史料紹介〉三宗派合同の経緯・後編《資料の部》	興統10号	1989年６月
本間正晃	〈史料紹介〉重須本門寺の歴史（一）・（二）	興統16・17号	1995年６月・1996年６月
本間岳人	【講義録】中世の題目石塔について－考古学的研究視点から－	興風28号	2016年12月
本間紀男	解体修理と名瀬妙法寺諸仏について－日蓮聖人像を中心に－	『日蓮聖人補処位の人　日昭』（名瀬妙法寺）	2000年11月
本間裕史	日蓮聖人における戒意識の一考察	仏教学論集10号（立正大学大学院仏教学研究会）	1973年12月
本間裕史	本門戒壇について	日教研紀要２号	1975年３月
本間裕史	『三大秘法抄』とその課題	日教研紀要３号	1976年３月
本間裕史	三大秘法抄私見－本門戒壇を中心として－	大崎学報129号	1976年12月
本間裕史	末法と戒－最澄・法然・日蓮を巡って－	日教研紀要４号	1977年３月
本間裕史	〈史料紹介〉日興上人筆『日蓮聖人御遷化記録』の重文指定に寄せて	興統14号	1993年６月
本間裕史	富士日興門流の動向と日蓮宗	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
本間裕史	『日蓮聖人御遷化記録』考	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
本間裕史	遺言と血脈－『宗祖御遷化記録』の遺言をめぐって－	身延論叢６号	2001年３月
本間裕史	西山本門寺開山日代写本『諸宗問答鈔』によせて	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
前川健一	『縮刷遺文』の本文整定について	東哲研紀要25号	2009年12月
前川健一	近代日蓮主義と生命観	東洋学術研究49巻１号	2010年５月
前川健一	日蓮仏法を世界宗教にまで高めたSGI（日蓮思想と現代）	第三文明612号	2010年12月
前川健一	法華経における「うその倫理」	東哲研紀要26号	2010年12月
前川健一	日蓮遺文「南部六郎三郎殿御返事」小考	印仏研究59巻２号	2011年３月
前川健一	山川智応の浄土教批判	宗教研究85巻４輯	2012年３月
前嶋信次	日持上人の大陸渡航について－宣化出土遺物を中心として－（上）・（中）・（下）	史学29巻４号～30巻２号	1957年３～11月
前島照力	開導聖人『口伝の御指南』についての一考察	佛立研究学報18号	2009年11月

前島照力	高祖日蓮聖人　門祖日隆聖人の御意を継がれた佛立開導日扇聖人－〈御指南〉釈尊の御使ひ宗祖也　宗祖の御使ひ門祖也　門祖の御使ひ清風なり－	『久遠の水脈』（佛立研究所）	2013年４月
前島照力	日扇聖人全集における御指南の年次一覧作成の試み	佛立研究学報25号	2016年12月
馬養日虔	十二宗名概説（一）・（二）各論	佛立研究学報７・８号	1998年11月・1999年11月
牧野和夫	日堯撰『当家要文集』巻上所引［日蓮伝］について－『元祖化導記』所引「或記」に関連して－	実践国文学43号	1993年３月
牧野和夫	我邦中世の寺院の“学文”と白居易の時空	『白居易研究講座』（勉誠社）	1994年５月
槇本淑子	中近世移行期の尾張・伊勢の武家文書－大脇家文書の紹介－	同朋大学仏教文化研究所紀要20号	2001年３月
マコーミック龍英	北米禅宗における法華経の位置	現代宗教研究51号	2017年３月
真枝真慧	日真和尚のご生涯	法華仏教研究６号	2010年11月
正影光龍	観心本尊抄に現れたる立正大師の排他主義に就て	高野山時報281号	1922年
正木　昇	日蓮の独自性	大法輪76巻８号	2009年８月
正木　晃	第四十四回中央教化研究会議　基調講演　宮澤賢治の仏教思想と復興の教化学	現代宗教研究46号	2012年３月
正木　晃	元政上人の詩歌と仏教身延山参詣	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
正村順一	日蓮上人の国体観・神祇観について	龍国史壇24・25号	1940年２月
馬島浄圭	近代教団史にみられる尼僧たち－村雲尼公と尼僧法団を中心に－	現代宗教研究40号	2006年３月
馬島浄圭	ビルマ仏教のゆくえ－人々の苦しみに応えて－	教化学研究３号	2012年３月
馬島浄圭	ビルマ僧の教化活動－元政治囚の僧侶たちの場合－	教化学研究４号	2013年３月
増田日学	仏立の生死観・生命観	佛専紀要4･5合併号	1993年10月
舛田正応（日誓）	『御教歌百首大意研究』のねらい	佛専紀要２号	1990年10月
舛田日誓	『十巻抄第一・上行要付題目抄』拝見学校研究室の現況報告	佛専紀要６号	1994年10月
舛田日誓	開導聖人の歌集『てこのかたま』の一考察	佛専紀要６号	1994年10月
舛田日誓	開導聖人『止暇断眠』の御指南　十巻抄ご撰述の日数などからの考察	佛専紀要７号	1995年10月
舛田正応（日誓）	日晨上人の御法門のご姿勢御法門はご弘通である	佛専紀要８号	1996年10月
舛田日誓	十巻抄第一・初段『鎌倉山の星月夜』の意味とその周辺	佛専紀要13号	2001年12月
舛田日誓	未完のご遺稿「高祖大士の文字マンダラの一考察」－文字に音を備えた口唱の御題目御本尊の事－	佛専紀要20号	2008年12月
増谷文雄	私のみた日蓮聖人（一）・（二）	法華58巻１・２号	1972年１・２月
増谷文雄	日蓮の思想	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
増永常雄	越前妙泰寺の石造物	歴史考古学５号	1980年９月
増永霊鳳	日蓮上人の禅宗批判	法華37巻３号	1952年６月
増永霊鳳	元政上人の生涯とその芳	法華42巻５号	1955年６月
増永霊鳳	草山清規について	法華43巻３号	1956年11月
町田栄作	社会の目線で日蓮聖人生誕八百年を考える	教化学論集４号	2004年３月
町田順文	法華信仰と落語	大崎学報139号	1985年６月

町田順文	落語の中の法華信仰	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
町田是正	末法思想に関する試論－「末法為正」（日蓮）の意味を考える－	棲神40号	1967年11月
町田是正	末法思想に関する試論（第二輯）－「末法為正」（日蓮）の意味を考える－	棲神41号	1968年11月
町田是正	末法思想に関する試論－「末法為正」（日蓮）の意味について－	日仏年報34号・『鎌倉仏教形成の問題点』（平楽寺書店）	1969年３・８月
町田是正	日蓮聖人の宗教理念について	棲神42号	1970年３月
町田是正	日蓮聖人にみる人間観（～第４輯）	棲神43～46号	1971年２月～1974年３月
町田是正	身延山墓碑史考－江戸期諸大名関係を中心として－	棲神48号	1975年10月
町田是正	日蓮聖人の「時」の意識	棲神49号	1977年３月
町田是正	日蓮聖人の時間論－「今本時」の意味について－	棲神52号	1980年３月
町田是正	日蓮聖人の時間論	棲神54号	1982年３月
町田是正	誓願と霊性－日蓮における「誓願」の意味－	棲神55号	1983年３月
町田是正	立教誓願と霊性	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
町田是正	日蓮聖人における時機観	棲神56号	1984年３月
町田是正	日蓮の時間論	『法華経研究Ｘ　法華仏教の仏陀論と衆生論』（平楽寺書店）	1985年９月
町田是正	甲斐国河内領穴山氏とその支配構造	棲神58号	1986年３月
町田是正	宗教倫理の実践と受持信行	棲神59号	1987年３月
町田是正	生死観の種々相－生死観研究のアプローチとして－	棲神60号	1988年３月
町田是正	綱要導師の宗学意識	棲神61号・大崎学報146号	1989年３・11月
町田是正	武田・穴山両氏の対身延山政策	棲神62号	1990年３月
町田是正	鰍沢の寺	『鰍沢町誌』下巻（鰍沢町役場）	1996年３月
町田是正	波木井南部実長と身延山－実長の給仕と所領域を問題として－	身延山大学東洋文化研究所所報創刊号	1997年３月
町田是正	六牙院日潮上人の功業と著作	みのぶ88巻11号	1997年11月
町田是正	日朝上人の法功業績	『行学院日朝上人』（大東出版社）	1999年６月
町田是正	身延山の「伝説」考	身延山大学東洋文化研究所所報４号・『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2000年３月・2001年３月
町田是正	法華経の実践倫理と菩薩行	『法華経研究XIII　法華経の思想と展開』（平楽寺書店）	2001年３月
松井教一	仏縁の不思議に導かれて	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
松井孝純	日隆聖人と中古天台学	隆門論叢１輯	1960年10月
松井孝純	富士日興門下教団分裂略史	桂林学叢２号	1961年４月
松井孝純	法華宗本門弘経抄管見	桂林学叢４号	1963年５月
松井孝純	下種の研究 其の一・其の二	桂林学叢５・６号	1965年７月・1970年８月
松井孝純	四十五字法体論管見	桂林学叢７号	1973年８月
松井孝純	本能寺金剛院日増上人	宗門史談創刊号	1973年10月
松井孝純	種子島日典殉教考	印仏研究22巻２号	1974年３月
松井孝純	日隆聖人門下六老私考	宗門史談２号	1974年５月
松井孝純	「下種の研究」其の三－即身成仏論－	桂林学叢８号	1974年９月
松井孝純	屋久島の如竹は法華宗の僧であることの研究	宗門史談３号	1976年３月

松井孝純	薩摩及び種子島における法華宗の廃仏毀釈について	桂林学叢９号	1976年７月
松井孝純	法華宗が種子島に於て被った廃仏毀釈と復興	印仏研究25巻１号	1976年12月
松井孝純	屋久島における法華宗の廃仏毀釈と復興	桂林学叢10号	1978年３月
松井孝純	八品派と富士派の交流（室町期）	大崎学報131号	1978年９月
松井孝純	日隆聖人の本迹実相論	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
松井日俊（孝純）	宗門史叙述管見　ポール・ヴェーヌの歴史観に立って	興隆学林紀要７号	1993年３月
松井日俊（孝純）	儒僧の泊如竹日章	桂林学叢16号・『法華宗研究論集』（東方出版）	1997年７月・2012年９月
松井孝純	宗門史編纂の周辺	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
松井大英	教団運営における民主主義と宗教倫理－ハワイ日蓮宗別院の組織構造に対する一考察－	現代宗教研究26号	1992年３月
松井日宏	殉難　日典上人	種子島研究１号	1963年11月
松井日宏	現代宗門史（その一）「三宗派の合同から別れる迄」	宗門史談創刊号	1973年10月
松尾義隆	浅井要麟－日蓮遺文の文献学的研究と遺文削除事件－	『叢書日本近代と宗教２　近代日蓮教団の思想家－近代日蓮教団・教学史試論－』（国書刊行会）	1977年９月
松尾義隆	日蓮仏教の成仏観	論叢行道創刊号	1996年９月
松尾剛次	官僧・遁世僧体制モデル	日本の仏教１号	1994年10月
松尾剛次	いわゆる尾張国富田庄絵図をめぐって－絵図制作のなぞと絵図に見る宗教世界－	『院政期の仏教』（吉川弘文館）	1998年２月
松尾剛次	中世	『日本の仏教第Ⅱ期２巻　日本仏教の研究法－歴史と展望－』（法蔵館）	2000年11月
松尾剛次	中世仏教史研究の歩み－官僧・遁世僧（白衣・黒衣）体制モデル－	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
松尾剛次	忍性－仏教社会福祉事業に捧げた人生－	法華仏教研究29号	2020年４月
松尾鼓城	慶長大法難	毒鼓殉教号	1920年６月
松尾鼓城	玄妙日什	毒鼓殉教号	1920年６月
松岡暁洲	日蓮の史跡をめぐる二、三の問題	印仏研究30巻１号	1981年12月
松岡秀明	ブラジル日系新宗教の展開－異文化布教の課題と実践－	宗教研究76巻２号	2002年９月
松岡正次	伝日蓮聖人撰「十王讃歎鈔」写本の伝来について	印仏研究61巻１号	2012年12月
松岡正次	伝日蓮聖人撰「十王讃歎鈔」の真偽問題について	印仏研究62巻１号	2013年12月
松岡正次	『十王讃嘆抄』の伝来に関する一考察	印仏研究65巻１号	2016年12月
松岡正次	『録外御書』収録の「盂蘭盆御書」の底本について	印仏研究68巻１号	2019年12月
松岡幹夫	日蓮仏教と宗教多元主義	東哲研紀要19号	2003年12月
松岡幹夫	宮沢賢治の共生倫理観における法華経信仰と真宗信仰の相互浸透	比較思想研究30号	2004年３月
松岡幹夫	現代の大石寺門流における唯授一人相承の信仰上の意義	東哲研紀要20号	2004年12月
松岡幹夫	大石寺日寛の教学にみる相承法門の開示	印仏研究54巻１号	2005年12月
松岡幹夫	日蓮における平和の思想と実践	東哲研紀要21号	2005年12月
松木本興	日蓮聖人御帰倉より身延御入山まで	棲神36号	1962年10月
松木本興	日蓮聖人の遺文に見る聖徳太子	日仏年報29号・『聖徳太子の研究』（平楽寺書店）	1964年３・８月

真継伸彦	日蓮	『日本仏教－この人と思想』（朝日新聞社）	1974年12月
松下藤子	医師としての四条金吾	日教研紀要41号	2014年３月
松下藤子	日蓮聖人の日眼女教化－厄年に関する説示を中心として－	日教研紀要42号	2015年３月
松下藤子	四条金吾と江馬氏	仏教学論集31･32合併号（立正大学大学院仏教学研究会）	2015年３月
松下藤子	日蓮聖人の四条氏教化－日天子信仰を中心として－	日教研紀要43号	2016年３月
松下藤子・加茂通佳・鴻池泰周・齋藤真慶・白井大治	〔史料紹介〕京都本法寺所蔵『中山独案内』	仏教学論集33号（立正大学大学院仏教学研究会）	2016年３月
松下明潤（藤子）	日蓮聖人の四条金吾教化－孝養を中心として－	日教研紀要44号	2017年３月
松下明潤（藤子）	日蓮聖人における四条氏教化－法華経の弘通と値難を中心として－	日教研紀要46号	2019年３月
松代邦義	日蓮聖人の釈尊観	日教研紀要18号	1991年３月
松代邦義	日蓮聖人の釈尊観の一考察－生身という称号について－	日教研紀要19号	1992年３月
松代邦義	日蓮聖人の釈尊観の一考察	日教研紀要20号	1993年３月
松代邦義	日蓮聖人の釈尊観－「九横の大難」の解釈をめぐって－	日教研紀要21号	1994年３月
松平とし子	唱題の妙行	棲神18号	1933年１月
松田薫光	開導聖人の第二次ご法難の日についての小考と背景について	佛専紀要７号	1995年10月
松田薫光	御教歌御題・分類について	佛専紀要11号	1999年12月
松田　甲	本妙寺日遙上人	『日鮮史話』１編（朝鮮総督府）	1927年３月
松戸行雄	La quintessenza del Buddhismo di Nichiren.	La Critica Sociologica 111-112: 140-47.	1994年～1995年
松戸行雄	鎌倉新仏教の宗教改革的性格－比較宗教多次元モデルによる考察－	東哲研紀要16号	2000年12月
松戸行雄	日蓮仏教の現代的再構成のために	法華仏教研究21号	2015年10月
松野顕佑	本宗教学の基本たる四句四門と弁証法	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
松野純孝	日蓮書写の『浄土宗要決』について－その撰者考－（上）・（下）	日本仏教11・13号	1961年５月・1962年５月
松原典明	石塔からみた近世初期日蓮宗における造塔事情－養珠院の係わった石塔を中心に－	石造文化財２号	2006年８月
松原典明	石塔造立からみた三浦為春とその信仰	石造文化財４号	2012年３月
松村寿顕	日蓮宗における満州開教の状況	『講座日本近代と仏教６　戦時下の仏教』（国書刊行会）	1977年１月
松村壽巖	在地の葬祭受容形態について	仏教学論集６号（立正大学大学院仏教学研究会）	1969年12月
松村壽巖	日蓮宗における十王信仰の受容について	印仏研究19巻２号	1971年３月
松村顕（壽巖）	中世日蓮宗伝道の一形態－下総国千田庄を中心として－	大崎学報125･126合併号	1971年７月
松村壽巖	日蓮聖人滅後における追善供養の動向と展開	棲神46号	1974年３月
松村壽巖	中世日蓮宗と追善供養	日教研紀要１号	1974年３月
松村壽巖	日蓮聖人における追善供養の動向と展開	印仏研究22巻２号	1974年３月

松村壽巖	日蓮宗「臨終曼陀羅」の成立と展開	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
松村壽巖	近世日蓮宗における『草山清規』の位置	『研究年報　日蓮とその教団』２集（平楽寺書店）	1977年４月
松村壽巖	関西諸檀林の形成と展開	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
松村壽巖	中世日蓮宗における法要儀礼－日蓮・日像・日朝の事例をめぐって－	日仏年報43号・『仏教儀礼－その理念と実践－』（平楽寺書店）	1978年３・８月
松村壽巖	関西諸檀林の興廃について	大崎学報131号	1978年９月
松村壽巖	日蓮宗と仏具－その受用時期を視点として－	日教研紀要６号	1979年３月
松村壽巖他	〈史料紹介〉（８）六檀会評控	日教研紀要８号	1981年３月
松村壽巖	信仰の種々相・名僧の輩出	『中山法華経寺誌』	1981年10月
松村壽巖	室町期日蓮宗寺院における行儀	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
松村壽巖	日蓮聖人－故郷での大法難－	正法28号	1983年７月
松村壽巖	日蓮宗の儀礼	『儀礼文化叢書２　日本仏教の儀礼－その形と心－』（桜風社）	1983年11月
松村壽巖	中世日蓮宗と追善供養	『日本仏教宗史論集９巻　日蓮聖人と日蓮宗』	1984年10月
松村壽巖	大曼荼羅本尊の種類	『日蓮聖人門下歴代大曼荼羅本尊集成　解説』（日蓮聖人門下歴代大曼荼羅本尊集成刊行会）	1986年３月
松村壽巖	日蓮聖人における臨終葬送義	大崎学報144号	1988年３月
松村壽巖他	〈史料紹介〉（17）～（19）本圀寺年譜（一）～（三）	日教研紀要17～19号	1990年３月～1992年３月
松村壽巖	日蓮宗「法華経要品」成立考	日教研紀要18号	1991年３月
松村壽巖	海外伝道の祖・日持上人	正法57号	1993年１月
松村壽巖	『十王讃歎抄』と『十王讃歎修善鈔』	日教研紀要20号	1993年３月
松村壽巖	日持上人の軌跡と蓮栄寺	正法60号	1994年１月
松村壽巖	京都四条門流草創期の儀礼について	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
松村壽巖他	〈史料紹介〉（26）～（29）小山茗話 第一冊～第四冊（道樹院日幹著　立正大学図書館所蔵写本）	日教研紀要27～29号・31号	2000年３月～2002年３月・2004年３月
松村壽巖他	〈史料紹介〉「日奥仮名書諫状」（東京本寿寺所蔵）	大崎学報160号	2004年３月
松村壽巖	宗祖と日興の葬送儀をめぐって	日教研紀要31号	2004年３月
松村壽巖	『日蓮聖人遺文辞典』の仏教行事への活用	日蓮宗宗報194号	2004年５月
松村壽巖	日蓮檀越南条氏一族の死をめぐって	日仏研究71号	2006年５月
松村壽巖	流罪僧日講にみる常用儀礼	大学院紀要23号（立正大学大学院文学研究科）	2007年３月
松村壽巖	日蓮宗と日蓮正宗	韓国仏教学結集大会論集（2008年度）	2008年５月
松村壽巖	日蓮宗の陀羅尼	大法輪77巻10号	2010年10月
松村壽巖	近世の曼荼羅本尊の種々相	『図説　日蓮聖人と法華の至宝』１巻（同朋舎メディアプラン）	2012年６月
松村壽巖	日蓮と六老僧	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
松村壽巖	日向門流の成立と展開	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月

松村壽巖	法華経の世界82　日蓮宗の曼荼羅本尊	正法164号	2021年１月
松村芦洲	身延山の草創と南部家	甲斐路14号	1967年７月
松本勘太郎	立正大学附近の史的趣味	大崎学報69号	1926年２月
松本健一	アジア主義と『立正安国論』	福神14号	2010年５月
松本佐一郎	一念三千妙法大曼荼羅分類図表	印仏研究６巻１号	1958年１月
松本佐一郎	妙法大曼陀羅の図表研究によって明かにされた中尊型式の変化	大崎学報108号	1958年６月
松本佐一郎	一念三千妙法大曼荼羅分類図表－続　中尊の図表－	印仏研究７巻２号	1959年３月
松本修明	「久遠本地本門論」事跡伝承考	日蓮主義研究16号	1992年９月
松本史朗	『法華経』の文学性と時間性	在家仏教こころの研究所紀要２号	2007年４月
松本日宗	法華利益現証分類	隆門論叢１輯	1960年10月
松本日宗	日隆聖人によりて闡明せられたる宗祖大士の霊格“文類とメモ”	桂林学叢３号	1962年４月
松本日宗	隆聖御消息について	桂林学叢４号	1963年５月
松本日宗	本能寺と非人風呂	宗門史談創刊号	1973年10月
松本日宗	本蓮寺（備前牛窓）日進の護法	宗門史談２号	1974年５月
松本日宗	日隆聖人御消息について	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
松本日宗	妙蓮寺本能寺両門和合決とその講釈	宗門史談４号	1982年11月
松森孝雄	真偽未決御書の取り扱いについて	現代宗教研究39号	2005年３月
松森秀幸	湛然述『法華経大意』の真偽問題	印仏研究54巻１号	2005年12月
松森秀幸	『法華玄義』巻第八「顕体」段「出旧解」の成立について－『法華玄義』の成立に関する平井学説の検証－	創価大学人文論集26号	2014年３月
松森靈運	続日蓮宗非仏教論	日宗新報506～510号	1893年９・10月
松森靈運	日蓮上人の女性観	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
松森靈運	日蓮上人と源光国公	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
松森靈運	本化教学の指針	『統合大講習会講演集』（統合事務所）	1915年９月
松山充宏	室町幕府奉公衆桃井氏の所領について－越中国内の室町幕府御料所と桃井氏－	砺破散村地域研究所紀要15号	1998年３月
松山充宏	観応の擾乱以後の桃井氏の動静（一）－奉公二番頭桃井氏について－	富山史壇126号	1998年７月
松山充宏	〈史料紹介〉本法寺「絹本著色法華曼陀羅図」裏書き	日本海文化研究	2012年３月
松山俊太郎	法華経における蓮華不染喩をめぐって	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
松山俊太郎	「仏教の問題」－仏教とは如何なる教えか－	福神18号	2016年１月
松脇行真	日蓮聖人の「依正不二」観について	日教研紀要13号・棲神58号	1986年２・３月
松脇行真	日蓮聖人の不軽菩薩観－佐前期の遺文にみられる記述を中心として－	日教研紀要14号	1987年３月
真鍋俊照	金沢文庫本建長六年写の「五輪九字明秘密釈」について	『仏教文化史論集Ⅰ　成田山仏教研究所紀要15号特別号』（成田山新勝寺）	1992年３月
真鍋俊照	曼荼羅における文字表現－日蓮の「大曼荼羅本尊」の題目など－	印仏研究59巻１号	2010年12月
間宮観応	聖日蓮の奮闘	棲神11号	1923年２月
間宮啓壬	日蓮の宗教的自覚に関する一考察－「法華経の行者」と謗法の者－	論集16号（印度学宗教学会）	1989年12月

間宮啓壬	日蓮の宗教的自覚をめぐる考察－「行者」の自覚と謗法の意識－	宗教研究63巻４輯	1990年３月
間宮啓壬	日蓮における謗法罪と救済	論集17号（印度学宗教学会）・宗教研究64巻４輯	1990年12月・1991年３月
間宮啓壬	日蓮の信仰における謗法罪の意義と位置	宗教研究65巻４輯	1992年３月
間宮啓壬	日蓮の信仰における「謗法罪」の位置と意義－「智慧」との関連において－	論集19号（印度学宗教学会）	1992年12月
間宮啓壬	日蓮の歴史的自覚について	宗教研究66巻４輯	1993年３月
間宮啓壬	日蓮における救済の構造－即身成仏と霊山往詣－	論集20号（印度学宗教学会）	1993年12月
間宮啓壬	日蓮における救済の構造	宗教研究67巻４輯	1994年３月
間宮啓壬	日蓮の思想における「三大誓願」の意義	日仏年報60号・『仏教における誓願』（平楽寺書店）	1995年５・８月
間宮啓壬	日蓮にみる女性の救済－「一念三千の成仏」－	身延論叢創刊号	1996年３月
間宮啓壬	日蓮の女人救済論－ジェンダー論的視点から－	論集23号（印度学宗教学会）	1996年12月
間宮啓壬	転換点としての佐渡－台密批判との関連において－	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
間宮啓壬	「愚者」と「智人」－日蓮における「師」自覚の構造－	宗教研究322号	1999年12月
間宮啓壬	「智」と「愚」のパラドクス	宗教研究73巻４輯	2000年３月
間宮啓壬	日蓮における身延入山の意図と意義（一）・（承前）	身延論叢６号・身延山大学東洋文化研究所所報５号	2001年３月
間宮啓壬	葬儀のゆくえ－山梨県における「組」の葬儀を事例に－	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
間宮啓壬	日蓮にみる女人救済　改稿	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
間宮啓壬	日蓮研究に関する方法論的試論と戦後日蓮研究史－「顕密体制論」後の歴史学的・思想史学的日蓮研究を中心に－	論集31号（印度学宗教学会）	2004年12月
間宮啓壬	日蓮研究に関する方法論的試論と戦後日蓮研究史－「顕密体制論」まで－	身延山大学仏教学部紀要５号	2005年10月
間宮啓壬	手を握り合いつつ競合し、競合しつつ手を握り合う－「開会」を手がかりに－	大崎学報162号	2006年３月
間宮啓壬	日蓮研究に関する方法論的試論－「こころみ」の宗教－	宗教研究79巻４輯	2006年３月
間宮啓壬	宗学的日蓮研究－近代以降の点描を中心に－	身延山大学東洋文化研究所所報10号	2006年４月
間宮啓壬	存在のあり方を決定するもの－法華経力の一断面－	日仏年報71号	2006年５月
間宮啓壬	日蓮研究に関する方法論的試論と戦後日蓮研究史－宗教学・倫理学等、その他の分野の諸研究点描－	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
間宮啓壬	存在の上昇－『法華験記』にみる法華経力の一断面－	法華文化研究33号	2007年３月
間宮啓壬	「こころみ」の軌跡－日蓮の歩み〈佐渡流罪以前〉－	身延山大学仏教学部紀要８号	2007年10月
間宮啓壬	日蓮真蹟の「南無妙法蓮華経」はこうして「本尊」となった	『週刊朝日ビジュアルシリーズ仏教新発見25号　久遠寺』（朝日新聞社）	2007年12月
間宮啓壬	日蓮における救済の構造〈増補改訂〉－即身成仏と霊山往詣－	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
間宮啓壬	日蓮における地涌・上行自覚の再検討	日蓮仏教研究２号・宗教研究81巻４輯	2008年３月
間宮啓壬	法華経の心（１）～（36）	みのぶ100巻４号～103巻３号	2009年４月～2012年３月
間宮啓壬	身体の『法華経』化、『法華経』の身体化	法華仏教研究２号	2010年２月

間宮啓壬	日蓮宗僧俗における『立正安国論』『観心本尊抄』両書の内面化に向けて	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
間宮啓壬	研究ノート　日蓮遺文の文献学的研究とその成果	身延論叢16号	2011年３月
間宮啓壬	再度、日蓮の地涌・上行自覚を論ず	宗教研究85巻４輯	2012年３月
間宮啓壬	日蓮と権力－その後継者たちも視野に収めて－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
間宮啓壬	再度、日蓮の地涌・上行自覚を論ず－山上氏の批判をうけて－	日蓮仏教研究５号	2013年３月
間宮啓壬	教相知と実践知－「爾前」の日蓮－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
間宮啓壬	日蓮の題目論とその継承	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
間宮啓壬	日蓮にみる女人救済	法華仏教研究22号	2016年５月
間宮啓壬	「法華経の持経者」から「法華経の行者」へ	正法154号	2018年７月
間宮啓壬	日蓮における地涌・上行菩薩の自覚、再々論－菅原・山上両氏に応える－	日蓮仏教研究10号	2019年３月
間宮啓壬	日蓮における「一念三千」－「己心」解釈も含めて－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
丸井　浩	〈学術講演〉世界平和への希求－人類の教師、中村元先生からのメッセージの重み－	日本仏教教育学研究24号	2016年３月
丸尾　寛	本妙寺文書について	宇多津町文化財保護協会会報９号	1999年６月
丸子　亘	勝山日記と妙法寺記	立正大学文学部論叢17号	1963年６月
丸茂湛祥	〈書評〉北川前肇著『日蓮教学研究』	大崎学報144号	1988年３月
丸茂湛祥	〈書評〉原愼定著『日蓮教学における罪の研究』	大崎学報156号	2000年３月
丸茂龍正	日蓮聖人の題目観の特色	日教研紀要15号	1988年３月
丸茂龍正	日蓮聖人の題目論－佐渡前後における相違について－	日教研紀要16号	1989年３月
丸茂龍正	日蓮聖人の題目論	棲神62号	1990年３月
丸茂龍正	日蓮聖人の題目論－日蓮聖人の唱題思想の背景－	日教研紀要17号	1990年３月
丸山孝照	戦後の「左翼」思想の動向について	福神２号	1999年12月
丸山孝雄	法華経講讃の伝統に生きる－祖父と恩師のこころを受け継いで－	法華101巻１号	2015年１月
丸山照雄	戦後日蓮宗教団の動向（Ｉ）－座談会　宗政を中心として－	現代宗教研究所所報No.4	1970年３月
丸山照雄	法華仏教の現在を見つめる本－日蓮の法華経主義を中心として－	仏教別冊３号	1990年６月
三浦一郎	再考　筑摩神社の丸胴	甲冑武具研究198号	2017年６月
三浦勝男	鎌倉光則寺と所蔵の絵図	金沢文庫研究150号	1968年10月
三浦勝男	鎌倉における日蓮	歴史読本26巻９号	1981年７月
三浦圭一	日蓮立宗に関する二・三の問題－商品流通との関連において－	仏教史学研究８巻３号	1960年５月
三浦成雄	宗門文化の流れ	桂林学叢５号	1965年７月
三浦成雄	観心本尊抄御撰述に至る宗祖の信仰と教義の発展過程	桂林学叢７号	1973年８月
三浦成雄	八品講運動の歴史（その一）「両備八品講について」	宗門史談創刊号	1973年10月
三浦成雄	御伝記類にみえる日隆聖人像の変遷	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
三浦成雄	日蓮聖人の謗法観	桂林学叢12号	1985年３月
三浦成雄	〈資料〉開祖徳行記試評両山六十四世日芳著	興隆学林紀要２号	1988年３月
三浦成雄	解説『京都本能寺尼崎本興寺開祖日隆大聖人縁起』について	興隆学林紀要３号	1989年３月

三浦成雄	口永良部の開教と変遷	興隆学林紀要３号	1989年３月
三浦成雄	『隆師御縁起畧録』について	興隆学林紀要５号	1991年３月
三浦成雄	解説『日隆大聖人募縁誌 上下』について	興隆学林紀要８号	1996年３月
三浦成雄	宗門史研究私見	『法華宗教学研究発表大会第一〇回記念記録集』（法華宗宗務院）	1997年10月
三浦成雄	種子島「慈遠寺」考	桂林学叢18号・『法華宗研究論集』（東方出版）	2003年９月・2012年９月
三浦成雄	明治廃仏毀釈と肥前平戸松浦藩「本成寺」について	桂林学叢19号	2005年12月
三浦日脩	折伏・諫暁の書『立正安国論』－今の世のなか、どないかせなあかん－	無上道61巻７・８号	2009年７・８月
三浦日脩（成雄）	日蓮聖人と極楽寺良寛房忍性	桂林学叢21号	2009年11月
三浦日脩（成雄）	日蓮大聖人の上行菩薩御自覚の覚醒と伊豆法難	桂林学叢23号	2012年３月
三浦日脩（成雄）	「遠成寺」周辺試考	桂林学叢25号	2014年３月
三浦周行	法華神道の伝統に関する新研究	史学雑誌23編１号	1912年１月
三浦周行	深草元政上人と其時代	太陽23巻８号	1917年
三浦周行	室町時代の日蓮宗	密教学報51号	1917年９月
三浦周行	法華神道の伝統	『日本史の研究』（岩波書店）	1922年６月
三浦和浩	本尊の探求－日蓮聖人の示した本尊－	興隆学林紀要11号	2002年３月
三浦和浩	日蓮聖人の成仏論－本覚思想との関係において－	桂林学叢19号	2005年12月
三浦和浩	『本尊問答鈔』に関する一考察－宗祖遺文全体における位置づけとその意義－	桂林学叢21号	2009年11月
三浦和浩	『本尊問答鈔』に関する一考察	法華仏教研究２号	2010年２月
三浦和浩	「実乗の一善」に関する一考察－『立正安国論』における「善」の語の用例をめぐって－	桂林学叢22号	2011年３月
三浦和浩	『立正安国論』における「善」の意義－「実乗の一善」の解釈をめぐって－	印仏研究59巻２号	2011年３月
三浦和浩	『観心本尊抄』三箇銘文説と『開目抄』との関係について	桂林学叢23号	2012年３月
三浦和浩	日蓮の「本地迹中」思想について－『観心本尊抄』三箇銘文説と『開目抄』との関係－	印仏研究60巻２号	2012年３月
三浦和浩	日蓮の本迹論に関する一考察－「本地・迹中」としての本迹判－	『東洋の慈悲と智慧』（山喜房佛書林）	2013年３月
三浦和浩	『立正安国論』における「釈迦の以前」と「能仁の以後」に関する一考察－仏典に見られる殺害肯定記事をめぐって－	桂林学叢25号	2014年３月
三浦和浩	日蓮の本尊論とその展開－本尊の人法問題を中心に－	『シリーズ日蓮２　日蓮の思想とその展開』（春秋社）	2014年11月
三浦和浩	日蓮の浄土教批判に関する一考察	佛教学研究71号	2015年３月
三浦和浩	日蓮諸教団の教義と信仰の現状	法華仏教研究21号	2015年10月
三浦和浩	日蓮聖人の本尊論とその展開	法華仏教研究22号	2016年５月
三浦和浩	日蓮教学用語の「事具三千」の成立について	桂林学叢28号	2017年10月
三上参次	日蓮宗不受不施派の過去及び現在	史学雑誌11編１号	1900年１月
三上参次	日蓮聖人の国体観と其の時代	法華24号	1916年４月
三木浄達	日精上人書簡類蒐集に就いて	棲神15号	1929年12月
三木浄達	「戒体即身成仏義」に於ける聖祖の見地を論ず	棲神21号	1936年２月
三木浄達	身延御入山と南部実長	棲神22号	1937年２月

三木浄達	内房尼についての一考察	棲神23号	1937年12月
三木随法・木下幹夫	《資料報告》本圀寺木造四天王像の銘文について	史跡と美術648号	1994年９月
水石　居	本妙律師の書簡（一）・（二）	法華２巻４・７号	1915年４・７月
水上一久	「如来獅子丹紘」の稿本について－近世における念仏宗と日蓮宗との宗論書－	金沢大学法文学部論集史学篇４号	1956年11月
水上文義	天台本覚法門における胎内五位説－『北谷秘典』を中心に－	天台学報61号	2019年10月
水越行裕	松葉ヶ谷法難拝考－通説における問題点論考－	法教学報17号	2010年８月
水島光一	啓運抄に於ける五重玄の約行約説について	仏教学論集4･5合併号（立正大学大学院仏教学研究会）	1968年12月
水谷進良	四重興廃判に関する一考察－先行研究を中心として－	日教研紀要36号	2009年３月
水谷進良	堅樹院日寛教学の一考察－著作活動を中心として－	日教研紀要37号	2010年３月
水谷進良	堅樹院日寛伝の検討	日教研紀要38号	2011年３月
水谷進良	日寛著『六巻抄』における日蓮聖人遺文の引用について－『三重祕傳鈔第一』を中心として－	日教研紀要39号	2012年３月
水谷進良	日蓮聖人遺文にみる仏身論の一考察	日教研紀要40号	2013年３月
水谷進良	堅樹院日寛教学の一考察－研究史の確認を中心として－	大学院年報31号（立正大学大学院文学研究科）	2014年３月
水谷進良	日蓮聖人における釈尊観の一考察	日教研紀要41号	2014年３月
水谷進良	日蓮聖人における法華経信仰の特質－天台本覚思想との比較を視点として－	日教研紀要43号	2016年３月
水谷進良	日蓮聖人の法華経・釈迦仏への信仰をめぐって	大崎学報172号	2016年３月
水谷進良	日蓮聖人における「以信代慧」の一考察	日教研紀要44号	2017年３月
水谷進良	堅樹院日寛教学の研究	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
水谷進良	堅樹院日寛における「両巻血脈」の受容について	印仏研究67巻１号	2018年12月
水谷進良	堅樹院日寛教学の一考察－「両巻血脈」受容の問題を視点として－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
水谷進良	堅樹院日寛における広蔵院日辰教学批判	印仏研究68号１号	2019年12月
水谷武雄	題目踊りと其踊唄	上方80号	1937年８月
水谷竜人	如来行に顕われたる三大誓願	大崎学報108号	1958年６月
水野勝之	加藤清正と水野家（１）～（３）	法華102巻４～７号	2016年４～７月
水本大岳	日陣聖人の教学とその伝統－本迹論を中心として－	大崎学報119号	1965年６月
溝口廣之輔	日蓮聖人の本地垂迹説	立正（国体文化）771号	1987年６月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「祈祷鈔」	立正（国体文化）859号	1995年５月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「諫暁八幡鈔」	立正（国体文化）866号	1995年12月
溝口廣之輔	弘安の役と日蓮聖人－小蒙古御書と富来殿御返事の意義－	法華学報９号	1998年９月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「法蓮鈔」（曽谷書）	立正（国体文化）945号	2003年１月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「三世諸仏総勘文鈔」	立正（国体文化）946・947号	2003年２～３月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「顕謗法鈔」	立正（国体文化）948・949号	2003年４～５月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「転重軽受法門」	立正（国体文化）950号	2003年６月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「十法界事」	立正（国体文化）951号	2003年７月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「善無畏鈔」	立正（国体文化）952号	2003年８月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「破良観等御書」	立正（国体文化）953号	2003年９月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「聖密房御書」	立正（国体文化）954号	2003年10月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「四条金吾殿御返事」	立正（国体文化）955号	2003年11月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「大学三郎殿御書」	立正（国体文化）956号	2003年12月

溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「諸経与法華経難易事」	立正（国体文化）958号	2004年２月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「浄蓮房御返事」	立正（国体文化）959号	2004年３月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「祈祷経送状」	立正（国体文化）960号	2004年４月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「下山御消息」（１）・（２）	立正（国体文化）962・963号	2004年６・７月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「報恩抄」（１）・（２）	立正（国体文化）966・967号	2004年10・11月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「四条金吾殿御返事」	立正（国体文化）961号	2004年12月
溝口廣之輔	御遺文に学ぶ「観心本尊抄」（１）～（７）	立正（国体文化）972～978号	2005年４～10月
溝口廣之輔	現代語訳　撰時抄（１）～（７）	立正（国体文化）983～989号	2006年３～９月
溝口廣之輔	現代語訳　開目抄（１）～（10）	国体文化990～999号	2006年10月～2007年７月
溝口廣之輔	東山金子彌平と「日蓮主義」の時代（１）～（４）	国体文化993・995・997・999号	2007年１・３・５・７月
溝田玄静	宗祖折伏の第一義	棲神４号	1916年２月
溝田在庵	最蓮房上人	棲神７号	1917年７月
三谷会祥	戦後日蓮宗教団の動向（Ⅰ）－座談会　宗政を中心として－	現代宗教研究所所報No.4	1970年３月
三谷祥祁	祖書・注法華経に引用の大乗本生心地観経と霊仙三蔵の生涯	現代宗教研究40号	2006年３月
三谷祥祁	高野遊行の標（しるべ）－番神のゆくえ－	現代宗教研究41号	2007年３月
三谷祥祁	『日蓮聖人伝』千文字漢文歌	現代宗教研究43号	2009年３月
三谷祥祁	日蓮聖人の災害記録－平成二十三年三月十一日　東日本大震災起こる－	教化学研究３号	2012年３月
三谷祥祁	奥之院に立つ四恩杉の原点	教化学研究８号	2017年３月
三谷成賢	『観心本尊抄』における一念三千の名同体異について	法教学報16号	2009年８月
三田村乾	日蓮の自然観	仏教２巻６号	1936年６月
三田村乾	日蓮の歴史批判とその倫理	歴史学派４輯	1937年４月
道元徹心	叡山文庫蔵・千観撰『法華三宗要録』序の記述について	天台学報 特別号２集	2018年12月
三橋泰崇	日蓮聖人の法然批判の一考察	御遺文研究22号	1992年３月
三橋泰崇	日蓮聖人遺文に見られる『選択集』批判	御遺文研究23号	1993年３月
三橋　健	資料「鎮守勧請覚悟要」	神道及び神道史47号	1988年９月
三橋　健	安津家本三十番神版画について－三十番神絵像談山神社本解説の誤謬を正す－	神道及び神道史51号	1994年４月
三橋　健	法華守護三十番神と稲荷大明神（上）・（中）	朱40・41号	1997年３月・1998年３月
光林孝弘	円光日陣の顕本論－顕本論の視角について－	仏教学論集20号（立正大学大学院仏教学研究会）	1996年３月
三友健容	法華教学よりみた環境問題	『法華経研究Ⅻ　法華経の受容と展開』（平楽寺書店）	1993年10月
三友健容	仏教における理想国土と環境問題への提言	『仏教と環境』（丸善）	2000年３月
三友健容	観音菩薩と普門品	法華文化研究33号	2007年３月
三友健容	元寇襲来と二人の仏教僧－『彰所知論』の研究（序説）－	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
三友健容	『佛蔵経』と諸法実相	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
三友健容	『中論』における「諸法実相」	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
三友健容	『法華経』成立の諸問題（第61回学術大会パネル発表報告）	印仏研究59巻２号	2011年３月

三友健容	一念三千とは何か	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
三友健容	法華一乗思想の原点－元政『小止観抄』序－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
三友雅夫	日蓮教団における社会教化と社会福祉事業－組織状況の分析と組織の現代化－	立正大学文学部論叢18号	1964年１月
三友量順	日持上人の海外伝導－宣化出土遺品とその科学的年代測定－	大崎学報150号	1994年３月
三友量順	帰化僧となった高麗人－高麗日延と高麗日遥－	東方11号	1995年12月
三友量順	仏教福祉と病人看護〔日遠『千代見草』を通して〕	人間の福祉（立正大学社会福祉学部紀要）４号	1998年９月
三友量順	昭和初期における日蓮主義団体〔日蓮会－死なう団－〕	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
三友量順	日蓮会・江川櫻堂の宗教的芸術観	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
三友量順・小林順彦	法華経事典 主要各品のあらすじ紹介	大法輪78巻２号	2011年２月
三友量順	龍之介作品にみる法華－普遍思想の視点から－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
緑谷一樹	法華経寺第三世日祐期における千葉胤貞の外護について	日教研紀要24号	1997年３月
緑谷一樹	近世中山法華経寺における諸行事について	日教研紀要25号	1998年３月
緑谷一樹	中山法華経寺における輪番制度について	日教研紀要26号	1999年３月
緑谷一樹	近世中山法華経寺における四院家の役割について	日教研紀要27号	2000年３月
緑谷一樹	近世中山法華経寺における「貫首御入山儀式」について	日教研紀要28号	2001年３月
緑谷一樹	中山法華経寺聖教殿建築について	日教研紀要29号	2002年３月
皆川祥子	長谷寺の大黒天像	鎌倉26号	1976年７月
蓑田清文	五何法と十如是について	佛専紀要17号	2005年12月
蓑田清文	佛立開講のさきがけ－江戸八品講・舜竜院日蒼を中心に－	佛専紀要19号	2007年12月
蓑田清文	大覚大僧正の御事について	佛専紀要23号	2011年12月
蓑輪顕量	中世仏教説話に見られる日本人の意識	『東アジア仏教の諸問題』（山喜房佛書林）	2001年３月
蓑輪顕量	四箇格言をめぐって　律と日蓮聖人	『福神叢書２巻　日蓮的あまりに日蓮的な』（太田出版）	2003年２月
蓑輪顕量	止観の立場から見たお題目	身延山大学東洋文化研究所所報10号	2006年４月
蓑輪顕量	仏教を学ぶこと	法華99巻12号	2013年12月
蓑輪顕量	「遁世」考	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
蓑輪顕量	アジア世界から見た戦後の仏教の特色と未来	現代宗教研究52号	2018年３月
蓑輪顕量	日本文化に見るお茶と仏教－『禅茶録』を中心に－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
蓑輪顕量	日本仏教思想史の視点から考える日蓮聖人降誕の現代的意義	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨29号	2019年３月
蓑輪顕量	金天鶴「『法華経論子注』写本の流通と思想について」のレスポンス	身延論叢25号	2020年３月
三原正資	優陀那和上の唱題観と現代	現代宗教研究21号	1987年３月
三原正資	優陀那和上の事観と現代	現代宗教研究22号	1988年３月

三原正資	優陀那和上の『首題要義』についての一考察	現代宗教研究24号	1990年３月
三原正資	弘経要義考－優陀那和上の教化学－	現代宗教研究25号	1991年３月
三原正資	妙宗円通記考－優陀那和上の教化学－	現代宗教研究26号	1992年３月
三原正資	妙宗本尊弁考－御本尊の意義を考える－	現代宗教研究27号	1993年３月
三原正資	妙宗本尊弁考（二）－大曼荼羅御本尊をめぐる諸問題－	現代宗教研究28号	1994年３月
三原正資	創価学会への教学的対応とその特色	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
三原正資	創価学会批判の講演活動	『日蓮宗の近現代－他教団対応のあゆみ－』（日蓮宗宗務院）	1996年３月
三原正資	日蓮聖人の世界観（一）－『立正安国論』の世界観（初期御遺文を中心として）－	現代宗教研究30号	1996年３月
三原正資	日蓮聖人の世界観（二）－『観心本尊抄』を中心として－	現代宗教研究32号	1998年３月
三原正資	日蓮聖人の世界観（三）－『観心本尊抄』及び、その後の御遺文を中心として－	現代宗教研究33号	1999年３月
三原正資	法華経と宮沢賢治の『春と修羅』（１）－「二重の風景」の世界観－	現代宗教研究34号	2000年３月
三原正資	法華経と宮沢賢治の『春と修羅』（２）－「イーハトブ」の実相－	現代宗教研究35号	2001年３月
三原正資	法華経と宮沢賢治の『春と修羅』（３）－「サウイフモノ」とは何か－	現代宗教研究36号	2002年３月
三原正資	法華経と宮沢賢治の童話集『注文の多い料理店』－「みんな夢」の世界－	現代宗教研究37号	2003年３月
三原正資	宮沢賢治の宇宙（１）～（12）	日蓮宗宗報266～288号（隔号）	2010年５月～2012年３月（隔月）
三原正資	第四十四回中央教化研究会議　基調講演　イーハトヴと宮澤賢治	現代宗教研究46号	2012年３月
三原正資	宮沢賢治と井上有一－『國譯妙法蓮華経』をめぐって－	法華99巻10号	2013年10月
三原正資	基調講演　ゲンパツと立正安国	現代宗教研究48号	2014年３月
三原正資	基調報告　三大誓願に生きる　石橋湛山の信仰	現代宗教研究50号	2016年３月
三原正資	基調報告　法華経は現代の私たちの物語	現代宗教研究51号	2017年10月
三原正資	基調報告　ブッタと私たち－戦後の仏教、法華経のめざすもの－	現代宗教研究52号	2018年11月
宮井義雄	日蓮の宗教と専修念仏	同朋学報12号	1962年12月
宮内武範	富山藩廃仏毀釈における日蓮宗寺院の動向	印仏研究24巻１号	1975年12月
宮川了暢	近世日蓮宗脱宗者の一考察－近世宗論研究の序説として－	日教研紀要29号	2002年３月
宮川了暢	『正直集』の成立背景について	日教研紀要30号	2003年３月
宮川了暢	舜統院日迢の脱宗前後の動向について	日教研紀要31号	2004年３月
宮川了暢	『破日蓮義』における日蓮宗批判とその背景	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
宮川朋子	『守護国家論』の一考察	日教研紀要35号	2008年３月
宮川朋子	『守護国家論』引用経典の一考察－『涅槃経』如来性品「依法不依人」を中心に－	日教研紀要36号	2009年３月
宮川朋子	日蓮聖人における『涅槃経』引用の一考察－金剛身品「有徳王・覚徳比丘」の説示を中心に－	日教研紀要37号	2010年３月

宮川朋華（朋子）	日蓮聖人における『涅槃経』引用の一考察－聖行品「雪山童子」の説示を中心に－	日教研紀要38号	2011年３月
宮川一敬（了篤）	優陀那日輝における排仏論に対する姿勢	印仏研究21巻２号	1973年３月
宮川一敬（了篤）	新居日薩の事蹟	現代宗教研究８号	1974年３月
宮川了篤	日蓮の弟子信者	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
宮川了篤	新居日薩－日蓮宗復興をめざした明治仏教の旗手－	『叢書日本近代と宗教２　近代日蓮教団の思想家－近代日蓮教団・教学史試論－』（国書刊行会）	1977年９月
宮川了篤	日蓮宗批判史の一考察－松本鹿鹿と平田篤胤の関係－	日本仏教45号	1978年４月
宮川了篤	近代日蓮宗修法史の一考察	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
宮川了篤	妙見菩薩の神話と伝説	宗教と現代10月号	1983年10月
宮川了篤	日蓮宗における三十番神信仰の受容	日仏年報52号・『仏教と神祇』（平楽寺書店）	1987年３・８月
宮川了篤	明治期にみる日蓮宗修法史の一考察	印仏研究45巻２号	1997年３月
宮川了篤	『甲府神道問答記』考	身延山大学東洋文化研究所所報５号	2001年３月
宮川了篤	日蓮聖人にみる虚空蔵菩薩求聞持法の一考察	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
宮川了篤	日蓮宗修法史概説	身延論叢16号	2011年３月
宮川了篤	日蓮宗幣束の一試論－受容と展開について－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
宮川了篤	『不動・愛染感見記』考－「生身不動明王拝見」への祈り－	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
宮川了篤	日蓮宗祈祷の種々相	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
宮川了篤	日蓮宗「修法祈禱にみる木剣の歴史」	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
三宅雄次郎	日蓮の尊号	大崎学報８輯	1908年５月
宮坂宥勝	日蓮における空海批判－正宗の遺文にむけて－	『創価学会への教学的批判』（東成出版社）	1964年６月
宮崎英一	上古における興門下の本尊観	仏教学論集７号（立正大学大学院仏教学研究会）	1970年12月
宮﨑英修	日蓮聖人の大黒天信仰に就て	立正大学論叢10号	1944年11月
宮﨑英修	南部実長の甲州における所領に就いて	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
宮﨑英修	日蓮宗上代の伝導方策－埴谷妙宣寺日英の置文を中心として－	大崎学報97号	1950年６月
宮﨑英修	開目抄の伝承と乾師本の価値について	大崎学報98号	1951年７月
宮﨑英修	本因坊算砂の略伝	法華35巻４号	1951年７月
宮﨑英修	室町時代における日蓮宗の自衛の展開	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
宮﨑英修	立正安国論諸本について	法華39巻６号	1953年３月
宮﨑英修	日蓮宗における訶梨帝母信仰の変遷－鬼子母神・十羅刹女の融合と分離－	日仏年報18号	1953年４月
宮﨑英修	日蓮聖人の門下教育	印仏研究２巻１号	1953年９月
宮﨑英修	天保年間に於ける鼠山感応寺の興廃	大崎学報100号	1953年10月

宮﨑英修	日蓮宗不受不施派の組織と統制	印仏研究３巻２号	1955年３月
宮﨑英修	日蓮聖人晩年の健康をめぐって	大崎学報103号	1955年６月
宮﨑英修	不受不施派の抵抗	立正学報１号	1956年４月
宮﨑英修	三宅島と不受流人僧	法華42巻６号	1956年６月
宮﨑英修	不受不施派の組織とその展開－三宅島善勝庵過去帳に見る－	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月
宮﨑英修	仏性院日奥上人略伝	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月
宮﨑英修	不受不施派における清濁の問題	印仏研究５巻１号	1957年１月
宮﨑英修	不受不施清規－内信者の日常生活－	印仏研究６巻１号	1958年１月
宮﨑英修	不受不施者の潜伏	棲神32号	1958年３月
宮﨑英修	身池対論記について	大崎学報108号	1958年６月
宮﨑英修	親孝行の日蓮聖人	大法輪26巻12号	1959年12月
宮﨑英修	日蓮聖人の伝道精神	大法輪26巻12号	1959年12月
宮﨑英修	日蓮宗における初期不受不施思想について	印仏研究９巻２号	1961年３月
宮﨑英修	日蓮宗	『日本の宗教』４（宝文館）	1961年８月
宮﨑英修	下山抄の御真蹟について－新発見の断簡二葉－	大崎学報116号	1963年７月
宮﨑英修	不受不施派成立の要因	印仏研究14巻２号	1966年３月
宮﨑英修	不受不施派の理念と指針	宗教46号	1966年５月
宮﨑英修	五人所破抄の著者について	『護法』	1966年８月
宮﨑英修	宗祖の教育的活動－日蓮の場合－	教育新潮17巻10号	1966年10月
宮﨑英修	興門初期の分裂と方便品読不論－五人所破抄の著者について－	大崎学報122号	1967年７月
宮﨑英修	日蓮聖人遺文の文献学的研究－録内御書成立に関し－	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
宮﨑英修	妙蓮寺日眼著　五人所破抄見聞の価値－二箇相承の成立に関し－	棲神41号	1968年11月
宮﨑英修	日蓮の宗教における一般性と特殊性	日仏年報34号・『鎌倉仏教形成の問題点』（平楽寺書店）	1969年３・８月
宮﨑英修	日蓮聖人の生死観－回向について－	『日蓮宗布教講習記録』	1969年５月
宮﨑英修	門流宗学形成に関して	仏教学論集６号（立正大学大学院仏教学研究会）	1969年12月
宮﨑英修	波木井殿御報「常陸の湯」について	大崎学報125･126合併号	1971年７月
宮﨑英修	日蓮門下の隠れた歴史（Ⅰ）・（Ⅱ）	法華57巻８・９号	1971年８・９月
宮﨑英修	日什門下の法難	正法創刊号	1972年１月
宮﨑英修	日蓮教団の展開	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
宮﨑英修	日蓮遺文の解題	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
宮﨑英修	日蓮遺文の考究	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
宮﨑英修	他宗徒のみた日蓮聖人（一）・（二）	法華58巻７・８号	1972年７・８月
宮﨑英修	遺文における「法華経」の語義について	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
宮﨑英修	日蓮教学と行の問題	宗教11巻９号	1973年９月
宮﨑英修	天皇制と不受不施派	『天皇制と日本宗教』（伝統と現代社）	1973年10月
宮崎英修	新発見真蹟解題	日教研紀要１号	1974年３月
宮﨑英修	悲田不受不施派の興亡	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月

宮﨑英修	不受不施義の展開	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
宮﨑英修	日蓮の宗教における合理性と神秘性	印仏研究23巻２号	1975年３月
宮﨑英修	不受不施派の名分論	『宗教社会学とその周辺』（日新出版）	1975年９月
宮﨑英修	江戸中期における諫暁活動－了梗日雄の行動に見る－	棲神48号	1975年10月
宮﨑英修	不受不施派の動向	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
宮﨑英修	日蓮教団史研究の課題	大崎学報131号	1978年９月
宮﨑英修	日蓮宗庶民信仰の寺－鬼子母神・妙見菩薩・帝釈天－	大法輪46巻９号	1979年９月
宮﨑英修	宿屋入道と宿屋光則	棲神52号	1980年３月
宮﨑英修	富士戒壇論について	『仏教の歴史と文化』（同朋舎出版）	1980年12月
宮﨑英修	不受不施派流僧の祈りと行法	印仏研究29巻２号	1981年３月
宮﨑英修	日蓮教団における教学論争－受・不受論－	理想581号	1981年10月
宮﨑英修	観心本尊得意抄の真偽論	大崎学報135号	1982年３月
宮﨑英修	日蓮の反権思想と殉教の理論	現代思想10巻６号	1982年４月
宮﨑英修	教機時国抄の大日仏陀－大日仏陀と大日仏地－	大崎学報136号	1983年３月
宮﨑英修	日蓮教団史の諸問題	日教研紀要10号	1983年３月
宮﨑英修	日蓮宗における不受不施論争	『仏教思想史５－仏教内部における対論－日本』（平楽寺書店）	1983年３月
宮﨑英修	日蓮聖人の仏法の特色	現代宗教研究18号	1984年３月
宮﨑英修	中世日蓮教団の制戒	『法華経研究Ⅹ　法華仏教の仏陀論と衆生論』（平楽寺書店）	1985年９月
宮﨑英修	鬼子母神信仰の研究	『民衆宗教史叢書９巻　鬼子母神信仰』（雄山閣出版）	1985年10月
宮﨑英修	日蓮宗不受不施派初期の動き	『論集日本仏教史』７（雄山閣出版）	1986年10月
宮﨑英修	甲州における神道と日蓮宗との接触	『仏教史仏教学論集』（春秋社）	1987年４月
宮﨑英修	新発見の御真蹟・上野殿御返事について	棲神61号	1989年３月
宮﨑英修	日蓮聖人の祈り	法華75巻５号	1989年５月
宮﨑英修	『筵三枚御書』と『桟敷女房御返事』の系年について	日教研紀要19号	1992年３月
宮﨑英修	最蓮房伝考検	日教研紀要20号	1993年３月
宮﨑英修	宗祖御遷化に関する二、三の問題－御遷化記録を中心として－	棲神65号	1993年３月
宮﨑英修	撰時・報恩両抄と金綱集との関係	『知の邂逅－仏教と科学－』（佼成出版社）	1993年３月
宮﨑英修	中世日蓮教団の成立とその基礎	大崎学報155号	1999年３月
宮崎英修	読み聞かせ宗門伝記〈22〉中正院日護上人〈23〉つぼ日審上人	正法105号	2006年３月
宮﨑英朋	知見院日暹の初期における教学研究について－『盂蘭盆御書事』を中心に－	日教研紀要26号	1999年３月
宮﨑英朋	知見院日暹著『不受不施論拠』に関する一考察	日教研紀要27号	2000年３月
宮﨑英朋	京都本法寺蔵日乾述『神力品講談』について	日教研紀要29号	2002年３月
宮﨑英朋	寂照院日乾『神力品講談』について－題目功徳の記述を中心に－	日教研紀要30号	2003年３月
宮崎英朋	寂照院日乾『神力品講談』における本尊論の一考察	日教研紀要31号	2004年３月

宮崎英朋・田村完爾・都守基一	〈史料紹介〉（30）神力品講談　（寂照院日乾述　京都本法寺所蔵）	日教研紀要32号	2005年３月
宮崎海優	日蓮聖人の方位観	棲神46号	1974年３月
宮崎海優	日蓮聖人の女性観	棲神47号	1975年３月
宮崎宣亮	徳川斉昭（烈公）の本宗暴圧と捨身護法の諸師	大崎学報131号	1978年９月
宮崎勝美	遠妙院日栄「西海弘通記録」について－鬼子母尊神「天拝」と京都出開帳－	総合修法研究１号	1992年12月
宮澤和樹	第四十四回中央教化研究会議　基調講演　宮澤賢治の銀河世界	現代宗教研究46号	2012年３月
宮田幸一	牧口常三郎の宗教観　日蓮仏法の現代的受容	東洋学術研究32巻２号	1993年10月
宮田幸一	牧口常三郎、戸田城聖と『法華経』	東洋学術研究38巻２号	1999年11月
宮田幸一	『守護国家論』について（１）・（２）	東哲研紀要16・17号	2000年12月・2002年３月
宮田幸一	日有の教学思想の諸問題	創価大学人文論集17号	2005年３月
宮田幸一	再び日蓮御影本尊を論ず	法華仏教研究11号	2011年11月
宮田幸一	『本尊問答抄』について（上）・（中）・（下）	法華仏教研究12～14号	2012年４～12月
宮田幸一	日興教学思想の文献学的考察	法華仏教研究19号	2014年８月
宮田泰岳	日朗上人の誕生、示寂の年号及び其年齢に就て	日宗新報1443号	1919年
宮武昇立	「陽に説く御法門」について	佛立研究学報19号	2010年11月
宮原行守	大聖人の儒教観について－仏教流布の初門について－	法教学報19号	2012年８月
宮原紹賢	興、什、隆、三門教理比較と論評	尼ヶ崎学叢	1935年３月
宮原紹賢	富士門、什門、隆門の教理比較と論評	尼ヶ崎学叢創刊号	1935年４月
宮淵泰存	受持譲与段における「受持」についての一考察	日教研紀要３号	1976年３月
宮淵泰存	日蓮聖人における信と行	大崎学報129号	1976年12月
宮淵泰存	日蓮聖人における罪認識の一考察－法華経における罪の概念と日蓮聖人－	日教研紀要４号	1977年３月
三山　進	『仏師職慎申堅メ控』と京仏師林如水	鎌倉78号	1995年５月
宮本和樹	略縁起の位置－『遠妙寺略縁起』にみる聖と俗の交錯－	宗教民俗研究14･15合併号	2006年３月
宮脇さゆり	中世種子島における法華改宗について	隼人文化26号	1993年２月
目幸黙僊	念仏・題目の誘う心身世界	仏教14号	1991年１月
三好京三	国難ついに来る　的中した「立正安国論」の預言	プレジデント26巻４号	1988年４月
三吉廣明	本迹論の一考察－桂林日隆の『私新抄』に表れた本迹論－	棲神62号	1990年３月
三吉廣明	法華宗江戸組寺「定」について	桂林学叢30号	2019年12月
三好鹿雄	日蓮聖人所覧の外典に就いて	東方学報６冊	1936年２月
三好龍孝	戦国時代の中央政権交代と京都大本山本圀寺の歴世交代	教化学研究１号	2010年３月
三好龍孝	『日蓮宗寺院大鑑（池上本門寺編）』に見る大本山本圀寺の名誉	法華学報別冊25号	2018年１月
三輪是法	日蓮聖人と道元禅師－法華経引用における比較試論－	日教研紀要19号	1992年３月
三輪是法	日蓮の禅宗批判の基底	宗教研究66巻４輯	1993年３月
三輪是法	日蓮聖人の禅宗批判の基底	日教研紀要20号	1993年３月
三輪是法	日蓮の経典観における一考察	宗教研究67巻４輯	1994年３月
三輪是法	日蓮聖人の「仏眼」について－道元禅師の「眼睛」との比較－	日教研紀要21号	1994年３月
三輪是法	日蓮聖人の経典観における一考察－道元禅師との比較－	大学院年報11号（立正大学大学院文学研究科）	1994年３月

三輪是法	日蓮の法華経観－道元との比較－	印仏研究43巻１号・44巻１号	1994年12月・1995年12月
三輪是法	日蓮の「鏡」の思想	宗教研究69巻４輯	1996年３月
三輪是法	日蓮聖人の「鏡」の思想－日本思想史的考察における試論－	大崎学報152号	1996年３月
三輪是法	日蓮の言語観	印仏研究45巻１号	1996年12月
三輪是法	『周書異記』について	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
三輪是法	ジェンダー論からみた日蓮の性差観	身延論叢２号	1997年３月
三輪是法	日本仏教思想における「鏡」	宗教研究70巻４輯	1997年３月
三輪是法	A Study of Difference of Gender in Nichiren's Concept	身延論叢３号	1998年３月
三輪是法	中世日本仏教に見る女人救済の諸相－日蓮を中心にして－	『鎌倉仏教の様相』（吉川弘文館）	1999年３月
三輪是法	日蓮にみる癒し	宗教研究72巻４輯	1999年３月
三輪是法	日蓮にみる共生の思想－寛容思想を考える－	日仏年報64号・『仏教における共生の思想』（平楽寺書店）	1999年５・９月
三輪是法	日蓮にみる倫理思想	印仏研究48巻１号	1999年12月
三輪是法	「物語」としての法華経	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
三輪是法	日蓮遺文の物語性	宗教研究74巻４輯・身延論叢６号	2001年３月
三輪是法	日本仏教における「鏡」の比喩	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
三輪是法	Mirror Allegory in Japanese Buddhism	身延山大学東洋文化研究所所報６号	2002年４月
三輪是法	A consideration of how the works of Nichiren were received by readers:-the case of Tsunesaburo Makiguchi-	印仏研究51巻１号	2002年12月
三輪是法	近代日本における日蓮遺文受容に関する一考察－牧口常三郎の場合－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
三輪是法	望月真澄著『法華信仰のかたち　その祈りの文化史』（大法輪閣）	身延論叢12号	2007年３月
三輪是法	近代日本における日蓮仏教の受容－戸田城聖の場合－	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
三輪是法	近代日本における日蓮思想の受容	宗教研究81巻４輯	2008年３月
三輪是法	デクノボー・二荊・愚禿・風狂・大愚	福神12号	2008年６月
三輪是法	戦後日本における日蓮思想の受容－戸田城聖の場合－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
三輪是法	近代日本における日蓮思想の受容－長松日扇の場合－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
三輪是法	近代日本における日蓮信仰の諸相－妹尾義郎の場合－	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
三輪是法	近代日本における日蓮仏教の諸相	宗教研究84巻４輯	2011年３月
三輪是法	近・現代法華信仰者の足跡１・２－妹尾義郎（一）・（二）－	正法125・126号	2011年３・７月
三輪是法	妹尾義郎の日蓮信仰－大正五年から七年の日記を手がかりに－	身延山大学東洋文化研究所所報15号	2011年４月
三輪是法	近・現代法華信仰者の足跡３・４－長松日扇（一）・（二）－	正法127・128号	2011年９月・2012年１月

三輪是法	近・現代法華信仰者の足跡５・６－田中智学（一）・（二）－	正法129・130号	2012年３・７月
三輪是法	近・現代法華信仰者の足跡７・８－高山樗牛（一）・（二）－	正法131・132号	2012年９月・2013年１月
三輪是法	法華経の教え（九）～（五十三・完）	みのぶ103巻12号～107巻９号	2012年12月～2016年９月
三輪是法	近代日本における日蓮信仰の諸相	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
三輪是法	近・現代法華信仰者の足跡９～11－北一輝（一）～（三）－	正法133～135号	2013年３～９月
三輪是法	近・現代法華信仰者の足跡12～14－石原莞爾（一）～（三）－	正法136～138号	2014年１～７月
三輪是法	近代日本における日蓮信仰の諸相－北一輝の場合－	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
三輪是法	近・現代法華信仰者の足跡15～17－佐藤鐵太郎（一）～（三）－	正法139～141号	2014年９月～2015年３月
三輪是法	近代日本における日蓮仏教信仰者の祈り－高山樗牛の場合－	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
三輪是法	法華経と密教	法華仏教研究20号	2015年４月
三輪是法	生命論と日蓮思想	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
三輪是法	近・現代法華経信仰者の足跡18～20　－宮沢賢治（一）～（結）－	正法142～144号	2015年７月～2016年１月
三輪是法	法華経の平等思想と優劣思想	法華仏教研究21号	2015年10月
三輪是法	近代日本に見る日蓮信仰の諸相－「久遠」の解釈をめぐって－	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
三輪是法	近・現代法華経信仰者の足跡21～26－上原専祿（一）～（六）－	正法145～150号	2016年３月～2017年７月
三輪是法	近・現代法華経信仰者の足跡27～33－姉崎正治（一）～（七・結）－	正法151～157号	2017年９月～2019年３月
三輪是法	日蓮学入門	日蓮学１号	2017年10月
三輪是法	近代日本にみる日蓮信仰の諸相－上原専祿の信仰－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
三輪是法	基調講演　近代日本における久遠本仏観	現代宗教研究52号	2018年３月
三輪是法	姉崎正治と日蓮	身延論叢24号	2019年３月
三輪是法	近・現代法華信仰者の足跡34～38－小島愛之助（一）～（五）－	正法158～162号	2019年７月～2020年７月
三輪是法	近代日本における日蓮信仰の諸相－姉崎正治の場合－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
三輪是法	近・現代法華信仰者の足跡39・40－岡本峰吉（一）・（二）－	正法163・164号	2020年9月・2021年１月
向井教遠	宗祖の釈法に就て	大崎学報25号	1912年12月
向井教遠	健抄考	大崎学報32号	1914年２月
向井教遠	治病鈔著作年代考	大崎学報35号	1914年７月
向井教遠	本覚寺日住伝実考	大崎学報45・46号	1916年11月・1917年５月
向井淳報	「菩薩の願い」と「教育欲」について	佛立研究学報15号	2006年11月

武藤亮飛	庭野日敬の「宗教統一」の思想とその活動－宗教多元主義的実践の一事例として－	中央学術研究所紀要47号	2018年11月
宗政五十緒・八田雅広・柳瀬万里	京都妙覚寺現蔵版木の研究（一）・（二）	『研究年報　日蓮とその教団』１・２集（平楽寺書店）	1976年４月・1977年４月
宗政五十緒	元政	『日本文学と仏教』１巻（岩波書店）	1993年11月
村井龍治・滝村雅人	大正期の仏教免囚保護事業	『現代日本と仏教Ⅳ　仏教と福祉－救いと共生のために』（平凡社）	2000年３月
村尾泰孝	『法華経』に学ぶ（１）～（39）	みのぶ107巻10号～110巻１2号	2016年10月～2019年12月
村上明也	智顗説灌頂記『菩薩戒義疏』の成立に関する研究	法華仏教研究25号	2017年12月
村上寛立	日蓮聖人の服飾に就いて	立正史学５号	1933年11月
村上専精	日蓮宗の教義	『日本仏教史綱』下巻（金港堂書籍）	1899年３月
村上専精	日蓮開立の日蓮宗に於ける真理観	『仏教統一論２編　原理論』（金港堂書籍）	1903年４月
村上専精	親鸞日蓮両上人の対照	哲学雑誌31巻357号	1916年11月
村上専精	親鸞日蓮両上人の訂正補遺	哲学雑誌31巻358号	1916年12月
村上専精	親鸞日蓮両聖人の開宗の動機	新布教43号	1917年２月
村上専精	姉崎博士の質疑に答ふ	哲学雑誌32巻361号	1917年３月
村上専精	前号姉崎博士の質疑に対する答を補ひ併せて公衆の批判を請はんとす	哲学雑誌32巻362号	1917年４月
村上東源	三沢檀林に関する一考察	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
村上美登志	『曽我物語』と『法華経』	国文学－解釈と鑑賞－62巻３号	1997年３月
村木敬子	長頭丸刊行の「細字法華経」－江戸前期の版経に蘇った宗元の文化	アジア遊学122号	2009年５月
村口泰則	日蓮仏教の本尊観	論叢行道創刊号	1996年９月
村瀬章遠	本多日生師の教学と学的系譜	大崎学報121号	1966年７月
村瀬正光	『千代見草』から現代のターミナルケアを考える	法華101巻８号	2015年８月
村田征昭	撰時抄の「前代未聞の大闘諍」について	法華仏教研究４号	2010年５月
村田征昭	性種、乗種について	法華仏教研究７号	2011年２月
村田征昭	無我・非我・仏性をめぐって	法華仏教研究10号	2011年９月
村田征昭	如来蔵と日蓮教学	法華仏教研究13号	2012年８月
村田征昭	日蓮教学と久遠本仏の実在	法華仏教研究14号	2012年12月
村田征昭	日蓮教学の仏性観	法華仏教研究16号	2013年９月
村田征昭	真如・仏性についての雑感	法華仏教研究17号	2013年12月
村田征昭	寿量顕本観の台当異目に関して	法華仏教研究18号	2014年５月
村田征昭	無始仏の論理	法華仏教研究25号	2017年12月
村田安穂	近世寺院の存在形態と文明開化期の民俗信仰	『神仏分離の地方的展開』（吉川弘文館）	1999年10月
村田雄瑞	草木成仏に関する一考察	法教学報創刊号	1993年３月
村中祐生	諸法実相と三法無差の大乗	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
村野宣忠	御遺文英訳瑣談	日蓮主義研究４号	1978年４月
村野宣忠	新尼御前御書に顕れる本尊について	大崎学報131号	1978年９月
村野宣忠	Nichirenshū.	The Encyclopedia of Religion Volume 10: New York: Macmillan.	1987年

村野宣忠	『立正安国論』とピューリタニズム	日蓮主義研究11号	1987年４月
村野宣男	日蓮における釈尊観	日仏年報50号・『釈尊観』（平楽寺書店）	1985年３・９月
村松光一	安国論に観る浄土教と謗法	中学研紀要５号	1976年６月
村松光一	伊豆流罪前後日蓮教学の背景－末法思想・中古天台よりの考察－	中学研紀要６号	1977年７月
村松潮隆	大聖人のご文章を読む（二十四）～（三十五）【諸法実相鈔】①～⑫	みのぶ108巻９号～109巻８号	2017年９月～2018年８月
村松潮隆	大聖人のご文章を読む（三十六）～（四十七）【法華初心成仏鈔】①～⑫	みのぶ109巻９号～110巻８号	2018年９月～2019年８月
室住一妙	日蓮宗学新指針	棲神20号	1935年１月
室住一妙	純粋宗学の理念と其の発展	棲神23号	1937年12月
室住一妙	純粋宗学本質論の資料と問題	棲神25号	1940年２月
室住一妙	新体制下における本質宗学よりの提題	棲神26号	1941年３月
室住一妙	宗学とは何ぞ	棲神28号	1943年６月
室住一妙	現代宗学の基本問題	大崎学報98号	1951年７月
室住一妙	五綱判論	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
室住一妙	給仕第一の精神	棲神29号	1953年９月
室住一妙	純粋宗学の綱領的展開	棲神29号	1953年９月
室住一妙	宗祖の主体性を究明するについての方法論的考察－伝記の扱い方－	大崎学報103号	1955年６月
室住一妙	われらなにをなすべきか－現代と対決するものとして問題学的に考える－	棲神30号	1955年10月
室住一妙	日蓮聖人の行跡における叡智性的一面	日仏年報22号	1957年３月
室住一妙	体系といふこと	棲神32号	1958年３月
室住一妙	宗学における体系の問題	棲神32号	1958年３月
室住一妙	自己批判の問題点－純粋宗学の問題的素描－	大崎学報112号	1960年12月
室住一妙	開目抄鑽仰（一）科段	棲神35号	1962年２月
室住一妙	日蓮聖人における道徳的次元・（後篇）	日仏年報27号・棲神36号	1962年３・10月
室住一妙	開目抄鑽仰（二）写本対校並に正誤表	棲神37号	1963年12月
室住一妙	立正平和運動	棲神37号	1963年12月
室住一妙	立正平和運動の核	棲神38号	1965年３月
室住一妙	日蓮聖人における証の系譜	日仏年報31号・『仏教における証の問題』（平楽寺書店）	1966年３・７月
室住一妙	本尊論の再検討	現代宗教研究所所報No.1	1967年３月
室住一妙	近代における摂折論の展開	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
室住一妙	宗学論私議－創造宗学への理解－	棲神41号	1968年11月
室住一妙	本門戒壇義	現代宗教研究所所報No.3	1969年３月
室住一妙	宗宣言おぼえがき	棲神42号	1970年３月
室住一妙	純粋宗学と現代	現代宗教研究所所報No.4	1970年３月
室住一妙	「安心問答落居」について	棲神43号	1971年２月
室住一妙	宗宣言と教団	棲神43号	1971年２月
室住一妙	日蓮聖人ご降誕の意義について	棲神44号	1972年２月
室住一妙	生誕750年に思う－その人の意味について－	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
室住一妙	棲神の意義	棲神45号	1973年２月
室住一妙	みのぶ山論	棲神46号	1974年３月

室住一妙	御講聞書をめぐって	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
室住一妙	摂折論の展開	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
室住一妙	現代を活かす宗学について	現代宗教研究９号	1975年３月
室住一妙	身延山論をめぐって	棲神47号	1975年３月
室住一妙	「御講聞書」にそうて	棲神48号	1975年10月
室住一妙	近世における日蓮教学－その実践教学の系譜－	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
妻鹿淳子	備前藩における非人と日蓮宗不受不施派について	日本史研究208号	1979年12月
目黒きよ	日蓮聖人に「食」を聞く（一）～（三）	法華71巻10～12号	1985年10～12月
目黒きよ	日蓮聖人の食生活について	大崎学報141号	1986年６月
目黒きよ	水戸光圀の信仰と食生活（一）～（三）	法華77巻６・7･8合併・10号	1991年６・７・10月
目黒きよ	江戸中期日蓮宗僧侶の食生活－『日乗上人日記』に関する一考察－	印仏研究40巻１号	1991年12月
目黒きよ	『日乗上人日記』にみる食膳の様相	大崎学報148号	1992年３月
目黒きよ	日蓮聖人における食の体系の課題	宗教研究65巻４輯	1992年３月
目黒きよ	日蓮聖人における食の体系の課題（二）－酒の受容について－	宗教研究66巻４輯	1993年３月
目黒きよ	日蓮聖人の治病と食に関する考察	大崎学報150号	1994年３月
『目黒郷土研究』編集部	めぐろの昔を語る（16）圓融寺の日源五重塔（２）	目黒郷土研究587号	2002年12月
最上泰滉	大通結縁の第三類について	日教研紀要31号	2004年３月
最上雅友	日蓮聖人出家動機の考察	日教研紀要７号	1980年３月
茂田井教亨	立正安国論解題	『国訳一切経　和漢撰述部25』（大東出版社）	1939年３月
茂田井教亨	配所に於ける日講上人（一）～（七）	法華30巻６・８～12号・31巻３・９号	1943年６・８～12月・1944年３・９月
茂田井教亨	宗学私見	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
茂田井教亨	日蓮聖人に於ける「謗法」といふことについて	大崎学報98号	1951年７月
茂田井教亨	絶対者の自己表現	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
茂田井教亨	堀の内妙法寺所蔵日蓮聖人真蹟の断片について	西郊文化１号	1952年９月
茂田井教亨	宗学観に於ける個人的立場と種的立場	棲神29号	1953年９月
茂田井教亨	日蓮聖人に於ける「時」の自覚	大崎学報100号	1953年10月
茂田井教亨	不受不施者の信仰形態－特に仏性院日奥の場合－	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月
茂田井教亨	日蓮の五義に於ける二・三の問題	印仏研究５巻１号	1957年１月
茂田井教亨	本尊抄解釈の問題－特に「観心」について－	大崎学報106号	1957年６月
茂田井教亨	本尊抄解釈の問題－「観心法門」を手懸かりとしつつ－	日仏年報23号	1958年３月
茂田井教亨	『立正安国論』の底に流れるもの	大法輪26巻12号	1959年12月
茂田井教亨	本尊抄解釈の問題－題号の「観心」を中心として－	大崎学報111号	1960年２月
茂田井教亨	日蓮聖人における師意識の展開過程	法華48巻９号	1962年11月
茂田井教亨	本尊の原理と形態	大崎学報116号	1963年７月
茂田井教亨	純日蓮教学から観た大石寺日寛の教学	『創価学会への教学的批判』（東成出版社）	1964年６月

茂田井教亨	観心本尊抄における本尊義について	大崎学報119号	1965年６月
茂田井教亨	日蓮聖人の教学における教の位置について	法華51巻10号	1965年10月
茂田井教亨	日蓮聖人における戒の問題	日仏年報32号・『仏教における戒の問題』（平楽寺書店）	1967年３・６月
茂田井教亨	本尊論の再検討	現代宗教研究所所報No.1	1967年３月
茂田井教亨	日蓮宗	『講座仏教７巻　日本仏教の宗派２』（大蔵出版）	1967年10月
茂田井教亨	「宗義大綱」解説の仕事を終えて	現代宗教研究所所報No.2	1968年３月
茂田井教亨	本尊論の展開－田中智学と本多日生との比較－	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
茂田井教亨	「宗義大綱」に対する疑義に答う－特に竹田日濶師の質疑に対して－	現代宗教研究所所報No.3	1969年３月
茂田井教亨	歴史観における日蓮の特色	日仏年報34号・『鎌倉仏教形成の問題点』（平楽寺書店）	1969年３・８月
茂田井教亨	中世文学における法華経の受容－道元と日蓮の場合－	『法華経の成立と展開』（平楽寺書店）	1970年３月
茂田井教亨	日蓮教学における「教」の位置と構造	大崎学報125･126合併号	1971年７月
茂田井教亨	日蓮聖人の歴史観（Ⅰ）・（Ⅱ）	法華58巻１・２号	1972年１・２月
茂田井教亨	日蓮観の諸相	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
茂田井教亨	日蓮聖人の思想－立正安国論・開目抄・観心本尊抄を中心に－	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
茂田井教亨	開目抄における実存と実践	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
茂田井教亨	日本における伝承－日蓮と法華経－天台・伝教との関わりにおいて－	『講座日蓮１　日蓮と法華経』（春秋社）	1972年11月
茂田井教亨	宗義大綱解説	現代宗教研究８号	1974年３月
茂田井教亨	中世における日蓮教学の成立と展開－『観心本尊抄』に視点を当てつつ－	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
茂田井教亨	付嘱有在	日教研紀要２号	1975年３月
茂田井教亨	歴史的概念としての日蓮教学の本質	『宗教社会学とその周辺』（日新出版）	1975年９月
茂田井教亨	宗学の主体性と客体性	棲神48号	1975年10月
茂田井教亨	『観心本尊抄』における『摩訶止観』－特に一念三千の受容について－	『止観の研究』（岩波書店）	1975年11月
茂田井教亨	日蓮教学における「教」の位置と構造（承前）（二）教によって選択された「教」	大崎学報128号	1976年３月
茂田井教亨	日蓮教学における「時」の問題	大崎学報130号	1977年12月
茂田井教亨	日蓮教学体系化への動向	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
茂田井教亨	宗学研鑽上の課題	大崎学報131号	1978年９月
茂田井教亨	日蓮聖人の教へ	ナームNo.122	1982年10月
茂田井教亨	『本尊抄』覚書	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
茂田井教亨	日蓮聖人の人間観について	佛専紀要１号	1984年３月
茂田井教亨	日蓮における「えらび」の思想	『仏教史仏教学論集』（春秋社）	1987年４月
茂田井教亨	証言－石橋湛山の時代　第１回　日蓮の教義と石橋湛山の思想	石橋湛山研究2号	2019年３月
持地日精	立正安国の思想と平和活動	CANDANA164号	1996年４月

持田日勇	身延門流と藻原寺	『身延山第二祖　佐渡阿闍梨日向上人　第七〇〇遠忌記念誌』（身延山久遠寺）	2013年９月
望月一靖	日蓮宗寺院活動における地域社会と大衆の問題	現代宗教研究所所報No.1	1967年３月
望月海慧	チベット語訳『妙法蓮華経』「譬喩品」和訳	日蓮仏教研究10号	2019年３月
望月海慧	久遠寺身延文庫所蔵の論書について	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
望月海慧	チベット語訳『妙法蓮華経』「序品」和訳（1）	身延山大学仏教学部紀要18号	2017年10月
望月海慧	チベット語訳『妙法蓮華経』「序品」和訳（2）	身延山大学仏教学部紀要19号	2018年10月
望月海慧	他宗教との比較から見る日蓮聖人のご降誕の意義	日蓮宗勧学院報23号	2020年12月
望月海淑	身延における日蓮	歴史読本26巻９号	1981年７月
望月海淑	観心本尊抄における「本時」考	『仏教史仏教学論集』（春秋社）	1987年４月
望月海淑	法華経における生命観	棲神60号	1988年３月
望月海淑	法華経寿量品における「顚倒」考	棲神61号	1989年３月
望月海淑	「霊鷲山」考	棲神62号	1990年３月
望月海淑	霊山浄土と法華経	正法49号	1990年７月
望月海淑	日蓮聖人の「霊鷲山」をめぐって	日教研紀要20号	1993年３月
望月海淑	如来滅後五五百歳始考	身延論叢８号	2003年３月
望月海淑	日向上人と樋澤坊	『身延山第二祖　佐渡阿闍梨日向上人　第七〇〇遠忌記念誌』（身延山久遠寺）	2013年９月
望月海淑	久遠ということ	身延論叢19号	2014年３月
望月海伯	宗祖本仏論に対する瞥見	棲神６号	1917年２月
望月歓厚	本宗先師の見たる山家山外	大崎学報21・23・25号	1912年２・７・12月
望月歓厚	日隆聖人の顕本論について	大崎学報30・33号	1913年９月・1914年３月
望月歓厚	日蓮聖人と聖徳太子	大崎学報50号	1918年８月
望月歓厚	日蓮聖人の仏陀観	大崎学報59号	1921年２月
望月歓厚	霊山往詣について	大崎学報75号	1928年11月
望月歓厚	三大秘法の組織に就ての一考察	大崎学報79号・『日蓮聖人新研究』（立正大学文芸部）	1931年12月・1932年３
望月歓厚	本迹論と日蓮宗の分派	大崎学報81・99号	1932年12月・1952年７月
望月歓厚	関東派不受不施論者の宗学	大崎学報83号	1933年10月
望月歓厚	優陀那和尚の事観論に於ける一念	大崎学報85号	1934年12月
望月歓厚	日蓮聖人大漫陀羅に於ける国神勧請の座配	大崎学報92号	1938年６月
望月歓厚	日蓮聖人遺文に於ける国神勧請義	棲神24号	1938年11月
望月歓厚	日蓮宗学より観たる生死の問題	仏教研究（仏教研究会）４巻１号	1940年３月
望月歓厚	日本仏教の末法思想の超克－日蓮聖人を中心として－	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
望月歓厚	日輝和尚の宗学序説	立正大学論叢４号	1942年７月
望月歓厚	優陀那和尚の神儒仏三道論	立正大学論叢７号	1943年６月
望月歓厚	日蓮宗教学の一断面－本因果妙論を中軸として－	大崎学報99号	1952年７月
望月歓厚	日蓮聖人の本尊について	大崎学報104号	1955年12月
望月歓厚	不受不施思想について	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月

望月歓厚	日蓮聖人の宗教に於ける「事」の本質的構造	『仏教の根本真理－仏教における根本真理の歴史的諸形態－』（三省堂）	1956年11月
望月歓厚	一念三千と妙法五字	印仏研究５巻１号	1957年１月
望月歓厚	日蓮聖人と法華思想との連関－特に妙法華経に見る摂受折伏について－	『法華経研究Ⅰ　法華経の思想と文化』（平楽寺書店）	1965年３月
望月歓厚	妙法蓮華経題釈覚書（印度・支那の諸師）－日蓮を念頭において－	『印度学仏教学論集』（平楽寺書店）	1966年10月
望月歓厚	法華経と日蓮教学－五字から七字へ－	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
望月歓厚	宗学各論	大崎学報123号	1968年６月
望月歓厚	日蓮宗の教義	『日蓮宗布教選書』４巻（同朋舎）	1983年６月
望月歓厚	日蓮聖人の宗教批判	『日蓮宗布教選書』４巻（同朋舎）	1983年６月
望月兼雄	日宗法華村の実状（日蓮宗開拓移民－法華村の成立と現状－）	現代宗教研究19号	1985年３月
望月省一	《研究ノート　立正安国論に学ぶ》仏法中怨の責をのがれるため〈第六問答〉	現代宗教研究16号	1982年３月
望月成浩	『守護国家論』の一考察－立正安国の前提条件－	仏教学論集19号（立正大学大学院仏教学研究会）	1990年３月
望月真澄	近世における日蓮宗寺院の再興とその意義－江戸洗足御松庵の事例を中心に－	日教研紀要９号	1982年３月
望月真澄	近世日蓮宗の千部会について－堀之内妙法寺を素材として－	日教研紀要10号	1983年３月
望月真澄	近世日蓮宗寺院と講中－千葉県夷隅地方における千部講の信仰活動を素材として－	日教研紀要11号	1984年３月
望月真澄	近世日蓮宗寺院の宝物管理について（一）	棲神58号	1986年３月
望月真澄	江戸城大奥女性の法華信仰－身延山久遠寺の江戸出開帳を中心に－	大崎学報146号・棲神62号	1989年11月・1990年３月
望月真澄	幕末期の社会と法華信仰－江戸城大奥女性の旗曼荼羅信仰を中心に－	日教研紀要20号	1993年３月
望月真澄	江戸の日蓮宗の年中行事（一）－『東都歳時記』にみられる縁日・開帳・祈願を中心に－	棲神66号	1994年３月
望月真澄	江戸城大奥女性の稲荷信仰－江戸法養寺の熊谷稲荷を中心に－	大崎学報150号	1994年３月
望月真澄	近世武家の法華信仰－江戸城大奥女性の七面信仰と祈祷との関係を中心に－	印仏研究45巻１号	1996年12月
望月真澄	江戸の日蓮宗の年中行事（二）－『武江年表』にみられる縁日・開帳・祈願を中心に－	身延論叢３号	1998年３月
望月真澄	近世武家の法華信仰－身延山参詣を中心に－	印仏研究47巻１号	1998年12月
望月真澄	〈史料紹介〉翻刻　身延山久遠寺身延文庫蔵　（続）「西土蔵宝物録」「当山歴代等漫荼羅録」「宝蔵并中央之間廊下拝殿一切経堂　古仏堂録・会合所位牌録・方丈位牌堂録・書写并摺写経録」	身延山大学東洋文化研究所所報３号	1999年３月
望月真澄	近世大名の身延山参詣－伊予西条松平家の信仰と参詣形態を中心に－	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
望月真澄	近世武家の法華信仰	宗教研究72巻４輯	1999年３月
望月真澄	江戸の日蓮宗の年中行事（三）－『東都歳時記』・『武江年表』にみられる縁日・開帳・祈願を中心に－	身延論叢４号	1999年３月
望月真澄	庶民信仰の対象としての“日朝上人”	『行学院日朝上人』（大東出版社）	1999年６月

望月真澄	日朝上人典籍目録	『行学院日朝上人』（大東出版社）	1999年６月
望月真澄	江戸城大奥女性の信仰活動	宗教研究73巻４輯	2000年３月
望月真澄	江戸城大奥女性の代参について－鼠山感応寺の事例を中心に－	身延論叢５号	2000年３月
望月真澄	日朝信仰について	身延山大学東洋文化研究所所報４号	2000年３月
望月真澄	近世における身延山信仰の展開－参詣記・参詣絵図を中心に－	印仏研究49巻１号	2000年12月
望月真澄	近世庶民における祈祷の受容－寄加持祈祷を中心に－	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月
望月真澄	江戸城大奥「祈祷所」の機能と性格－江戸法養寺の事例を中心に－	身延論叢６号	2001年３月
望月真澄	身延山信仰の諸相－納骨信仰を中心に－	宗教研究74巻４輯	2001年３月
望月真澄	近世武家における代参の形態	宗教研究75巻４輯	2002年３月
望月真澄	（翻刻）京都善正寺蔵「檀林録」	身延論叢７号	2003年１月
望月真澄	仏像になった霊木	正法92号	2003年１月
望月真澄	近世における七面山信仰の展開	宗教研究76巻４輯	2003年３月
望月真澄	近世武家における寺院参詣行動－遠野南部家の身延山代参を中心に－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
望月真澄	江戸庶民の身延山信仰	『近世における地域支配と文化』（大河書房）・印仏研究52巻２号	2003年11月・2004年３月
望月真澄	江戸城大奥女中の信仰と祈祷所	歴史読本49巻２号	2004年１月
望月真澄	身延山信仰の一形態－一切経の寄進をめぐって－	宗教研究339号	2004年３月
望月真澄	身延山信仰の地域的展開	印仏研究53巻２号	2005年４月
望月真澄	身延山大学博物館実習報告－日蓮宗の宝物目録Ⅰ－	身延山大学仏教学部紀要５号	2005年10月
望月真澄	近世中期における身延山信仰と信仰圏	印仏研究54巻１号	2005年12月
望月真澄	七面山「うつし霊場」について	宗教研究79巻４輯	2006年３月
望月真澄	近世における身延山信仰と地域－身延山上の山丈六堂内釈迦像胎内文書の分析－	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
望月真澄	身延七面山「うつし霊場」の事例	宗教研究80巻４輯	2007年３月
望月真澄	山梨県南部町　正行寺蔵「朝師記年録　全」	身延論叢12号	2007年３月
望月真澄	歴史とご宝物でたどる祖山への旅	正法109号	2007年３月
望月真澄	近世後期渡辺家の法華信仰－東海道蒲原宿渡辺金璨の日記を中心に－	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
望月真澄	江戸の法華信仰（１）～（31）	法華94巻３号～99巻12号	2008年３月～2013年12月
望月真澄	近世名主の身延山信仰－東海道浦原宿渡辺家の事例－	印仏研究56巻２号	2008年３月
望月真澄	近世の身延山の江戸信徒	宗教研究81巻４輯	2008年３月
望月真澄	近世の日蓮伝記関係資料について	印仏研究58巻２号	2009年３月
望月真澄	日蓮宗における宗門史跡の顕彰護持について－車返霊場の事例－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
望月真澄	相模国の法華経寺院と信仰の道	『鎌倉の日蓮聖人』（神奈川県立歴史博物館）	2009年10月
望月真澄	五重塔と身延山信仰－近世から近代における五重塔の建立・移転・再建－	『宝塔涌現』（身延山五重塔復元建立奉賛会）	2009年12月
望月真澄	近世の日蓮伝記関係史料について	印仏研究58巻２号	2010年３月
望月真澄	幕末期日蓮伝記本に関する一考察－中村経年著『日蓮上人一代図会』における挿絵と日蓮の足跡に関わる記載事項を中心に－	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
望月真澄	身延山参詣記にみる参拝寺院について	宗教研究83巻４輯	2010年３月

望月真澄	幕末期日蓮伝記本に関する一考察－中村経年著『日蓮上人一代図会』における弟子・信徒・寺院に関わる記載事項を中心に－	身延論叢15号	2010年３月
望月真澄	樺太仏教遺跡研修－六老僧日持の足跡を訪ねて－	身延山大学東洋文化研究所所報14号	2010年４月
望月真澄	日蓮宗の宝物目録Ⅱ	身延山大学仏教学部紀要11号	2010年10月
望月真澄	法華経事典 主な登場人物事典	大法輪78巻２号	2011年２月
望月真澄	近代日蓮伝記の挿絵考－小川泰堂著『日蓮大士真実伝』を中心に－	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
望月真澄	身延山巡拝記に記された寺院・霊跡の比較	宗教研究84巻４輯	2011年３月
望月真澄	幕末・維新期における日蓮伝記本の一考察－小川泰堂著『日蓮大士真実伝』を中心に－	印仏研究59巻２号	2011年３月
望月真澄	日蓮宗北米教区教師研修会講演報告	身延山大学東洋文化研究所所報15号	2011年４月
望月真澄	近世後期における日蓮伝記本の一考察－深見要言著『本化高祖紀年録』を中心に－	印仏研究60巻２号	2012年３月
望月真澄	近世日蓮伝記本の挿絵考－深見要言『本化高祖紀年録』を中心に－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
望月真澄	日向上人の生涯	『身延山第二祖　佐渡阿闍梨日向上人　第七〇〇遠忌記念誌』（身延山久遠寺）	2013年９月
望月真澄	日向門流の成立と日向上人の顕彰儀礼	『身延山第二祖　佐渡阿闍梨日向上人　第七〇〇遠忌記念誌』（身延山久遠寺	2013年９月
望月真澄	身延山二祖・日向上人のご生涯	正法135号	2013年９月
望月真澄	近世日蓮伝記における旗曼荼羅の記載	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
望月真澄	近世日蓮伝記本における挿絵の特徴－深見要言『高祖累歳録』を中心に－	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
望月真澄	講と民衆信仰	『シリーズ日蓮３　日蓮教団の成立と展開』（春秋社）	2015年２月
望月真澄	千箇寺詣の信仰形態	印仏研究64巻１号	2015年２月
望月真澄	千箇寺詣の信仰習俗に関する資料－滋賀県長浜市妙立寺千箇寺部屋の落書きを中心に－	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
望月真澄	翻刻　深見要言著「蒙古退治旗曼荼羅記　全」	身延論叢21号	2016年３月
望月真澄	『日乗上人日記』にみられる信仰関係記述	印仏研究65巻１号	2016年12月
望月真澄	江戸の法華文化－錦絵に画かれた身延山江戸出開帳と江戸講中－	法華103巻9･10合併号	2017年９月
望月真澄	身延山と江戸（東京）を結ぶ資料－身延山参詣双六・身延山道中案内記関係資料の紹介－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
望月真澄	近世・近代の日蓮絵伝記について－一枚物を中心に－	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
望月真澄	祖師の顕彰と儀礼	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義要旨29号	2019年３月
望月真澄	祖師棲神の霊場「身延山」と降誕八〇〇年	正法162号	2020年７月
望月善次	“多層的　賢治考察”の留意点　研究者の視座から	正法150号	2017年７月
望月善次	宮澤賢治と国柱会（一）～（五）	真世界6371～6375号	2020年３～７月
望月哲也	石橋堪山の立正安国	国際宗教研究所ニュースレター64号	2009年10月
望月本啓	興師身延離山に就て	棲神８号	1918年４月
望月　真	深草の聖者鑽仰	法華84巻７号	1998年７月

望月　真	蓮月尼の歌風	法華84巻10号	1998年10月
望月　真	煩悩と菩提－山頭火の行路－	法華84巻11号	1998年11月
望月良晃	本阿弥光悦と法華信仰	大崎学報122号	1967年７月
望月良晃	大乗諸経論にあらわれた阿蘭若住の問題	大崎学報124号	1969年６月
望月良晃	開目抄における一闡提	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
望月良晃	京都町衆の法華信仰－本阿弥光悦を中心として－	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
望月良晃	法華仏教と庶民信仰－柴又帝釈天と庚申信仰－	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
望月良晃	京都本法寺蔵長谷川等伯筆「仏涅槃図」について	大崎学報144号	1988年３月
望月良晃	日蓮聖人はいかに『大乗涅槃経』を読まれたか	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1997年２月
望月良晃	長谷川等伯「仏涅槃図」について（京都本法寺蔵）	柴又141号	2002年10月
望月良晃	The Lotus Sutra as the Driving Force Behind the Townspeople of Kyoto: Concentrating on the Faith and Art of Hon'ami Koetsu	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
望月日翔（良晃）	京都町衆の法華信仰	柴又143号	2003年４月
望月日翔（良晃）	京都町衆は法華経を心の支えとして－本阿弥光悦の信仰と芸術－23	柴又144・145号	2003年７・10月
望月良晃	帝釈天と下町信仰（一）・（二）	柴又148・149号	2004年７・10月
百々正壽	日蓮大聖人の尊称に関する一考察	法教学報４号	1996年６月
桃井観城	金剛院日与上人について	桂林学叢１号・『法華宗研究論集』（東方出版）	1960年４月・2012年９月
桃井観城	室町時代における法華宗の教団組織－特に「本能寺諸法度」を中心として－	『史学論文集』（立正大学史学会）	1960年10月
桃井観城	伝教大師の法華研鑽について	桂林学叢５号	1965年７月
桃井観城	観心本尊抄研鑽年表	桂林学叢７号	1973年８月
桃井観城	真撰伝教大師法華研鑽年表	桂林学叢９号	1976年７月
桃井観城	伝教大師の法華研鑽について（続編）－真撰を中心として－	桂林学叢９号	1976年７月
桃井観城	三十年の歩みを踏まえて	桂林学叢10号	1978年３月
桃井観城	法華経と上代人　序説	桂林学叢11号	1982年10月
桃井日晃	本門法華宗教義大要（日隆聖人教義）	大崎学報68号	1926年２月
桃井日晃	本門の本尊論	大崎学報70号	1926年12月
森　鴎外	日蓮聖人辻説法	『鴎外全集』４巻（鴎外全集刊行会）	1923年１月
森　新之介	「念仏無限地獄鈔」と日蓮遺文－山上弘道の批判に答う－	興風30号	2018年12月
森　清顕	日蓮聖人撰『一代五時図』の研究	日教研紀要30号	2003年３月
森　清顕	日蓮聖人における教相判釈の一考察	日教研紀要31号	2004年３月
森　清顕	日蓮聖人における『一代五時図』の執筆年代について	日教研紀要32号	2005年３月
森　清顕	日蓮における仏教観の研究	宗教研究79号４輯	2006年３月
森　清顕	『一代五時図』の伝来について	仏教学論集26号（立正大学大学院仏教学研究会）	2006年10月
森　清顕	日蓮撰『一代五時鶏図』の題号について	宗教研究351号	2007年３月
森　清顕	日蓮聖人撰『一代五時鶏図』における題意の一考察	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月

森荘已池	賢治と法華経の関係	『宮沢賢治と法華経』（普通社）	1960年２月
森影康伸	日蓮聖人の秘法について	仏教学論集25号（立正大学大学院仏教学研究会）	2003年３月
森川博祐	流通門より観たる日蓮教学	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
森川博祐	修法教学の樹立は可能なりや	大崎学報97号	1950年６月
森川博祐	本宗教義欠陥の反省	大崎学報98号	1951年７月
森川博祐	進歩宗学とは何ぞや	大崎学報103号	1955年６月
森下龍浄	橋爪大三郎著『ふしぎなキリスト教』恐るに足らず	教化学研究３号	2012年３月
森下龍浄	根底から揺さぶられた－さあどうする－	教化学研究４号	2013年３月
森田康之助	日蓮教学と神道的思考との関連	国学院雑誌67巻４号	1966年４月
森田十郎	了義日達著『神仏冥応論』における法華神道観の研究	法華学報別冊特集４号	1997年９月
森田卓三	日蓮思想のアクション	日蓮主義研究４	1978年４月
森田卓三	元寇と日蓮聖人	日蓮主義研究10号	1986年６月
森田卓三	法華経的人間観	日蓮主義研究11号	1987年４月
森田康夫	立正安国論の精神に思う	講座教学研究２号	1981年９月
森田康夫	三災七難を説く四経引証の背景	講座教学研究７号	1986年10月
森田洋平	中世下総の地名と人名について－本土寺過去帳を手がかりにして－	我孫子市史研究13号	1989年３月
森永格信	本門戒壇思潮の社会学的研究	法華23巻７号	1936年７月
守屋貫教	鎌倉時代と日蓮上人	大崎学報17号	1911年３月
守屋貫教	臨師独語	大崎学報20号	1911年12月
守屋貫教	日蓮聖人の人格（上）・（中）・（下）	法華４巻10号・５巻１・２号	1917年10月・1918年１・３月
守屋貫教	身延に於ける日蓮聖人（上）・（下）	法華６巻２・３号	1919年２・３月
守屋貫教	主師親としての日蓮聖人	法華６巻５号	1919年５月
守屋貫教	日蓮聖人の国家観	大崎学報59号	1921年２月
守屋貫教	内観禅思の日蓮聖人（一）～（三）	法華８巻９・11・12号	1921年９・11・12月
守屋貫教	日蓮聖人の顕現せる世界	法華97号	1922年５月
守屋貫教	法華経と日蓮聖人（一）～（三）	法華14巻９～11号	1927年９～11月
守屋貫教	日蓮聖人の宗教的感情	法華15巻３号	1928年３月
守屋貫教	釈尊と日蓮聖人	法華15巻４号	1928年４月
守屋貫教	釈尊と天台大師と日蓮聖人	法華16巻10号	1929年10月
守屋貫教	開目抄の撰述	法華17巻３号	1930年３月
守屋貫教	信の典型としての日蓮聖人	大崎学報79号・『日蓮聖人新研究』（立正大学文芸部）	1931年12月・1932年３月
守屋貫教	日蓮聖人の人生観と報恩抄	法華19巻４号	1932年４月
守屋貫教	日蓮主義とは何ぞや	法華20巻８号	1933年８月
守屋貫教	立正安国論と日蓮聖人の宗教生活	法華24巻６号	1937年６月
守屋貫教	日蓮聖人の時に対する観念	法華25巻１号・大崎学報92号	1938年１・６月
守屋貫教	再び日蓮聖人の時に対する認識	法華25巻３号	1938年３月
守屋貫教	日蓮聖人の人格	『日蓮宗布教選書』４巻（同朋舎）	1983年６月
森山真治	御本尊の話	真世界6213号	2007年１月
森山真治	続・御本尊の話	真世界6217号	2007年５月
アルバレス・モンテネグロ	能動的思想の創造力と日蓮の精神	大崎学報87号	1935年12月
八木公生	「オロオロ」して生きるということ－宮沢賢治の〈信〉の構造－	季刊日本思想史50号	1997年５月

柳下真敬	広蔵院日辰著『負薪記』の研究	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
安井勝仁	法華宗帝都進出の必然性について	仏教大学学報10号	1961年３月
安永弁哲	宗学私観－吾等は如何に宗学すべきか－	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
安永弁哲	日蓮宗学の主体性	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
安永弁哲	本仏の属性－宗義解説に就ての一試論－	大崎学報97号	1950年６月
安永弁哲	『報恩抄』の御正本について	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
安永弁哲	日蓮学に於ける方法論の再検討	宗教研究131号	1952年８月
矢内一麿	堺妙國寺蔵「己行記」について－史料研究を中心に－	堺市博物館報26号	2007年３月
柳澤正志	天台における往生思想形成の一考察－智顗の往生観を中心に－	天台学報61号	2019年10月
柳本伊佐雄	ルアンパバーン世界遺産地区　仏像修復報告書	身延山大学東洋文化研究所所報９号	2005年４月
矢放日城	法華宗（真門流）	『日本仏教基礎講座７　日蓮宗』（雄山閣出版）	1978年10月
矢吹慶輝	三階教と日蓮宗	『三階教之研究』（岩波書店）	1927年６月
矢吹康英	近現代の日蓮宗教学史にみる『立正安国論』注釈書の検討	日教研紀要41号	2014年３月
矢吹康英	《研究ノート》大正十一年の「立正大師」諡号宣下をめぐって	日教研紀要42号	2015年３月
矢吹康英	《研究ノート》近現代における「日蓮遺文集」の刊行をめぐって	日教研紀要43号	2016年３月
矢吹康英	日蓮聖人著『立正安国論』受容の一考察－近現代における第七段問答の解釈をめぐって－	大学院年報33号（立正大学大学院文学研究科）	2016年３月
矢吹康英	日蓮聖人著『立正安国論』における題号釈をめぐって	大崎学報173号	2017年３月
矢吹康英	『立正安国論』の構成に関する研究－「旅客」と「主人」の問答をめぐって－	日教研紀要44号	2017年３月
矢吹康英	日蓮聖人著『立正安国論』の三段分科解釈をめぐって	日教研紀要45号	2018年３月
矢吹康英	『立正安国論』注釈書に関する一考察	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
矢吹康英	『立正安国論』第九段「実乗の一善」をめぐって	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
矢吹康英	日蓮聖人における『立正安国論』の認識をめぐって	大崎学報175号	2019年３月
矢吹康英	日蓮著『立正安国論』の引用経典に関する一考察	中央学術研究所紀要49号	2020年11月
矢吹康英	日蓮著『立正安国論』における引用経典をめぐって	印仏研究69巻１号	2020年12月
山内寛久	天台智顗教学における毒発義をめぐる一考察	宗教研究76巻４輯	2003年３月
山内寛久	天台開会思想と本化地涌菩薩との関連	印仏研究52巻１号	2003年12月
山内寛久	天台開会思想と本化地涌菩薩との関連２－応生眷属の利益－	印仏研究54巻１号	2005年12月
山岡義哲	三秘論・（承前）	棲神８・９号	1918年４月・1919年３月
山岡政紀	御書現代語訳の事例研究（１）－漢文訓読法から現代語訳への変容－	東哲研紀要18号	2002年12月
山岡政紀	御書現代語訳の事例研究（２）－原文から訳文への補いをめぐって－	東哲研紀要19号	2003年12月
山岡政紀・柳沼正広	御書現代語訳の事例研究（３）－仏法用語の一般語への訳出－	東哲研紀要20号	2004年12月

山岡政紀・柳沼正広	御書現代語訳の事例研究（４）－法華経引用の訳案について－	東哲研紀要21号	2005年12月
山岡政紀・柳沼正広	御書現代語訳の事例研究（５）－「但し」の訳案をめぐって－	東哲研紀要22号	2006年12月
山岡政紀・柳沼正広	御書現代語訳の事例研究（６）－主要大乗経典からの引用訳案について－	東哲研紀要27号	2011年12月
山折哲雄	日蓮思想におけるナショナルな心情と呪性	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
山折哲雄	宗教・その日常性と非日常性	宗教研究57巻３輯	1983年12月
山上恵子	日蓮宗の女性祈祷師と祈祷講－千葉県中山法華経寺の場合－	仏教民俗研究３号	1976年９月
山上弘道	広蔵日辰の教学（上）	興風６号	1988年11月
山上弘道	日蓮大聖人の思想（１）～（６）	興風８～10・13・15・16号	1993年１月～1995年１月・2000年３月～2003年12月・2004年12月
山上弘道	日興上人御本尊脇書について	興風11号	1997年４月
山上弘道	日蓮大聖人曼荼羅本尊の相貌変化と法義的意義について	興風17号	2005年12月
山上弘道	宗祖書状・陳状等のご自身によるテキスト化について	興風18号	2006年12月
山上弘道	日蓮聖人の摂受・折伏観－今成元昭氏への批判－	日蓮仏教研究創刊号	2007年３月
山上弘道	『富士一跡門徒存知事』について	興風19号	2007年12月
山上弘道	日興抄録『唱法華題目抄』について	興風20号	2008年12月
山上弘道	宗祖の上行自覚について－間宮氏の所見に対する批判－	日蓮仏教研究３号	2009年３月
山上弘道	宗祖遺文『念仏者令追放宣旨御教書集列五篇勘文状』とその周辺	興風21号	2009年12月
山上弘道	『強仁状御返事』について－『延山録外』所収『強仁状御返事』草案から得られる新知見を中心に－	興風22号	2010年12月
山上弘道	五五百歳四菩薩再誕賢王出現と順縁広布の位置づけ	興風22号	2010年12月
山上弘道	今成元昭氏の「日蓮＝摂受」説を批判する	興風22号	2010年12月
山上弘道	四條金吾領地回復を伝える諸遺文の系年再考	興風23号	2011年12月
山上弘道	『立正安国論』断片について	興風24号	2012年12月
山上弘道	『三世諸仏総勘文教相廃立』の真偽について－花野充道氏の真撰説批判－	興風25号	2013年12月
山上弘道	身延文庫蔵『延山録外』所収『唐鏡要文』について	日蓮仏教研究６号	2014年３月
山上弘道	『曾谷殿御返事』（焼米抄）と『本尊問答抄』の法義的位置づけ	興風26号	2014年12月
山上弘道	間宮啓壬氏の論攷「再度、日蓮の地涌・上行自覚を論ず－山上氏の批判をうけて－」への感想	興風26号	2014年12月
山上弘道	身延曾存御書『十住毘婆娑論尋出御書』『武蔵公御房消息』について	興風27号	2015年12月
山上弘道	長倉論文「初期日蓮教団をめぐる富士山信仰の諸問題」への批判	興風27号	2015年12月
山上弘道	法華宗陣門流本山本成寺所蔵の宗祖真蹟について	興風28号	2016年12月
山上弘道	《史料紹介一》身延文庫蔵『日進聖人仰之趣』	興風28号	2016年12月
山上弘道	宗祖書状花押の研究	興風29号	2017年12月

山上弘道	『念仏無間地獄鈔』の真偽について－森新之介氏の「真偽未決説」批判－	興風29号	2017年12月
山上弘道	『迦葉付属事』について	興風30号	2018年12月
山上弘道	薩摩日叡撰『本迹問答十七條』について	興風31号	2019年12月
山上弘道	『頼基陳状』再治本に見られる日蓮の上行自覚小考	日蓮仏教研究11号	2020年3月
山上智海	日蓮聖人の文学観	大崎学報59号	1921年２月
山上ゝ泉	養珠夫人と感応寺	日宗新報1110号	1910年８月
山上ゝ泉	日朗上人伝攷異	日宗新報1118・1119号	1910年10・11月
山上ゝ泉	修辞学より観たる日蓮聖人の文章法	大崎学報68号	1926年２月
山上ゝ泉	日蓮聖人御伝記の通俗読本廿五種	大崎学報74号	1928年７月
山上ゝ泉	日蓮聖人御遺文語法研究	大崎学報78号	1930年11月
山上ゝ泉	日蓮聖人遺文の仮名遣研究	国語と国文学７巻12号	1930年12月
山上ゝ泉	日蓮聖人御遺文の修辞現象	毒鼓改発号	1931年２月
山上ゝ泉	日蓮聖人絵詞伝の研究－画主文従の代表的仮名御伝記に就ての考察－	大崎学報79号・『日蓮聖人新研究』（立正大学文芸部）	1931年12月・1932年３月
山上ゝ泉	古刻書史上より観たる「日蓮聖人註画讃」の体系と其の影響	大崎学報83号	1933年10月
山上ゝ泉	寛永印行の漢文体「日蓮聖人註画讃」木活字本と木板本との異同につきて	法華243号	1934年９月
山上ゝ泉	宗歌「たちわたる」の語法・読法の研究	大崎学報89号	1936年12月
山上ゝ泉	日蓮聖人遺文の語法と『文法上許容事項』との関係	大崎学報93号	1938年12月
山上ゝ泉	日蓮聖人遺文の音便現象についての研究	『清水龍山先生古稀記念論文集』（清水龍山先生教育五十年古稀記念会）	1940年12月
山上ゝ泉	江戸末期に於ける日蓮宗特有の五成語に就いて	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
山川智応	天文法乱	妙宗６巻11号～８巻３号	1903年～1905年3月
山川智応	清水龍山氏の「木画本尊論」に就て同氏と予との交渉顛末	妙宗11巻８号	1908年８月
山川智応	将来の宗教としての日蓮主義の各方面	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
山川智応	種々御振舞御書副銓略講（一）～（十二）	法華１号～24号	1914年５月～1916年４月
山川智応	日蓮聖人の人格の多方面	法華１巻８号・２巻１号	1914年12月・1915年１月
山川智応	日蓮聖人開宗の真意義（上）・（中）・（下）	法華２巻６～８号	1915年６～８月
山川智応	五義三法	『統合大講習会講演集』（統合事務所）	1915年９月
山川智応	日蓮聖人の降誕と日本国（一）～（四）	法華３巻７～11号	1916年７～11月
山川智応	天文法難	毒鼓殉教号	1920年６月
山川智応	宗学に於ける現在の諸潮流と吾等の態度	大崎学報80号	1932年２月
山川智応	御書新目録の著者について	法華19巻９号	1932年９月
山川智応	再び「御書新目録」の著者に就て	法華19巻12号・棲神18号	1932年12月・1933年１月
山川智応	「檀越某御返事」の御真蹟と其の系年に就て（上）・（下）	法華20巻２・３号	1933年２・３月
山川智応	浅井氏の答弁を読みて	法華20巻５号	1933年５月
山川智応	日蓮上人の日本主義	宇宙８巻９号	1933年９月
山川智応	「観心本尊抄」四十五字法体段正義	大崎学報83号・棲神19号	1933年10・12月

山川智応	日蓮聖人遺文研究	『仏教大学講座』（仏教年鑑社）	1934年５月
山川智応	観心本尊抄講義	日蓮主義新講座１～12号	1934年２月～1935年１月
山川智応	日蓮主義発展史	日蓮主義新講座２・４・７～９号	1934年３・５・８～10月
山川智応	今岡氏の『我観祖書』に就いて	『立正安国論講義』（東方書院）	1934年３月
山川智応	日蓮聖人図像の研究	『仏教文化大講座』３回（大鳳閣）	1934年５月
山川智応	日蓮聖人の宗教の母胎としての天台宗	宗教研究新11巻４号	1934年７月
山川智応	日蓮聖人の遺文に於ける皇室関係の字句に就て	現代仏教120号	1934年12月
山川智応	日蓮教団の分裂	仏教１巻２号	1935年６月
山川智応	日蓮聖人の釈尊観の中心点－付、仏誕二千五百年説に対する吾人の見解－	『仏教学の諸問題』（岩波書店）	1935年６月
山川智応	一念三千の法体と行法	大崎学報86号	1935年７月
山川智応	法華正系思想の展開－天台より日蓮への展開とその内面的関連－	宗教研究91号	1935年10月
山川智応	観心本尊抄講義	日蓮主義大講座１～12号	1936年１～12月
山川智応	再び一念三千の法体と行法を論ず	大崎学報88号	1936年７月
山川智応	日蓮聖人における神秘の意義	宗教研究102号	1938年３月
山川智応	「立正観抄」に対する疑義に就いて	棲神24号	1938年11月
山川智応	本仏実在を中心とせる統融的宗教－日蓮聖人の宗教『観心本尊抄』の再認識－	宗教研究１巻４輯	1939年12月
山川智応	日蓮聖人の国神観	宗教研究２巻４輯	1940年12月
山川智応	日蓮聖人の日本観	日本仏教学協会年報13号	1941年10月
山川智応	日蓮聖人の上行菩薩自覚の経路	宗教研究４巻４輯・５巻１輯	1943年１・５月
山川智応	開目抄における本尊、教義、依師の三に亘りて三徳を示されたる教義的根拠－「開目抄の研究」の一節－	立正大学論叢７号	1943年６月
山川智応	『観心本尊抄』の己心論争	法華仏教研究25号	2017年12月
山口桂三郎	神倉華嶽の「涅槃図」と「龍図」について	立正大学大学院紀要16号	2000年３月
山口桂三郎	修性院と浮世絵	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
山口晃一	観心本尊抄始顕法門の研究	大崎学報129号	1976年12月
山口晃一	金綱集と真間起請文	棲神58号	1986年３月
山口晃一	開経偈批判について－わかってわからない謗法論－	大崎学報143号	1987年６月
山口晃一	平清盛の「あつち死」－真蹟『孟蘭盆御書』の意味－	大崎学報145号	1988年10月
山口晃一	唱題行のリズムの源泉を求めて－人類普遍性としての唱題は可能か－（上）・（下）	真世界6061・6062号	1994年５・６月
山口晃一	田中智学先生と明治初年の写真報道	真世界6068号	1994年12月
山口晃一	日朗門流本門の三大事相承と三大秘法抄－日印上人行跡の再検討－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
山口晃一	大聖人の頭部を叩いた男（一）～（四）	法華仏教研究５・６・８・11号	2010年７・11月・2011年５・11月
山口晃一	日蓮研究の方法論	法華仏教研究９号	2011年７月
山口幸洋	富士市の方言会話（毘沙門さんのお祭り・続）	富士民俗の会会報25号	2004年３月
山口実修	『選択集』における法然の三重選択について	法教学報12号	2004年８月
山口成明	浄土宗批判－選択本願念仏集を中心に－	法教学報16号	2009年８月
山口輝臣	天皇と日蓮－大正十一年の立正大師諡号宣下をめぐって－	日本歴史770号	2012年７月

山口智光	内証題目講の研究－常楽院日経門流の殉教史－	『日蓮宗不受不施派の研究』（平楽寺書店）	1956年９月
山口裕光	田中智学先生と本多日生上人の盟契	日蓮主義研究13号	1988年７月
山口昌男	天皇を相対化した軍人	仏教別冊２号	1989年11月
山口　稔	富士門徒に伝来した真字本曾我物語	駿河16号	1971年７月
山口安栄	宗祖の墨宝	日宗新報786号	1901年８月
山崎斎明	今成元昭師の「如説修行鈔偽書説」ならびに「摂折解釈」を批判する	現代宗教研究40号	2006年３月
山崎斎明	経文誤読の責任は誰にあるのか	現代宗教研究41号	2007年３月
山崎斎明	九識霊断説の問題点	日蓮仏教研究２号	2008年３月
山崎斎明	日蓮遺文の真偽問題に対する一考察－「日女御前御返事偽書説」批判－	印仏研究58巻１号	2009年12月
山崎斎明	『三大秘法抄』本門戒壇築壇説の疑問点	印仏研究59巻１号	2010年12月
山崎斎明	日蓮教学中古天台本覚亜流説批判	大崎学報168号	2012年４月
山崎齋明	本覚思想の四分類－日蓮遺文における本覚の位置－	印仏研究61巻２号	2013年３月
山崎輝夫	皆久論争の争点について	日教研紀要19号	1992年３月
山崎輝夫	長松清風の「十二宗名」教学についての一考察	仏教学論集20号（立正大学大学院仏教学研究会）	1996年３月
山崎尚見	神天上の法門について	講座教学研究７号	1986年10月
山崎　誠	日朝草案抄と合譬集	『和漢比較文学叢書』14巻（汲古書院）	1994年２月
山崎美由紀	心性院日遠著『一念三千之事』の一考察	日教研紀要33号	2006年３月
山崎美由紀	心性院日遠著『一念三千等之事』の翻刻	日蓮仏教研究創刊号	2007年３月
山崎美由紀	日遠における『立正安国論』受容について－開会的側面を中心に－	日教研紀要34号	2007年３月
山崎美由紀	心性院日遠著による法華経解釈をめぐって	宗教研究81巻４輯	2008年３月
山崎美由紀	日蓮聖人における五重三段の一考察	日教研紀要35号	2008年３月
山崎美由紀	『観心本尊抄』の一研究	宗教研究82巻４輯	2009年３月
山崎美由紀	一如院日重著『見聞愚案記』の一考察	日教研紀要36号	2009年３月
山崎美由紀	日蓮聖人における法華経観－本法三段を中心に－	印仏研究57巻２号	2009年３月
山崎美由紀	一如院日重の教学における一考察	印仏研究58巻２号	2010年３月
山崎美由紀	一如院日重著『見聞愚案記』の一研究－日蹄と斎藤道三について－	日教研紀要37号	2010年３月
山崎美由紀	一如院日重の教学に関する一考察－常光院日諦からの継承について－	印仏研究59巻１号	2010年12月
山崎美由紀	一如院日重著『見聞愚案記』の一考察－その全体像を通して－	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
山下宗秀	日蓮教学における三五の二法についての一考察	仏教学論集29号（立正大学大学院仏教学研究会）	2012年３月
山下宗秀	日蓮聖人における「観心」の一側面－情感的表現を視点として－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
山下正治	日蓮遺文の法師	立正大学国語国文33号	1996年３月
山下正治	日蓮遺文の平清盛	立正大学文学部論叢104号	1996年９月
山田一英	小川泰堂居士逸話	法華１巻４号	1914年８月
山田邦明	中世三浦の寺院とその展開	三浦一族研究２号	1998年５月
山田淳平	近世における奏楽統制	日本伝統音楽研究	2019年6月
山田忠彰	幻視者の空間世界へ－賢治論覚書－	季刊日本思想史50号	1997年５月
山田英寿	事成院日寿師とその教学	棲神27号	1942年３月
山田法山	本門戒壇の由来	大日蓮１巻4・5号	1916年９・10月

山田益男	富士川西岸「駿河国・松野村」出身の高僧　日持上人の一生	駿河60号	2006年３月
山田三良	正法の権威	法華１巻８号	1914年12月
山田三良	憲法雑考（其の一）	法華34巻１号	1947年４月
山田三良	女子の地位向上とその責任－憲法雑考（其二）－	法華34巻２号	1947年７月
山田三良	男女同権と男子の責任－憲法雑考（其三）－	法華34巻３号	1947年11月
山田三良	民主政治と立正安国－憲法雑考（其四）－	法華34巻４号	1948年３月
山田安栄	国旗と旗曼荼羅との関係	日宗新報697号	1899年
山田安栄	妙宣寺所蔵日蓮上人の文書と高祖遺文録の対照	史学雑誌12編10号	1901年10月
山田泰弘	鎌倉の日蓮聖人－遺跡と遺品－	鎌倉32号	1979年９月
山田泰弘	裸形像と着衣像について（上）－清蓮寺鎖大師の御衣替を機に〔鎌倉・奈良の例および全国リスト〕－	三浦古文化38号	1985年11月
山田泰弘	新潟・三条市本成寺の法華経一尊四士像－永仁六年の本尊造立記と新発見の正和三年造立銘を中心に－	金沢文庫研究296号	1996年３月
山田泰弘	真間弘法寺の諸尊像－新紹介の一尊四士四天像をめぐって－	大崎学報152号	1996年３月
山田泰弘	静岡本覚寺の法華経釈尊像と本仏堂	仏教芸術227号	1996年７月
山田泰弘	中世の法華経美術	国文学－解釈と鑑賞－62巻３号	1997年３月
山田泰弘	身延町下山本国寺の法華経一尊四士像－特に釈迦像を中心に－	鎌倉93号	2001年12月
山中喜八	日蓮聖人曼陀羅図集	大崎学報102号	1954年10月
山中喜八	注法華経の注記年代について	棲神32号	1958年３月
山中喜八	注法華経と金剛集との関係について	大崎学報108号	1958年６月
山中喜八	注法華経私考	大崎学報109号	1959年２月
山中喜八	稟権出界抄の系年について	大崎学報112号	1960年12月
山中喜八	日蓮聖人親写本「浄土宗要決巻中」	日本仏教11号	1961年５月
山中喜八	注法華経と御書に共通する引用経釈	大崎学報113･114合併号	1961年12月
山中喜八	日蓮上人の遺文と真蹟	『田山方南先生華甲記念論文集』（田山方南先生華甲記念会）	1963年11月
山中喜八	注法華経について	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
山中喜八	片岡随喜居士の御真蹟蒐集について	大崎学報136号	1983年３月
山中講一郎	日蓮と「アジール」	法華仏教研究創刊号	2009年12月
山中講一郎	日蓮聖人における人と法	法華仏教研究２号	2010年２月
山中講一郎	「立正安国論」はいかに読まれるべきか－文体と用字についての一考察－	法華仏教研究３号	2010年４月
山中講一郎	日蓮とジェンダー	法華仏教研究４号	2010年５月
山中講一郎	日本、中国の史料にみる「文永の大長星」	法華仏教研究５号	2010年７月
山中講一郎	ハンセン病と日蓮	法華仏教研究６号	2010年11月
山中講一郎	『立正安国論』の文体（一）～（三）	法華仏教研究９～11号	2011年７～11月
山中講一郎	日蓮の花押と梵字についての考察	法華仏教研究12号	2012年４月
山中講一郎	法華経と日蓮遺文の音訓の一考察	法華仏教研究13号	2012年８月
山中講一郎	不動・愛染および梵字について	法華仏教研究15号	2013年４月
山中講一郎	『法花取要抄』の語法・用字に関する一考察	法華仏教研究19号	2014年８月
山中清徳	現代に活きた常師置文	法華93巻5･6合併号	2007年６月
山根一順	愚禿の亡霊－この一凶を禁ぜんには－	法教学報15号	2008年８月
山根日東	祖書の側面的研究	『日蓮讃仰天晴会講演録』３輯	1915年３月
山野俊郎	日蓮聖人の霊山浄土観－「浄土再会」の場としての霊山浄土－	興隆学林紀要16号	2019年3月

山村本龍	『決膜明眼論』の研究	仏教学論集25号（立正大学大学院仏教学研究会）	2003年３月
山本悦子	妙本寺蔵『長興山妙本寺志』	鎌倉24号	1975年７月
山本貫恭	日蓮の宗教に関する一、二の問題	立正史学40号	1976年３月
山本光明	日蓮聖人における「時」について	日教研紀要４号	1977年３月
山本光明	日蓮聖人における「時」の問題－歴史的時間の特殊性について－	日教研紀要５号	1978年３月
山本修一	環境思想への仏教の寄与	東洋学術研究36巻２号	1997年11月
山本修之助	佐渡における日蓮	歴史読本26巻９号	1981年７月
山本世紀	室町時代の社会と仏教	『論集日本仏教史』５巻（雄山閣出版）	1986年８月
山本　洋・寺谷　隆	服部誠一『東京新繁昌記』翻刻と注釈（上）・（下）	龍谷大学仏教文化研究所紀要31・32号	1992年11月・1993年12月
山本幸司	悪口罪の特徴	『〈悪口〉という文化』（平凡社）	2006年11月
山本佳央	立正佼成会における「根本道場」の変化について－その１～６－	中学研紀要29号～34号	2000年11月～2005年12月
山本佳央	昭和20年代立正佼成会における宗教法人の考察	中学研紀要35号	2006年11月
山本佳央	昭和30年代における宗教法人としての立正佼成会の考察	中学研紀要36号	2007年11月
湯浅治久	〈史料紹介〉六浦上行寺に関する新史料－多古町正覚寺－『立正安国論』・『観心本尊抄』奥書	六浦文化研究４号	1993年６月
湯浅治久	〈資料紹介〉中山法華経寺祖師堂延宝六年墨書銘（抄報）－地名・人名を中心に－	市立市川歴史博物館年報11号	1993年６月
湯浅治久	東国の日蓮宗	『中世の風景を読む』２（新人物往来社）	1994年12月
湯浅治久	東京低地と江戸湾交通	『東京低地の中世を考える』（名著出版）	1995年３月
湯浅治久	曼荼羅本尊－僧侶の動きから見える地域社会－	月刊歴史手帖23巻10号	1995年10月
湯浅治久	中世東国の「都市的な場」と宗教－地域史のための方法的一試論－	『中世東国の物流と都市』（山川出版社）	1995年11月
湯浅治久	中世下総国の寺領と安堵－中山法華経寺を事例として－	『千葉史学叢書２　中世東国の地域権力と社会』（岩田書院）	1996年11月
湯浅治久	お寺が村をまるごと買った話－中世東国村落における末寺の形成－	中世房総10号	1998年８月
湯浅治久	日蓮宗と中世社会についての断章－「中間団体」・「社会的権力」・「戦国仏教」－	興風21号	2009年12月
結城瑞光	日蓮聖人の宗教と価値的批判	棲神11号	1923年２月
雄郷了勝	日蓮上人の信	顕真学苑論集３巻４号	1934年９月
湯川日淳	唱題三昧の自受法楽と行学二道の振興	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
由木義文	西田無学、人と思想	宗教研究58巻４号	1985年３月
由木義文	「タテ」の縁起観と先祖供養－西田無学と戸次貞雄を通して－	『仏教思想の諸問題』（春秋社）	1985年６月
由木義久	牧口常三郎の法罰論	『民俗宗教の地平』（春秋社）	1999年３月
由木義文	三谷素啓の立場、牧口常三郎の立場－特に仏法と科学の係わりを通して－	『日蓮教学教団史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
湯田　豊	日蓮の教え	法華文化研究33号	2007年３月
湯谷祐三	要法寺円智日性による『倭漢皇統編年合運図』と『太平記鈔』の刊行	名古屋外国語大学外国語学部紀要40号	2011年２月
湯山賢一	〈口絵解説〉日蓮遷化記録	古文書研究39号	1994年10月

由良　濯	【コラム】鬼子母神堂本殿旧障壁画	『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（勉誠出版）	2016年11月
楊　曽文	中国の歴史における『法華経』と21世紀における意義	東洋学術研究38巻２号	1999年11月
横溝光暉	東京裁判における「八紘一宇」（一）～（完）	立正（国体文化）934・935号・937～941号	2002年２・３・５～９月
横山耐琳	日蓮聖人の遺文研究に就いて	東洋哲学24巻９号	1917年10月
横山耐琳	日蓮上人の神観	東洋哲学25巻２・６号	1918年２・６月
横山雄玉	近世加賀藩における大石寺信仰禁教令の基礎的考察－福原式治・福原次郎左衛門の同異説を中心に－	日蓮正宗教学研鑽所紀要２号	2015年８月
横山雄玉	加賀藩寺社奉行・山崎庄兵衛由明をめぐる信仰事例	日蓮正宗教学研鑽所紀要５号	2018年11月
吉家本浄	観心本尊抄「四十五字法体段」について	論叢行道創刊号	1996年９月
吉岡秀一	日蓮聖人に於ける宗教と国家	立正文化３巻10号	1934年10月
吉川義研	日蓮聖人の遺文に現はれたる本門戒壇（一）・（二）	法華27巻９・10号	1940年９・10月
吉川廣京	「恩」の思想	佛立研究学報19号	2010年11月
吉川義彦・勝田　至・西山良平	京都・本能寺・平安京跡左京四条二坊十五町	木簡研究31号	2009年２月
吉木祥介	信解品にみる長行と偈の関係－法華経成立論の再考に向けて－	現代宗教研究52号	2018年３月
吉木英雄	日蓮聖人にみられる仏法王法観－日蓮聖人と鎌倉追加法－	棲神62号	1990年３月
吉澤和夫	日蓮	『日本歴史講座』３巻（河出書房）	1951年12月
吉津隆史	『法華経』にみる仏教の宇宙観	CANDANA205号	2003年２月
吉田恵子	日蓮宗の祈祷師と祈祷講－千葉県中山法華経寺の場合－	『仏教民俗学大系』２巻（名著出版）	1993年９月
吉田慈順	最澄・徳一論争の経過に関する新知見－新資料蔵俊撰『仏性論文集』の検討を通して－	天台学報61号	2019年10月
吉田静邦	妹尾義郎の思想と行動－主として研究的視点から－	仏教経済研究８号	1979年３月
吉田実盛	脳死・臓器移植に対する各宗派の意見	天台学報39号	1997年10月
吉田淳崇	佛立の人間観－名字即を中心に－	佛立研究学報創刊号	1992年９月
吉田淳崇	脳死問題と生命倫理	佛立研究学報２号	1993年９月
吉田淳崇	高祖日蓮大士の親子観についての考察－「子は財」「子は敵」について－	佛専紀要15号	2003年12月
吉田淳崇	御教歌研究試論	佛専紀要18号	2006年12月
吉田淳崇	十巻抄第二「月の友」の題号についての一考察	佛専紀要20号	2008年12月
吉田素恩	輝師寂後の充洽学園	日宗新報1046・1048・1049・1059・1060・1066・1070・1081号	1908年～1909年
吉田素恩	建宗月次考	日宗新報1037・1038号	1908年７・８月
吉田素恩	西渓談林史論	大崎学報33～40・42号	1914年３月～1915年12月
吉田素恩	本尊論議変遷史論	棲神６号	1917年２月
吉田辰郎	日義の墨書銘をもつ日蓮坐像	『勝浦市仏像調査報告書』（勝浦市教育委員会）	1993年３月
吉田通俊	顕本教学の高風	大崎学報119号	1965年６月
吉田知一	宗史研究への私見	立正史学５号	1933年11月
吉田知一	日蓮聖人の「大事の難四度」に就いて	立正史学６号	1935年３月
吉田久一	妹尾義郎と仏教社会主義	日本歴史212号	1966年１月
吉田久一	中世仏教の福祉思想－道元と日蓮－	東洋大学社会学研究所年報ⅩⅧ号	1986年３月

吉田久一・長谷川匡俊	日蓮の福祉思想	『日本仏教福祉思想史』（法蔵館）	2001年７月
吉田文雄	宗教と科学の統合について	妙塔学報３号	1989年11月
吉田美弥子	池上本門寺境内墓所の五輪塔について	石造文化財２号	2006年８月
吉田無染	日蓮対元寇の役私考	『立正安国論講義』（東方書院）	1934年３月
芳根鋭蔵	目線を、現代に合わせた行動と、現代社会の諸問題に対する提案	教化学論集４号	2004年３月
吉橋勝寛	報恩抄－恩ある人に捧げる求道と慈悲の書－	『日蓮聖人の伝記と思想』（隆文館）	1975年７月
吉見正信	宗教者宮沢賢治の土壌	仏教13号	1990年10月
吉村孝一郎	祖書学と宗学	法華35巻１号	1948年６月
吉村孝一郎	題目の唱え方（一）・（二）	法華37巻３・４号	1951年２・４月
吉村彰史	日蓮の他者理解について－仏教福祉の視点から－	印仏研究59巻１号	2010年12月
吉村彰史	『法華経』における仏教福祉の思想	印仏研究60巻１号	2011年12月
吉村彰史	日蓮と忍性について－仏教福祉の視点から－	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
吉村英敏	街頭唱題行の意義に関する研究	興隆学林紀要15号	2018年３月
吉村豊忠	法華経と日蓮思想についての一考察	仏教大学通信教育部論集14号	1979年12月
吉村明悦	みのぶのお祖師さま（１）～（70）	みのぶ100巻10号～106巻８号	2009年10月～2015年８月
吉村頼彦	日蓮教学の研究－特に『観心本尊抄』における具足について－	龍谷大学大学院紀要（文学研究科）７集	1986年３月
吉本栄昶	鑑師『妙宗処中弁』から見る本迹論－第二十問答を中心として－	妙塔学報９号	2008年７月
吉本恵道	伝教大師と『法華秀句』	法教学報16号	2009年８月
吉本光良	『立正安国論』の学習を進めて	日蓮宗宗報236号	2007年11月
吉本前教	日蓮聖人御遺文上における我国の人口（四十九億）に就て	現代宗教研究15号	1981年３月
米澤晋之助	日隆聖人教学に関する一考察	日教研紀要36号	2009年３月
米澤晋之助	日隆著『法華宗本門弘経抄』の一考察－述作の次第を中心として－	日教研紀要37号	2010年３月
米澤晋之助	『法華宗本門弘経抄』の一研究－本門八品思想について－	日教研紀要38号	2011年３月
米澤晋之助	日隆教学における三益論の一考察－『法華宗本門弘経抄』を中心として－	日教研紀要39号	2012年３月
米澤晋之助	慶林坊日隆教学の一考察－一品二半と本門八品について－	印仏研究60巻２号	2012年３月
米澤晋之助	慶林坊日隆教学の一考察－衆生救済について－	印仏研究61巻２号	2013年３月
米澤晋之助	日隆の塵点劫解釈についての一考察－智証大師円珍批判を中心として－	日教研紀要40号	2013年３月
米澤立晋（晋之助）	『法華宗本門弘経抄』にみる宗学研鑽の特質について	興隆学林紀要13号	2013年３月
米澤立晋（晋之助）	日隆聖人にみる慈覚大師円仁批判について	桂林学叢25号	2014年３月
米澤晋之助	日隆教学にみる台密批判－五大院安然の著述引用を中心として－	大崎学報171号	2015年３月
米澤晋之助	日隆における日本天台史観の一考察－五大院安然作『真言宗教時義』を中心として－	印仏研究63巻２号	2015年３月

米澤晋之助	日隆著述にみる『三百帖』引用について	日教研紀要43号	2016年３月
米澤立晋（晋之助）	日隆聖人の著述にみる智証大師円珍の著述引用について	桂林学叢27号	2016年11月
米澤立晋（晋之助）	日隆聖人の門流意識について	桂林学叢28号	2017年10月
米澤立晋（晋之助）	日隆聖人の釈尊観－一仏二名論を中心として－	『法華宗教学研究発表大会　第30回記念記録集』（法華宗宗務院）	2018年３月
米澤立晋（晋之助）	日隆教学にみる釈尊観－一仏二名論を中心として－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
米澤立晋	一仏二名論の一考察－日隆と天台宗諸師を中心として－	天台学報60号	2018年10月
米澤立晋	慶林坊日隆の真如思想について	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月
米田淳雄	宗学の根本的立場	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
米田淳雄	日蓮聖人の遺文に見る南無妙法蓮華経の五字と七字について	大崎学報152号	1996年３月
米田淳雄	日蓮聖人遺文にみる「今此三界」の文私見	日蓮仏教研究２号	2008年３月
米田博之	安房妙本寺蔵日蓮聖人正御影尊像に関する一考察	冨士教学研究会会報創刊号	2010年６月
米山岳広	戦後の仏教児童福祉	『現代日本と仏教Ⅳ　仏教と福祉－救いと共生のために』（平凡社）	2000年３月
従野公徹	不動・愛染感見記の一考察	仏教学論集4･5合併号（立正大学大学院仏教学研究会）	1968年12月
Ｈ・Ｇ・ラモント／田村完誓訳	日蓮思想における『守護国家論』とその役割	『日蓮宗の諸問題』（雄山閣出版）	1975年５月
ランジャナ・ムコパディヤーヤ	菩薩行実践としての社会活動への参加　法音寺の事例から	宗教研究75巻４輯	2002年３月
ランジャナ・ムコパディヤーヤ	日本における「社会参加仏教」　法音寺と立正佼成会の事例から	宗教研究76巻４輯	2003年３月
ランジャナ・ムコパディヤーヤ	日本における仏教と近代化　「社会参加仏教」の展開	近代仏教10号	2003年５月
ランジャナ・ムコパディヤーヤ	立正佼成会の教義における根本仏教及び法華経の一乗思想の融合とその理念の社会的実践	中学研紀要33号	2004年12月
ランジャナ・ムコパディヤーヤ	藤井日達－「西天（インド）開教」の体験－	『近代日本の仏教者』（慶応義塾大学出版会）	2010年４月
ランジャナ・ムコパディヤーヤ	藤井日達と日本山妙法寺の海外布教－「西天開教」から世界平和運動へ－	『シリーズ日蓮４　近現代の法華運動と在家教団』（春秋社）	2014年７月
立正編集部	石原莞爾・その思想と信仰（１）・（２）	立正（国体文化）881・882号	1997年４・５月
龍華道人	田辺本多両師の本尊論を評す	大崎学報67号	1925年10月
龍門義通	日蓮聖人遺文の「説話」について	日教研紀要13号	1986年２月
龍門義通	日蓮聖人の法華経弘通の特質－「譬喩」を視点として－	棲神58号	1986年３月

龍門義通	日蓮聖人遺文における譬喩と説話の問題	御遺文研究16号	1986年３月
龍門義通	日蓮聖人遺文にみる説話研究について	御遺文研究17号	1987年３月
龍門義通	日蓮聖人書簡にみる「説話」について	日教研紀要14号	1987年３月
龍門義通	日蓮聖人と手紙	御遺文研究18号	1988年３月
龍門義通	日蓮聖人遺文における説話の研究－「優塡大王」を中心に－	日教研紀要15号	1988年３月
龍門義通	日蓮聖人遺文にみられる供養説話について－阿育王説話を中心に－	大学院年報６号（立正大学大学院文学研究科）	1989年２月
龍門義通	日蓮聖人遺文における阿育王説話について	御遺文研究19号	1989年３月
龍門義通	日蓮聖人遺文にみる説話について	日教研紀要16号	1989年３月
龍門義通	日蓮聖人遺文における阿育王説話について	日教研紀要17号	1990年３月
龍門義通	身延山本『宝物集』について	日教研紀要18号	1991年３月
龍門寺文蔵	『雨ニモマケズ』の根本思想	日蓮主義研究14号	1989年12月
李　鎔哲	法華経における政治規範の問題－庭野日敬師の解釈を中心に－（１）～（３）	CANDANA195～197号	2001年６～10月
林　鳴宇	『天台諸文類集』から見た宋代天台教学の諸課題	印仏研究54巻１号	2005年12月
Lucia Dolce	On the Use of Prophecy in Mediaeval Japan Nichiren, the future of Buddhism and the country of Japan	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
ルチア・ドルチェ	台密における法華経解釈と儀礼－法華法と法華曼荼羅について－	天台学報特別号	2007年10月
ルチア・ドルチェ	二元的原理の儀礼化－不動・愛染と力の秘像－	『儀礼の力－中世宗教の実践世界－』（法蔵館）	2010年４月
ルチア・ドルチェ	法華経と密教	『シリーズ日蓮１　法華経と日蓮』（春秋社）	2014年５月
ルベン・アビト	仏教の智慧を現代に生かす－世界史的現実を見つめて－	仏教７号	1989年５月
ルベン・アビト	日蓮の「法華経色読」をめぐって	宗教研究72巻４輯	1999年３月
ルベン・アビト	宗教と暴力－日蓮の思想と信仰を中心に－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
若江賢三	下山抄口述筆記説	東哲研紀要14号	1998年12月
若江賢三	仏教の孝思想と封建的孝思想－日蓮における家族倫理観と御書の改竄について－	東哲研紀要16号	2000年12月
若江賢三	日蓮の孝思想と封建的孝思想－「まづ不孝を知りて孝を知るべし」をめぐって－	東哲研紀要17号	2002年３月
若江賢三	日蓮の家族倫理観の再検討－遺文の改竄と偽作について－	人文学論叢４号（愛媛大学人文学会）	2002年12月
若江賢三	日蓮の業思想の再検討（その１）・（その２）	東哲研紀要18・19号	2002年12月・2003年12月
若江賢三	日蓮における世代観の再検討－「妻子をもてなして父母におろかなるが如し」について－	人文学論叢５号（愛媛大学人文学会）	2003年12月
若江賢三	日蓮における男女平等観－天台智顗との比較－	人文学論叢６号（愛媛大学人文学会）	2004年12月
若江賢三	日蓮の自己認識をめぐる遺文の資料学的検討－諸本間の異同について－	東哲研紀要20号	2004年12月
若江賢三	日蓮遺文の資料学的研究－諫暁八幡抄と兄弟抄における真蹟と刊本録内との関係－	人文学論叢７号（愛媛大学人文学会）	2005年12月
若江賢三	御書の系年研究（その１）－弘安年間の諸事象について－	東哲研紀要21号	2005年12月

若江賢三	御書の系年研究（その２）－表現・表記の変化からの考察－	東哲研紀要22号	2006年12月
若江賢三	蒙古襲来の伝聞を巡って－日蓮遺文の系年研究－	人文学論叢８号（愛媛大学人文学会）	2006年12月
若江賢三	御書の系年研究（その３）－身延期における「けかち」について－	東哲研紀要23号	2007年12月
若江賢三	日蓮遺文の系年研究－道場神守護事、法蓮抄、九郎太郎殿御返事について－	人文学論叢９号（愛媛大学人文学会）	2007年12月
若江賢三	日蓮における晩年の病について－所謂『阿仏房御書』の系年をめぐって－	印仏研究56巻２号	2008年３月
若江賢三	御書の系年研究（その４）－大田抄、曽谷抄を中心に－	東哲研紀要24号	2008年12月
若江賢三	日蓮におけるインド―日本の距離観－月水御書の系年をめぐって－	印仏研究57巻１号	2008年12月
若江賢三	御書の系年研究（その５）－富木氏、四条氏への消息を中心に－	東哲研紀要25号	2009年12月
若江賢三	教行証御書・国府八道殿御返事の系年について	法華仏教研究２号	2010年２月
若江賢三	日蓮における霊山浄土観－〈411〉南条（兵衛七郎）殿御返事の真偽をめぐって－	愛媛大学法文学部論集人文学科編28号	2010年２月
若江賢三	御書の系年研究（その６）－花押による系年判定－	東哲研紀要26号	2010年12月
若江賢三	花押による日蓮遺文の系年研究－〈248〉兵衛志殿御返事を中心として－	印仏研究59巻２号	2011年３月
若江賢三	日蓮遺文と御本尊の花押の推移について－所謂佐渡百幅の御本尊の系年をめぐって－	印仏研究60巻１号	2011年12月
若江賢三	御書の系年研究（その７）－同日または近日に著された花押の比較から－	東哲研紀要28号	2012年12月
若江賢三	〈222〉辨殿御消息の系年について	印仏研究61巻２号	2013年３月
若江賢三	御書の系年研究（その８）－文永年間の諸御書について－	東哲研紀要29号	2014年２月
若杉見龍	御講聞書について	棲神48号	1975年10月
若杉見龍	感応道交の世界－日蓮聖人の身延生活－	日仏年報44号・『悟りと救い－その理念と方法－』（平楽寺書店）	1979年３・８月
若杉見龍	曼陀羅勧請の論師・人師について	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
若杉準治	日蓮上人の生涯と美術	月刊文化財267号	1985年12月
若松英輔	上原専祿の生涯と思想－日蓮と死者をめぐって－	『シリーズ日蓮５　現代世界と日蓮』（春秋社）	2015年５月
脇田　修	尼崎地域と寺内町	地域史研究－尼崎市立地域研究史料館紀要－７巻１号・『日本近世都市史の研究』（東京大学出版会）	1977年６月・1994年
脇田堯惇	祖書に現はれたる日本国及大日本国	『日蓮讃仰天晴会講演録』１輯（日蓮讃仰天晴会）	1910年２月
脇田堯惇	日蓮聖人の勤王に就いて	『日蓮讃仰天晴会講演録』２輯（日蓮讃仰天晴会）	1911年６月
脇田堯惇	我宗の元政上人	『第１回布教講習録』１輯	1918年
脇田堯惇	我宗の元政上人（一）～（五）	法華５巻３～７号	1918年３～７月
脇田堯惇	小倉秀貫氏の妄論を駁す	『立正安国論講義』（東方書院）	1934年３月
鷲尾順敬	日蓮上人伝－日蓮上人の誕生及び其父祖－	仏教史林１編７号	1894年10月
鷲尾順敬	日蓮上人伝－日蓮上人の出家並に修学－	仏教史林１編８号	1894年11月

鷲尾順敬	日蓮上人伝－日蓮上人の開宗及び遭難－（上）・（下）	仏教史林１編９・11号	1894年12月・1895年２月
鷲尾順敬	龍ノ口法難に関する疑問	仏教史林１編12号	1895年３月
鷲尾順敬	日蓮上人の逸事	仏教史林２編14号	1895年５月
鷲尾順敬	日蓮上人（続）１・２	仏教史林２編16・17号	1895年７・８月
鷲尾順敬	日蓮上人の孝道	仏教史林２編17号	1895年８月
鷲尾順敬	日蓮宗史上二派の思潮	仏教145号	1898年
鷲尾順敬	日蓮聖人の研究	仏教史学１編４・５号	1911年７・８月
鷲尾順敬	法華神道を論ず－博士三浦周行君の「法華神道の新研究」を評す－	仏教史学２編５・６・９号	1912年８～12月
鷲尾順敬	日蓮聖人註画讃の研究	『仏教文化大講座』３回（大鳳閣）・立正史学10号	1934年５月・1938年３月
鷲尾順敬	日像上人の書状に就いて	大崎学報87号	1935年12月
鷲津恵仁	日蓮宗と真言宗との関係	加持世界２巻１号	1902年１月
和田英一	宮沢賢治の宗教と「デクノボー」精神に学ぶ	日蓮仏教研究２号	2008年３月
和田英一	良寛さんの法華信仰と日養上人	日蓮仏教研究11号	2020年３月
和田晃岳	日隆聖人の本覚論	桂林学叢３号	1962年４月
和田晃岳	五帖抄要文	桂林学叢４号	1963年５月
和田晃岳	金岳公子と八品講	桂林学叢６号・『法華宗研究論集』（東方出版）	1970年８月・2012年９月
和田晃岳	桃井家考－直常とその周辺－	『法華思想と日隆教学』（法華宗興隆学林）	1979年11月
和田晃岳	宗祖に於ける「観心」の意義－本尊鈔の生仏互具の論理－	桂林学叢12号	1985年３月
和田日攝（晃岳）	本門八品のながれ（１）～（68）	無上道43巻２号～50巻９号（法華宗本門流）	1991年２月～1998年９月
和田晃尚	〈資料〉日隆大聖人御縁軌全	興隆学林紀要３号	1989年３月
和田晃尚	資料紹介　隆師御縁起畧録	興隆学林紀要５号	1991年３月
和田晃尚	資料紹介　日隆大聖人募縁誌上下（その１）舜竜院日蒼著	興隆学林紀要６号	1992年３月
和田晃尚	本隆寺日真上人著『観心本尊抄見聞』について	興隆学林紀要８号	1996年３月
和田春恵	万灯行列に関する研究－日蓮宗のお会式における万灯行列のお囃子の纏の動きについて－	東京女子体育大学紀要35号	2000年３月
和田英松	高祖遺文録に見えたる承久役の資料（一）・（二）	法華５巻５・６号	1918年５・６月
和田正夫	日蓮宗の讃岐国流伝に就いて	国史学31号	1937年７月
和田妙咲	法華経と日蓮聖人の女人成仏思想について	興隆学林紀要17号	2020年３月
渡辺寛勝	宗教教育と「現代社会」－現代に生きる日蓮聖人の教え－	宗教研究63巻４輯	1990年３月
渡部憲吾	『開迹顕本宗要集』における草木表現に関する一考察	桂林学叢25号	2014年３月
渡邊顯正	日蓮聖人の教化法と宗教批判	『日本仏教文化論叢』上（永田文昌堂）	1998年10月
渡部公容	教化とカウンセリング－法華七喩の心理学－	現代宗教研究31号	1997年３月
渡辺秀一	光悦古図と鷹峯光悦町の景観	鷹陵史学29号	2003年９月
渡辺宗全	日蓮宗	『仏教各宗原理通論』（文明堂）	1903年２月
渡辺彰良	日蓮聖人の上行菩薩自覚	日教研紀要18号	1991年３月
渡辺彰良	日蓮聖人の薬王菩薩観－上行菩薩との比較を中心に－	日教研紀要19号	1992年３月
渡辺彰良	日蓮聖人の不軽菩薩観	日教研紀要20号	1993年３月
渡辺彰良	日蓮聖人の上行自覚に関する一考察－『下山御消息』『頼基陳状』を中心として－	日教研紀要21号	1994年３月

渡辺彰良	日蓮聖人における法華経の行者と持経者	日教研紀要22号	1995年３月
渡辺彰良	日蓮における法華経行者と持経者	印仏研究44巻２号	1996年３月
渡辺彰良	日蓮聖人の智者認識に関する一考察	日教研紀要23号	1996年３月
渡辺彰良	日蓮聖人の法華経行者観に関する一考察	仏教学論集20号（立正大学大学院仏教学研究会）	1996年３月
渡辺彰良	日蓮聖人の智者認識に関する一考察－「智人は起を知る」小考－	日教研紀要24号	1997年３月
渡辺彰良	日蓮の五義判に関する一考察－師自覚との連関を通じて－	印仏研究48巻２号	2000年３月
渡辺彰良	日蓮の法華経受容	宗教研究75巻４輯	2002年３月
渡辺信勝	右繞三帀事証その一－寺泊御書・富木入道殿御返事－	仏教学論集７号（立正大学大学院仏教学研究会）	1970年12月
渡辺信勝	右繞三帀事証その二－一念三千法門と一念三千仏種－	仏教学論集11号（立正大学大学院仏教学研究会）	1975年２月
渡辺信勝	《研究ノート立正安国論に学ぶ》災難の対策－謗法禁断の菩薩行〈第七問答〉－	現代宗教研究16号	1982年３月
渡辺信勝	北山生御影尊について	興統５号	1984年６月
渡辺信勝	『諫暁八幡鈔』に見られる日印相対法門	興統11号	1990年６月
渡辺信勝	旧本門寺資料紹介	興統12号	1991年６月
渡辺信勝	旧本門宗資料紹介－昭和九年本門宗々綱起草の件－	興統13号	1992年６月
渡辺信勝	旧本資料伊豆上行院宗宝調査報告	興統15号	1994年６月
渡辺信勝	耆房御消息と法華証明鈔	興統16号	1995年６月
渡辺信勝	「友侍の依身」と『滝泉寺申状』私見	興統17号	1996年６月
渡辺信勝	御義口伝普賢品の下六箇の大事の一勧発品－末法弘通の要法・法と師－私小考	興統18号	1997年６月
渡辺信朝	『過去帳・日蓮門下系図』解題	興風叢書８号	2005年４月
渡辺信朝	『要決法華知謗法論』に関する覚書	興風19号	2007年12月
渡辺信朝	〈史料紹介〉『不受不施諸師書状等』一巻について	興風27号	2015年12月
渡辺信朝	「妙本寺縁起」に関する考察－蛇形本尊［臨滅度時本尊］の由来とその伝承－	興風29号	2017年12月
渡辺信朝	南条阿闍梨日諦の写本にみえる不受不施資料－身池対論以降の富士門流の対応－	興風30号	2018年12月
渡辺信朝	大石寺蔵「精師・舜師矛盾書付」について	興風31号	2019年12月
渡辺信朝	日諦写『就受不受富士身延往復之状進返六通』について（補遺）	興風31号	2019年12月
渡辺日宣	宗学の組織について	日蓮宗教学研究大会紀要１集	1949年３月
渡辺日宣	信の系統について	大崎学報97号	1950年６月
渡辺日宣	日蓮教学に於ける基礎理論としての法華経の見方	『望月歓厚先生古稀記念論文集』（望月歓厚先生古稀記念会）	1951年11月
渡辺芳遠	日蓮と親鸞の消息文	印仏研究23巻１号	1974年12月
渡邊宝輝	書評　勝呂信静著『ものがたり法華経』	法華99巻11号	2013年11月
渡邊寶陽	江戸中期に於ける日蓮教学について－観如日透を中心として－	印仏研究６巻２号	1958年３月
渡邊寶陽	一如日重の教学について－日蓮宗教学史上の位置－	印仏研究７巻１号	1958年12月
渡邊寶陽	重・乾・遠三師の教学について－その日蓮宗教学史に於ける意味－	大崎学報109号	1959年２月
渡邊寶陽	日蓮宗の天台三大部研究	日本仏教４号	1959年７月
渡邊寶陽	法華啓運鈔の教学について－近世日蓮教学の母胎－	印仏研究９巻１号	1961年１月
渡邊寶陽	法華啓運鈔について－近世教学とその前駆との相違－	日本仏教12号	1961年10月

渡邊寶陽	優陀那日輝の初期の著述について－綱要正議を中心として－	印仏研究12巻２号	1964年３月
渡邊寶陽	優陀那日輝の著述とその成立－「一念三千論」以前の著述を中心に－	大崎学報118号	1964年10月
渡邊寶陽	日蓮宗における法華経研究について	『法華経研究Ⅰ　法華経の思想と文化』（平楽寺書店）	1965年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人における行の勧奨	日仏年報30号・『仏教における行の問題』（平楽寺書店）	1965年３・８月
渡邊寶陽	優陀那日輝の「宗学」について	印仏研究13巻２号	1965年３月
渡邊寶陽	優陀那日輝の本迹論について－近世日蓮宗学における法華教理把握の課題－	印仏研究14巻２号	1966年３月
渡邊寶陽	本尊論の再検討	現代宗教研究所所報No.1	1967年３月
渡邊寶陽	法華啓運抄－日蓮宗の法華経講述－	法華文化３号	1967年12月
渡邊寶陽	田中智学の宗教運動について－立正安国会・国柱会の展開－	『法華経研究Ⅱ　近代日本の法華仏教』（平楽寺書店）	1968年３月
渡邊寶陽	宗学論－宗学論の回顧と展望－	現代宗教研究所所報No.3	1969年３月
渡邊寶陽	「釈迦仏・法華経」覚え書き	現代宗教研究所所報No.4	1970年３月
渡邊寶陽	日蓮の現世利益	『大蔵選書５　日本宗教の現世利益』（大蔵出版）	1970年11月
渡邊寶陽	日蓮聖人の門弟教育と教学の継承	日仏年報36号・『仏教と教育の諸問題』（平楽寺書店）	1971年３・11月
渡邊寶陽	日蓮聖人における「三仏」帰命	大崎学報125･126合併号	1971年７月
渡邊寶陽	田中智学	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
渡邊寶陽	本多日生	『講座日蓮４　日本近代と日蓮主義』（春秋社）	1972年３月
渡邊寶陽	脱宗者の思想	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
渡邊寶陽	不受不施の信仰	『講座日蓮３　日蓮信仰の歴史』（春秋社）	1972年４月
渡邊寶陽	日蓮聖人の人間像	『講座日蓮２　日蓮の生涯と思想』（春秋社）	1972年５月
渡邊寶陽	日蓮聖人の宗教における「謗法」の意義	『日蓮聖人研究』（平楽寺書店）	1972年10月
渡邊寶陽	近代日蓮主義の展開と国家主義	『伝統と現代叢書　変革期の宗教』（現代ジャーナリズム出版会）	1972年12月
渡邊寶陽	一如日重の行法観－近世日蓮宗教学の原点－	印仏研究21巻２号	1973年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人の戒壇義と教団の問題	日仏年報39号・『仏教教団の諸問題』（平楽寺書店）	1974年３・10月
渡邊寶陽	日蓮聖人の釈尊観	『日蓮教学の諸問題』（平楽寺書店）	1974年12月
渡邊寶陽	本迹論の展開	『法華経研究Ⅴ　中世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1974年12月
渡邊寶陽	日蓮と法華経	大法輪42巻５号	1975年５月
渡邊寶陽	立正安国論－その心と読み方－	『現代人の宗教－親鸞と日蓮』（河出書房新社）	1975年５月
渡邊寶陽	法華論入門	大法輪42巻12号	1975年12月
渡邊寶陽	日蓮の教説における個の病と時代の病	宗教研究49巻３輯	1976年３月
渡邊寶陽	日蓮教学における三昧の問題	日本仏教学会年報41号・『仏教における三昧思想』（平楽寺書店）	1976年３・11月

渡邊寶陽	大曼荼羅と法華堂	『研究年報　日蓮とその教団』１集（平楽寺書店）	1976年４月
渡邊寶陽	日蓮の地獄観	宗教研究50巻３輯	1976年12月
渡邊寶陽	「謗法・堕獄」覚え書	日教研紀要４号	1977年３月
渡邊寶陽・井上博文	〈史料紹介〉（５）不厳寺代々相伝抄	日教研紀要５号	1978年３月
渡邊寶陽	日蓮宗各派における教学体系化の様相	『法華経研究Ⅶ　近世法華仏教の展開』（平楽寺書店）	1978年３月
渡邊寶陽	「教主釈尊」について	大崎学報132号	1979年３月
渡邊寶陽	日蓮宗の教義と禅定	大法輪46巻５号	1979年５月
渡邊寶陽	法華経の示す道－日蓮宗の立場から－	大法輪46巻12号	1979年12月
渡邊寶陽・井上博文	〈史料紹介〉（７）法華問要集	日教研紀要７号	1980年３月
渡邊寶陽	高山樗牛と日蓮主義	日本仏教50･51合併号	1980年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人の仏性論の基盤	印仏研究28巻２号	1980年３月
渡邊寶陽	霊山往詣と即身成仏－覚え書き－	棲神52号	1980年３月
渡邊寶陽	日蓮における救済と仏性	宗教研究54巻３輯	1981年２月
渡邊寶陽	日蓮聖人の仏種論について	印仏研究29巻２号	1981年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人の教え	大法輪48巻６号	1981年６月
渡邊寶陽	日蓮宗からみた天台宗	天台３号	1981年８月
渡邊寶陽	日蓮の宗教における罪の意識	理想581号	1981年10月
渡邊寶陽	中山門流教学の形成と展開	『日蓮聖人第七百遠忌記念出版　中山法華経寺誌』（大本山法華経寺）	1981年10月
渡邊寶陽	日蓮と法華経	ナームNo.112	1981年12月
渡邊寶陽	日蓮の宗教における信	宗教研究55巻３輯	1982年２月
渡邊寶陽	日蓮の人生観・世界観	現代思想10巻６号	1982年４月
渡邊寶陽	日蓮聖人における「三仏」帰命	『日本名僧論集９巻　日蓮』（吉川弘文館）	1982年10月
渡邊寶陽	事一念三千義覚え書き	『日蓮教団の諸問題』（平楽寺書店）	1983年６月
渡邊寶陽	寺院の歴史と伝統	『日本人の仏教７　日本仏教の宗派』（東京書籍）	1983年10月
渡邊寶陽	近代知識人と法華経－高山樗牛・宮沢賢治に見る信仰・社会・人生－	『哲学と宗教』（理想社）	1983年11月
渡邊寶陽	日蓮門下分裂の原点をたづねて	佛専紀要１号	1984年３月
渡邊寶陽	優陀那日輝の著述とその成立－「一念三千論」以前の著述を中心に－	『日本仏教宗史論集９巻　日蓮聖人と日蓮宗』（吉川弘文館）	1984年10月
渡邊寶陽	Nichiren’s thought appearing in the Risshō ankoku ron and its acceptance in the modern age.	『PROCEEDINGS of the Thirty-First International Congress of Human Sciences in Asia and North Africa』（東方学会）・大崎学報138号	1983年９月・1985年２月
渡邊寶陽	日蓮の宗教における仏陀と神	宗教研究58巻４輯	1985年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人の仏種論	『法華経研究Ｘ　法華仏教の仏陀論と衆生論』（平楽寺書店）	1985年９月
渡邊寶陽	『兄弟鈔』の教え	『池上本門寺の御真蹟』（池上本門寺）	1985年10月
渡邊寶陽・上田本幸	〈史料紹介〉（13）立正安国論私記	日教研紀要13号	1986年２月

渡邊寶陽	石橋湛山の宗教観の一端と法縁の周辺・（続）	自由思想38・40号	1986年２・８月
渡邊寶陽	鎌倉新仏教の源泉－恵心僧都源信の仏性論と親鸞・日蓮－	宗教研究59巻４輯	1986年３月
渡邊寶陽	日蓮の「法華経行者」意識と「地涌菩薩」認識	日仏年報51号・『菩薩観』（平楽寺書店）	1986年３・11月
渡邊寶陽	日蓮の初期布教の課題	宗教研究60巻１輯	1986年６月
渡邊寶陽	Nichiren.	The Encyclopedia of Religion Volume 10: New York: Macmillan.	1987年
渡邊寶陽	日蓮の宗教における智と信	日本学９号	1987年６月
渡邊寶陽	石橋湛山の宗教観	フォーラム17号	1989年３月
渡邊寶陽	日蓮の本尊帰命の基底にあるもの	印仏研究38巻２号	1990年３月
渡邊寶陽	日蓮の誓願	仏教学セミナー51号	1990年５月
渡邊寶陽	法華仏教とは何か	仏教別冊３号	1990年６月
渡邊寶陽	Miyazawa Kenji : Poet of the Lotus Sutra - Religion in His Literature -	大崎学報147号	1990年12月
渡邊寶陽	「煩悩即菩提」覚え書き	『法華経研究XI　本覚思想の源流と展開』（平楽寺書店）	1991年１月
渡邊寶陽	日蓮における仏陀のイメージ	宗教研究64巻４輯	1991年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人と女性信徒	日仏年報56号・『仏教と女性』（平楽寺書店）	1991年５・10月
渡邊寶陽	日蓮における「真実」の追求と法華経解釈	宗教研究65巻４輯	1992年３月
渡邊寶陽	日蓮晩年における謗法克服の課題	印仏研究40巻２号	1992年３月
渡邊寶陽	日蓮の初期教学の課題	『知の邂逅－仏教と科学－』（佼成出版社）	1993年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人の法華経観の基盤－末法愚機と本門法華経－	『法華経研究XII　法華経の受容と展開』（平楽寺書店）	1993年10月
渡邊寶陽	日蓮聖人の教え－信心と健康－	正法63号	1995年１月
渡邊寶陽	『立正安国論』と和平の希求	日仏年報61号・『仏教における和平』（平楽寺書店）	1996年５・９月
渡邊寶陽	『法華経』帰命と日蓮の法華経行者認識－『開目抄』の叙述を中心に－	印仏研究45巻２号	1997年３月
渡邊寶陽	日蓮の宗教における精神文化認識－「主師親三徳」覚え書き－	『宗教と社会生活の諸相』（隆文館）	1998年３月
渡邊寶陽	妙法蓮華経のこころ（一）～（二二五）	法華84巻４号～107巻１号	1998年４月～2021年１月
渡邊寶陽	日蓮対《法華経》・“一念三千”的継承	季刊世界宗教研究72期（中国社会科学院世界宗教研究所）	1998年６月
渡邊寶陽	『開目抄』の「二乗、一闡提」という表現をめぐって	『日蓮とその教団』（吉川弘文館）	1999年３月
渡邊寶陽	『開目抄』と『観心本尊抄』における一念三千法門の説示について	印仏研究48巻２号	2000年３月
渡邊寶陽	日蓮宗とキリスト教との対論－石城問答についての推論－	宗教研究73巻４輯	2000年３月
渡邊寶陽	法華経思想と環境解釈	『仏教と環境』（丸善）	2000年３月
渡邊寶陽	密教と日蓮	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2000年12月
渡邊寶陽	日蓮への質問	大法輪68巻２号	2001年２月
渡邊寶陽	日蓮教学における〈信〉と〈観心〉	宗教研究74巻４輯	2001年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人の法華経観－「難信難解」の法門と「己心具仏界」の探求－	『仏教思想仏教史論集』（山喜房佛書林）	2001年３月

渡邊寶陽	法華経「因縁・譬喩・言辞」考	日教研紀要28号	2001年３月
渡邊寶陽	明治維新後の社会状況と日蓮宗－新居日薩の事跡を通して－	印仏研究49巻２号	2001年３月
渡邊寶陽	地獄の思想と日蓮の宗教	『仏教文化の基調と展開』２巻（山喜房佛書林）	2001年５月
渡邊寶陽	Nichiren's View on 'Time' -Historical and Absolute Time-	印仏研究50巻１号	2001年12月
渡邊寶陽	仏陀は凡夫に内在するか－日蓮教学からの問いかけ－	宗教研究75巻４輯	2002年３月
渡邊寶陽	法華経における「因縁・譬喩・言辞」覚え書き	『仏教学仏教史論集』（山喜房佛書林）	2002年３月
渡邊寶陽	The Keynote of Nichiren's Understanding of Buddhism	印仏研究51巻１号	2002年12月
渡邊寶陽	日蓮仏教における『観心』解釈の二側面	宗教研究76巻４輯	2003年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人「大曼荼羅」の背景	身延山大学東洋文化研究所所報７号	2003年４月
渡邊寶陽 他	ROUND－TABLE DISCUSSION The Current State of Sectarian Universities	JAPANESE JOURNAL OF RELIGIOUS STUDIES Vol.31 No.2	2004年
渡邊寶陽	思索する日蓮のイメージ	『法華の行者　日蓮』（吉川弘文館）	2004年１月
渡邊寶陽	真言密教と日蓮仏教	『空海の思想と文化〈上〉』（ノンブル社）	2004年１月
渡邊寶陽	日蓮－弾圧に屈せぬ布教－	大法輪71巻４号	2004年４月
渡邊寶陽	日本思想における日蓮	大法輪71巻９号	2004年９月
渡邊寶陽	日蓮聖人の菩薩観－地涌菩薩再誕としての使命感をめぐって－	『大乗仏教思想の研究』（山喜房佛書林）	2005年５月
渡邊寶陽	法華経思想の蘇生－「法華会」九十周年にあたって－	法華91巻5･6合併号	2005年６月
渡邊寶陽	如来寿量品のあらましとキーワード	大法輪72巻９号	2005年９月
渡邊寶陽	現代の「立正安国」　『立正安国論』のこころを思う－奏進七五〇年を目前にして－	正法105号	2006年３月
渡邊寶陽	宗義大綱－宗義の体系－	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録16号	2006年３月
渡邊寶陽	法華経は和平を希求する	大崎学報162号	2006年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人のメッセージ	大法輪73巻４号	2006年４月
渡邊寶陽	日蓮聖人初期の題目受持勧奨について	『日蓮聖人と法華仏教』（大東出版社）	2007年２月
渡邊寶陽	『法華啓運鈔』覚え書き	法華文化研究33号	2007年３月
渡邊寶陽	宗義大綱－五綱の意義－	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録17号	2007年３月
渡邊寶陽	日蓮が考える祈りと願い	大法輪75巻１号	2008年１月
渡邊寶陽	『法華草案抄』における日蓮宗義の反映	『仏教文化の諸相』（山喜房佛書林）	2008年２月
渡邊寶陽	宮澤賢治の手紙	大法輪75巻10号	2008年10月
渡邊寶陽	法華経を読もう	大法輪75巻12号	2008年12月
渡邊寶陽	日蓮聖人における内観の世界と実践的外相をめぐって－宗祖の動態と静態に思いを寄せての断想－	『日蓮教学の源流と展開』（山喜房佛書林）	2009年３月
渡邊寶陽	日蓮の宗教における動態と静態	宗教研究82巻４輯	2009年３月
渡邊寶陽	法華会草創期の『法華』誌を読む	法華95巻４号	2009年４月
渡邊寶陽	『立正安国論』をどう読むか	大法輪76巻８号	2009年８月
渡邊寶陽	宗義大綱	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録20号	2010年３月

渡邊寶陽	深草元政上人・法華律の背景	『日蓮教学教団史論集』（山喜房佛書林）	2010年３月
渡邊寶陽	石橋湛山を語る（第16回）身を以て実行した、批判と自立の日蓮の精神　戦後困難の立正大学学長として精神的支柱に	自由思想118号	2010年５月
渡邊寶陽	法華経の名句	大法輪78巻２号	2011年２月
渡邊寶陽	「日蓮聖人の三国仏教認識と西天回帰の祈り」覚え書き	『インド仏教史仏教学論叢』（山喜房佛書林）	2011年２月
渡邊寶陽	宗義大綱（５　成仏の意義）	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録21号	2011年３月
渡邊寶陽	日蓮仏教における精神文化論の課題：『立正安国論』から『開目抄』へ	印仏研究59巻３号	2011年３月
渡邊寶陽	宗義大綱（６　霊山往詣）	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録22号	2012年３月
渡邊寶陽	賢治と法華経－賢治は、『法華経』のどの部分に惹かれたか？－	大法輪79巻４号	2012年４月
渡邊寶陽	法華経の祈りに生きる－逆境にあって光を見る力－	正法130号	2012年７月
渡邊寶陽	『守護国家論』覚え書き	『法華仏教と関係諸文化の研究』（山喜房佛書林）	2013年２月
渡邊寶陽	宗義大綱（８　祈祷の意義）	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録23号	2013年３月
渡邊寶陽	〈法話〉法華経が現代人に語るもの	大法輪80巻５号	2013年５月
渡邊寶陽	宗義大綱（９　宗祖）	中央教学研修会講義録24号	2014年３月
渡邊寶陽	『観心本尊抄』「本尊相貌」鑽仰	『日蓮教学教団史の諸問題』（山喜房佛書林）	2014年３月
渡邊寶陽	深草元政上人の宗教性と京都法華経信仰の歴史的背景	『日蓮仏教における祈りの構造と展開』（山喜房佛書林）	2014年10月
渡邊寶陽	お寺と神社－正しい教えを護る神々－	正法140号	2015年１月
渡邊寶陽	宗義大綱（10　出家と在家）	中央教学研修会講義録25号	2015年３月
渡邊寶陽	宮沢賢治の「春と修羅」と法華経	大法輪82巻３号	2015年３月
渡邊寶陽	〈書評〉佐藤妙晃著『『立正安国論』の書誌学的研究』	中外日報2015年４月10日号	2015年４月
渡邊寶陽	日蓮聖人の題目受持論の背景をめぐって	『智慧のともしび　アビダルマ佛教の展開　中国・朝鮮半島・日本篇』（山喜房佛書林）	2016年３月
渡邊寶陽	京都文化の中の深草元政上人	『元政上人と隆盛寺』（大神山隆盛寺）	2016年10月
渡邊寶陽	信仰者の足跡を偲ぶ	大法輪84巻11号	2017年11月
渡邊寶陽	『観心本尊抄』の本門「法華経」鑽仰	中央教学研修会講義要旨27号	2017年３月
渡邊寶陽	宮沢賢治の童話	正法150号	2017年７月
渡邊寶陽	日蓮宗近世初頭教学の動向－日重『見聞愚案記』と日乾『宗門綱格』について－	『日蓮教学をめぐる諸問題』（山喜房佛書林）	2018年３月
渡邊寶陽	日蓮聖人の教えを受けてどのように成仏の意義を領受するか	日蓮宗勧学院中央教学研修会講義録28号	2018年３月
渡邊寶陽	The Historical Context of Nichiren’s Teaching of “Chanting Daimoku”	The Rissho International Journal of Academic Research in Culture and Society,1	2018年３月
渡邊寶陽	優陀那日輝『一念三千論』をめぐって	『日蓮教学とその展開』（山喜房佛書林）	2019年３月

渡辺雅子	仏教系新宗教のブラジル布教　霊友会と立正佼成会の場合	近代仏教10号	2003年５月
渡辺雅子	立正佼成会における女性の位置と女性幹部会員のジレンマ－とくに仕事をもつ主任に焦点をあてて－	中央学術研究所紀要45号	2016年11月
渡辺麻里子	日意（泰芸）所伝の天台学	印仏研究54巻２号	2006年３月
渡辺麻里子	身延文庫蔵『本朝大師先徳明匠』と談義書の生成	興風23号	2011年12月
渡辺麻里子	翻刻『本朝大師先徳明匠（師資）』	興風23号	2011年12月
渡辺洋子・古川哲雄	南巨摩郡における七面堂建築について	山梨県史研究４号	1996年３月
渡辺喜勝	日蓮の「文字マンダラ」におけるシンボリズム	宗教研究67巻４輯	1994年３月
渡辺喜勝	日蓮における二つの「予言」－「予言されし者」と「予言せし者」－	論集22号（印度学宗教学会）	1995年12月
渡辺喜勝	「文字マンダラ」＝光と言葉のシンボリズム	『法華の行者　日蓮』（吉川弘文館）	2004年１月
渡辺良次郎	本阿弥光悦－鷹峰賜地問題等をめぐって－	国府台５号（和洋女子大学文化資料館）	1994年12月
渡辺和弘	現代の「立正安国」　合掌し人を敬うこと－私の「立正安国－お題目結縁運動－」－	正法105号	2006年３月
渡部憲吾	「入我我入」に関する一考察	桂林学叢29号	2018年12月
YSN	石山寛師の本尊義－本尊論議史の一節－	棲神４号	1916年２月

▼海外研究者の学術文献・論文目録

LLOYD, A.	Nichiren ［poem］.	Transactions of the Asiatic Society of Japan 22: 482-506.	1894年
RENONDEAU, Gaston	Le “Traité sur l’état” de Nichiren suivi de huit lettres de 1268.	T’oung pao 40/1-3: 123-98.	1950年
RENONDEAU, Gaston	La doctrine de Nichiren.	*Ministère de L’Éducation Nationale. Publications de Musée Guimet, Bibliothèque d’Études 58. Paris: Presses universitatres de France.*	1953年
WOODARD, William P.	The wartime persecution of Nichiren Buddhism.	The Transactions of the Asiatic Society of Japan （third series） 7: 99-122.	1959年
BLOOM, Alfred	Observations in the study of contemporary Nichiren Buddhism.	Contemporary Religions in Japan 6/1: 58-74.	1965年
DEL GAMPANA, Pier P.	Sandaihihō-shō: An essay on the three great mysteries by Nichiren.	Monumenta Nipponica 26: 205-24.	1971年
LEE, Edwin B.	Nichiren and nationalism: The religious patriotism of Tanaka Chigaku.	Monumenta Nipponica 30: 19-35.	1975年
BORSIG, Margareta von	Leben aus der Lotos Blüte-Nichiren Shōnin: Zeuge Buddhas, Kämpfer für das Lotos Gesetz, Prophet der Gegenwart. Ein Beitrag zu den Beziehungen zwischen Ostasiatischer und westlicher Geistigkeit und zum Verständnis des moderen Japan.	Freiburg im Breisgau: Aurum Verlag.	1976年
INGRAM, Paul O.	Nichiren’s （sic） three secrets.	Numen 24/3: 207-22.	1977年

Rodd, Laurel Rasplica.	Nichiren: Selected Writings	University of Michigan, 319p., Ph.D. Pub No:7804802	1977年
PETZOLD, Bruno	Buddhist Prophet Nichiren: A Lotus in the Sun.	Shotaro Iida and Wendy Simmonds, eds. Tokyo: Hokke Jā naru.	1978年
DEL GAMPANA, Pier P.	Innovators of Kamakura Buddhism: Shinran and Nichiren.	*Great Historical Figures of Japan. Murakami Hyōe and Thomas J.Harper, eds., pp. 102-13. Tokyo: Japan Cultural Institute.*	1978年
RODD, Laurel Rasplica	Nichiren and setsuwa.	Japanese Journal of Religious Studies 5: 159-85.	1978年
RODD, Laurel Rasplica	Nichiren: A Biography.	Occasional paper no. 11. Tempe: Arizona State University.	1978年
KODERA, Takashi James	Nichiren and his nationalistic eschatology.	Religious Studies 15: 41-53.	1979年
GOSHO TRANSLATION COMMITTEE, ed. and trans.	The Major Writings of Nichiren Daishonin. 7 vols.	Tokyo: Nichiren Shōshū International Center.	1979-1994年
RODD, Laurel Rasplica	Nichiren: Selected Writings.	Asian Studies at Hawaii, no. 26. Honolulu: University of Hawai'i Press.	1980年
Dollarhide, Kenneth James.	Nichiren's Doctrine Of The Age Of The Last Law According To The Senji Sho	McMaster University（Canada）, 0p., Ph.D. Pub No:NK52222	1981年
SHINOHARA Kōichi	Religion and political order in Nichiren's Buddhism.	Japanese Journal of Religious Studies 8: 225-35.	1981年
DOLLARHIDE, Kenneth	History and time in Nichiren's Senji-sho.	Religion 12: 233-45.	1982年
DOLLARHIDE, Kenneth	Nichiren's Senji-sho: An Essay on the Selection of the Proper Time.	Lewiston, NY: Edwin Mellen Press.	1982年
LAMONT, H. G.	Nichiren （1222-1282）.	Kōdansha Encyclopedia of Japan 5: 375-76. Tokyo: Kōdansha.	1983年
LAMONT, H. G.	Nichiren sect.	Kōdansha Encyclopedia of Japan 5: 376-77. Tokyo: Kōdansha.	1983年
HORI Kyōtsū, trans.	Nichiren's "Opening the Eyes."	Tōkyō risshō joshi tanki daigaku kiyō 12: 21-45 and 13: 17-39.	1984-1985年
LAI, Whalen	Seno'o Girō and the dilemma of modern Buddhism: Leftist prophet of the Lotus Sutra.	Japanese Journal of Religious Studies 11: 7-42.	1984年
KIM, Ha Poong	Fujii Nichidatsu's tangyō raihai: Bodhisattva practice for the nuclear age.	Cross Currents 36/2: 193-203.	1986年
JAFFE, Paul D.	On Nichiren's appropriation of the truth.	Ōsaki gakuhō 141: 1-10.	1986年

JAFFE, Paul D.	Rising from the Lotus: Two bodhisattvas from the Lotus Sutra as a psychodynamic paradigm for Nichiren.	Japanese Journal of Religious Studies 13: 81-105.	1986年
LARGE, Stephen S.	Buddhism, socialism and protest in prewar Japan: The career of Seno'o Girō.	Modern Asian Studies 21/1: 153-71.	1987年
Allam, Cheryl Marie.	The path to surrender: Nichiren Buddhism and Roman Catholicism confront Japanese nationalism, 1912-1945	University of Hawai'i, 179p., M.A. Pub No:1335081	1988年
MÉTRAUX, Daniel A.	The History and Theology of the Sōka Gakkai.	Lewiston, N.Y.: Edwin Mellen Press.	1988年
STONE, Jacqueline I.	How Nichiren saw Chishō Daishi Enchin.	*Chishō Daishi kenkyū. Chishō Dasihi Kenkyū Henshū Iinkai, ed., pp. 55-65. Ōtsu: Tendai Jimonshū.*	1989年
TANABE, George J., Jr.	Tanaka Chigaku: The Lotus Sutra and the body politic.	*The Lotus Sutra and Japanese Culture. George J. Tanabe, Jr. and Willa Jane Tanabe, eds., pp. 191-208. Honolulu: University of Hawai'i Press.*	1989年
HUNTER, Jeffrey	The fuju fuse controversy in Nichiren Buddhism: The debate between Busshōin Nichiō and Jakushōin Nichiken.	Ph.D. dissertation, University of Wisconsin-Madison.	1989年
YAMPOLSKY, Philip B., with Burton Watson and others, trans.	Selected Writings of Nichiren.	New York: Columbia University Press.	1990年
STONE, Jacqueline I.	Some disputed writings in the Nichiren corpus: Textual, hermeneutical and historical problems.	Ph.D. dissertation, University of California-Los Angeles.	1990年
ALLAM, Cheryl M.	The Nichiren and Catholic confrontation with Japanese nationalism.	Buddhist-Christian Studies 10: 35-84	1990年
NAYLOR, Christina	Nichiren, imperialism, and the peace movement.	Japanese Journal of Religious Studies 18: 51-78.	1991年
DOLCE, Lucia	Awareness of mappō: Soteriological interpretations of time in Nichiren.	The Transactions of the Asiatic Society of Japan （fourth series） 7: 81-106.	1992年
HABITO, Ruben	Lotus Buddhism and its liberational thrust: A re-reading of the Lotus Sūtra by way of Nichiren.	Ching Feng 35/2: 85-112.	1992年
STONE, Jacqueline I.	Rebuking the enemies of the Lotus: Nichirenist exclusivism in historical perspective.	Japanese Journal of Religious Studies 21: 231-59.	1994年
MÉTRAUX, Daniel A.	The Sōka Gakkai Revolution.	Lanham: University Press of America.	1994年
RODD, Laurel Rasplica	Nichiren.	*Great Thinkers of the Eastern World. Ian P. McGreal, ed., 327-29. New York: Harper Collins.*	1995年
STONE, Jacqueline I.	Original enlightenment thought in the Nichiren tradition.	*Buddhism in Practice. Donald S. Lopez, Jr., ed., pp. 228-40. Princeton: Princeton University Press.*	1995年

PETZOLD, Bruno	The Classification of Buddhism （Bukkyō kyōhan）, （chap. 27: “The Nichiren system”）.	*Collaboration with Shinshō Hanayama. Shohei Ichimura, ed., pp. 607-90. Wiesbaden: Harrassowitz.*	1995年
TANABE, George J., Jr.	The Matsumoto debate.	*Buddhism in Practice. Donald S. Lopez, Jr., ed., pp. 241-48. Princeton: Princeton University Press.*	1995年
BRINKMAN, John T.	The simplicity of Nichiren.	Eastern Buddhist （new series） 28/2: 248-64.	1995年
DOLCE, Lucia	Esoteric patterns in Nichiren’s thought.	The Japan Foundation Newsletter 23/5: 13-16.	1996年
YAMPOLSKY, Philip B., with Burton Watson and others, trans.	Letters of Nichiren.	New York: Columbia University Press.	1996年
HABITO, Ruben	The mystico-prophetic Buddhism of Nichiren: An exploration in comparative theology.	*The Papers of the Henry Luce III Fellows in Theology. Jonathan Strom, ed., vol. 2, pp. 43-62. Atlanta: Scholars’ Press.*	1997年
DOLCE, Lucia	Buddhist hermeneutics in medieval Japan: Canonical texts, scholastic tradition and sectarian polemics.	*Canonization and Decanonization. A. van der Kooij and K. van der Toorn, eds., pp. 229-43. Leiden: Brill.*	1998年
STONE, Jacqueline I.	Chanting the august title of the Lotus Sutra: Daimoku practices in classical and medieval Japan.	*Re-visioning “Kamakura” Buddhism. Richard K. Payne, ed., pp. 116-66. Honolulu: University of Hawai’i Press.*	1998年
STONE, Jacqueline I.	Original Enlightenment and the Transformatiohn of Medieval Japanese Buddhism	（Part Three: “Nichiren and his successors,” pp. 237-355）. Honolulu: University of Hawai’i Press.	1999年
STONE, Jacqueline I.	Priest Nisshin’s ordeals.	*Religions of Japan in Practice. George J. Tanabe, Jr., ed., pp. 384-97. Princeton: Princeton University Press.*	1999年
HABITO, Ruben and Jacqueline I. STONE, eds.	Revisiting Nichiren.	Japanese Journal of Religious Studies 26/3-4.	1999年
HABITO, Ruben	Bodily Reading of the Lotus Sutra - Understanding Nichiren’s Buddhism -	Japanese Journal of Religious Studies 26/3-4.	1999年10月
DOLCE, Lucia	Criticism and Appropriation - Nichiren’s Attitude toward Esoteric Buddhism -	Japanese Journal of Religious Studies 26/3-4.	1999年10月
DEAL, William E.	Nichiren’s Rissho ankoku ron and Canon Formation.	Japanese Journal of Religious Studies 26/3-4.	1999年10月
STONE, Jacqueline I.	Placing Nichiren in the “Big Picture” - Some Ongoing Issues in Scholarship -	Japanese Journal of Religious Studies 26/3-4.	1999年10月

STONE, Jacqueline I.	REVIEW ARTICLE -Biographical Studies of Nichiren -	Japanese Journal of Religious Studies 26/3-4.	1999年10月
HABITO, Ruben	REVIEW ARTICLE -The Uses of Nichiren in Modern Japanese History -	Japanese Journal of Religious Studies 26/3-4.	1999年10月
STONE, Jacqueline I.	Lotus Sutra millenialism in Japan: From militant nationalism to postwar peace movements.	*Millenialism, Persecution and Violence: Historical Cases. Catherine Wessinger, ed., pp. 536-72. Syracuse: Syracuse University Press.*	2000年
DOLCE, Lucia	Between duration and eternity: Hermeneutics of the "Ancient Buddha" of the Lotus Sutra in Chih-i and Nichiren.	*A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra. Gene Reeves, ed., pp.223-239. Tokyo: Kōsei Shuppan.*	2002年
DOLCE, Lucia Dora M	Esoteric patterns in Nichiren's thought.	Ph.D. dissertation, University of Leiden.	2002年
DOLCE, Lucia	Hokke Shinto: Kami in the Nichiren Tradition.	*Buddhas and Kami in Japan. Honji Suijaku as a Combinatory Paradigm. Fbio Rambell and Mark Teeuwen, eds,. pp.222-254. Curzon/Routledge*	2002年
Miyama, Chieko.	Nichiren and women followers: The attainment of Buddhahood by women	*California State University, Long Beach, 85p., M.A. Pub No:1409236*	2002年
STONE, Jacqueline I.	When disobedience is filial and resistance is loyal: The Lotus Sutra and social obligations in the medieval Nichiren tradition.	*A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra.* Gene Reeves, ed. Tokyo: Kōsei Shuppan.	2002年
George J. Tanabe, Jr.	Nichiren's Use of Metaphors	『法華仏教文化史論叢』（平楽寺書店）	2003年３月
Yamaguchi, Nobuki	Practices and wisdom in Nichiren Buddhism: Implications for Western counselling	Simon Fraser University（Canada）, 87p., M.A. Pub No:MR58621	2008年
郭　朝順	論天台觀心註釋的「理解」與「前見」問題	法鼓佛学学報第二期	2008年６月
RODD, Laurel Rasplica	Nichiren's teachings to women.	Selected papers in Asian studies, new series, no. 5. Western Conference of the Association for Asian Studies.	n.d.
Wallinder-Pierini, Linda.	Objects of worship based on the Lotus Sutra: The Gohonzon by Nichiren	The University of Alabama at Birmingham, 90p., M.A. Pub No:1512849	2012年

▼無記名

日蓮聖人之俗弟子	仏教史学３編１～３・５号	1913年４～６・８月
光圀『鎌倉日記』（乾巻）・（坤巻）	鎌倉12・13号	1964年５・９月
〈口絵写真〉新発見真蹟要文断簡	日教研紀要２号	1975年３月
〈口絵写真〉新発見真蹟要文断簡	日教研紀要３号	1976年３月
〈口絵写真〉新発見真蹟要文断簡	日教研紀要６号	1979年３月
〈口絵写真〉新発見真蹟要文断簡	日教研紀要７号	1980年３月
大石寺歴代年表	興風創刊号	1982年１月

	〈史料紹介〉（10）常楽院日経上人書状　真間山濫觴記	日教研紀要10号	1983年３月
	〈口絵写真〉新発見真蹟断簡	日教研紀要10号	1983年３月
	〈史料紹介〉（11）本尊聖教録	日教研紀要11号	1984年３月
	〈口絵写真〉新発見真蹟『上野殿御返事』断簡	日教研紀要14号	1987年３月
	〈口絵写真〉新発見日蓮聖人真蹟要文断簡	日教研紀要15号	1988年３月
	法華教主抄　三　仏教資料研究	興風６号	1988年11月
	〈資料〉當家要傅	桂林叢書15号別冊	1990年１月
	〈口絵写真〉円光坊日陣筆「授決之作法」	日教研紀要22号	1995年３月
	〈口絵写真〉新発見日蓮聖人真蹟断簡（その一）・（その二）	日教研紀要23号	1996年３月
	〔史料紹介〕日隆大聖人募縁誌 上下	興隆学林紀要８号	1996年３月
	現代語対訳「観心本尊抄」	佐渡日蓮研究２号	2009年11月
	現代語対訳「開目抄」（中）	佐渡日蓮研究３号	2010年11月
	現代語対訳「開目抄」（下）	佐渡日蓮研究４号	2011年10月
Ａ教授・Ｂ僧正・Ｃ博士・Ｄ居士・Ｅ司会・Ｆ書記	パネディスカッション　現代に『立正安国論』を問う	法華仏教研究17号	2013年12月

本書所収の「日蓮聖人・日蓮教団史関係研究雑誌論集目録」は、高橋謙祐編『明治元年～昭和60年日蓮聖人・日蓮教団史研究雑誌論集目録』（日蓮宗宗務院 現代宗教研究所）を参照し、これに引き続いて令和２年にいたるまでの論文を収集し作成したものです。日蓮宗宗務院、日蓮宗現代宗教研究所、高橋謙祐師に謝意を表します。
また、本書初版から第11版までの編集にあたり、以下の方々にご協力をいただきました。
有村憲浩、岩渕未紀子、植田観龍、神田大輝、岸　顕崇、木村中一、栗原啓文、古河朋華、古河良啓、坂誥秀正、佐藤妙晃、肉倉本勇、清水祥華、髙野総顕、髙橋貫道、高森大乗、武田悟一、戸田教敞、徳永前啓、徳永前道、中村宣悠、林　是恭、日野学誠、深谷恵子、穂坂悠子、堀内紳行、堀江瑛正、本間俊文、松下明潤、水谷進良、緑谷一樹、宮崎英朋、森　清顕、柳下真敬、矢吹康英、山崎美由紀、米澤晋之助　（敬称略、五十音順）
ここに謝意を申し上げます。
なお、第12版編集にあたり、立正大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程・日蓮教学研究所研究生の戸田教敞氏、堀内紳行氏、堀江瑛正氏、清水祥華氏、有村憲浩氏に協力いただきました。謝意を表します。

宗学科生のための研究ガイドブック　非売品

平成９年３月17日初版発行
平成13年２月28日第２版発行
平成15年３月19日第３版発行
平成17年３月25日第４版発行
平成19年３月28日第５版発行
平成21年３月28日第６版発行
平成23年３月28日第７版発行
平成25年３月28日第８版発行
平成27年３月28日第９版発行
平成29年３月28日第10版発行
平成31年３月28日第11版発行
令和３年３月28日第12版発行

編　集　立正大学仏教学部宗学科
寺尾英智、原　慎定、三輪是法、安中尚史、
田村亘禰、丹治恭子、武田悟一、本間俊文、
神田大輝
発　行　立正大学仏教学部
〒141-8602　東京都品川区大崎４－２－16
印刷所　株式会社　イーフォー
〒141-0031　東京都品川区西五反田８－７－11